

女川原子力発電所

温 排 水 調 査 結 果 (案)

平成29年度

目 次

1.はじめに	1
2.調査結果の概要	
(1)物理調査	
a.水温・塩分調査	1
b.水温調査（モニタリング）	1
c.流動調査	1
d.水質調査	1
e.底質調査	2
(2)生物調査	
a.プランクトン調査	2
b.卵・稚仔調査	2
c.底生生物調査	3
d.潮間帯生物調査	3
e.海藻群落調査	3

資 料

第I編 物理調査

I - 1 調査方法	47
I - 2 調査結果	
水温・塩分調査	50
水温調査（モニタリング）	84
流動調査	91
水質調査	116
底質調査	141
気象観測	149

第II編 生物調査

II - 1 調査方法	152
II - 2 調査結果	
プランクトン調査	155
卵・稚仔調査	169
底生生物調査	178
潮間帯生物調査	183
海藻群落調査	192
漁業漁獲調査	194
養殖生物調査	197

第III編 調査結果の長期的な変動傾向

III - 1 物理調査	
水質調査	199
底質調査	202

III-2 生物調査	
プランクトン調査	205
卵・稚仔調査	209
底生生物調査	212
潮間帯生物調査	214
海藻群落調査	217
III-3 養殖漁場環境	
水質調査	219
底質調査	222

参考資料

・プランクトン沈殿量	224
・植物・動物プランクトン出現種一覧表	226
・マクロプランクトン出現種一覧表	232
・海藻群落鉛直断面分布	234
・水温・塩分調査における平年値と平年偏差	266

1.はじめに

本報告書は、「女川原子力発電所環境放射能及び温排水測定基本計画」に基づき、平成29年度（平成29年4月1日～平成30年3月31日）に実施した温排水調査結果について報告するものである。

2.調査結果の概要

平成29年度調査結果（平成29年4月～平成30年3月）と平成28年度以前における過去の測定値との比較検討を行った。その結果、温排水の影響と考えられる異常な値は観測されなかった。

以下、調査事項ごとにその概要について述べる。

(1)物理調査

a.水温・塩分調査

(a)水温（図－1）

7月の前面海域、1号機浮上点、2,3号機浮上点及び周辺海域で過去同期の最大値を上回り、11月の2,3号機浮上点で過去同期の最小値を下回った。これらについては、気温の影響によるものと考えられた。

浮上点及び浮上点近傍と取水口前面水温との較差については、過去同期の較差の範囲内にあつた。

(b)塩分（図－2）

各調査時期の測定値は、過去同期の測定値の範囲内にあつた。

b.水温調査（モニタリング）（図－3）

10月及び11月の前面海域で過去同期の最小値を下回り、3月の女川湾沿岸及び湾中央部で過去同期の最大値を上回った。これらについては、10月及び11月は気温の低下によるもの、3月は沖合から流入した暖水と気温の上昇によるものと考えられた。

また、前面海域の水温は、女川湾沿岸の水温と比較して、全体としてはほぼ同範囲で推移していた。

c.流動調査

(a)流向（図－4～5）

最多出現流向は、St. 4の上下層とともに過去の傾向とやや異なっていたが、全号機とも定期検査による運転停止中であり、取水・放水量が減少しているためと考えられた。その他の地点については、上下層ともに過去の傾向とほぼ同様であった。

(b)流速（図－6）

最多出現流速範囲は、St. 4の上下層とともに過去の傾向とやや異なっていたが、全号機とも定期検査による運転停止中であり、取水・放水量が減少しているためと考えられた。その他の地点については、上下層ともに過去の傾向とほぼ同様であった。

d.水質調査（図－7）

過去の海域別評価点の調査月別測定値の範囲を上回った項目は、水温が7月の発電所周辺海域及び発電所前面海域の海面下0.5m層、酸素飽和度が5月の発電所周辺海域の海底上1m層（または0.5m層）[注：以下、カッコ書きは省略]、10月の発電所周辺海域の海面下10m層、1月の発電所前面海域の海面下10m層及び海底上1m層、リン酸態リン(Po₄-P)が8月の発電所周辺海域の海面下0.5m層及び

海面下10m層、発電所前面海域の海面下10m層及び海底下1m層、11月の発電所周辺海域の海面下0.5m層及び海面下10m層、発電所前面海域の海面下0.5m層、海面下10m層及び海底下1m層、2月の発電所周辺海域の海面下0.5m層、海面下10m層及び海底下1m層、発電所前面海域の海面下0.5m層、海面下10m層及び海底下1m層、アンモニア態窒素(NH₄-N)が5月の発電所前面海域の海面下10m層、11月の発電所周辺海域の海面下0.5m層及び海底下1m層、亜硝酸態窒素(NO₂-N)が8月の発電所周辺海域の海面下10m層、発電所前面海域の海底下1m層、2月の発電所周辺海域の海面下0.5m層、海面下10m層及び海底下1m層、発電所前面海域の海面下10m層、硝酸態窒素(NO₃-N)が11月の発電所周辺海域の海面下10m層、発電所前面海域の海底下1m層であった。

また、過去の海域別評価点の調査月別測定値の範囲を下回った項目は、酸素飽和度が8月の発電所前面海域の海面下10m層、11月の発電所前面海域の海底下1m層であった。

その他の項目については、過去同期の測定値の範囲内であった。

なお、発電所前面海域で過去同期の測定値の範囲を外れたものが多くの項目でみられたが、発電所周辺海域でも同様にみられており、調査月別の経年変化からみても大きな変動とは認められなかった（図III-1参照）。

e. 底質調査（図-8）

過去の評価点別の年間測定値の範囲を上回った項目は、発電所前面海域のSt. 10の全硫化物(T-S)であった。

また、過去の評価点別の年間測定値の範囲を下回った項目は、発電所前面海域のSt. 10の酸化還元電位(Eh)であった。

その他の項目については、過去の評価点別の年間測定値の範囲内にあった。

なお、過去の評価点別の年間測定値の範囲を外れた項目については、発電所前面海域の他の評価点と同様の傾向にあり、また、評価点別の経年変化からみても大きな変動は認められなかった（図III-2参照）。

(2) 生物調査

a. プランクトン調査（図-9～10、表-1～4）

調査月別の調査海域（評価点）全体における測定値は、植物プランクトン（採水法）及び動物プランクトン（ネット法）ともに過去の測定値の範囲内にあった。

主な出現種についてみると、植物プランクトン（採水法）及び動物プランクトン（ネット法）のいずれも各調査月とも過去と同様の出現傾向にあり、大きな差異はみられなかった。

なお、調査海域（評価点）全体における代表的な種の季節別経年変化をみると、植物プランクトン（採水法）及び動物プランクトン（ネット法）とともに、近年における大きな変動傾向はみられなかった（図III-3～4参照）。

b. 卵・稚仔調査（図-11、表-5～8）

調査月別の調査海域（評価点）全体における測定値の範囲を上回った項目は、5月の卵の出現個体数、2月の卵の出現個体数であった。

その他の項目については、過去の測定値の範囲内にあった。

主な出現種についてみると、卵の8月及び2月は過去と同様の出現傾向にあり、大きな差異はみられなかった。5月及び11月については、不明卵のため判別不能であった。

また、稚仔は各調査月とも過去と同様の出現傾向にあり、大きな差異はみられなかった。

なお、調査海域（評価点）全体における代表的な種の季節別経年変化をみると、震災後にカレイ科の卵が増加しているが、それ以外は卵及び稚仔とともに、近年における大きな変動傾向はみられなかった（図III-5参照）。

c. 底生生物調査（図－12，表－9～10）

評価点別の年間測定値は、過去の測定値の範囲内にあった。

主な出現種についてみると、発電所周辺海域のSt. 5（湾奥）及びSt. 15（湾外），発電所前面海域のSt. 10及びSt. 14については、過去と同様の出現傾向にあり、大きな差異はみられなかった。

発電所周辺海域のSt. 9（湾口），発電所前面海域のSt. 11及びSt. 12については、過去の出現傾向とは異なるが、いずれも女川湾において生息が確認されている種であった。

なお、各調査海域区分における代表的な種の評価点別経年変化をみると、いずれの種の出現個体数も不規則な変動傾向にあった（図III－6参照）。

d. 潮間帯生物調査（図－13，表－11～14）

過去の評価点別の年間測定値の範囲を上回った項目は、潮間帯植物では、発電所前面海域のSt. 30の低潮帯の出現湿重量、St. 31の中潮帯の出現種類数、St. 33の中潮帯及び低潮帯の出現湿重量であり、潮間帯動物では、発電所前面海域のSt. 30の潮下帯の出現個体数、St. 32の高潮帯の出現種類数及び出現個体数、同じくSt. 32の中潮帯の出現種類数であった。

その他の項目については、過去の測定値の範囲内にあった。

潮間帯植物の主な出現種についてみると、発電所周辺海域のSt. 34（湾外），発電所前面海域のSt. 31では過去と同様の出現傾向にあり、大きな差異はみられなかった。

発電所周辺海域のSt. 28（湾口），発電所前面海域のSt. 30、St. 32、St. 33については、過去の出現傾向とは異なるが、いずれも女川湾において生息が確認されている種であった。

なお、各調査海域区分における代表的な種の評価点別経年変化をみると、エゾノネジモクやヒジキについては、震災後に減少したが、平成28年度以降一部の評価点で増加傾向がみられる。その他では大きな変動傾向はみられなかった（図III－7参照）。

潮間帯動物の主な出現種についてみると、発電所周辺海域のSt. 28（湾口），St. 34（湾外），発電所前面海域のSt. 30、St. 31では過去と同様の出現傾向にあり、大きな差異はみられなかった。

発電所前面海域のSt. 32、St. 33については、過去の出現傾向とは異なるが、いずれも女川湾において生息が確認されている種であった。

なお、各調査海域区分における代表的な種の評価点別経年変化をみると、平成28年度以降ムラサキインコ等一部の種では増加傾向がみられる（図III－7参照）。

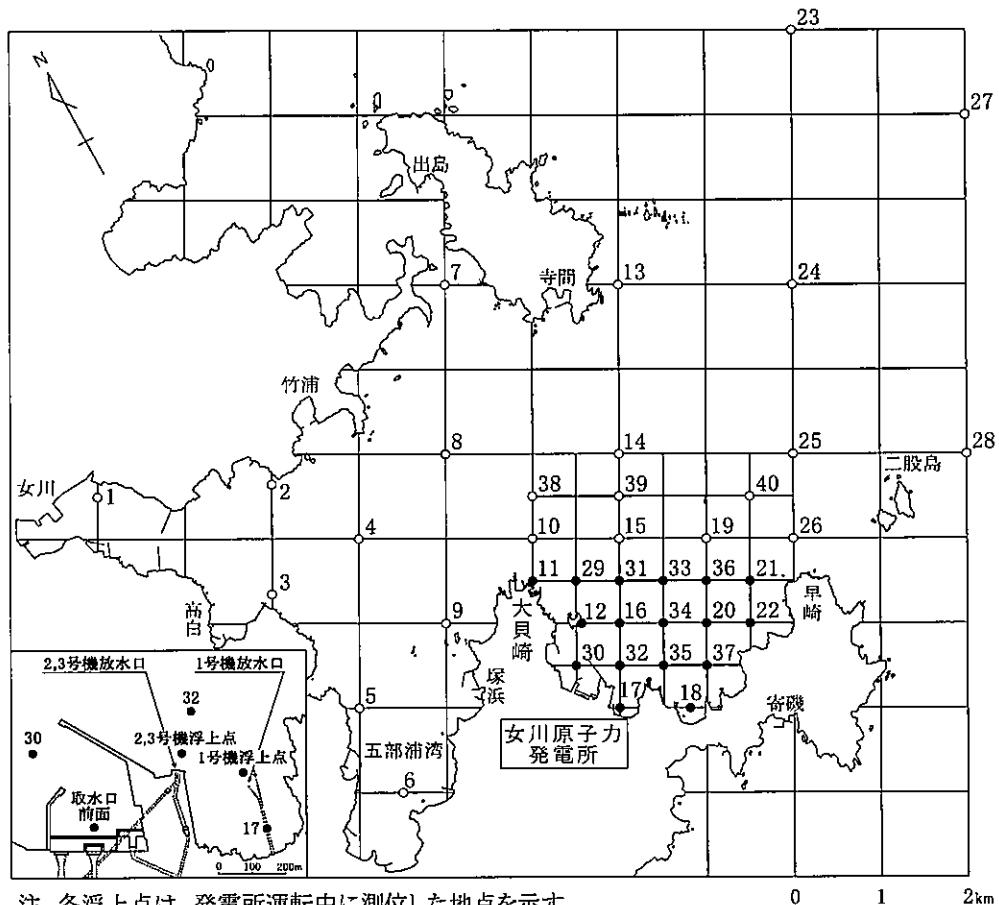
e. 海藻群落調査（図－14，表－15～17）

過去の評価点別の年間測定値の範囲を下回った項目は、発電所周辺海域のSt. 34（湾外）の中部水深帯及び下部水深帯の出現種類数であった。

その他の項目については、過去の測定値の範囲内にあった。

主な出現種についてみると、各評価点とも過去と同様の出現傾向にあり、大きな差異はみられなかった。

なお、調査海域区分における代表的な種の評価点別経年変化をみると、平成28年度以降St. 34（湾外）ではエゾノネジモク等で増加がみられる他、St. 28（湾口）ではトゲモクの減少がみられるが、その他では大きな変動はみられなかった（図III－8参照）。

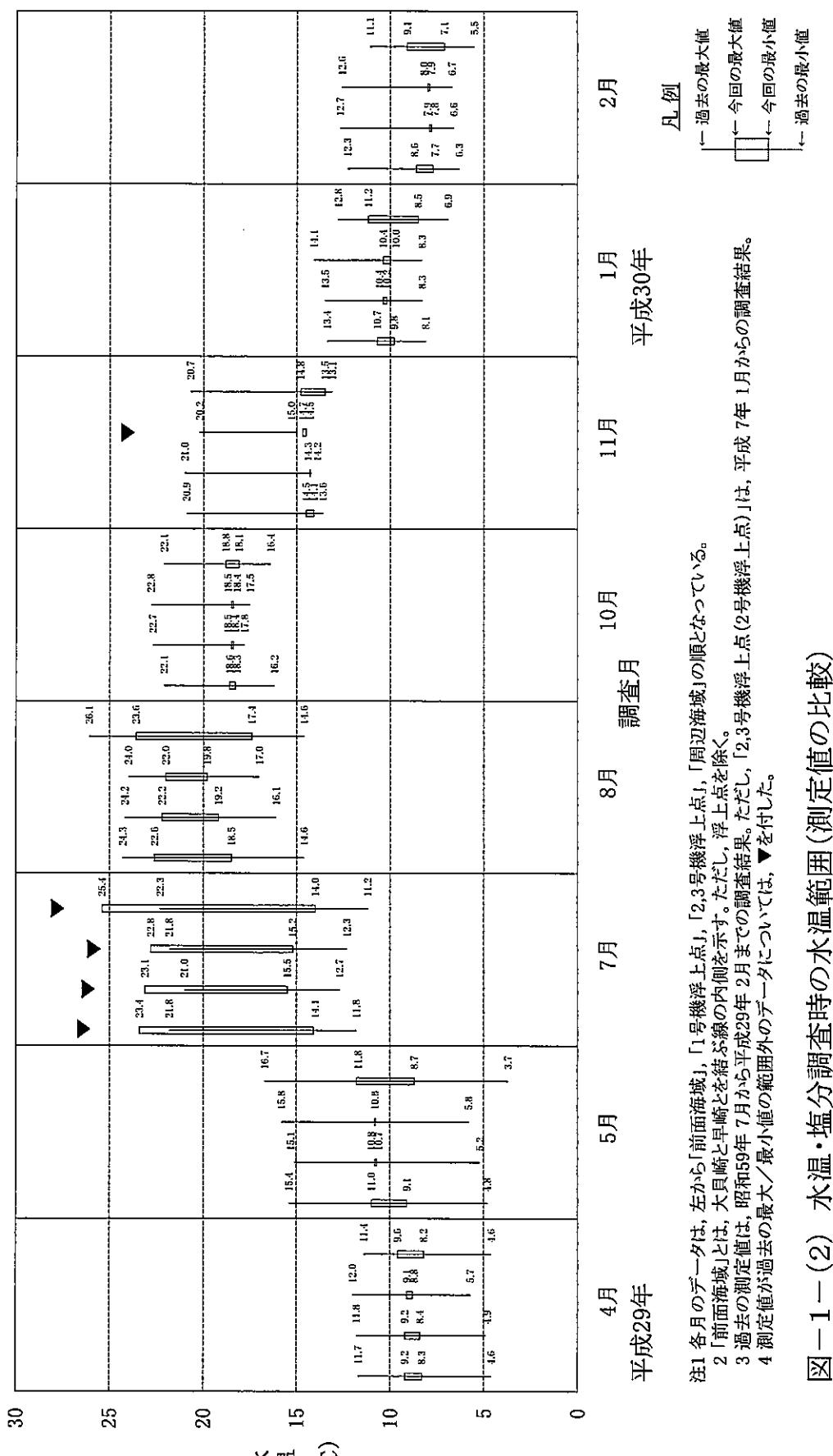


注 各浮上点は、発電所運転中に測位した地点を示す。

凡例	● 前面海域の調査点
	○ 周辺海域の調査点

注 大貝崎と早崎とを結ぶ線の内側部分を「前面海域」、その他を「周辺海域」とする。

図-1-(1) 水温・塩分調査位置



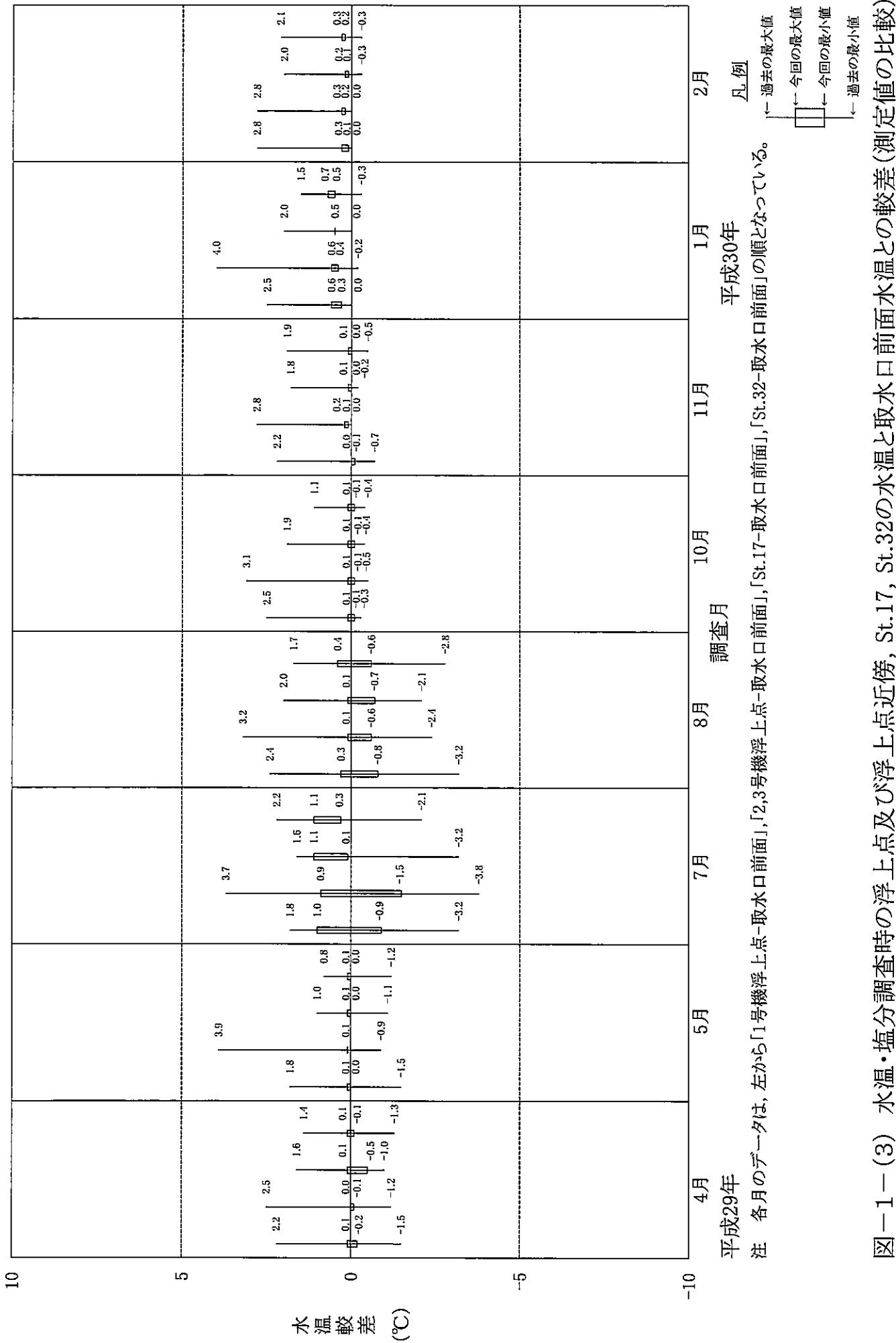
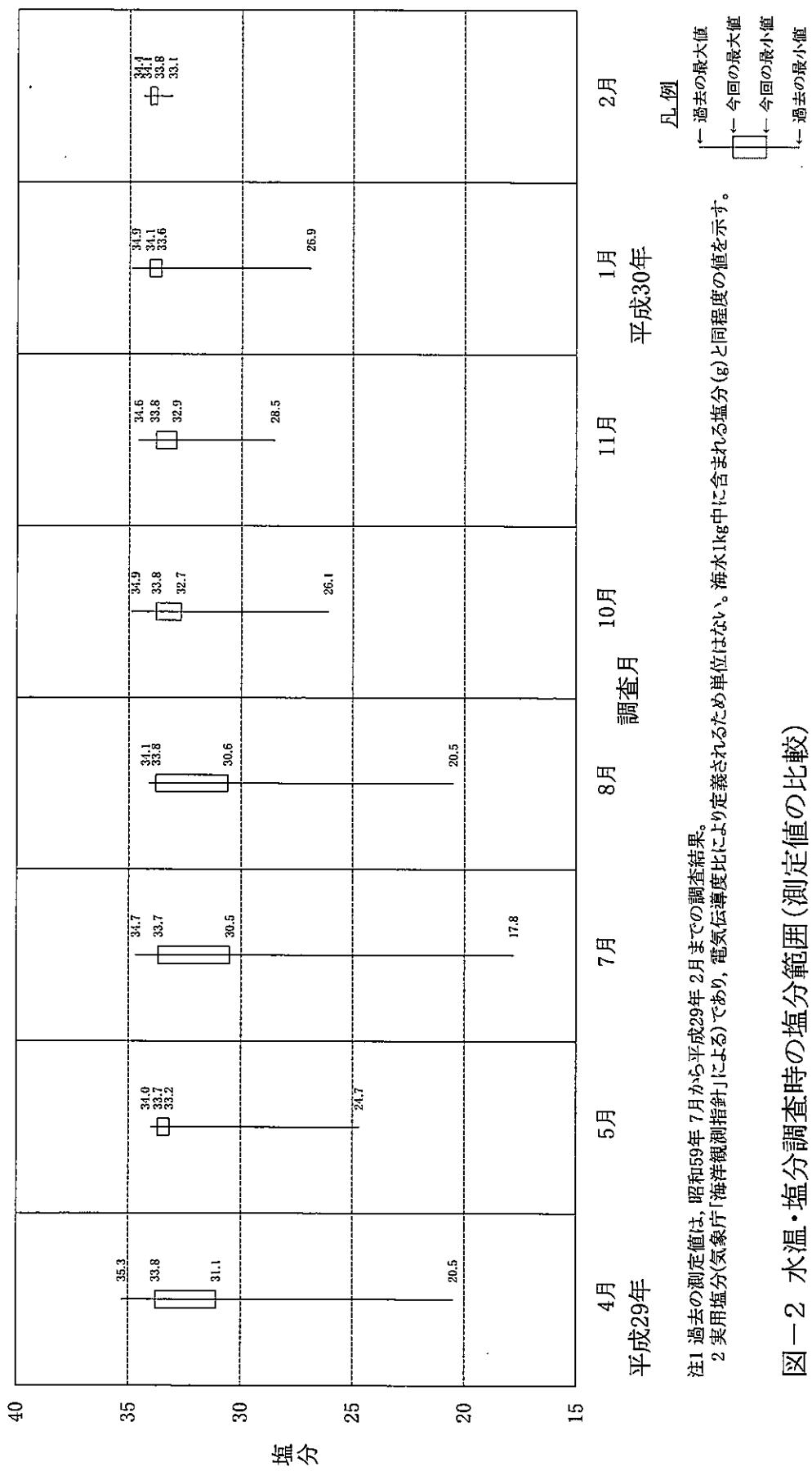


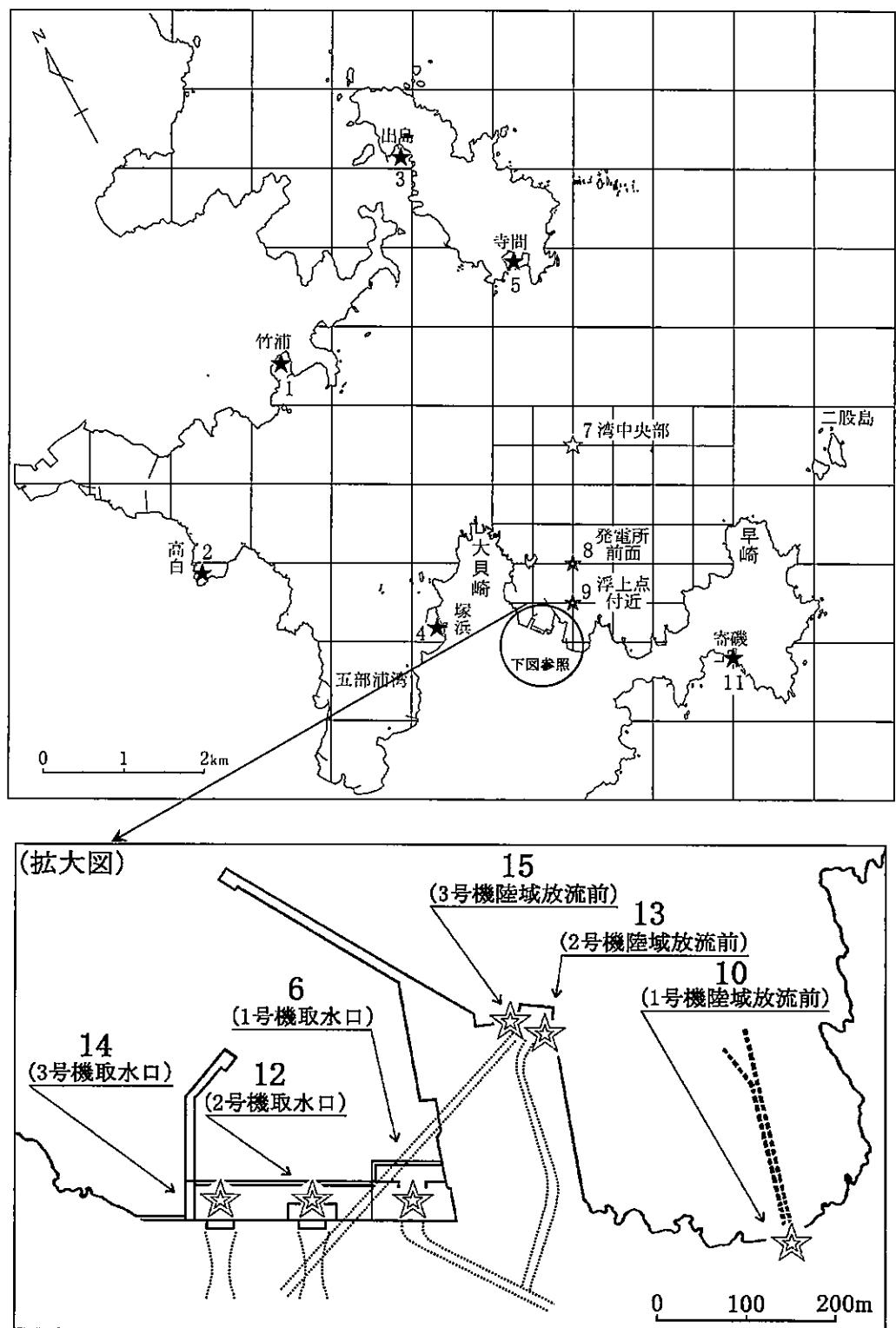
図-1-(3) 水温・塩分調査時の浮上点及び浮上点近傍、St.17, St.32の水温と取水口前面水温との較差(測定値の比較)



注1 過去の測定値は、昭和59年7月から平成29年2月までの調査結果。

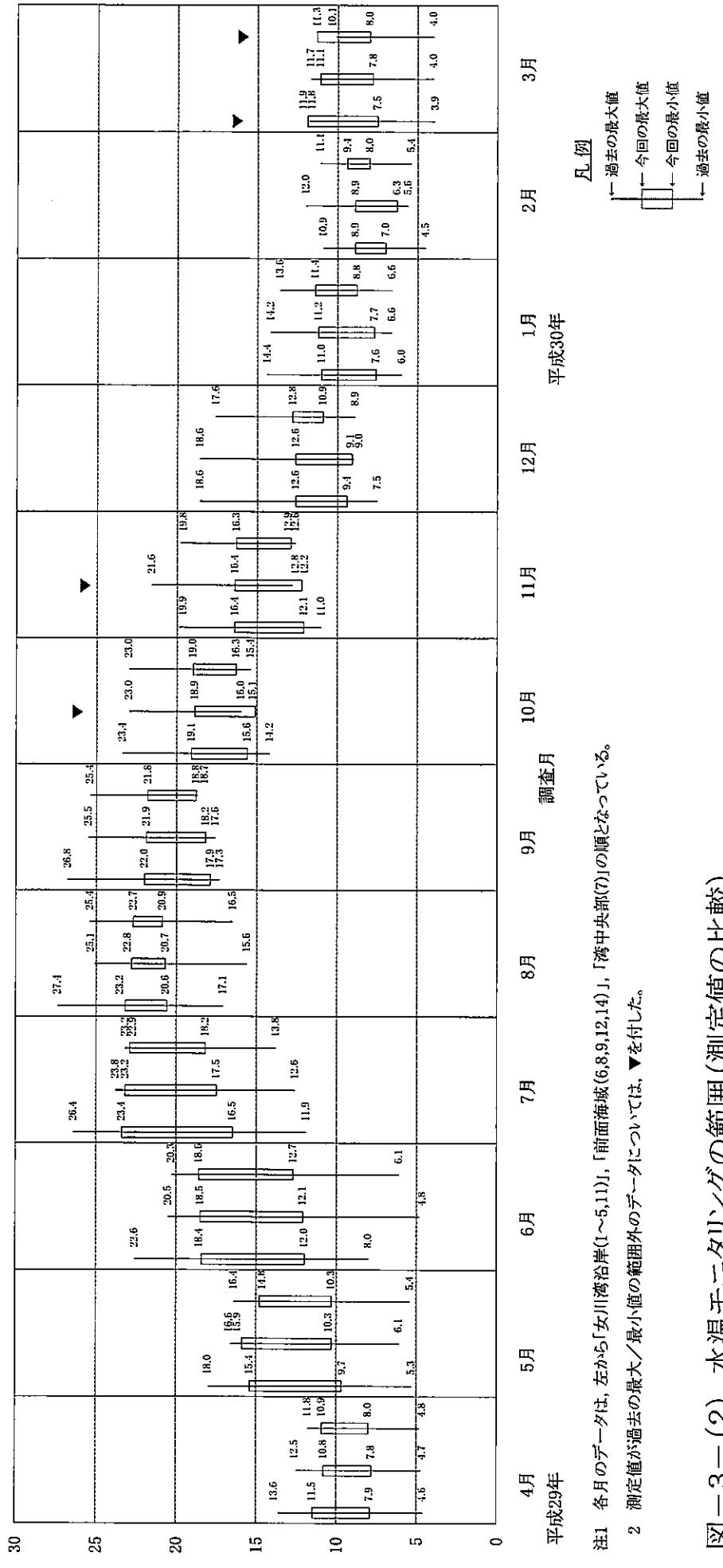
2 実用塩分(気象庁「海洋観測指針」による)であり、電気伝導度比により定義されたため単位はない。海水1kg中に含まれる塩分(g)と同程度の値を示す。

図-2 水温・塩分調査時の塩分範囲(測定値の比較)



凡 例	★ 女川湾沿岸の調査点 (1~5, 11 : 宮城県調査)
	☆ 前面海域の調査点 (6, 8~10, 12~15 : 東北電力調査)
	☆ 湾中央部の調査点 (7 : 東北電力調査)

図-3-(1) 水温調査(モニタリング)位置 (St.1~15)



注1 各月のデータは、左から「女川湾沿岸(1~5,11)」、「前面海城(6,8,9,12,14)」、「湾中央部(7)」の順となるっている。

2 測定値が過去の最大／最小値の範囲外のデータについては、▼を付した。

図-3-(2) 水温モニタリングの範囲(測定値の比較)

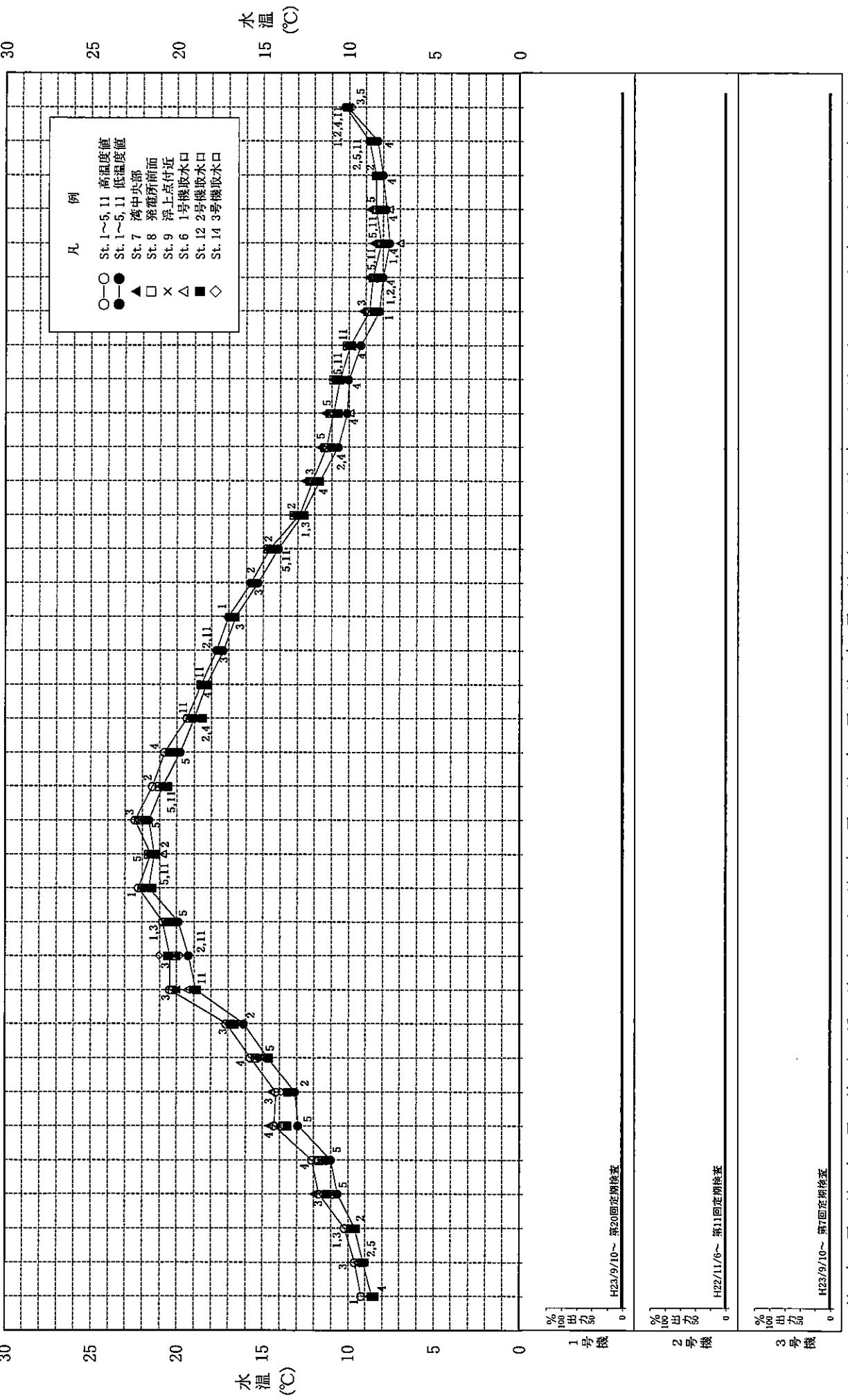


図-3-(3) 水温調査(モニタリング)月毎平均水温
平成29年

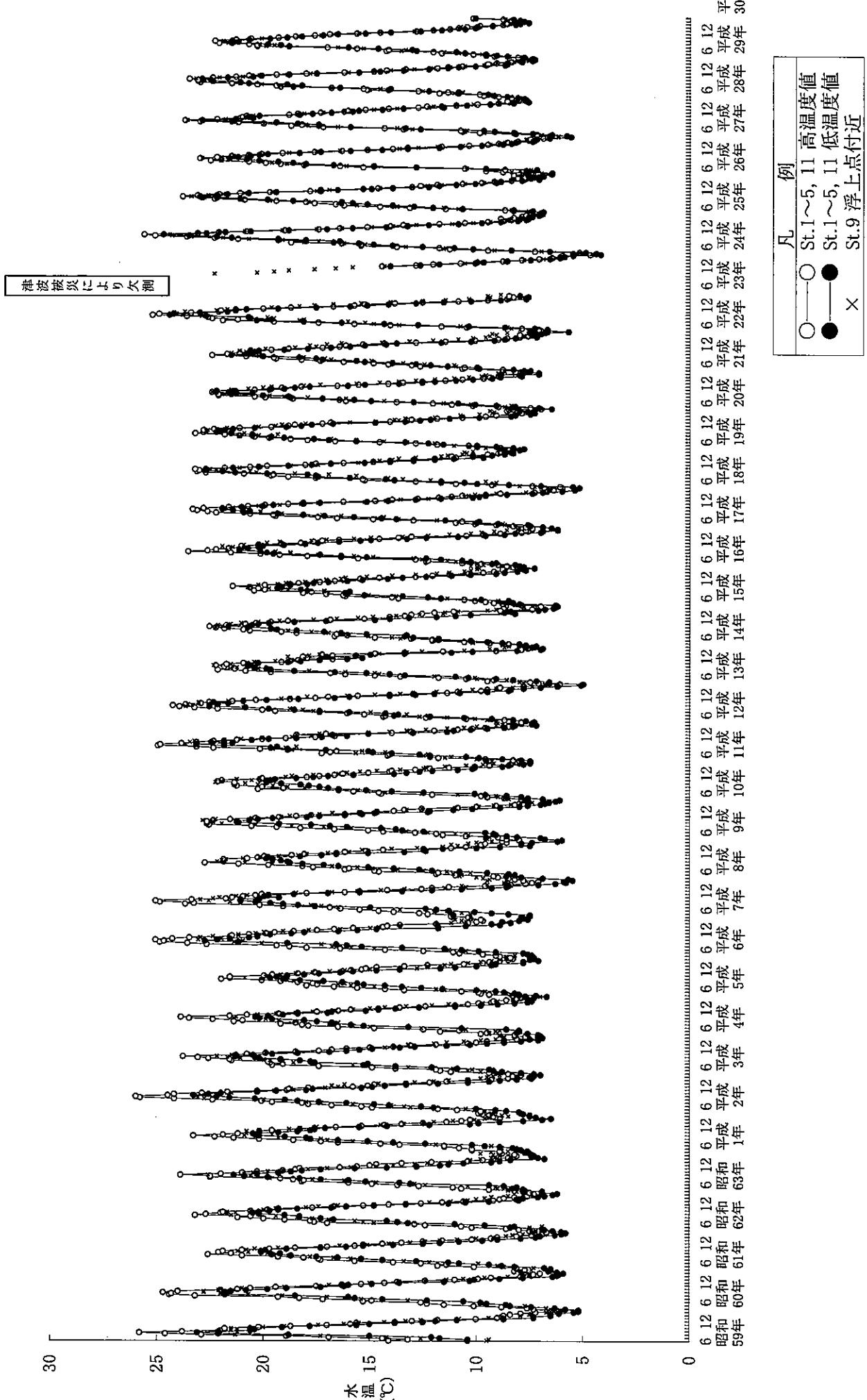
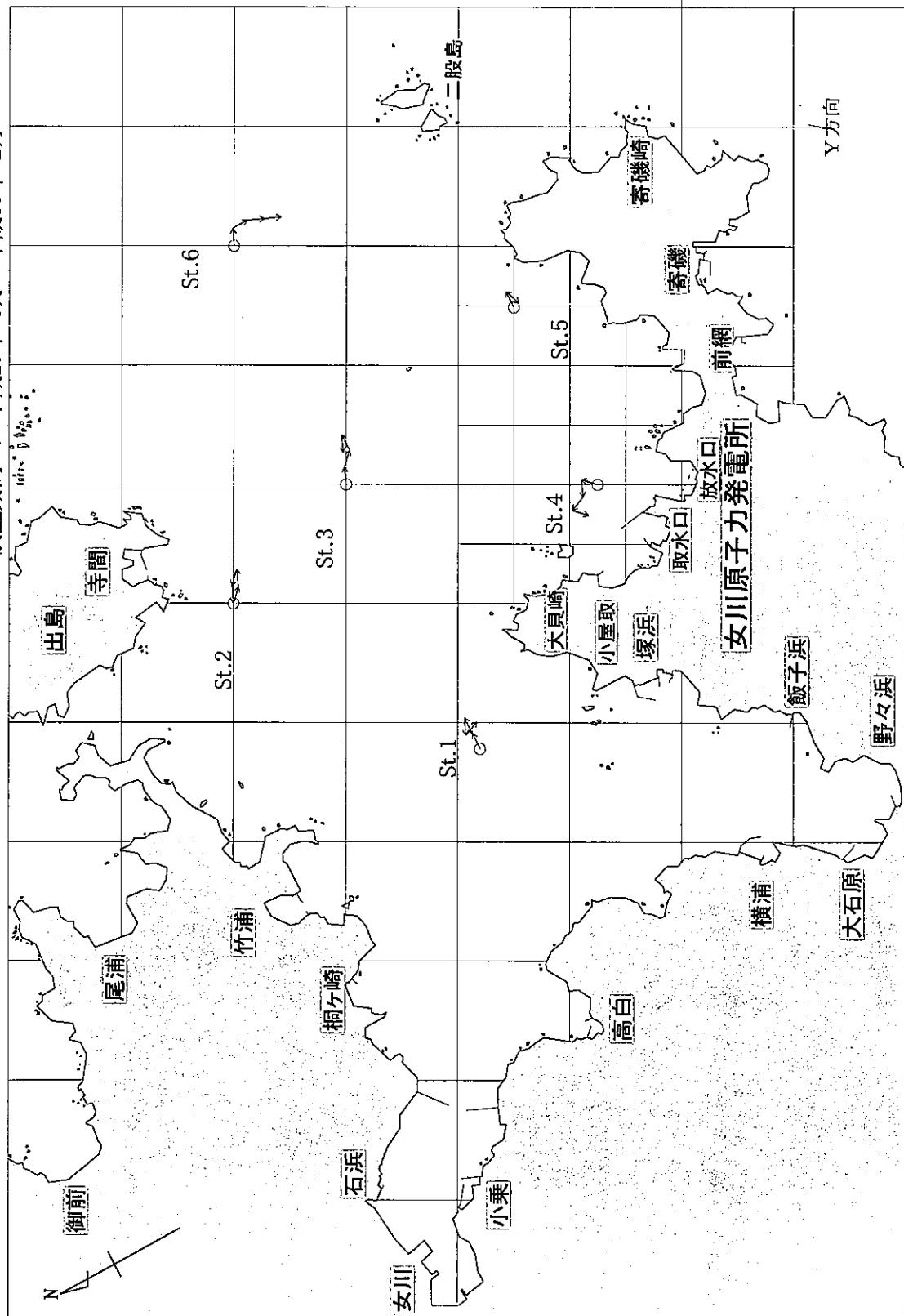


図-3-(4) 水温調査(モニタリング)月別平均水温

調査期間：平成29年5月～平成30年2月



注 図中の矢印は、各調査期の最多出現流向をつなげたものであり、起点(丸印)から、5月、8月、11月、2月の最多出現流向を順に示した。
なお、St.1は、宮城県実施分の7月及び1月調査を含めたことから、5月、7月、8月、11月、1月、2月の最多出現流向を順に示した。

図-4-(1) 最多出現流向 (上層)

調査期間：昭和59年7月～平成29年2月

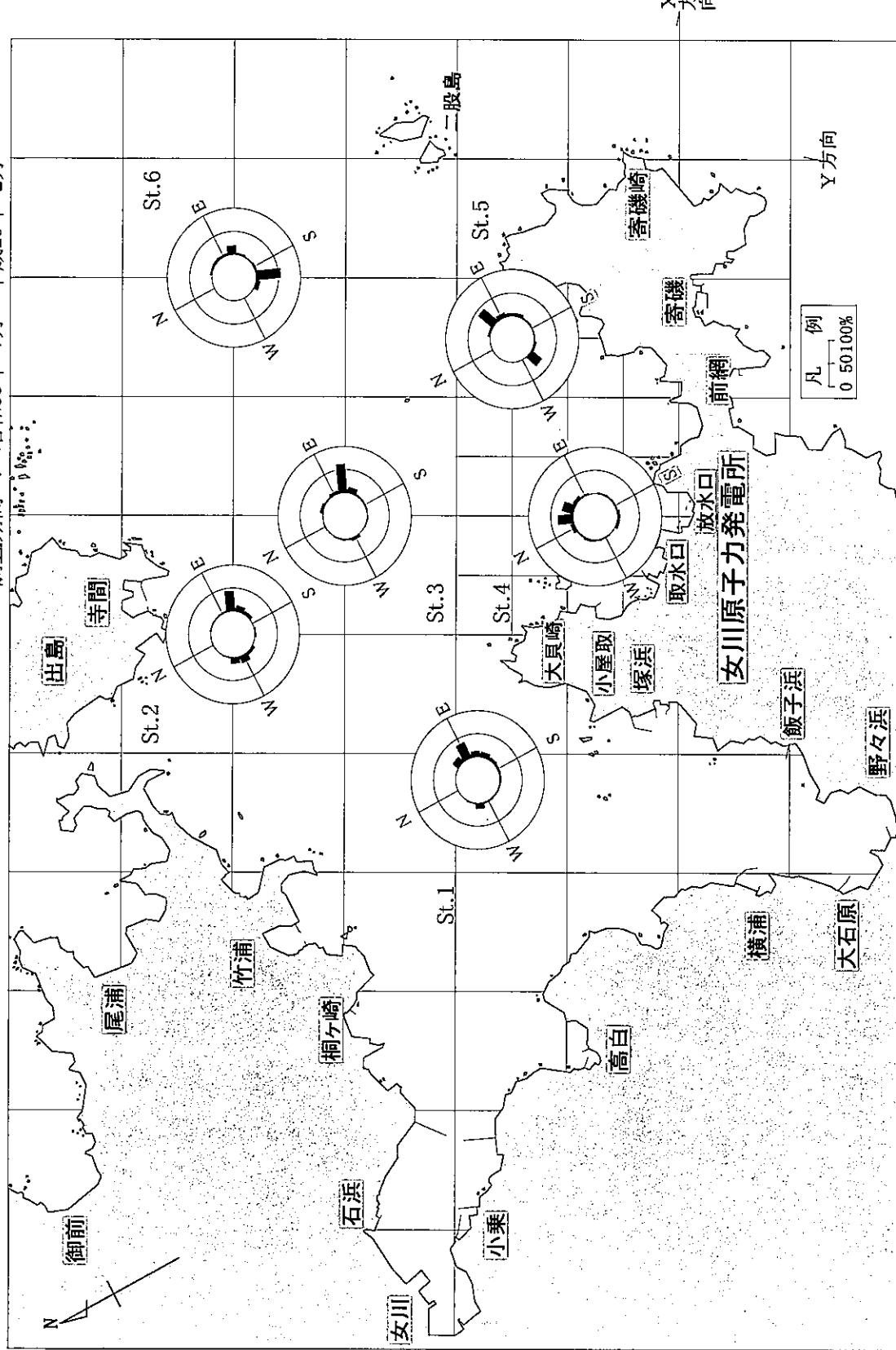
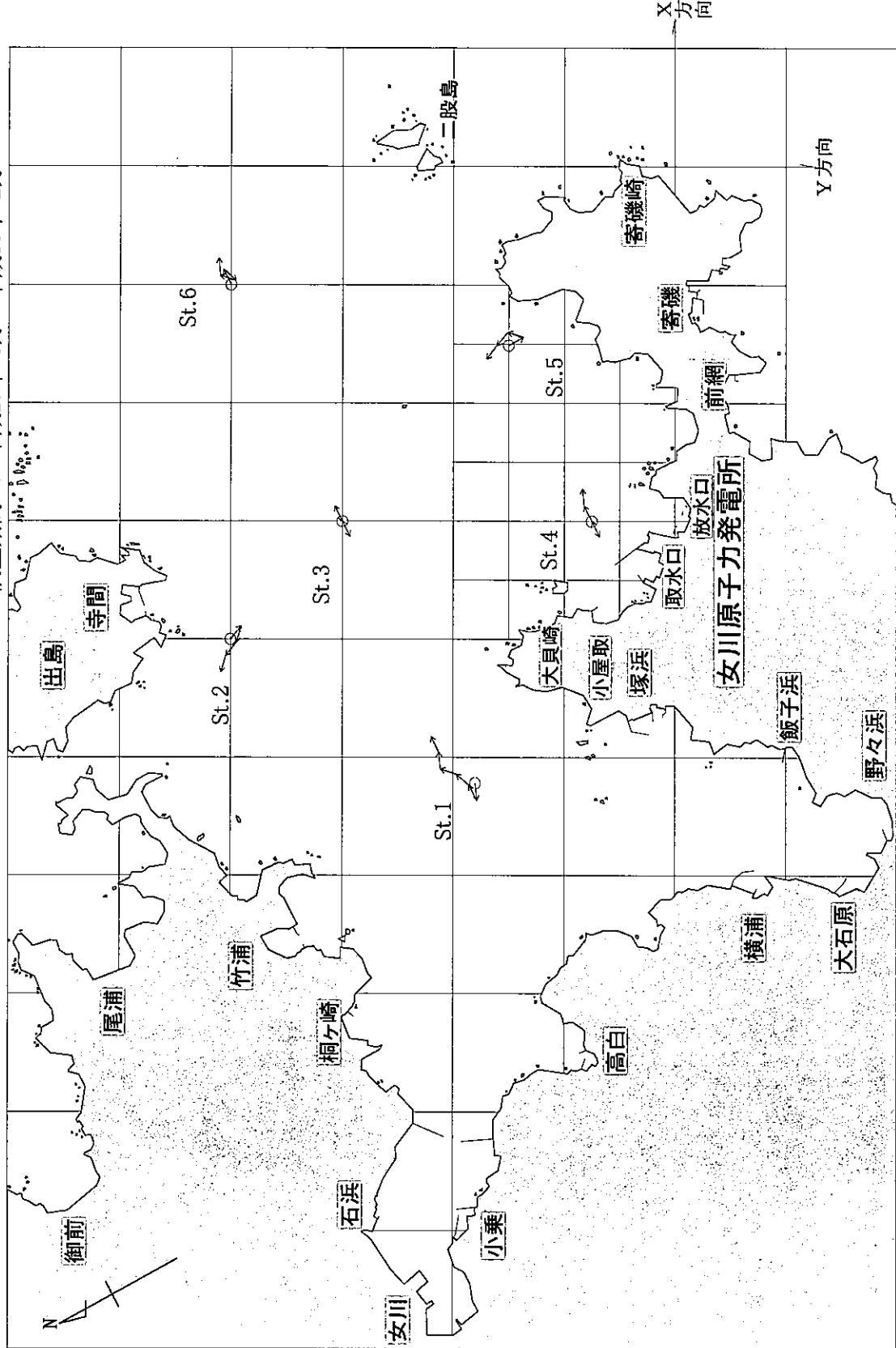


図-4-(2) 過去の最多出現流向(上層)

調査期間：平成29年 5月～平成30年 2月



注 図中の矢印は、各調査期の最多出現流向をつなげたものであり、起点(丸印)から、5月、8月、11月、2月の最多出現流向を順に示した。
なお、St.1は、宮城県実施分の7月及び1月調査を含めたことから、5月、7月、8月、11月、1月、2月の最多出現流向を順に示した。

図-5-(1) 最多出現流向 (下層)

調査期間：昭和59年7月～平成29年2月

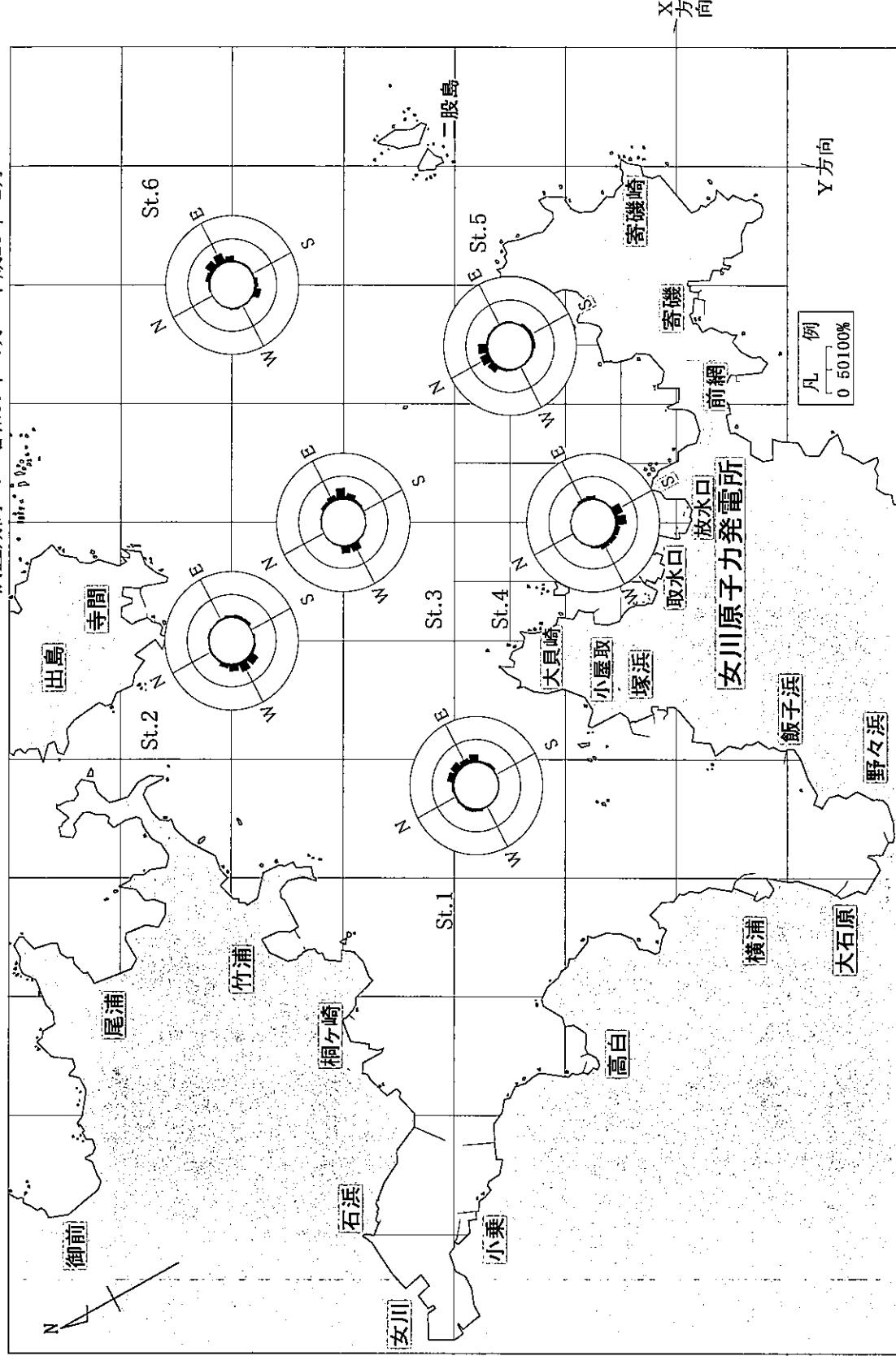
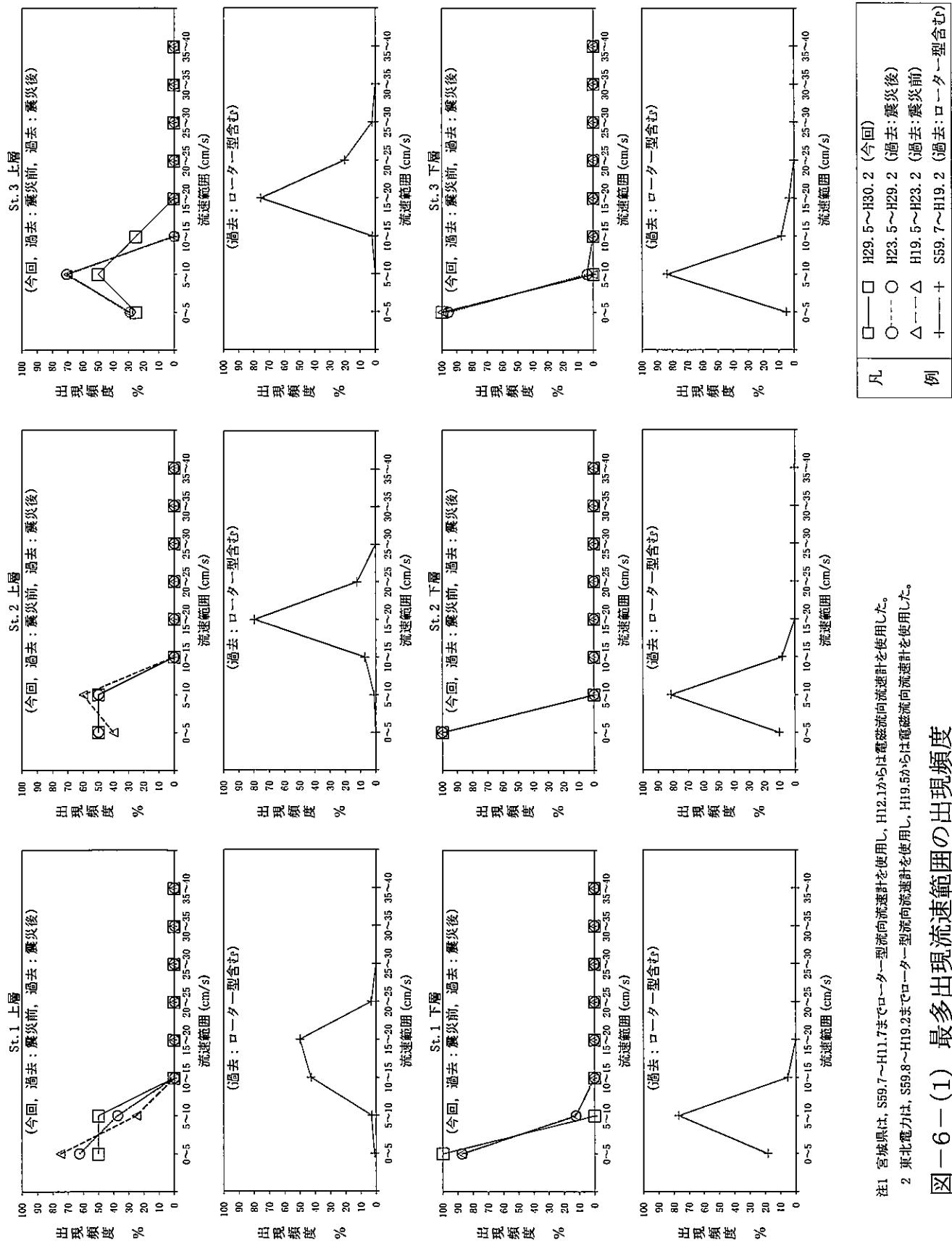


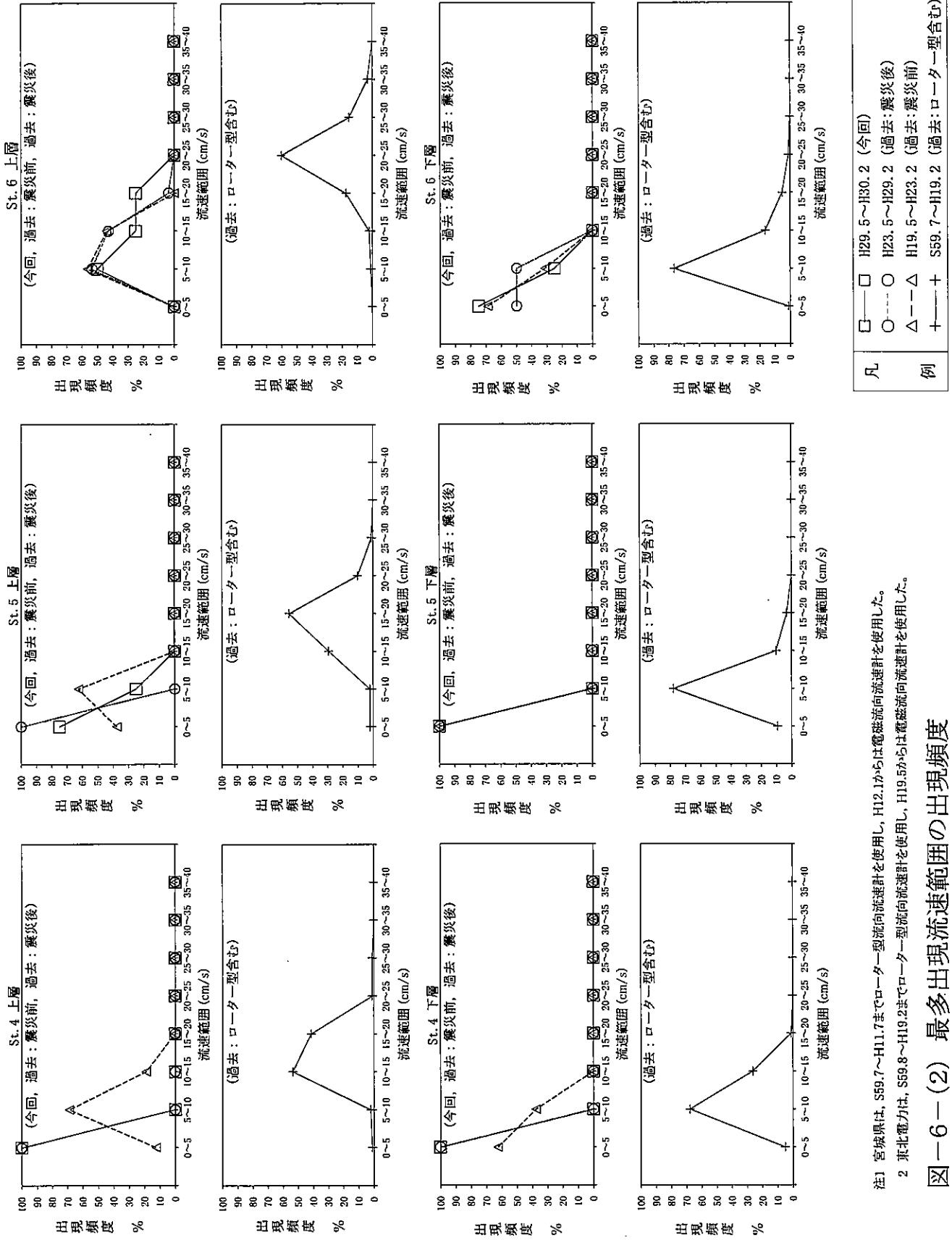
図-5-(2) 過去の最多出現流向(下層)



注1 宮城県は、S59.7～H11.7までローター型流向流速計を使用し、H12.1からは電磁流向流速計を使用した。

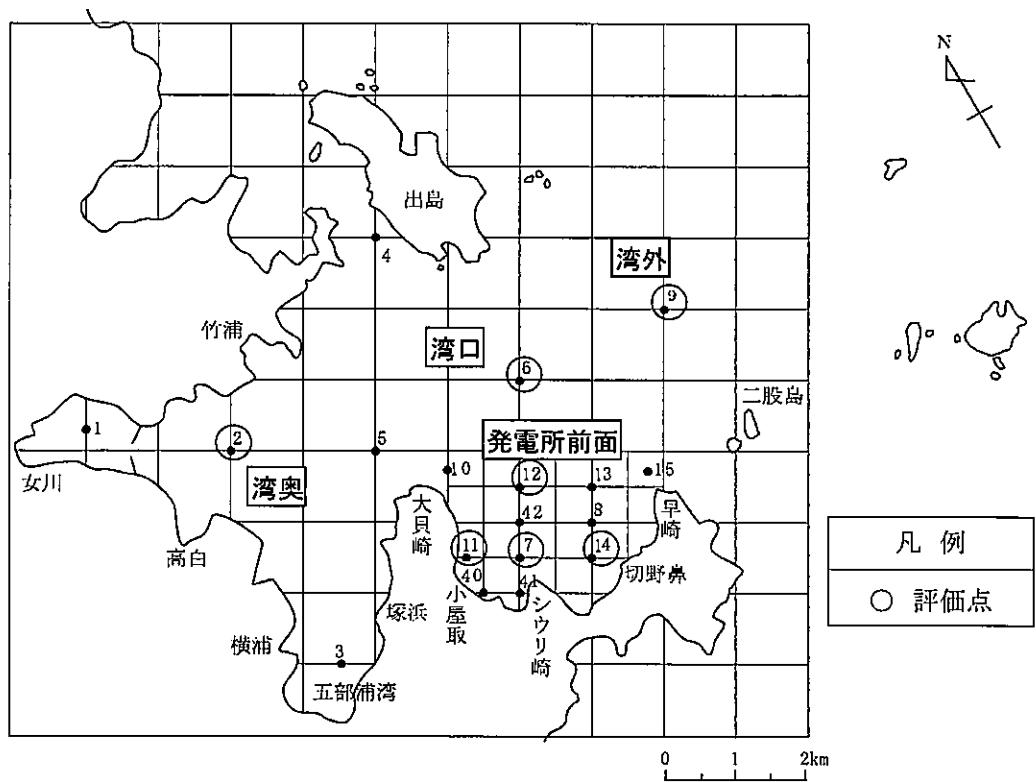
2 東北電力は、S59.8～H19.2までローター型流向流速計を使用し、H19.5からは電磁流向流速計を使用した。

図-6-(1) 最多出現流速範囲の出現頻度



注] 宮城県は、S59.7～H11.7までローター型流向流速計を使用し、H12.1からは電磁流向流速計を使用した。
2 真北電力は、S59.8～H19.2までローター型流向流速計を使用し、H19.5からは電磁流向流速計を使用した。

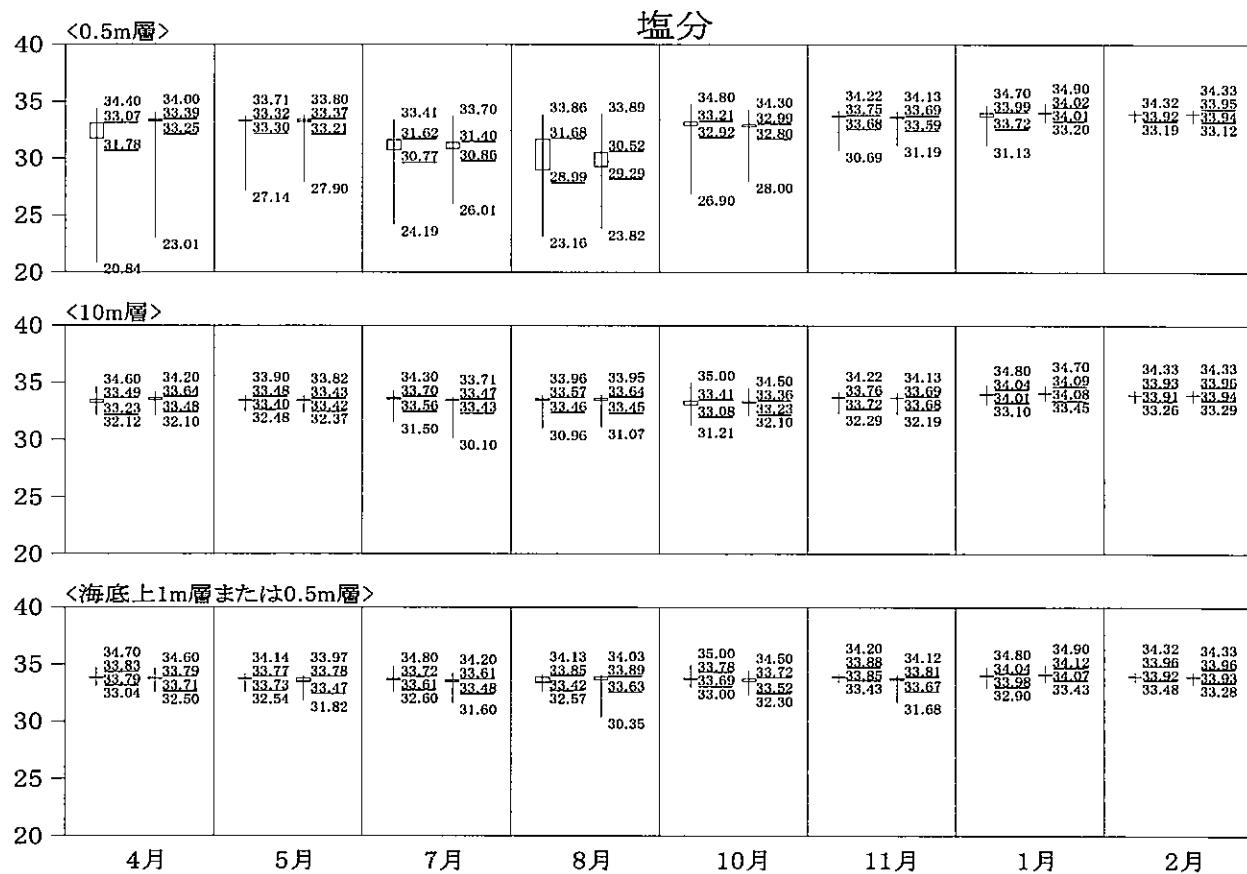
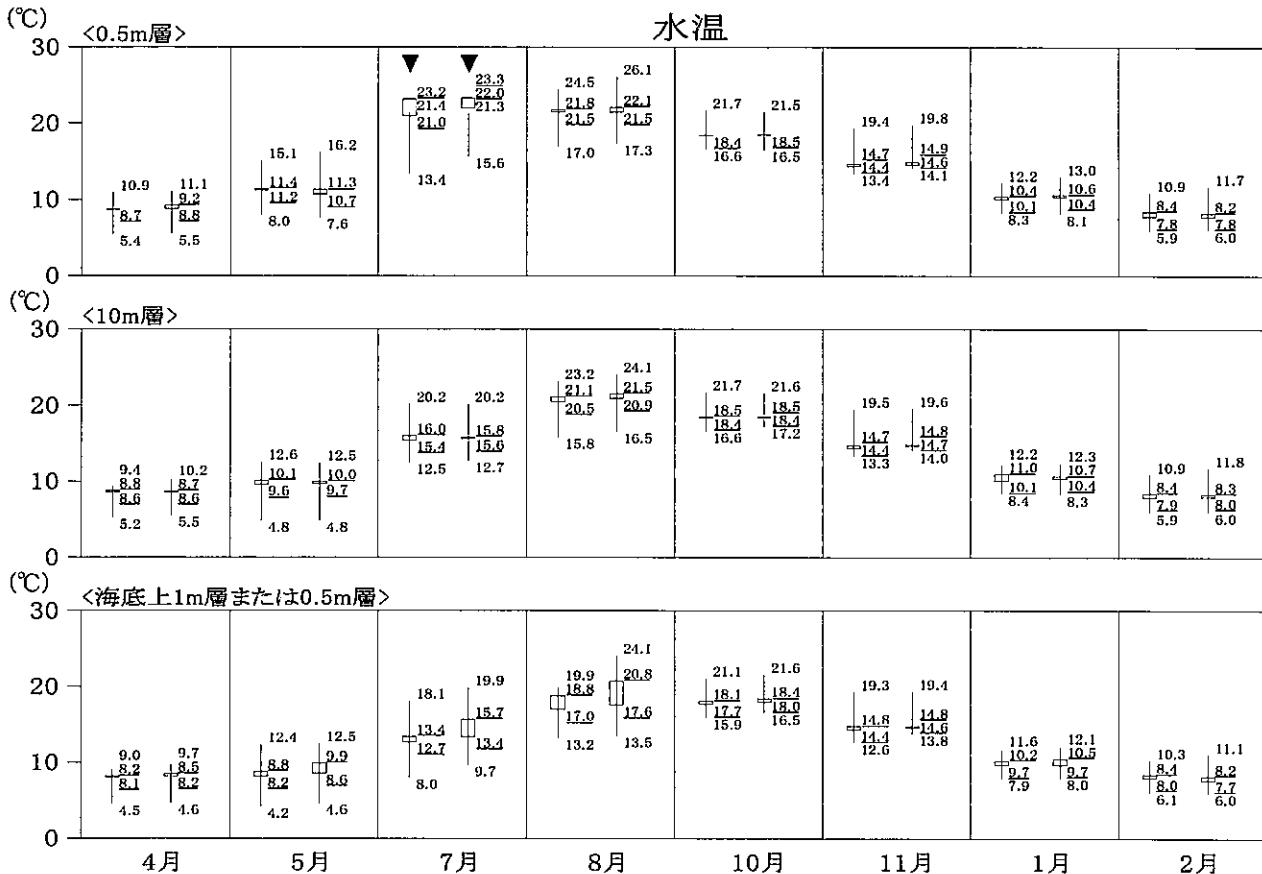
図-6-(2) 最多出現流速範囲の出現頻度



(St.1~15, 42 測定月:4, 7, 10, 1月 測定者:宮城県)
 (St.1~15, 40~42 測定月:5, 8, 11, 2月 測定者:東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図-7-(1) 水質調査位置及び評価点



注 1 過去の測定値は、昭和 59 年 7 月から平成 29 年 2 月までの評価点における調査結果である。

2 各月のデータは、左が「発電所周辺海域」、右が「発電所前面海域」である。

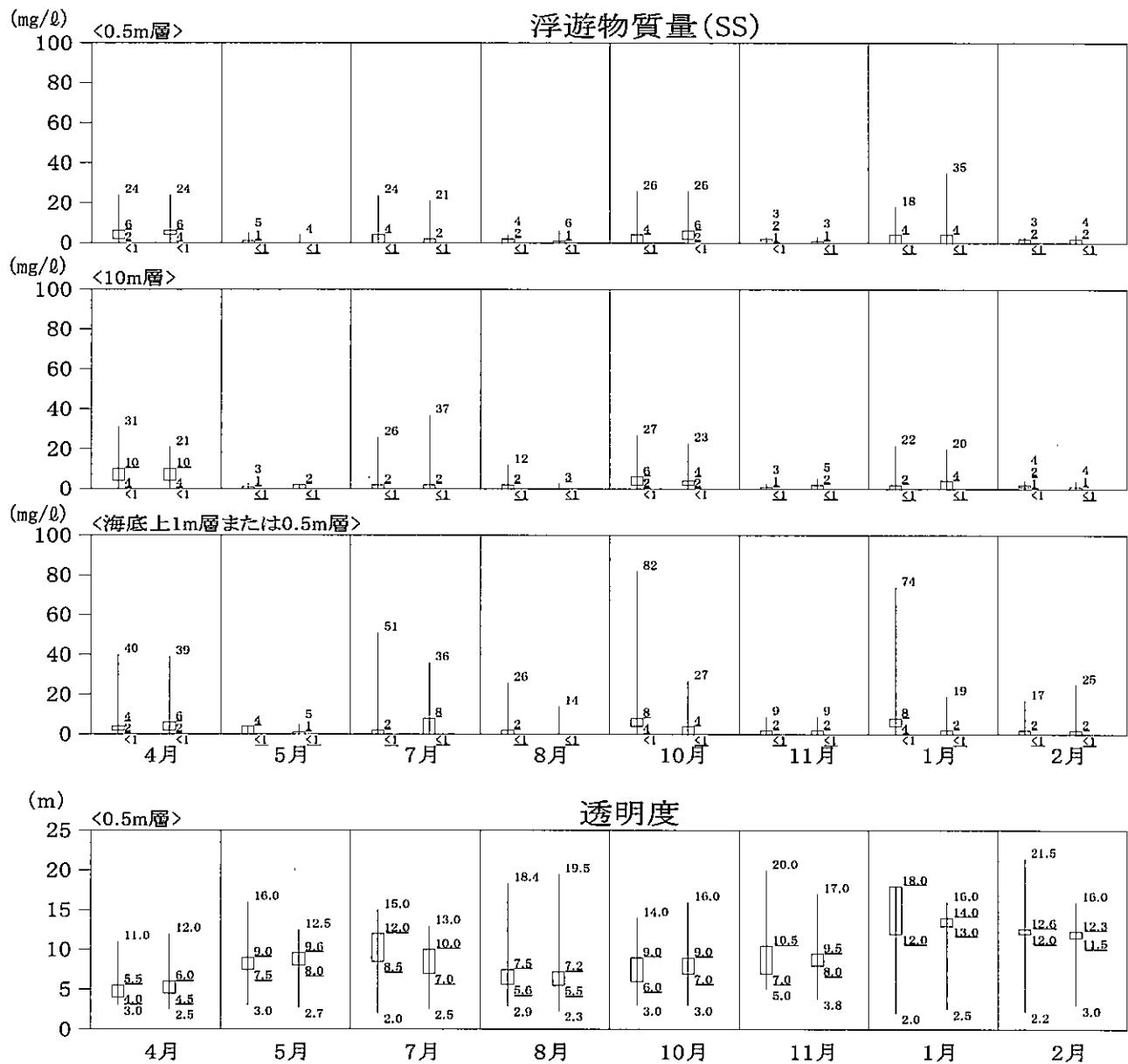
3 実用塩分(気象庁「海洋観測指針」による)であり、電気伝導度比により定義されるため単位はない。

海水 1kg 中に含まれる塩分(g)と同程度の値を示す。

4 測定値が過去の最大/最小値の範囲外のデータについては、▼を付した。

図-7-(2) 水質調査測定範囲

凡 例
←過去の最大値
←今回の最大値
←今回の最小値
←過去の最小値



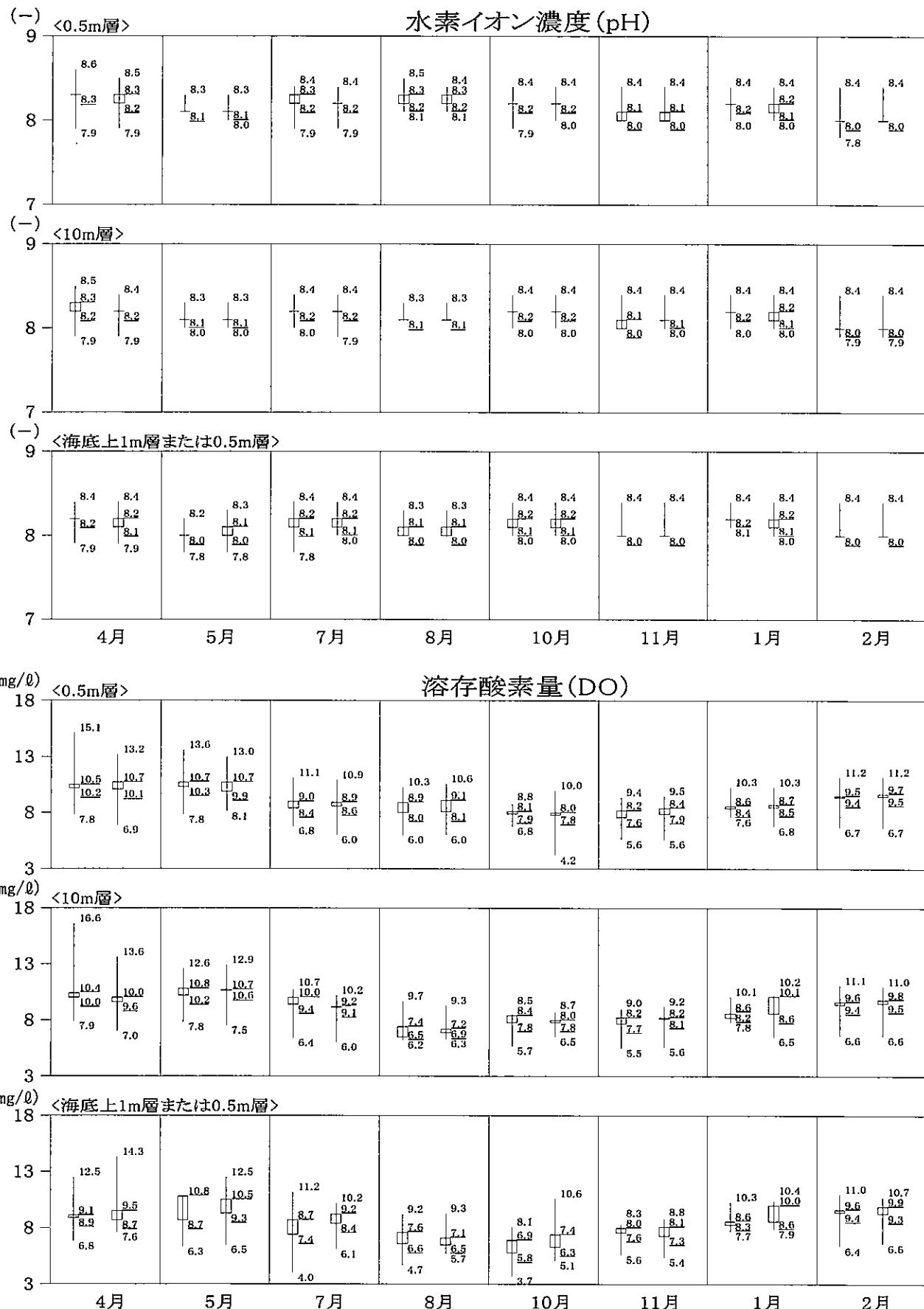
注 1 過去の測定値は、昭和 59 年 7 月から平成 29 年 2 月までの評価点における調査結果である。

2 浮遊物質量の測定値が定量下限値未満である場合は、「<定量下限値>」と表記した。

3 各月のデータは、左が「発電所周辺海域」、右が「発電所前面海域」である。

凡 例
←過去の最大値
←今回の最大値
←今回の最小値
←過去の最小値

図-7-(3) 水質調査測定範囲

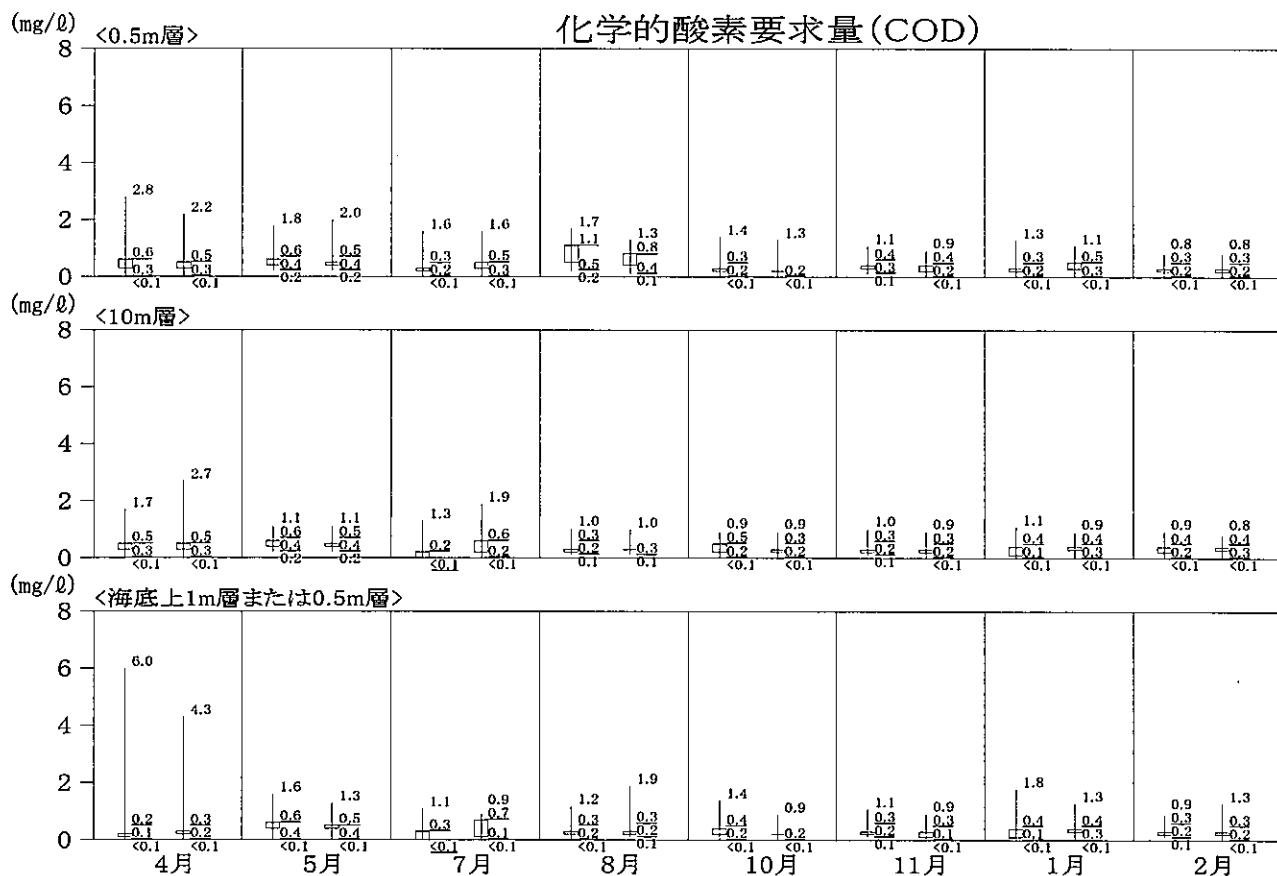
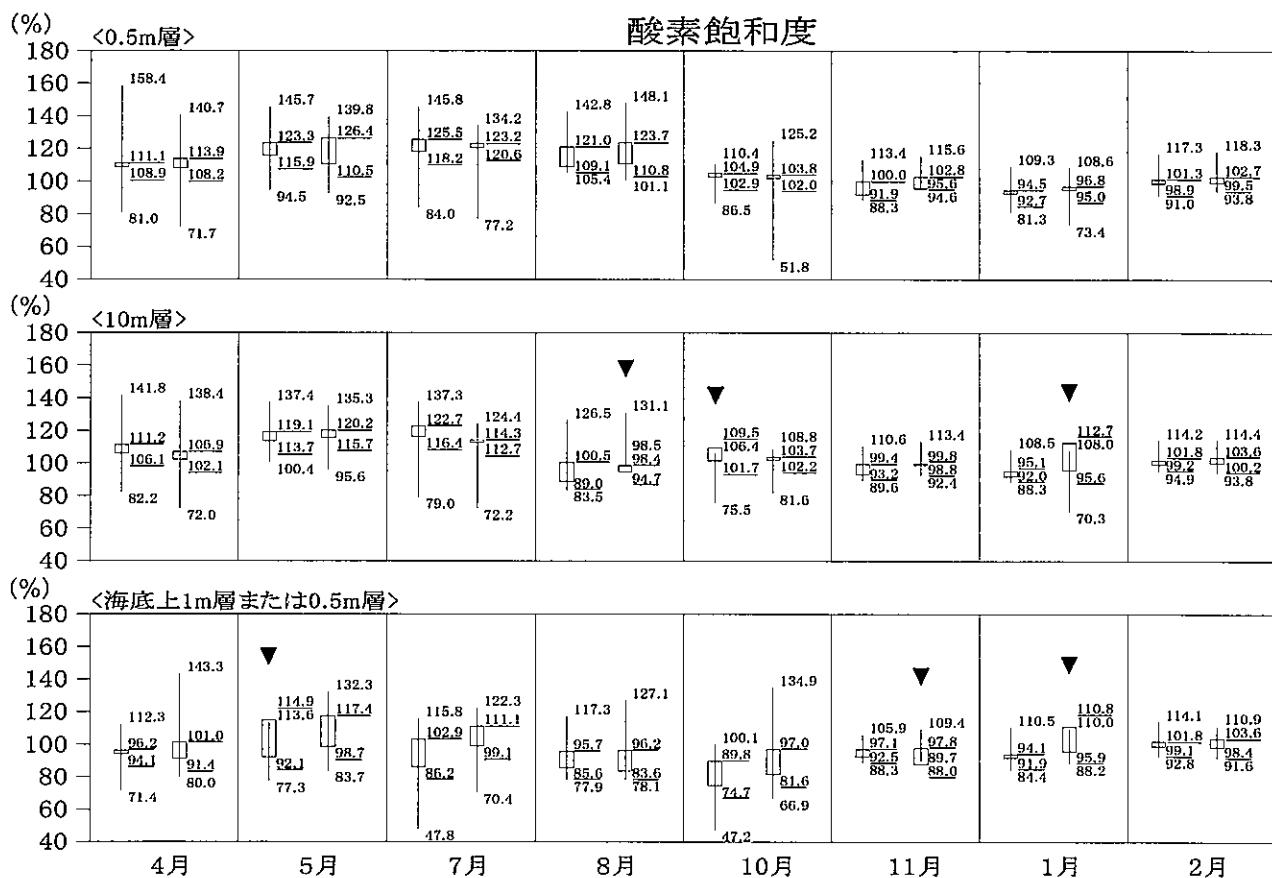


注 1 過去の測定値は、昭和 59 年 7 月から平成 29 年 2 月までの評価点における調査結果である。

2 各月のデータは、左が「発電所周辺海域」、右が「発電所前面海域」である。

凡 例	
←過去の最大値	
↓	←今回の最大値
↑	←今回の最小値
↔	←過去の最小値

図-7-(4) 水質調査測定範囲



注 1 過去の測定値は、昭和 59 年 7 月から平成 29 年 2 月までの評価点における調査結果である。

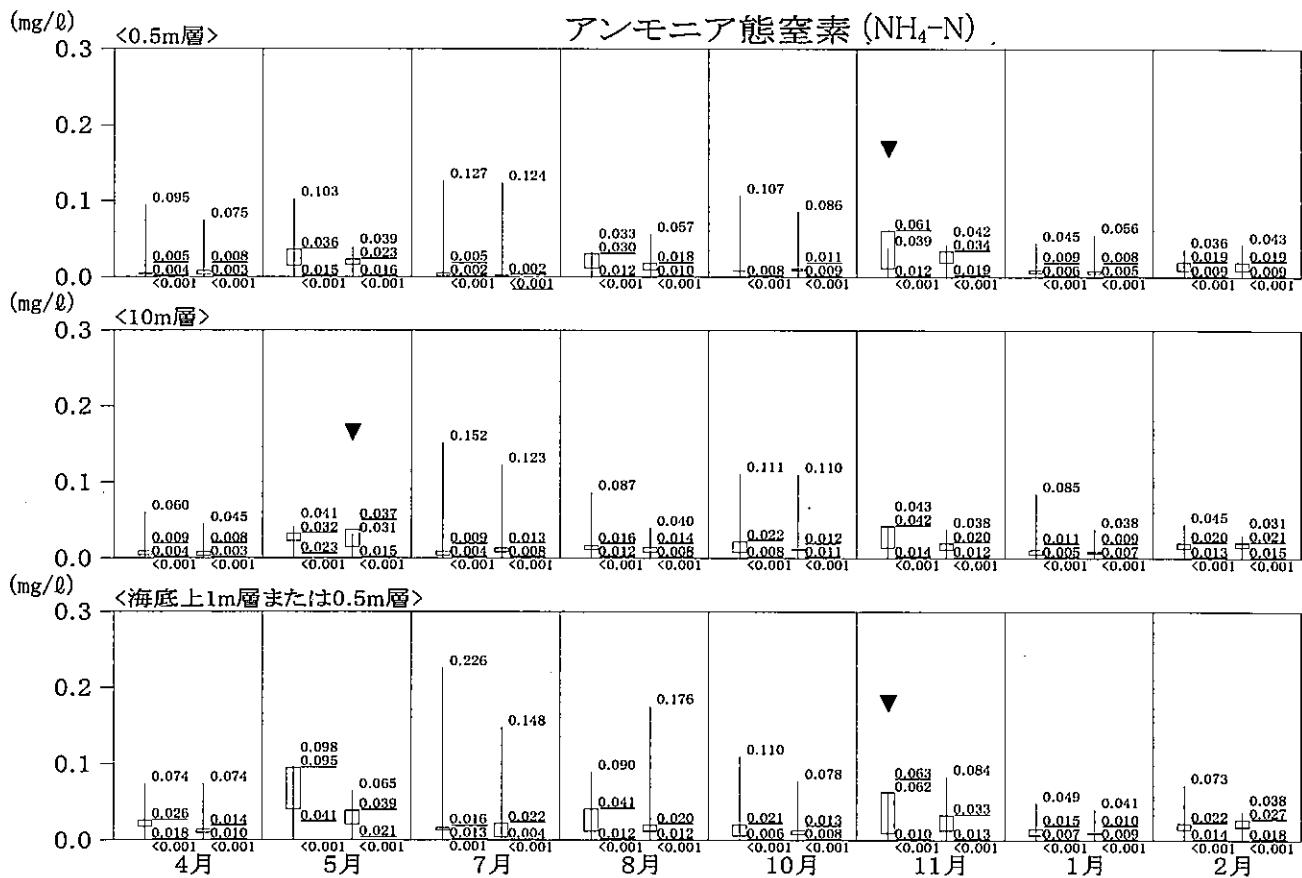
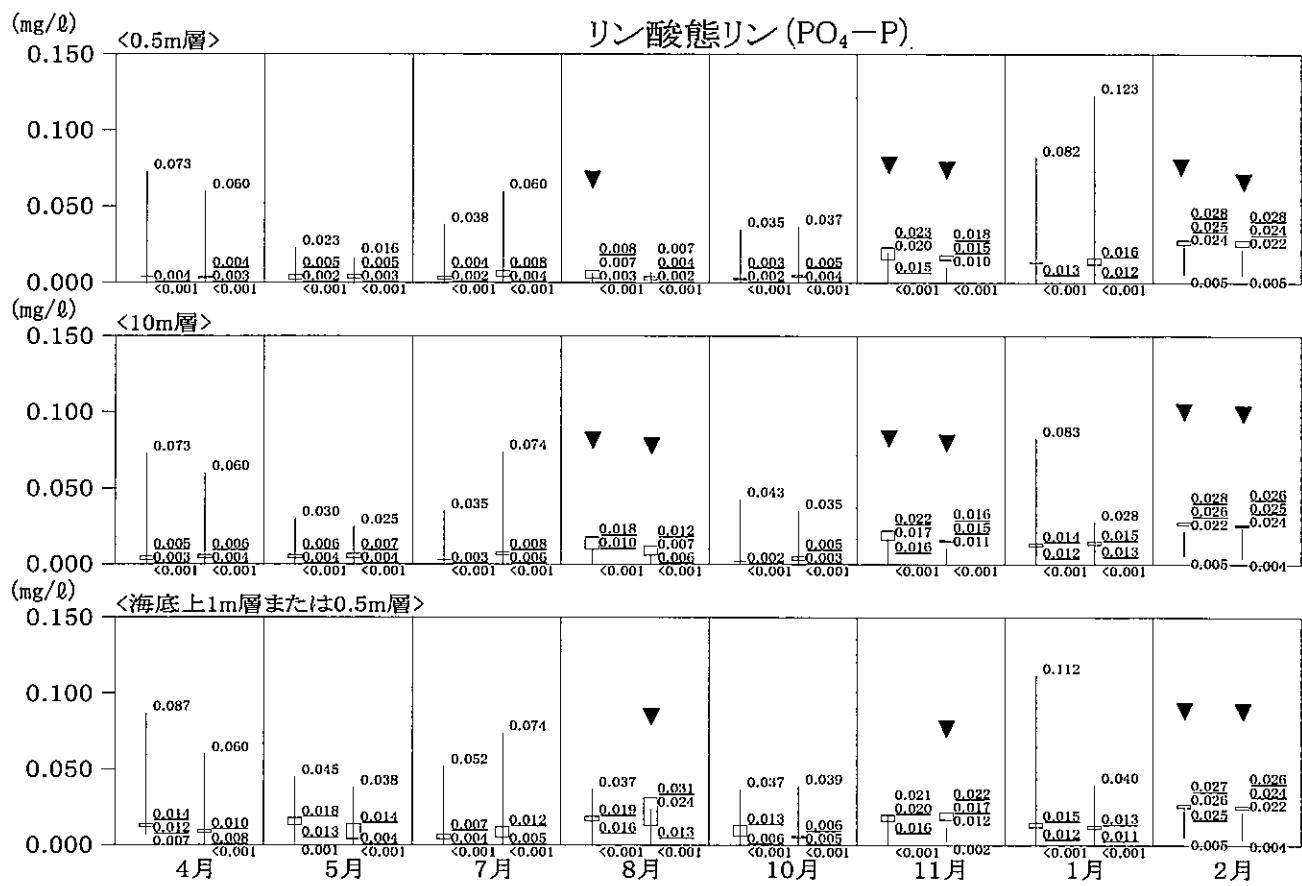
2 測定値が定量下限値未満である場合は、「<定量下限値>」と表記した。

3 各月のデータは、左が「発電所周辺海域」、右が「発電所前面海域」である。

4 測定値が過去の最大／最小値の範囲外のデータについては、▼を付した。

凡 例	
←過去の最大値	↑←今回の最大値
↓←今回の最小値	↔←過去の最小値

図-7-(5) 水質調査測定範囲



注 1 過去の測定値は、昭和 59 年 7 月から平成 29 年 2 月までの評価点における調査結果である。

2 測定値が定量下限値未満である場合は、「<定量下限値>」と表記した。

3 各月のデータは、左が「発電所周辺海域」、右が「発電所前面海域」である。

4 測定値が過去の最大／最小値の範囲外のデータについては、▼を付した。

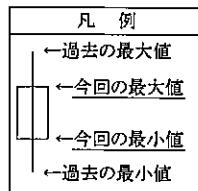
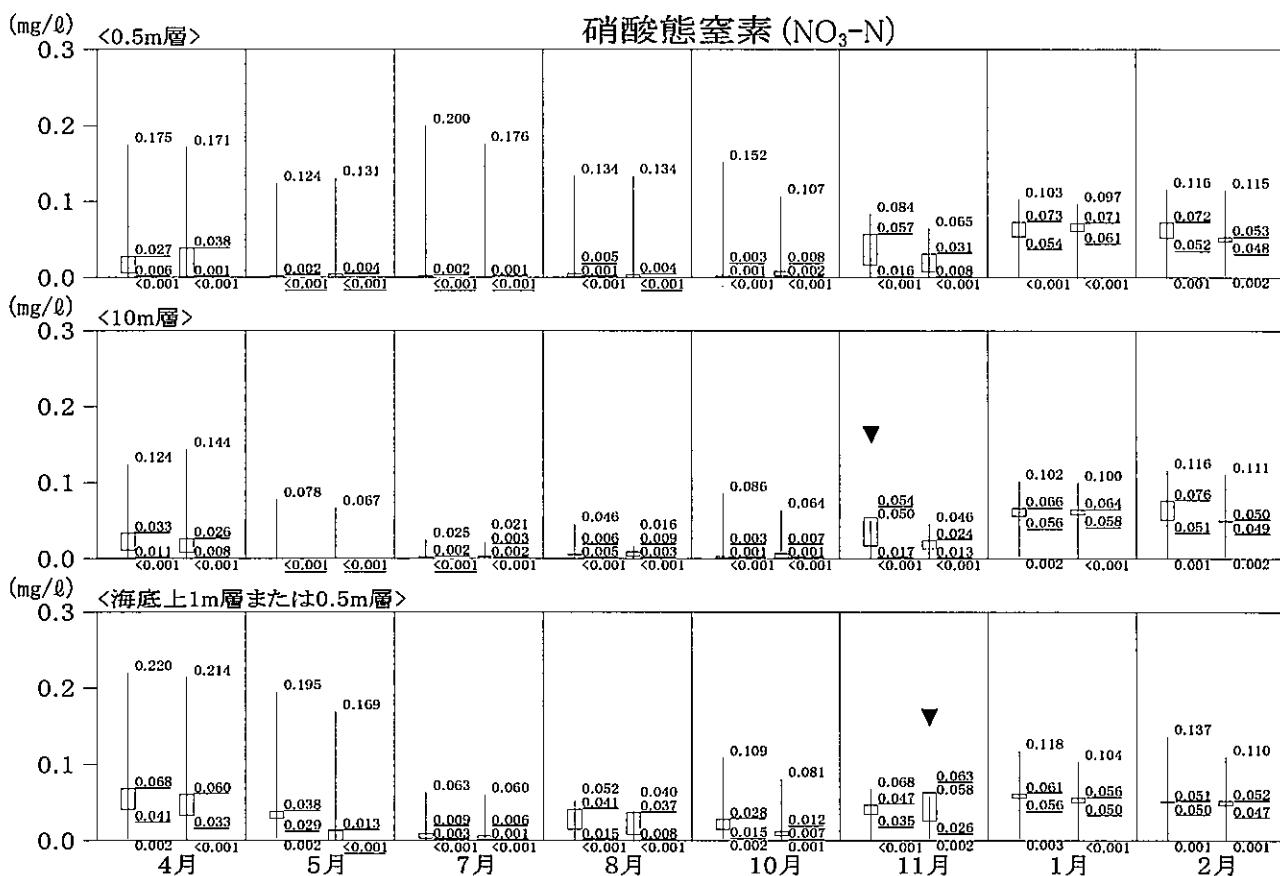
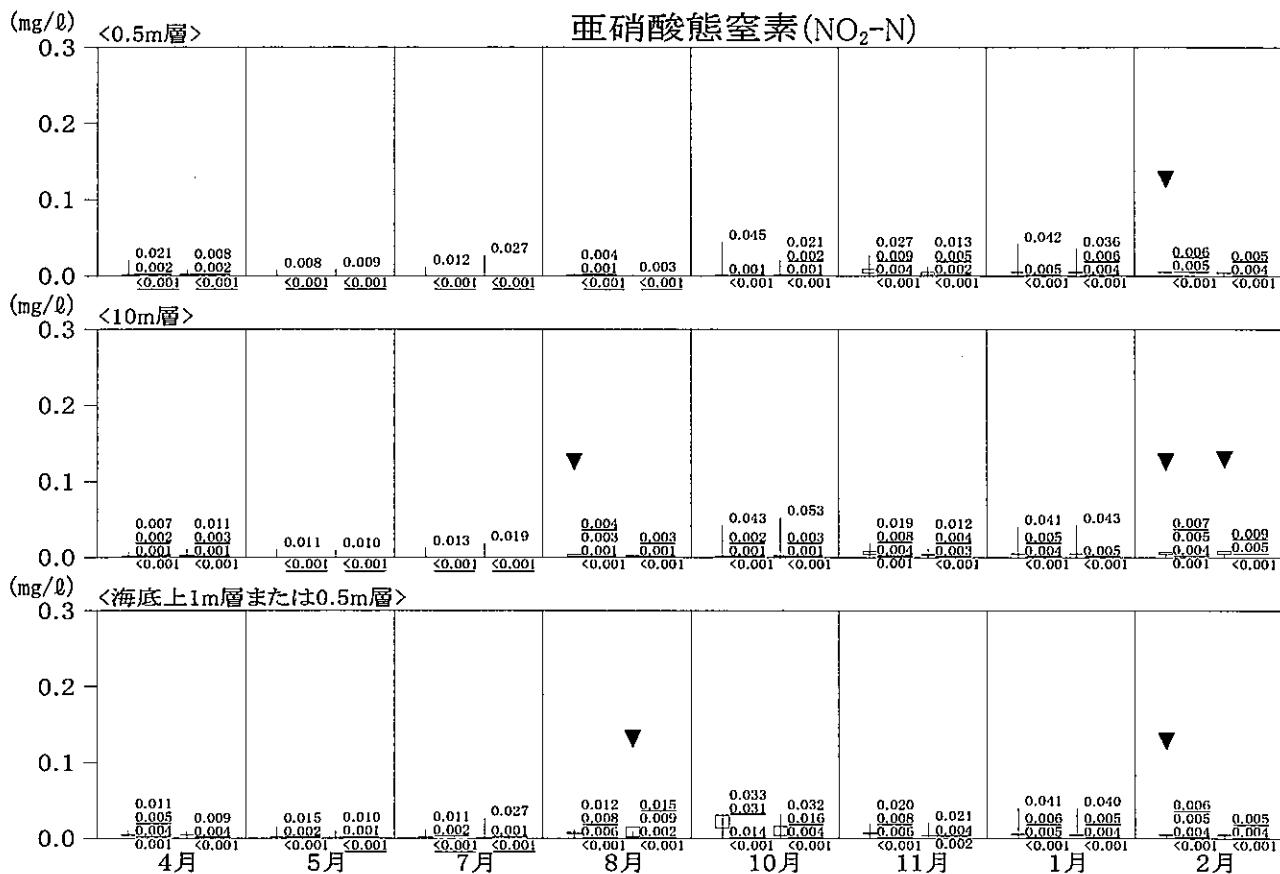


図-7-(6) 水質調査測定範囲



注 1 過去の測定値は、昭和 59 年 7 月から平成 29 年 2 月までの評価点における調査結果である。

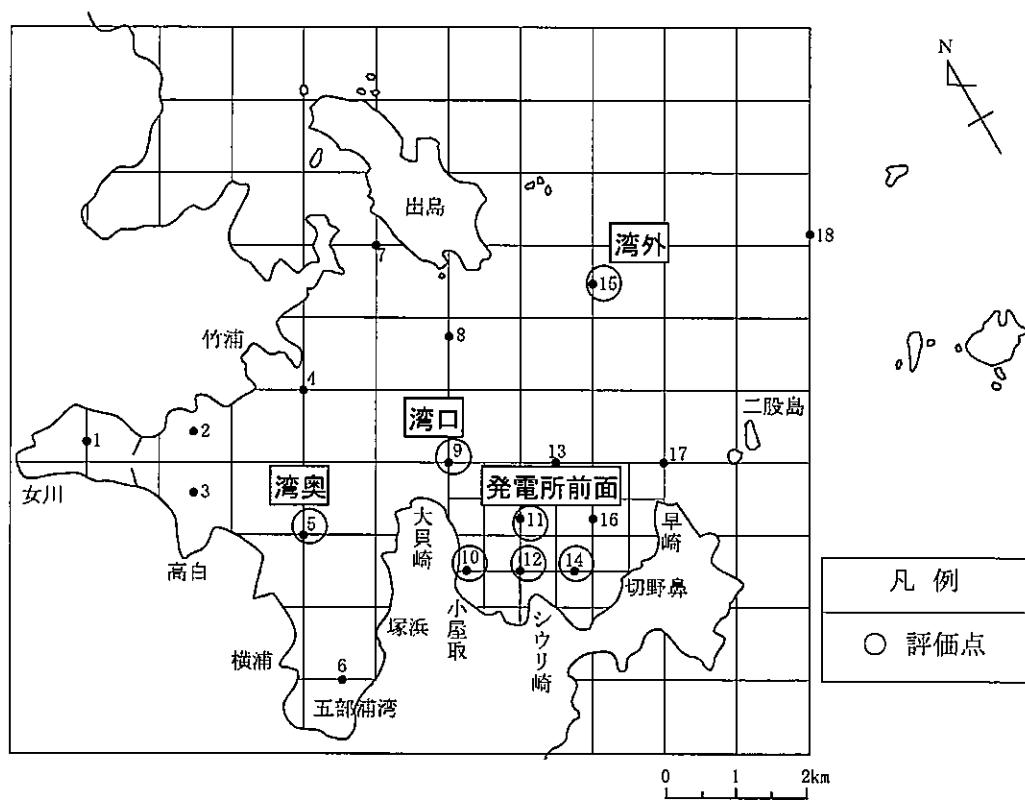
2 測定値が定量下限値未満である場合は、「<定量下限値>」と表記した。

3 各月のデータは、左が「発電所周辺海域」、右が「発電所前面海域」である。

4 測定値が過去の最大／最小値の範囲外のデータについては、▼を付した。

凡 例	
←過去の最大値	
←今回の最大値	
←今回の最小値	
←過去の最小値	

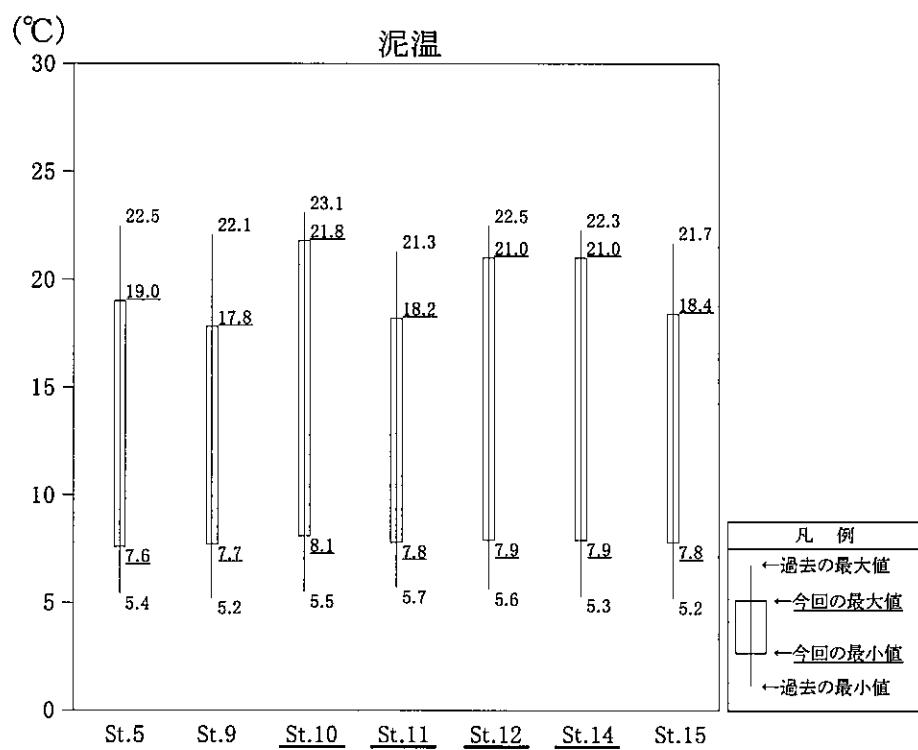
図-7-(7) 水質調査測定範囲



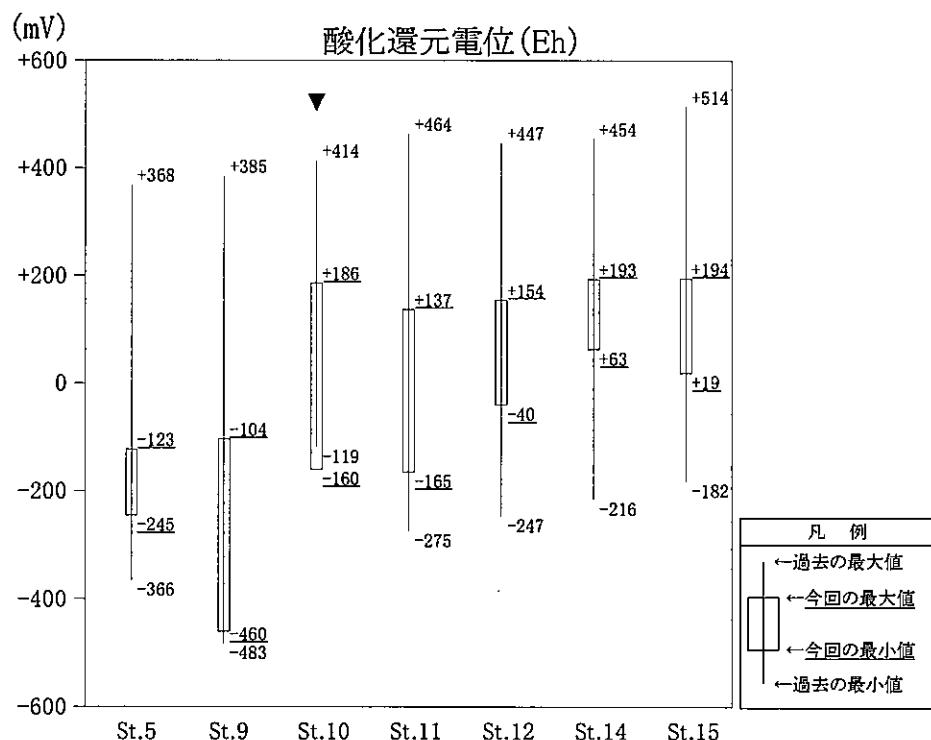
(測定月:5, 10月 測定者:宮城県)
 (測定月:8, 2月 測定者:東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図-8-(1) 底質調査位置及び評価点

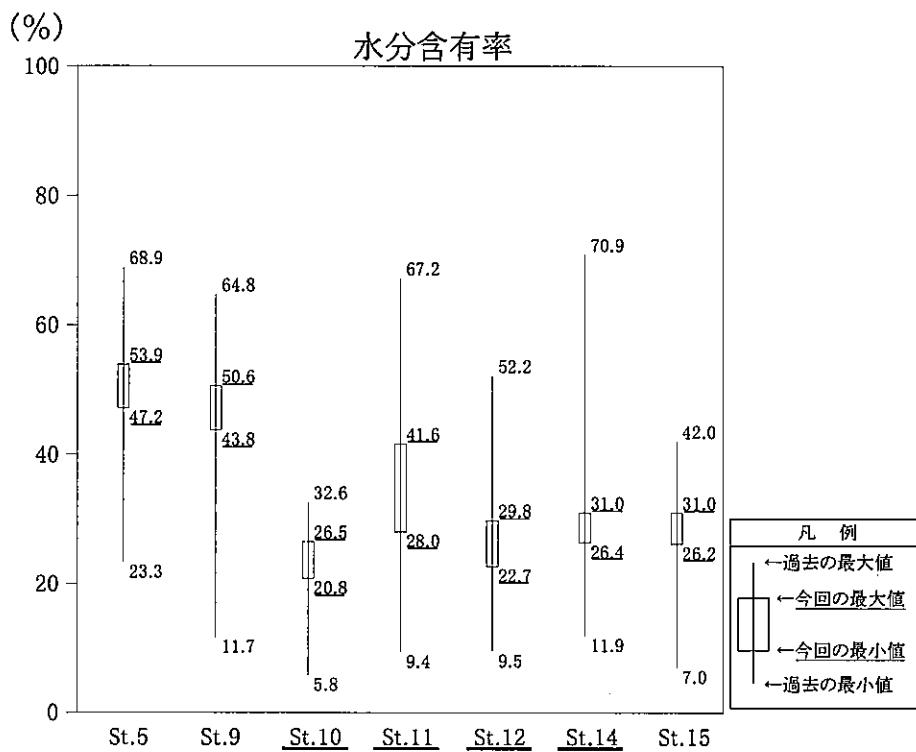


注 1 過去の測定値は、昭和 59 年 9 月から平成 29 年 2 月までの評価点における調査結果である。
2 測点の下線は、「発電所前面海域」である。



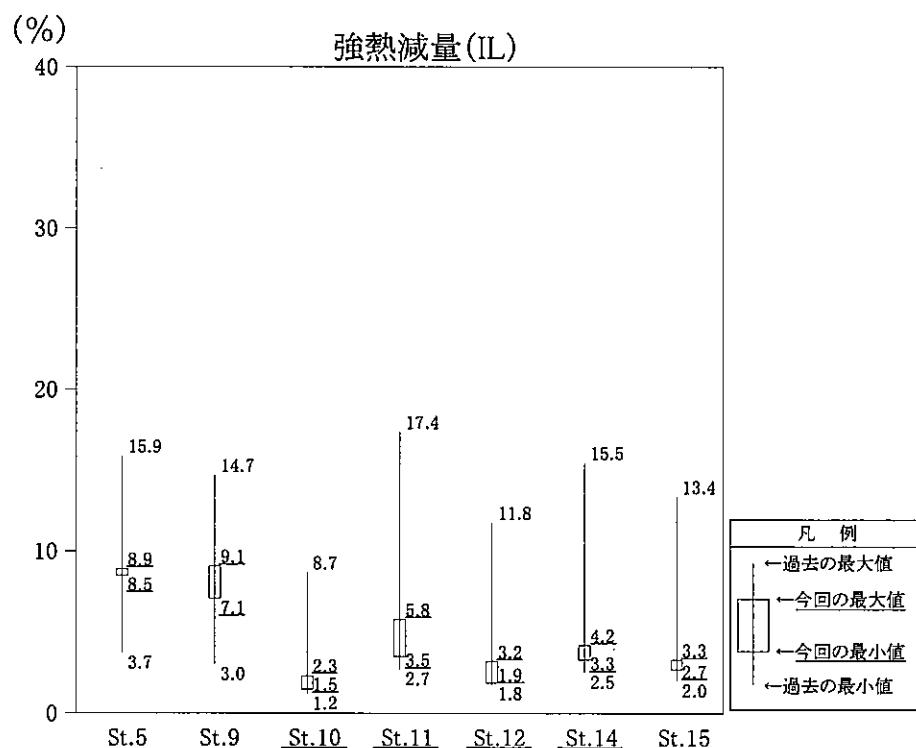
注 1 過去の測定値は、昭和 59 年 9 月から平成 29 年 2 月までの評価点における調査結果である。
2 測点の下線は、「発電所前面海域」である。
3 測定値が過去の最大／最小値の範囲外のデータについては、▼を付した。

図-8-(2) 底質調査測定範囲



注 1 過去の測定値は、昭和 59 年 9 月から平成 29 年 2 月までの評価点における調査結果である。

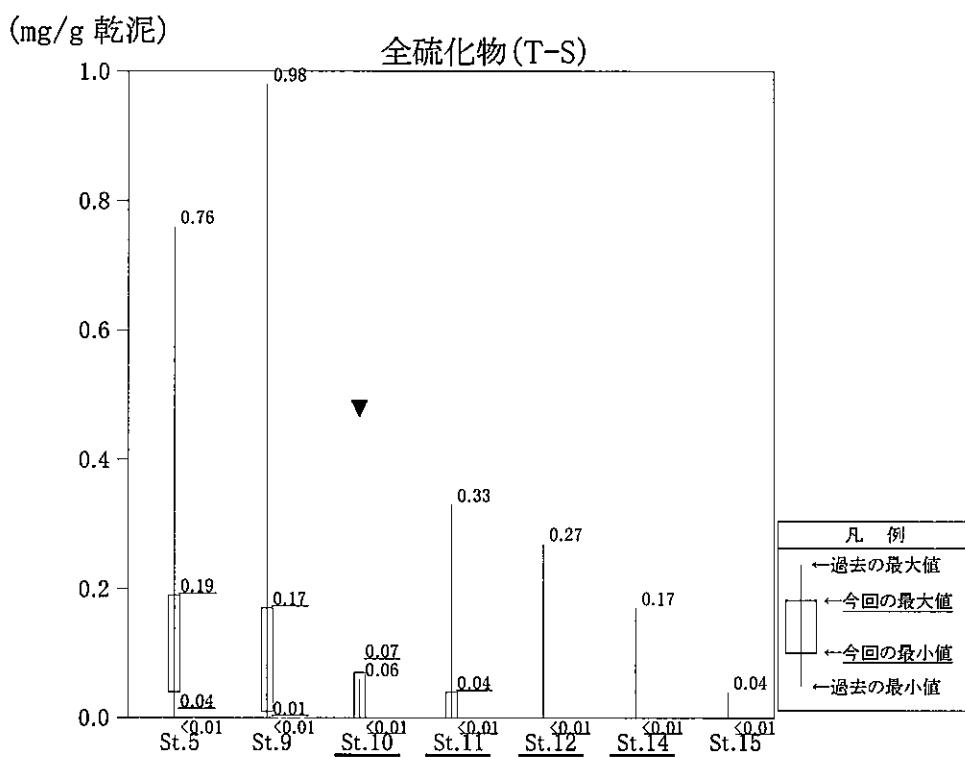
2 測点の下線は、「発電所前面海域」である。



注 1 過去の測定値は、昭和 59 年 9 月から平成 29 年 2 月までの評価点における調査結果である。

2 測点の下線は、「発電所前面海域」である。

図-8-(3) 底質調査測定範囲

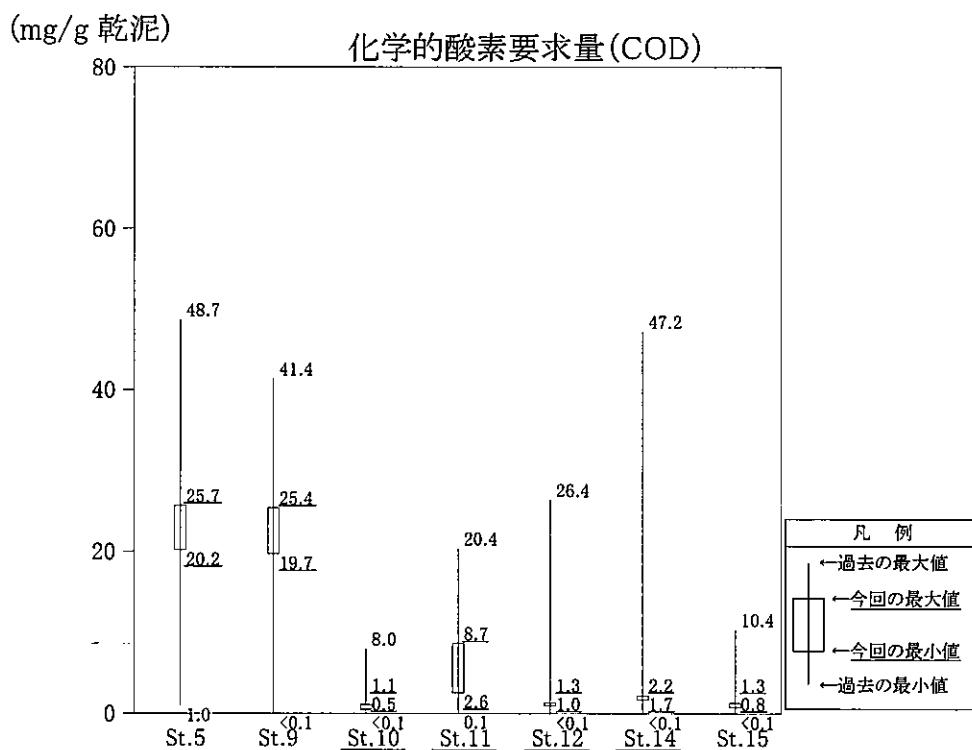


注 1 過去の測定値は、昭和 59 年 9 月から平成 29 年 2 月までの評価点における調査結果である。

2 測定値が定量下限値未満である場合は、「<定量下限値」と表記した。

3 測点の下線は、「発電所前面海域」である。

4 測定値が過去の最大／最小値の範囲外のデータについては、▼を付した。

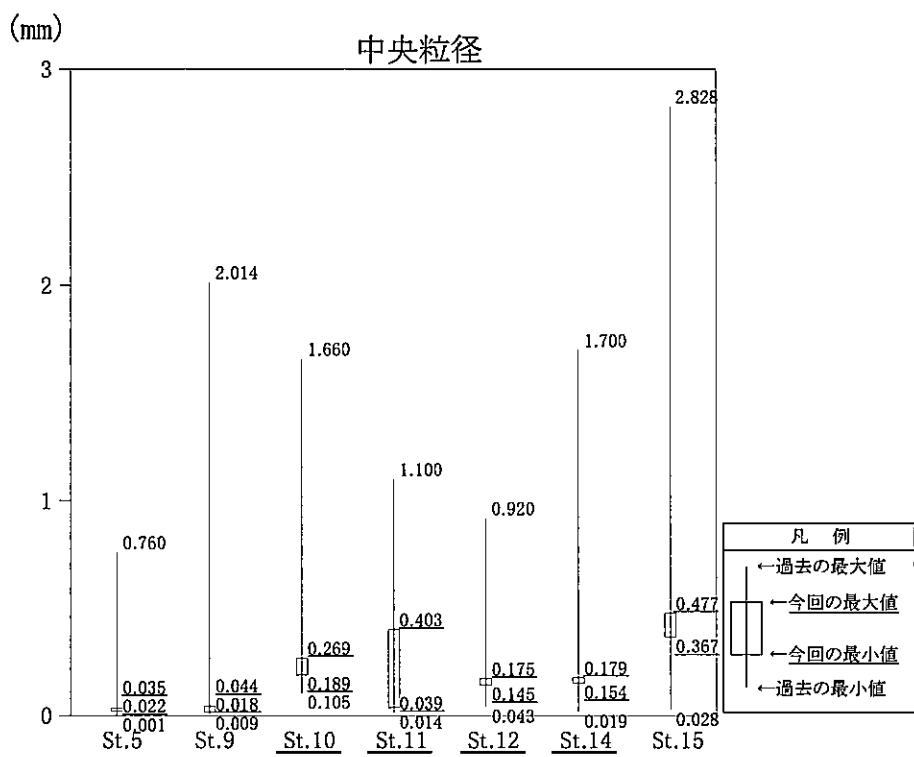


注 1 過去の測定値は、昭和 59 年 9 月から平成 29 年 2 月までの評価点における調査結果である。

2 測定値が定量下限値未満である場合は、「<定量下限値」と表記した。

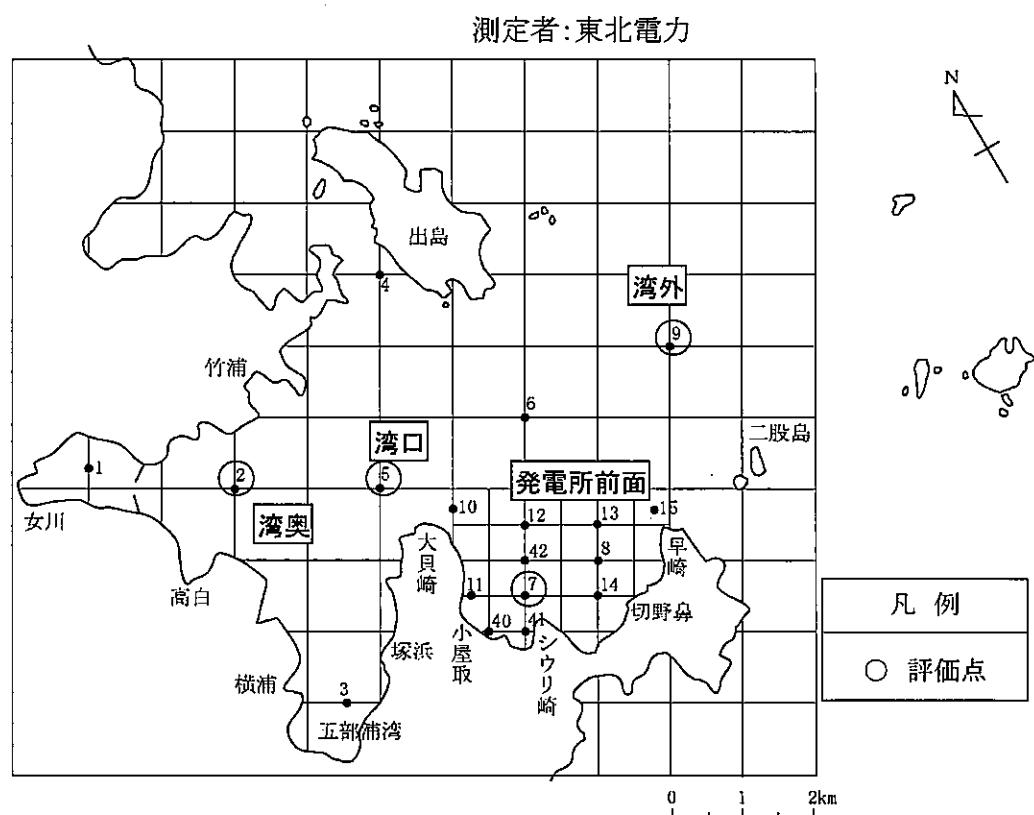
3 測点の下線は、「発電所前面海域」である。

図一8-(4) 底質調査測定範囲



注 1 過去の測定値は、昭和 59 年 9 月から平成 29 年 2 月までの評価点における調査結果である。
 2 測点の下線は、「発電所前面海域」である。

図-8-(5) 底質調査測定範囲



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図-9 植物プランクトン調査位置及び評価点

表-1 植物プランクトンの季節別出現状況(平成29年度)

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

調査月	5月			8月			11月			2月		
	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小
出現種類数	30	26	23	32	30	28	32	29	25	28	24	23
出現細胞数(細胞/ ℓ)	1,090,560	820,680	684,000	621,660	464,501	309,405	855,360	564,540	303,600	422,880	302,190	246,600
主な出現種 (上位5種かつ5%以上)	<i>Chaetoceros sociale</i> (50.8)	<i>Chaetoceros distans</i> (25.3)	<i>Chaetoceros debile</i> (35.0)	<i>Asterionella glacialis</i> (44.2)	<i>Thalassiosiraceae</i> (12.4)	<i>Thalassiosiraceae</i> (34.0)	<i>CRYPTOPHYCEAE</i> (17.1)	<i>CRYPTOPHYCEAE</i> (10.6)	<i>Chaetoceros sociale</i> (8.6)	<i>Chaetoceros sociale</i> (9.9)	<i>Skeletonema costatum</i> (6.1)	<i>Chaetoceros debile</i> (8.6)
	<i>Rhizosolenia fragilissima</i> (8.8)	<i>Chaetoceros spp.</i> (9.3)	<i>Nitzschia spp.</i> (8.7)									

注1 種類数及び細胞数の最大、最小、平均の値は、5月、8月、11月、2月の評価点における表層及び10m層の測定値より集計した。

2 ()内の数値は、各月における評価点の総出現量に占める各種の割合とし、単位は「%」とした。

3 主な出現種は、各月における評価点の上位5種かつ5%以上を占める種とした。

4 主な出現種のアンダーラインは、表-2に定義する「過去の主な出現種」と一致しなかった種を示す。

表-2 過去の植物プランクトン調査結果

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

調査月	5月			8月			11月			2月		
	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小
出現種類数	44	25	12	59	33	17	69	37	13	43	27	15
出現細胞数(細胞/ ℓ)	3,435,648	681,819	6,258	4,738,944	444,182	18,036	2,267,136	232,306	768	2,432,256	395,565	7,968
主な出現種(上位10種)												
<i>Chaetoceros radicans</i>	■■■■	※					□			□		
<i>Chaetoceros debile</i>	■■						■■■	※	■■■	※		
<i>Chaetoceros compressum</i>	■									□		
<i>Skeletonema costatum</i>	□			■■■			■■	※	■			
<i>Rhizosolenia fragilissima</i>	□	※										
<i>Chaetoceros sociale</i>	□	※					■	※	■■	※		
<i>Nitzschia pungens</i>	□			■			□			□		
<i>CRYPTOPHYCEAE</i>	□			□	※		□					
<i>Thalassiosira spp.</i>	□						□		■			
<i>PRASINOPHYCEAE</i>	□											
<i>Nitzschia spp.</i>				■■■	※							
<i>Leptocylindrus danicus</i>				■								
<i>Chaetoceros curvisetum</i>				■								
<i>Chaetoceros spp.</i>				■	※							
<i>Cerataulina pelagica</i>				□								
<i>Chaetoceros salsuginineum</i>				□								
Peridiniales				□								
<i>Asterionella glacialis</i>							■■■		■■■	※		
<i>Thalassiosiraceae</i>							□	※	□			
<i>HAPTOPHYCEAE</i>							□					
<i>Thalassiosira nordenskioeldii</i>									□			

注1 過去の測定値は、昭和60年5月から平成29年2月までの評価点における調査結果である。

2 種類数及び細胞数の最大、最小、平均の値は、過去の各月の評価点における表層及び10m層の測定値より集計した。

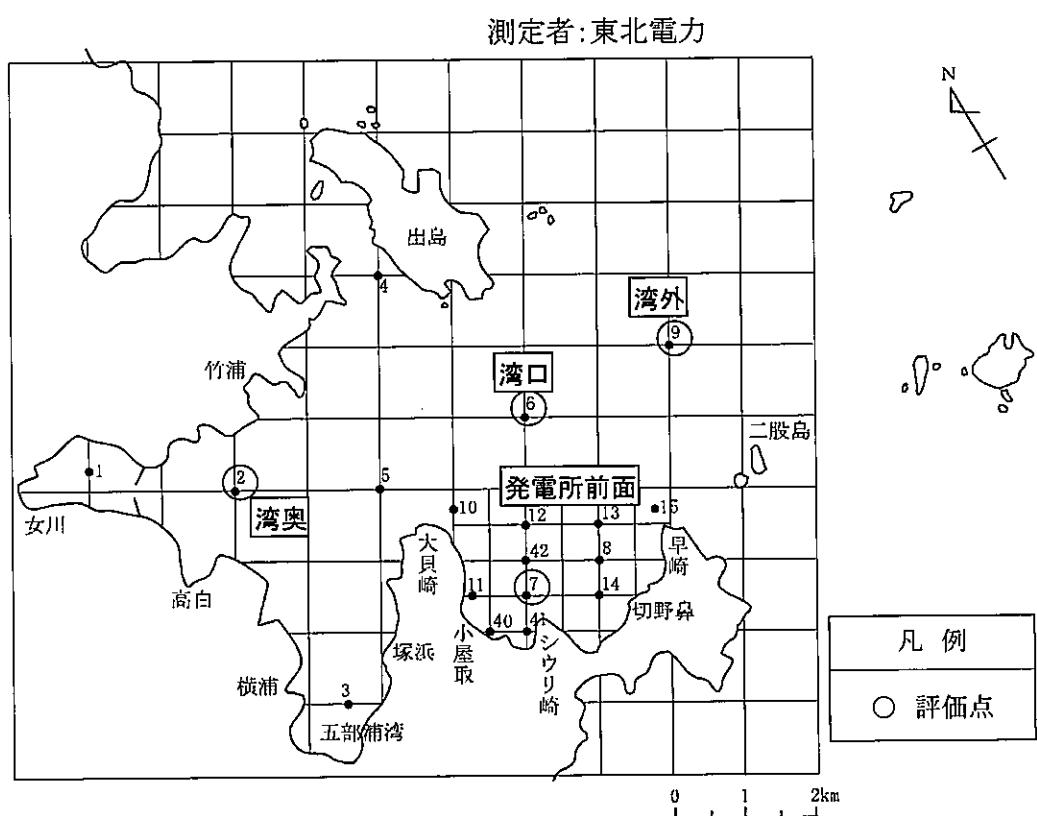
3 主な出現種は、評価点の表層及び10m層の各月の総出現量の上位10種とした。

4 表中の凡例に示すマークは、過年度の月別における評価点の総出現量に占める各種の割合とした。

5 ※は、各月において平成29年度の主な出現種と一致した種を示す。

6 過去に出現した同属の「sp.」及び「spp.」は、全て「spp.」として集計した。

凡 例	
■■■■	30%以上
■■■■	20%以上
■■■	10%以上
■■	5%以上
□	5%未満



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図-10 動物プランクトン調査位置及び評価点

表-3 動物プランクトンの季節別出現状況(平成29年度)

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

調査月	5月			8月			11月			2月		
	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小
出現種類数	29	28	25	39	34	29	41	34	27	25	22	20
出現個体数(個体/ℓ)	96.2	68.6	40.9	26.4	21.8	14.5	19.6	8.1	2.7	12.0	10.1	8.1
主な出現種 (上位5種かつ5%以上)	Nauplius of COPEPODA <i>Fritillaria borealis</i> <i>Parafavella gigantea</i> Copepodite of <i>Oithona</i> Copepodite of <i>Acartia</i>	(42.8) (17.2) (12.3) (8.5) (5.1)	<i>Sticholonche zanclea</i> Nauplius of COPEPODA Copepodite of <i>Oithona</i> Copepodite of <i>Paracalanus</i> Umbo larva of BIVALVIA	(39.2) (10.3) (6.5) (6.4) (6.0)	Nauplius of COPEPODA <i>Oncaea media</i> <i>Oikopleura</i> spp. Copepodite of <i>Oithona</i> Copepodite of <i>Acartia</i>	(23.5) (12.5) (8.3) (6.8) (5.1)	<i>Fritillaria</i> sp. Nauplius of COPEPODA	(54.4) (27.8)				

注1 種類数及び個体数の最大、最小、平均の値は、5月、8月、11月、2月の評価点における0~5m層及び5~10m層の測定値より集計した。

2 ()内の数値は、各月における評価点の総出現量に占める各種の割合とし、単位は「%」とした。

3 主な出現種は、各月における評価点の上位5種かつ5%以上を占める種とした。

4 主な出現種のアンダーラインは、表-4に定義する「過去の主な出現種」と一致しなかった種を示す。

表-4 過去の動物プランクトン調査結果

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

調査月	5月			8月			11月			2月		
	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小
出現種類数	33	19	6	44	31	9	51	32	12	39	21	5
出現個体数(個体/ℓ)	144.9	24.4	0.1	182.2	21.9	0.8	59.5	11.8	0.4	20.6	5.1	+
主な出現種(上位10種)												
Nauplius of COPEPODA	■■■■	※		■■■■	※		■■■■■	※		■■■■■	※	
Copepodite of <i>Oithona</i>	■	※		■	※		■	※		■		
<i>Fritillaria</i> spp.	□									■■	※	
Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	□											
Copepodite of <i>Acartia</i>	□	※	□				□	※		□		
<i>Favella taraikaensis</i>	□		□									
<i>Parafavella gigantea</i>	□	※										
<i>Fritillaria borealis</i> f. <i>intermedia</i>	□											
<i>Oithona similis</i>	□								□			
Oligotrichina	□											
Copepodite of <i>Paracalanus</i>		■■	※		■■					■		
<i>Oikopleura</i> spp.		■			■			■	※	□		
<i>Microsetella norvegica</i>		■										
Umbo larva of BIVALVIA		□	※									
<i>Oikopleura dioica</i>		□			□					□		
<i>Paracalanus parvus</i>		□			□							
<i>Sticholonche zanclea</i>					■							
Copepodite of <i>Oncaea</i>					□							
<i>Oncaea media</i>					□	※						
Nauplius of <i>Balanomorpha</i>									□			
<i>Podon leuckarti</i>									□			

注1 過去の測定値は、昭和60年5月から平成29年2月までの評価点における調査結果である。

2 種類数及び個体数の最大、最小、平均の値は、過去の各月の評価点における

0~5m層及び5~10m層の測定値より集計した。

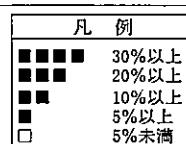
3 個体数の「+」は、0.1個体/ℓ未満を示す。

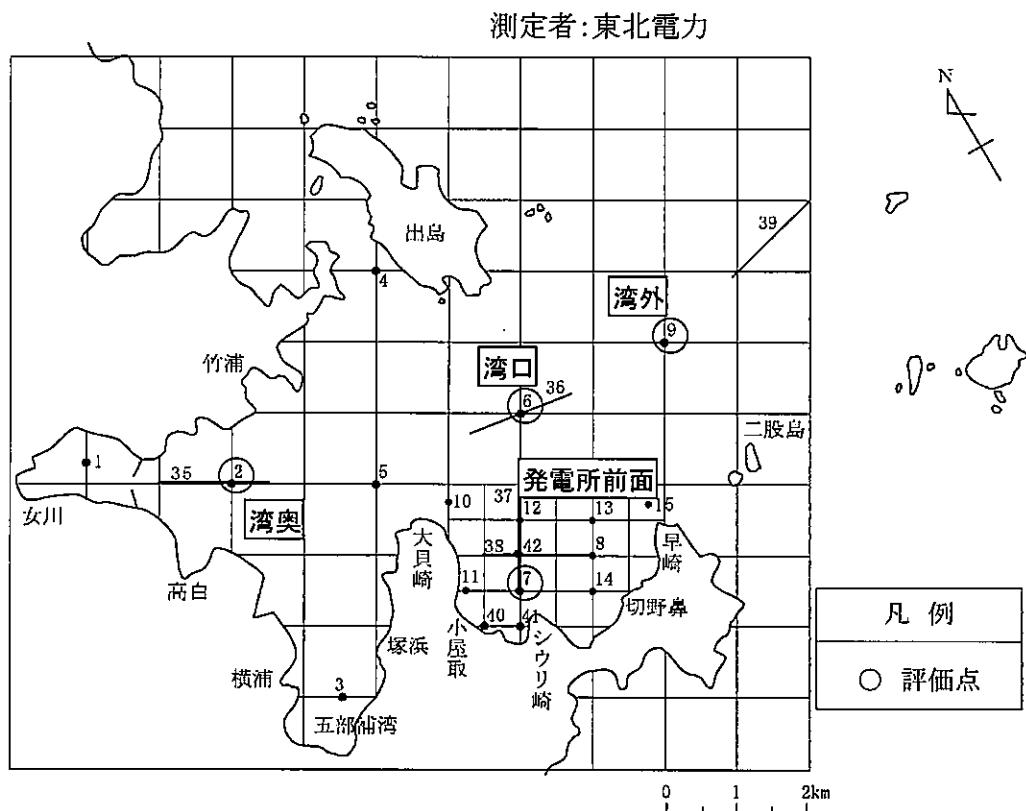
4 主な出現種は、評価点の0~5m層及び5~10m層の各月の総出現量の上位10種とした。

5 表中の凡例に示すマークは、過年度の月別における評価点の総出現量に占める各種の割合とした。

6 ※は、各月において平成29年度の主な出現種と一致した種を示す。

7 過去に出現した同属の「sp.」及び「spp.」は、全て「spp.」として集計した。





注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図-11 卵・稚仔調査位置及び評価点

表-5 卵の季節別出現状況(平成29年度)

調査方法:丸稚ネット(NGG54)による300m水平曳き

調査月	5月			8月			11月			2月		
	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小
出現種類数	2	1	1	5	5	4	4	2	1	3	2	2
出現個体数(個体/1,000m ³)	439	109	27	314	191	48	362	96	2	183	79	40
主な出現種 (上位5種かつ5%以上)	不明卵 XVI	(99.5)	不明卵 IV	(49.7)	不明卵 X I	(91.2)	カレイ科 II	(69.0)		不明卵 XX I	(30.0)	
			不明卵 I	(24.1)								
			不明卵 III	(12.0)								
			カタクチイワシ	(6.6)								
			ネズッポ科	(6.3)								

注1 種類数及び個体数の最大、最小、平均の値は、5月、8月、11月、2月の評価点における表層及び10m層の測定値より集計した。

2 ()内の数値は、各月における評価点の総出現量に占める各種の割合とし、単位は「%」とした。

3 主な出現種は、各月における評価点の上位5種かつ5%以上を占める種とした。

4 アンダーラインの数値(太字)は、過去の測定範囲を外れた値を示す。

表-6 過去の卵調査結果

調査方法:丸稚ネット(NGG54)による300m水平曳き

調査月	5月			8月			11月			2月		
	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小
出現種類数	4	1	0	12	6	0	7	2	0	6	1	0
出現個体数(個体/1,000m ³)	81	7	0	9,712	828	0	440	24	0	180	16	0
主な出現種(上位10種)												
カレイ科	■■■■						□			■■■■	※	
パパガレイ	■									□		
カタクチイワシ	□			■■■■	※		□					
マガレイ	□											
ネズッポ科	□			■	※		□					
コノシロ	□											
ウナギ目				□			□					
ウシノシタ亜目				□								
ウシノシタ科				□								
ヒラメ科				□								
マイワシ				□								
タチウオ				□								
ウナギ亜目				□								
サンパ				□								
スズキ							■■■■					
メイタガレイ属							□					
イシガレイ							□			□		
マトウダイ科							□					
ウルメイワシ							□					
スズキ属							□					
アカガレイ										■■		
スケトウダラ										■■		
アカガレイ属										■		
フリンデウオ科										□		
ヤナギムシガレイ										□		

注1 過去の測定値は、昭和60年5月から平成29年2月までの評価点における調査結果である。

2 種類数及び個体数の最大、最小、平均の値は、過去の各月の評価点における

表層及び10m層の測定値より集計した。

3 「0」は、未出現であることを示す。

4 主な出現種は、評価点の表層及び10m層の各月の総出現量の上位10種とした。

5 表中の凡例に示すマークは、過年度の月別における評価点の総出現量に占める各種の割合とした。

6 ※は、各月において平成29年度の主な出現種と一致した種を示す。

7 過去に出現した判別できぬカレイ科については、全て「カレイ科」として集計した。

凡 例
■■■■ 30%以上
■■■ 20%以上
■■ 10%以上
■ 5%以上
□ 5%未満

表-7 稚仔の季節別出現状況(平成29年度)

調査方法:丸稚ネット(NGG54)による300m水平曳き

調査月	5月			8月			11月			2月		
	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小
出現種類数	3	2	1	7	5	3	2	2	1	4	4	4
出現個体数(個体/1,000m ³)	6	5	4	133	61	17	8	5	4	46	24	9
主な出現種 (上位5種かつ5%以上)	メバル属 ムラソイ クロソイ	(57.9) (21.1) (21.1)	ハゼ科 カタクチイワシ ネズッポ科	(69.0) (11.2) (5.8)	ムラソイ アイナメ属 モンガラカワハギ科	(73.0) (16.2) (10.8)	アイナメ属 イカナゴ	(58.0) (28.2)				

注1 種類数及び個体数の最大、最小、平均の値は、5月、8月、11月、2月の評価点における表層及び10m層の測定値より集計した。

2 ()内の数値は、各月における評価点の総出現量に占める各種の割合とした、単位は「%」とした。

3 主な出現種は、各月における評価点の上位5種かつ5%以上を占める種とした。

4 主な出現種のアンダーラインは、表-8に定義する「過去の主な出現種」と一致しなかった種を示す。

表-8 過去の稚仔調査結果

調査方法:丸稚ネット(NGG54)による300m水平曳き

調査月	5月			8月			11月			2月		
	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小
出現種類数	7	1	0	16	5	0	8	2	0	7	3	0
出現個体数(個体/1,000m ³)	54	3	0	1,759	106	0	404	12	0	648	44	0
主な出現種(上位10種)												
クサウオ属	■■											
カタクチイワシ	■■			■■■■	※		■■■■					
カジカ科	■									□		
クロソイ	■	※										
イカナゴ	■									■■■■	※	
メバル属	■	※					□			□		
クサウオ科	■											
タウエガジ科	■									□		
ムラソイ	□	※					■■	※				
マコガレイ	□									□		
ハゼ科			■	※								
インギンボ			■				□					
ネズッポ科			□	※								
インギンボ科			□									
アジ科			□									
ミミズハゼ属			□									
ヒラメ			□									
ヒラメ科			□									
フグ科			□									
アイナメ属						■	※	■■	※			
ヨロイメバル						■						
アミメハギ						□						
アイナメ科						□						
アユ						□						
ヨウジウオ						□						
ムシャギンボ属									□			
スケトウダラ									□			
フサギンボ属									□			
タラ科									□			

注1 過去の測定値は、昭和60年5月から平成29年2月までの評価点における調査結果である。

2 種類数及び個体数の最大、最小、平均の値は、過去の各月の評価点における

表層及び10m層の測定値より集計した。

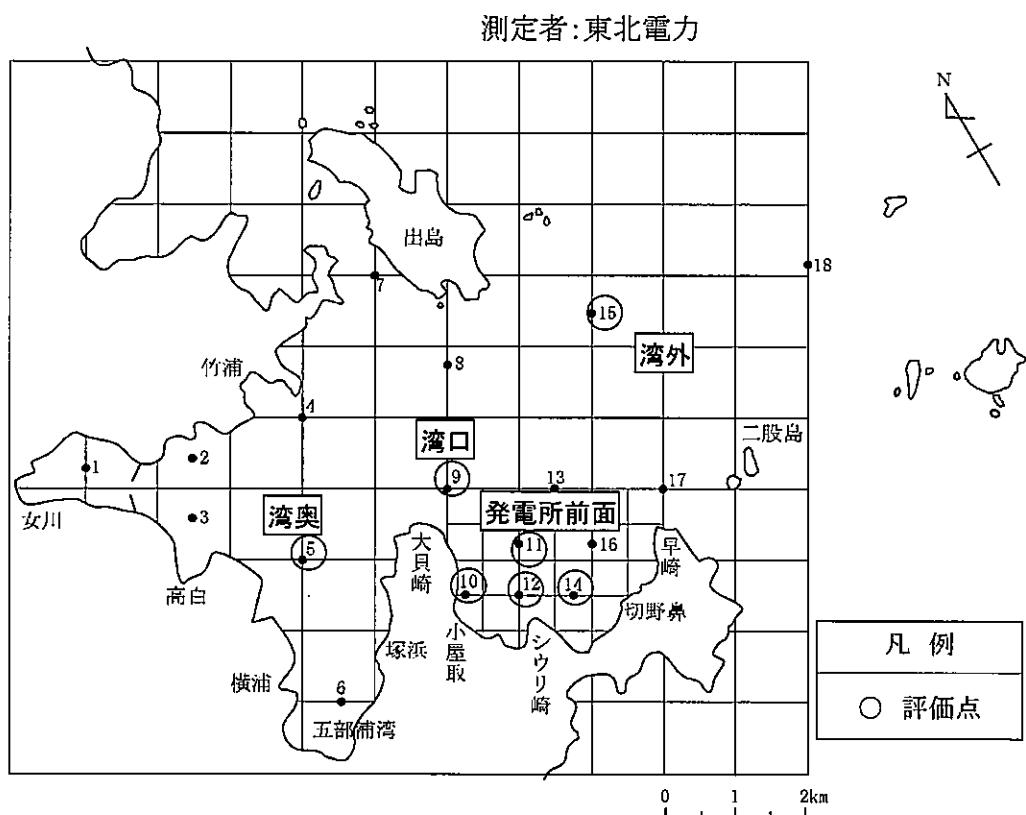
3 「0」は、未出現であることを示す。

4 主な出現種は、評価点の表層及び10m層の各月の総出現量の上位10種とした。

5 表中の凡例に示すマークは、過年度の月別における評価点の総出現量に占める各種の割合とした。

6 ※は、各月において平成29年度の主な出現種と一致した種を示す。

凡 例	
30%以上	
20%以上	
10%以上	
5%以上	
5%未満	



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図-12 底生生物調査位置及び評価点

表-9 マクロベントスの評価点別出現状況(平成29年度)

調査方法:スミス・マッキンタイヤ型採泥器による採泥(3回採泥)

項目	区分	発電所周辺海域			発電所前面海域			
		St.5	St.9	St.15	St.10	St.11	St.12	St.14
出現種類数	最大	33	40	27	44	59	24	50
	平均	33	38	27	40	57	21	48
	最小	32	35	26	35	54	18	46
出現個体数 (個体/0.15m ²)	最大	158	163	71	162	220	105	245
	平均	156	154	70	125	207	103	224
	最小	153	145	68	87	193	100	203
主な出現種 (上位5種かつ5%以上)	モロテゴカイ (26.7)	タケフシゴカイ科 (23.7)	<i>Euchone</i> sp. (38.8)	ハボウキゴカイ科 (20.1)	<i>Arctidea neosuecica</i> (14.5)	<i>Birubius</i> sp. (43.9)	<i>Chone</i> sp. (15.8)	
	タケフシゴカイ科 (18.6)	モロテゴカイ (19.2)	<i>Lissippe</i> sp. (6.5)	マクスピオ (6.4)	クケフシゴカイ科 (12.3)	<i>Ampelisca</i> sp. (12.7)	<i>Ampelisca</i> sp. (12.7)	
	<i>Pseudodrilus</i> sp. (C) (7.1)	<i>Aeolus</i> sp. (6.8)		モロテゴカイ (6.1)	マクスピオ (5.4)	キララガイ (7.1)		
<i>Chaetozone</i> sp. (5.5)								

注1 種類数及び個体数の最大、最小、平均の値は、評価点における8月、2月の測定値より集計した。

2 ()内の数値は、評価点の総出現量に占める各種の割合とし、単位は「%」とした。

3 主な出現種は、評価点における上位5種かつ5%以上を占める種とした。

4 主な出現種のアンダーラインは、表-10に定義する「過去の主な出現種」と一致しなかった種を示す。

表-10 過去のマクロベントス調査結果

調査方法:スミス・マッキンタイヤ型採泥器による採泥(3回採泥)

項目	区分	発電所周辺海域			発電所前面海域			
		St.5	St.9	St.15	St.10	St.11	St.12	St.14
出現種類数	最大	105	87	54	58	113	78	73
	平均	53	47	32	24	49	34	38
	最小	15	13	11	8	8	10	16
出現個体数 (個体/0.15m ²)	最大	826	1,570	478	584	909	767	967
	平均	294	239	127	114	241	184	214
	最小	44	23	16	17	12	23	45
主な出現種(上位10種)								
タケフシゴカイ科	■	※	□	※				
ハナシガイ	■							
ニッポンスガメ	■	□						
<i>Leiochrides</i> spp.	■	□						
<i>Chaetozone</i> spp.	■	※	□		■	□	□	□
<i>Arctidea neosuecica</i>	□		□					
モロテゴカイ	□	※						
コグルミガイ	□							
<i>Polydora</i> spp.	□		□		□			
<i>Tharyx</i> spp.	□	□			□			
ラスバンマメガニ	■■							
<i>Melita</i> spp.		□						
<i>Lumbrineris</i> spp.		□						
絆形動物門		□	□		□			
エラナシスピオ		■■		■	□		□	
<i>Euchone</i> spp.		■■	※					
<i>Laphania</i> spp.		□						
<i>Prionospio</i> spp.		□		■	□	■	□	
マクスピオ		□		□	※			
<i>Lumbrinerides</i> spp.		□						
<i>Synchelidium</i> spp.		□				□	□	
<i>Pista</i> spp.		□						
タマキガイ				■		■	□	
<i>Urothoe</i> spp.			■		■	■	■	
<i>Birubius</i> spp.			□					
<i>Glycera</i> spp.			□					
ラムプロブス科			□					
フトヒゲンコエビ科				■		■	□	
キララガイ				□				
<i>Ampelisca</i> spp.				□	□	※	■■	※
ヒダエラソコエビ				□	□			
ミズヒキゴカイ科				□				
<i>Gammaropsis</i> spp.					□			
ケヤリ科						□		
<i>Chone</i> spp.						□		※
クビナガスガメ							□	

注1 過去の測定値は、昭和60年8月から平成29年2月までの評価点における調査結果である。

2 種類数及び個体数の最大、最小、平均の値は、評価点における過去の測定値より集計した。

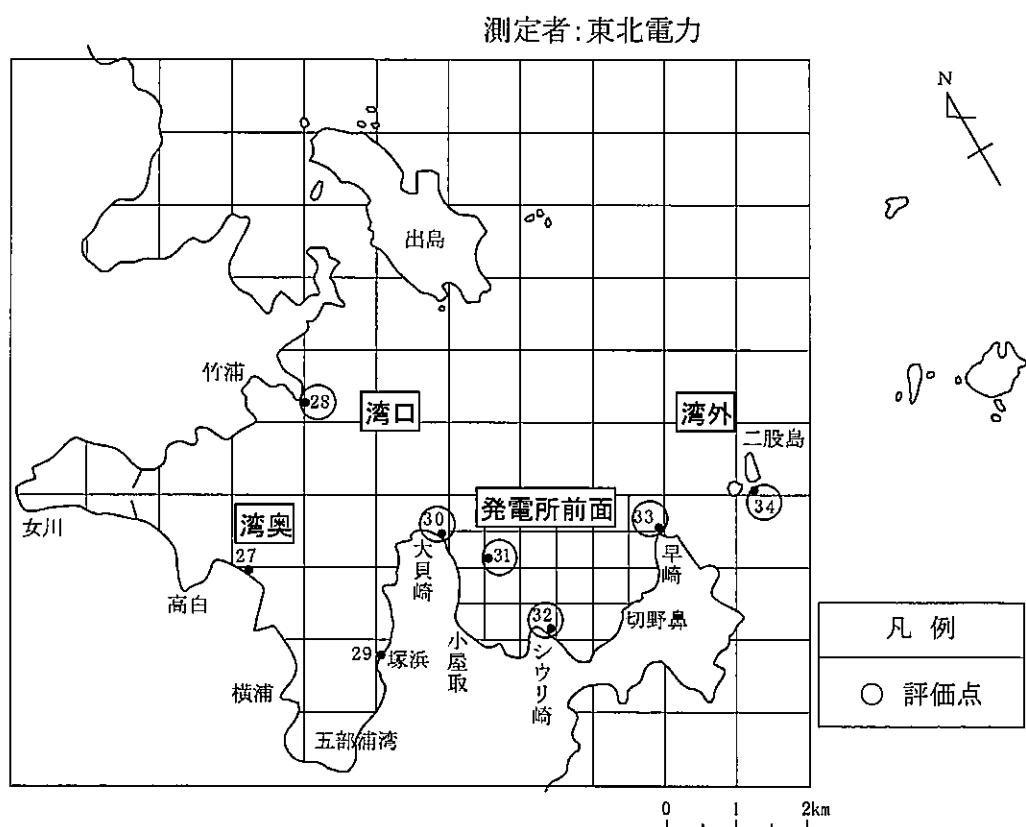
3 主な出現種は、評価点における総出現量の上位10種とした。

4 表中の凡例に示すマークは、過年度における評価点別の総出現量に占める各種の割合とした。

5 ※は、評価点において平成29年度の主な出現種と一致した種を示す。

6 過去に出現した同属の「sp.」及び「spp.」は、全て「spp.」として集計した。

凡 例	
■■■	30%以上
■■■■	20%以上
■■	10%以上
■	5%以上
□	5%未満



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図-13 潮間帯生物調査位置及び評価点

表-11 潮間帯生物(植物)の評価点別出現状況(平成29年度)

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域											
		湾口			湾外			St.30				St.31			St.32			St.33	
	評価点	St.28		St.34				最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小
出現種類数	高潮帯	3	2	1	3	2	1	3	2	1	8	5	2	6	4	2	5	4	2
	中潮帯	16	13	7	7	6	4	14	10	5	27	18	12	18	14	10	12	10	6
	低潮帯	23	18	16	26	20	16	20	20	19	26	22	16	26	21	18	27	21	13
	潮下帯	13	10	7	27	23	19	30	22	16	23	20	15	19	15	11	21	18	13
出現湿重量 (g/0.25m ²)	高潮帯	0.4	0.2	+	1.8	0.5	+	0.2	0.1	+	2.5	0.8	+	11.6	6.5	+	0.4	0.2	+
	中潮帯	357.4	282.5	202.8	96.0	24.8	+	179.4	88.9	38.6	898.2	769.0	628.6	241.4	124.4	76.4	641.0	202.4	9.7
	低潮帯	1,446.2	595.7	212.2	1,662.8	947.6	367.3	4,805.0	2,265.5	500.8	3,272.1	1,719.7	865.7	2,848.6	1,311.6	343.4	3,820.2	1,347.4	271.9
	潮下帯	8.7	2.9	0.6	708.7	364.0	124.6	590.5	359.1	61.5	124.2	59.4	4.2	12.3	3.9	0.6	9.4	3.2	0.4
主な出現種 (上位5種かつ 5%以上)	高潮帯	ウミノウメン (66.7)	アマノリ属 (33.3)	(100.0)				アマノリ属 (100.0)	(100.0)				ビリヒバ (41.9)	アマノリ属 (53.1)	ヒメテングサ (66.7)	イソノネジモク (21.0)	ヒメテングサ (33.3)	イソノネジモク (21.0)	
		アマノリ属 (33.3)											イソノネジモク (38.7)	ウミノウメン (41.5)	ヒメテングサ (66.7)	イソノネジモク (33.3)	イソノネジモク (33.3)	イソノネジモク (33.3)	
													ウミノウメン (19.4)	イソノネジモク (5.4)					
	中潮帯	ヒジキ (51.8)	マツモ (40.6)	(96.8)				ヒリヒバ (66.4)	ヒジキ (65.3)	(70.0)				ビリヒバ (70.0)	ネバリモ (70.2)	ヒジキ (10.7)	ビリヒバ (13.3)	ヒジキ (9.4)	
		ビリヒバ (40.6)						ウミノウメン (11.9)	ヒリヒバ (18.8)	(10.7)				ヒジキ (10.7)	ビリヒバ (13.3)	ウミノウメン (9.4)	ヒジキ (9.4)	ウミノウメン (9.4)	
								ヒジキ (8.3)	ユナ (5.6)	(9.4)				ヒジキ (9.4)	ヒジキ (9.4)	ウミノウメン (9.4)	ヒジキ (9.4)	ウミノウメン (9.4)	
								マツモ (8.2)											
低潮帯	ヒリヒバ (38.6)	エゾノネジモク (28.5)	(53.6)	ワカメ	(67.5)				ワカメ	(37.9)				ワカメ	(66.3)	ワカメ (54.6)	エゾノネジモク (21.0)	エゾノネジモク (19.0)	
	ワカメ (28.5)	オバケサ (25.7)	(9.1)	ヒリヒバ (25.7)	(26.5)				ヒリヒバ	(26.9)				ヒリヒバ	(23.6)	エゾノネジモク (21.0)	ヒリヒバ (19.0)	ヒリヒバ (19.0)	
		イボツノマタ (6.9)																	
		タンバノリ (6.8)																	
		マツノリ (6.5)																	
潮下帯	マサゴシバリ属 (70.4)	フンスジモク (12.2)	(32.9)	ワカメ	(45.9)				ヒリヒバ (47.4)	ワタモ (36.3)	(61.7)				フクリンアミジ (21.7)	カイノリ (6.3)	マサゴシバリ属 (6.3)	マサゴシバリ属 (6.3)	
	ハイウスバノリ属 (7.8)	マクサ (6.1)	(25.6)	フシツナギ (9.5)	(17.3)				フクリンアミジ (30.9)	カイノリ (12.7)	(6.3)				アミジグサ (6.4)				
		ワカメ	(9.5)	フクリノリ (6.3)															

注1 種類数及び湿重量の最大、最小、平均の値は、評価点の各潮位帯における5月、8月、11月、2月の測定値より集計した。

2「+」は、 $0.1\text{g}/0.25\text{m}^2$ 未満であることを示す。

3()内の数値は、評価点における潮位帯別の総出現量に占める各種の割合とし、単位は「%」とした。

4 主な出現種は、評価点における潮位帯別の上位5種かつ5%以上を占める種とした。

5 アンダーラインの数値(太字)は、過去の測定範囲を外れた値を示す

主な出現種のアングーラバは、素-12に定義する「過去の主な出現種」と一致したかった種を示す。

表-12 過去の潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分 評価点 項目	発電所周辺海域						発電所前面海域																				
	湾口			湾外			St.28						St.34			St.30			St.31			St.32			St.33		
	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小						
出現種類数	高潮帶	9	1	0	5	1	0	18	3	0	15	2	0	16	1	0	25	2	0								
	中潮帶	22	10	0	19	6	0	31	9	0	22	10	0	30	4	0	26	8	0								
	低潮帶	30	16	5	30	17	4	33	18	0	30	17	6	28	13	1	30	12	2								
	潮下帶	30	14	2	40	18	3	32	16	3	34	16	6	23	11	2	28	12	2								
出現湿重量 (g/0.25m ²)	高潮帶	35.7	0.9	0.0	37.3	1.0	0.0	584.3	20.6	0.0	96.6	3.7	0.0	25.8	0.3	0.0	1,126.1	9.9	0.0								
	中潮帶	2,127.8	346.0	0.0	570.0	95.7	0.0	755.6	102.0	0.0	1,527.1	168.1	0.0	1,831.1	29.0	0.0	637.9	47.0	0.0								
	低潮帶	7,147.0	821.3	5.6	5,152.7	847.9	92.0	3,622.6	673.2	0.0	3,713.2	859.8	8.4	3,648.6	365.4	+	1,953.0	153.9	+								
	潮下帶	5,702.8	462.5	+	2,827.3	456.8	55.0	2,835.4	322.9	+	3,504.4	504.9	0.4	2,732.8	116.5	+	1,816.2	134.5	+								

潮間帯生物(植物)の主な出現種

SL.28	高潮帶	中潮帶	低潮帶	潮下帶	SL.31	高潮帶	中潮帶	低潮帶	潮下帶	凡例
アマリ属	■■■■	※			ウミノウメン	■■■■	※			30%以上
ウミノウメン	■	※			ビリヒバ	■■	※	■■■■	※	20%以上
オアシ属	■				アマリ属	■■		□		10%以上
マツモ	■	■			イソダケンソク	■■	※			5%以上
ヒジキ	□	■■■■	※		カヤモリ	□				5%未満
イボソノマタ		■■■■	□		ヒジキ		■■■■	※		
ビリヒバ		□	※		ワカメ		■■■■	※	■■■■	
ツノマツ属		□		■	マツモ					
エノノネジモク			■■■■		エノノネジモク		■■■■	※	■■■	
ワカメ			■■	■	エノシコロ		■■■		■	
アラメ		■	■■■■		アラメ		■■■■		■■■■	
アカバギンナンソウ			□	■■						
ツノマグ				■■						
SL.34	高潮帶	中潮帶	低潮帶	潮下帶	SL.32	高潮帶	中潮帶	低潮帶	潮下帶	
アマリ属	■■■■	※	□		マツモ	■■■■				
ウミノウメン	■■				アマリ属	■■■	※			
ブクロフリ	□				ワタモ	■■				
ウシケリ	□				ウミノウメン	■■	※			
ハナフリ	□				セイヨウハバノリ	■				
イボソノマタ		■■■■	■■	※	ユサ	■■■■				
ツノマツ属	■				ビリヒバ	■■■■	※	□	※	
ハリガネ	□				アカモク	■■			■	
マツモ	□	※			ワカメ	■	■■■■	※	■■■■	
エノノネジモク			■■■■	※ ■■■■	アラメ					
オバクサ			□	※	コンブ属		■■■		■■■■	
アラメ		□		■■■■	エノノネジモク					
ワカメ		□	■	※	ハニマル				■	
マクサ			■■■■		エノシコロ				■	
コンブ属				■■						
SL.30	高潮帶	中潮帶	低潮帶	潮下帶	SL.33	高潮帶	中潮帶	低潮帶	潮下帶	
アマリ属	■■■■	※	■■		ツノマグ	■■■■				
アカバギンナンソウ	■■				イボソノマタ	■■				
ブクロフリ	■				アラメ	□		■		
カヤモリ	■				アカバギンナンソウ	□				
ツノマグ	□				エノノネジモク	□			□	
ヒジキ		■■■■	※		ビリヒバ		■■■■	※	■	
マツモ		■	※		マツモ		■■■■			
イボソノマタ		■			ネバリモ	■	※			
ユナ		□			ヒジキ	■	※			
ワカメ			■■■■	※ ■■■■	ワタモ					
エノノネジモク			■■		コンブ属					
アラメ			■■		エノシコロ					
コンブ属			■■		スジメ					
スジメ			□	■■						
グンバリ				□						

注1 過去の測定値は、昭和16年5月から平成29年2月までの評価点における調査結果である。

2 種類数及び湿重量の最大、最小、平均の値は、評価点の各潮位帯における過去の測定値より集計した。

3 「+」は、0.1g/0.25m²未満であることを示す。

4 「0.0」は、未出現であることを示す。

5 主な出現種は、評価点における潮位帯別の総出現量の上位5種とした。

6 表中の凡例に示すマークは、過年度の評価点における潮位帯別の総出現量に占める各種の割合とした。

7 ※は、評価点の各潮位帯において平成29年度の主な出現種と一致した種を示す。

表-13 潮間帯生物(動物)の評価点別出現状況(平成29年度)

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分	発電所周辺海域						発電所前面海域																											
	湾口			湾外																														
	評価点			St.28			St.34			St.30			St.31			St.32			St.33															
項目	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小																
出現種類数	高潮帯	10	8	6	11	9	7	10	8	7	20	17	15	19	16	13	12	10	7															
	中潮帯	26	21	18	12	10	9	22	21	18	34	32	26	38	24	14	28	23	15															
	低潮帯	60	51	40	70	56	41	55	46	38	51	48	44	55	46	42	53	47	41															
	潮下帯	34	30	26	74	63	55	57	51	41	55	42	35	50	41	32	39	33	28															
出現個体数 (個体/0.25m ²)	高潮帯	4,786	2,830	2,106	716	439	154	10,568	4,811	2,006	13,338	9,451	5,254	47,284	21,259	10,666	3,940	2,773	1,908															
	中潮帯	11,430	6,392	3,338	968	569	278	13,238	8,155	2,878	12,866	4,860	696	22,919	10,098	1,792	11,188	5,803	2,102															
	低潮帯	2,784	1,879	1,009	5,336	2,221	772	5,426	2,718	1,344	3,998	3,488	3,007	4,228	2,286	1,292	3,966	2,364	1,035															
	潮下帯	545	256	95	9,606	3,514	890	18,084	6,324	1,902	8,513	3,811	1,562	475	323	212	415	254	166															
主な出現種 (上位5種かつ)	高潮帯	イワジツボ (87.1)			イワジツボ (83.6)			イワジツボ (71.4)			イワジツボ (75.7)			イワジツボ (55.4)			イワジツボ (82.8)																	
		コガモガイ (6.1)			コガモガイ (7.3)			チリハギガイ (12.5)			ムラサキインコ (10.4)			ムラサキインコ (5.1)			ムラサキインコ (15.9)																	
	中潮帯	ムラサキインコ (70.1)			イワジツボ (83.7)			ムラサキインコ (51.6)			ムラサキガイ (45.3)			イワジツボ (80.5)			イワジツボ (85.0)																	
		チリハギガイ (17.6)			コガモガイ (8.5)			イワジツボ (23.6)			ムラサキインコ (20.2)			ムラサキインコ (17.7)			ムラサキインコ (11.7)																	
5%以上	低潮帯	ムラサキインコ (16.1)			Caprella spp. (23.3)			ムラサキインコ (14.0)			マレエラフレカラ (17.7)			シリス科 (13.4)			チャツボ (14.7)																	
		Caprella spp. (13.8)			マレエラフレカラ (13.4)			Caprella spp. (9.3)			シリス科 (8.8)			エゾカサネカンザシゴカイ (9.3)			カマキリヨコエビ (8.6)																	
	潮下帯	エゾカサネカンザシゴカイ (13.1)			タテソコエビ科 (8.9)			エゾカサネカンザシゴカイ (6.2)			エラニ (5.7)			マレエラフレカラ (6.3)			エラニ (7.1)																	
		Lumbrineris sp. (5.1)			Huale sp. (8.9)			チャツボ (5.6)			Caprella spp. (5.7)			チャツボ (6.1)			Caprella spp. (6.9)																	
注1 種類数及び個体数の最大、最小、平均の値は、評価点の各潮位帯における5月、8月、11月、2月の測定値より集計した。																																		
2 ()内の数値は、評価点における潮位帯別の総出現量に占める各種の割合とし、単位は「%」とした。																																		
3 主な出現種は、評価点における潮位帯別の上位5種かつ5%以上を占める種とした。																																		
4 アンダーラインの数値(太字)は、過去の測定範囲を外れた値を示す。																																		
5 主な出現種のアンダーラインは、表-14に定義する「過去の主な出現種」と一致しなかった種を示す。																																		

表-14 過去の潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分 評価点 項目	発電所周辺海域					発電所前面海域												St.28			St.34			St.30			St.31			St.32			St.33		
	湾口			湾外		St.28						St.34			St.30			St.31			St.32			St.33											
	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小											
出現種類数	高潮帯	31	10	3	26	9	1	25	13	1	47	16	2	16	6	2	58	11	2																
	中潮帯	58	26	8	61	18	4	65	27	8	50	30	6	36	19	5	49	25	7																
	低潮帯	105	53	19	86	53	20	79	50	23	81	51	26	86	41	7	57	30	6																
	潮下帯	85	40	6	84	51	19	85	44	11	90	49	15	66	35	7	66	31	6																
出現個体数 (個体/0.25m ²)	高潮帯	62,502	5,904	38	10,618	796	15	44,595	7,329	47	219,814	10,743	36	26,952	1,836	4	16,039	1,849	17																
	中潮帯	31,079	3,745	28	7,964	381	10	54,082	12,159	332	74,113	4,152	168	27,662	5,064	27	23,710	4,054	134																
	低潮帯	20,352	2,069	86	37,088	2,236	66	34,000	2,214	70	61,665	4,295	318	31,048	1,416	23	8,546	1,061	9																
	潮下帯	5,222	723	25	10,703	1,660	71	7,037	1,083	22	112,327	4,372	23	6,017	517	13	5,864	491	7																

潮間帯生物(動物)の主な出現種

St.28	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
イワフジンボ	■■■■	※	■■■	※
チリハギガイ	■■■	■■■	■■	※
ムラサキイシコ	■	■■■	■	※
コガモガイ	□	※	□	
フサグモクズ	□			
チシマフジンボ	□			
カマキリヨコエビ			■■	
<i>Caprella</i> spp.			■■	※
<i>Ampithoe</i> spp.			■	■
エゾカサネカンザシゴカイ		□	※	
エラコ		□		
ホソヨコエビ			■	
ベニバイ			■	
チャイロタベキビガイ科			■	

St.31	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
イワフジンボ	■■■■	※	■■■	※
チリハギガイ	■■■	■■■	■■	
ムラサキイシコ	■	※	■■■	※
コガモガイ	■		■	
イソウミクモ科	□			
チシマフジンボ	□			
マルエラワレカラ		■■■■	※	■■■■
<i>Caprella</i> spp.		■■	■	■
<i>Huale</i> spp.		■	※	
ベニバイ		■	■■	
カマキリヨコエビ		■	■■	※
ホソヨコエビ		■	■■	※
<i>Ampithoe</i> spp.		■	■	※

凡 例	
■■■■	30%以上
■■■	20%以上
■■	10%以上
■	5%以上
□	5%未満

St.34	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
イワフジンボ	■■■■	※	■■	※
チリハギガイ	■■■■	■■■■	■■■	
コガモガイ	■	※	■	※
ムラサキイシコ	■	■■		
ベッコウガサガイ	□			
チシマフジンボ	□			
<i>Caprella</i> spp.		■■■■	※	■■■■
マルエラワレカラ		■	■	■
<i>Huale</i> spp.		■	※	
ベニバイ		■	■■	
カマキリヨコエビ		■	■■	※
ホソヨコエビ		■	■■	※
<i>Ampithoe</i> spp.		■	■	※

St.32	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
イワフジンボ	■■■■	※	■■■■	※
チリハギガイ	■■	※	■■■	
ムラサキイシコ	■■	※	■■■■	□
コガモガイ	□		■	
グマキビガイ	□			
チシマフジンボ	□			
マルエラワレカラ		■■	※	■■
<i>Caprella</i> spp.		■	■	■
<i>Huale</i> spp.		■	■	■
ベニバイ		■	■■	
カマキリヨコエビ		■	■■	※
ホソヨコエビ		■	■■	※
<i>Dodecaceria</i> spp.				

St.33	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
イワフジンボ	■■■■	※	■	※
チリハギガイ	■■■	■■■	■■■	
コガモガイ	■■		□	※
ムラサキイシコ	■	※	■■■■	
イソウミクモ科	□			
チシマフジンボ	■		■■■■	
ムラサキイガイ			■	
カマキリヨコエビ		■	■■	※
イソヨコエビ		□		
シリス科			□	
<i>Dodecaceria</i> spp.				
<i>Polyhercia</i> spp.				
<i>Caprella</i> spp.				
エンマヨコエビ科				

注1 過去の測定値は、昭和60年5月から平成29年2月までの評価点における調査結果である。

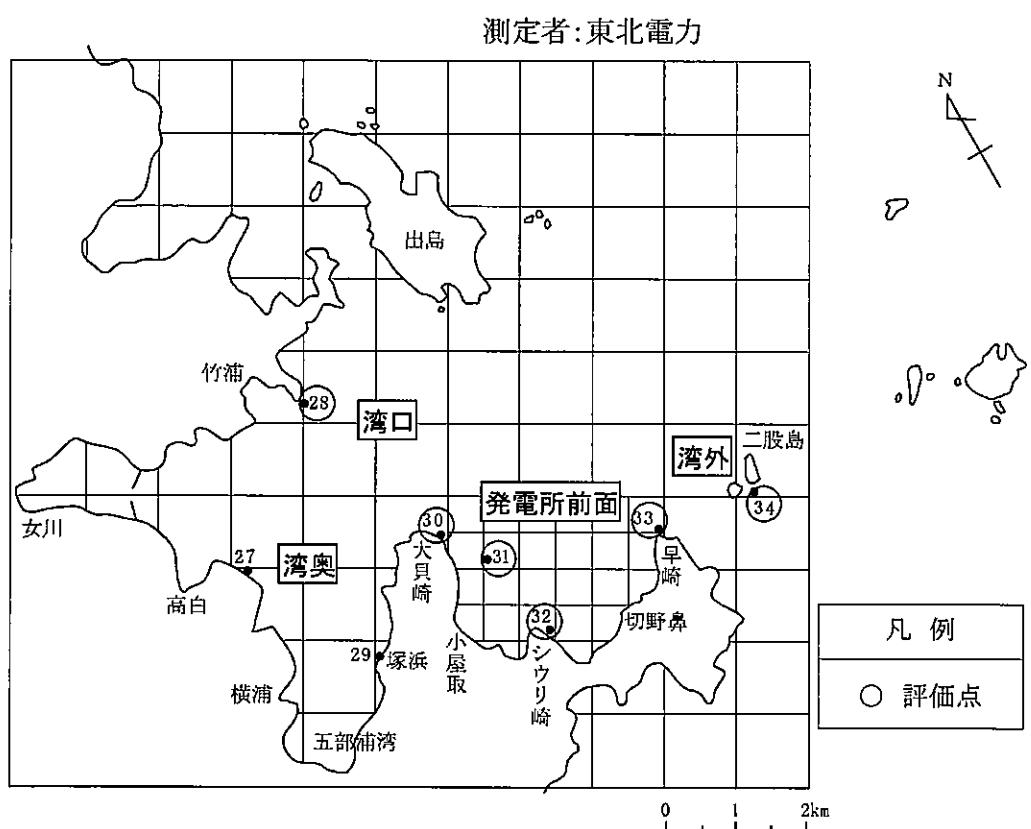
2 種類数及び個体数の最大、最小、平均の値は、評価点の各潮位帯における過去の測定値より集計した。

3 主な出現種は、評価点における潮位帯別の総出現量の上位5種とした。

4 表中の凡例に示すマークは、過年度の評価点における潮位帯別の総出現量に占める各種の割合とした。

5 ※は、評価点の各潮位帯において平成29年度の主な出現種と一致した種を示す。

6 過去に出現した同属の「sp.」及び「spp.」は、全て「spp.」として集計した。



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図-14 海藻群落調査位置及び評価点

表-15 海藻群落の評価点別出現状況(平成29年度)

調査方法: 目視観察

区分	発電所周辺海域						発電所前面海域														
	湾口			湾外			St.30						St.31			St.32			St.33		
	評価点			St.28			St.34			St.30			St.31			St.32			St.33		
項目	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小
出現種類数	上部	25	19	16	25	23	20	27	25	23	29	24	17	27	22	16	25	23	19		
	中部	15	12	10	6	4	2	22	19	16	17	12	6	14	12	10	10	9	7		
	下部	13	11	6	13	9	6	19	14	11	15	13	10	16	13	10	14	9	5		
全体被度 (%)	上部	30	26	25	80	65	50	50	38	30	40	30	20	40	25	15	60	39	30		
	中部	5	3	+	95	43	+	15	13	10	+	+	+	15	11	10	+	+	+		
	下部	+	+	+	5	3	+	5	1	+	5	3	+	30	28	25	+	+	+		
主な出現種 (上位5種かつ 平均被度5%以上)	上部	サビ亞科	(30.0)	サビ亞科	(40.0)	サビ亞科	(60.0)	サビ亞科	(67.5)	サビ亞科	(70.0)	サビ亞科	(65.0)	エゾノネジモク	(8.8)	エゾノネジモク	(37.5)	サンゴモニア科	(15.0)	サンゴモニア科	(12.5)
		エゾノネジモク	(8.8)	エゾノネジモク	(37.5)	サンゴモニア科	(15.0)	サンゴモニア科	(12.5)	ワカメ	(11.3)	ワカメ	(11.3)	イソガワラ目	(6.3)	イソガワラ目	(6.3)	サンゴモニア科	(5.0)	サンゴモニア科	(5.0)
	中部	サンゴモニア科	(7.5)	アラメ	(6.3)	ワカメ	(10.0)	ワカメ	(10.0)	ヒジキ	(7.5)	ヒジキ	(7.5)	ワカメ	(11.3)	ワカメ	(11.3)	サビア科	(77.5)	サビア科	(75.0)
	下部	ワカメ	(5.0)	フクリンアミジ	(6.3)									トゲモク	(2.5)	アラメ	(38.8)	サビア科	(72.5)	サビア科	(67.5)
		サビア科	(72.5)	サビア科	(80.0)	サビア科	(78.8)	サビア科	(90.0)	サビア科	(62.5)	サビア科	(60.0)	サビア科	(11.3)	サビア科	(11.3)	イワノカワ属	(10.0)	イワノカワ属	(22.5)

注1 種類数及び全体被度の最大、最小、平均の値は、5月、8月、11月、2月の評価点における水深帯別に設定した観察箇所の測定値より集計した。

2 全体被度にサビア科は含めない。

3 「+」は、被度5%未満であることを示す。

4 ()内の数値は、評価点における水深帯別の平均被度とし、単位は「%」とした。

5 主な出現種は、評価点における水深帯別の上位5種かつ平均被度5%以上を占める種とした。

6 アンダーラインの数値(太字)は、過去の測定範囲を外れた値を示す。

7 主な出現種のアンダーラインは、表-17に定義する「過去の主な出現種」と一致しなかった種を示す。

表-16 海藻群落調査の評価点における観察箇所について

区分	基点からの距離 (水深m)						
	発電所周辺海域		発電所前面海域				
	湾口	湾外	St.30	St.31	St.32	St.33	
水深帯	評価点	St.28	St.34				
上部(0~5m)	10m (3m)	10m (3m)	10m (5m)	10m (6m)	10m (6m)	10m (8m)	
中部(5~10m)	110m (7m)	120m (8m)	20m (13m)	30m (6m)	20m (12m)	30m (10m)	
下部(10~15m)	140m (12m)	150m (13m)	30m (16m)	70m (12m)	30m (14m)	80m (12m)	

注 評価点における観察箇所は、上部、中部及び下部の各水深帯の目安の水深をもとに設定したが、

評価点によっては、地形状況により、必ずしも目安の水深とは一致しない。

表-17 過去の海藻群落調査結果

調査方法: 目視観察

区分 評価点 項目	発電所周辺海域						発電所前面海域																				
	湾口			湾外			St.28						St.34			St.30			St.31			St.32			St.33		
	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小			
出現種類数	上部	33	16	7	29	16	7	34	18	6	29	16	7	31	18	2	30	18	7								
	中部	17	9	5	22	14	6	35	13	4	26	10	4	21	11	4	25	10	3								
	下部	18	10	5	26	15	9	20	10	2	18	10	5	17	10	4	18	10	3								
全体被度 (%)	上部	100	45	+	100	78	20	95	45	+	100	39	5	95	31	+	100	49	+								
	中部	95	44	+	100	72	10	90	17	+	50	7	+	45	11	+	90	22	+								
	下部	80	27	+	95	52	5	30	7	+	65	9	+	50	11	+	60	8	+								

海藻群落の主な出現種

St.28	上部	中部	下部	St.31	上部	中部	下部	凡 例
サビア科	■■■■	※	■■■■	※	■■■■	※	■■■■	※
フクリンアミジ	■■		■■■					
アラメ	■							
トゲモク	■	■	※					
アカモク	□	□						
ケウルシングサ		□						
アミジガサ科			□					
イギス科			□					
シオミドロ科			□					
St.34	上部	中部	下部	St.32	上部	中部	下部	
アラメ	■■■■	※	■■■■	※	■■■■	※	■■■■	※
エゾノネジモク	■■■■	※						
サビア科	■■■	※	■■■	※	■■■■	※	■■■■	※
マクサ	□	■						
スガモ	□							
コンブ属	■							
フシスジモク	□							
ハイミル		■						
サンゴモ亜科			□					
アカモク			□					
St.30	上部	中部	下部	St.33	上部	中部	下部	
サビア科	■■■■	※	■■■■	※	■■■■	※	■■■■	※
ワカメ	■■	※	□					
アラメ	■							
サンゴモ亜科	■	※						
フクリンアミジ	□							
ケウルシングサ	□							
ハイミル	□		□					
イワノカワ属			□					
スズシロノリ			□					
珪藻綱			□					

注1 過去の測定値は、平成5年5月から平成29年2月までの評価点における調査結果である。

2 種類数及び全体被度の最大、最小、平均の値は、評価点における各水深帯別の過去の測定値より集計した。

3 全体被度にサビア科は含めない。

4 「+」は、被度5%未満であることを示す。

5 主な出現種は、評価点における水深帯別の平均被度の上位5種とした。

6 表中の凡例に示すマークは、過年度の評価点における水深帯別の各種の平均被度とした。

7 ※は、評価点の各水深帯において平成29年度の主な出現種と一致した種を示す。

資料

第 I 編 物 理 調 査

I - 1 調査方法

宮城県及び東北電力が分担した、調査事項、調査年月日、測点数、観測層、調査方法、分析項目をそれぞれ表 I - 1 - (1)～(2)に示す。

表 I - 1-(1) 調査方法

調査期間：平成29年4月～平成30年3月

測定者：宮城県

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目
物理調査	1.水温・塩分調査 4.21 7.11 10.11 1.12	43	0.5, 1, 2, 3, 4, 5, 7, 10, 15, 20, 海底上 2m	電気水温・塩分計を用いて測定	水温, 塩分
	2.流動調査 7.5～19 1.12～26	1	2, 15m	電磁自記式流向流速計により 15昼夜連続測定	流向, 流速
	3.海象調査 4.21 7.11 10.11 1.12	1	—	目視による測定	波高, 波向
	4.水質調査 4.21 7.11 10.11 1.12	16	0.5, 5, 10, 20, 海底上1m	電気水温・塩分計を用いて測定 バンドーン型採水器(3ℓ)を 用いて採水し, 測定, 分析	水温, 塩分, SS, 透明度, pH, DO, COD, PO ₄ -P, NH ₄ -N, NO ₂ -N, NO ₃ -N
	5.底質調査 5.18 10.6	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器を 用いて採泥し, 測定, 分析 採泥面積は0.05m ² , 3回採泥 (約7.5ℓ)する	泥温, 水分含有率, Eh, IL, T-S, COD, 粒度組成
	6.水温調査 (モニタリング)	周年	6	0.5m 簡易記録式水温計による 連続測定	水温

表 I - 1-(2) 調査方法

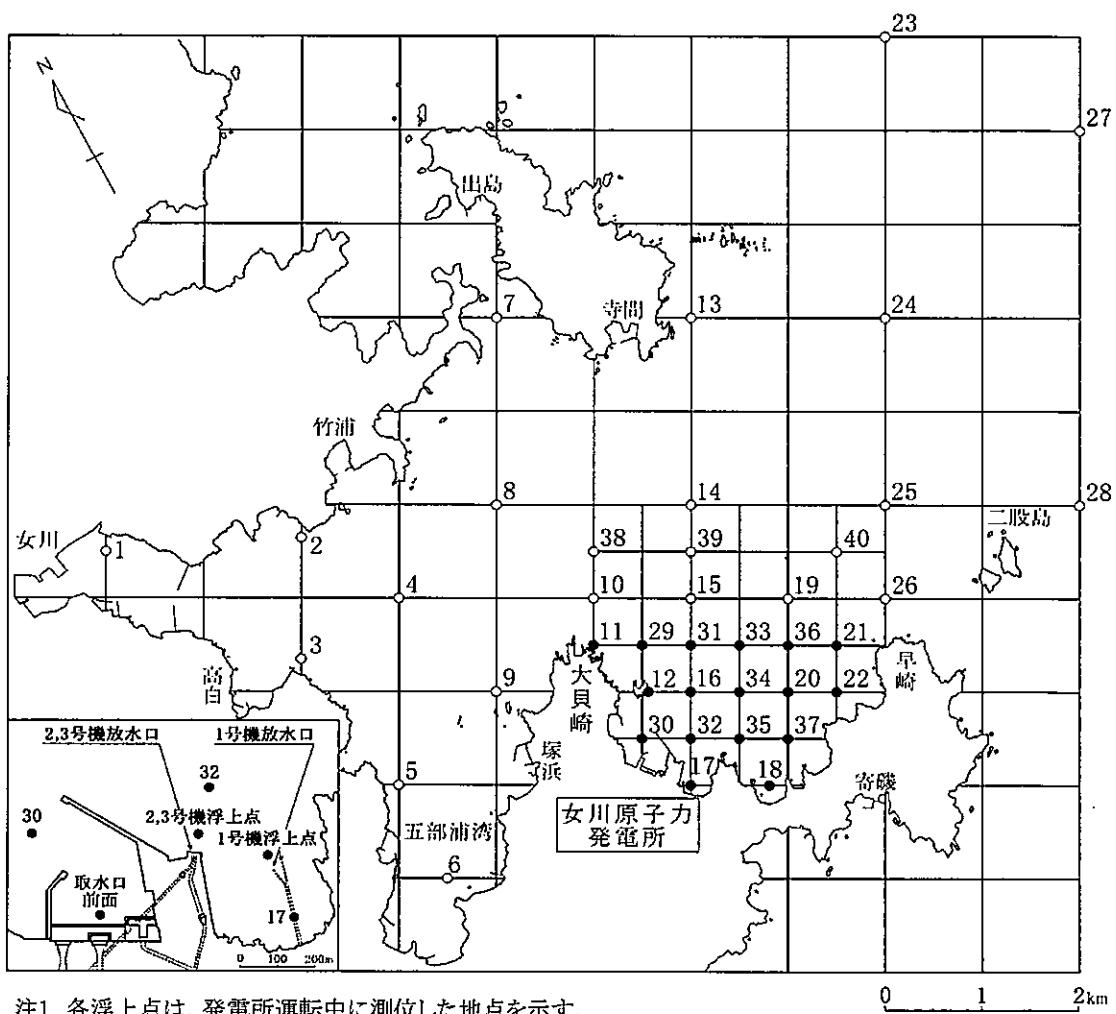
調査期間：平成29年4月～平成30年3月

測定者：東北電力

調査事項	月 日	測点数	観測層	方法	項目
物 理 調 査	1.水温・塩分 調査	5.10 8.7 11.17 2.16	43 0.5, 1, 2, 3, 4, 5, 7, 10, 15, 20, 海底上 2m	電気水温・塩分計を用いて 測定	水温, 塩分
	2.流動調査	5.9～28 8.2～21 11.2～21 2.2～21	6 2, 海底上2m	電磁自記式流向流速計に より20昼夜連続測定	流向, 流速
	3.海象調査	5.10 8.7 11.17 2.16	1 —	超音波式自記波高計及び 陸上からトランシットにより 測定	波高, 波向
	4.水質調査	5.11 8.21	18 0.5, 5, 10, 20, 海底上1m または0.5m	バンドーン型採水器を用いて 採水し, 測定, 分析 DOについては光学式センサ による測定	水温, 塩分, SS, 透明度, pH, DO, COD, n-ヘキサン抽出物質, PO ₄ -P, T-P, NH ₄ -N, NO ₂ -N, NO ₃ -N, Org-N, T-N, クロロフィルa, フェオフィチン
		8.21	6 0.5m	バンドーン型採水器を用いて 採水し, 測定, 分析	CN, Cr(VI), Cd, Pb, Zn, Cu, As, T-Fe, T-Mn, T-Cr, T-Hg, R-Hg, Org-P, PCB, 大腸菌群数
		11.15 2.14	18 0.5, 5, 10, 20, 海底上1m または0.5m	バンドーン型採水器を用いて 採水し, 測定, 分析 DOについては光学式センサ による測定	水温, 塩分, SS, 透明度, pH, DO, COD, n-ヘキサン抽出物質, PO ₄ -P, T-P, NH ₄ -N, NO ₂ -N, NO ₃ -N, Org-N, T-N, クロロフィルa, フェオフィチン
		2.14	6 0.5m	バンドーン型採水器を用いて 採水し, 測定, 分析	CN, Cr(VI), Cd, Pb, Zn, Cu, As, T-Fe, T-Mn, T-Cr, T-Hg, R-Hg, Org-P, PCB, 大腸菌群数
	5.底質調査	8.22	18 —	スミス・マッキンタイヤ型採泥器 を用いて採泥し, 測定, 分析 採泥面積は0.05m ² , 3回採泥 (約7.5ℓ)する	泥温, 水分含有率, Eh, IL, T-S, COD, Org-C, Org-N, 粒度組成
		8.22	6 —	同 上	CN, Cd, Pb, Zn, Cu, Cr(VI), As, T-Fe, T-Mn, T-Cr, T-Hg, R-Hg, Org-P, PCB, HCH, n-ヘキサン抽出物質, 大腸菌群数
		2.13	18 —	同 上	泥温, 水分含有率, Eh, IL, T-S, COD, Org-C, Org-N, 粒度組成
		2.13	6 —	同 上	CN, Cd, Pb, Zn, Cu, Cr(VI), As, T-Fe, T-Mn, T-Cr, T-Hg, R-Hg, Org-P, PCB, HCH, n-ヘキサン抽出物質, 大腸菌群数
6.気象観測	周年	1 —	発電所敷地内露場にて 「地上気象観測指針」に基 づき観測	風向, 風速, 気温, 湿度, 降水量など	
7.水温調査 (モニタリング)	周年	9 St.10,13,15に ついては 水路敷上3m	0.5m St.10,13,15に ついては 水路敷上3m	水温計を搭載した観測ブイ ならびにフローティング装置 による連続モニタリング St.10,13,15については 固定式水温計による 連続モニタリング	水温

I-2 調査結果

測定者：宮城県及び東北電力



注1 各浮上点は、発電所運転中に測位した地点を示す。

2 説明の都合上、大貝崎と早崎とを結ぶ線の
内側の入り江を前面海域、その他を周辺海域とする。

凡例	● 前面海域の調査点
	○ 周辺海域の調査点

図 I-1 水温・塩分調査位置

表 I-2 観測条件

項目	調査年月日	平成29年4月21日	平成29年5月10日	平成29年7月11日	平成29年8月7日	平成29年10月11日	平成29年11月17日	平成30年1月12日	平成30年2月16日
波高		0.37 m	0.39 m	0.24 m	0.52 m	1.08 m	0.37 m	0.42 m	0.39 m
波向		NE	NE	NE	NE	NE	NE	NE	NE
潮汐(O.P.) [*]	満潮	0.43 m (9:36)	0.62 m (15:58)	0.66 m (17:53)	0.71 m (16:13)	0.59 m (7:39)	0.68 m (14:11)	0.51 m (11:20)	0.67 m (15:45)
	干潮	0.34 m (6:16)	-0.40 m (9:21)	-0.46 m (11:04)	-0.42 m (9:27)	0.31 m (12:20)	0.04 m (8:27)	0.14 m (4:46)	-0.01 m (9:51)
風速		0.7 m/s	0.5 m/s	3.2 m/s	1.5 m/s	1.4 m/s	1.9 m/s	1.1 m/s	1.5 m/s
風向		ENE	ENE	SSW	SE	NE	SSW	W	WSW
気温		8.7 °C	13.2 °C	24.7 °C	23.8 °C	14.6 °C	6.1 °C	-0.5 °C	0.3 °C
湿度		84 %	93 %	81 %	91 %	90 %	64 %	50 %	58 %

注 *の潮位の観測基準面は、発電所基準面O.P. = 0.0m(東京湾基準T.P. = -0.74m)である。

表 I-3-(1) 水温・塩分調査時の水温範囲

月	平成29年度の水温範囲			過去同期の水温範囲		
	前面海域 ^{注1}	浮上点	周辺海域	前面海域	浮上点	周辺海域
4 (1号機)	8.3 ~ 9.2	8.4 ~ 9.2	8.2 ~ 9.6	4.6 ~ 11.7	4.9 ~ 11.8	4.6 ~ 11.4
	(2,3号機)	8.8 ~ 9.1		5.7 ~ 12.0		
5 (1号機)	9.1 ~ 11.0	10.7 ~ 10.8	8.7 ~ 11.8	4.8 ~ 15.4	5.2 ~ 15.1	3.7 ~ 16.7
	(2,3号機)	10.8 ~ 10.8		5.8 ~ 15.8		
7 (1号機)	14.1 ~ 23.4	15.5 ~ 23.1	14.0 ~ 25.4	11.8 ~ 21.8	12.7 ~ 21.0	11.2 ~ 22.3
	(2,3号機)	15.2 ~ 22.8		12.3 ~ 21.8		
8 (1号機)	18.5 ~ 22.6	19.2 ~ 22.2	17.4 ~ 23.6	14.6 ~ 24.3	16.1 ~ 24.2	14.6 ~ 26.1
	(2,3号機)	19.8 ~ 22.0		17.0 ~ 24.0		
10 (1号機)	18.3 ~ 18.6	18.4 ~ 18.5	18.1 ~ 18.8	16.2 ~ 22.1	17.8 ~ 22.7	16.4 ~ 22.1
	(2,3号機)	18.4 ~ 18.5		17.5 ~ 22.8		
11 (1号機)	14.1 ~ 14.5	14.3 ~ 14.3	13.5 ~ 14.8	13.6 ~ 20.9	14.2 ~ 21.0	13.1 ~ 20.7
	(2,3号機)	14.5 ~ 14.7		15.0 ~ 20.2		
1 (1号機)	9.8 ~ 10.7	10.2 ~ 10.4	8.5 ~ 11.2	8.1 ~ 13.4	8.3 ~ 13.5	6.9 ~ 12.8
	(2,3号機)	10.0 ~ 10.4		8.3 ~ 14.1		
2 (1号機)	7.7 ~ 8.6	7.8 ~ 7.9	7.1 ~ 9.1	6.3 ~ 12.3	6.6 ~ 12.7	5.5 ~ 11.1
	(2,3号機)	7.9 ~ 8.0		6.7 ~ 12.6		

注1 前面海域とは大貝崎と早崎に接する線の内側を示す。ただし、浮上点を除く。

2 昭和59年7月から平成29年2月までの調査結果。平成7年1月より2,3号機浮上点(2号機浮上点)を含む。

表 I-3-(2) 水温・塩分調査時の浮上点及び浮上点近傍, St.17, St.32の水温と取水口前面水温との較差

月	平成29年度の水温範囲			過去同期の水温範囲			平成29年度の水温較差の範囲			過去同期の水温較差の範囲		
	浮上点-取水口前面	St.17-取水口前面	St.32-取水口前面									
4 (1号機)	(-0.2 ~ 0.1)	(-0.5 ~ 0.1)	(-0.1 ~ 0.1)	(-0.5 ~ 0.1)	(-0.1 ~ 0.1)	(-1.5 ~ 2.2)	(-1.0 ~ 1.6)	(-1.5 ~ 2.2)	(-1.0 ~ 1.6)	(-1.3 ~ 1.4)	(-1.0 ~ 1.6)	(-1.3 ~ 1.4)
	(2,3号機)	(-0.1 ~ 0.0)		(2,3号機)	(-0.1 ~ 0.0)		(2,3号機)	(-0.1 ~ 0.1)		(2,3号機)	(-1.2 ~ 2.5)	
5 (1号機)	(0.0 ~ 0.1)	(0.0 ~ 0.1)	(0.0 ~ 0.1)	(0.0 ~ 0.1)	(0.0 ~ 0.1)	(-1.5 ~ 1.8)	(-1.1 ~ 1.0)	(-1.5 ~ 1.8)	(-1.1 ~ 1.0)	(-1.2 ~ 0.8)	(-1.1 ~ 1.0)	(-1.2 ~ 0.8)
	(2,3号機)	(0.1 ~ 0.1)		(2,3号機)	(0.1 ~ 0.1)		(2,3号機)	(0.1 ~ 0.1)		(2,3号機)	(-0.9 ~ 3.9)	
7 (1号機)	(-0.9 ~ 1.0)	(0.1 ~ 1.1)	(0.3 ~ 1.1)	(-0.9 ~ 1.0)	(0.1 ~ 1.1)	(3.2 ~ 1.8)	(3.2 ~ 1.6)	(3.2 ~ 1.8)	(3.2 ~ 1.6)	(3.2 ~ 1.7)	(3.2 ~ 1.6)	(3.2 ~ 1.7)
	(2,3号機)	(-1.5 ~ 0.9)		(2,3号機)	(-1.5 ~ 0.9)		(2,3号機)	(-0.7 ~ 0.1)		(2,3号機)	(-3.8 ~ 3.7)	
8 (1号機)	(-0.8 ~ 0.3)	(-0.7 ~ 0.1)	(-0.6 ~ 0.4)	(-0.8 ~ 0.3)	(-0.7 ~ 0.1)	(-3.2 ~ 2.4)	(-3.2 ~ 2.0)	(-3.2 ~ 2.4)	(-3.2 ~ 2.0)	(-2.8 ~ 1.7)	(-2.1 ~ 2.2)	(-2.1 ~ 2.2)
	(2,3号機)	(-0.6 ~ 0.1)		(2,3号機)	(-0.6 ~ 0.1)		(2,3号機)	(-2.4 ~ 3.2)		(2,3号機)	(-0.4 ~ 1.1)	
10 (1号機)	(-0.1 ~ 0.1)	(-0.1 ~ 0.1)	(-0.1 ~ 0.1)	(-0.1 ~ 0.1)	(-0.1 ~ 0.1)	(-0.3 ~ 2.5)	(-0.3 ~ 1.9)	(-0.3 ~ 2.5)	(-0.3 ~ 1.9)	(-0.4 ~ 1.1)	(-0.4 ~ 1.1)	(-0.4 ~ 1.1)
	(2,3号機)	(-0.1 ~ 0.1)		(2,3号機)	(-0.1 ~ 0.1)		(2,3号機)	(-0.5 ~ 3.1)		(2,3号機)	(-0.5 ~ 3.1)	
11 (1号機)	(-0.1 ~ 0.0)	(0.0 ~ 0.1)	(0.0 ~ 0.1)	(0.0 ~ 0.1)	(0.0 ~ 0.1)	(-0.7 ~ 2.2)	(-0.2 ~ 1.8)	(-0.7 ~ 2.2)	(-0.2 ~ 1.8)	(-0.5 ~ 1.9)	(-0.5 ~ 1.9)	(-0.5 ~ 1.9)
	(2,3号機)	(0.1 ~ 0.2)		(2,3号機)	(0.1 ~ 0.2)		(2,3号機)	(0.0 ~ 2.8)		(2,3号機)	(0.0 ~ 2.8)	
1 (1号機)	(0.3 ~ 0.6)	(0.5 ~ 0.5)	(0.5 ~ 0.7)	(0.3 ~ 0.6)	(0.5 ~ 0.5)	(0.0 ~ 2.5)	(0.0 ~ 2.0)	(0.0 ~ 2.5)	(0.0 ~ 2.0)	(0.3 ~ 1.5)	(0.0 ~ 2.0)	(0.3 ~ 1.5)
	(2,3号機)	(0.4 ~ 0.6)		(2,3号機)	(0.4 ~ 0.6)		(2,3号機)	(-0.2 ~ 4.0)		(2,3号機)	(-0.2 ~ 4.0)	
2 (1号機)	(0.1 ~ 0.3)	(0.1 ~ 0.2)	(0.2 ~ 0.3)	(0.1 ~ 0.3)	(0.1 ~ 0.2)	(0.0 ~ 2.8)	(0.0 ~ 2.0)	(0.0 ~ 2.8)	(0.0 ~ 2.0)	(0.3 ~ 2.1)	(0.0 ~ 2.8)	(0.0 ~ 2.8)
	(2,3号機)	(0.2 ~ 0.3)		(2,3号機)	(0.2 ~ 0.3)		(2,3号機)	(0.0 ~ 2.8)		(2,3号機)	(0.0 ~ 2.8)	

注1 昭和60年7月から平成29年2月の調査結果(5月の浮上点-取水口前面のみは平成元年から)。

2 平成29年度の()内の調査結果は定期検査のため発電停止中の測定値。

表 I-3-(3) 水温・塩分調査時の塩分範囲

月	平成29年度の塩分範囲	過去同期の塩分範囲
4	31.1 ~ 33.8	20.5 ~ 35.3
5	33.2 ~ 33.7	24.7 ~ 34.0
7	30.5 ~ 33.7	17.8 ~ 34.7
8	30.6 ~ 33.8	20.5 ~ 34.1
10	32.7 ~ 33.8	26.1 ~ 34.9
11	32.9 ~ 33.8	28.5 ~ 34.6
1	33.6 ~ 34.1	26.9 ~ 34.9
2	33.8 ~ 34.1	33.1 ~ 34.4

注1 前面海域とは大貝崎と早崎に接する線の内側を示す。ただし、浮上点を除く。

- 51 -

表 I-3-(4) 水温モニタリングの範囲

月	平成29年度の水温範囲			過去同期の水温範囲			単位(℃)
	女川湾沿岸 (St.1~5,11)	前面海域 (St.6,8,9,12,14)	湾中央部 (St.7)	女川湾沿岸 (St.1~5,11)	前面海域 (St.6,8,9,12,14)	湾中央部 (St.7)	
4	7.9 ~ 11.5	7.8 ~ 10.8	8.0 ~ 10.9	4.6 ~ 13.6	4.7 ~ 12.6	4.8 ~ 11.8	
5	9.7 ~ 15.4	10.3 ~ 15.9	10.3 ~ 14.8	5.3 ~ 18.0	6.1 ~ 16.6	5.4 ~ 16.4	
6	12.0 ~ 18.4	12.1 ~ 18.5	12.7 ~ 18.6	8.0 ~ 22.6	4.8 ~ 20.5	6.1 ~ 20.3	
7	16.5 ~ 23.4	17.5 ~ 23.2	18.2 ~ 22.9	11.9 ~ 26.4	12.6 ~ 23.8	13.8 ~ 23.2	
8	20.6 ~ 23.2	20.7 ~ 22.8	20.9 ~ 22.7	17.1 ~ 27.4	15.6 ~ 25.1	16.5 ~ 25.4	
9	17.9 ~ 22.0	18.2 ~ 21.9	18.8 ~ 21.8	17.3 ~ 26.8	17.6 ~ 25.5	18.7 ~ 25.4	
10	15.6 ~ 19.1	15.1 ~ 18.9	16.3 ~ 19.0	14.2 ~ 23.4	16.0 ~ 23.0	15.4 ~ 23.0	
11	12.1 ~ 16.4	12.2 ~ 16.4	12.9 ~ 16.3	11.0 ~ 19.9	12.8 ~ 21.6	12.6 ~ 19.8	
12	9.4 ~ 12.6	9.1 ~ 12.6	10.9 ~ 12.8	7.5 ~ 18.6	9.0 ~ 18.6	8.9 ~ 17.6	
1	7.6 ~ 11.0	7.7 ~ 11.2	8.8 ~ 11.4	6.0 ~ 14.4	6.6 ~ 14.2	6.6 ~ 13.6	
2	7.0 ~ 8.9	6.3 ~ 8.9	8.0 ~ 9.4	4.5 ~ 10.9	5.6 ~ 12.0	5.4 ~ 11.1	
3	7.5 ~ 11.9	7.8 ~ 11.1	8.0 ~ 11.3	3.9 ~ 11.8	4.0 ~ 11.7	4.0 ~ 10.1	

注 昭和59年7月から平成29年3月までの調査結果。前面海域において、平成6年10月よりSt.12、平成13年4月よりSt.14を含む。

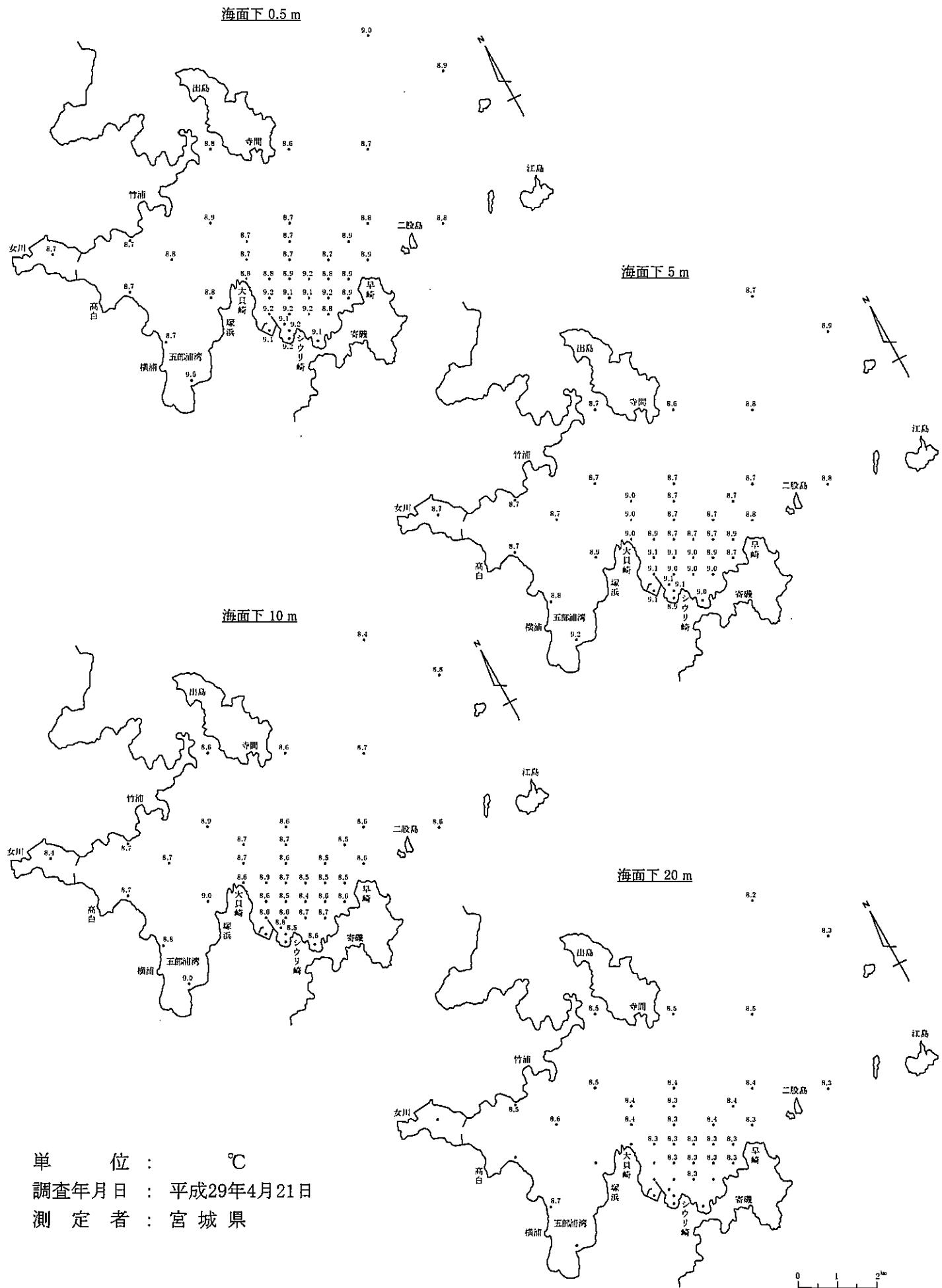
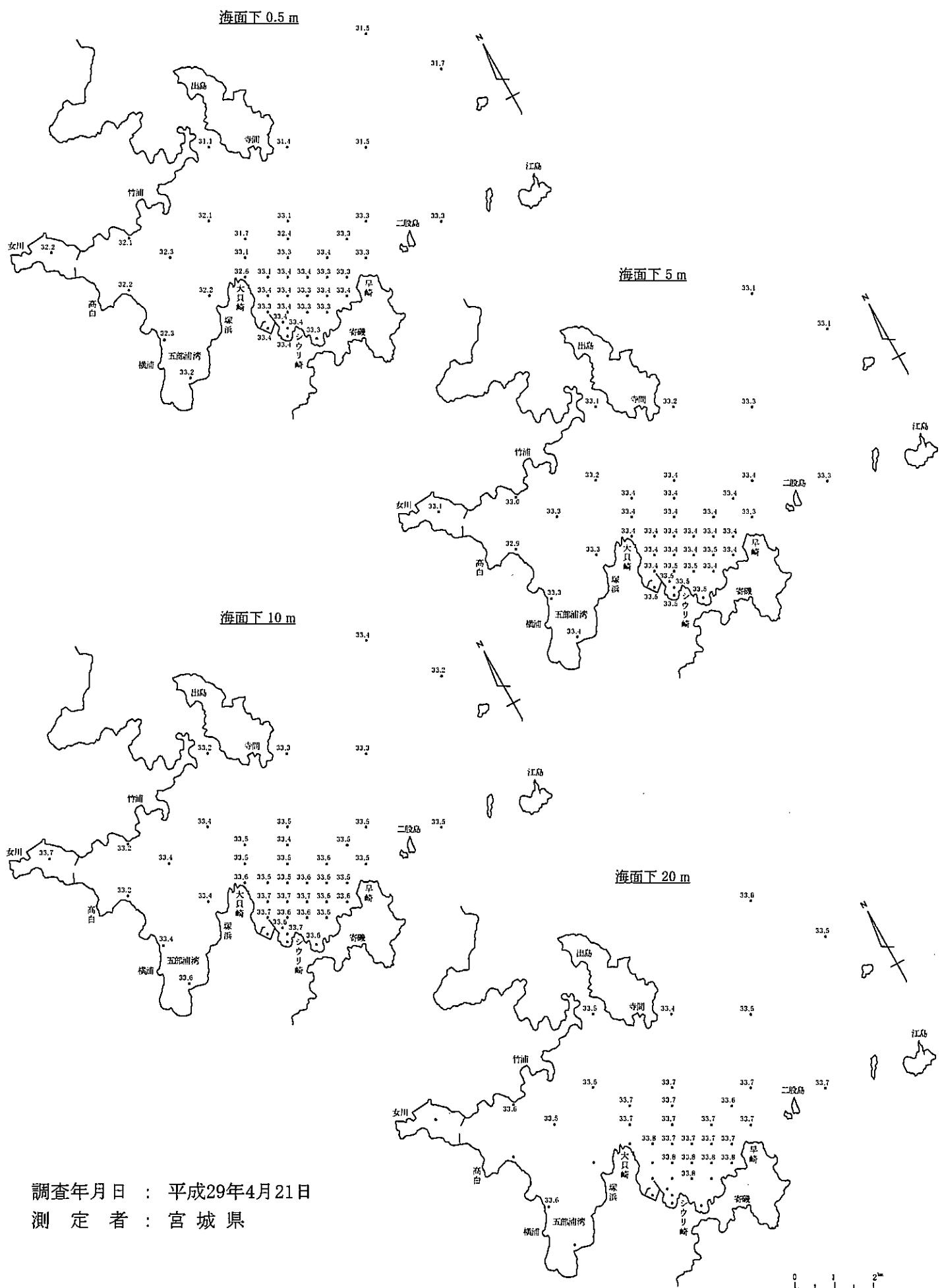


図 I -2-(1) 水温水平分布 [干潮時]



調査年月日：平成29年4月21日
測定者：宮城県

表 I-4-(1) 水溫鉛直分布(干潮時)

単位：℃ 調査年月日：平成29年4月21日 県：宮城県 者：定測

St. m	周 周												海 域												前 面 海 域												深1						
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	13	14	15	19	23	24	25	26	27	28	38	39	40	11	12	16	17	18	20	21	22	29	30	31	32	33	34	35	36	37			
0.5	8.7	8.7	8.8	8.7	9.5	8.8	8.9	8.8	8.7	8.6	8.7	8.7	8.7	9.0	8.7	8.9	8.8	8.7	8.7	8.9	8.6	9.2	9.1	9.2	9.1	9.2	9.1	9.2	9.1	9.2	9.1	9.2	8.8	9.1									
1	8.7	8.7	8.7	8.7	8.7	8.6	8.8	8.8	8.7	8.6	8.7	8.7	8.7	8.9	8.8	8.9	8.8	8.7	8.7	8.9	8.7	9.2	9.1	9.2	9.1	9.2	9.1	9.2	9.1	9.2	9.1	9.2	9.1										
2	8.7	8.7	8.7	8.7	9.5	8.9	8.7	8.8	8.7	8.6	8.7	8.7	8.7	8.8	8.7	8.9	8.8	8.7	8.7	8.8	8.7	9.1	9.1	9.1	9.2	9.0	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1											
3	8.7	8.7	8.7	8.7	9.5	8.8	8.7	8.8	8.7	8.7	8.7	8.7	8.8	8.8	8.7	8.8	8.8	8.7	8.7	8.7	9.0	9.1	9.1	9.1	9.0	9.1	9.1	9.0	9.1	9.0	9.1	9.1											
4	8.7	8.7	8.7	8.7	9.4	8.8	8.7	8.9	8.9	8.6	8.7	8.7	8.7	8.7	8.8	8.9	8.8	8.7	8.7	9.0	9.1	9.1	9.0	9.1	9.0	8.9	9.1	9.0	8.8	9.1	9.1												
5	8.7	8.7	8.7	8.7	8.8	9.2	8.7	8.7	8.9	9.0	8.6	8.7	8.7	8.7	8.8	8.7	8.8	8.9	8.8	9.0	8.7	9.0	9.1	9.1	8.9	8.9	9.1	8.7	9.0	9.0	8.7	9.1	9.1										
7	8.7	8.7	8.7	8.8	9.1	8.6	8.8	9.0	9.0	8.6	8.7	8.6	8.5	8.7	8.6	8.5	8.7	8.8	8.7	8.9	8.6	8.9	9.0	9.1	8.7	9.0	8.6	8.9	9.0	8.7	9.1	9.1											
10	8.4	8.7	8.7	8.8	9.0	8.6	8.9	9.0	8.7	8.6	8.6	8.5	8.4	8.7	8.6	8.6	8.7	8.5	8.6	8.5	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.5	8.7	8.5	8.8												
15	8.3	8.7	8.8	8.7	9.0	8.7	8.6	8.6	8.5	8.4	8.4	8.3	8.6	8.4	8.4	8.3	8.4	8.4	8.5	8.6	8.5	8.4	8.3	8.3	8.4	8.4	8.4	8.4	8.4	8.4	8.4	8.4											
20	/	8.5	8.6	8.7	8.5	8.5	8.4	8.5	8.4	8.3	8.4	8.3	8.4	8.3	8.4	8.3	8.4	8.3	8.4	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3											
每底上2m	8.3	8.5	8.7	8.3	8.7	8.9	8.4	8.3	9.0	8.3	8.2	8.2	8.2	8.0	8.0	8.2	8.2	8.3	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.3	8.5											
(水深:m)	(17.0)	(25.5)	(13.0)	(35.5)	(22.0)	(19.5)	(30.5)	(39.0)	(15.0)	(34.5)	(25.5)	(42.5)	(10.0)	(36.0)	(38.5)	(13.0)	(40.0)	(32.5)	(65.0)	(30.0)	(39.0)	(41.0)	(37.5)	(14.5)	(11.5)	(23.5)	(8.5)	(10.5)	(30.0)	(28.5)	(26.5)	(23.0)	(12.5)	(34.0)	(18.0)	(18.0)	(35.5)	(30.5)	(20.5)	(24.0)	(17.5)	(16.0)	(14.5)

注 1 St. はステーションの意で測定地点を示す。

「／」は海底に達したため測定不能箇所を示す。
過去は昭和59年7月から平成28年度までを表す。

「／」は海底に達したため測定不能箇所を示す。
過去は昭和59年7月から平成28年度までを表す。

過去同期(昭和59年7月から平成28年度までの)の測定範囲

周辺海域[4.6~11.4°C] 前面海域[4.6~11.7°C]
1号機浮上点[4.9~11.8°C] 2,3号機浮上点[5.7~

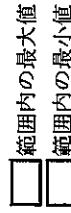
表 I-4-(2) 塩分鉛直分布(干潮時)

調査年月日： 平成29年4月21日
測定者： 宮城 崑

注 1 St. はステーションの音で測定地点を示す。

「く」は海原に達したを測定不能箇所を云々。

2 「」は海底に遭じたために測定不能箇所を示す。
3 寒用塩分(気象庁「海洋観測指針」による)であり、電気伝導度比により定義されるため単位はない。海水1kg中に含まれる塩分(g)と同程度の値を示す。



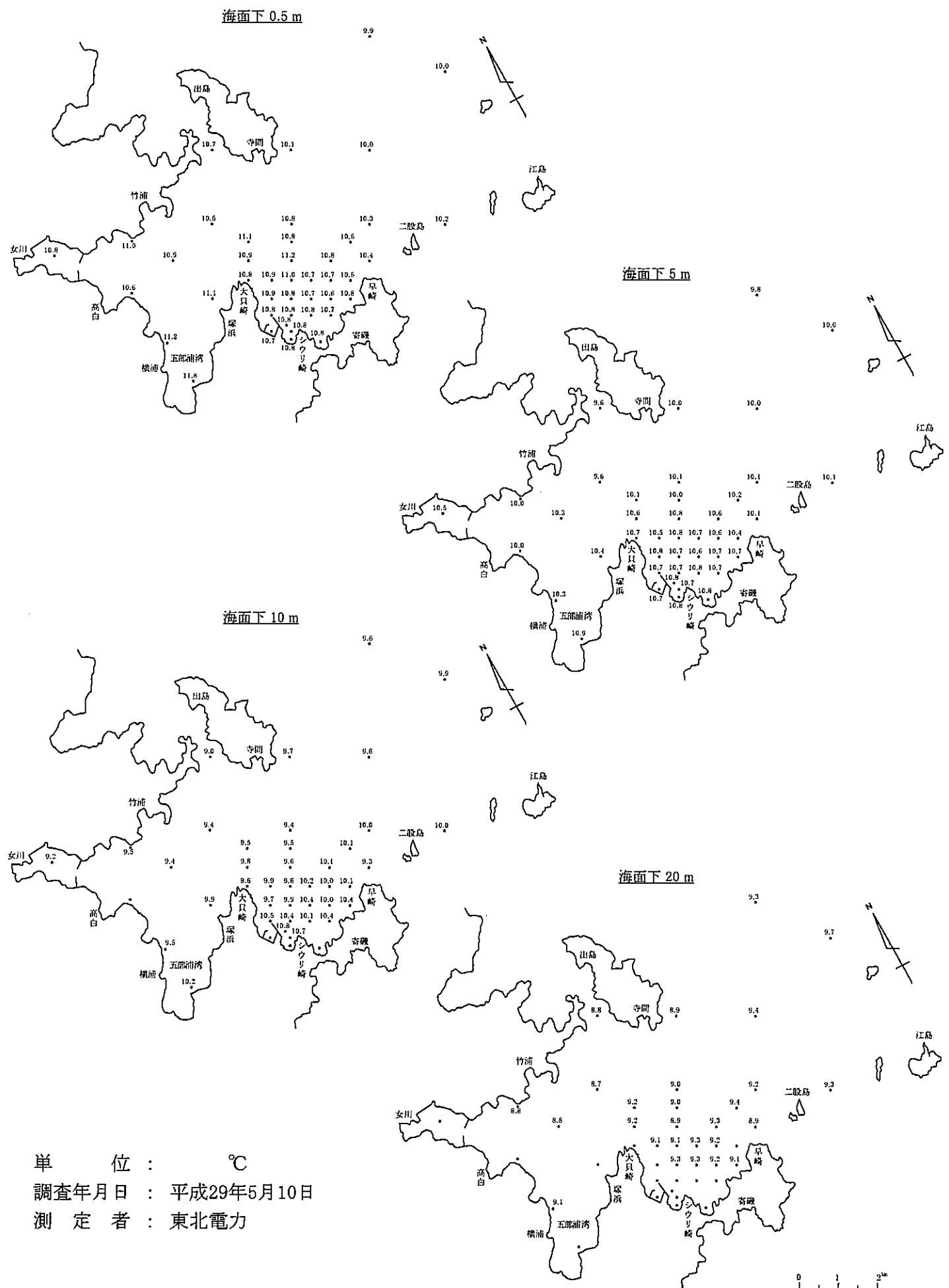


図 I-2-(3) 水温水平分布 [干潮時]

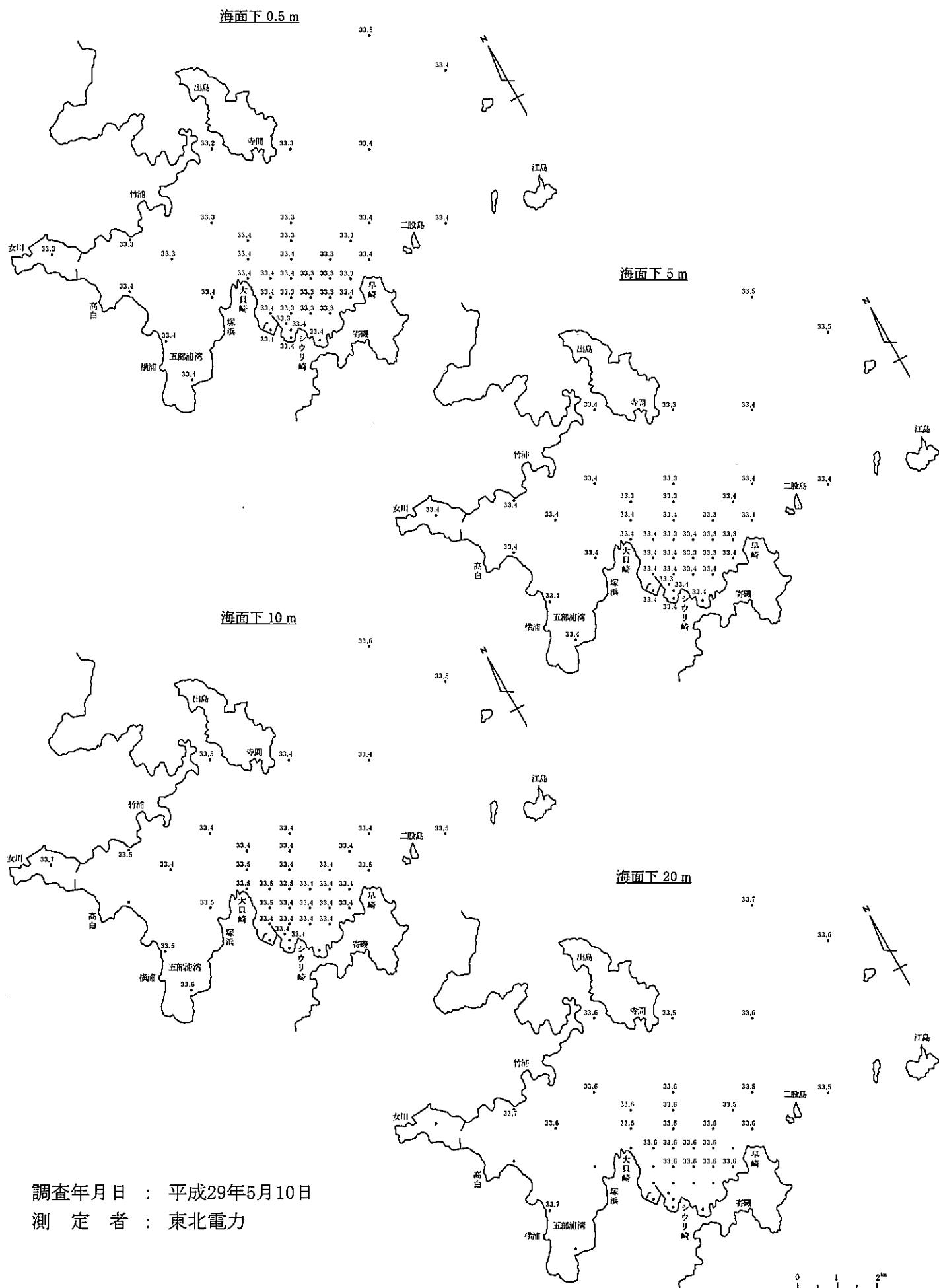


図 I - 2 - (4) 塩分水平分布 [干潮時]

表 I-4-(3) 水温鉛直分布(干潮時)

単位 : °C
 調査年月日 : 平成29年5月10日
 測定者 : 東北電力

St. m	周辺海域域																				前面海城域										深1 72.3	取水口 前面						
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	13	14	15	19	23	24	25	26	27	28	38	39	40	11	12	16	17	18	20	21	22	29	30					
0.5	10.8	11.0	10.6	10.9	11.2	11.8	10.7	10.7	10.6	11.1	10.9	10.1	10.8	9.9	10.0	10.3	10.4	10.0	10.2	11.1	10.8	10.6	10.8	10.9	10.8	11.0	10.8	10.9	10.8	10.7	10.7	10.7	10.8	10.8	10.7			
1	10.8	10.9	10.6	10.8	11.2	11.6	10.7	10.4	11.1	10.8	10.1	10.8	11.1	10.8	9.9	10.0	10.3	10.4	10.0	10.2	10.9	10.8	10.6	10.8	10.9	10.7	10.8	10.7	10.7	10.8	10.7	10.8	10.7					
2	10.7	10.6	10.5	10.8	11.1	11.4	10.7	10.3	11.0	10.8	10.1	10.8	11.1	10.8	9.8	10.0	10.3	10.0	10.2	10.5	10.9	10.5	10.8	10.9	10.8	10.8	11.0	10.8	10.7	10.7	10.8	10.8	10.7					
3	10.6	10.4	10.4	10.8	10.8	11.4	10.4	10.2	10.9	10.8	10.1	10.7	11.0	10.8	9.8	10.0	10.2	10.3	10.0	10.2	10.3	10.7	10.3	10.8	10.9	10.7	10.8	10.8	10.7	10.7	10.8	10.7						
4	10.6	10.1	10.2	10.4	10.5	11.2	9.9	9.9	10.6	10.6	10.1	10.3	10.9	10.7	9.8	10.0	10.2	10.2	10.0	10.2	10.3	10.4	10.3	10.7	10.9	10.7	10.8	10.8	10.7	10.7	10.8	10.7	10.7					
5	10.5	10.0	10.0	10.3	10.9	9.6	9.6	10.4	10.6	10.3	10.1	10.8	10.6	9.8	10.0	10.1	10.1	10.0	10.1	10.1	10.0	10.2	10.7	10.8	10.7	10.8	10.7	10.7	10.5	10.7	10.6	10.7	10.7					
7	10.0	9.9	9.7	10.1	10.5	9.2	9.5	10.1	10.2	9.8	9.6	10.5	10.2	9.8	9.9	10.1	9.1	9.0	10.1	9.6	10.0	10.1	9.7	9.9	10.1	10.2	10.5	10.7	10.8	10.7	10.7	10.7						
10	9.2	9.5	9.4	9.5	10.2	9.0	9.4	9.9	9.8	9.7	9.4	9.6	10.1	9.6	9.6	10.0	9.3	9.9	10.0	9.5	9.5	10.1	9.6	9.7	9.9	10.0	10.4	10.5	10.6	10.7	10.5	10.7	10.7					
15	8.8	9.0	9.0	9.1	9.5	8.9	8.9	9.5	9.5	9.0	9.3	9.4	9.4	9.4	9.6	9.0	9.8	9.5	9.2	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.7	9.7	9.7	9.7	9.7	9.6	9.6	9.7	9.6	9.6	9.6			
20	8.8	8.8	8.8	9.1	8.8	8.7	8.8	9.2	8.9	9.0	8.9	9.3	9.3	9.4	9.2	8.9	9.7	9.3	9.2	9.0	9.4	8.4	9.6	9.7	9.1	10.8	8.8	9.9	9.1	8.9	10.6	8.5	9.8	8.6	9.5	9.6		
(水深:m)	8.8	8.8	10.2	8.4	9.0	9.0	9.5	8.7	8.4	9.5	8.4	8.7	8.4	8.4	8.6	8.4	8.3	8.1	8.3	8.4	8.7	8.4	8.4	9.6	9.7	9.1	10.8	8.8	9.9	9.1	8.9	10.6	8.5	9.8	8.6	9.5	9.6	
(水深:2m)	8.8	8.8	10.0	6.0	35.5	23.5	16.5	28.5	37.5	16.0	38.5	26.0	41.0	30.5	36.0	43.0	39.5	37.0	63.5	24.5	39.0	40.5	35.0	12.5	13.5	21.0	8.0	9.5	26.5	15.0	24.0	11.0	35.0	16.0	37.5	19.0	33.5	18.0

注 1 St. はステーションの意で測定地点を示す。

2 「/」は海底に達したため測定不能箇所を示す。
 3 過去は昭和59年7月から平成28年度までを表す。

過去同期(昭和59年7月から平成28年度まで)の測定範囲

周辺海域[3.7~16.7°C] 前面海域[4.8~15.4°C]
 1号機浮上点[5.2~15.1°C] 2,3号機浮上点[5.8~15.8°C]

表 I-4-(4) 塩分鉛直分布(干潮時)

調査年月日 : 平成29年5月10日
測定者 : 東北電力

St. m	海 域 调 查																									海 底 水 深 (m)	(水深:m)													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
0.5	33.3	33.4	33.3	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4		
1	33.2	33.3	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4		
2	33.3	33.3	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4		
3	33.3	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	
4	33.3	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	
5	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	
7	33.5	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	33.4	
10	33.7	33.4	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	
15	33.7	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	
20	33.7	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	
33.7	33.4	33.8	33.7	33.6	33.7	33.6	33.7	33.6	33.8	33.5	33.5	33.6	33.6	33.7	33.4	33.7	33.7	33.4	33.7	33.7	33.7	33.7	33.8	33.8	33.8	33.8	33.8	33.8	33.8	33.8	33.8	33.8	33.8	33.8	33.8	33.8	33.8	33.8	33.8	33.8
(水深:m)	(16.0)	(26.5)	(6.0)	(9.5)	(23.5)	(16.5)	(28.5)	(37.5)	(16.0)	(16.0)	(28.5)	(12.5)	(13.5)	(26.0)	(41.0)	(38.5)	(24.0)	(8.0)	(9.5)	(20.5)	(15.0)	(24.5)	(23.0)	(11.0)	(15.0)	(21.0)	(27.5)	(27.0)	(19.0)	(23.5)	(18.0)	(20.5)	(20.5)	(25.0)	(15.0)	(14.0)	(6.0)			

注 1 St.はステーションの音で測定地を示す

「はい、沙汰に迷うから測定不能範囲で」

2 1) は海底に達したため測定不能箇所を示す。
3 2) 海水[NaCl]中に含まれる塩分(%)と同程度の値を示す。

範囲内の最大値

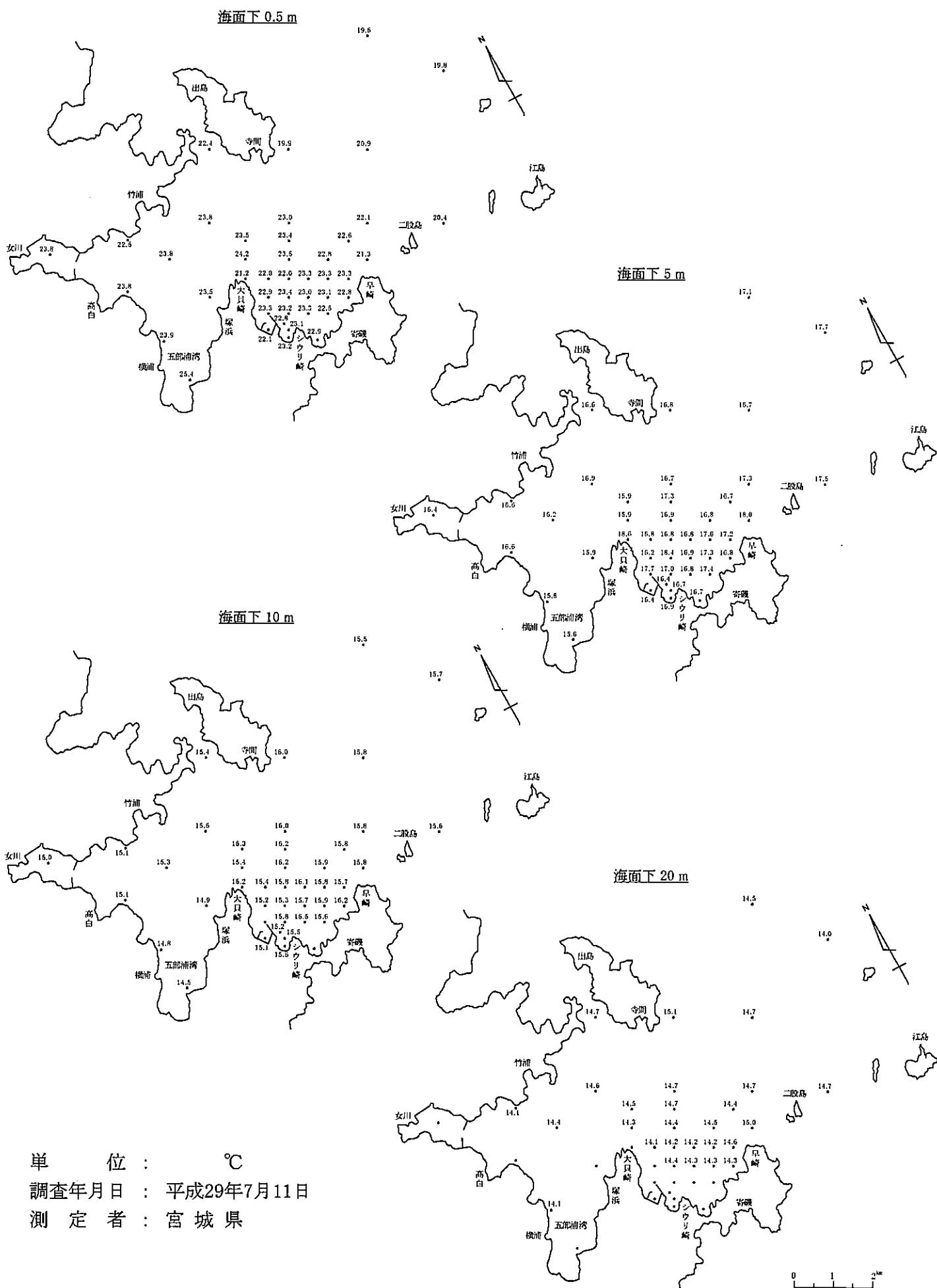


図 I-2-(5) 水温水平分布 [干潮時]

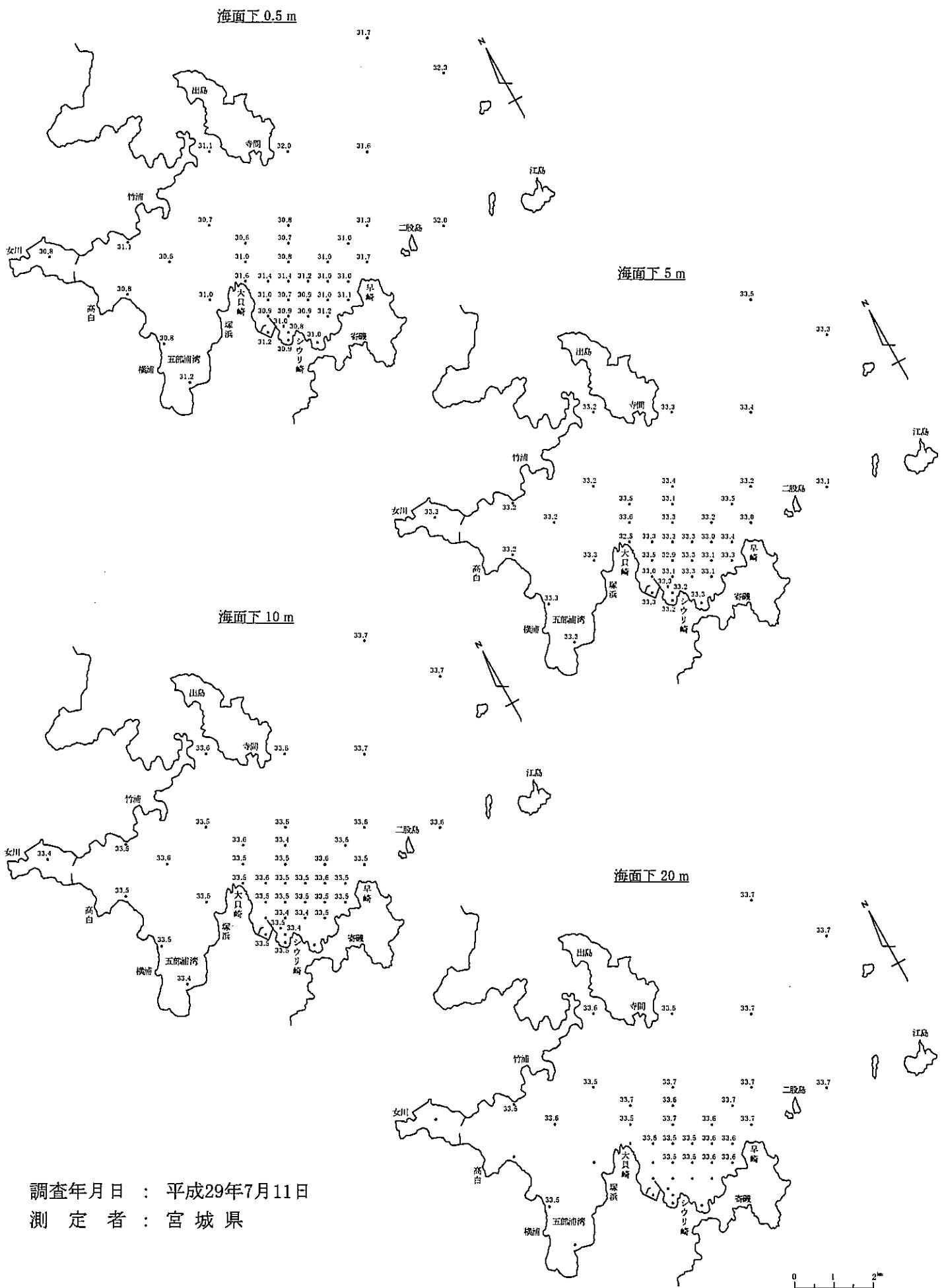


図 I - 2 - (6) 塩分水平分布 [干潮時]

表 I-4-(5) 水温鉛直分布(干潮時)

単位 : °C
調査年月日 : 平成29年7月11日
測定者 : 宮城県

St. m	周辺海域												前面海面												海域												洋 浮2.3 前面 22.1										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	13	14	15	19	23	24	25	26	27	28	38	39	40	11	12	16	17	18	20	21	22	29	30	31	32	33	34	35	36	37							
0.5	23.8	22.5	23.8	23.9	23.9	25.4	22.4	23.8	23.5	24.2	19.9	23.0	23.5	22.8	19.6	20.9	22.1	21.3	19.8	20.4	23.5	23.4	22.6	21.2	22.9	23.4	23.2	22.9	23.1	23.3	22.0	23.3	23.0	23.3	23.3	22.5	23.1	22.8	22.1								
1	23.3	22.6	23.7	23.8	23.9	25.3	22.4	23.8	23.7	23.9	19.9	22.0	23.2	22.0	18.9	20.6	22.0	21.2	19.7	20.2	23.5	23.3	22.6	21.1	22.8	23.3	23.0	22.7	22.4	23.0	22.0	23.0	22.9	22.6	22.7	23.3	22.3	22.9	22.6	22.2							
2	22.8	19.9	20.8	23.6	22.9	24.4	18.9	21.6	23.2	22.1	18.3	19.9	21.0	20.7	18.6	19.5	20.3	20.4	19.5	19.6	21.7	19.6	20.5	21.1	21.7	22.9	22.6	22.4	21.7	20.8	21.1	20.8	22.6	21.4	22.1	20.6	21.4	22.0	21.0	21.8	22.4	22.4	21.5				
3	20.5	18.4	18.4	20.1	18.5	20.1	18.2	18.8	18.3	19.4	18.0	18.6	18.1	18.9	18.0	18.4	19.6	19.7	19.2	18.5	18.3	17.9	18.5	20.3	21.4	21.6	21.9	22.2	21.2	19.9	19.0	20.4	21.2	19.9	21.9	19.4	20.9	20.1	19.7	20.7	21.4	20.5	20.9				
4	17.7	17.5	17.3	16.9	17.0	16.5	17.5	17.9	17.3	16.4	17.7	17.4	17.0	17.4	17.6	17.2	17.5	18.3	19.0	18.9	18.1	17.5	17.3	17.7	20.0	17.7	21.4	18.8	20.1	17.9	18.6	17.3	19.9	20.8	17.8	19.0	17.1	18.2	18.0	19.1	18.6	17.8	17.2	18.7			
5	16.4	16.6	16.6	16.2	15.8	15.6	16.6	16.9	15.9	15.9	16.8	16.7	16.9	16.8	17.1	16.7	17.3	18.0	17.7	17.5	15.9	17.3	16.7	18.6	16.2	18.4	16.4	16.9	16.7	17.3	17.2	16.8	16.8	17.0	16.8	16.9	16.8	17.6	17.4	16.7	16.4	16.4					
7	15.6	15.9	15.6	15.4	15.1	14.9	16.2	16.3	15.3	16.0	16.3	16.4	16.5	16.5	16.4	16.4	16.3	16.2	16.7	16.8	16.3	15.6	16.8	16.2	15.6	15.8	16.4	16.4	16.1	16.6	16.5	16.8	15.9	16.2	16.0	16.4	16.3	16.5	16.7	16.2	16.0						
10	15.0	15.1	15.1	15.3	14.8	14.5	15.4	15.6	14.9	15.4	15.6	14.0	16.0	16.2	15.9	15.5	15.8	15.8	15.7	15.6	15.3	16.2	15.8	15.2	15.5	15.2	15.3	15.6	15.9	15.7	16.2	15.4	15.8	15.1	15.7	15.5	15.8	15.6	15.5	15.6	15.1						
15	14.1	14.6	14.8	14.7	14.1	14.8	14.5	14.8	15.7	15.3	15.1	15.1	15.0	14.9	15.2	14.6	14.9	15.2	15.5	15.1	14.9	14.9	14.9	15.0	15.1	14.9	14.9	14.7	14.7	14.5	14.8	14.9	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.1						
20	14.1	14.4	14.1	14.4	14.1	14.7	14.6	14.3	15.1	14.7	14.4	14.5	14.5	14.7	14.7	14.5	14.7	14.0	14.7	14.5	14.7	14.4	14.4	14.4	14.4	14.3	14.6	14.3	14.3	14.2	14.2	14.3	14.2	14.3	14.2	14.2	14.3	14.2	14.2	14.2	14.2						
海底上2m (水深:m)	14.2	14.0	14.4	14.0	14.5	14.5	14.6	14.1	13.9	13.5	12.9	14.6	13.0	14.8	12.8	12.9	13.0	13.8	13.5	13.4	13.6	13.1	14.0	12.7	12.8	13.5	15.5	15.3	14.3	14.1	16.1	16.1	13.6	13.7	14.0	13.9	16.1	13.2	14.8	13.3	13.5	14.5	13.9	15.0	14.9	15.0	15.3
	(14.5)	(24.5)	(36.0)	(14.5)	(36.0)	(22.0)	(18.5)	(30.0)	(38.5)	(15.0)	(37.5)	(23.5)	(11.5)	(39.5)	(40.0)	(40.0)	(42.5)	(30.5)	(34.0)	(30.0)	(39.0)	(41.0)	(38.5)	(10.5)	(11.0)	(25.0)	(10.5)	(9.0)	(29.5)	(29.0)	(28.0)	(23.5)	(6.5)	(33.5)	(16.5)	(36.0)	(30.0)	(19.0)	(22.5)	(17.0)	(14.0)	(10.5)					

注 1 St. はステーションの意で測定地点を示す。

2 「/」は海底に達したため測定不能箇所を示す。
3 過去は昭和59年7月から平成28年度までを表す。

過去同期(昭和59年7月から平成28年度までの測定範囲

周辺海域[11.2~22.3°C] 前面海域[11.8~21.8°C]
1号機浮上点[12.7~21.0°C] 2.3号機浮上点[12.3~21.8°C]

□範囲内の最大値

□範囲内の最小値

表 I-4-(6) 塩分鉛直分布(干潮時)

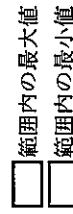
調査年月日 : 平成29年7月11日
測定者 : 宮城県

St. m	調査 域																				i71	i72,3	取水口 前面		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21				
0.5	30.8	30.8	30.6	30.6	30.8	31.2	31.1	30.7	31.0	31.0	31.6	31.0	32.0	30.8	30.7	30.9	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.2	
1	31.0	31.0	30.6	30.6	30.8	31.2	31.1	30.7	31.0	31.0	31.6	31.0	31.2	31.0	30.9	30.8	30.9	31.1	31.3	31.4	31.7	31.7	31.3	31.2	
2	31.1	32.1	31.9	30.7	30.8	31.4	32.4	31.4	31.0	31.2	31.7	31.4	32.7	32.1	31.6	30.9	31.1	31.2	31.8	31.5	32.0	31.9	32.1	32.0	
3	31.8	32.7	32.6	32.5	32.9	32.3	32.7	32.5	32.0	31.5	32.8	32.6	33.0	31.5	31.2	31.3	32.7	31.8	32.4	32.9	32.3	31.8	32.5	32.9	
4	32.9	33.0	33.1	33.2	33.1	32.8	32.3	32.7	33.1	33.3	32.2	32.7	33.0	33.2	31.6	32.4	31.3	32.7	32.1	32.4	32.7	32.1	32.6	32.0	
5	33.3	33.2	33.2	33.3	33.3	33.2	33.2	33.3	33.3	33.6	32.5	33.5	33.3	33.3	33.4	33.4	33.4	33.5	33.4	33.2	33.3	33.0	33.1	33.5	
7	33.3	33.4	33.4	33.4	33.5	33.4	33.4	33.6	33.4	33.4	33.5	33.5	33.3	33.3	33.4	33.4	33.4	33.6	33.6	33.5	33.4	33.4	33.3	33.5	
10	33.4	33.5	33.6	33.5	33.4	33.6	33.5	33.5	33.5	33.5	33.6	33.6	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.6	33.6	33.6	33.6	33.4	33.6	
15	33.4	33.6	33.6	33.6	33.4	33.6	33.5	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.5	33.5	
20	33.5	33.5	33.6	33.6	33.5	33.5	33.6	33.5	33.5	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.7	
	33.4	33.5	33.5	33.6	33.5	33.4	33.7	33.6	33.5	33.5	33.5	33.5	33.7	33.7	33.7	33.7	33.7	33.7	33.7	33.7	33.7	33.7	33.6	33.7	
	(16.5)	(24.5)	(14.5)	(35.0)	(22.0)	(18.5)	(20.0)	(18.5)	(20.0)	(15.0)	(37.5)	(10.5)	(11.0)	(23.5)	(11.5)	(9.5)	(25.0)	(10.5)	(9.0)	(40.0)	(29.5)	(26.0)	(40.0)	(42.5)	(10.5)

第1章 量子力学の基礎と測定論

St.はスチーブンの意と側是地名を示す。

「」は海底に達したため測定不能箇所を示す。
実用塗分 気象庁「海洋観測指針」による) であり、電気伝導度により定義されるため単位はない。海水試中に含まれる塩分 (psu) と同程度の値を示す。



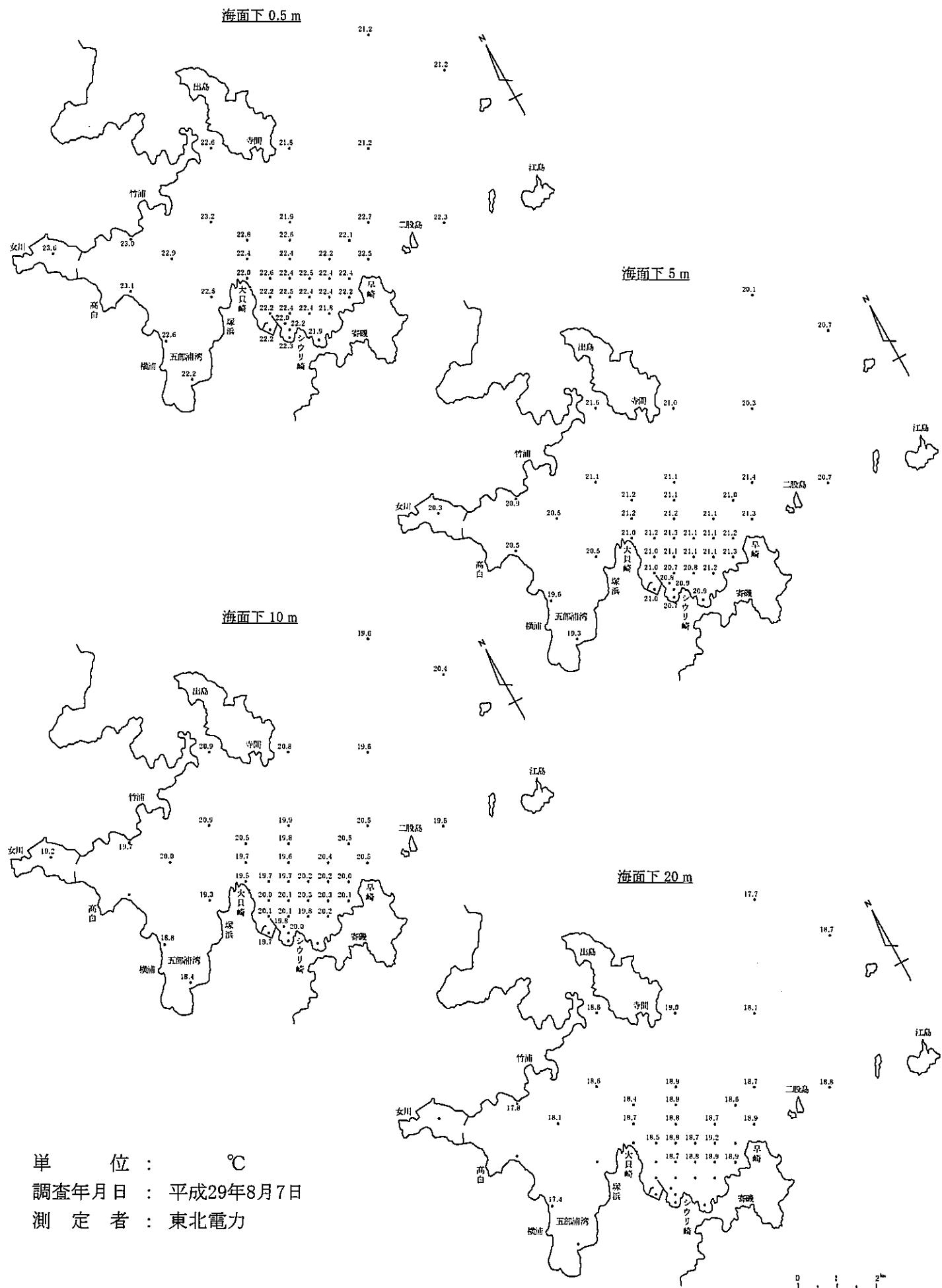


図 I-2-(7) 水温水平分布 [干潮時]

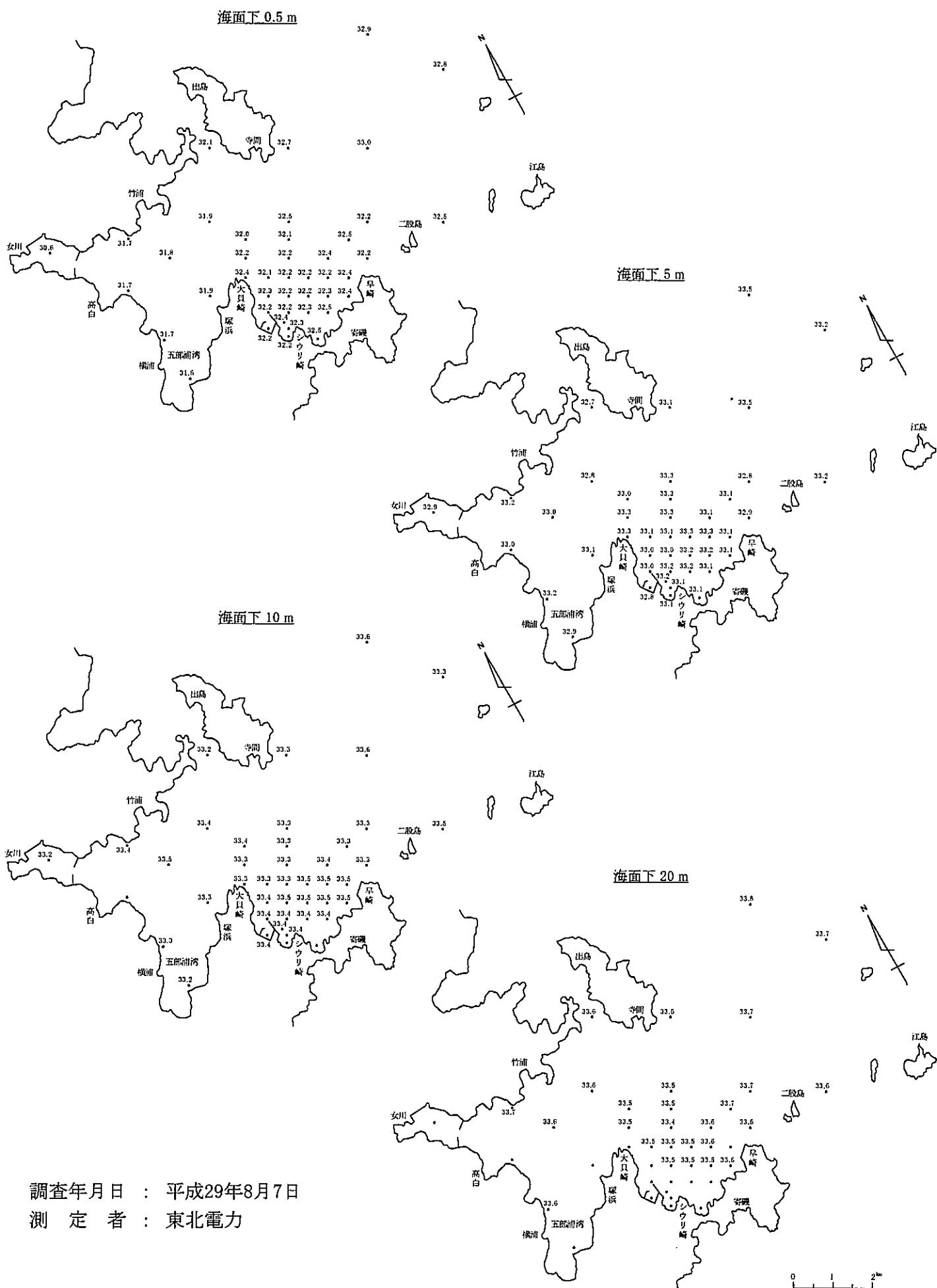


図 I - 2 - (8) 塩分水平分布 [干潮時]

表 I-4-(7) 水溫鉛直分布(干潮時)

調査年月日 : 平成29年8月7日
測定者 : 東北電力

生 1 St. はステーションの意で測定地点を示す。

「（）は海底に遭難した不能測定不能箇所を示す。

過去世は昭和59年7月から平成28年度までを妻才ノ子。

過去同期(昭和59年7月から平成28年度までの測定範囲

周辺海域[14.6~26.1°C] 前面海域[14.6~24.3°C]

周邊海域[14.0~20.1°C] 前海城[14.0~24.3°C]

表 I-4-(8) 塩分鉛直分布(干潮時)

調査年月日： 平成29年8月7日
測定者： 東北電力

St. m	域 海 查 高																				i ²¹	i ^{22,3}	取水口 前面																			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40		
0.5	31.7	31.8	31.7	31.6	32.1	31.9	31.9	32.2	32.4	32.3	32.7	32.5	32.2	32.2	32.5	32.4	32.4	32.9	33.0	32.2	32.2	32.2	32.3	32.2	32.3	32.2	32.3	32.1	32.1	32.5	32.0	32.1	32.5	32.3	32.4	32.2	32.2					
1	30.8	31.9	31.7	31.8	31.8	31.6	32.1	31.9	32.1	32.2	32.7	32.3	32.5	32.3	32.3	32.5	32.4	32.4	32.5	33.0	33.0	32.2	32.2	32.8	32.6	32.6	32.1	32.3	32.2	32.4	32.2	32.4	32.0	32.1	32.6	32.6	32.4	32.6	32.6			
2	31.6	32.2	31.8	31.9	32.4	32.0	32.1	32.3	32.2	32.6	33.0	32.6	32.9	32.8	32.5	32.5	32.6	32.7	32.7	32.4	32.4	32.6	32.6	33.0	32.6	32.4	32.4	32.3	32.5	32.6	32.2	32.6	32.5	31.8	32.7	32.6	32.7	32.7				
3	32.1	32.6	32.1	32.5	32.9	32.4	32.4	32.6	32.5	32.8	33.2	32.7	33.0	32.9	32.8	32.8	32.8	32.8	32.9	32.9	32.9	32.6	32.6	32.7	33.2	33.0	32.9	32.4	32.8	32.6	32.9	32.7	32.5	32.9	32.8	32.8	33.0	32.8	32.5			
4	32.4	33.0	32.6	32.8	33.1	32.9	32.6	32.7	33.0	33.1	33.3	32.8	33.1	33.1	33.0	33.0	33.1	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.1	32.9	32.6		
5	32.9	33.2	33.0	33.0	33.2	32.9	32.7	32.8	33.1	33.1	33.3	33.3	33.0	33.0	33.1	33.1	33.1	33.1	33.1	33.1	33.1	33.2	33.1	33.1	33.5	33.5	32.8	32.9	33.2	33.2	33.1	33.1	33.2	33.3	33.1	33.3	33.1	33.1	33.2			
7	33.1	33.3	33.2	33.1	33.1	33.0	33.1	33.2	33.3	33.3	33.2	33.3	33.1	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.4	33.4	33.3	33.3	33.5	33.5	33.0	33.0	33.1	33.2	33.1	33.3	33.3	33.4	33.4	33.3	33.3	33.2	33.3	33.2		
10	33.2	33.4	33.5	33.3	33.2	33.2	33.4	33.3	33.3	33.3	33.4	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.4	33.3	33.4	33.5	33.5	33.4	33.4	33.3	33.3	33.4	33.4	33.3	33.4	33.4
15	33.2	33.4	33.5	33.5	33.3	33.3	33.3	33.5	33.5	33.4	33.4	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5		
20	33.7	/	33.6	33.6	/	33.6	33.6	33.6	33.6	33.6	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5	33.5		
33.2	33.8	32.8	33.9	33.7	33.4	33.9	33.4	34.0	33.3	33.4	33.7	34.0	34.0	33.5	33.3	33.7	33.7	33.6	34.0	34.0	33.9	34.1	33.7	33.5	33.4	33.8	33.4	33.6	33.5	33.5	33.9	33.6	33.5	33.5	33.9	34.0	33.9	33.4	33.3	33.3		
(水深:m)	(16.0)	(26.0)	(6.5)	(35.5)	(24.0)	(18.0)	(30.0)	(37.5)	(14.0)	(33.0)	(12.0)	(26.5)	(10.5)	(38.5)	(22.5)	(9.0)	(10.0)	(31.0)	(30.0)	(16.0)	(36.0)	(38.0)	(43.0)	(35.5)	(36.0)	(21.0)	(21.5)	(31.5)	(16.5)	(38.0)	(25.5)	(65.0)	(25.5)	(21.0)	(11.5)	(31.0)	(10.0)	(39.0)	(10.0)	(35.0)	(11.0)	

注 1 St. はステーションの意で測定地点を示す。

2 「1 住海底江達」をたぬ測定不能箇所を示す

2 ノ)は帶底に座じたにいたしめた不規則性を示す。

3 實用鹽分(氣象庁「海洋衡測指針」による)であり、電気伝導度により定義されるため単位はない。海水从中に含まれる鹽分(E)と同程度の値を示す。



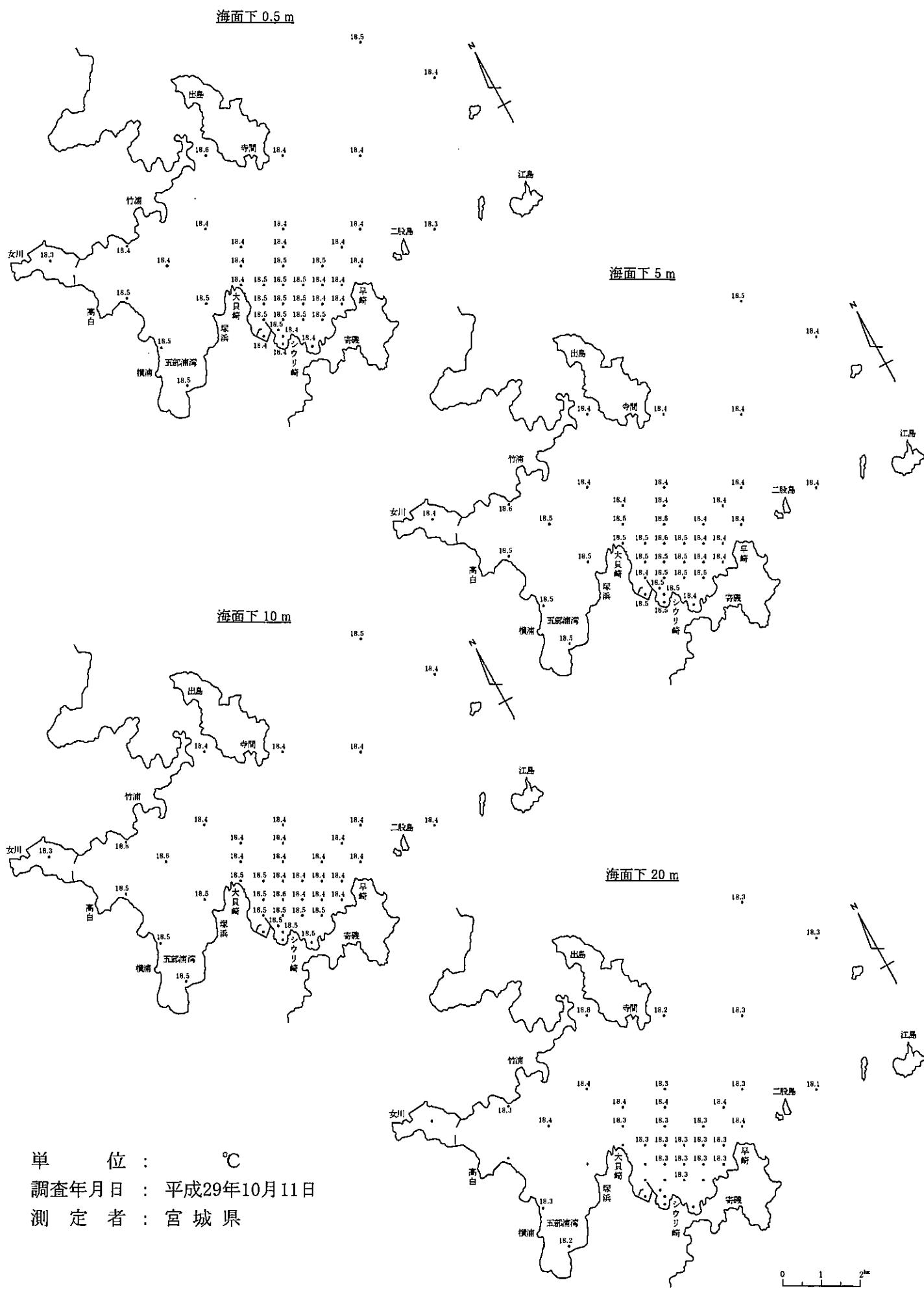


図 I -2-(9) 水温水平分布 [干潮時]

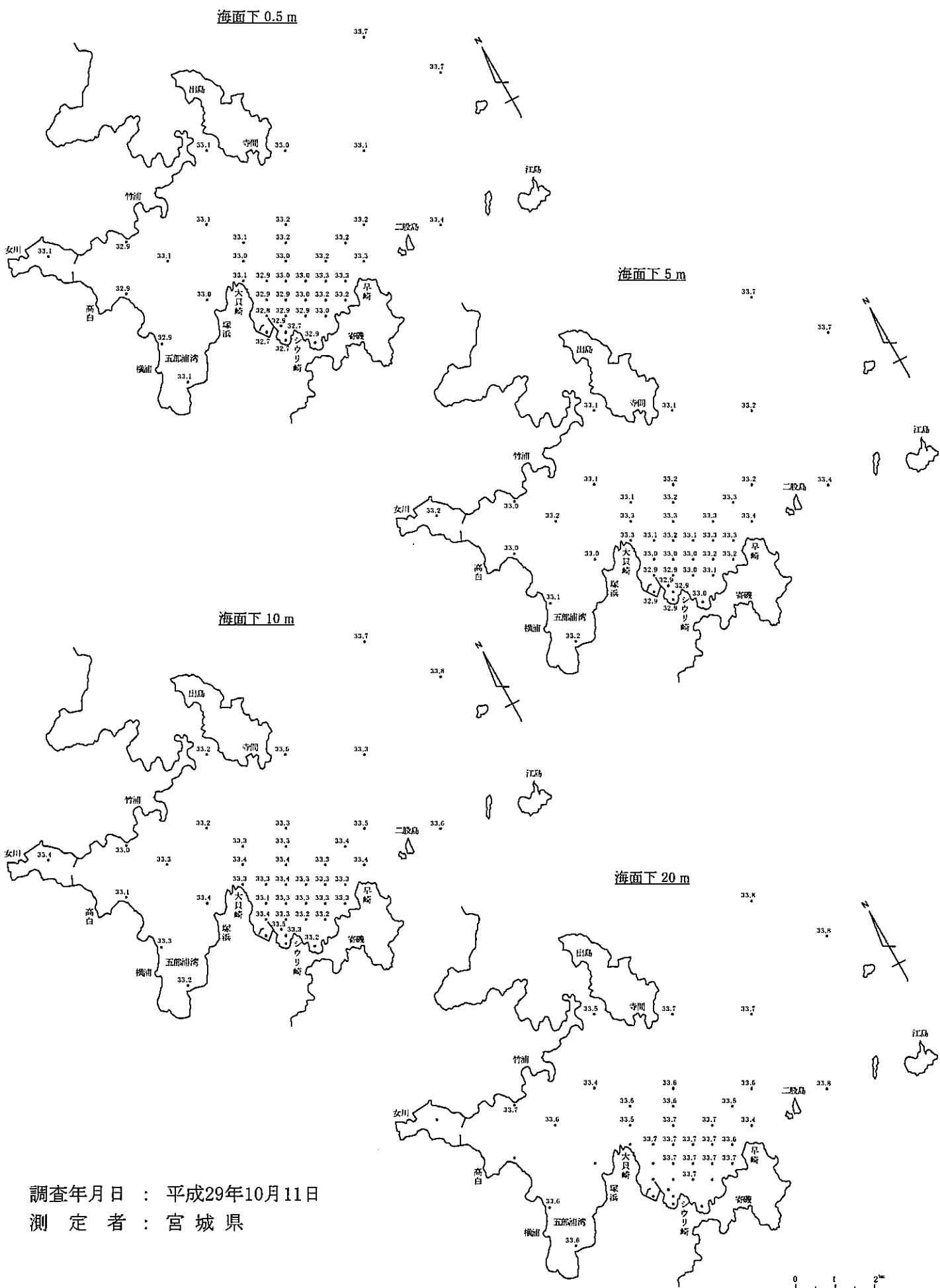


図 I - 2 - (10) 塩分水平分布 [干潮時]

表 I-4-(9) 水温鉛直分布(干潮時)

单 位 : °C
 調査年月日 : 平成29年10月11日
 測定者 : 宮城県

St. m	周辺海域												前面												海城域												取水口 前面		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	13	14	15	19	23	24	25	26	27	28	38	39	40	11	12	16	17	18	20	21	22	29	30	31	32	33	34	35	36
0.5	18.3	18.4	18.5	18.4	18.5	18.6	18.4	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.5	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.5	18.5	18.5	18.5	18.5	18.4	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	
1	18.3	18.5	18.4	18.4	18.5	18.5	18.4	18.4	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.5	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.5	18.5	18.5	18.5	18.5	18.4	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	
2	18.3	18.5	18.4	18.4	18.5	18.6	18.4	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.5	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.5	18.5	18.5	18.5	18.5	18.4	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	
3	18.3	18.5	18.4	18.4	18.5	18.5	18.5	18.4	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.5	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.5	18.5	18.5	18.5	18.5	18.4	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	
4	18.4	18.5	18.5	18.5	18.5	18.4	18.4	18.5	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.5	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.5	18.5	18.5	18.5	18.5	18.4	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4		
5	18.4	18.6	18.5	18.5	18.5	18.4	18.4	18.5	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.5	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.5	18.5	18.5	18.5	18.5	18.4	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4		
7	18.3	18.6	18.5	18.5	18.5	18.5	18.4	18.4	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.5	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.5	18.5	18.5	18.5	18.5	18.4	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4		
10	18.3	18.6	18.5	18.6	18.5	18.4	18.4	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.5	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.5	18.5	18.5	18.5	18.5	18.4	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4		
15	18.2	18.6	/	18.5	18.4	18.4	18.5	18.4	/	18.4	18.3	18.4	18.4	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.5	18.5	18.5	18.5	18.5	18.4	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4		
20	/	18.3	/	18.4	18.3	18.2	18.8	18.4	/	18.3	18.2	18.3	18.3	18.3	18.3	18.4	18.3	18.3	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.3	18.3	18.3	18.3	18.3	18.2	18.3	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2		
海底上2m	18.2	18.3	18.5	18.2	18.3	17.7	18.4	18.0	18.2	17.7	17.8	17.8	18.0	18.2	17.9	17.9	18.0	17.9	17.9	17.8	18.5	18.5	18.5	18.5	18.5	18.5	18.5	18.5	18.5	18.5	18.5	18.5	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	
(水深:m)	(17.5)	(15.0)	(35.5)	(15.0)	(22.5)	(20.5)	(33.0)	(11.5)	(37.0)	(21.0)	(42.0)	(40.0)	(42.0)	(37.5)	(11.0)	(11.5)	(25.5)	(26.5)	(64.5)	(43.5)	(39.0)	(40.0)	(42.0)	(37.5)	(30.5)	(31.0)	(32.0)	(33.0)	(34.0)	(35.0)	(36.0)	(37.5)	(38.0)	(39.5)	(40.0)	(37.0)			

注 1 St. はステーションの意で測定地点を示す。

2 「/」は海底に達したため測定不能箇所を示す。

3 過去は昭和59年7月から平成28年度までを表す。

過去同期(昭和59年7月から平成28年度まで)の測定範囲

周辺海域[16.4~22.1°C] 前面海域[16.2~22.1°C]
1号機浮上点[17.8~22.7°C] 2,3号機浮上点[17.5~22.8°C]

□ 範囲内の最大値

□ 範囲内の最小値

表 I-4-(10) 塩分鉛直分布(干潮時)

調査年月日：平成29年10月11日
測定者：宮城県

St. m	調 査 海 域																				取水口 前面	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
0.5	33.1	32.9	33.1	32.9	33.1	33.1	33.0	33.1	32.9	33.0	33.2	33.2	33.0	32.9	32.7	32.9	32.7	32.9	32.8	33.0	33.0	33.2
1	33.1	32.9	33.1	32.9	33.1	33.1	33.0	33.0	33.1	32.9	33.0	32.9	32.7	32.9	32.7	32.9	32.7	32.9	32.8	33.0	33.0	33.3
2	33.1	32.9	33.0	33.1	33.1	33.1	33.0	33.0	33.1	32.9	33.0	32.9	32.7	32.9	32.7	32.9	32.7	32.8	33.0	32.9	33.0	33.3
3	33.2	32.9	33.0	33.1	33.1	33.1	33.0	33.0	33.1	32.9	33.0	32.9	32.9	32.7	32.9	32.7	32.9	32.8	33.0	32.9	33.0	33.3
4	33.2	33.0	33.0	33.1	33.1	33.1	33.0	33.0	33.0	33.2	33.2	32.9	32.9	33.0	33.2	33.2	33.2	33.3	33.4	33.0	33.0	33.3
5	33.2	33.0	33.2	33.1	33.1	33.0	33.3	33.3	33.0	33.1	33.2	33.3	33.0	32.9	33.0	33.2	33.2	33.4	33.1	32.9	33.0	33.3
7	33.3	33.0	33.1	33.2	33.1	33.2	33.1	33.3	33.3	33.1	33.4	33.3	33.3	33.2	32.9	33.0	33.2	33.3	33.4	33.5	33.2	33.3
10	33.4	33.0	33.1	33.3	33.3	33.2	33.2	33.4	33.4	33.3	33.1	33.6	33.3	33.4	33.2	33.3	33.3	33.4	33.6	33.3	33.3	33.4
15	33.6	33.2	/	33.5	33.3	33.3	33.4	/	33.5	/	33.7	33.4	33.5	/	33.4	33.4	33.3	33.3	33.4	33.5	33.4	33.4
20	/	33.7	/	33.6	33.6	33.5	33.4	/	33.5	/	33.7	33.6	33.7	/	33.7	33.8	33.7	33.7	33.7	33.7	33.7	33.7
海底上2m	33.6	33.7	33.1	33.7	33.6	33.6	33.7	33.4	33.4	33.3	33.7	33.8	33.7	33.7	32.9	33.1	33.7	33.8	33.8	33.7	33.7	33.8
(水深:m)	(17.5)	(25.5)	(15.0)	(35.5)	(22.5)	(20.5)	(29.0)	(39.5)	(14.5)	(37.0)	(11.0)	(11.5)	(24.0)	(42.0)	(8.5)	(11.0)	(39.0)	(36.0)	(27.0)	(28.0)	(36.5)	(18.5)
																				(61.5)	(64.0)	(10.0)
																				(34.5)	(13.5)	(26.5)
																				(18.5)	(36.0)	(22.0)
																				(33.0)	(18.5)	(10.0)
																				(37.5)	(12.0)	(17.0)
																				(6.5)	(15.0)	(10.5)

注 1 St. はステーションの意で測定地点を示す。

2 「/」は海底に達したため測定不能箇所を示す。

3 実用塩分(気象庁「海洋観測指針」による)であり、電気伝導度比により定義された単位ではない。海水1kg中に含まれる塩分(g)と同程度の値を示す。

□ 範囲内の最大値

□ 範囲内の最小値

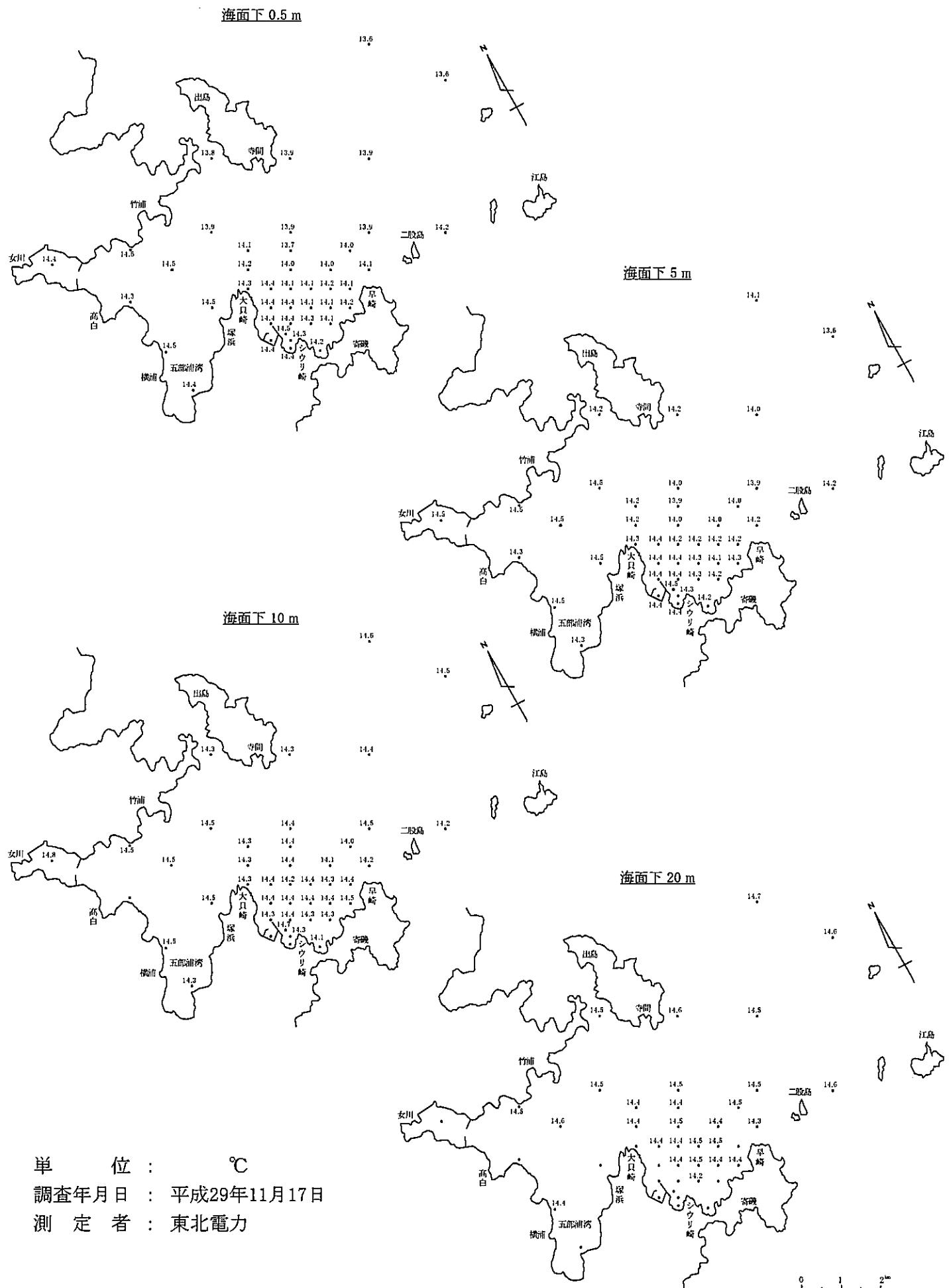
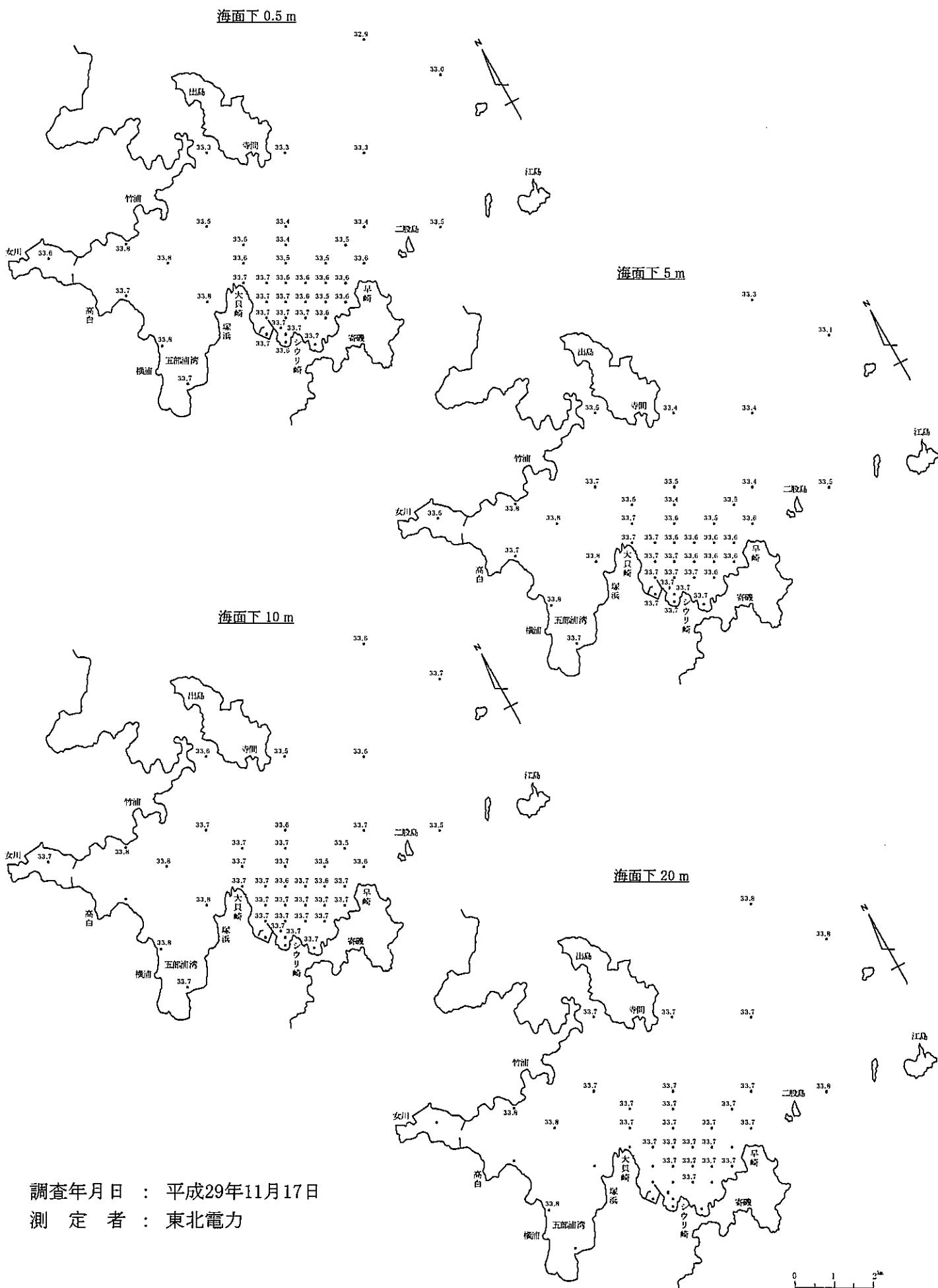


図 I-2-(11) 水温水平分布 [干潮時]



調査年月日：平成29年11月17日

測定者：東北電力

図 I-2-(12) 塩分水平分布 [干潮時]

表 I-4-(11) 水温鉛直分布(干潮時)

単位 : °C
調査年月日 : 平成29年11月17日
測定者 : 東北電力

St. m	周辺海域												前面海面												前面海城												海水口 前面								
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37								
0.5	14.4	14.5	14.5	14.5	14.5	14.4	13.8	13.9	14.5	14.2	13.9	14.0	14.0	13.6	13.9	13.9	14.1	13.6	14.2	14.1	13.7	14.0	14.3	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.3	14.2	14.1	14.1	14.3	14.5	14.4				
1	14.4	14.5	14.5	14.5	14.5	14.4	13.8	13.9	14.5	14.2	13.9	14.0	14.0	14.0	13.6	13.9	13.9	14.2	14.2	14.1	14.1	14.2	14.3	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4			
2	14.4	14.5	14.5	14.5	14.5	14.4	13.8	13.9	14.5	14.2	13.9	14.0	14.0	14.0	13.9	14.0	13.8	14.0	14.0	14.1	13.7	14.0	14.3	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4		
3	14.5	14.5	14.5	14.5	14.5	14.4	13.9	14.5	14.5	14.2	13.9	14.0	14.0	14.0	14.0	14.0	14.0	14.0	14.2	13.6	14.2	14.1	13.7	14.0	14.3	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	
4	14.5	14.5	14.5	14.5	14.5	14.4	13.9	14.6	14.5	14.6	14.1	14.0	14.0	14.0	13.9	14.0	14.1	13.9	14.2	13.6	14.2	14.1	13.8	14.0	14.3	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	
5	14.5	14.5	14.5	14.5	14.5	14.3	14.2	14.5	14.5	14.2	14.2	14.0	14.0	14.0	14.0	14.0	13.9	14.2	13.6	14.2	14.2	13.9	14.0	14.3	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	
7	14.7	14.5	14.5	14.5	14.3	14.2	14.6	14.5	14.3	14.2	14.3	14.0	14.4	14.4	14.1	14.2	14.2	14.3	14.2	14.0	14.3	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4
10	14.8																																												
15	14.7	14.5	14.6	14.5	14.3	14.4	14.5	14.5	14.4	14.4	14.4	14.5	14.4	14.5	14.4	14.6	14.4	14.6	14.5	14.3	14.3	14.6	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4	14.4
20		14.5																																											
海底上2m	14.7	14.5	14.3	14.6	14.5	14.3	14.4	14.7	14.5	14.4	14.7	14.6	14.5	14.6	14.6	14.5	14.4	14.6	14.6	14.7	14.6	14.3	14.4	14.4	14.2	14.4	14.5	14.4	14.3	14.4	14.5	14.4	14.4	14.5	14.4	14.5	14.4	14.5	14.4	14.5	14.4	14.4	14.4	14.4	
(水深:m)	(17.0)	(26.5)	(7.0)	(36.0)	(21.0)	(16.0)	(30.0)	(38.0)	(16.0)	(30.0)	(37.5)	(27.0)	(41.5)	(37.0)	(29.0)	(33.5)	(40.0)	(33.0)	(27.0)	(41.5)	(39.0)	(33.5)	(40.0)	(39.0)	(34.5)	(14.5)	(12.5)	(24.5)	(8.5)	(10.5)	(28.0)	(16.5)	(23.0)	(26.5)	(12.5)	(35.0)	(16.0)	(38.0)	(29.0)	(21.0)	(34.0)	(16.0)	(35.0)	(13.5)	(9.5)

注 1 St. はステーションの意で測定地点を示す。

2 「/」は海底に達したため測定不能箇所を示す。

3 過去は昭和59年7月から平成28年度までを表す。

過去同期(昭和59年7月から平成28年度までの測定範囲

周辺海域[13.1~20.7°C] 前面海域[3.6~20.9°C]

1号漂浮上点[14.2~21.0°C] 2,3号機浮上点[15.0~20.2°C]

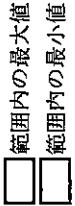


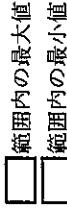
表 I-4-(12) 塩分鉛直分布(干潮時)

調査年月日：平成29年11月17日
測定者：東北電力

注 1 St はステーションの音で測定地点を示す。

2 「（「生源底に達）生産的測定不能箇所を云々」。

海水 1kg 中に含まれる塩分 (σ) と同程度の値を示す。



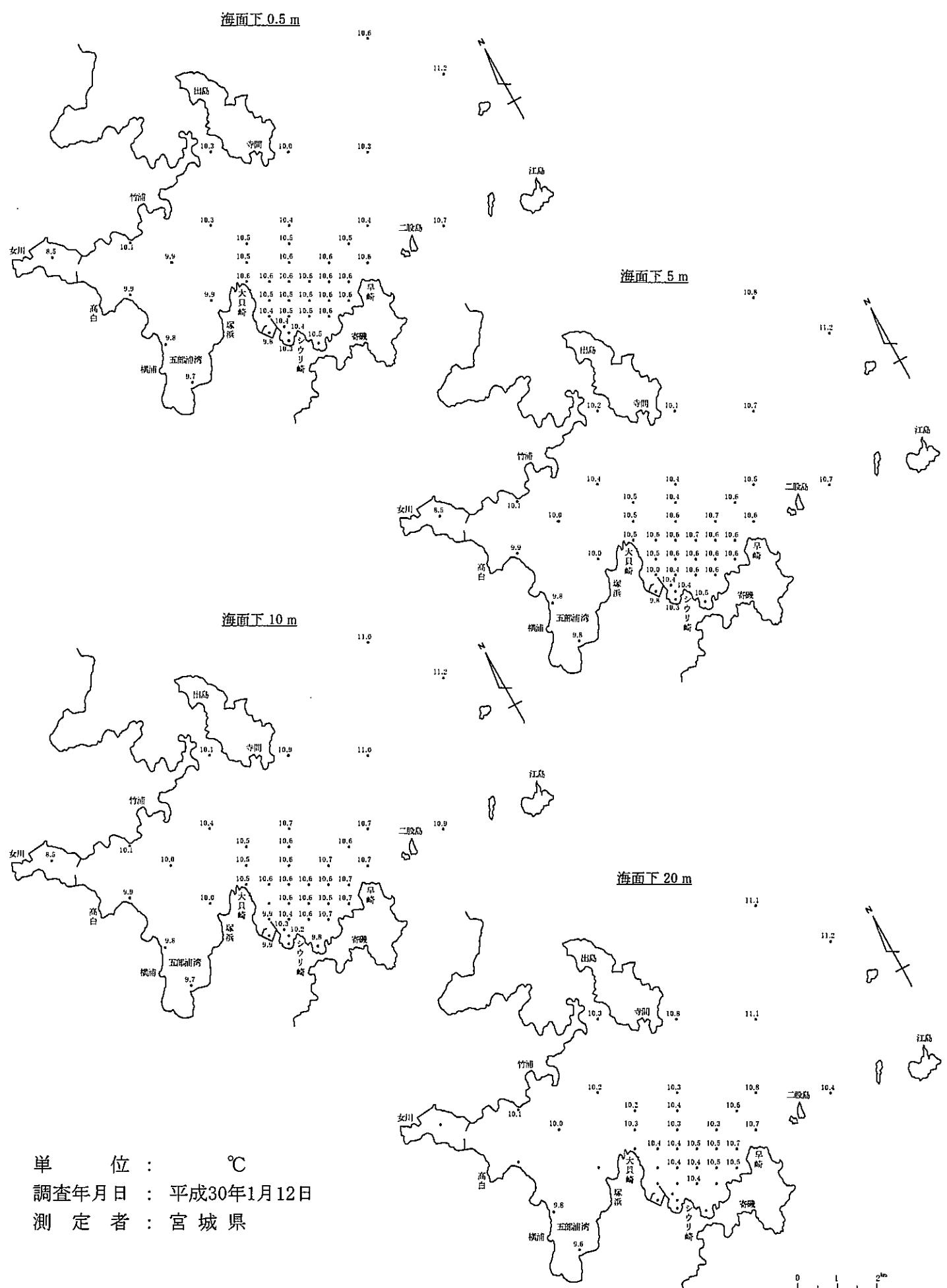


図 I - 2 - (13) 水温水平分布 [干潮時]

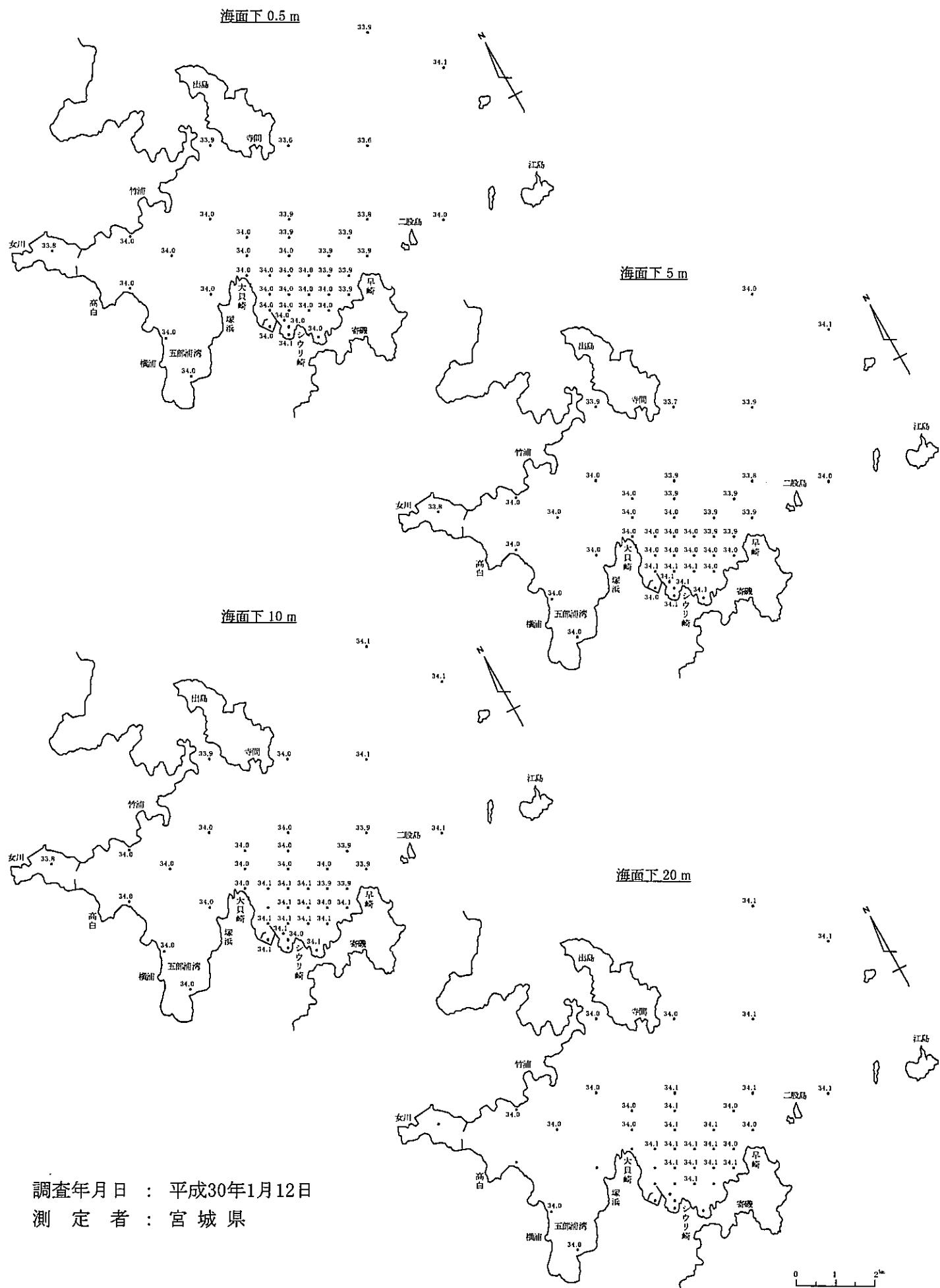


図 I - 2 - (14) 塩分水平分布 [干潮時]

表 I-4-(13) 水溫鉛直分布(干潮時)

調査年月日 : 平成30年1月12日
測定者 : 宮城県

St.		周辺海域												前面海面																												
m	St.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37				
0.5	8.5	10.1	9.9	9.9	9.8	9.7	10.3	10.3	9.9	10.5	10.0	10.0	10.4	10.6	10.6	10.3	10.4	10.6	10.5	10.5	10.3	10.5	10.6	10.6	10.4	10.6	10.5	10.5	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	9.8				
1	8.5	10.1	9.9	9.9	9.8	9.7	10.3	10.3	10.0	10.5	10.0	10.0	10.4	10.6	10.6	10.3	10.4	10.6	10.5	10.5	10.5	10.3	10.5	10.6	10.6	10.6	10.6	10.4	10.6	10.5	10.5	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	9.8			
2	8.5	10.1	9.9	9.9	9.8	9.8	10.3	10.3	10.0	10.5	10.3	10.4	10.6	10.6	10.3	10.4	10.6	10.5	10.5	10.5	10.3	10.5	10.6	10.6	10.6	10.6	10.3	10.6	10.5	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	9.8				
3	8.5	10.1	9.9	9.9	9.8	9.8	10.3	10.3	10.0	10.5	10.3	10.4	10.6	10.6	10.7	10.4	10.4	10.6	10.5	10.5	10.5	10.3	10.5	10.6	10.6	10.6	10.6	10.1	10.6	10.5	10.5	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	9.8				
4	8.5	10.1	9.9	9.9	9.8	9.8	10.3	10.4	10.0	10.5	10.3	10.4	10.6	10.6	10.7	10.8	10.7	10.5	10.7	10.5	10.4	10.6	10.5	10.5	10.6	10.6	10.6	10.6	10.0	10.6	10.5	10.5	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	9.8			
5	8.5	10.1	9.9	10.0	9.8	9.8	10.2	10.4	10.0	10.5	10.1	10.4	10.6	10.6	10.7	10.8	10.7	10.5	10.6	10.6	10.5	10.4	10.6	10.5	10.5	10.6	10.6	10.0	10.6	10.4	10.4	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	9.8				
7	8.5	10.1	9.9	10.0	9.8	9.8	10.2	10.3	10.0	10.5	10.8	10.6	10.6	10.7	10.9	11.0	10.5	10.6	10.6	10.5	10.6	10.3	10.5	10.6	10.6	10.6	10.7	10.9	10.7	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	9.8				
10	8.5	10.1	9.9	10.0	9.8	9.7	10.1	10.1	10.4	10.0	10.5	10.9	10.7	10.6	10.7	11.0	11.0	10.7	10.7	11.2	10.9	10.5	10.6	10.6	10.5	10.6	10.7	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	9.8			
15	8.6	10.1	10.0	9.8	9.7	10.1	10.1	10.2	10.0	10.6	10.9	10.5	10.4	11.0	11.1	10.9	10.7	11.2	10.7	10.3	10.7	10.8	10.3	10.5	10.6	10.7	10.5	10.5	10.6	10.5	10.5	10.5	10.5	10.5	10.5	10.5	10.5	10.5	9.9			
20	10.1	10.1	10.0	9.8	9.6	10.3	10.2	10.3	10.8	10.3	10.3	10.3	11.1	11.1	10.8	10.7	11.2	10.4	10.2	10.4	10.6	10.4	10.5	10.7	10.5	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4	10.4				
20	8.5	10.1	9.8	10.0	9.8	9.6	10.1	10.0	10.1	10.8	10.1	10.8	10.1	10.8	10.2	10.3	10.3	11.1	11.1	10.8	10.7	11.2	10.4	10.2	10.4	10.1	10.1	10.5	10.5	10.5	10.5	10.5	10.5	10.5	10.5	10.5	10.5	9.9				
(水深:m)	(水深:m)	(18.0)	(23.5)	(15.0)	(35.5)	(21.0)	(21.5)	(31.0)	(39.0)	(17.0)	(36.0)	(24.0)	(41.5)	(39.5)	(37.5)	(43.0)	(40.0)	(34.0)	(65.5)	(25.5)	(40.0)	(41.5)	(38.5)	(17.0)	(10.0)	(24.5)	(10.0)	(0.5)	(29.5)	(28.0)	(26.0)	(23.5)	(13.5)	(54.0)	(31.0)	(36.0)	(21.0)	(32.0)	(17.0)	(15.0)	(18.0)	(10.5)

注 1 St. はステーションの意で測定地点を示す。

「／」は海底に達しため測定不能箇所を示す。

「／」は海底に達しため測定不能箇所を示す。

過去同期(昭和59年7月から平成28年度まで)の測定範囲

周辺海域[6.9~12.8°C] 前面海域[8.1~13.4°C]

表 I-4-(14) 塩分鉛直分布(干潮時)

調査年月日：平成30年1月12日
測定者：宮城県

注 1 St. はステーションの意で測定地点を示す。

「（）」は本海原に達したを示す。能筆所を云々。

寒用塩分(気象庁「海洋觀測指針」による)は海底下に達したため測定不能箇所を示す。

範囲内の最大値
 範囲内の最小値

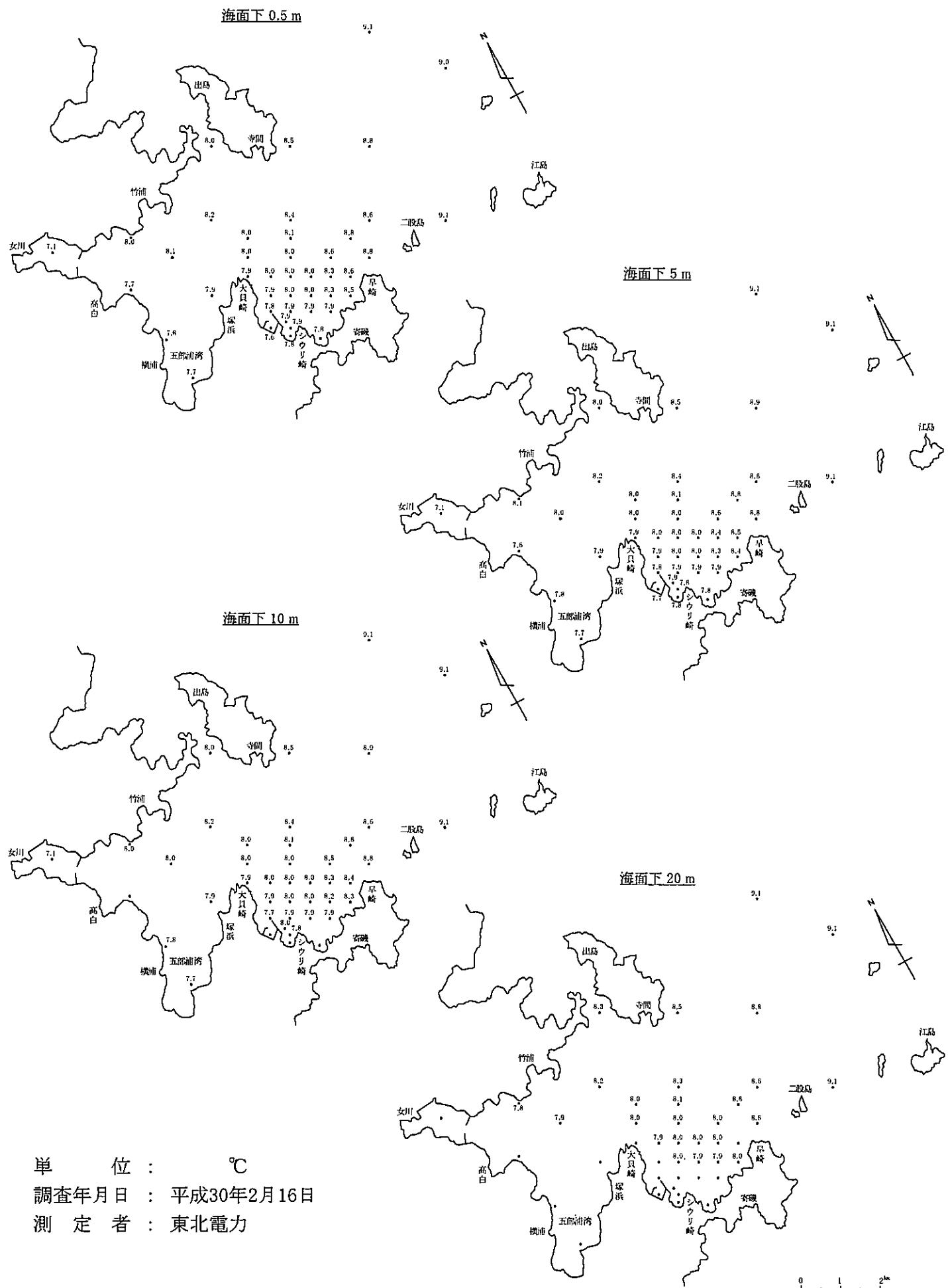


図 I-2-(15) 水温水平分布 [干潮時]

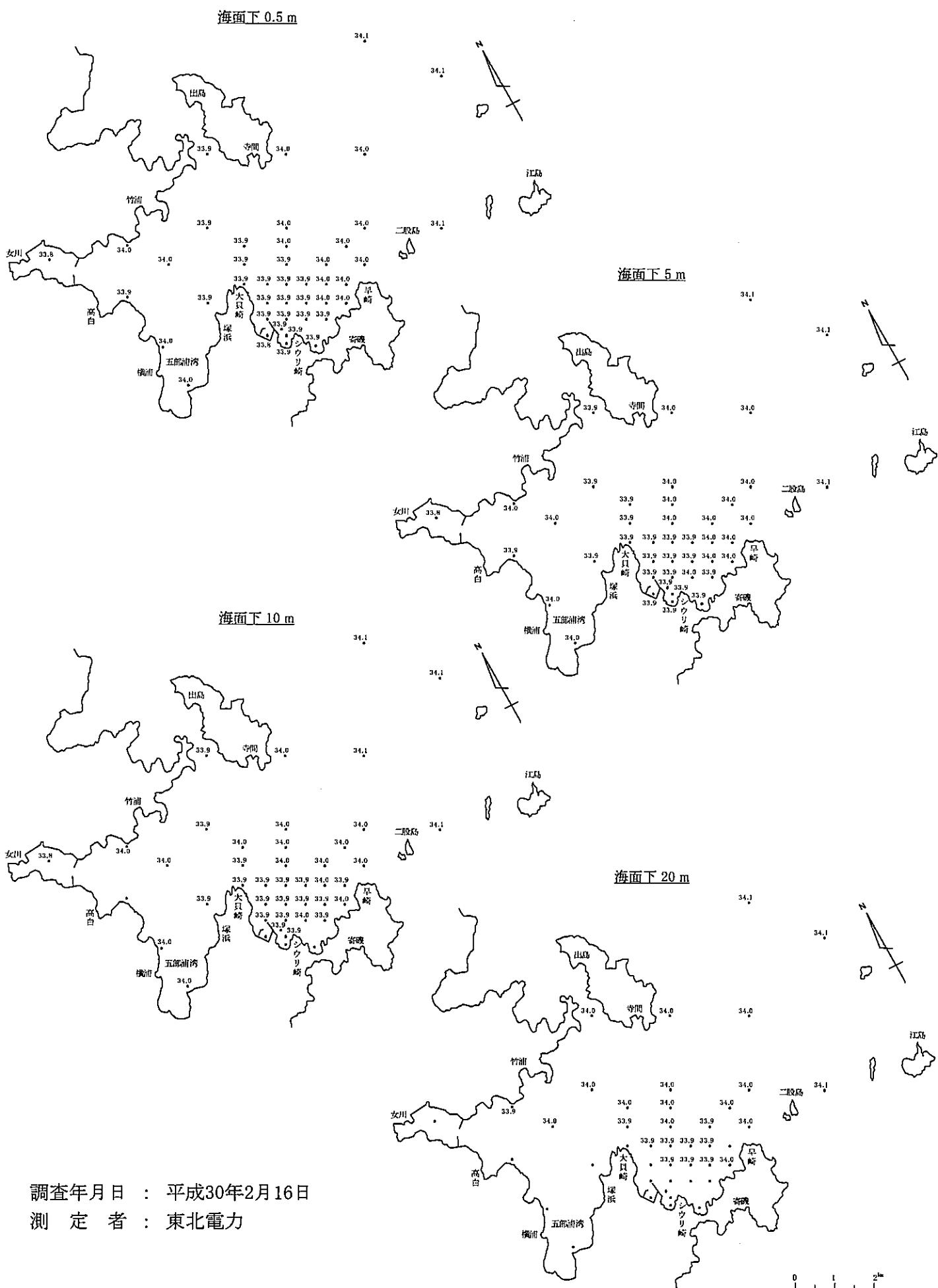


図 I - 2 - (16) 塩分水平分布 [干潮時]

表 I-4-(15) 水温鉛直分布(干潮時)

単位 : ℃
調査年月日 : 平成30年2月16日
測定者 : 東北電力

St. m	周辺海域																				前面海面														深1 m	深2,3 m	取水口 前面
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	13	14	15	19	23	24	25	26	27	28	38	39	40	11	12	16	17	18	20	21	22	29	30	31	32	33	
0.5	7.1	8.0	7.7	8.1	7.8	7.7	8.0	8.2	7.9	8.0	8.5	8.4	8.0	8.6	8.6	9.0	9.0	9.1	8.6	8.6	8.8	8.1	8.8	7.9	7.9	8.0	8.0	7.9	8.0	7.9	7.9	7.9	7.9	7.6			
1	7.1	8.1	7.8	7.7	8.0	8.2	7.9	8.0	8.5	8.4	8.0	8.6	8.6	9.0	9.0	9.1	8.0	8.1	8.8	8.9	8.6	8.8	7.9	7.9	8.0	8.0	7.9	8.0	7.9	8.0	7.9	7.9	7.7				
2	7.1	8.1	7.8	7.7	8.0	8.2	7.9	8.0	8.5	8.4	8.0	8.6	8.6	9.1	9.1	9.1	8.0	8.1	8.8	8.9	8.6	8.8	7.9	7.9	8.0	8.0	7.9	8.0	7.9	8.0	7.9	7.9	7.7				
3	7.1	8.1	7.6	8.1	7.8	7.7	8.0	8.2	7.9	8.0	8.5	8.4	8.0	8.6	8.6	9.1	9.1	9.1	8.0	8.1	8.8	7.9	7.9	8.0	8.3	8.3	8.3	8.0	8.0	8.0	7.9	7.9	7.7				
4	7.1	8.1	7.6	8.1	7.8	7.7	8.0	8.2	7.9	8.0	8.5	8.4	8.0	8.6	8.6	9.1	9.1	9.1	8.0	8.1	8.8	8.6	8.9	7.9	7.9	8.0	8.3	8.3	8.3	8.0	8.0	7.9	7.9	7.7			
5	7.1	8.1	7.6	8.0	7.8	7.7	8.0	8.2	7.9	8.0	8.5	8.4	8.0	8.6	8.6	9.1	9.1	9.1	8.0	8.1	8.8	8.6	8.9	7.9	7.9	8.0	7.8	8.0	8.0	7.9	8.0	7.9	7.7				
7	7.1	8.0	7.6	8.0	7.8	7.7	8.0	8.2	7.9	8.0	8.5	8.4	8.0	8.5	9.1	9.1	9.1	8.0	8.1	8.8	7.9	7.9	8.0	7.8	7.7	8.3	8.3	8.3	8.0	7.9	8.0	7.9	7.9	7.7			
10	7.1	8.0	8.0	7.8	7.8	7.7	8.0	8.2	7.9	8.0	8.5	8.4	8.0	8.5	9.1	9.1	9.1	8.0	8.1	8.8	7.9	7.9	8.0	7.8	7.7	8.0	8.0	8.0	7.9	8.0	7.9	7.8	7.7				
15	7.5	7.8	8.0	7.8	7.8	7.7	8.0	8.3	7.9	8.0	8.5	8.3	8.0	8.1	9.1	9.1	9.1	8.0	8.1	8.8	8.6	8.7	9.1	9.1	8.0	8.1	8.0	8.0	7.9	8.1	7.7	7.8	8.0				
20	/	7.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/				
(水深:m)	(16.5)	(26.5)	(7.5)	(36.0)	(20.0)	(15.5)	(28.0)	(38.0)	(16.5)	(38.0)	(28.0)	(38.5)	(13.0)	(37.0)	(41.5)	(25.0)	(40.0)	(33.0)	(6.1)	(22.5)	(39.5)	(10.5)	(34.0)	(14.0)	(12.5)	(23.0)	(24.0)	(23.0)	(11.5)	(35.5)	(17.0)	(36.5)	(20.0)	(33.5)	(16.0)	(15.5)	(9.5)
海底上2m	7.4	7.8	7.6	7.9	7.8	7.7	8.3	8.0	7.9	7.9	8.5	8.2	8.0	7.9	7.9	8.1	8.1	7.9	7.9	8.0	7.8	7.7	8.0	7.9	7.9	7.9	7.9	7.9	7.7	7.8	8.0	7.7	7.7	7.7			

注 1 St. はステーションの意で測定地点を示す。

2 「/」は海底に達したため測定不能箇所を示す。
3 過去は昭和59年7月から平成28年度までを表す。

過去同期(昭和59年7月から平成28年度までの)の測定範囲

周辺海域[5.5~11.1°C] 前面海域[6.3~12.3°C]
1号機浮上点[6.6~12.7°C] 2,3号機浮上点[6.7~12.6°C]

表 I-4-(16) 塩分鉛直分布(干潮時)

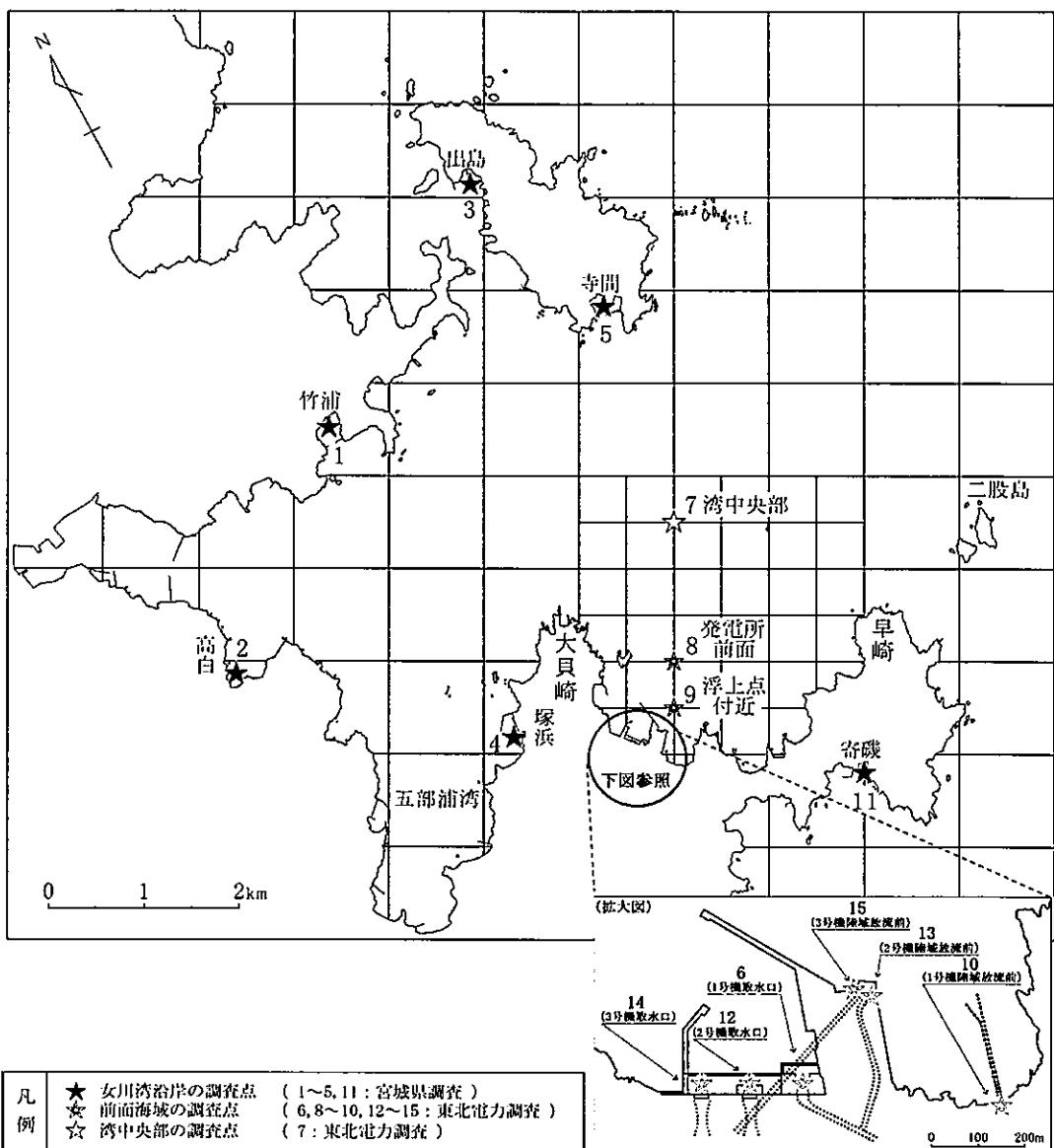
調査年月日 : 平成30年2月16日
測定者 : 東北電力

注 1 St はステーションの意で測定地を示す

註 1 3:ほゞ、ソロヨンのひつじにて測定地點を示す。

範囲内の最大値
 範囲内の最小値

範囲内の最小値



注 水温調査(モニタリング)においては、1~5, 11を女川湾沿岸、6, 8~10, 12~15を前面海域、7を湾中央部として記述することとする。

図 I - 3 水温調査(モニタリング)位置 (St.1~15)

表 I-5-(1) 水温測定範囲と測定間の水温較差

宮城県調査地点 (St. 1~5, 11) 分の水温較差

年	月	測定範囲	較差	1°C以内	1.1~2.0°C	2.1~3.0°C	3.1~4.0°C	4.1~5.0°C	5.1~6.0°C	6.1~7.0°C	7.1~8.0°C	8.1~9.0°C
平成29年	4月	7.9 ~ 11.5 °C	18	11	1	—	—	—	—	—	—	—
	5月	9.7 ~ 15.4 °C	6	13	12	—	—	—	—	—	—	—
	6月	12.0 ~ 18.4 °C	6	22	1	—	—	—	—	—	—	—
	7月	16.5 ~ 23.4 °C	5	21	4	—	1	—	—	—	—	—
	8月	20.6 ~ 23.2 °C	23	8	—	—	—	—	—	—	—	—
	9月	17.9 ~ 22.0 °C	20	10	—	—	—	—	—	—	—	—
	10月	15.6 ~ 19.1 °C	30	1	—	—	—	—	—	—	—	—
	11月	12.1 ~ 16.4 °C	30	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	12月	9.4 ~ 12.6 °C	29	2	—	—	—	—	—	—	—	—
平成30年	1月	7.6 ~ 11.0 °C	29	2	—	—	—	—	—	—	—	—
	2月	7.0 ~ 8.9 °C	25	3	—	—	—	—	—	—	—	—
	3月	7.5 ~ 11.9 °C	30	1	—	—	—	—	—	—	—	—

東北電力調査地点 (St. 6~9, 12, 14) 分の水温測定範囲

年月	St.	6 (1号機取水口)	7 (湾中央部)	8 (発電所前面)	9 (浮上点付近)	12 (2号機取水口)	14 (3号機取水口)
平成29年	4月	7.9 ~ 10.6 °C	8.0 ~ 10.9 °C	8.0 ~ 10.7 °C	7.9 ~ 10.5 °C	7.8 ~ 10.3 °C	8.0 ~ 10.8 °C
	5月	10.8 ~ 15.9 °C	10.3 ~ 14.8 °C	10.7 ~ 14.7 °C	10.6 ~ 14.4 °C	10.3 ~ 14.3 °C	10.5 ~ 14.8 °C
	6月	13.4 ~ 17.6 °C	12.7 ~ 18.6 °C	12.2 ~ 18.5 °C	12.1 ~ 18.2 °C	12.6 ~ 17.3 °C	12.9 ~ 18.1 °C
	7月	17.9 ~ 21.2 °C	18.2 ~ 22.9 °C	18.1 ~ 23.2 °C	17.9 ~ 23.1 °C	17.5 ~ 21.8 °C	17.8 ~ 22.2 °C
	8月	20.7 ~ 22.7 °C	20.9 ~ 22.7 °C	21.2 ~ 22.7 °C	21.3 ~ 22.4 °C	21.0 ~ 22.5 °C	21.4 ~ 22.8 °C
	9月	18.6 ~ 21.3 °C	18.8 ~ 21.8 °C	18.7 ~ 21.9 °C	18.6 ~ 21.7 °C	18.2 ~ 21.1 °C	18.6 ~ 21.6 °C
	10月	16.1 ~ 18.8 °C	16.3 ~ 19.0 °C	16.3 ~ 18.8 °C	16.3 ~ 18.7 °C	15.1 ~ 18.5 °C	15.5 ~ 18.9 °C
	11月	12.2 ~ 16.4 °C	12.9 ~ 16.3 °C	12.7 ~ 16.3 °C	12.5 ~ 16.2 °C	12.2 ~ 16.0 °C	12.4 ~ 16.4 °C
	12月	9.1 ~ 12.1 °C	10.9 ~ 12.8 °C	10.9 ~ 12.6 °C	10.7 ~ 12.4 °C	10.3 ~ 12.0 °C	10.2 ~ 12.3 °C
平成30年	1月	7.8 ~ 11.1 °C	8.8 ~ 11.4 °C	8.4 ~ 11.2 °C	8.3 ~ 11.2 °C	8.0 ~ 11.1 °C	7.7 ~ 11.1 °C
	2月	6.3 ~ 8.6 °C	8.0 ~ 9.4 °C	7.8 ~ 8.9 °C	7.6 ~ 8.8 °C	7.4 ~ 8.6 °C	7.2 ~ 8.3 °C
	3月	8.1 ~ 11.1 °C	8.0 ~ 11.3 °C	7.8 ~ 11.1 °C	7.9 ~ 10.8 °C	8.1 ~ 11.0 °C	7.9 ~ 10.6 °C

表 I-5-(2) 水温調査モニタリングによる水温測定範囲と測定間の水温較差

表 I-6-(1) 水温調査(モニタリング)

平成29年

注1 数値は、日平均である。 $\sum x_i$

上・下の偏差は標準偏差であり、小数点以下第2位を四捨五入した。
 上・下の平均値は $\frac{上 + 下}{2}$ で計算し、小数点以下3位を四捨五入した。

上、中、下鉤の位置は標準仕様であり、小数点以下第3位を四捨五入する。

（上）市の開催は毎年左通り、小糸織公（第2回）を開始した。

$$(標準偏差) \sigma = \sqrt{\frac{1}{n-1} \sum_{i=1}^n (x_i - \bar{x})^2} \quad n: 資料の個数 \quad \bar{x}: 個々の資料 \quad \bar{x}: 平均値$$

表 I-6-(2) 水温調査(モニタリング)

平成29年

注1) 平均値は、日平均である。 $\sum x_i$

上・中・下旬の平均値は $\frac{1}{N} \sum_{i=1}^N (x_i - \bar{x})^2$ で算し、小数点以下第2位を四捨五入した。
上・中・下旬の偏差は標準偏差であり、小数点以下第2位を四捨五入した。

3上・中・下句の「偏差」は標準偏差であり、小数点以下第2位を四捨五入した。

表 I-6-(3) 水温調査(モニタリング)

平成29年

注1 数値は、日平均である。 $\sum x$

2 上・中・下句の平均値は $\frac{5.33}{N}$ で計算し、小数点以下第2位を四捨五入した。

3 上・中・下句の偏差は標準偏差であり、小数点以下第2位を四捨五入した。

表 I-6-(4) 水温調査(モニタリング)

平成30年

月	地名	女川湾沿岸				宮中				前而海域				女川湾沿岸				宮中				前而海域				月				
		竹浦	高白	山崩	塚浜	宮中	鳥取所	舟上人	日向	竹浦	高白	山崩	塚浜	宮中	竹浦	高白	山崩	塚浜	宮中	竹浦	高白	山崩	塚浜	宮中	竹浦	高白	山崩	塚浜	宮中	
1	10.9	10.5	10.8	10.7	10.8	11.0	11.4	11.2	11.1	11.0	11.1	11.2	11.1	11.3	7.8	7.8	8.5	7.8	8.7	8.7	8.0	8.1	7.7	8.2	8.3	8.3	8.7	8.4	8.6	8.6
2	10.5	10.5	10.4	10.5	10.6	11.1	11.1	11.0	10.9	11.1	11.0	11.1	11.2	11.1	11.3	7.8	7.8	8.5	7.6	8.5	8.7	8.0	8.1	7.7	8.2	8.3	8.2	8.4	8.5	8.2
3	10.3	10.2	10.4	10.5	10.3	10.9	10.8	10.7	10.5	10.9	10.5	10.7	10.5	10.8	8.1	7.7	8.8	8.9	9.2	8.7	8.5	8.3	8.0	8.0	8.1	8.1	8.1	8.2	7.9	8.3
4	10.1	10.1	10.2	10.0	10.3	10.2	11.1	10.9	10.7	10.3	10.3	10.4	10.3	10.5	8.2	7.7	8.9	8.0	8.8	8.9	9.4	8.9	8.8	8.5	8.6	8.5	8.6	8.4	8.6	4
5	9.8	10.2	10.2	9.9	10.5	10.4	11.3	11.0	11.0	10.3	11.2	10.4	10.5	10.6	8.1	7.8	8.7	8.0	8.8	8.6	9.2	8.6	8.7	8.5	8.3	8.2	8.3	8.5	8.4	
6	9.6	10.1	10.4	9.8	10.6	10.5	11.1	10.9	10.8	10.4	11.4	10.6	10.7	10.8	8.2	8.4	8.6	8.3	8.5	9.0	8.8	8.7	8.3	8.8	8.2	8.2	8.4	8.0	8.4	
7	9.5	9.9	10.2	9.7	10.6	10.1	10.8	10.5	10.6	10.0	11.0	10.3	10.5	10.3	8.1	8.3	8.4	8.1	8.4	8.3	8.6	8.5	8.0	8.0	8.2	8.2	8.4	8.0	8.4	
8	9.9	9.9	10.2	9.7	10.7	10.6	11.1	10.9	10.7	10.0	10.8	10.3	10.4	10.3	10.6	8.0	8.1	8.3	8.0	8.2	8.5	8.4	8.1	8.3	8.0	8.0	8.2	8.0	8.5	
9	10.2	10.2	10.6	9.6	10.7	10.6	10.9	10.7	10.7	10.3	10.8	10.7	10.9	10.9	7.9	8.2	8.2	7.9	8.4	8.2	8.6	8.4	8.3	7.7	9.0	8.2	8.6	8.7		
10	9.7	10.3	10.0	9.8	10.1	10.2	10.5	10.6	10.4	10.0	11.0	10.4	10.6	10.4	10.7	8.1	8.2	8.3	8.0	8.5	8.5	8.6	8.4	8.0	8.5	8.2	8.4	8.3	8.0	8.4
11	9.6	10.0	9.9	9.7	10.2	10.4	10.6	10.4	10.4	9.7	10.9	10.2	10.3	10.1	10.4	8.3	8.3	8.0	8.7	8.6	8.9	8.4	8.0	8.5	8.0	8.0	8.4	8.6	8.1	
12	9.5	9.6	9.8	9.4	10.2	10.2	10.5	10.5	10.4	9.6	10.6	10.0	10.1	10.0	10.2	8.1	8.2	8.2	8.0	8.4	8.3	8.8	8.4	8.3	8.5	8.3	8.2	8.0	8.6	
13	9.5	9.7	9.5	9.3	10.0	10.1	10.3	10.1	9.8	10.3	10.1	10.2	10.1	10.4	7.9	8.1	8.0	7.8	8.1	8.1	8.6	8.3	8.2	6.9	8.0	7.7	8.2	8.1		
14	9.5	9.9	9.4	9.3	9.7	9.8	10.2	10.1	10.0	9.5	10.2	9.8	10.0	9.8	10.1	7.8	8.1	7.9	8.1	8.5	8.3	8.1	8.4	8.6	8.0	8.3	8.5	8.0	8.1	
15	9.3	9.8	9.1	9.3	9.7	9.8	10.1	10.0	9.9	9.2	10.2	9.7	9.8	9.7	9.6	8.0	7.9	8.0	8.0	8.4	8.2	8.7	8.4	8.9	8.0	8.0	8.4	8.6	8.1	
16	9.1	9.6	9.1	9.2	9.3	9.5	10.1	9.9	9.8	8.9	9.9	10.1	9.6	9.9	9.6	9.5	7.5	7.8	7.8	8.1	8.5	8.1	7.9	8.0	8.6	9.0	9.1	9.0	9.1	
17	9.2	9.5	9.2	9.3	9.4	9.7	10.0	9.9	9.8	9.1	10.2	9.6	9.8	9.6	9.7	7.7	7.8	7.5	7.9	8.2	8.6	8.1	8.9	8.5	8.6	8.4	8.7	8.9		
18	9.5	9.4	9.5	9.2	9.6	9.9	10.1	9.9	9.6	9.5	10.1	9.6	9.7	9.5	9.8	7.0	7.5	7.2	7.5	7.6	8.0	7.8	7.3	7.5	8.5	8.6	8.7	8.5	8.7	
19	9.3	9.6	9.6	9.0	9.7	9.8	10.1	10.1	9.7	9.6	10.3	9.8	9.9	9.7	9.9	7.1	7.4	7.2	8.0	7.7	7.6	7.8	7.6	7.0	9.0	9.1	9.3	9.0	9.1	
20	9.3	9.5	9.5	9.0	9.7	9.6	9.9	9.9	9.9	9.6	10.6	9.7	9.7	9.8	9.7	7.5	8.1	7.3	8.3	8.0	8.8	8.6	8.4	7.6	8.0	10.1	9.6	8.8	9.0	
21	9.3	9.6	9.5	9.3	9.7	9.6	10.0	9.9	9.7	9.7	10.2	9.6	9.8	9.9	7.8	7.7	8.2	7.4	8.3	8.1	8.7	8.4	8.6	8.0	8.4	8.0	9.9	9.8	9.3	
22	9.0	9.4	9.0	9.1	9.3	9.2	9.8	9.6	9.4	9.3	10.1	9.1	9.4	9.6	9.7	8.0	8.2	7.7	8.3	8.2	8.7	8.3	8.1	8.3	7.9	8.5	9.6	9.5	9.2	
23	8.8	9.0	8.9	9.1	9.2	9.6	9.3	9.2	9.0	9.1	10.1	9.0	9.3	9.0	9.4	8.3	8.2	7.9	8.5	8.4	8.7	8.3	8.2	8.3	7.9	8.5	9.6	9.7	9.3	
24	8.6	8.8	8.7	8.5	8.7	8.8	9.4	9.2	9.0	9.1	9.9	9.0	9.2	9.0	9.3	8.1	8.3	8.1	8.9	8.6	8.6	8.3	8.4	8.0	8.2	7.8	9.5	9.7	9.6	
25	7.9	8.3	8.5	8.1	8.3	7.9	9.1	9.0	8.8	8.7	9.8	8.8	8.6	8.8	8.6	9.0	8.3	8.0	7.8	8.4	8.1	8.4	8.0	8.1	7.8	8.2	10.0	9.7	9.5	
26	7.8	8.0	8.7	8.0	8.9	8.8	9.7	8.0	9.4	8.2	8.3	8.7	8.1	8.3	8.7	8.1	8.4	8.5	8.6	8.5	8.7	8.3	8.4	8.1	8.5	9.8	10.1	9.7	10.1	
27	8.0	8.2	8.8	8.0	8.5	8.3	8.8	8.7	8.5	8.7	9.0	8.2	8.4	8.6	8.1	8.3	8.0	8.8	8.4	8.4	8.6	8.1	8.6	8.1	8.6	10.3	10.7	10.3	10.3	
28	7.7	8.0	8.6	7.8	8.0	9.0	8.4	8.3	8.1	8.7	8.0	8.3	8.0	8.4	8.2	8.5	8.2	8.4	8.5	8.8	8.6	8.4	8.6	8.2	8.6	11.0	11.8	11.3	10.7	
29	7.8	8.0	8.6	7.8	8.8	8.6	8.9	8.4	8.3	8.1	8.7	8.0	8.2	8.1	8.4	8.2	8.1	8.2	8.3	8.4	8.1	8.2	8.1	8.2	11.2	11.9	11.3	11.1		
30	7.6	7.8	8.5	7.7	8.4	8.4	8.8	8.3	8.0	8.5	8.0	8.1	7.8	8.3	8.0	8.6	8.9	8.6	8.5	8.2	8.3	8.1	8.0	8.2	8.4	10.3	11.0	11.1	10.7	
31	7.7	7.7	8.6	7.9	8.5	8.6	9.0	8.5	8.3	8.0	8.5	8.0	8.1	7.7	8.2	8.0	8.5	8.2	8.1	8.0	8.2	8.1	8.0	8.1	8.3	8.3	8.4	8.5	8.1	
上平均	10.1	10.2	10.4	10.0	10.5	11.0	11.0	10.8	10.4	11.0	10.5	10.7	10.8	10.0	7.6	7.9	7.9	7.6	8.1	8.0	8.6	7.9	8.0	7.6	8.1	8.7	8.8	8.7	8.9	8.5
旬平均	9.4	9.7	9.5	9.3	9.8	9.9	10.2	10.1	10.0	9.5	10.3	9.8	9.9	10.0	7.6	7.9	7.9	7.6	8.1	8.0	8.6	8.1	8.2	8.3	8.3	8.4	8.5	8.6	8.7	8.7
旬偏差	0.4	0.2	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.2	0.2	0.3	0.3	0.1	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.2	0.3	0.2
下平均	8.2	8.4	8.8	8.3	8.7	8.6	9.2	8.9	8.5	8.4	8.5	8.7	8.5	8.9	8.1	8.2	8.1	8.3	8.4	8.2	8.4	8.0	8.5	10.2	10.1	10.2	10.1	10.1		
下偏差	0.6	0.7	0.3	0.6	0.5	0.6	0.4	0.5	0.5	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.1	0.2	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
月平均	9.2	9.4	9.5	9.1	9.6	9.6	10.1	9.9	9.8	9.4	10.2	9.6	9.8	9.6	9.9	7.9	8.0	8.2	7.8	8.3	8.3	8.8	8.4	8.3	8.7	8.1	9.0	9.1	9.2	8.9
月偏差	0.9	0.9	0.7	0.8	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3

注1 総値は、日平均である。

2 上・中・下旬の平均値は計算し、小数点以下第2位を四捨五入した。

3 上・中・下旬の偏差は標準偏差であり、小数点以下第2位を四捨五入した。

$$(標準偏差) \sigma = \sqrt{\frac{1}{n-1} \sum_{i=1}^n (x_i - \bar{x})^2}$$

測定者：宮城県及び東北電力

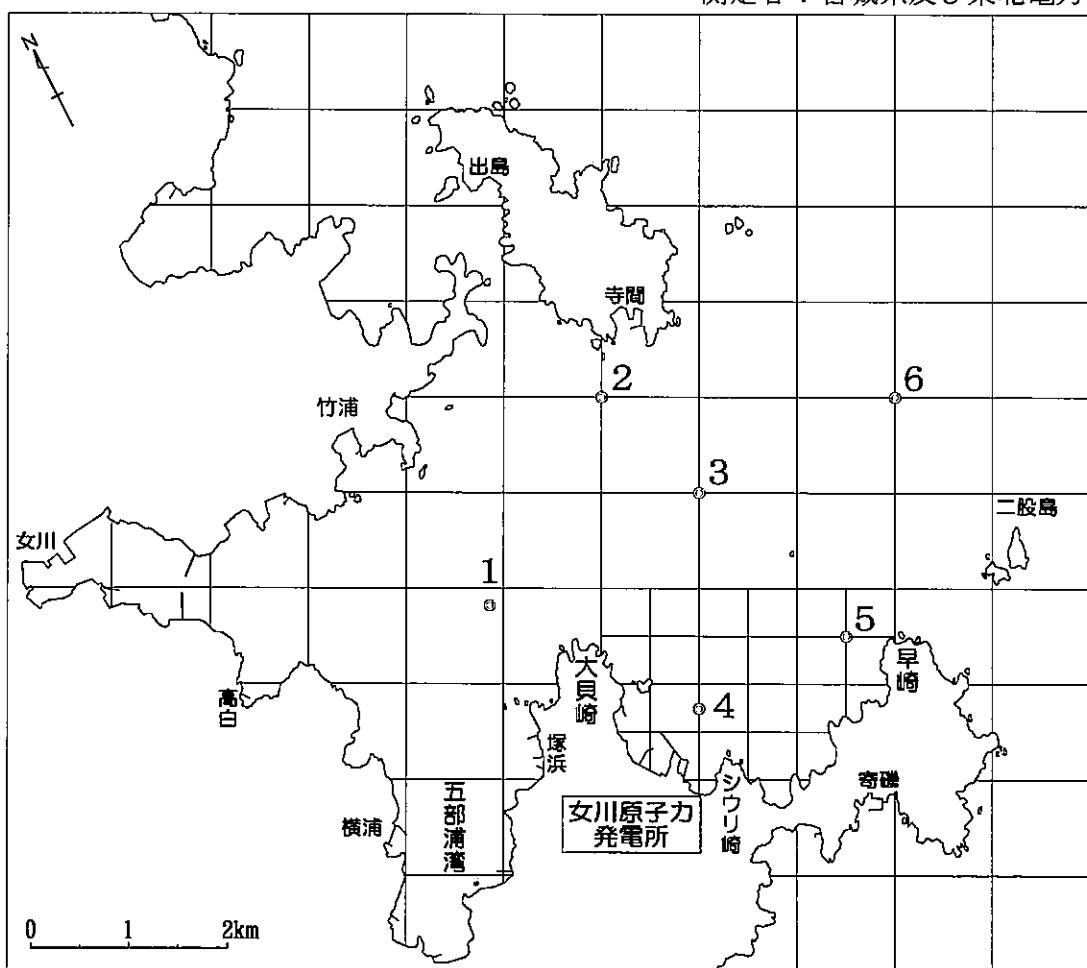


図 I -4 流動調査位置 (St.1~6)

調査期間：平成29年5月9日～平成29年5月28日
測定者：東北電力

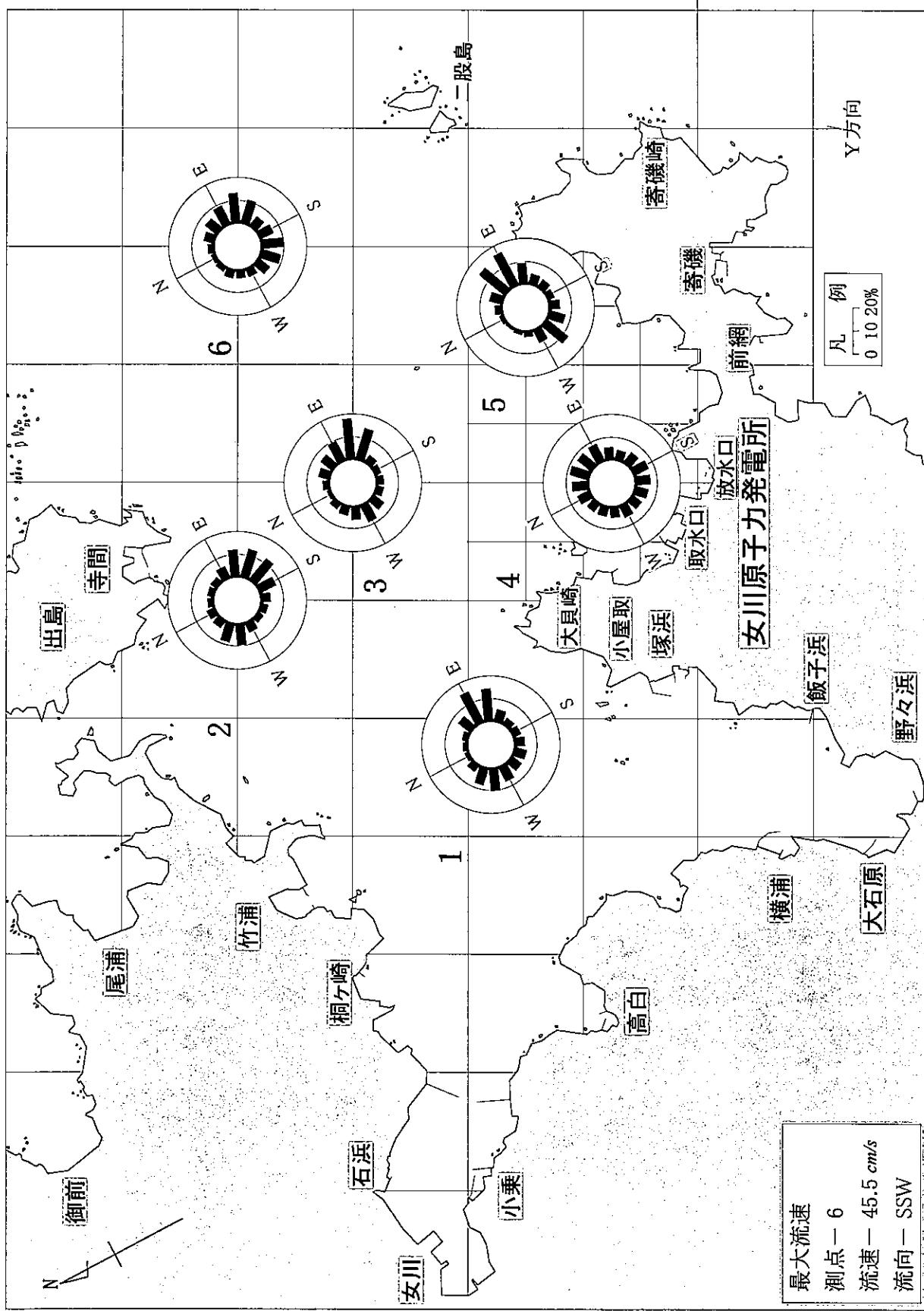


図 I-5-(1) 流向頻度(海面下2m)

調査期間：平成29年5月9日～平成29年5月28日
測定者：東北電力

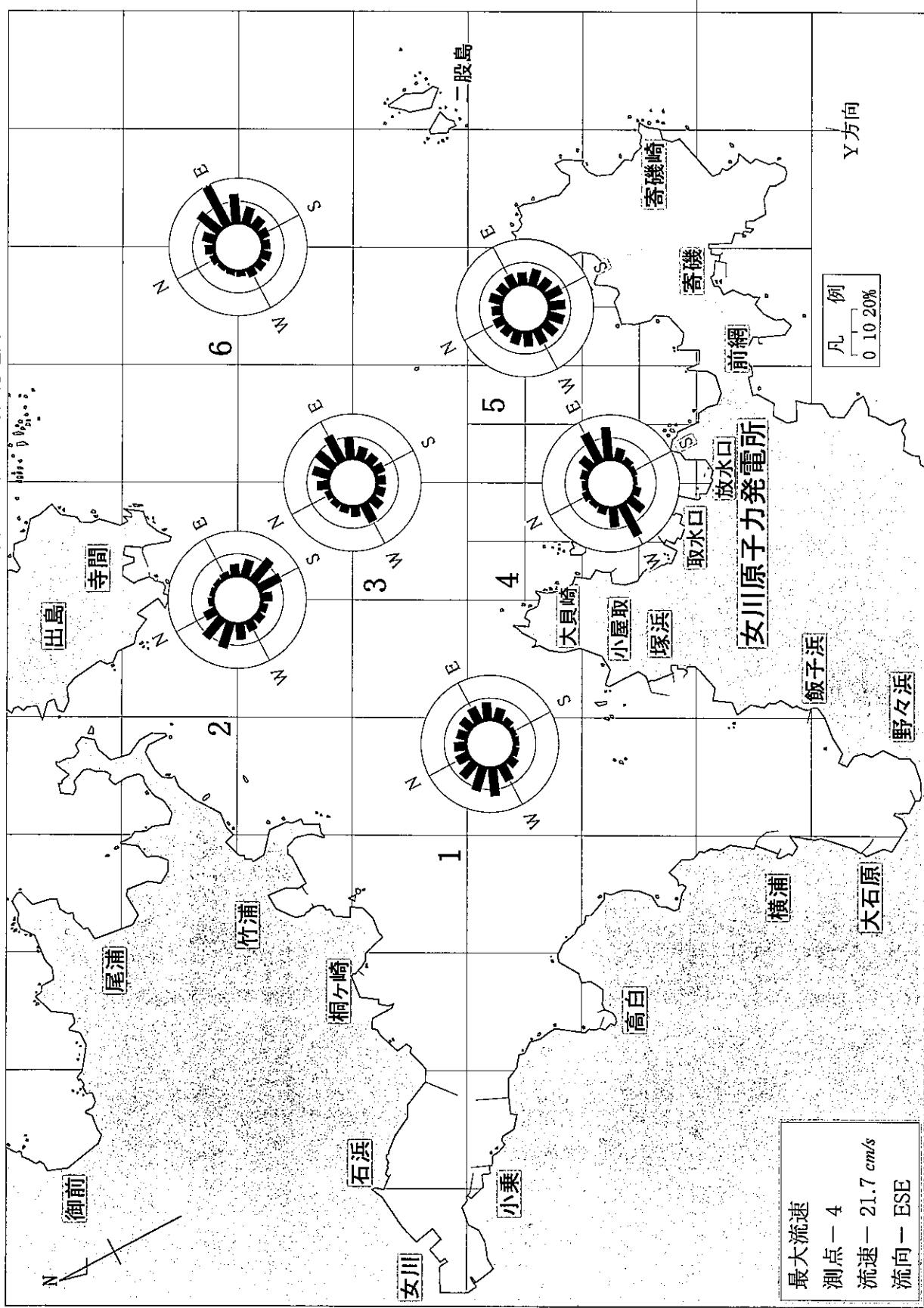


図 I-5-(2) 流向頻度(海底上2m)

調査期間：平成29年7月5日～平成29年7月19日
測定者：宮城県

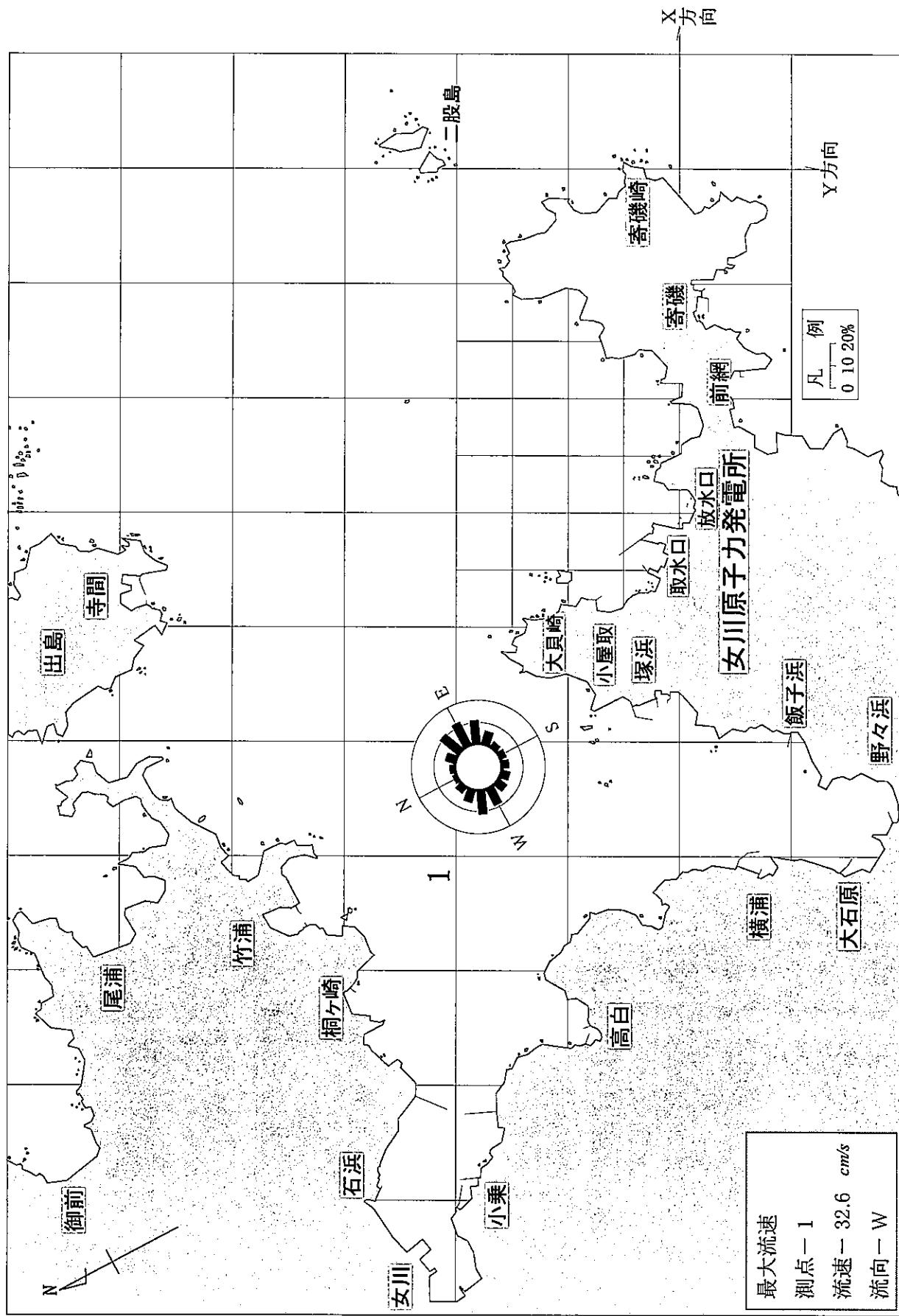


図 I-5-(3) 流向頻度(海面下2m)

調査期間：平成29年7月5日～平成29年7月19日
測定者：宮城県

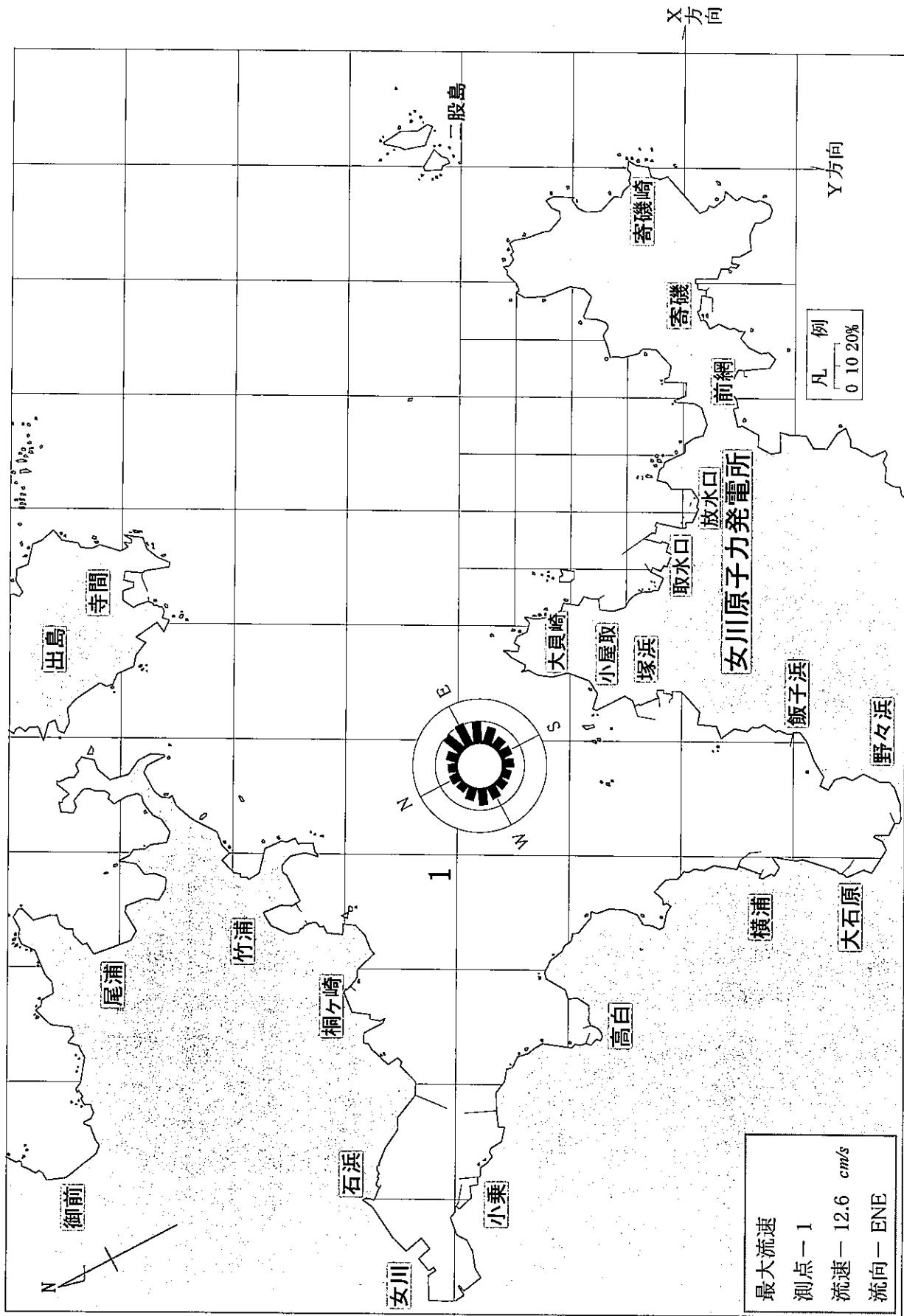


図 I-5-(4) 流向頻度(海面下15m)

調査期間：平成29年8月2日～平成29年8月21日
測定者：東北電力

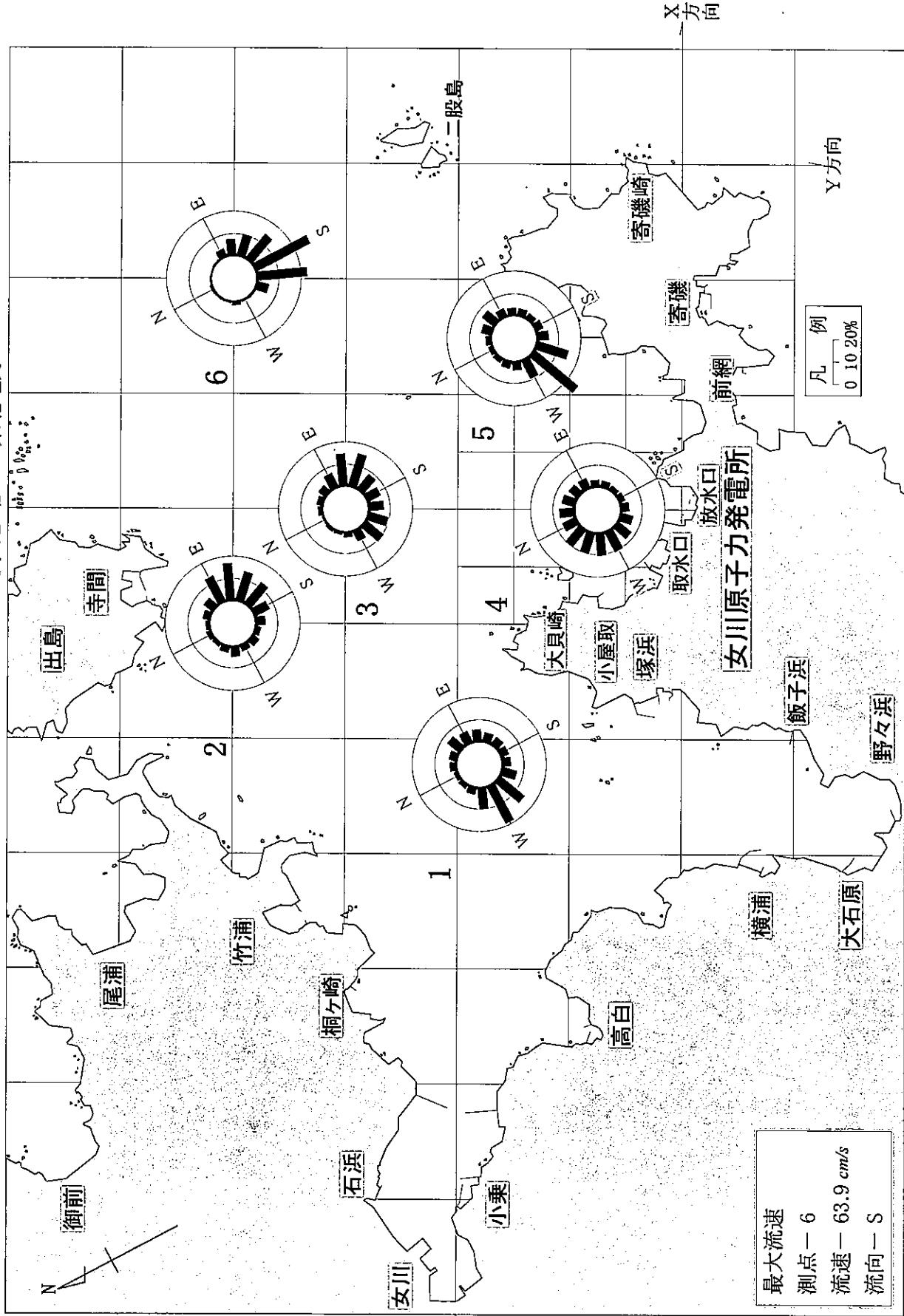


図 I-5-(5) 流向頻度 (海面下2m)

調査期間：平成29年8月2日～平成29年8月21日
測定者：東北電力

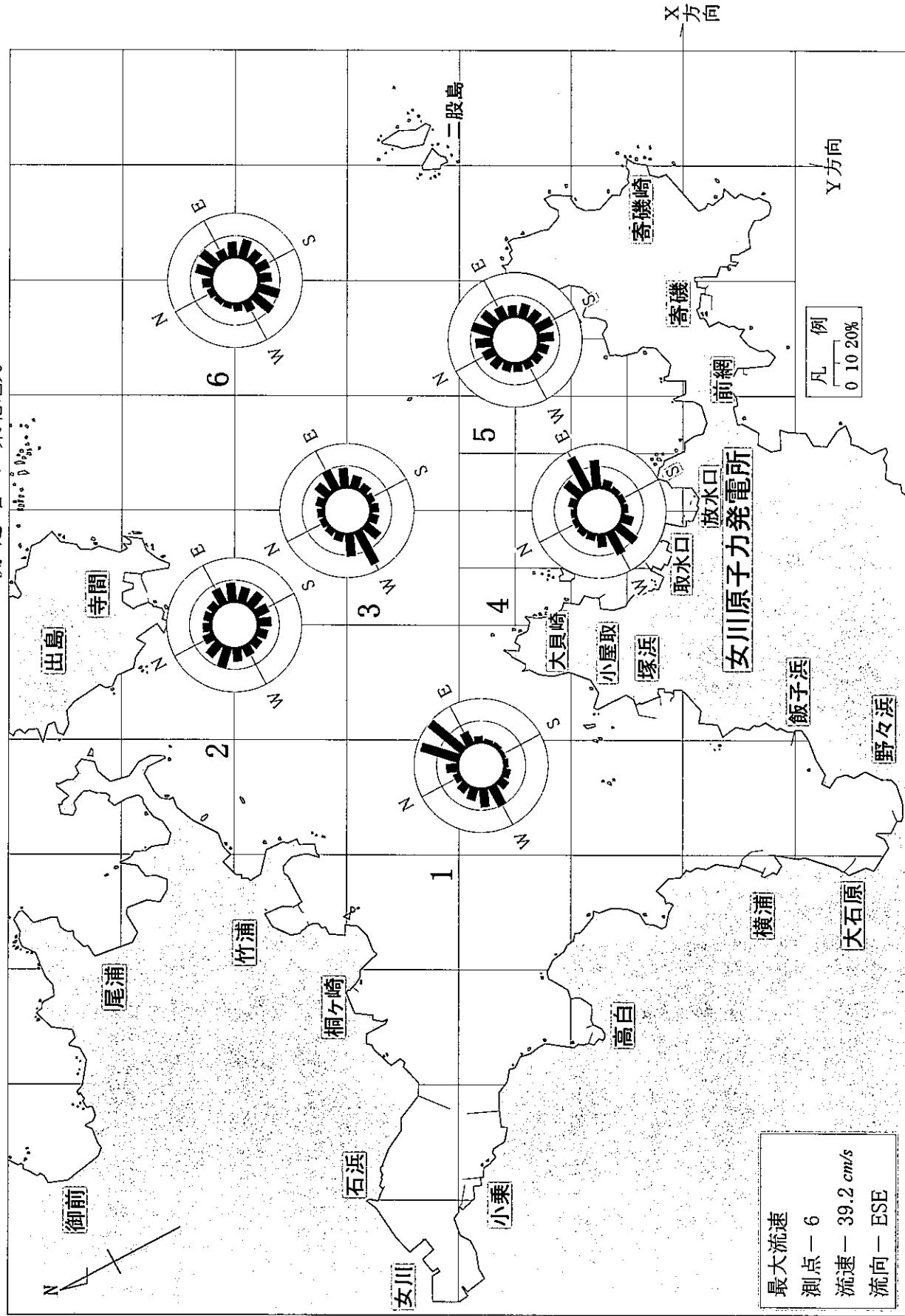


図 I-5-(6) 流向頻度 (海底上2m)

調査期間：平成29年11月2日～平成29年11月21日
測定者：東北電力

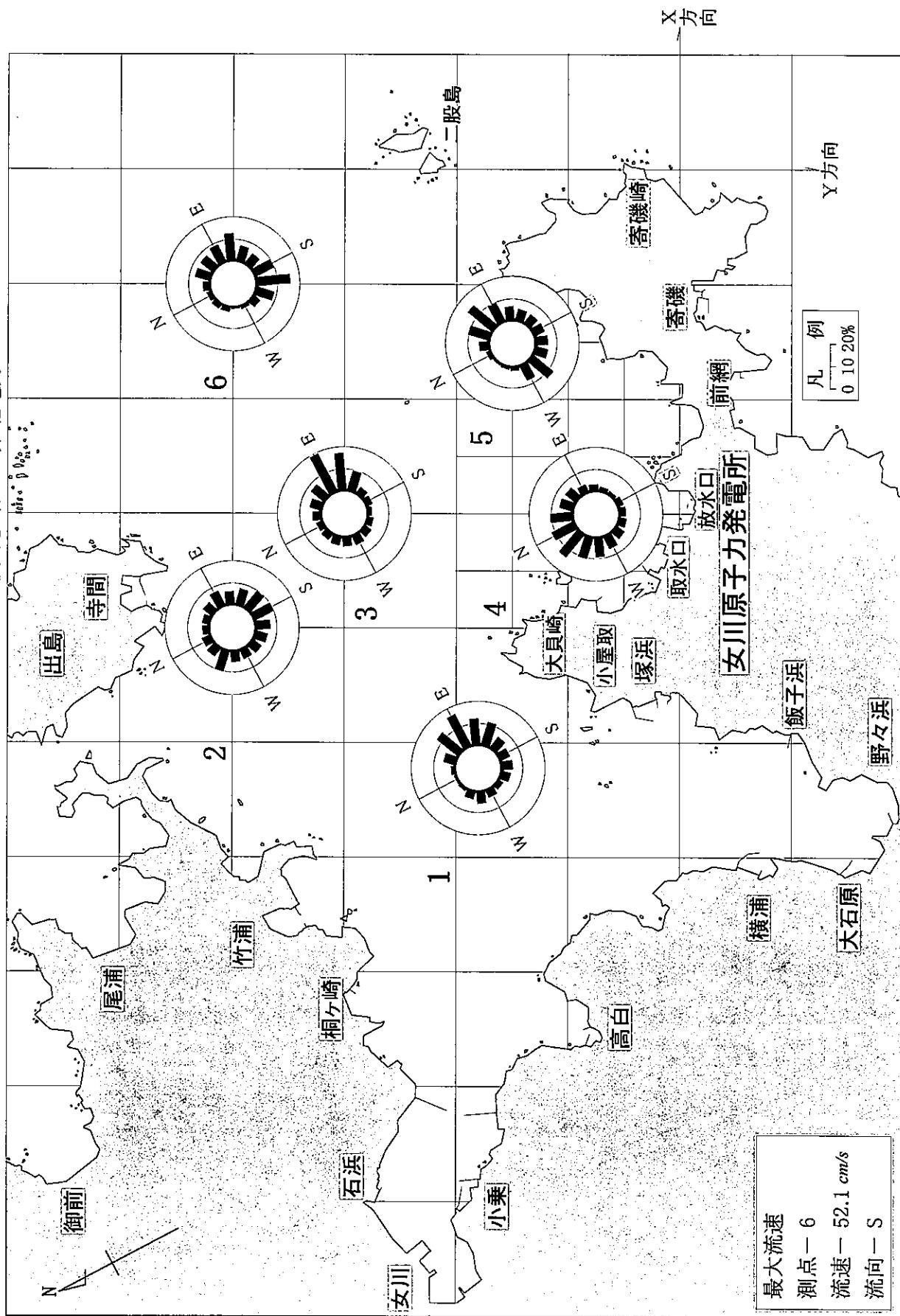


図 1-5-(7) 流向頻度(海面下2m)

調査期間：平成29年11月2日～平成29年11月21日
測定者：東北電力

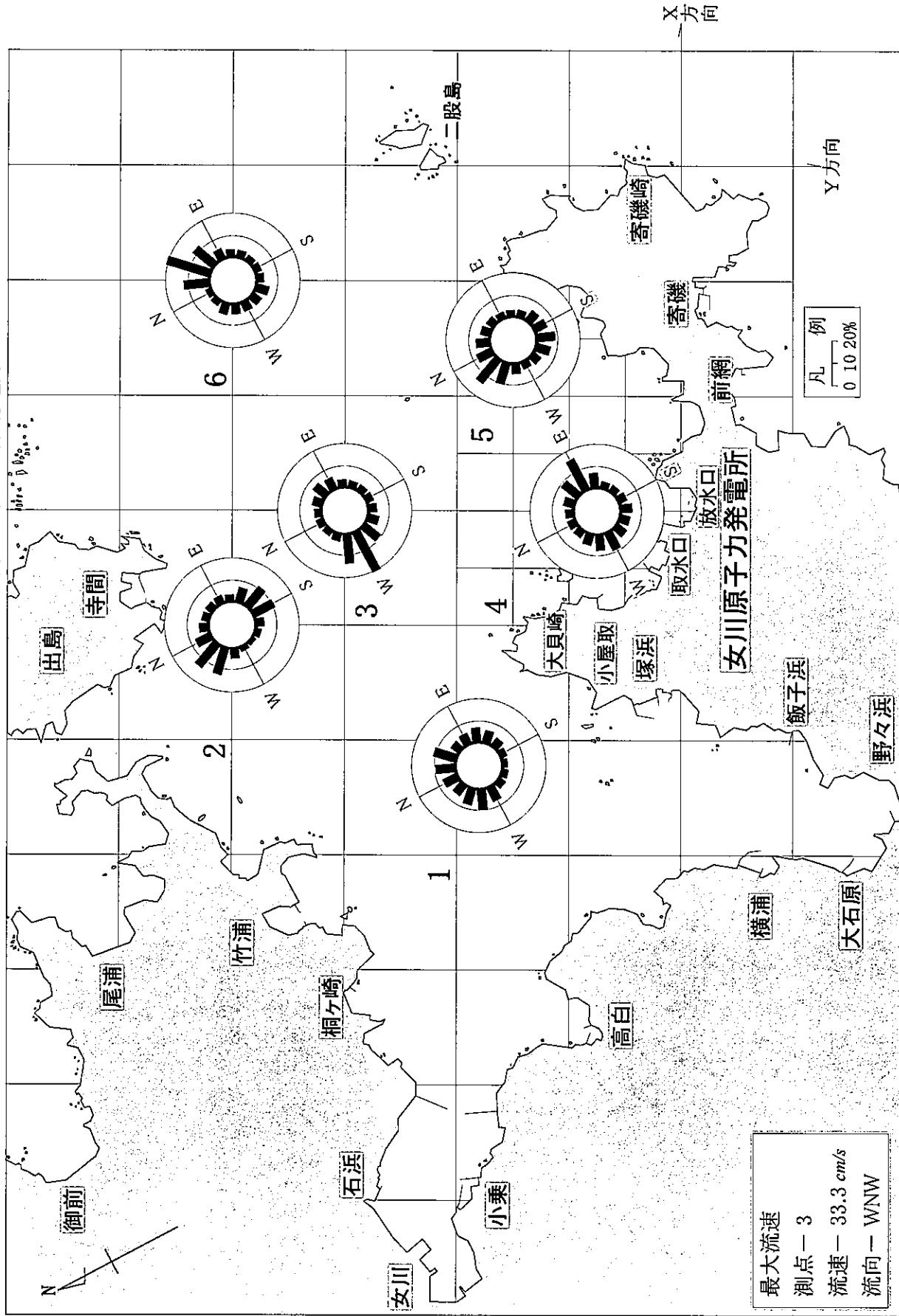


図1-5-(8) 流向頻度(海底上2m)

調査期間：平成30年1月12日～平成30年1月26日
測定者：宮城県

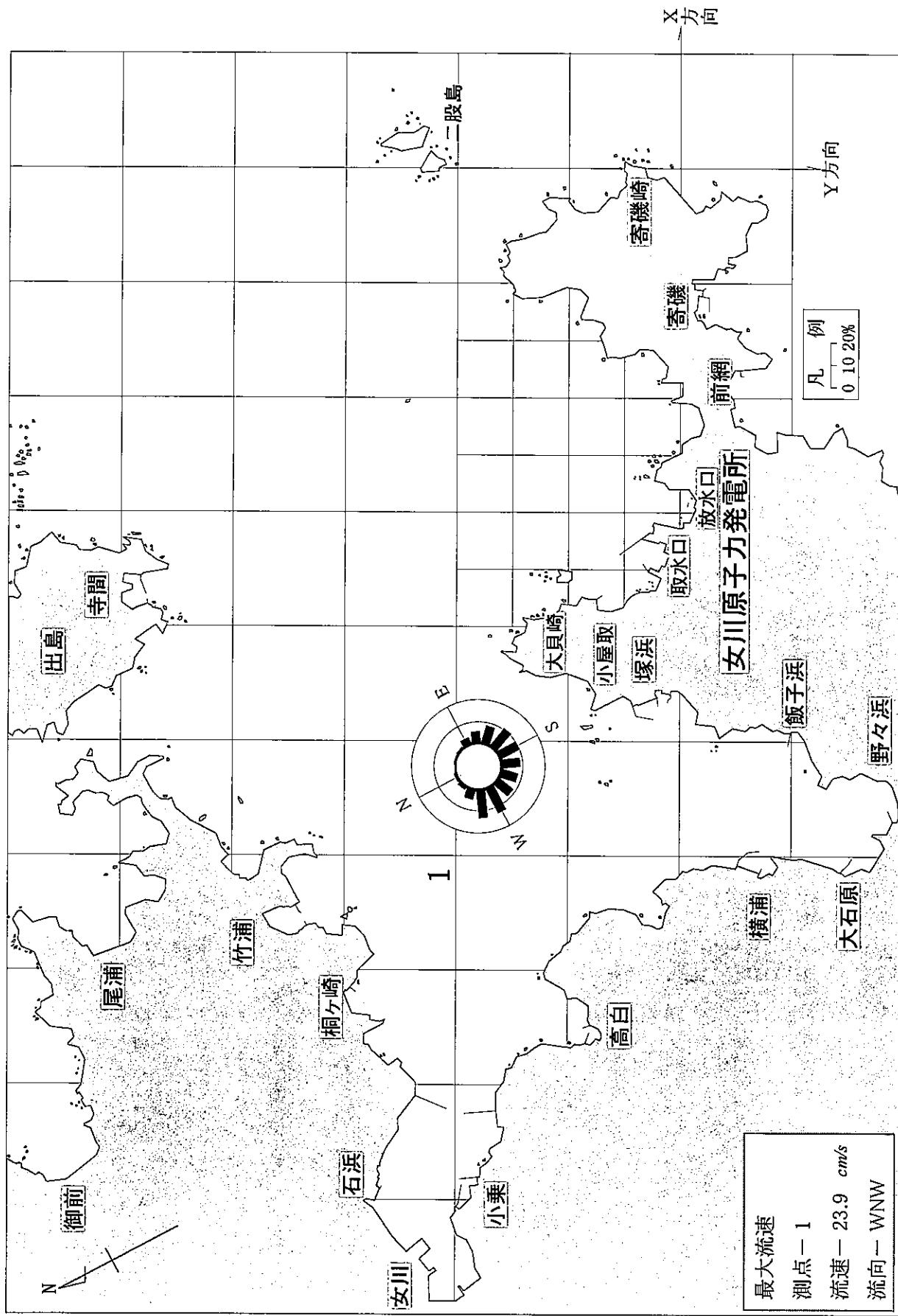


図 I-5-(9) 流向頻度 (海面下2m)

調査期間：平成30年1月12日～平成30年1月26日
測定者：宮城県

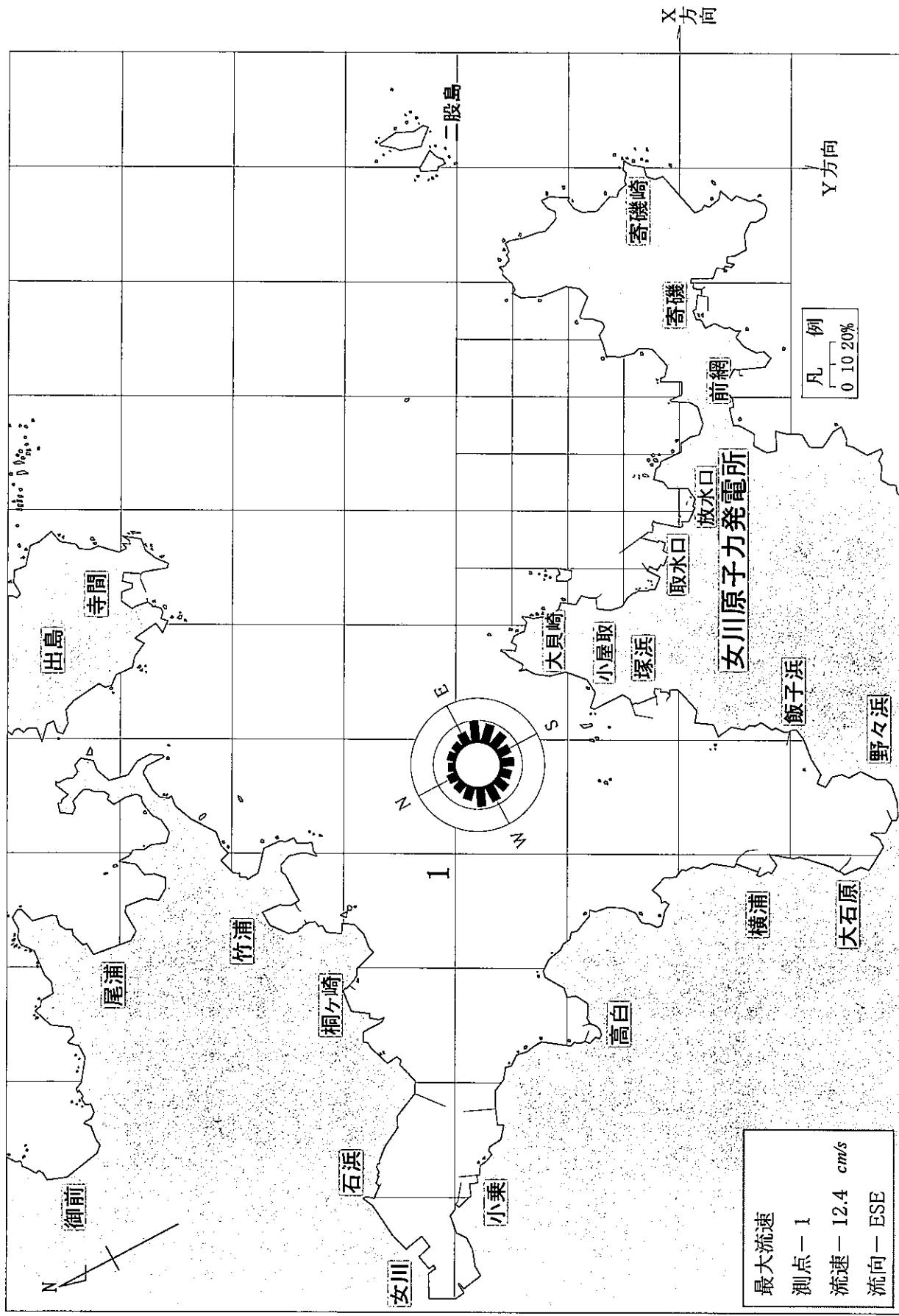


図1-5-（10） 流向頻度（海面下15m）

調査期間：平成30年2月2日～平成30年2月21日
測定者：東北電力

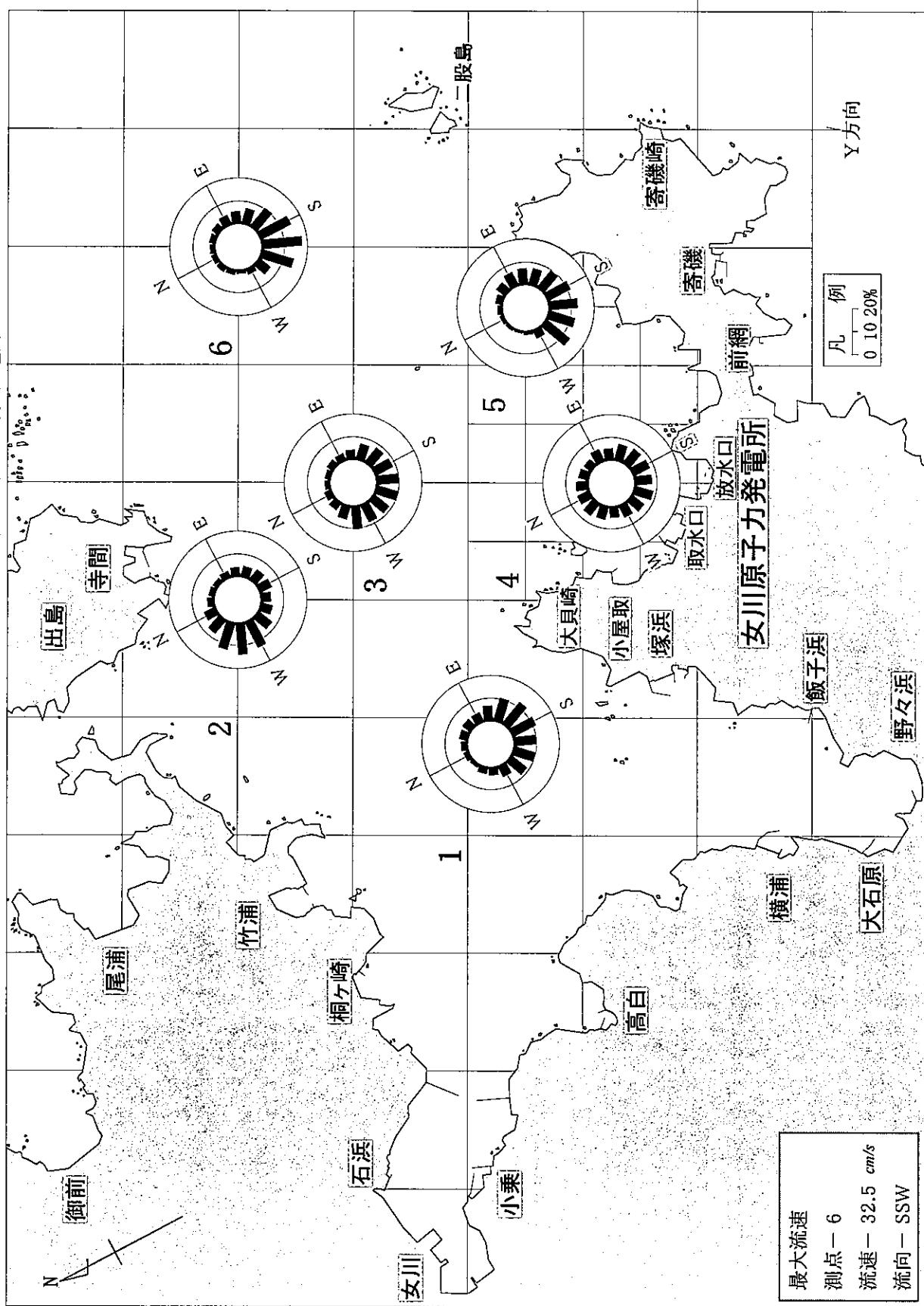


図 I-5-(11) 流向頻度 (海面下2m)

調査期間：平成30年2月2日～平成30年2月21日
測定者：東北電力

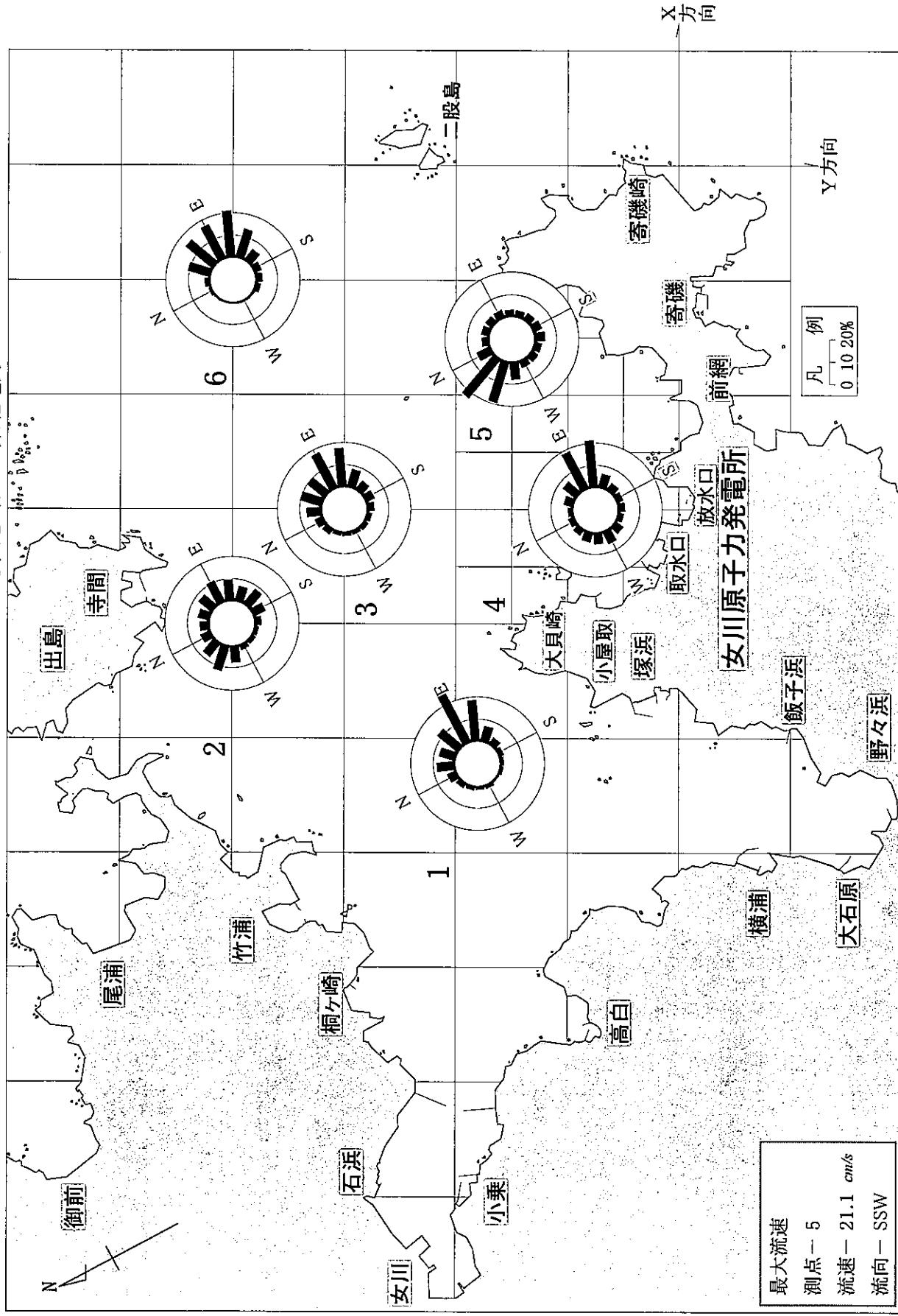


図 1-5-(12) 流向頻度 (海底上2m)

調査期間：平成29年5月9日～平成29年5月28日

測定者：東北電力

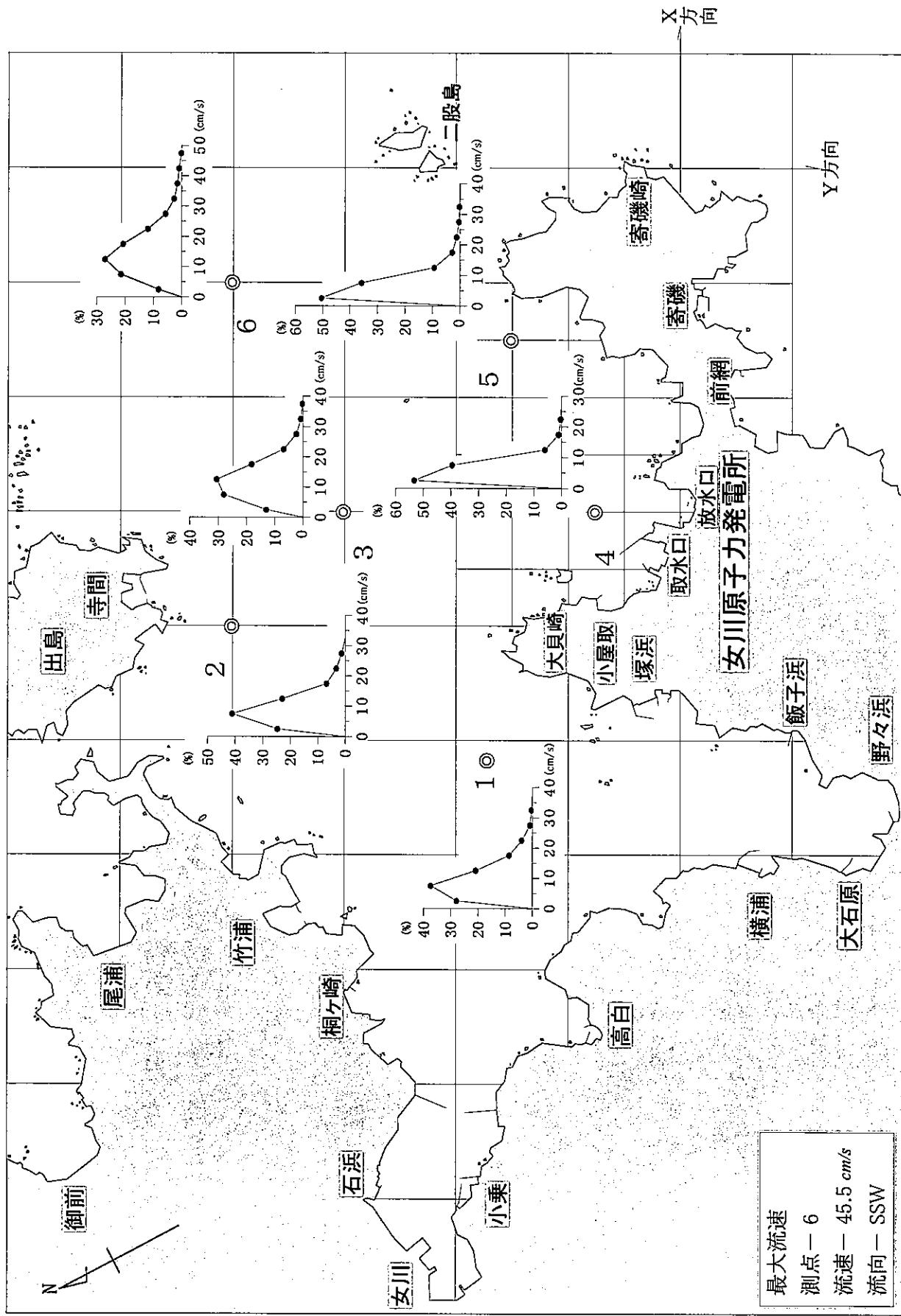


図 1-6-(1) 流速頻度 (海面下 2m)

調査期間：平成29年5月9日～平成29年5月28日

測定者：東北電力

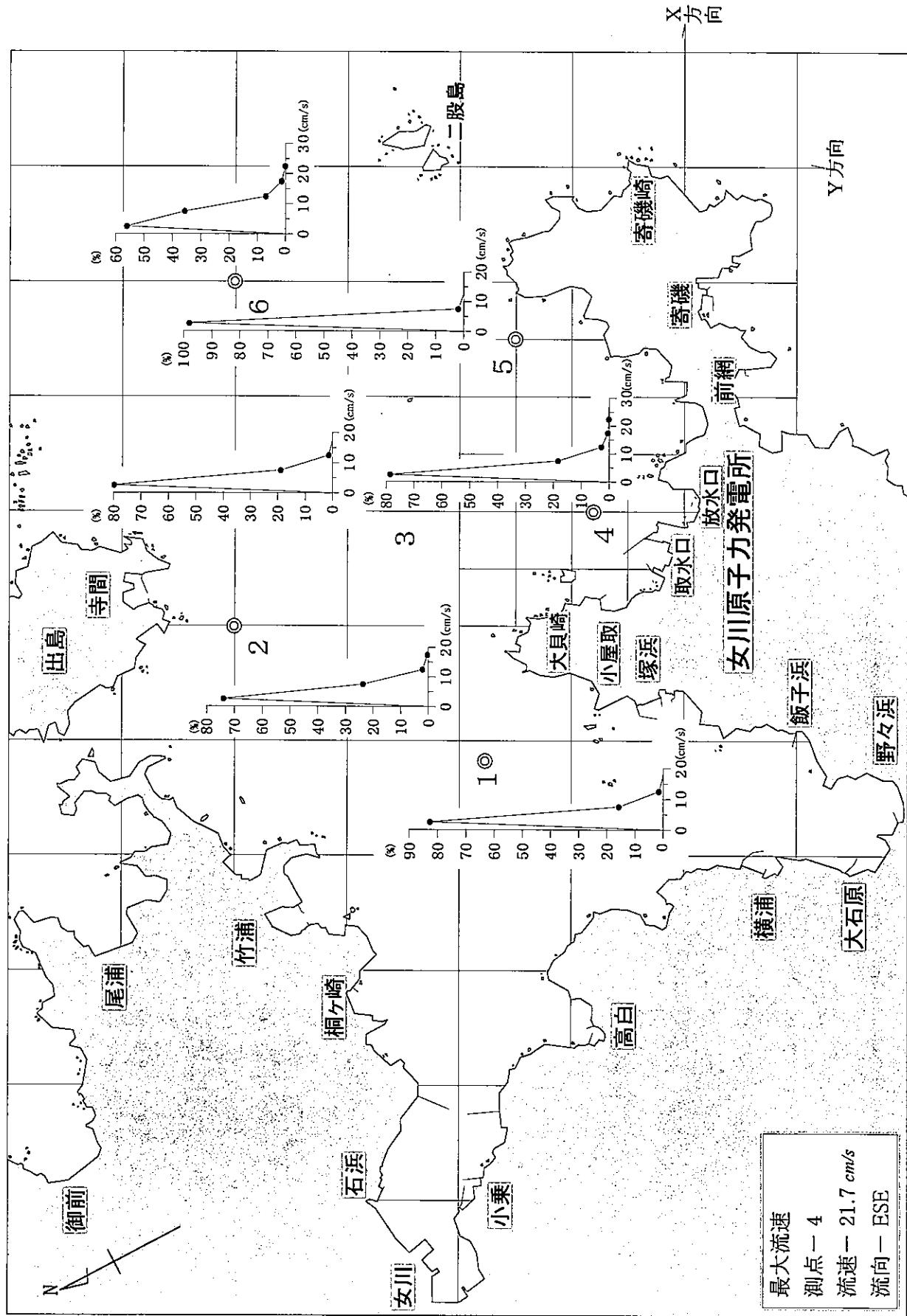


図 I - 6 - (2) 流速頻度 (海底上 2m)

調査期間：平成29年7月5日～平成29年7月19日

測定者：宮城県

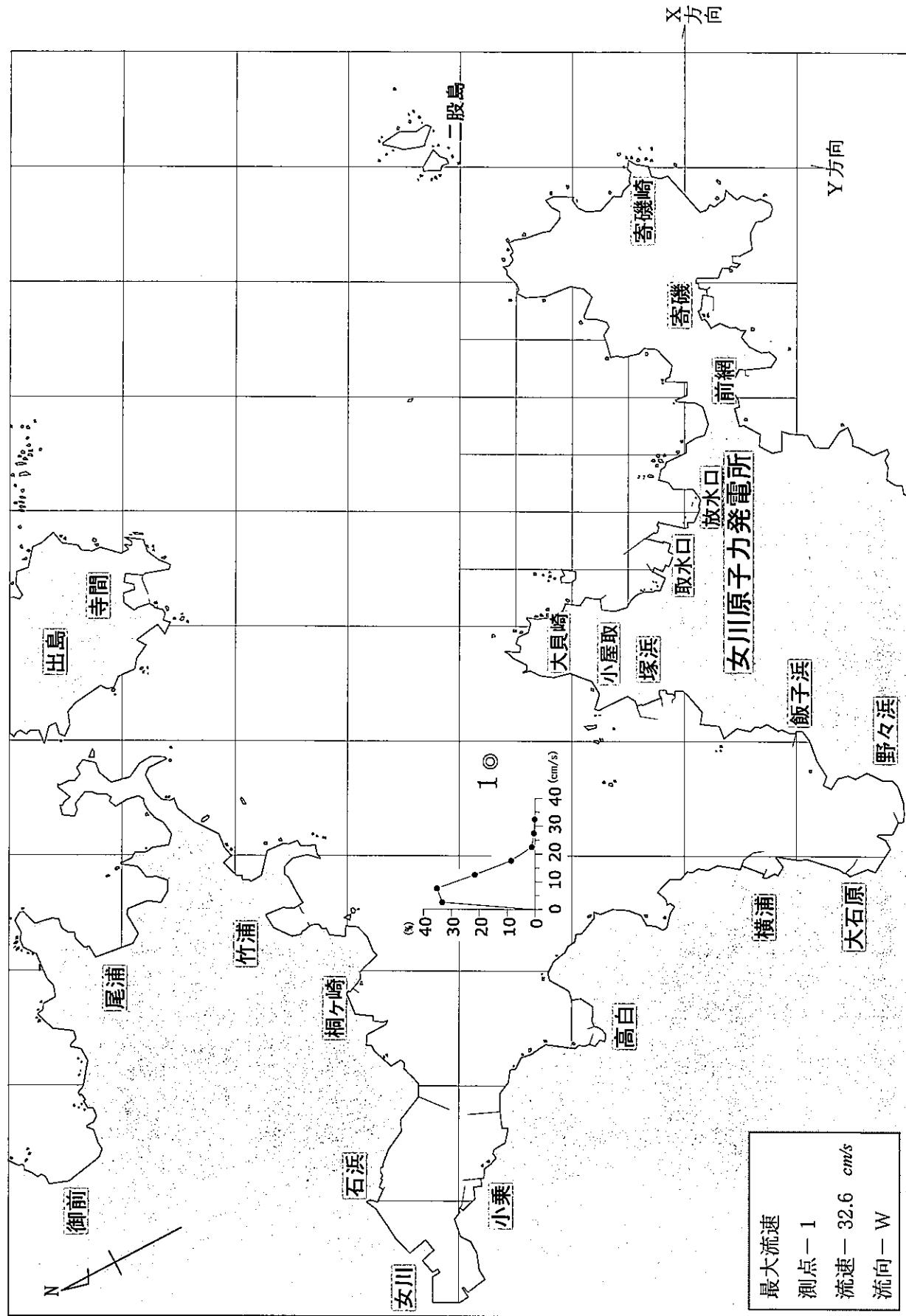


図 I-6-(3) 流速頻度 (海面下 2m)

調査期間：平成29年7月5日～平成29年7月19日
測定者：宮城県

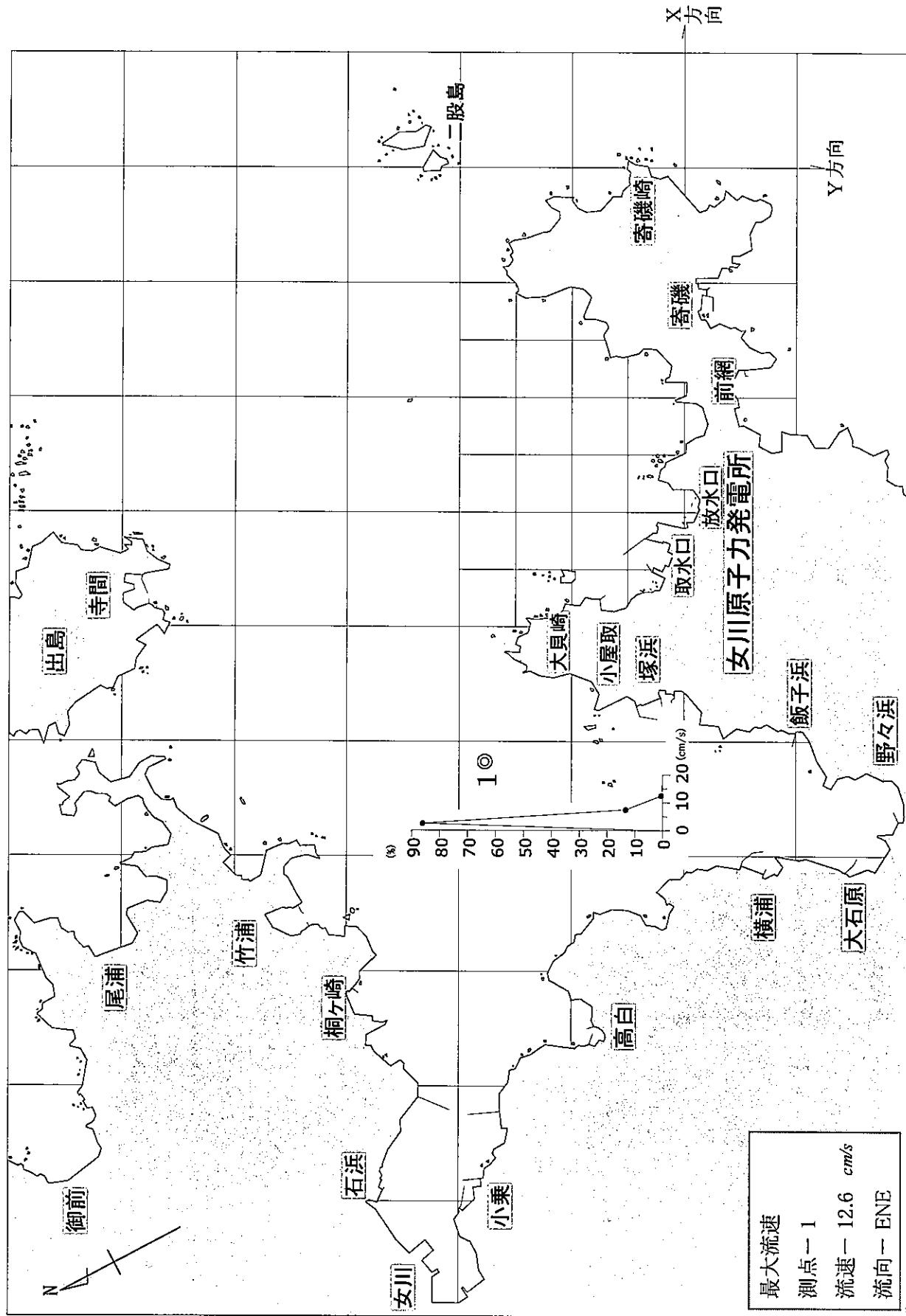


図 I-6-(4) 流速頻度 (海面下 15m)

調査期間：平成29年8月2日～平成29年8月21日

測定者：東北電力

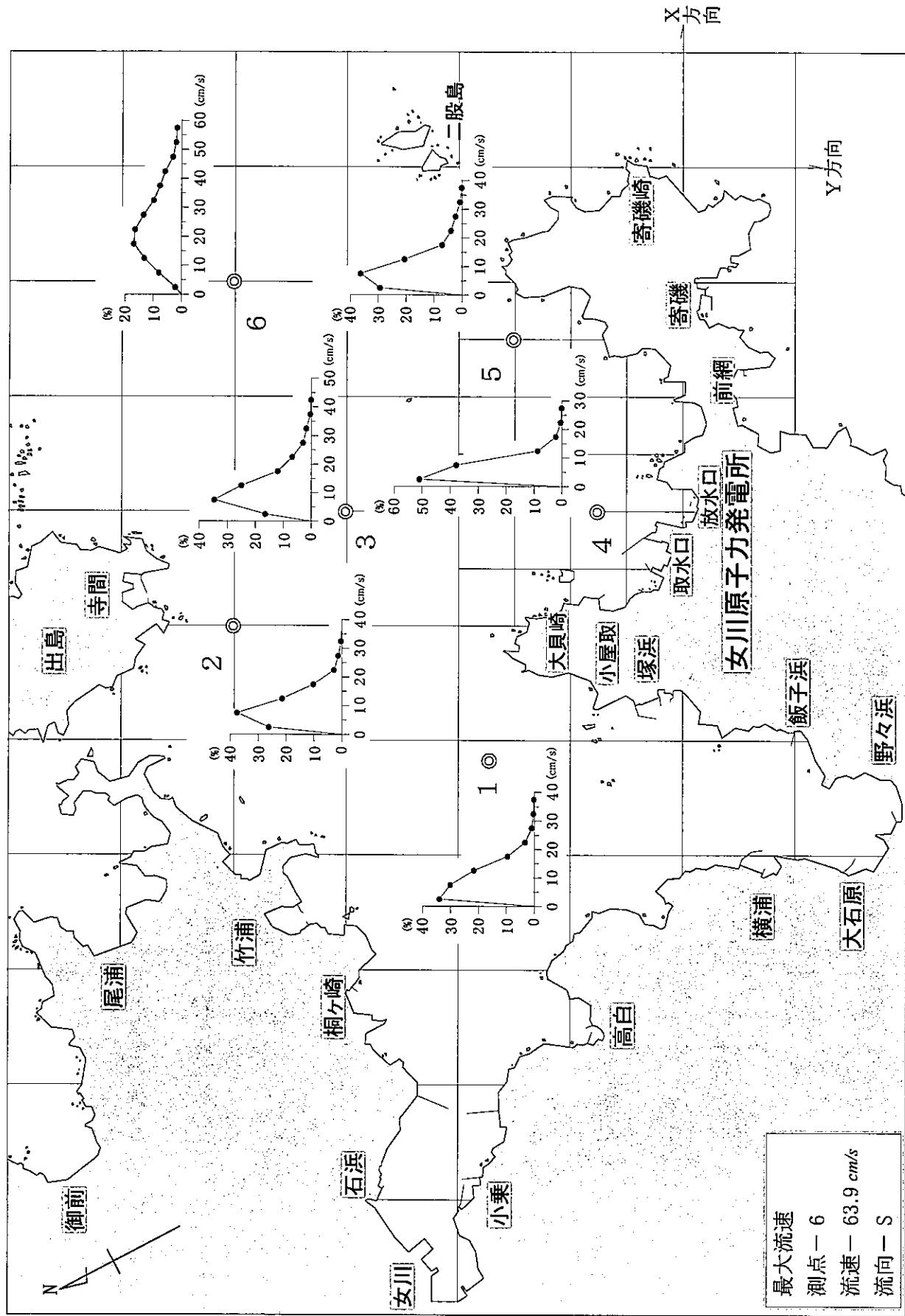


図1-6-(5) 流速頻度 (海面下2m)

調査期間：平成29年8月2日～平成29年8月21日

東北電力測定者定

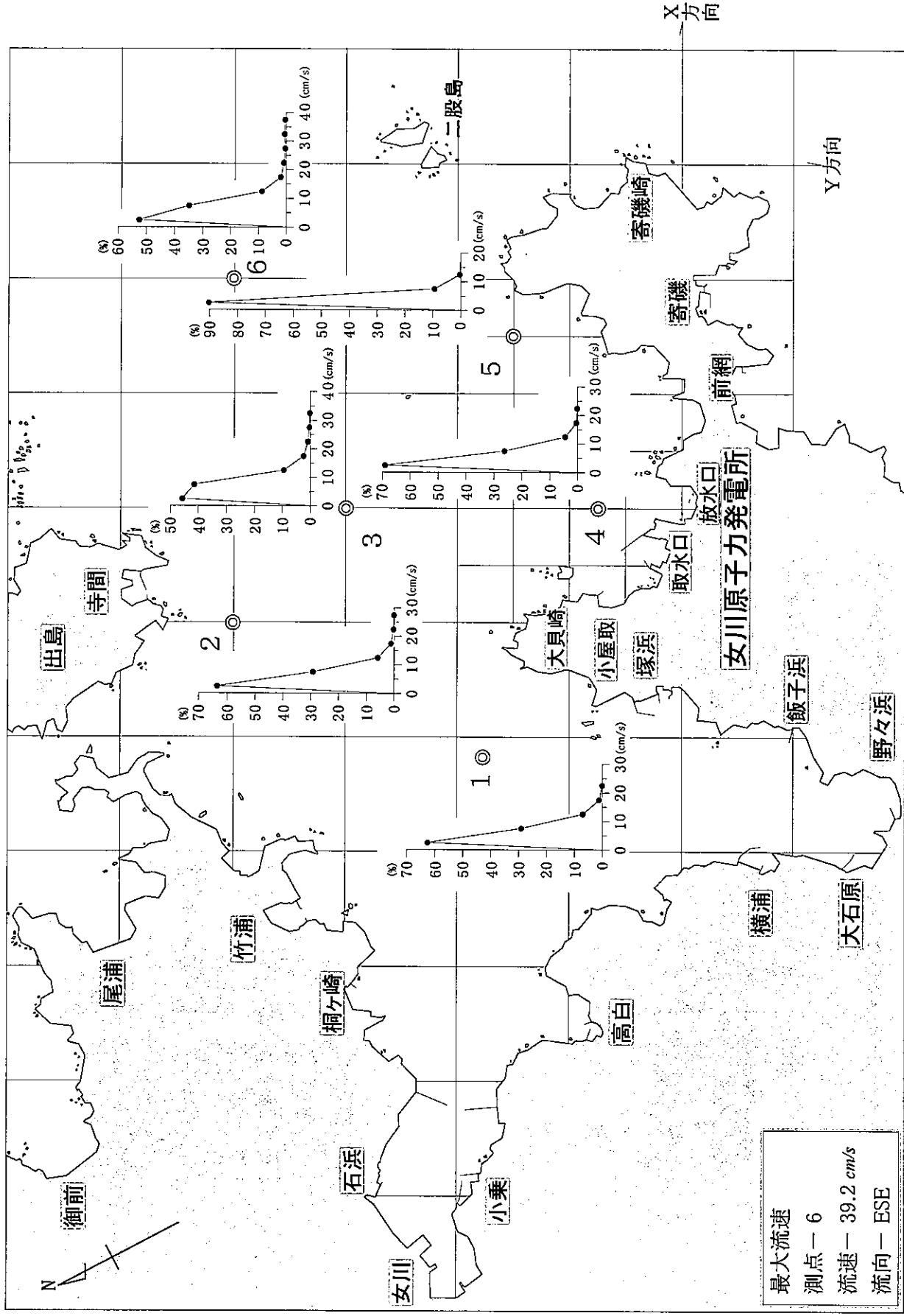


図 I-6-(6) 流速頻度(海底上 2m)

調査期間：平成29年11月2日～平成29年11月21日

測定者：東北電力

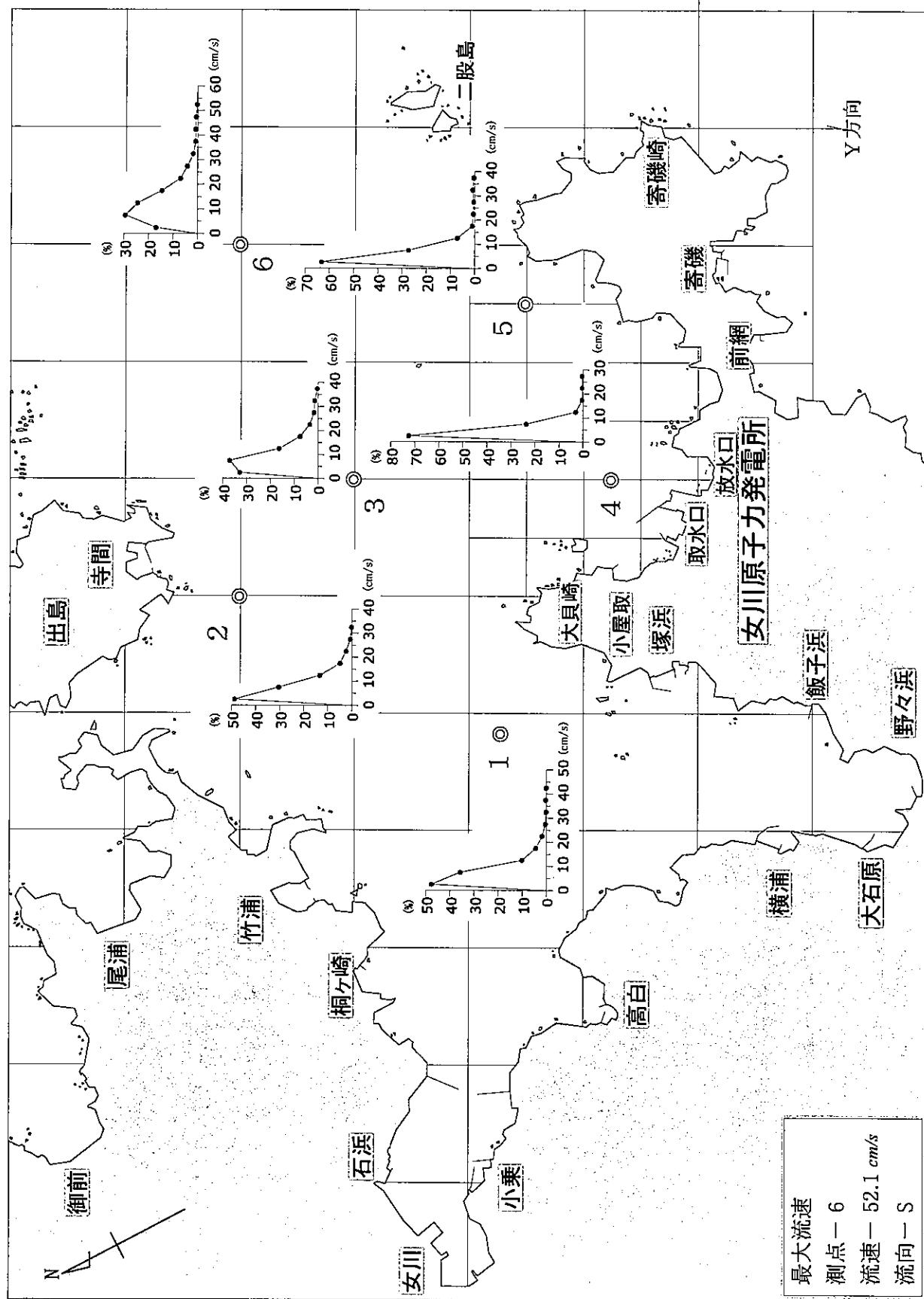


図 I-6-(7) 流速頻度 (海面下2m)

調査期間：平成29年11月2日～平成29年11月21日

測定者：東北電力

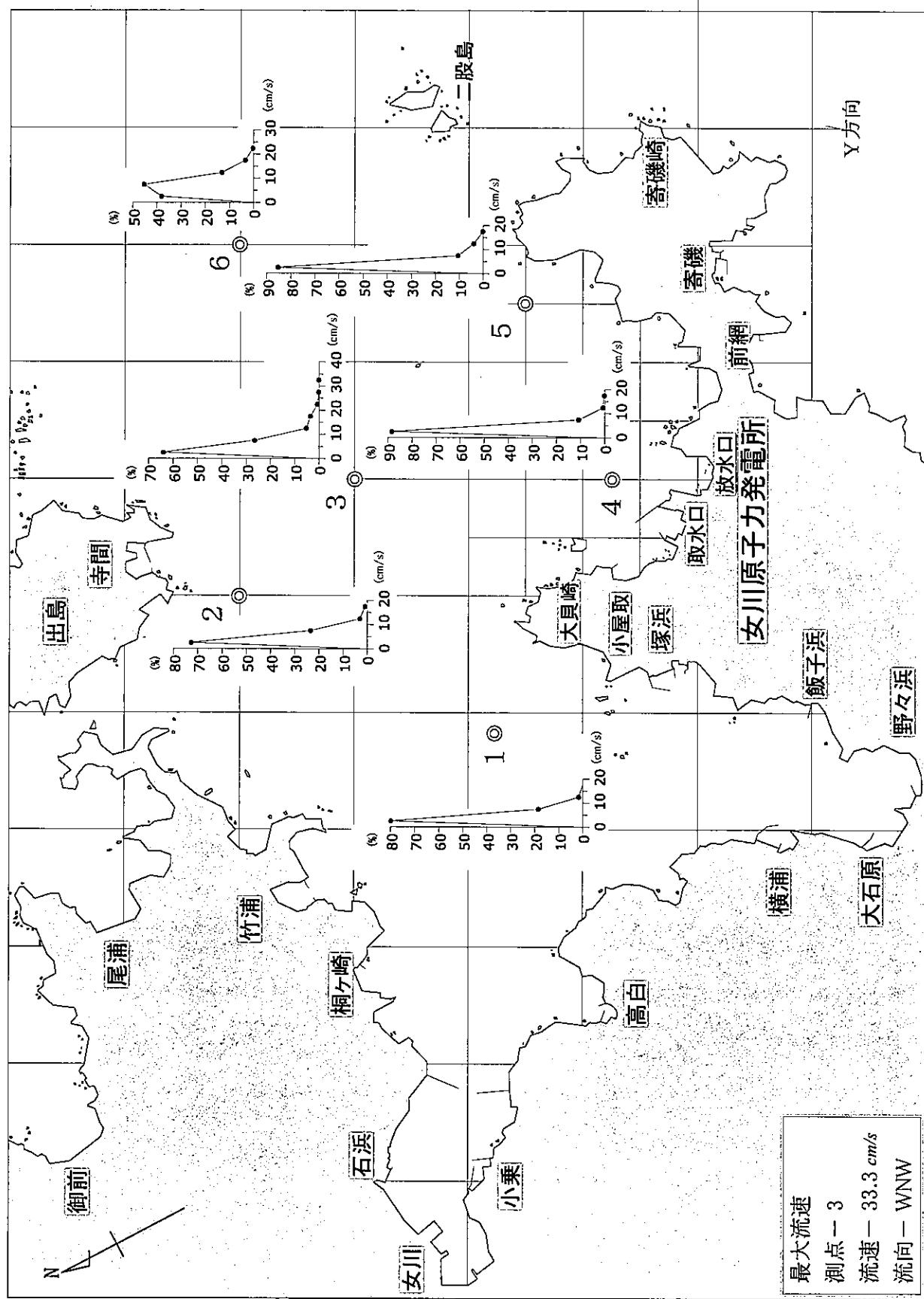


図 I-6-(8) 流速頻度 (海底上 2m)

調査期間：平成30年1月12日～平成30年1月26日

測定者：宮城県

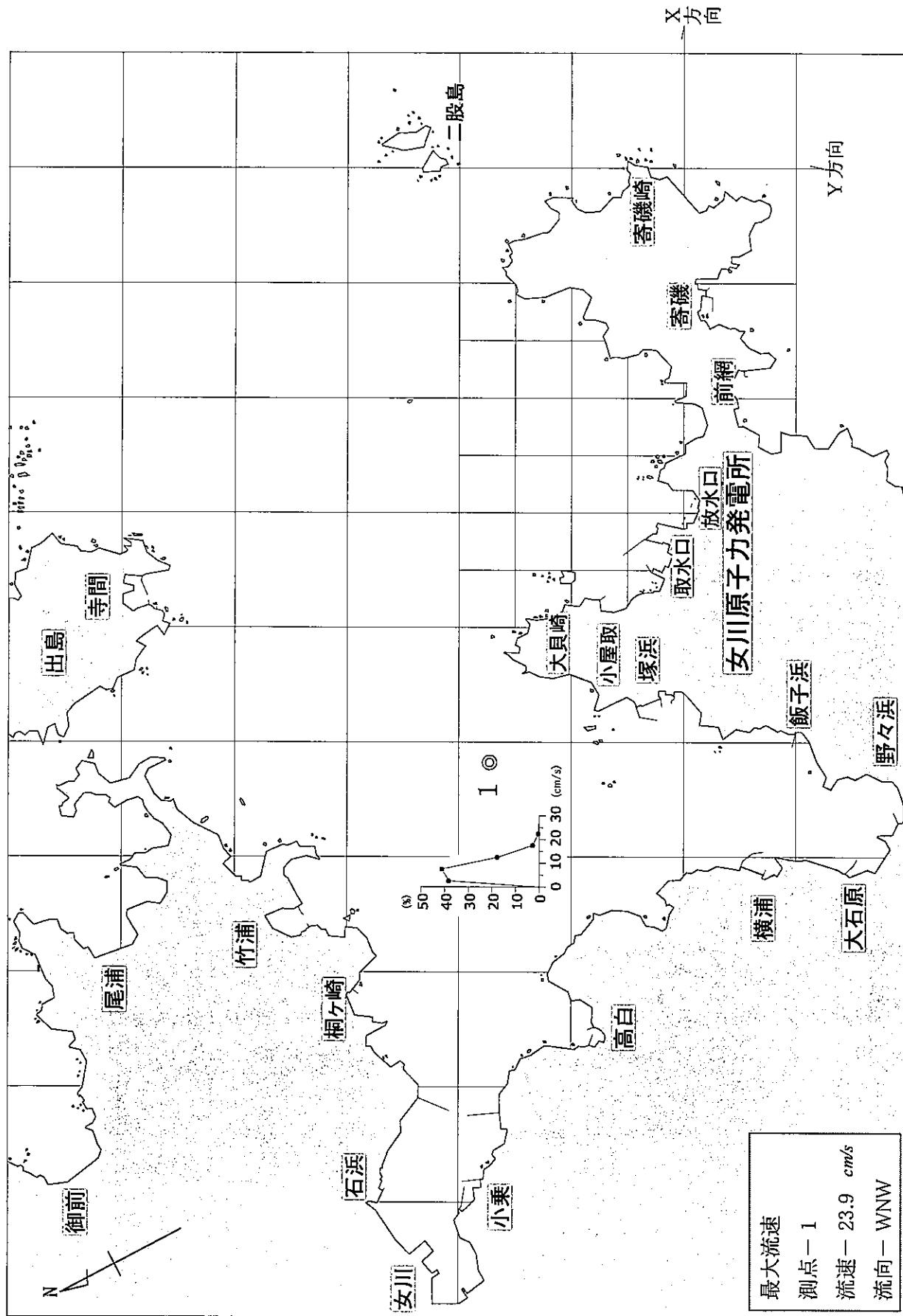


図 1-6-(9) 流速頻度 (海面下 2m)

調査期間：平成30年1月12日～平成30年1月26日

測定者：宮城県

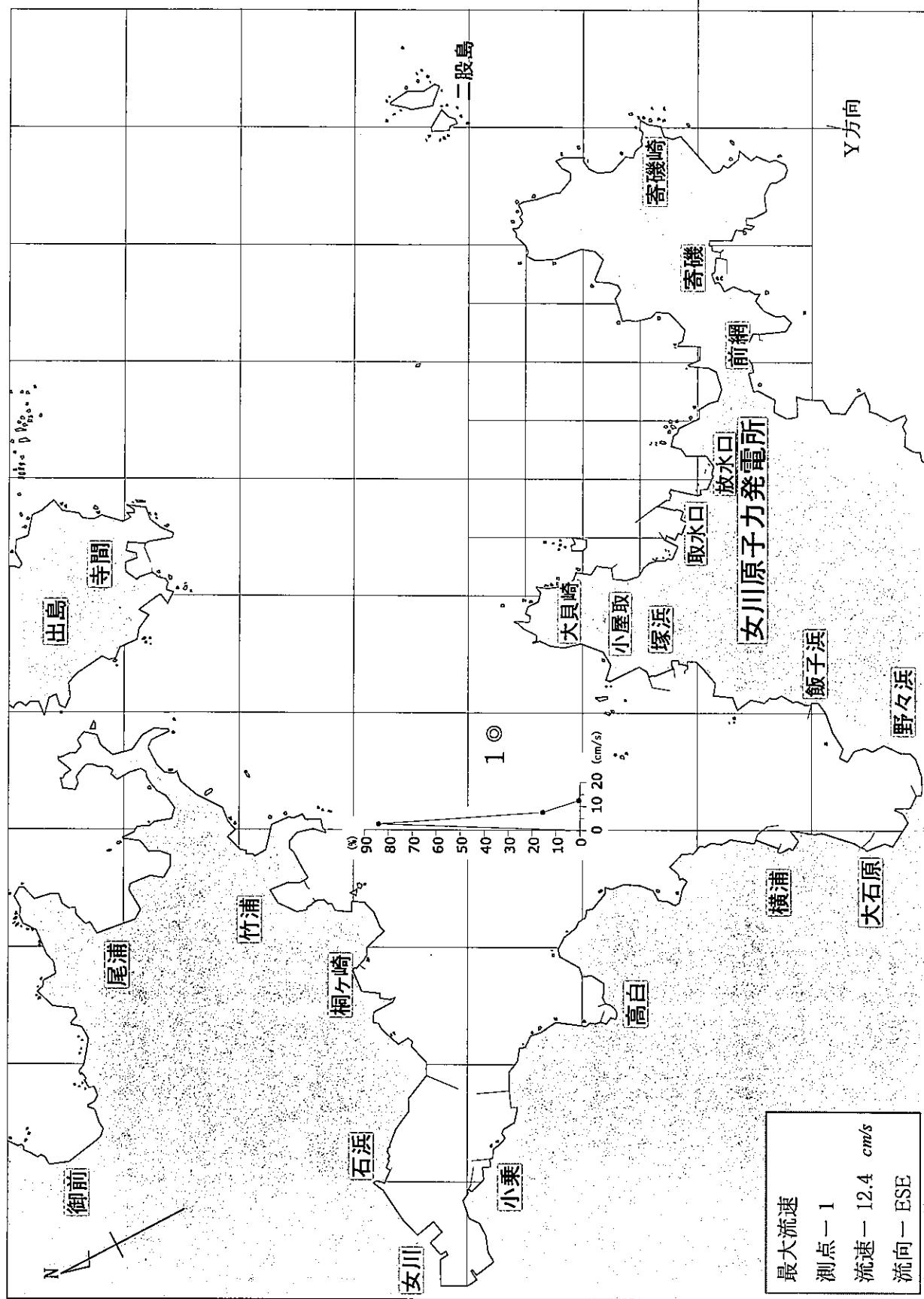


図 I - 6 - (10) 流速頻度 (海面下 15m)

調査期間：平成30年2月2日～平成30年2月21日

測定者：東北電力

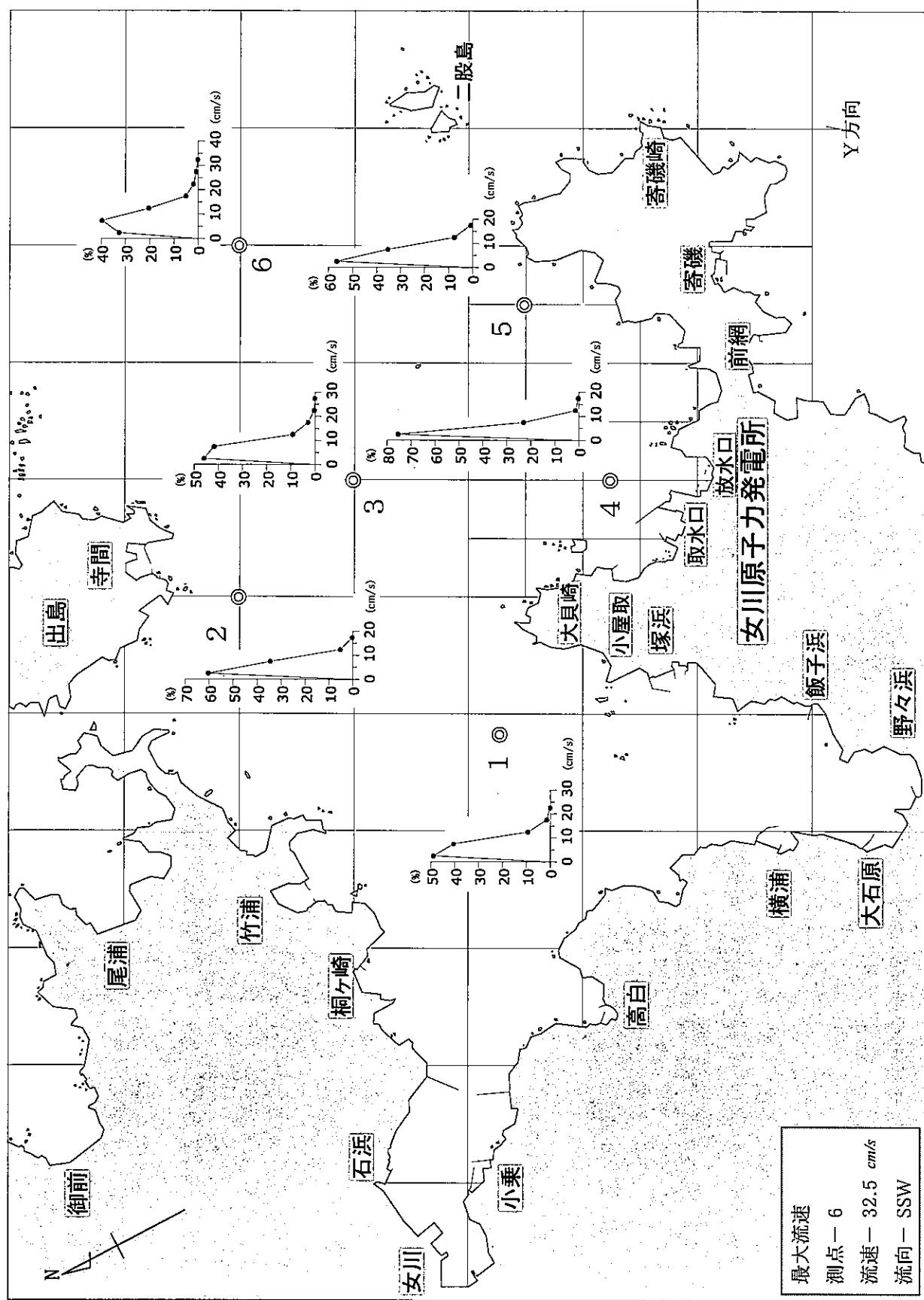


図 I-6-(11) 流速頻度 (海面下 2m)

調査期間：平成30年2月2日～平成30年2月21日

測定者：東北電力

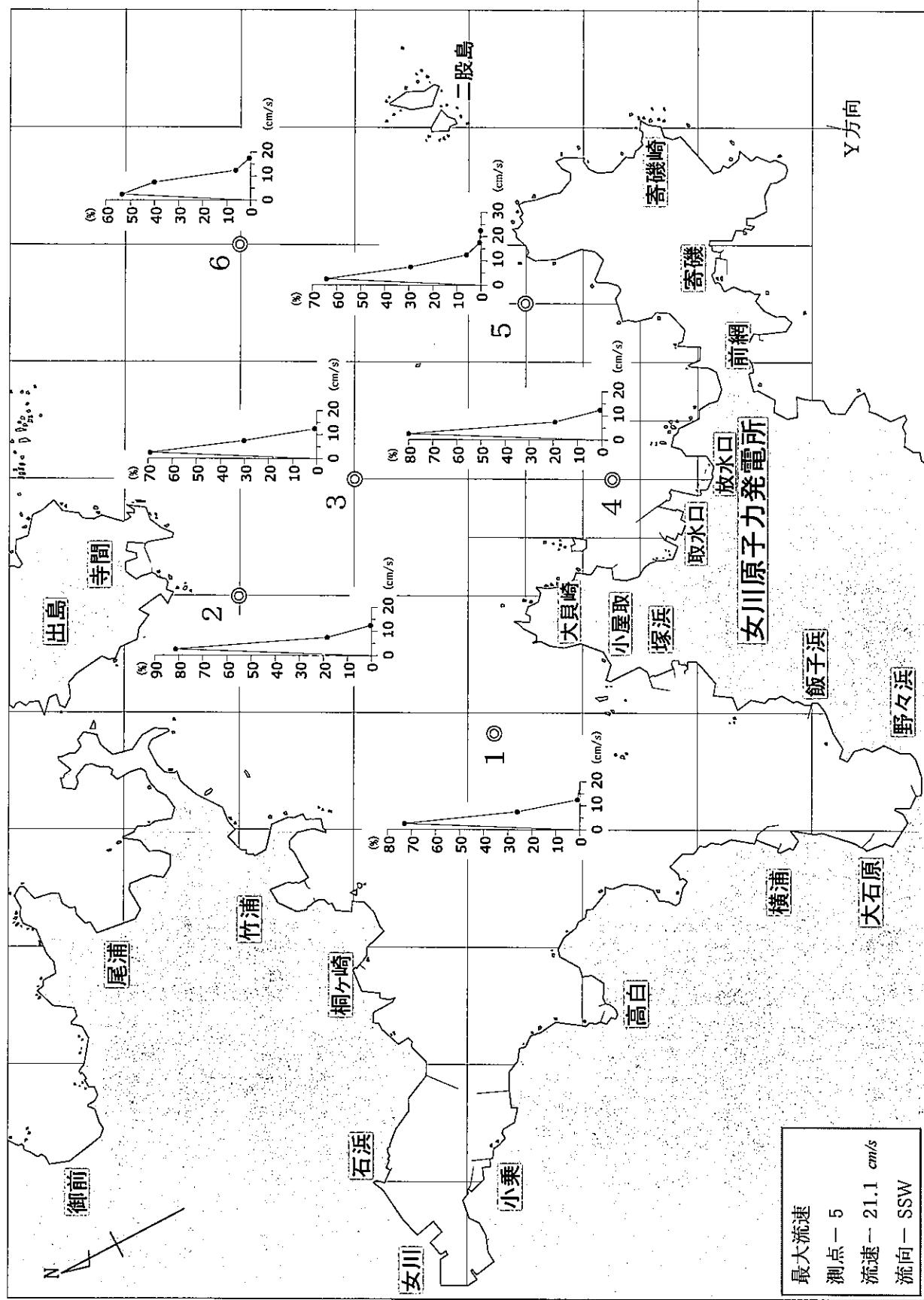
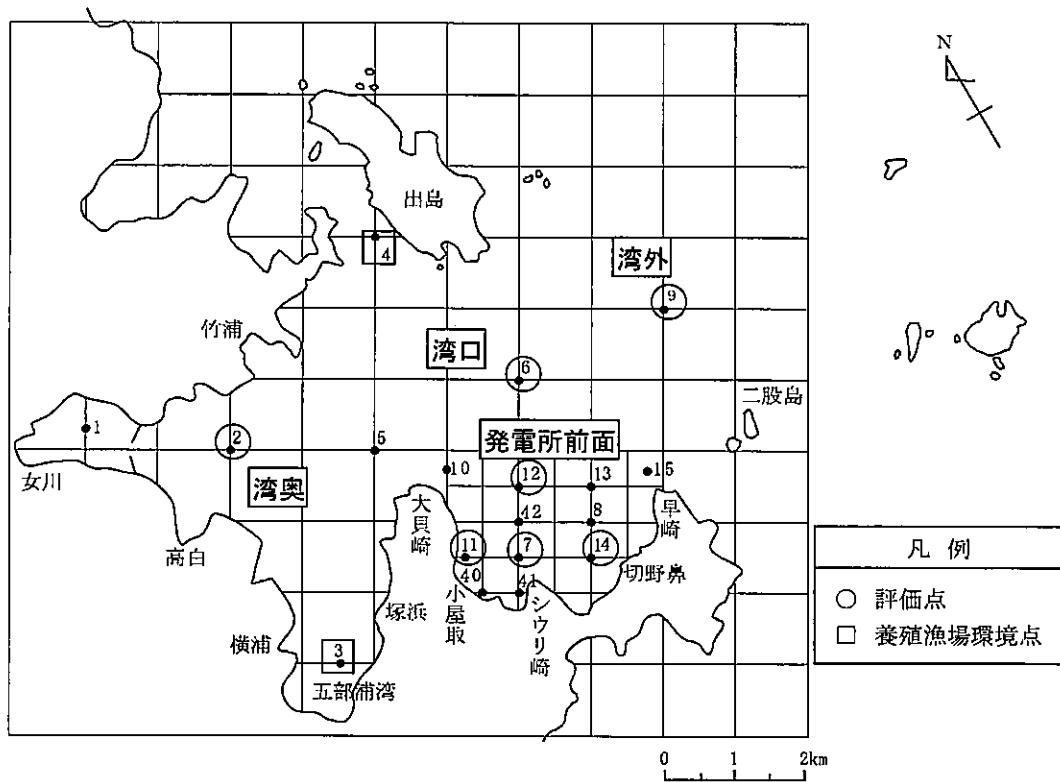


図 I-6-(1 2) 流速頻度 (海底上 2m)



(St.1~15, 42 測定月:4, 7, 10, 1月 測定者:宮城県)
 (St.1~15, 40~42 測定月:5, 8, 11, 2月 測定者:東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図 I - 7 水質調査位置

表 I - 7 水質分析方法

分析項目	分析方法	表示単位
水温	サーミスタ温度計(JIS K 0102 7.2)	°C
塩分	海洋観測指針5.3	—
浮遊物質量(SS)	環告59号 別表2.1 付表9	mg/ℓ
透明度	海洋観測指針3.2	m
水素イオン濃度(pH)	環告59号 別表2.2 (JIS K 0102 12.1)	—
溶存酸素量(DO)	光学式センサーによる現場測定	mg/ℓ
酸素飽和度	光学式センサーによる現場測定	%
化学的酸素要求量(COD)	環告59号 別表2.2(アルカリ性法)	mg/ℓ
n-ヘキサン抽出物質	環告59号 別表2.2 付表14	mg/ℓ
リン酸態リン(PO ₄ -P)	JIS K 0102 46.1.4	mg/ℓ
全リン(T-P)	環告59号 別表2.2 (JIS K 0102 46.3.4)	mg/ℓ
①アンモニア態窒素(NH ₄ -N)	JIS K 0102 42.6	mg/ℓ
②亜硝酸態窒素(NO ₂ -N)	環告59号 別表1 (JIS K 0102 43.1.3)	mg/ℓ
③硝酸態窒素(NO ₃ -N)	環告59号 別表1 (JIS K 0102 43.2.6)	mg/ℓ
④有機態窒素(Org-N)	⑤-(①+②+③)	mg/ℓ
⑤全窒素(T-N)	環告59号 別表2.2 (JIS K 0102 45.6)	mg/ℓ
クロロフィルa	海洋観測指針6.3.3.1	μg/ℓ
フェオフィチン	海洋観測指針6.3.3.1	μg/ℓ
カドミウム(Cd)	環告59号 別表1 (JIS K 0102 55.4)	mg/ℓ
シアン(CN)	環告59号 別表1 (JIS K 0102 38.5)	mg/ℓ
有機リン(O-P)	環告64号 付表1	mg/ℓ
鉛(Pb)	環告59号 別表1 (JIS K 0102 54.4)	mg/ℓ
クロム(六価)[Cr(VI)]	環告59号 別表1 (JIS K 0102 65.2.1)	mg/ℓ
ヒ素(As)	環告59号 別表1 (JIS K 0102 61.2)	mg/ℓ
全水銀(T-Hg)	環告59号 別表1 付表1	mg/ℓ
アルキル水銀(R-Hg)	環告59号 別表1 付表2	mg/ℓ
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	環告59号 別表1 付表3	mg/ℓ
亜鉛(Zn)	JIS K 0102 53.3	mg/ℓ
銅(Cu)	JIS K 0102 52.4	mg/ℓ
鉄(Fe)	JIS K 0102 57.4	mg/ℓ
マンガン(Mn)	JIS K 0102 56.4	mg/ℓ
全クロム(Cr)	JIS K 0102 65.1	mg/ℓ
大腸菌群数	環告59号 別表2.1 備考4	MPN/100mℓ

表1-8-(1) 水質測定値の範囲(海面下0.5m層:発電所周辺海域)
<平成29年度調査>

項目	調査月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	1月	2月
水温	[°C]	8.7 ~ 8.7	11.2 ~ 11.4	21.0 ~ 23.2	21.5 ~ 21.8	18.4 ~ 18.4	14.4 ~ 14.7	10.1 ~ 10.4	7.8 ~ 7.8	8.4	
塩分	[‐]	31.78 ~ 33.07	33.30 ~ 33.32	30.77 ~ 31.62	28.99 ~ 31.68	32.92 ~ 33.21	33.68 ~ 33.75	33.72 ~ 33.99	33.92 ~ 33.92		
浮遊物質量(SS)	[mg/ℓ]	2 ~ 6	<1 ~ 1	<1 ~ 4	<1 ~ 2	<1 ~ 4	<1 ~ 4	<1 ~ 2	<1 ~ 4	<1 ~ 4	<1 ~ 2
透明度	[m]	4.0 ~ 5.5	7.5 ~ 9.0	8.5 ~ 12.0	5.6 ~ 7.5	6.0 ~ 9.0	7.0 ~ 10.5	12.0 ~ 18.0	12.0 ~ 12.6		
水素イオン濃度(pH)	[‐]	8.3 ~ 8.3	8.1 ~ 8.1	8.2 ~ 8.3	8.2 ~ 8.3	8.2 ~ 8.3	8.0 ~ 8.1	8.2 ~ 8.2	8.0 ~ 8.0		
溶存酸素量(DO)	[mg/ℓ]	10.2 ~ 10.5	10.3 ~ 10.7	8.4 ~ 9.0	8.0 ~ 8.9	7.9 ~ 8.1	7.6 ~ 8.2	8.4 ~ 8.6	9.4 ~ 9.5		
酸素飽和度	[%]	108.9 ~ 111.1	115.9 ~ 123.3	118.2 ~ 125.5	109.1 ~ 121.0	102.9 ~ 104.9	91.9 ~ 100.0	92.7 ~ 94.5	98.9 ~ 101.3		
化学的酸素要求量(COD)	[mg/ℓ]	0.3 ~ 0.6	0.4 ~ 0.6	0.2 ~ 0.3	0.5 ~ 1.1	0.2 ~ 0.3	0.3 ~ 0.4	0.2 ~ 0.4	0.2 ~ 0.3		
リン酸態リン(PO_4^{3-} -P)	[mg/ℓ]	0.004 ~ 0.004	0.002 ~ 0.005	0.002 ~ 0.004	0.003 ~ 0.008	0.002 ~ 0.003	0.015 ~ 0.023	0.013 ~ 0.013	0.025 ~ 0.028		
アンモニア態窒素(NH_4^+ -N)	[mg/ℓ]	0.004 ~ 0.005	0.015 ~ 0.036	0.002 ~ 0.005	0.012 ~ 0.030	0.008 ~ 0.008	0.012 ~ 0.061	0.006 ~ 0.061	0.009 ~ 0.019		
亜硝酸態窒素(NO_2^- -N)	[mg/ℓ]	<0.001 ~ 0.002	<0.001 ~ <0.001	<0.001 ~ <0.001	<0.001 ~ 0.001	<0.001 ~ 0.001	0.004 ~ 0.009	0.005 ~ 0.009	0.005 ~ 0.016		
硝酸態窒素(NO_3^- -N)	[mg/ℓ]	0.006 ~ 0.027	<0.001 ~ 0.002	<0.001 ~ 0.001	0.001 ~ 0.005	0.001 ~ 0.003	0.016 ~ 0.057	0.054 ~ 0.073	0.052 ~ 0.072		

<過去の測定範囲>

項目	調査月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	1月	2月
水温	[°C]	5.4 ~ 10.9	8.0 ~ 15.1	13.4 ~ 21.4	17.0 ~ 24.5	16.6 ~ 21.7	13.4 ~ 19.4	8.3 ~ 12.2	5.9 ~ 5.9	10.9	
塩分	[‐]	20.84 ~ 34.40	27.14 ~ 33.71	24.19 ~ 33.41	23.16 ~ 33.86	26.90 ~ 34.80	30.69 ~ 34.22	31.13 ~ 34.70	33.19 ~ 33.19	34.32	
浮遊物質量(SS)	[mg/ℓ]	<1 ~ 24	<1 ~ 5	<1 ~ 24	<1 ~ 4	<1 ~ 26	<1 ~ 3	<1 ~ 18	<1 ~ 18	<1 ~ 3	
透明度	[m]	3.0 ~ 11.0	3.0 ~ 16.0	2.0 ~ 15.0	2.9 ~ 18.4	3.0 ~ 14.0	5.0 ~ 20.0	2.0 ~ 18.0	2.0 ~ 18.0	2.2 ~ 21.5	
水素イオン濃度(pH)	[‐]	7.9 ~ 8.6	8.1 ~ 8.3	7.9 ~ 8.4	8.1 ~ 8.5	7.9 ~ 8.4	8.0 ~ 8.4	8.0 ~ 8.4	8.0 ~ 8.4	7.8 ~ 8.4	
溶存酸素量(DO)	[mg/ℓ]	7.8 ~ 15.1	7.8 ~ 13.6	6.8 ~ 11.1	6.0 ~ 10.3	6.8 ~ 8.8	5.6 ~ 9.4	7.6 ~ 10.3	6.7 ~ 10.3	6.7 ~ 11.2	
酸素飽和度	[%]	81.0 ~ 158.4	94.5 ~ 145.7	84.0 ~ 145.8	105.4 ~ 142.8	86.5 ~ 110.4	88.3 ~ 113.4	81.3 ~ 109.3	91.0 ~ 91.0	117.3	
化学的酸素要求量(COD)	[mg/ℓ]	<0.1 ~ 2.8	0.2 ~ 1.8	<0.1 ~ 1.6	0.2 ~ 1.7	<0.1 ~ 1.4	0.1 ~ 1.1	<0.1 ~ 1.3	<0.1 ~ 1.3	<0.1 ~ 0.8	
リン酸態リン(PO_4^{3-} -P)	[mg/ℓ]	<0.001 ~ 0.073	<0.001 ~ 0.023	<0.001 ~ 0.038	<0.001 ~ 0.007	<0.001 ~ 0.035	<0.001 ~ 0.020	<0.001 ~ 0.082	<0.005 ~ 0.024		
アンモニア態窒素(NH_4^+ -N)	[mg/ℓ]	<0.001 ~ 0.095	<0.001 ~ 0.103	<0.001 ~ 0.127	<0.001 ~ 0.033	<0.001 ~ 0.107	<0.001 ~ 0.039	<0.001 ~ 0.045	<0.001 ~ 0.036		
亜硝酸態窒素(NO_2^- -N)	[mg/ℓ]	<0.001 ~ 0.021	<0.001 ~ 0.008	<0.001 ~ 0.012	<0.001 ~ 0.004	<0.001 ~ 0.045	<0.001 ~ 0.027	<0.001 ~ 0.042	<0.001 ~ 0.005		
硝酸態窒素(NO_3^- -N)	[mg/ℓ]	<0.001 ~ 0.175	<0.001 ~ 0.124	<0.001 ~ 0.200	<0.001 ~ 0.134	<0.001 ~ 0.152	<0.001 ~ 0.084	<0.001 ~ 0.103	<0.001 ~ 0.116		

注1 発電所周辺海域の評価点は、St.2, St.6及びSt.9の3測点とした。

2 過去の測定値は、昭和59年7月から平成29年2月までの調査結果である。

3 測定値が定量下限未満である場合、「定量下限値」と表記した。また、透明度の測定値で白色セッキ一板が着底した場合は、測定値を「水深」と表記し、最小値の集計からは除外した。

表 I-8-(2) 水質測定値の範囲(海面下0.5m層:発電所前面海域)
<平成29年度調査>

項目	調査月											
	4月			5月			6月			7月		
水温	8.8 ~ 9.2	10.7 ~ 11.3	22.0 ~ 23.3	21.5 ~ 22.1	18.5 ~ 18.5	14.6 ~ 14.9	10.4 ~ 10.6	7.8 ~ 7.8	~ 8.2			
塩分	[‰] 33.25 ~ 33.39	33.21 ~ 33.37	30.86 ~ 31.40	29.29 ~ 30.52	32.80 ~ 32.99	33.59 ~ 33.69	33.69 ~ 34.01	34.01 ~ 34.02	33.94 ~ 33.95			
浮遊物質量(SS)	[mg/l] 4 ~ 6	<1 ~ <1	<1 ~ 2	<1 ~ 1	2 ~ 2	<1 ~ 6	<1 ~ 6	<1 ~ 1	<1 ~ 4			
透明度	[m] 4.5 ~ 6.0	8.0 ~ 9.6	7.0 ~ 10.0	5.5 ~ 7.2	7.0 ~ 7.0	9.0 ~ 9.0	8.0 ~ 9.5	13.0 ~ 13.0	14.0 ~ 14.0	11.5 ~ 11.5	~ 12.3	
水素イオン濃度(pH)	[‐] 8.2 ~ 8.3	8.1 ~ 8.1	8.2 ~ 8.2	8.3 ~ 8.3	8.2 ~ 8.2	8.0 ~ 8.0	8.1 ~ 8.1	8.1 ~ 8.1	8.0 ~ 8.0	8.0 ~ 8.0		
溶存酸素量(DO)	[mg/l] 10.1 ~ 10.7	9.9 ~ 10.7	8.6 ~ 8.9	8.1 ~ 9.1	7.8 ~ 8.0	7.9 ~ 7.9	8.4 ~ 8.4	8.5 ~ 8.5	~ 8.7	9.5 ~ 9.5	~ 9.7	
酸素飽和度	[%] 108.2 ~ 113.9	110.5 ~ 126.4	120.6 ~ 123.2	110.8 ~ 123.7	102.0 ~ 103.8	95.6 ~ 102.8	95.0 ~ 95.0	~ 96.8	99.5 ~ 99.5	~ 102.7		
化学的酸素要求量(COD)	[mg/l] 0.3 ~ 0.5	0.4 ~ 0.5	0.3 ~ 0.5	0.4 ~ 0.5	0.2 ~ 0.2	0.2 ~ 0.2	0.2 ~ 0.2	0.2 ~ 0.4	0.3 ~ 0.3	0.2 ~ 0.2	~ 0.3	
リン酸態リン(PO_4^{3-} -P)	[mg/l] 0.003 ~ 0.004	0.003 ~ 0.005	0.004 ~ 0.008	0.002 ~ 0.004	0.004 ~ 0.005	0.015 ~ 0.018	0.012 ~ 0.018	0.012 ~ 0.016	0.024 ~ 0.028			
アンモニア態窒素(NH_4^+ -N)	[mg/l] 0.003 ~ 0.008	0.016 ~ 0.023	<0.001 ~ 0.002	0.010 ~ 0.018	0.009 ~ 0.011	0.019 ~ 0.034	0.005 ~ 0.019	0.005 ~ 0.008	0.009 ~ 0.009	~ 0.019		
亜硝酸態窒素(NO_2^- -N)	[mg/l] <0.001 ~ 0.002	<0.001 ~ 0.001	<0.001 ~ 0.001	<0.001 ~ 0.001	<0.001 ~ 0.001	0.002 ~ 0.002	0.002 ~ 0.005	0.004 ~ 0.005	0.006 ~ 0.006	0.004 ~ 0.005		
硝酸態窒素(NO_3^- -N)	[mg/l] 0.001 ~ 0.038	<0.001 ~ 0.004	<0.001 ~ 0.001	<0.001 ~ 0.001	<0.001 ~ 0.004	0.002 ~ 0.008	0.008 ~ 0.031	0.061 ~ 0.071	0.048 ~ 0.053			

<過去の測定範囲>

項目	調査月											
	4月			5月			6月			7月		
水温	[°C] 5.5 ~ 11.1	7.6 ~ 16.2	15.6 ~ 21.3	17.3 ~ 26.1	16.5 ~ 21.5	14.1 ~ 19.8	8.1 ~ 8.1	~ 13.0	6.0 ~ 6.0	~ 11.7		
塩分	[‰] 23.01 ~ 34.00	27.90 ~ 33.80	26.01 ~ 33.70	23.82 ~ 33.89	28.00 ~ 34.30	31.19 ~ 34.13	33.20 ~ 34.90	33.12 ~ 33.12	~ 34.33			
浮遊物質量(SS)	[mg/l] <1 ~ 24	<1 ~ 4	<1 ~ 21	<1 ~ 6	<1 ~ 26	<1 ~ 3	<1 ~ 3	<1 ~ 35	<1 ~ 35			
透明度	[m] 2.5 ~ 12.0	2.7 ~ 12.5	2.5 ~ 13.0	2.3 ~ 19.5	3.0 ~ 16.0	3.8 ~ 17.0	2.5 ~ 2.5	~ 16.0	3.0 ~ 3.0	~ 16.0		
水素イオン濃度(pH)	[‐] 7.9 ~ 8.5	8.0 ~ 8.3	7.9 ~ 8.4	8.1 ~ 8.4	8.0 ~ 8.4	8.0 ~ 8.4	8.0 ~ 8.4	8.0 ~ 8.4	8.0 ~ 8.4	8.0 ~ 8.4		
溶存酸素量(DO)	[mg/l] 6.9 ~ 13.2	8.1 ~ 13.0	6.0 ~ 10.9	6.0 ~ 10.6	4.2 ~ 10.0	5.6 ~ 10.0	5.6 ~ 9.5	6.8 ~ 9.5	6.8 ~ 10.3	6.7 ~ 6.7	~ 11.2	
酸素飽和度	[%] 71.7 ~ 140.7	92.5 ~ 139.8	77.2 ~ 134.2	101.1 ~ 148.1	51.8 ~ 125.2	94.6 ~ 115.6	73.4 ~ 115.6	73.4 ~ 108.6	93.8 ~ 93.8	~ 118.3		
化学的酸素要求量(COD)	[mg/l] <0.1 ~ 2.2	0.2 ~ 2.0	<0.1 ~ 1.6	0.1 ~ 1.3	<0.1 ~ 1.3	<0.1 ~ 0.9	<0.1 ~ 0.9	<0.1 ~ 1.1	<0.1 ~ 1.1	<0.1 ~ 0.8		
リン酸態リン(PO_4^{3-} -P)	[mg/l] <0.001 ~ 0.060	<0.001 ~ 0.016	<0.001 ~ 0.060	<0.001 ~ 0.007	<0.001 ~ 0.037	<0.001 ~ 0.010	<0.001 ~ 0.010	<0.001 ~ 0.123	<0.001 ~ 0.022			
アンモニア態窒素(NH_4^+ -N)	[mg/l] <0.001 ~ 0.075	<0.001 ~ 0.039	<0.001 ~ 0.124	<0.001 ~ 0.057	<0.001 ~ 0.086	<0.001 ~ 0.042	<0.001 ~ 0.042	<0.001 ~ 0.056	<0.001 ~ 0.043			
亜硝酸態窒素(NO_2^- -N)	[mg/l] <0.001 ~ 0.008	<0.001 ~ 0.009	<0.001 ~ 0.027	<0.001 ~ 0.003	<0.001 ~ 0.021	<0.001 ~ 0.013	<0.001 ~ 0.036	<0.001 ~ 0.036	<0.001 ~ 0.005			
硝酸態窒素(NO_3^- -N)	[mg/l] <0.001 ~ 0.171	<0.001 ~ 0.131	<0.001 ~ 0.176	<0.001 ~ 0.134	<0.001 ~ 0.107	<0.001 ~ 0.065	<0.001 ~ 0.065	<0.001 ~ 0.097	<0.001 ~ 0.115			

注1 発電所前面海域の評価点は、St.7, St.11, St.12及びSt.14の4測点とした。

2 過去の測定値は、昭和59年7月から平成29年2月までの調査結果である。

3 測定値が定量下限値未満である場合、「定量下限値」と表記した。また、透明度の測定値で白色セッキ一板が着底した場合は、測定値を「水深」と表記し、最小値の集計からは除外した。

表 I-8-(3) 水質測定値の範囲(海面下10m層:発電所周辺海域)
<平成29年度調査>

項目	調査月												
	4月			5月			7月			8月			
水温	[°C]	8.6 ~	8.8	9.6 ~	10.1	15.4 ~	16.0	20.5 ~	21.1	18.4 ~	18.5	14.4 ~	14.7
塩分	[‐]	33.23 ~	33.49	33.40 ~	33.48	33.56 ~	33.70	33.46 ~	33.57	33.08 ~	33.41	33.72 ~	33.76
浮遊物質量(SS)	[mg/l]	4 ~	10	<1 ~	1	<1 ~	2	<1 ~	2	2 ~	6	<1 ~	1
水素イオン濃度(pH)	[‐]	8.2 ~	8.3	8.1 ~	8.1	8.2 ~	8.2	8.1 ~	8.1	8.2 ~	8.2	8.2 ~	8.2
溶存酸素量(DO)	[mg/l]	10.0 ~	10.4	10.2 ~	10.8	9.4 ~	10.0	6.5 ~	7.4	7.8 ~	8.4	7.7 ~	8.2
酸素飽和度	[%]	106.1 ~	111.2	113.7 ~	119.1	116.4 ~	122.7	89.0 ~	100.5	101.7 ~	109.5	93.2 ~	99.4
化学的酸素要求量(COD)	[mg/l]	0.3 ~	0.5	0.4 ~	0.6	<0.1 ~	0.2	0.2 ~	0.3	0.2 ~	0.5	0.2 ~	0.3
リン酸態リン(PO ₄ -P)	[mg/l]	0.003 ~	0.005	0.004 ~	0.006	0.003 ~	0.003	0.010 ~	0.018	0.002 ~	0.002	0.016 ~	0.022
アンモニア態窒素(NH ₄ -N)	[mg/l]	0.004 ~	0.009	0.023 ~	0.032	0.004 ~	0.009	0.012 ~	0.016	0.008 ~	0.022	0.014 ~	0.042
亜硝酸態窒素(NO ₂ -N)	[mg/l]	0.001 ~	0.002	<0.001 ~	<0.001	<0.001 ~	<0.001	0.001 ~	0.004	0.001 ~	0.002	0.004 ~	0.008
硝酸態窒素(NO ₃ -N)	[mg/l]	0.011 ~	0.033	<0.001 ~	<0.001	<0.001 ~	<0.001	0.005 ~	0.006	0.001 ~	0.003	0.017 ~	0.054

<過去の測定範囲>

項目	調査月												
	4月			5月			7月			8月			
水温	[°C]	5.2 ~	9.4	4.8 ~	12.6	12.5 ~	20.2	15.8 ~	23.2	16.6 ~	21.7	13.3 ~	19.5
塩分	[‐]	32.12 ~	34.60	32.48 ~	33.90	31.50 ~	34.30	30.96 ~	33.96	31.21 ~	35.00	32.29 ~	34.22
浮遊物質量(SS)	[mg/l]	<1 ~	31	<1 ~	3	<1 ~	26	<1 ~	12	<1 ~	27	<1 ~	3
水素イオン濃度(pH)	[‐]	7.9 ~	8.5	8.0 ~	8.3	8.0 ~	8.4	8.1 ~	8.3	8.0 ~	8.4	8.0 ~	8.4
溶存酸素量(DO)	[mg/l]	7.9 ~	16.6	7.8 ~	12.6	6.4 ~	10.7	6.2 ~	9.7	5.7 ~	8.5	5.5 ~	9.0
酸素飽和度	[%]	82.2 ~	141.8	100.4 ~	137.4	79.0 ~	137.3	83.5 ~	126.5	75.5 ~	106.4	89.6 ~	110.6
化学的酸素要求量(COD)	[mg/l]	<0.1 ~	1.7	0.2 ~	1.1	<0.1 ~	1.3	0.1 ~	1.0	<0.1 ~	0.9	0.1 ~	1.0
リン酸態リン(PO ₄ -P)	[mg/l]	<0.001 ~	0.073	<0.001 ~	0.030	<0.001 ~	0.035	<0.001 ~	0.010	<0.001 ~	0.043	<0.001 ~	0.017
アンモニア態窒素(NH ₄ -N)	[mg/l]	<0.001 ~	0.060	<0.001 ~	0.041	<0.001 ~	0.152	<0.001 ~	0.087	<0.001 ~	0.111	<0.001 ~	0.043
亜硝酸態窒素(NO ₂ -N)	[mg/l]	<0.001 ~	0.007	<0.001 ~	0.011	<0.001 ~	0.013	<0.001 ~	0.003	<0.001 ~	0.043	<0.001 ~	0.019
硝酸態窒素(NO ₃ -N)	[mg/l]	<0.001 ~	0.124	<0.001 ~	0.078	<0.001 ~	0.025	<0.001 ~	0.001	<0.001 ~	0.086	<0.001 ~	0.050

注1 発電所周辺海域の評価点は、St.2, St.6及びSt.9の3箇所とした。

2 過去の測定値は、昭和59年7月から平成29年2月までの調査結果である。

3 測定値が定量下限値未満である場合、「定量下限値」と表記した。

表 I-8-(4) 水質測定値の範囲(海面下10m層:発電所前面海域)
 <平成29年度調査>

項目	調査月											
	4月			5月			6月			7月		
水温	[°C]	8.6 ~ 8.7	9.7 ~ 10.0	15.6 ~ 15.8	20.9 ~ 21.5	18.4 ~ 18.5	14.7 ~ 14.8	10.4 ~ 10.7	8.0 ~ 8.3			
塩分	[‐]	33.48 ~ 33.64	33.42 ~ 33.43	33.45 ~ 33.47	33.64	33.23 ~ 33.36	33.68 ~ 33.69	34.08 ~ 34.09	33.94 ~ 33.96			
浮遊物質量(SS)	[mg/ℓ]	4 ~ 10	<1 ~ 2	<1 ~ 2	<1 ~ 2	<1 ~ 2	<1 ~ 4	<1 ~ 2	<1 ~ 4	<1 ~ 2	<1 ~ 4	<1 ~ 1
水素イオン濃度(pH)	[‐]	8.2 ~ 8.2	8.1 ~ 8.1	8.2 ~ 8.2	8.1 ~ 8.1	8.2 ~ 8.2	8.1 ~ 8.1	8.1 ~ 8.1	8.0 ~ 8.0			
溶存酸素量(DO)	[mg/ℓ]	9.6 ~ 10.0	10.6 ~ 10.7	9.1 ~ 9.2	6.9 ~ 7.2	7.8 ~ 8.0	8.1 ~ 8.2	8.6 ~ 10.1	9.5 ~ 9.8			
酸素飽和度	[%]	102.1 ~ 106.9	115.7 ~ 120.2	112.7 ~ 114.3	94.7 ~ 98.4	102.2 ~ 103.7	98.8 ~ 99.8	95.6 ~ 112.7	100.2 ~ 103.6			
化学的酸素要求量(COD)	[mg/ℓ]	0.3 ~ 0.5	0.4 ~ 0.5	0.2 ~ 0.5	0.2 ~ 0.6	0.3 ~ 0.3	0.2 ~ 0.3	0.2 ~ 0.3	0.3 ~ 0.4	0.3 ~ 0.4		
リン酸態リン(PO_4^{3-} -P)	[mg/ℓ]	0.004 ~ 0.006	0.004 ~ 0.007	0.006 ~ 0.008	0.006 ~ 0.008	0.012	0.003 ~ 0.005	0.015 ~ 0.016	0.013 ~ 0.015	0.025 ~ 0.026		
アンモニア態窒素(NH ₄ -N)	[mg/ℓ]	0.003 ~ 0.008	0.015 ~ 0.037	0.008 ~ 0.013	0.008 ~ 0.014	0.011 ~ 0.012	0.012 ~ 0.020	0.007 ~ 0.020	0.009 ~ 0.015	0.015 ~ 0.021		
亜硝酸態窒素(NO_2 -N)	[mg/ℓ]	0.001 ~ 0.003	<0.001 ~ <0.001	<0.001 ~ <0.001	0.001 ~ 0.003	0.001 ~ 0.003	0.003 ~ 0.004	0.005 ~ 0.005	0.005 ~ 0.009	0.005 ~ 0.009		
硝酸態窒素(NO_3 -N)	[mg/ℓ]	0.008 ~ 0.026	<0.001 ~ <0.001	0.002 ~ 0.003	0.003 ~ 0.009	0.001 ~ 0.007	0.013 ~ 0.024	0.058 ~ 0.064	0.049 ~ 0.050			

<過去の測定範囲>

項目	調査月											
	4月			5月			6月			7月		
水温	[°C]	5.5 ~ 10.2	4.8 ~ 12.5	12.7 ~ 20.2	16.5 ~ 24.1	17.2 ~ 21.6	14.0 ~ 19.6	8.3 ~ 12.3	6.0 ~ 11.8			
塩分	[‐]	32.10 ~ 34.20	32.37 ~ 33.82	30.10 ~ 33.71	31.07 ~ 33.95	32.10 ~ 34.50	32.19 ~ 34.13	33.45 ~ 34.70	33.29 ~ 34.33			
浮遊物質量(SS)	[mg/ℓ]	<1 ~ 21	<1 ~ 2	<1 ~ 37	<1 ~ 3	<1 ~ 3	<1 ~ 23	<1 ~ 5	<1 ~ 20	<1 ~ 4		
水素イオン濃度(pH)	[‐]	7.9 ~ 8.4	8.0 ~ 8.3	7.9 ~ 8.4	8.1 ~ 8.3	8.0 ~ 8.4	8.0 ~ 8.4	8.0 ~ 8.4	8.0 ~ 8.4	8.0 ~ 8.4		
溶存酸素量(DO)	[mg/ℓ]	7.0 ~ 13.6	7.5 ~ 12.9	6.0 ~ 10.2	6.3 ~ 9.3	6.5 ~ 8.7	5.6 ~ 9.2	6.5 ~ 9.2	6.5 ~ 10.2	6.6 ~ 11.0		
酸素飽和度	[%]	72.0 ~ 138.4	95.6 ~ 135.3	72.2 ~ 124.4	98.5 ~ 131.1	81.6 ~ 108.8	92.4 ~ 113.4	70.3 ~ 108.0	93.8 ~ 114.4			
化学的酸素要求量(COD)	[mg/ℓ]	<0.1 ~ 2.7	0.2 ~ 1.1	<0.1 ~ 1.9	0.1 ~ 1.0	<0.1 ~ 1.0	<0.1 ~ 0.9	<0.1 ~ 0.9	<0.1 ~ 0.9	<0.1 ~ 0.8		
リン酸態リン(PO_4^{3-} -P)	[mg/ℓ]	<0.001 ~ 0.060	<0.001 ~ 0.025	<0.001 ~ 0.074	<0.001 ~ 0.007	<0.001 ~ 0.035	<0.001 ~ 0.011	<0.001 ~ 0.028	<0.004 ~ 0.024			
アンモニア態窒素(NH ₄ -N)	[mg/ℓ]	<0.001 ~ 0.045	<0.001 ~ 0.031	<0.001 ~ 0.123	<0.001 ~ 0.040	<0.001 ~ 0.110	<0.001 ~ 0.038	<0.001 ~ 0.038	<0.001 ~ 0.031			
亜硝酸態窒素(NO_2 -N)	[mg/ℓ]	<0.001 ~ 0.011	<0.001 ~ 0.010	<0.001 ~ 0.019	<0.001 ~ 0.003	<0.001 ~ 0.053	<0.001 ~ 0.012	<0.001 ~ 0.043	<0.001 ~ 0.005			
硝酸態窒素(NO_3 -N)	[mg/ℓ]	<0.001 ~ 0.144	<0.001 ~ 0.067	<0.001 ~ 0.021	<0.001 ~ 0.016	<0.001 ~ 0.064	<0.001 ~ 0.046	<0.001 ~ 0.100	<0.002 ~ 0.111			

注1 発電所前面海域の評価点は、St.7, St.12及びSt.14の3測点とした。

2 過去の測定値は、昭和59年7月から平成29年2月までの調査結果である。

3 測定値が定量下限値未満である場合、「定量下限値」と表記した。

表 I-8-(5) 水質測定値の範囲(海底上1m層または0.5m層:発電所周辺海域)

<平成29年度調査>

項目	調査月												
	4月			5月			6月			7月			
水温	[°C]	8.1 ~	8.2	8.2 ~	8.8	12.7 ~	13.4	17.0 ~	18.8	17.7 ~	18.1	14.4 ~	14.8
塩分	[‰]	33.79 ~	33.83	33.73 ~	33.77	33.61 ~	33.72	33.42 ~	33.85	33.69 ~	33.78	33.85 ~	33.88
浮遊物質量(SS)	[mg/l]	2 ~	4	<1 ~	4	<1 ~	2	<1 ~	2	4 ~	8	<1 ~	2
水素イオン濃度(pH)	[‐]	8.2 ~	8.2	8.0 ~	8.0	8.1 ~	8.2	8.0 ~	8.1	8.1 ~	8.2	8.0 ~	8.0
溶存酸素量(DO)	[mg/l]	8.9 ~	9.1	8.7 ~	10.8	7.4 ~	8.7	6.6 ~	7.6	5.8 ~	6.9	7.6 ~	8.0
酸素飽和度	[%]	94.1 ~	96.2	92.1 ~	114.9	86.2 ~	102.9	85.6 ~	95.7	74.7 ~	89.8	92.5 ~	97.1
化学的酸素要求量(COD)	[mg/l]	0.1 ~	0.2	0.4 ~	0.6	<0.1 ~	0.3	0.2 ~	0.3	0.2 ~	0.4	0.2 ~	0.3
リン酸態リン(PO ₄ -P)	[mg/l]	0.012 ~	0.014	0.013 ~	0.018	0.004 ~	0.007	0.016 ~	0.019	0.006 ~	0.013	0.016 ~	0.020
アンモニア態窒素(NH ₄ -N)	[mg/l]	0.018 ~	0.026	0.041 ~	0.095	0.013 ~	0.016	0.012 ~	0.041	0.006 ~	0.021	0.010 ~	0.063
亜硝酸態窒素(NO ₂ -N)	[mg/l]	0.004 ~	0.005	0.002 ~	0.002	<0.001 ~	0.002	0.006 ~	0.008	0.014 ~	0.031	0.006 ~	0.005
硝酸態窒素(NO ₃ -N)	[mg/l]	0.041 ~	0.068	0.029 ~	0.038	0.003 ~	0.009	0.015 ~	0.041	0.015 ~	0.028	0.035 ~	0.047

<過去の測定範囲>

項目	調査月												
	4月			5月			6月			7月			
水温	[°C]	4.5 ~	9.0	4.2 ~	12.4	8.0 ~	18.1	13.2 ~	19.9	15.9 ~	21.1	12.6 ~	19.3
塩分	[‰]	33.04 ~	34.70	32.54 ~	34.14	32.60 ~	34.80	32.57 ~	34.13	33.00 ~	35.00	33.43 ~	34.20
浮遊物質量(SS)	[mg/l]	<1 ~	40	<1 ~	4	<1 ~	51	<1 ~	26	<1 ~	82	<1 ~	9
水素イオン濃度(pH)	[‐]	7.9 ~	8.4	7.8 ~	8.2	7.8 ~	8.4	8.0 ~	8.3	8.0 ~	8.4	8.1 ~	8.4
溶存酸素量(DO)	[mg/l]	6.8 ~	12.5	6.3 ~	10.8	4.0 ~	11.2	4.7 ~	9.2	3.7 ~	8.1	5.6 ~	8.3
酸素飽和度	[%]	71.4 ~	112.3	77.3 ~	113.6	47.8 ~	115.8	77.9 ~	117.3	47.2 ~	100.1	88.3 ~	105.9
化学的酸素要求量(COD)	[mg/l]	<0.1 ~	6.0	<0.1 ~	1.6	<0.1 ~	1.1	<0.1 ~	1.2	<0.1 ~	1.4	0.1 ~	1.1
リン酸態リン(PO ₄ -P)	[mg/l]	0.007 ~	0.087	0.001 ~	0.045	<0.001 ~	0.052	<0.001 ~	0.037	<0.001 ~	0.037	<0.001 ~	0.021
アンモニア態窒素(NH ₄ -N)	[mg/l]	<0.001 ~	0.074	<0.001 ~	0.098	0.001 ~	0.226	<0.001 ~	0.090	<0.001 ~	0.110	<0.001 ~	0.062
亜硝酸態窒素(NO ₂ -N)	[mg/l]	0.001 ~	0.011	<0.001 ~	0.015	<0.001 ~	0.011	<0.001 ~	0.012	<0.001 ~	0.033	<0.001 ~	0.041
硝酸態窒素(NO ₃ -N)	[mg/l]	0.002 ~	0.220	0.002 ~	0.195	<0.001 ~	0.063	<0.001 ~	0.052	0.002 ~	0.109	<0.001 ~	0.068

注1 発電所周辺海域の評価点は、St.2, St.6及びSt.9の3測点とした。

2 過去の測定値は、昭和59年7月から平成29年2月までの調査結果である。

3 測定値が定量下限値未満である場合、「定量下限値」と表記した。

表 I-8-(6) 水質測定値の範囲(海底上1m層または0.5m層:発電所前面海域)
 <平成29年度調査>

項目	調査月												
	4月			5月			6月			7月			
水温	[°C]	8.2 ~	8.5	8.6 ~	9.9	13.4 ~	15.7	17.6 ~	20.8	18.0 ~	18.4	14.6 ~	14.8
塩分	[‰]	33.71 ~	33.79	33.47 ~	33.78	33.48 ~	33.61	33.63 ~	33.89	33.52 ~	33.72	33.67 ~	33.81
浮遊物質量(SS)	[mg/ℓ]	2 ~	6	<1 ~	1	<1 ~	8	<1 ~	<1	<1 ~	4	<1 ~	2
水素イオン濃度(pH)	[‐]	8.1 ~	8.2	8.0 ~	8.1	8.1 ~	8.2	8.0 ~	8.1	8.1 ~	8.2	8.0 ~	8.0
溶存酸素量(DO)	[mg/ℓ]	8.7 ~	9.5	9.3 ~	10.5	8.4 ~	9.2	6.5 ~	7.1	6.3 ~	7.4	7.3 ~	8.1
酸素飽和度	[%]	91.4 ~	101.0	98.7 ~	117.4	99.1 ~	111.1	83.6 ~	96.2	81.6 ~	97.0	88.0 ~	97.8
化学的酸素要求量(COD)	[mg/ℓ]	0.2 ~	0.3	0.4 ~	0.5	0.1 ~	0.7	0.2 ~	0.3	0.2 ~	0.2	0.1 ~	0.3
リン酸態リン(PO ₄ -P)	[mg/ℓ]	0.008 ~	0.010	0.004 ~	0.014	0.005 ~	0.012	0.013 ~	0.031	0.005 ~	0.006	0.017 ~	0.022
アンモニア態窒素(NH ₄ -N)	[mg/ℓ]	0.010 ~	0.014	0.021 ~	0.039	0.004 ~	0.022	0.012 ~	0.020	0.008 ~	0.013	0.013 ~	0.033
亜硝酸態窒素(NO ₂ -N)	[mg/ℓ]	0.004 ~	0.004	<0.001 ~	0.001	<0.001 ~	0.001	0.002 ~	0.015	0.004 ~	0.016	0.004 ~	0.018
硝酸態窒素(NO ₃ -N)	[mg/ℓ]	0.033 ~	0.060	<0.001 ~	0.013	0.001 ~	0.006	0.008 ~	0.037	0.007 ~	0.012	0.026 ~	0.063

<過去の測定範囲>

項目	調査月												
	4月			5月			6月			7月			
水温	[°C]	4.6 ~	9.7	4.6 ~	12.5	9.7 ~	19.9	13.5 ~	24.1	16.5 ~	21.6	13.8 ~	19.4
塩分	[‰]	32.50 ~	34.60	31.82 ~	33.97	31.60 ~	34.20	30.35 ~	34.03	32.30 ~	34.50	31.68 ~	34.12
浮遊物質量(SS)	[mg/ℓ]	<1 ~	39	<1 ~	5	<1 ~	36	<1 ~	14	<1 ~	27	<1 ~	9
水素イオン濃度(pH)	[‐]	7.9 ~	8.4	7.8 ~	8.3	8.0 ~	8.4	8.0 ~	8.3	8.0 ~	8.4	8.0 ~	8.4
溶存酸素量(DO)	[mg/ℓ]	7.6 ~	14.3	6.5 ~	12.5	6.1 ~	10.2	5.7 ~	9.3	5.1 ~	10.6	5.4 ~	8.8
酸素飽和度	[%]	80.0 ~	143.3	83.7 ~	132.3	70.4 ~	122.3	78.1 ~	127.1	66.9 ~	134.9	89.7 ~	109.4
化学的酸素要求量(COD)	[mg/ℓ]	<0.1 ~	4.3	<0.1 ~	1.3	<0.1 ~	0.9	0.1 ~	1.9	<0.1 ~	0.9	<0.1 ~	1.3
リン酸態リン(PO ₄ -P)	[mg/ℓ]	<0.001 ~	0.060	<0.001 ~	0.038	<0.001 ~	0.074	<0.001 ~	0.024	<0.001 ~	0.039	0.002 ~	0.012
アンモニア態窒素(NH ₄ -N)	[mg/ℓ]	<0.001 ~	0.074	<0.001 ~	0.065	<0.001 ~	0.148	<0.001 ~	0.176	<0.001 ~	0.078	<0.001 ~	0.084
亜硝酸態窒素(NO ₂ -N)	[mg/ℓ]	<0.001 ~	0.009	<0.001 ~	0.010	<0.001 ~	0.027	<0.001 ~	0.032	<0.001 ~	0.039	<0.001 ~	0.040
硝酸態窒素(NO ₃ -N)	[mg/ℓ]	<0.001 ~	0.214	<0.001 ~	0.169	<0.001 ~	0.060	<0.001 ~	0.040	<0.001 ~	0.081	<0.001 ~	0.058

注1 発電所前面海域の評価点は、St.7, St.11, St.12及びSt.14の4測点とした。

2 過去の測定値は、昭和59年7月から平成29年2月までの調査結果である。

3 測定値が定量下限値未満である場合、「定量下限値」と表記した。

表 I-9-(1) 水質調査結果(4月:発電所周辺海域)

測定年月日: 平成29年4月21日
測定者: 宮城県

区分	測点 (水深m)	一般項目			環境項目									
		項目 探水層	水温 [°C]	塩分 [-]	浮遊物質量 (SS) [mg/l]	透明度 [m]	水素イオン濃度 (pH) [-]	溶存酸素量 (DO) [mg/l]	酸素飽和度 [%]	化学的酸素要求量 (COD) [mg/l]	少農薬 リソウ (PO ₄ -P) [mg/l]	アモニア氮 (NH ₄ -N) [mg/l]	亜硝酸態窒素 (NO ₂ -N) [mg/l]	硝酸態窒素 (NO ₃ -N) [mg/l]
湾奥	St. 1 (17.0)	海面下0.5m 5m 10m 海底上 1m	8.7 8.7 8.4 8.3	32.17 33.08 33.67 33.76	4 8 4 6	4.5 5.0 4 6	8.3 8.3 8.2 8.2	10.5 10.7 9.6 8.9	110.9 113.7 102.1 93.6	0.3 0.6 0.5 0.5	0.005 0.004 0.008 0.018	0.006 0.003 0.014 0.041	0.002 0.001 0.003 0.005	0.035 0.028 0.043 0.050
	St. 2 (34.0)	海面下0.5m 5m 10m 20m 海底上 1m	8.7 8.7 8.8 8.6 8.2	33.09 33.23 33.55 33.79	2 4 4 2	5.3 6 6 8.2	8.3 8.3 8.3 9.1	10.5 10.5 10.4 9.1	111.1 111.2 111.2 96.2	0.6 0.9 0.5 0.2	0.004 0.006 0.004 0.012	0.004 0.013 0.009 0.006	0.002 0.002 0.001 0.003	0.027 0.014 0.033 0.021
	St. 5 (38.0)	海面下0.5m 5m 10m 20m 海底上 1m	8.8 9.0 8.9 8.5 8.3	31.85 33.40 33.48 33.64 33.75	<1 6 6 2 6	5.3 6 6 8.2 8.2	8.3 8.3 8.3 8.2 9.3	10.5 10.8 10.4 9.9 9.3	110.7 116.3 111.5 105.1 98.3	0.3 0.4 0.5 0.2 0.3	0.005 0.004 0.005 0.006 0.010	0.012 0.009 0.008 0.019 0.018	0.002 0.003 <0.001 0.003 0.004	0.027 0.014 0.033 0.021 0.041
	St. 6 (42.0)	海面下0.5m 5m 10m 20m 海底上 1m	8.7 8.7 8.6 8.4 8.2	33.07 33.40 33.49 33.68 33.83	2 4 4 2 2	5.5 8.2 8.2 8.2 8.2	8.3 8.2 8.2 8.2 8.9	10.2 10.1 10.1 9.6 9.3	108.9 107.8 106.1 101.6 94.1	0.4 0.4 0.4 0.4 0.2	0.004 0.005 0.005 0.009 0.013	0.004 0.003 0.003 0.006 0.018	<0.001 0.001 0.001 0.006 0.005	0.016 0.012 0.017 0.031 0.051
	St. 10 (34.5)	海面下0.5m 5m 10m 20m 海底上 1m	8.7 9.0 8.7 8.4 8.3	33.05 33.42 33.50 33.70 33.76	6 4 8 4 2	5.5 4 8 4 8.2	8.3 8.3 8.3 8.2 8.2	9.9 10.1 9.8 9.2 8.7	105.5 108.5 104.4 97.6 92.3	0.4 0.5 0.4 0.4 0.3	0.005 0.003 0.004 0.009 0.011	0.007 0.003 0.004 0.006 0.018	0.002 <0.001 0.002 0.004 0.005	0.016 0.005 0.004 0.031 0.048
	St. 15 (32.5)	海面下0.5m 5m 10m 20m 海底上 1m	8.9 8.8 8.6 8.4 8.2	33.27 33.31 33.49 33.73 33.76	4 8 8 4 8	5.0 8 8 8 8	8.3 8.3 8.2 8.2 8.2	10.0 9.9 8.8 8.2 8.8	107.1 105.3 104.4 97.6 93.1	0.4 0.5 0.4 0.3 0.2	0.003 0.004 0.004 0.016 0.012	0.003 0.003 0.004 0.016 0.016	<0.001 <0.001 0.002 0.004 0.043	<0.001 <0.001 0.007 0.033 0.048
	St. 9 (43.0)	海面下0.5m 5m 10m 20m 海底上 1m	8.7 8.8 8.6 8.4 8.1	31.78 33.32 33.36 33.63 33.82	2 10 8 18 4	4.0 10 10 18 8.2	8.3 8.3 8.2 8.2 8.2	10.4 9.5 9.0 9.6 8.8	109.5 105.3 104.4 97.6 93.1	0.3 0.5 0.3 0.2 0.2	0.004 0.005 0.011 0.005 0.012	0.004 0.003 0.004 0.016 0.016	0.001 0.001 0.006 0.005 0.020	0.005 0.005 0.006 0.020 0.044
	St. 3 (19.5)	海面下0.5m 5m 10m 海底上 1m	9.5 9.2 9.0 8.8	33.24 33.44 33.58 33.73	6 4 4 2	6.1 31.15 33.13 33.24 33.53	8.3 8.3 8.2 8.2	11.1 10.8 9.7 9.7	120.3 116.5 104.3 104.3	0.5 0.7 0.5 0.5	0.003 0.005 0.004 0.007	0.005 0.008 0.004 0.008	<0.001 <0.001 0.001 0.002	0.025 0.033 0.021 0.008
	St. 4 (30.5)	海面下0.5m 5m 10m 20m 海底上 1m	8.8 8.7 8.6 8.5 8.3	33.15 33.13 33.24 33.53 33.72	2 2 8 8 2	4.0 4.0 8.2 8.2 8.2	8.2 8.2 9.7 9.9 9.3	10.0 10.2 10.2 10.4 10.0	107.1 108.9 108.6 104.9 98.4	0.4 0.4 0.3 0.2 0.2	0.004 0.004 0.004 0.006 0.007	0.002 0.001 0.001 0.003 0.010	0.028 0.016 0.007 0.020 0.055	
	養殖漁場													

注: 測定値が定量下限値未満である場合、「<定量下限値」と表記した。

表 I-9-(2) 水質調査結果(4月:発電所前面海域)

測定年月日: 平成29年4月21日
測定定者: 宮城県

区分	測点 (水深m)	項目 探水層	一般項目			環境項目			栄養塩類等		
			水温 [°C]	盐分 [-]	浮遊物質量 (SS) [mg/l]	透明度 [m]	水素イオン濃度 (pH) [-]	溶存酸素量 (DO) [mg/l]	生物学的酸素要求量 (COD) [mg/l]	リノ酸態 リン [PO ₄ -P] [mg/l]	アンモニア態 窒素 [NH ₄ -N] [mg/l]
St. 7 (18.0)	海面下0.5m	9.2	33.38	6	6.0	8.2	10.6	113.6	0.5	0.003	<0.001
	5m	9.0	33.46	8		8.2	10.7	115.2	0.6	0.003	<0.001
	10m	8.6	33.64	10		8.2	10.0	106.1	0.4	0.006	0.003
	海底上 1m	8.3	33.76	6		8.1	9.4	99.5	0.3	0.009	0.014
St. 8 (30.0)	海面下0.5m	9.2	33.37	2	6.0	8.3	10.8	116.6	0.5	0.003	<0.001
	5m	8.9	33.46	2		8.3	10.5	112.4	0.3	0.005	0.002
	10m	8.6	33.57	2		8.2	10.0	106.9	0.4	0.005	0.003
	20m	8.3	33.76	2		8.2	9.5	100.8	0.3	0.008	0.010
St.11 (12.5)	海底上 1m	8.2	33.82	6		8.1	9.3	98.3	0.3	0.013	0.021
	海面下0.5m	9.2	33.25	6	6.0	8.2	10.5	113.5	0.3	0.003	0.008
	5m	9.1	33.45	6		8.2	10.6	114.3	0.6	0.002	0.004
	10m	8.6	33.68	4		8.2	10.1	107.6	0.4	0.006	0.005
St.12 (34.0)	海底上 1m	8.5	33.71	4		8.2	9.5	101.0	0.3	0.009	0.010
	海面下0.5m	8.9	33.39	6	4.5	8.3	10.1	108.2	0.4	0.004	0.004
	5m	8.7	33.41	2		8.3	9.9	105.8	0.4	0.005	0.003
	10m	8.7	33.48	4		8.2	9.6	102.1	0.3	0.005	0.003
St.13 (24.0)	20m	8.3	33.75	<1		8.2	8.9	94.0	0.2	0.010	0.013
	海底上 1m	8.2	33.79	2		8.2	8.7	91.4	0.2	0.010	0.014
	海面下0.5m	8.8	33.29	6	5.0	8.3	10.1	107.6	0.5	0.004	0.003
	5m	8.7	33.37	4		8.3	9.9	105.9	0.5	0.004	0.001
St.14 (17.5)	10m	8.5	33.59	10		8.2	9.3	99.0	0.4	0.006	0.005
	20m	8.3	33.72	4		8.2	9.0	95.2	0.3	0.010	0.005
	海底上 1m	8.3	33.75	2		8.2	8.9	94.2	0.2	0.010	0.011
	海面下0.5m	8.8	33.28	4	6.0	8.2	10.7	113.9	0.5	0.003	<0.001
St.42 (23.5)	5m	9.0	33.41	4		8.3	10.6	113.2	0.5	0.002	0.004
	10m	8.7	33.56	6		8.2	10.0	106.9	0.5	0.004	0.006
	海底上 1m	8.4	33.71	4		8.2	9.3	99.1	0.3	0.008	0.011
	海面下0.5m	9.1	33.37	8	6.0	8.3	10.7	114.6	0.6	0.002	0.004
St.42 (23.5)	5m	9.1	33.42	2		8.3	10.8	116.4	0.6	0.002	<0.001
	10m	8.5	33.68	4		8.2	9.8	104.3	0.5	0.008	0.013
	20m	8.3	33.76	4		8.1	9.3	98.8	0.4	0.010	0.015
	海底上 1m	8.3	33.78	4		8.1	9.3	98.3	0.4	0.012	0.016

注 测定値が定量下限値未満である場合、「定量下限値」と表記した。

表 I-9-(3) 水質調査結果(5月:発電所周辺海域)

調査年月日:平成29年5月11日
測定者:東北電力

区分	測点 (水深m)	一般項目										環境項目									
		水温 [°C]	盐分 [-]	淨遊物質量 (SS) [mg/l]	透明度 [m]	水素イオン濃度 (pH) [-]	溶存酸素量 (DO) [mg/l]	溶存酸素 飽和度 [%]	化学的酸素 要求量 (COD) [mg/l]	n-ヘキサン 抽出物質 [mg/l]	リソリ (PO ₄ -P) [mg/l]	全リン [mg/l]	アモニア態 窒素 (NH ₄ -N) [mg/l]	亜硝酸態 窒素 (NO ₂ -N) [mg/l]	硝酸態 窒素 (NO ₃ -N) [mg/l]	有機態 窒素 (Org-N) [mg/l]	全塩素 (T-N) [mg/l]	クロロフィル a [μg/l]	フェオフィチン [μg/l]		
湾奥	St. 1 (16.5)	海面下0.5m 5m 10m	11.4 10.8 9.8	33.18 33.33 33.53	2 1 2	8.5 8.1 8.1	8.1 10.8 10.5	10.5 119.0 113.8	0.5 0.5 0.4	<0.5 0.009 0.008	0.018 0.017 0.015	0.030 0.034 0.022	<0.001 <0.001 <0.001	0.006 <0.001 <0.001	0.110 0.108 0.101	0.15 0.14 0.10	2.26 2.23 2.18	0.36 0.56 0.64			
	St. 2 (33.0)	海底上1m 20m	9.2 8.8	33.73 33.75	1 4	8.0 8.0	9.8 8.7	104.8 92.1	0.4 0.4	0.012 0.018	0.023 0.041	0.033 0.041	<0.001 0.002	0.002 0.029	0.103 0.113	0.14 0.19	2.69 3.12	1.36 1.92			
	St. 5 (36.5)	海面下0.5m 5m 10m 20m	10.4 10.1 9.9 9.3	33.33 33.36 33.43 33.60	2 <1 1 1	11.0 8.1 8.1 8.1	8.1 10.8 10.9 10.6	118.1 119.1 117.8 113.0	0.5 0.5 0.5 0.6	<0.5 0.004 0.005 0.006	0.010 0.012 0.013 0.014	0.036 0.038 0.023 0.028	<0.001 <0.001 <0.001 <0.001	0.002 0.002 0.009 0.012	0.104 0.102 0.089 0.087	0.14 0.14 0.11 0.13	1.67 2.46 1.87 2.81	0.38 0.49 0.72 1.22			
	St. 6 (41.0)	海面下0.5m 5m 10m 20m	11.2 10.1 9.6 8.6	33.30 33.39 33.44 33.65	<1 1 <1 <1	7.5 8.1 8.1 8.0	8.1 10.7 10.9 10.5	123.3 122.8 122.8 114.7	0.6 0.5 0.5 0.5	0.020 0.027	0.045 0.045	0.027 0.027	<0.001 <0.001 <0.001 <0.001	0.002 0.002 0.001 0.001	0.024 0.024 0.099 0.097	0.101 0.101 0.099 0.097	1.25 1.02 1.60 0.12	0.23 0.34 0.72 3.32			
	St. 10 (38.0)	海面下0.5m 5m 10m 20m	11.9 10.6 9.6 9.2	33.34 33.39 33.46 33.63	1 1 <1 <1	9.5 8.1 8.1 8.1	8.1 10.3 10.6 10.8	117.3 117.3 117.2 115.9	0.5 0.5 0.5 0.4	<0.5 0.003 0.006 0.006	0.010 0.022 0.032 0.032	0.022 0.027 0.027 0.027	<0.001 <0.001 <0.001 <0.001	0.006 0.007 0.007 0.007	0.096 0.096 0.097 0.095	0.117 0.117 0.113 0.130	2.70 1.50 1.80 0.26	1.92 0.32 0.53 1.45			
	St. 15 (37.5)	海面下0.5m 5m 10m 20m	11.1 10.4 9.9 9.1	33.29 33.36 33.45 33.63	<1 1 <1 <1	8.0 8.0 8.0 8.0	8.0 10.4 10.4 10.3	120.6 118.2 116.7 115.9	0.4 0.4 0.4 0.4	<0.5 0.003 0.005 0.006	0.010 0.014 0.015 0.014	0.017 0.022 0.030 0.030	<0.001 <0.001 <0.001 <0.001	0.001 0.001 0.001 0.001	0.085 0.091 0.091 0.091	0.111 0.150 0.150 0.150	1.18 1.20 1.20 1.29	0.22 0.32 0.53 0.29			
	St. 9 (41.5)	海面下0.5m 5m 10m 20m	11.2 10.6 9.9 9.4	33.32 33.34 33.45 33.53	<1 <1 <1 <1	7.5 8.1 8.1 8.1	8.1 10.4 10.4 10.4	119.8 118.2 116.7 115.3	0.5 0.4 0.4 0.5	<0.5 0.004 0.005 0.008	0.010 0.010 0.015 0.014	0.015 0.026 0.026 0.026	<0.001 <0.001 <0.001 <0.001	0.001 0.001 0.001 0.001	0.085 0.091 0.095 0.095	0.10 0.11 0.13 0.13	0.28 0.43 1.01 0.43	0.28 1.13 2.08 0.42			
	St. 3 (20.5)	海面下0.5m 5m 10m	12.4 10.8 10.0	33.43 33.51 33.53	2 2 1	10.6 9.5 8.1	8.1 10.2 10.8	115.3 113.6 117.3	0.5 0.5 0.4	<0.5 0.011 0.006	0.018 0.022 0.012	0.033 0.041 0.017	<0.001 <0.001 <0.001	0.001 0.001 0.001	0.087 0.089 0.088	0.10 0.11 0.11	1.08 1.46 1.63	0.29 0.42 0.70			
	St. 4 (27.5)	海底上1m 20m	9.2 9.4	33.70 33.62	2 2	8.0 8.0	9.9 9.8 9.8	106.3 104.5 104.5	0.4 0.4 0.4	0.011 0.013 0.012	0.018 0.024 0.024	0.004 0.004 0.004	<0.001 0.001 0.001	0.001 0.001 0.001	0.095 0.117 0.132	0.12 0.15 0.17	2.78 1.45 2.32	0.34 0.43 0.54			
発電所周辺海域	St. 9 (41.5)	海面下0.5m 5m 10m	10.6 10.1 9.0	33.34 33.40 33.44	<1 1 <1	7.5 8.1 8.1	8.1 10.2 10.4	117.7 113.7 113.3	0.5 0.5 0.5	0.004 0.005 0.008	0.010 0.015 0.014	0.044 0.032 0.032	<0.001 <0.001 <0.001	0.001 0.001 0.001	0.087 0.088 0.088	0.108 0.108 0.108	0.22 1.57 1.79	1.89 1.24 1.24			
	St. 3 (20.5)	海面下0.5m 5m 10m	12.4 10.8 10.0	33.43 33.51 33.53	2 2 1	10.6 9.5 8.1	8.1 10.2 10.8	115.3 113.6 117.9	0.5 0.5 0.4	<0.5 0.011 0.006	0.018 0.022 0.012	0.004 0.041 0.017	<0.001 0.001 0.001	0.001 0.001 0.001	0.095 0.117 0.132	0.12 0.15 0.17	2.78 1.45 2.32	0.34 0.43 0.54			
養殖漁場	St. 4 (27.5)	海面下0.5m 5m 10m	10.3 10.5 9.7	33.26 33.35 33.42	2 <1 <1	9.5 8.1 8.1	8.1 10.2 10.8	115.5 117.3 116.8	0.6 0.5 0.4	<0.5 0.011 0.006	0.044 0.044 0.014	0.004 0.022 0.024	<0.001 0.001 0.001	0.001 0.001 0.001	0.095 0.108 0.102	0.12 0.15 0.12	2.78 1.45 2.32	0.34 0.43 0.54			
	St. 4 (27.5)	海底上1m 20m	9.0 8.3	33.70 33.62	1 2	8.0 8.0	9.9 9.9 9.9	106.3 104.5 104.5	0.4 0.4 0.4	0.016 0.016	0.022 0.022	0.004 0.042	<0.001 0.002	0.002 0.002	0.095 0.095	0.12 0.16	2.78 1.45 2.32	0.34 0.43 0.54			

注 测定値が定量下限値未満である場合、「<定量下限値」と記載した。

表 I-9-(4) 水質調査結果(5月:発電所前面海域)

調査年月日:平成29年5月11日
測定者:東北電力

区分	測点 (水深m)	一般項目			環境項目													
		水温 [°C]	塩分 [-]	浮遊物質量 (SS) [mg/l]	透明度 [m]	水素イオン濃度 (pH) [-]	溶存酸素量 (DO) [mg/l]	化学的酸素飽和度 [%]	化学的酸素要求量 (COD) [mg/l]	n-ヘキサン抽出物質 [mg/l]	リン酸態(Po ₄ -P) [mg/l]	全リン [mg/l]	アンモニア態 (NH ₄ -N) [mg/l]	窒素(NH ₃ -N) [mg/l]	硝酸態窒素(NO ₂ -N) [mg/l]	亜硝酸態窒素(NO ₃ -N) [mg/l]	全窒素 (T-N) [mg/l]	クロロフィル-a [μg/l]
St. 7 (16.0)	海面下0.5m	10.7	33.36	<1	8.5	8.1	10.2	113.7	0.5	<0.5	0.003	0.010	0.023	<0.001	0.091	0.12	0.89	0.29
	5m	10.1	33.42	<1		8.1	10.7	117.3	0.5		0.004	0.014	0.025	<0.001	0.096	0.12	1.27	0.57
	10m	9.7	33.43	<1		8.1	10.6	116.7	0.5		0.005	0.012	0.035	<0.001	0.092	0.13	1.66	0.77
St. 8 (26.5)	海底上0.5m	9.2	33.63	<1		8.1	10.5	113.0	0.5		0.005	0.024	0.021	<0.001	0.162	0.18	1.82	1.01
	海面下0.5m	11.4	33.27	<1	6.5	8.1	10.3	124.4	0.5	<0.5	0.003	0.012	0.021	<0.001	0.109	0.13	1.28	0.37
	5m	10.6	33.36	3		8.1	10.6	123.7	0.5		0.004	0.011	0.023	<0.001	0.088	0.11	1.29	0.36
St. 11 (10.5)	海面下0.5m	9.4	33.62	<1		8.1	10.5	113.9	0.4		0.006	0.013	0.020	<0.001	0.078	0.10	1.41	0.58
	20m	9.4	33.71	2		8.0	10.5	113.6	0.6		0.010	0.020	0.043	<0.001	0.003	0.118	0.16	0.91
	海底上0.5m	8.9	33.21	<1	8.8	8.1	9.9	110.5	0.4	<0.5	0.004	0.011	0.023	<0.001	0.004	0.091	0.12	2.52
St. 12 (34.5)	海面下0.5m	11.1	33.41	<1		8.1	10.1	111.4	0.4		0.005	0.012	0.031	<0.001	0.093	0.13	1.19	0.54
	5m	10.3	33.47	1		8.1	10.3	112.6	0.4									
	10m	9.7	33.42	2		9.6	8.1	10.0	112.6	0.5	<0.5	0.005	0.011	0.021	<0.001	0.082	0.10	1.28
St. 13 (32.0)	海底上0.5m	9.2	33.66	<1		8.1	10.7	115.0	0.5		0.005	0.013	0.030	<0.001	0.096	0.13	1.40	0.40
	20m	8.6	33.78	1		8.0	9.3	116.2	0.4		0.007	0.013	0.037	<0.001	0.088	0.13	1.75	0.74
	海面下0.5m	11.2	33.31	1	7.5	8.1	10.0	122.4	0.5	<0.5	0.003	0.010	0.017	<0.001	0.080	0.10	1.89	0.83
St. 14 (16.5)	海面下0.5m	10.4	33.40	<1		8.1	10.8	123.2	0.5		0.005	0.012	0.027	<0.001	0.093	0.12	1.04	0.33
	5m	9.8	33.43	<1		8.1	10.8	119.5	0.4		0.006	0.014	0.028	<0.001	0.091	0.13	1.52	0.53
	20m	9.1	33.62	<1		8.1	10.7	116.3	0.4		0.008	0.017	0.040	<0.001	0.107	0.15	1.67	0.83
St. 40 (7.0)	海面下0.5m	8.6	33.73	<1		8.0	10.5	113.5	0.5		0.009	0.018	0.067	<0.001	0.006	0.111	0.18	2.89
	海面下0.5m	11.2	33.31	<1	8.0	8.1	10.7	126.4	0.4	<0.5	0.004	0.010	0.016	<0.001	0.088	0.11	1.00	0.23
	5m	10.9	33.33	<1		8.1	10.3	121.7	0.4		0.004	0.011	0.018	<0.001	0.092	0.11	1.04	0.33
St. 41 (6.0)	10m	10.0	33.43	<1		8.1	10.7	120.2	0.5		0.004	0.011	0.015	<0.001	0.092	0.11	1.19	0.51
	海底上0.5m	9.5	33.58	<1		8.1	10.4	117.4	0.5		0.006	0.015	0.024	<0.001	0.103	0.13	2.02	0.97
	海面下0.5m	11.8	33.11	<1	>7.0	8.0	9.9	109.3	0.5	<0.5	0.006	0.014	0.037	<0.001	0.017	0.121	0.18	0.69
St. 42 (23.5)	海底上0.5m	10.1	33.41	<1		8.1	9.9	107.6	0.4									
	5m	10.1	33.34	<1	>6.0	8.1	10.2	113.1	0.4	<0.5	0.005	0.012	0.023	<0.001	0.010	0.107	0.15	0.66
	10m	9.6	33.41	<1		8.5	8.1	10.4	115.5	0.4		0.005	0.012	0.025	<0.001	0.098	0.12	1.17
St. 42 (23.5)	20m	9.0	33.66	<1		8.1	10.5	114.9	0.4		0.006	0.013	0.026	<0.001	0.095	0.11	1.36	0.45
	海底上0.5m	9.0	33.70	<1		8.0	10.1	108.3	0.4		0.008	0.014	0.021	<0.001	0.092	0.12	1.73	0.76
	海面下0.5m	11.1	33.29	<1		8.1	10.1	112.9	0.4	<0.5	0.003	0.011	0.022	<0.001	0.099	0.12	1.24	0.27

注1 測定値が定量下限未満である場合、「定量下限」と表記した。

2 船上から海底を目視確認できた場合(白色セッキー板が着底した場合), 透明度の測定値は「水深」と表記した。

表 1-9-(5) 水質調査結果(7月:発電所周辺海域)

測定年月日: 平成29年7月11日
測定者: 宮城県

区分	測点 (水深m)	項目 探水層	一般項目			環境項目						栄養塩類等		
			水温 [°C]	塩分 [-]	透明度 [m]	水素イオン 濃度 (pH) [-]	溶存 酸素量 (DO) [mg/l]	溶存 酸素量 (DO) [%]	化学的酸素 要求量 (COD) [mg/l]	リノ酸態 磷 (PO ₄ -P) [mg/l]	アモニア-N (NH ₄ -N) [mg/l]	硝酸態 窒素 (NO ₃ -N) [mg/l]		
湾奥	St. 1 (16.5)	海面下0.5m	23.8	30.77	4	10.0	8.2	8.3	118.2	0.3	0.009	0.004	0.001	0.002
		5m	16.4	33.27	2		8.1	8.8	109.8	0.3	0.010	0.025	0.001	0.008
		10m	15.0	33.37	2		8.1	8.8	108.0	0.1	0.008	0.008	0.001	0.005
		海底上 1m	14.1	33.38	2		8.1	8.5	102.3	0.2	0.007	0.011	0.001	0.008
		海面下0.5m	23.2	31.01	2	9.0	8.2	8.4	118.2	0.2	0.002	0.002	<0.001	0.001
		5m	16.7	33.22	<1		8.1	9.3	116.7	0.2	0.004	0.008	<0.001	0.002
		10m	15.5	33.55	2		8.2	10.0	122.7	0.2	0.003	0.009	<0.001	0.002
		20m	14.3	33.61	2		8.2	10.0	120.4	0.2	0.005	0.015	0.001	0.003
		海底上 1m	13.2	33.61	<1		8.1	8.7	102.9	<0.1	0.004	0.013	<0.001	0.003
		海面下0.5m	23.9	30.60	4	9.0	8.3	9.0	127.8	0.4	0.001	0.005	<0.001	<0.001
湾口	St. 5 (37.5)	海面下0.5m	18.1	32.97	2		8.2	9.4	121.8	0.2	0.002	0.005	<0.001	<0.001
		5m	15.4	33.50	4		8.2	9.8	120.4	0.4	0.007	0.029	0.001	0.004
		10m	14.7	33.67	2		8.2	9.8	119.1	0.2	0.002	0.008	<0.001	<0.001
		20m	12.7	33.62	6		8.1	7.2	84.2	0.1	0.018	0.055	0.003	0.016
		海底上 1m	12.7	33.68	<1		8.5	8.3	9.0	125.5	0.3	0.004	0.002	<0.001
		海面下0.5m	23.0	30.77	<1		8.2	8.2	9.3	117.7	0.2	0.003	0.003	<0.001
		5m	16.7	33.37	4		8.2	9.5	118.7	0.1	0.003	0.004	<0.001	<0.001
		10m	16.0	33.58	<1		8.2	9.5	115.2	<0.1	0.003	0.005	<0.001	<0.001
		20m	14.7	33.71	2		8.1	7.4	86.2	0.3	0.007	0.015	0.001	0.005
		海底上 1m	12.7	33.71	2		8.6	8.2	8.6	122.7	0.5	0.005	0.003	<0.001
発電所周辺海域	St. 10 (37.5)	海面下0.5m	24.2	30.96	2	8.6	8.2	8.2	8.6	122.7	0.5	0.006	0.011	0.001
		5m	15.9	33.57	4		8.2	8.2	9.1	111.2	0.5	0.005	0.008	<0.001
		10m	15.4	33.48	2		8.2	8.2	9.1	112.5	0.6	0.005	0.011	0.002
		20m	14.3	33.45	4		8.2	8.2	9.1	110.0	0.4	0.007	0.008	<0.001
		海底上 1m	12.9	33.61	2		8.1	7.8	91.5	0.3	0.013	0.025	0.002	0.007
		海面下0.5m	21.3	31.71	<1		7.5	8.2	8.7	118.5	0.6	0.005	0.002	<0.001
		5m	18.0	32.98	2		8.2	9.0	115.6	0.7	0.007	0.017	0.001	0.003
		10m	15.8	33.49	8		8.2	9.1	112.8	0.6	0.010	0.034	0.002	0.005
		20m	15.0	33.67	4		8.2	9.3	113.4	0.7	0.007	0.008	<0.001	0.001
		海底上 1m	13.5	33.73	4		8.2	8.7	102.9	0.6	0.008	0.015	0.001	0.006
湾外	St. 9 (42.0)	海面下0.5m	21.0	31.62	4	12.0	8.2	9.0	122.7	0.2	0.013	0.005	<0.001	<0.001
		5m	16.5	33.53	4		8.2	9.2	116.2	0.2	0.002	0.004	<0.001	<0.001
		10m	15.4	33.70	<1		8.2	9.4	116.4	<0.1	0.003	0.005	<0.001	0.001
		20m	14.7	33.69	2		8.2	9.5	116.1	<0.1	0.003	0.005	<0.001	0.001
		海底上 1m	13.4	33.72	2		8.2	8.7	102.8	<0.1	0.007	0.016	0.002	0.009
		海面下0.5m	25.4	31.24	2	10.0	8.2	8.0	116.5	0.1	<0.001	0.005	<0.001	<0.001
		5m	15.6	33.26	2		8.1	9.2	113.5	0.2	0.002	0.012	<0.001	<0.001
		10m	14.5	33.43	2		8.1	9.1	109.6	<0.1	0.003	0.014	0.001	0.002
		海底上 1m	13.9	33.43	<1		8.1	8.6	102.2	0.1	0.002	0.009	<0.001	<0.001
		海面下0.5m	22.4	31.12	6	10.0	8.2	8.9	122.8	0.2	0.003	0.002	<0.001	<0.001
養殖漁場	St. 4 (30.0)	5m	16.6	33.16	<1		8.1	8.7	110.0	0.2	0.003	0.003	<0.001	<0.001
		10m	15.4	33.56	<1		8.2	9.1	112.0	<0.1	0.004	0.010	0.001	0.002
		20m	14.7	33.59	<1		8.2	9.1	110.2	<0.1	0.005	0.010	<0.001	0.003

注 测定値が定量下限値未満である場合、「定量下限値」と表記した。

表 I-9-(6) 水質調査結果(7月:発電所前面海域)

測定年月日：平成29年7月11日
測定者：宮城県

区分	測点 (水深m)	項目 探水層	一般項目			環境項目					
			水温 [°C]	鹽分 [-]	浮遊 物質量 (SS) [mg/l]	透明度 [m]	水素イオ ン濃度 (pH) [-]	溶存 酸素量 (DO) [mg/l]	酸素 飽和度 [%]	化学的酸素 要求量 (COD) [mg/l]	リノ酸態 リウム (PO ₄ -P) [mg/l]
St. 7 (16.5)	海面下0.5m	23.2	30.86	<1	8.0	8.2	8.8	123.2	0.5	0.005	<0.001
	5m	17.0	33.13	2	8.1	8.6	109.3	0.2	0.006	0.004	<0.001
	10m	15.8	33.43	<1	8.2	9.2	114.3	0.2	0.006	0.008	<0.001
	海底上 1m	14.7	33.57	<1		8.2	9.2	111.1	0.1	0.006	0.004
St. 8 (29.5)	海面下0.5m	23.1	30.96	2	10.5	8.3	8.6	120.9	0.3	0.009	0.004
	5m	17.3	33.05	<1		8.2	9.2	117.0	0.2	0.007	0.003
	10m	15.9	33.45	<1		8.2	9.2	113.8	0.3	0.007	0.008
	20m	14.3	33.56	<1		8.2	9.3	111.6	0.1	0.008	<0.001
St.11 (9.5)	海底上 1m	13.5	33.61	<1		8.1	8.3	98.7	0.2	0.015	<0.001
	海面下0.5m	23.3	30.92	2	7.0	8.2	8.6	120.6	0.3	0.005	0.024
	5m	17.7	32.97	<1		8.2	8.7	111.6	0.3	0.004	<0.001
	海底上 1m	15.7	33.48	2		8.1	8.9	110.1	0.2	0.005	0.004
St.12 (33.5)	海面下0.5m	22.0	31.40	2	8.5	8.2	8.8	120.8	0.3	0.004	<0.001
	5m	16.8	33.26	2		8.2	9.0	114.2	0.5	0.006	<0.001
	10m	15.8	33.47	2		8.2	9.1	112.9	0.6	0.008	<0.001
	20m	14.2	33.53	2		8.2	8.8	106.3	0.5	0.011	0.013
St.13 (25.5)	海底上 1m	13.4	33.61	2		8.1	8.4	99.1	0.7	0.012	0.022
	海面下0.5m	23.3	30.98	<1	8.0	8.3	8.7	121.8	1.0	0.003	<0.001
	5m	17.6	33.00	2		8.2	9.0	115.2	0.6	0.003	0.005
	10m	15.8	33.57	2		8.2	9.1	113.8	0.2	0.005	<0.001
St.14 (17.0)	20m	14.2	33.60	2		8.2	8.8	105.9	0.4	0.005	0.012
	海底上 1m	13.9	33.61	2		8.2	8.6	102.3	0.3	0.006	0.014
	海面下0.5m	22.5	31.24	<1	10.0	8.2	8.9	122.9	0.5	0.008	0.002
	5m	17.4	33.11	2		8.2	8.9	113.1	0.5	0.007	0.004
St.42 (25.0)	10m	15.6	33.47	<1		8.2	9.1	112.7	0.2	0.007	0.009
	海底上 1m	14.9	33.54	8		8.1	9.0	109.6	0.1	0.007	0.011
	海面下0.5m	23.4	30.73	2	8.5	8.3	8.7	122.1	0.6	0.005	<0.001
	5m	18.4	32.86	2		8.2	9.0	117.0	0.3	0.006	0.007
	10m	15.3	33.53	10		8.2	9.2	113.1	0.3	0.006	<0.001
	20m	14.4	33.53	2		8.2	9.1	110.1	0.2	0.005	0.010
	海底上 1m	13.8	33.56	2		8.2	9.0	107.0	0.2	0.007	0.011

注 測定値が定量下限値未満である場合、「定量下限値」と表記した。

表 I-9-(7) 水質調査結果(8月:発電所周辺海域)

調査年月日: 平成29年8月21日
測定者: 東北電力

区分	測点 (水深m)	環境項目										栄養塩類等						
		項目	水温 [°C]	塩分 [-]	透明度 [m]	水素イオン 濃度 (pH) [-]	溶存 酸素量 (DO) [mg/l]	溶存 酸素量 [%]	化学的酸素 要求量 (COD) [mg/l]	全リソル 抽出物質 [mg/l]	リソル 酸性 窒素 [PO ₄ -P] [mg/l]	アノモニア態 窒素 [NH ₄ -N] [mg/l]	亞硝酸態 窒素 [NO ₂ -N] [mg/l]	硝酸態 窒素 [NO ₃ -N] [mg/l]	全塩素 (T-N) [mg/l]	クロロフィル a [μg/l]	フェオフィル [μg/l]	
湾奥	St. 1 (16.5)	海面下0.5m	21.7	23.23	2	4.7	8.3	10.4	141.0	1.0	<0.5	0.009	0.024	0.048	0.003	0.136	0.36	
		5m	21.3	32.82	1		8.1	5.5	74.9	0.6	0.011	0.022	0.020	0.002	0.114	0.17	3.66	
		10m	20.7	33.56	2		8.0	5.6	76.6	0.3	0.024	0.027	0.040	0.005	0.029	0.15	0.54	
		海底上1m	20.3	33.47	1		8.0	5.4	72.6	0.3	0.033	0.033	0.022	0.006	0.032	0.080	0.17	
	St. 2 (33.0)	海面下0.5m	21.8	28.99	2	5.6	8.3	8.9	121.0	0.9	<0.5	0.003	0.019	<0.001	0.001	0.145	0.17	7.70
		5m	21.4	33.00	1		8.1	6.8	92.9	0.4	0.011	0.020	0.010	0.001	0.107	0.12	3.11	
		10m	21.0	33.46	<1		8.1	6.5	89.0	0.2	0.018	0.020	0.016	0.004	0.078	0.10	0.55	
		20m	20.4	33.74	<1		8.1	6.7	90.3	0.2	0.020	0.022	0.021	0.006	0.068	0.11	0.21	
		海底上0.5m	18.8	33.85	1		8.1	6.6	85.6	0.2	0.019	0.022	0.012	0.006	0.065	0.10	0.39	
	St. 5 (37.5)	海面下0.5m	21.7	29.41	2	6.0	8.3	9.0	122.6	0.9	<0.5	0.001	0.014	0.012	0.002	0.125	0.14	4.82
湾口		5m	21.4	32.53	<1		8.1	7.0	96.2	0.4	0.010	0.017	0.009	0.002	0.089	0.10	1.48	
		10m	20.9	33.56	<1		8.1	7.2	98.8	0.3	0.012	0.018	0.008	0.002	0.073	0.09	0.76	
		20m	20.4	33.75	<1		8.1	6.5	87.6	0.2	0.022	0.023	0.033	0.006	0.014	0.064	0.12	
	St. 6 (41.0)	海面下0.5m	21.6	30.80	2	7.0	8.2	8.6	116.6	1.1	<0.5	0.006	0.016	0.030	0.001	0.003	0.235	0.27
		5m	21.5	32.49	1		8.1	7.1	97.8	0.4	0.010	0.017	0.016	0.002	0.103	0.12	0.98	
		10m	21.1	33.57	2		8.1	7.4	100.5	0.3	0.010	0.017	0.015	0.001	0.083	0.10	0.85	
		20m	20.6	33.73	<1		8.1	7.2	98.4	0.2	0.012	0.017	0.022	0.001	0.007	0.089	0.12	
		海底上0.5m	17.2	33.42	2		8.0	7.6	95.7	0.3	0.016	0.026	0.041	0.008	0.041	0.13	0.74	
	St. 10 (38.5)	海面下0.5m	22.1	29.37	1	6.9	8.3	9.2	125.8	0.8	<0.5	0.004	0.015	0.020	<0.001	0.006	0.124	0.15
		5m	21.1	33.21	1		8.1	7.4	101.5	0.4	0.006	0.016	0.016	0.006	0.004	0.080	0.13	
発電所周辺海域		10m	20.9	33.53	1		8.1	7.5	102.6	0.4	0.012	0.017	0.006	<0.001	0.004	0.071	0.08	0.62
		20m	20.6	33.81	<1		8.1	7.3	98.7	0.3	0.015	0.018	0.010	0.003	0.059	0.08	0.56	
	St. 15 (37.5)	海面下0.5m	17.8	33.88	<1		8.0	6.8	87.1	0.3	0.029	0.031	0.017	0.014	0.040	0.073	0.14	0.39
		5m	21.3	30.76	<1	6.5	8.2	8.1	111.1	0.5	<0.5	0.007	0.015	0.007	0.001	0.002	0.111	0.16
		10m	20.7	33.35	<1		8.1	7.4	99.8	0.4	0.012	0.019	0.019	0.002	0.090	0.11	0.59	
		20m	20.4	33.63	<1		8.1	7.4	100.4	0.2	0.010	0.017	0.012	0.002	0.088	0.10	0.31	
		海底上0.5m	18.4	33.81	<1		8.1	7.6	98.1	0.2	0.016	0.021	0.016	0.006	0.022	0.082	0.13	
	St. 16 (37.5)	海面下0.5m	21.5	31.68	<1	7.5	8.2	8.0	109.1	0.5	<0.5	0.008	0.015	0.012	<0.001	0.005	0.100	0.12
		5m	20.7	33.43	<1		8.1	7.4	101.1	0.4	0.010	0.019	0.014	0.001	0.005	0.090	0.11	
		10m	20.5	33.56	<1		8.1	7.4	100.2	0.3	0.012	0.018	0.012	0.001	0.006	0.075	0.08	
湾外		20m	20.2	33.67	<1		8.1	7.4	100.0	0.2	0.010	0.018	0.009	0.001	0.007	0.067	0.08	
	St. 9 (41.5)	海底上0.5m	17.0	33.80	<1		8.1	7.6	95.4	0.3	0.019	0.022	0.012	0.007	0.022	0.072	0.11	
		海面下0.5m	22.0	28.18	1	5.7	8.2	8.8	119.4	0.8	<0.5	0.003	0.016	0.022	0.001	<0.001	0.125	0.15
		5m	20.9	33.54	2		8.0	5.1	68.9	0.5	0.016	0.026	0.048	0.004	0.006	0.11	0.53	
		10m	20.9	33.40	1		8.0	6.3	85.9	0.3	0.020	0.023	0.029	0.004	0.009	0.075	0.11	
養殖漁場	St. 3 (21.0)	海面下1m	20.1	33.73	1		8.0	5.0	67.7	0.3	0.040	0.041	0.084	0.009	0.018	0.071	0.18	
	St. 4 (27.0)	海面下0.5m	21.8	30.73	<1	8.3	8.2	8.2	112.2	0.6	<0.5	0.006	0.014	0.006	<0.001	0.101	0.11	2.58
		5m	21.5	31.96	<1		8.1	7.4	101.6	0.5	0.009	0.017	0.011	0.001	0.003	0.095	0.11	1.90
発電所周辺海域		10m	20.9	33.39	<1		8.1	7.4	100.3	0.2	0.012	0.018	0.007	0.001	0.003	0.076	0.09	0.64
		20m	20.7	33.79	<1		8.1	7.1	96.6	0.3	0.014	0.019	0.013	0.002	0.005	0.073	0.09	0.39
	St. 9 (41.5)	海底上0.5m	19.7	33.80	2		8.1	7.1	92.5	0.3	0.019	0.020	0.018	0.005	0.012	0.049	0.08	0.46

注 準定値が定量下限値未満である場合、「定量下限値」と表記した。

表 I-9-(8) 水質調査結果(8月:発電所前面海域)

調査年月日: 平成29年8月21日
測定者: 東北電力

区分	測点 (水深m)	項目 探水層	一般項目										環境項目										栄養塩類等			
			水温 [°C]	塩分 [-]	浮遊物質量 (SS) [mg/l]	透明度 [m]	水素イオン 濃度 (pH) [-]	溶存酸素量 (DO) [mg/l]	酸素飽和度 [%]	化学的酸素要求量 (COD) [mg/l]	n-ヘキサン抽出物質 [mg/l]	リソ酸態 リン [PO ₄ -P] [mg/l]	T-P [mg/l]	全P [mg/l]	アノモニア態 窒素 (NH ₄ -N) [mg/l]	硝酸態 窒素 (NO ₂ -N) [mg/l]	亜硝酸態 窒素 (NO ₃ -N) [mg/l]	有機態 窒素 (Org-N) [mg/l]	全塗素 (T-N) [mg/l]	クロロフライアン [μg/l]	フェオフライアン [μg/l]					
St. 7 (16.6)	海面下0.5m	21.7	29.72	<1	6.5	8.2	8.5	115.3	0.6	<0.5	0.004	0.014	0.009	0.019	0.018	<0.001	0.003	0.118	0.14	2.82	1.47	発電所前面海域				
	5m	21.2	32.28	<1	8.2	7.6	103.5	0.4	0.005	0.009	0.016	0.015	0.012	0.019	0.014	0.002	0.010	0.090	0.12	1.23	1.11					
	10m	20.9	33.64	<1	8.1	7.1	96.4	0.3	0.012	0.012	0.018	0.018	0.013	0.013	0.018	0.003	0.009	0.068	0.09	0.50	0.81					
	海底上0.5m	20.6	33.74	<1	8.1	7.1	96.2	0.3	0.014	0.014	0.019	0.012	0.021	0.012	0.008	0.002	0.008	0.066	0.09	0.35	0.64					
St. 8 (27.5)	海面下0.5m	21.9	30.66	1	5.5	8.2	8.2	111.3	0.6	<0.5	0.006	0.013	0.008	0.015	0.017	0.002	0.002	0.006	0.097	0.12	1.68	1.18	発電所前面海域			
	5m	21.6	31.96	1	8.2	7.4	100.7	0.5	0.008	0.008	0.012	0.018	0.012	0.018	0.013	0.003	0.003	0.077	0.11	0.62	0.72					
	10m	21.1	33.57	1	8.1	6.9	94.1	0.3	0.012	0.012	0.018	0.018	0.013	0.013	0.018	0.002	0.007	0.065	0.09	0.34	0.39					
	20m	19.7	33.77	1	8.1	7.2	98.0	0.2	0.021	0.021	0.035	0.030	0.015	0.014	0.014	0.005	0.019	0.069	0.12	0.22	0.48					
St.11 (10.5)	海面下0.5m	19.2	33.83	<1	8.1	6.3	84.1	0.2	0.021	0.021	0.035	0.030	0.015	0.018	0.018	0.005	0.019	0.099	0.11	0.53	0.70	発電所前面海域				
	5m	21.2	31.44	<1	7.2	8.2	8.7	118.2	0.6	<0.5	0.004	0.014	0.011	0.014	0.011	<0.001	0.004	0.099	0.11	0.13	1.60					
	海底上0.5m	20.8	33.63	<1	8.1	6.9	93.7	0.3	0.013	0.013	0.019	0.015	0.015	0.019	0.019	0.002	0.002	0.076	0.11	0.62	0.79					
	海面下0.5m	21.9	29.29	1	7.0	8.3	9.1	123.7	0.8	<0.5	0.002	0.014	0.014	0.014	0.014	<0.001	0.003	0.118	0.13	0.13	5.17					
St.12 (35.0)	5m	21.2	32.67	<1	8.1	7.4	101.6	0.4	0.006	0.016	0.010	0.016	0.012	0.021	0.008	0.001	0.006	0.083	0.10	1.62	0.85	発電所前面海域				
	10m	21.0	33.60	<1	8.1	7.2	98.4	0.3	0.012	0.012	0.018	0.018	0.013	0.013	0.018	0.008	0.003	0.088	0.10	0.82	0.62					
	20m	20.2	33.69	<1	8.1	7.4	100.2	0.2	0.013	0.013	0.018	0.018	0.020	0.020	0.015	0.005	0.005	0.071	0.09	0.27	0.33					
	海底上0.5m	17.6	33.89	<1	8.0	6.5	83.6	0.2	0.031	0.031	0.020	0.020	0.015	0.015	0.011	0.037	0.037	0.069	0.14	0.18	0.46					
St.13 (32.5)	海面下0.5m	21.7	30.83	<1	6.0	8.2	8.1	110.6	0.5	<0.5	0.002	0.015	0.011	0.015	0.011	0.008	0.001	0.0100	0.100	0.12	1.59	発電所前面海域				
	5m	21.5	31.91	<1	8.1	7.3	99.7	0.4	0.004	0.017	0.022	0.022	0.026	0.026	0.018	0.005	0.005	0.112	0.14	1.80	1.04					
	10m	20.9	33.47	<1	8.1	7.4	109.7	0.4	0.005	0.018	0.017	0.017	0.012	0.012	0.018	0.005	0.001	0.094	0.11	0.69	0.63					
	20m	19.4	33.74	<1	8.1	7.3	98.2	0.3	0.012	0.012	0.018	0.018	0.014	0.014	0.018	0.004	0.004	0.081	0.10	0.26	0.36					
St.14 (17.5)	海底上0.5m	18.6	33.85	<1	8.0	6.5	84.3	0.5	0.026	0.026	0.029	0.029	0.012	0.012	0.015	0.029	0.029	0.087	0.16	0.16	0.43	発電所前面海域				
	5m	22.1	30.52	<1	5.5	8.2	8.1	110.8	0.4	<0.5	0.004	0.015	0.010	0.015	0.010	<0.001	<0.001	0.105	0.112	0.12	1.60					
	10m	21.7	32.13	<1	8.1	7.3	100.5	0.4	0.004	0.016	0.015	0.015	0.006	0.018	0.018	0.003	0.003	0.100	0.12	0.68	1.04					
	20m	21.5	33.45	<1	8.1	6.9	94.7	0.3	0.006	0.018	0.010	0.010	0.006	0.018	0.018	0.004	0.004	0.077	0.09	0.82	0.64					
St.40 (7.0)	海底上0.5m	20.8	33.77	<1	8.1	7.0	95.5	0.2	0.017	0.020	0.017	0.017	0.017	0.020	0.017	0.017	0.017	0.076	0.11	0.34	0.48	発電所前面海域				
	海面下0.5m	21.4	30.83	<1	>7.0	8.1	7.3	98.8	0.5	<0.5	0.007	0.017	0.017	0.017	0.017	0.025	0.002	0.038	0.105	0.17	1.54	0.88				
	海底下0.5m	21.1	32.37	1	>7.0	8.2	8.1	109.9	0.5	<0.5	0.006	0.017	0.015	0.016	0.016	0.016	0.017	0.004	0.034	0.132	0.22	0.31	1.47			
	海面下0.5m	21.6	30.78	<1	7.2	8.1	7.0	95.3	0.4	0.008	0.008	0.016	0.016	0.015	0.016	0.016	0.002	0.011	0.090	0.12	0.97	1.06				
St.41 (7.0)	海底下0.5m	21.1	33.13	<1	8.1	7.0	8.9	120.0	0.7	<0.5	0.003	0.015	0.010	0.010	0.010	<0.001	0.001	0.120	0.13	4.93	1.49	発電所前面海域				
	5m	21.2	32.57	<1	8.1	7.4	102.0	0.3	0.011	0.018	0.014	0.014	0.012	0.012	0.018	0.009	0.002	0.010	0.011	0.11	1.19					
	10m	20.8	33.63	<1	8.1	7.2	98.4	0.3	0.012	0.018	0.018	0.018	0.014	0.014	0.018	0.009	0.002	0.079	0.09	0.67	0.64					
	20m	20.4	33.75	<1	8.1	7.3	98.5	0.1	0.014	0.018	0.011	0.014	0.014	0.014	0.018	0.004	0.004	0.070	0.09	0.25	0.42					
St.42 (23.5)	海底上0.5m	20.3	33.79	<1	8.1	7.3	98.6	0.2	0.014	0.019	0.011	0.014	0.014	0.014	0.019	0.003	0.004	0.071	0.09	0.22	0.42	発電所前面海域				
	海面下0.5m	21.6	30.78	<1	7.2	8.1	7.0	95.3	0.4	0.008	0.008	0.016	0.016	0.015	0.016	0.016	0.002	0.011	0.090	0.12	0.97	1.06				
	5m	21.2	32.57	<1	8.1	7.4	102.0	0.3	0.011	0.018	0.018	0.018	0.012	0.012	0.018	0.009	0.002	0.079	0.09	0.67	0.64					
	10m	20.8	33.63	<1	8.1	7.2	98.4	0.3	0.012	0.018	0.018	0.018	0.014	0.014	0.018	0.009	0.002	0.070	0.09	0.25	0.42					
St.43 (7.0)	海底下0.5m	20.3	33.79	<1	8.1	7.3	98.6	0.2	0.014	0.019	0.011	0.014	0.014	0.014	0.019	0.003	0.004	0.071	0.09	0.22	0.42	発電所前面海域				
	5m	21.2	32.57	<1	8.1	7.4	102.0	0.3	0.011	0.018	0.018	0.018	0.012	0.012	0.018	0.009	0.002	0.079	0.09	0.67	0.64					
	10m	20.8	33.63	<1	8.1	7.2	98.4	0.3	0.012	0.018	0.018	0.018	0.014	0.014	0.018	0.009	0.002	0.070	0.09	0.25	0.42					
	20m	20.4	33.75	<1	8.1	7.3	98.5	0.1	0.014	0.019	0.011	0.014	0.014	0.014	0.019	0.003	0.004	0.071	0.09	0.22	0.42					

注1 測定値が定量下限値である場合、「定量下限値」と表記した。

2 船上から海底を目視確認できた場合(白色セッキヤー板が着底した場合), 透明度の測定値は「水深」と表記した。

表 I-9-(9) 水質調査結果(10月:発電所周辺海域)

測定年月日: 平成29年10月11日
測定者: 宮城県

区分	測点 (水深m)	項目 探水層	一般項目			環境項目					
			水温 [°C]	塩分 [-]	透明度 [m]	水素イオン濃度 (pH) [-]	溶存酸素量 (DO) [mg/l]	化学的酸素要求量 (COD) [mg/l]	亜硫酸態窒素 (NH ₄ -N) [mg/l]	硝酸態窒素 (NO ₃ -N) [mg/l]	亜硝酸態 [mg/l]
湾奥	St. 1 (17.5)	海面下0.5m	18.3	33.15	<1	7.0	8.1	7.4	95.8	0.008	0.012
		5m	18.4	33.18	<1		8.1	7.4	96.8	0.008	0.011
		10m	18.3	33.43	2		8.1	7.0	91.0	0.007	0.010
	St. 2 (34.0)	海底上1m	18.2	33.58	6		8.1	6.1	79.0		
		海面下0.5m	18.4	32.92	<1	8.0	8.2	8.1	104.9	0.3	0.011
	St. 5 (37.5)	5m	18.5	33.01	4		8.2	8.2	107.1	0.3	0.014
		10m	18.5	33.08	6		8.2	8.4	109.5	0.3	0.017
	St. 6 (42.0)	20m	18.5	33.61	4		8.2	8.4	110.0	0.2	0.002
		海底上1m	18.1	33.69	8		8.1	6.2	79.9	0.3	0.027
湾口	St. 10 (37.0)	海面下0.5m	18.4	33.10	4	7.0	8.2	8.1	105.6	0.2	0.008
		5m	18.4	33.25	2		8.2	8.3	108.1	0.3	0.009
		10m	18.4	33.35	4		8.2	8.1	105.2	0.2	0.005
		20m	18.3	33.56	2		8.2	7.8	102.0	0.3	0.004
		海底上1m	18.2	33.58	4		8.1	6.7	86.7	0.2	0.006
	St. 15 (34.0)	海面下0.5m	18.4	33.21	4	9.0	8.2	7.9	102.9	0.2	0.002
		5m	18.4	33.22	4		8.2	7.9	102.8	0.6	0.002
		10m	18.4	33.31	2		8.2	7.9	102.6	0.5	0.002
		20m	18.3	33.61	2		8.2	7.3	95.5	0.2	0.004
		海底上1m	17.7	33.78	4		8.1	5.8	74.7	0.2	0.009
湾外	St. 9 (42.0)	海面下0.5m	18.4	32.96	2	9.0	8.2	7.9	102.9	0.2	0.008
		5m	18.5	33.26	2		8.2	7.9	103.2	0.2	0.003
		10m	18.4	33.35	2		8.2	8.0	103.9	0.3	0.004
		20m	18.3	33.55	2		8.1	7.3	95.2	0.3	0.003
		海底上1m	17.9	33.70	4		8.1	5.8	74.5	0.2	0.010
	St. 3 (20.5)	海面下0.5m	18.4	33.34	8	10.0	8.2	7.8	101.0	0.2	0.004
		5m	18.4	33.38	4		8.2	7.8	101.3	0.5	0.003
		10m	18.4	33.37	12		8.2	7.8	101.2	0.3	0.003
		20m	18.4	33.41	4		8.2	7.8	101.1	0.3	0.003
		海底上1m	17.9	33.76	20		8.1	6.5	83.6	0.2	0.007
発電所周辺海域	St. 4 (29.0)	海面下0.5m	18.4	33.16	2	6.0	8.2	7.9	103.1	0.2	0.002
		5m	18.4	33.16	2		8.2	7.9	103.1	0.2	0.007
	St. 2 (34.0)	10m	18.4	33.41	4		8.2	7.8	101.7	0.2	0.002
		20m	18.4	33.64	2		8.2	7.7	100.8	0.2	0.002
養殖漁場	St. 9 (42.0)	海底上1m	17.8	33.78	4		8.2	6.9	89.8	0.4	0.006
		海面下0.5m	18.5	33.12	6	7.0	8.2	8.1	105.5	0.3	0.006
	St. 4 (29.0)	5m	18.5	33.18	4		8.2	8.1	105.9	0.4	0.007
		10m	18.5	33.24	4		8.2	7.9	103.2	0.4	0.006
St. 3 (20.5)	海底上1m	18.2	33.60	10		8.1	5.8	75.4	0.3	0.011	0.024
	St. 4 (29.0)	海面下0.5m	18.6	33.08	12	7.0	8.2	7.8	102.4	0.3	0.003
		5m	18.4	33.14	4		8.2	8.1	103.2	0.4	0.002
		10m	18.4	33.21	<1		8.2	8.2	103.2	0.3	0.003
		20m	18.8	33.46	<1		8.2	7.8	102.1	0.2	0.002
		海底上1m	18.2	33.67	2		8.1	6.7	86.8	0.2	0.016

注 検定値が定量下限値未満である場合、「定量下限値」と記載した。

表 I-9-(10) 水質調査結果(10月：発電所前面海域)

区分	測点 (水深m)	項目 採水層	一般項目			環境項目					
			水温 [°C]	鹽分 [-]	浮遊 物質量 (SS) [mg/l]	透明度 [m]	水素イオ ン濃度 (pH) [-]	溶存 酸素量 (DO) [mg/l]	酸素 飽和度 [%]	化学的酸素 要求量 (COD) [mg/l]	亜磷酸 イオン (PO ₄ ³⁻ -P) [mg/l]
St. 7 (18.5)	海面下0.5m	18.5	32.90	2	8.0	8.2	8.0	103.8	0.2	0.004	0.010
	5m	18.5	32.91	4		8.2	8.0	103.8	0.2	0.004	0.012
	10m	18.5	33.29	4		8.2	7.9	103.5	0.2	0.005	0.011
	海底下1m	18.3	33.68	<1		8.1	7.1	92.9	0.2	0.006	0.009
St. 8 (30.0)	海面下0.5m	18.4	33.16	8.5	8.2	8.0	103.7	0.1	0.004	0.013	0.001
	5m	18.4	33.18	6		8.2	8.0	103.8	0.2	0.004	0.013
	10m	18.4	33.29	2		8.2	8.0	104.4	0.3	0.003	0.011
	20m	18.3	33.70	4		8.2	7.2	93.6	0.2	0.005	0.012
St. 11 (13.5)	海底下1m	18.2	33.71	6		8.1	6.6	86.4	0.2	0.010	0.011
	海面下0.5m	18.5	32.80	2	7.0	8.2	7.8	102.0	0.2	0.005	0.011
	5m	18.4	32.90	2		8.2	7.9	102.7	0.4	0.004	0.010
	10m	18.5	33.39	2		8.2	7.7	100.9	0.2	0.004	0.010
St. 12 (34.5)	海底下1m	18.4	33.52	4		8.2	7.4	97.0	0.2	0.005	0.013
	海面下0.5m	18.5	32.96	6	9.0	8.2	7.9	102.4	0.2	0.004	0.009
	5m	18.6	33.24	2		8.2	7.8	102.1	0.6	0.003	0.015
	10m	18.4	33.36	4		8.2	7.8	102.2	0.3	0.003	0.011
St. 13 (33.0)	20m	18.3	33.66	8		8.1	7.3	95.0	0.2	0.003	0.008
	海底下1m	18.0	33.72	4		8.1	6.3	81.6	0.2	0.005	0.008
	海面下0.5m	18.4	33.28	2	9.0	8.2	7.8	101.7	0.2	0.003	0.010
	5m	18.4	33.29	2		8.2	7.8	101.6	0.2	0.004	0.011
St. 14 (18.5)	10m	18.4	33.32	4		8.2	7.8	101.6	0.3	0.003	0.008
	20m	18.3	33.66	24		8.1	7.1	92.6	0.2	0.005	0.007
	海底下1m	18.2	33.72	8		8.1	6.8	89.0	0.2	0.006	0.007
	海面下0.5m	18.5	32.99	4	8.0	8.2	7.9	103.4	0.2	0.004	0.010
St. 42 (25.5)	5m	18.5	33.09	4		8.2	7.9	103.4	0.3	0.004	0.014
	10m	18.5	33.23	2		8.2	8.0	103.7	0.3	0.003	0.012
	海底下1m	18.3	33.66	4		8.2	7.3	94.5	0.2	0.006	0.013
	海面下0.5m	18.5	32.93	4		8.5	8.2	103.8	0.8	0.003	0.028
	5m	18.5	32.96	4			8.2	8.1	104.9	0.6	0.003
	10m	18.6	33.35	4			8.2	7.9	103.2	0.5	0.004
	20m	18.3	33.69	4			8.2	7.2	93.2	0.2	0.006
	海底下1m	18.3	33.71	6			8.2	7.0	91.1	0.3	0.005

注 測定値が定量下限値未満である場合、「<定量下限値」と表記した。

表 I-9-(11) 水質調査結果(11月:発電所周辺海域)

調査年月日: 平成29年11月15日
測定者: 東北電力

区分	測点 (水深m)	一般項目										環境項目									
		項目 探水層	水温 [°C]	塩分 [-]	透明度 [m]	水素イオン 濃度 (pH) [-]	溶解 酸素量 (DO) [mg/t]	溶存 酸素量 (DO) [mg/t]	酸素 飽和度 [%]	化学的酸素 要求量 (COD) [mg/t]	η-ペキサン 抽出物質 [mg/t]	リソ酸態 リン (PO ₄ ³⁻ P) [mg/t]	全リン [T-P] [mg/t]	アノモニア態 窒素 (NH ₄ -N) [mg/t]	亜硝酸態 窒素 (NO ₂ -N) [mg/t]	硝酸態 窒素 (NO ₃ -N) [mg/t]	有機態 窒素 (Org-N) [mg/t]	全塗素 [T-N] [mg/t]	クロロフィル a [μg/t]	フエオフサイン [μg/t]	
湾奥	St. 1 (16.5)	海面下0.5m	14.5	33.43	1	5.7	8.0	7.5	90.9	0.3	<0.5	0.027	0.052	0.010	0.059	0.096	0.22	2.04	0.89		
		5m	14.7	33.53	1	8.0	7.3	88.6	0.3	0.030	0.032	0.010	0.060	0.096	0.23	2.54	1.44				
		10m	14.8	33.68	2	8.0	7.2	88.0	0.3	0.027	0.029	0.068	0.009	0.060	0.095	0.23	1.69	1.13			
		海底上 1m	14.8	33.71	2	8.0	7.2	88.1	0.3	0.027	0.030	0.066	0.009	0.063	0.095	0.23	1.40	1.01			
		海面下0.5m	14.7	33.68	2	7.0	8.0	7.6	91.9	0.3	<0.5	0.023	0.024	0.061	0.009	0.057	0.22	1.77	0.83		
		5m	14.6	33.71	<1	8.0	7.6	92.1	0.3	0.023	0.025	0.032	0.008	0.056	0.098	0.19	1.71	0.91			
		10m	14.7	33.72	<1	8.0	7.7	93.2	0.3	0.022	0.024	0.042	0.008	0.054	0.092	0.20	2.10	1.08			
		20m	14.7	33.81	<1	8.0	7.9	96.8	0.2	0.019	0.021	0.047	0.007	0.044	0.091	0.19	1.51	0.92			
		海底上0.5m	14.8	33.87	<1	8.0	7.9	96.1	0.3	0.016	0.018	0.063	0.008	0.037	0.091	0.20	1.41	0.89			
		海面下0.5m	14.5	33.69	1	8.0	8.1	7.9	96.3	0.4	<0.5	0.019	0.021	0.063	0.006	0.036	0.103	0.21	3.46		
湾口	St. 2 (32.5)	海面下0.5m	14.5	33.70	<1	8.0	7.9	96.3	0.3	0.019	0.022	0.063	0.006	0.036	0.100	0.20	3.48	1.70			
		5m	14.4	33.70	2	8.0	7.9	96.2	0.3	0.020	0.022	0.059	0.006	0.036	0.100	0.20	3.28	1.65			
		10m	14.7	33.70	2	8.0	7.9	95.9	0.2	0.019	0.021	0.079	0.006	0.038	0.107	0.23	3.60	1.50			
		20m	14.7	33.85	2	8.0	7.7	93.6	0.3	0.021	0.022	0.012	0.006	0.050	0.080	0.15	0.77	0.77			
		海面下0.5m	14.4	33.73	2	10.5	8.1	8.1	98.1	0.4	<0.5	0.016	0.020	0.033	0.005	0.032	0.100	0.17	3.06		
		5m	14.4	33.74	<1	8.1	8.1	98.2	0.2	0.016	0.020	0.014	0.005	0.025	0.092	0.14	3.24	1.58			
		10m	14.4	33.74	1	8.1	8.1	97.9	0.2	0.016	0.020	0.014	0.005	0.028	0.091	0.14	3.24	1.49			
		20m	14.4	33.73	1	8.0	8.0	97.5	0.2	0.016	0.020	0.019	0.004	0.029	0.094	0.15	3.33	1.58			
		海底上0.5m	14.4	33.85	2	8.0	7.6	92.5	0.2	0.020	0.023	0.016	0.006	0.047	0.088	0.16	1.14	0.86			
		海面下0.5m	14.8	33.71	1	10.3	8.1	8.1	98.5	0.2	<0.5	0.018	0.020	0.010	0.005	0.035	0.091	0.14	3.20		
発電所周辺海域	St. 5 (36.5)	海面下0.5m	14.8	33.72	2	10.3	8.1	8.1	97.4	0.2	<0.5	0.018	0.020	0.008	0.005	0.035	0.091	0.14	3.54		
		5m	14.8	33.72	<1	8.0	8.0	96.7	0.2	0.019	0.020	0.019	0.005	0.039	0.086	0.14	3.55	1.54			
		10m	14.8	33.74	1	8.0	7.9	96.0	0.2	0.019	0.021	0.010	0.005	0.045	0.084	0.14	3.21	1.44			
		20m	14.8	33.74	1	8.0	7.5	90.4	0.2	0.023	0.024	0.013	0.003	0.062	0.079	0.16	0.74	0.76			
		海面下0.5m	14.5	33.70	1	7.5	8.1	8.5	103.3	0.4	<0.5	0.013	0.018	0.024	0.002	0.005	0.110	0.14	5.69		
		5m	14.4	33.70	1	8.1	8.1	8.5	103.2	0.3	0.014	0.019	0.026	0.002	0.004	0.106	0.14	3.54			
		10m	14.4	33.70	<1	8.1	8.5	102.8	0.3	0.015	0.021	0.021	0.002	0.003	0.097	0.12	6.21	2.67			
		20m	14.4	33.71	<1	8.1	8.3	101.0	0.2	0.015	0.024	0.017	0.003	0.011	0.096	0.13	4.83	1.98			
		海底上0.5m	14.6	33.84	1	8.0	8.1	8.0	96.3	0.2	0.016	0.019	0.016	0.004	0.023	0.084	0.13	3.18	1.63		
		海面下0.5m	14.5	33.70	1	7.5	8.1	8.5	103.3	0.4	<0.5	0.015	0.018	0.012	0.004	0.016	0.084	0.12	3.54		
湾外	St. 9 (42.0)	海面下0.5m	14.6	33.75	1	8.0	8.1	8.1	8.2	100.0	0.3	0.016	0.018	0.023	0.003	0.017	0.104	0.15	3.77		
		5m	14.6	33.75	1	8.1	8.1	8.2	99.4	0.3	0.016	0.018	0.023	0.004	0.017	0.095	0.14	3.64			
		10m	14.6	33.76	<1	8.1	8.1	8.2	99.4	0.2	0.017	0.019	0.014	0.004	0.018	0.091	0.13	3.40			
		20m	14.6	33.76	1	8.0	7.6	92.1	0.3	0.018	0.018	0.018	0.007	0.035	0.083	0.13	1.26				
		海底上0.5m	14.5	33.88	1	8.1	8.0	8.0	97.1	0.2	0.021	0.023	0.032	0.009	0.041	0.100	0.20	2.06			
		海面下0.5m	14.7	33.70	<1	7.9	8.0	7.6	92.7	0.3	<0.5	0.021	0.023	0.045	0.009	0.027	0.093	0.17	1.87		
		5m	14.7	33.71	1	8.0	7.6	92.4	0.3	0.021	0.024	0.040	0.009	0.044	0.091	0.18	2.20				
		10m	14.7	33.71	<1	8.0	7.6	92.1	0.3	0.022	0.023	0.048	0.008	0.046	0.088	0.19	1.78				
		20m	14.7	33.76	<1	8.1	8.0	8.0	97.0	0.3	0.018	0.019	0.048	0.006	0.028	0.099	0.18	1.98			
		海底上0.5m	14.8	33.80	2	8.0	6.8	82.6	0.3	0.029	0.032	0.059	0.007	0.069	0.092	0.23	0.98	0.91			
養殖漁場	St. 3 (20.5)	海面下1m	14.8	33.80	2	11.0	8.0	8.0	97.3	0.3	<0.5	0.018	0.019	0.043	0.006	0.027	0.093	0.17	1.00		
	St. 4 (27.0)	5m	14.7	33.75	<1	8.1	8.1	8.0	97.4	0.4	0.017	0.018	0.084	0.006	0.028	0.108	0.23	2.05			
		10m	14.7	33.76	<1	8.1	8.1	8.0	97.4	0.4	0.017	0.019	0.062	0.006	0.027	0.102	0.20	2.10			
		20m	14.7	33.76	<1	8.1	8.1	8.0	97.0	0.3	0.018	0.019	0.048	0.006	0.028	0.099	0.18	1.98			
		海底上0.5m	14.8	33.85	1	8.1	7.9	96.4	0.3	0.017	0.020	0.070	0.007	0.070	0.098	0.19	1.42	0.98			

注：測定値が定量下限値未満である場合、「定量下限値」と記録した。

表 I-9-(12) 水質調査結果(11月:発電所前面海域)

調査年月日：平成29年11月15日
測定者：東北電力

区分	測点 (水深m)	一般項目										環境項目							
		水温 [°C]	塩分 [-]	浮遊物質量 (SS) [mg/l]	透明度 [m]	水素イオン濃度 (pH) [-]	溶存酸素量 (DO) [mg/l]	酸素飽和度 [%]	化学的酸素要求量 (COD) [mg/l]	n-ペキサノン抽出物質 [mg/l]	リシン (PO ₄ -P) [mg/l]	全リン (T-P) [mg/l]	アンモニア態窒素 (NH ₄ -N) [mg/l]	亜硝酸態窒素 (NO ₂ -N) [mg/l]	硝酸態窒素 (NO ₃ -N) [mg/l]	有機態窒素 (Org-N) [mg/l]	全窒素 (T-N) [mg/l]	クロロフィルa [μg/l]	フェオフィル [μg/l]
St. 7 (16.5)	海面下0.5m	14.9	33.69	1	9.2	8.1	101.6	0.3	<0.5	0.018	0.021	0.034	0.005	0.031	0.087	0.16	3.07	1.32	
	5m	14.8	33.69	<1		8.1	8.2	99.5	0.3	0.017	0.021	0.014	0.003	0.026	0.094	0.14	3.96	1.85	
	10m	14.8	33.69	<1		8.1	8.1	98.8	0.3	0.016	0.020	0.015	0.004	0.024	0.094	0.14	4.42	2.00	
	20m	14.8	33.68	<1		8.0	8.1	97.8	0.3	0.017	0.020	0.018	0.004	0.030	0.092	0.14	3.43	2.19	
St. 8 (27.0)	海底上0.5m	14.8	33.69	<1		8.5	8.1	8.7	105.3	0.3	<0.5	0.013	0.018	0.024	0.002	0.003	0.099	0.13	6.04
	5m	14.7	33.67	<1		8.1	8.7	105.3	0.3	0.014	0.018	0.026	0.001	0.004	0.097	0.13	6.01	2.25	
	10m	14.7	33.67	<1		8.1	8.6	104.4	0.3	0.014	0.018	0.022	0.002	0.004	0.095	0.12	6.48	2.86	
	20m	14.7	33.68	<1		8.1	8.4	101.5	0.3	0.015	0.018	0.024	0.002	0.012	0.094	0.13	6.33	2.35	
St.11 (11.0)	海面下0.5m	14.7	33.75	1		8.0	7.4	90.6	0.3	0.021	0.023	0.020	0.004	0.051	0.091	0.17	2.55	1.72	
	5m	14.6	33.59	<1		9.5	8.0	7.9	95.6	0.2	<0.5	0.018	0.022	0.004	0.028	0.092	0.15	2.62	1.86
	10m	14.8	33.67	1		8.0	7.9	96.1	0.2	0.017	0.020	0.024	0.004	0.025	0.097	0.15	2.83	2.29	
	海底上0.5m	14.8	33.67	2		8.0	7.9	95.9	0.3	0.017	0.020	0.024	0.004	0.033	0.089	0.15	2.32	4.02	
St.12 (36.0)	海面下0.5m	14.8	33.69	<1		9.3	8.1	8.3	100.5	0.3	<0.5	0.016	0.018	0.019	0.003	0.017	0.094	0.13	3.42
	5m	14.8	33.69	<1		8.1	8.3	100.6	0.3	0.016	0.019	0.026	0.003	0.016	0.093	0.14	4.33	2.87	
	10m	14.8	33.69	2		8.1	8.2	99.7	0.3	0.016	0.019	0.024	0.003	0.019	0.089	0.12	4.06	2.63	
	20m	14.7	33.71	1		8.1	8.1	99.0	0.3	0.016	0.021	0.016	0.003	0.019	0.098	0.14	4.16	2.98	
St.13 (32.5)	海底上0.5m	14.6	33.81	2		8.0	7.3	88.0	0.1	0.022	0.023	0.013	0.004	0.063	0.069	0.15	0.95	1.01	
	海面下0.5m	14.6	33.68	2		9.0	8.1	8.6	103.8	0.4	<0.5	0.013	0.018	0.022	0.002	0.005	0.103	0.13	5.94
	5m	14.6	33.66	1		8.1	8.5	103.5	0.4	0.015	0.020	0.026	0.003	0.007	0.090	0.13	5.67	2.40	
	10m	14.5	33.68	1		8.1	8.5	103.5	0.3	0.015	0.019	0.027	0.002	0.008	0.093	0.13	6.07	2.96	
St.14 (17.0)	海底上0.5m	14.4	33.82	2		8.0	7.9	95.5	0.3	0.016	0.019	0.025	0.003	0.008	0.091	0.13	6.60	2.34	
	海面下0.5m	14.8	33.68	<1		8.0	8.1	8.4	102.8	0.4	<0.5	0.015	0.019	0.020	0.002	0.008	0.086	0.14	1.71
	5m	14.8	33.67	1		8.1	8.4	102.4	0.3	0.015	0.019	0.020	0.002	0.009	0.096	0.13	5.56	2.00	
	10m	14.7	33.68	<1		8.1	8.2	99.8	0.2	0.015	0.020	0.018	0.003	0.013	0.097	0.13	5.38	2.25	
St.40 (7.5)	海底上0.5m	14.7	33.68	<1		8.0	7.9	95.9	0.2	0.018	0.021	0.025	0.004	0.026	0.089	0.14	3.63	2.12	
	海面下0.5m	14.8	33.66	2		6.5	8.0	7.5	91.6	0.2	<0.5	0.020	0.022	0.035	0.005	0.038	0.095	0.17	2.07
	海底上0.5m	14.8	33.67	2			8.0	7.7	93.1	0.2		0.020	0.025	0.004	0.038	0.088	0.16	1.93	2.03
	海面下0.5m	14.9	33.68	<1		7.0	8.0	7.7	94.4	0.3	<0.5	0.019	0.021	0.018	0.005	0.035	0.087	0.14	1.99
St.41 (7.0)	海底上0.5m	14.8	33.68	<1		10.7	8.1	8.3	101.5	0.2	<0.5	0.016	0.019	0.019	0.015	0.042	0.090	0.17	1.60
	海面下0.5m	14.8	33.65	<1								0.015	0.019	0.003	0.015	0.094	0.13	4.57	1.86
	5m	14.8	33.68	<1								0.015	0.021	0.020	0.010	0.100	0.13	5.85	2.12
	10m	14.9	33.69	1								0.015	0.020	0.017	0.011	0.104	0.13	5.86	2.34
St.42 (23.5)	20m	14.9	33.71	<1								0.017	0.020	0.022	0.004	0.097	0.15	3.95	2.06
	海底上0.5m	14.9	33.72	<1								0.018	0.020	0.020	0.004	0.039	0.093	0.15	3.60
	海面下0.5m	14.9	33.68	<1														1.83	
	海底上0.5m	14.9	33.68	<1														1.60	

注1 測定値が定量下限未満である場合、「定量下限値」と表記した。
2 船上から海底を目視確認できた場合(白色セッキヤー板が着底した場合), 透明度の測定値は「水深」と表記した。

表 I-9-(13) 水質調査結果(1月:発電所周辺海域)

測定年月日: 平成30年1月12日
測定者: 宮城県

区分	測点 (水深m)	一般項目			環境項目									
		項目 探水層	水温 [°C]	塩分 [-]	浮遊 物質量 (SS) [mg/l]	透明度 [m]	水素イオン 濃度 (pH) [-]	溶存 酸素量 (DO) [mg/l]	酸素 飽和度 [%]	化学的酸素 要求量 (COD) [mg/l]	少酸性 リソ (PO ₄ -P) [mg/l]	アモニア 窒素 (NH ₄ -N) [mg/l]	アモニア 窒素 (NO ₂ -N) [mg/l]	硝酸態 窒素 (NO ₃ -N) [mg/l]
湾奥	St. 1 (18.0)	海面下0.5m	8.5	33.77	<1	8.0	8.2	8.8	93.1	0.1	0.023	0.024	0.006	0.070
		5m	8.5	33.76	2		8.2	8.8	93.6	0.3	0.020	0.022	0.005	0.061
		10m	8.5	33.76	24		8.2	8.8	93.8	0.1	0.024	0.021	0.005	0.068
		海底上 1m	8.6	33.76	4		8.2	8.8	93.8	0.3	0.023	0.022	0.005	0.066
	St. 2 (34.0)	海面下0.5m	10.1	33.99	<1	12.0	8.2	8.6	94.5	0.2	0.013	0.009	0.005	0.054
		5m	10.1	34.01	<1		8.2	8.6	95.0	0.1	0.015	0.010	0.006	0.058
		10m	10.1	34.01	<1		8.2	8.6	95.1	0.1	0.014	0.011	0.005	0.056
		20m	10.0	33.99	<1		8.2	8.6	94.8	0.1	0.014	0.011	0.005	0.056
		海底上 1m	9.7	33.98	4		8.2	8.6	94.1	0.1	0.015	0.015	0.006	0.056
	St. 5 (38.0)	海面下0.5m	10.4	33.99	<1	15.0	8.2	8.6	95.6	0.1	0.013	0.008	0.005	0.054
湾口		5m	10.5	34.00	2		8.2	8.6	95.9	0.1	0.012	0.007	0.005	0.064
		10m	10.3	34.02	2		8.2	8.6	95.8	0.1	0.012	0.009	0.005	0.062
		20m	10.1	34.02	2		8.2	8.7	95.5	0.2	0.013	0.011	0.006	0.059
	St. 6 (41.5)	海面下0.5m	10.4	33.88	<1	18.0	8.2	8.4	92.7	0.3	0.013	0.006	0.005	0.056
		5m	10.4	33.87	6		8.2	8.4	92.8	0.8	0.013	0.006	0.005	0.057
		10m	10.7	34.02	2		8.2	8.3	92.8	0.4	0.012	0.012	0.006	0.057
		20m	10.3	34.06	4		8.2	8.3	92.6	0.3	0.012	0.012	0.006	0.054
		海底上 1m	10.1	34.04	8		8.2	8.3	92.2	0.3	0.015	0.011	0.006	0.062
	St. 10 (36.0)	海面下0.5m	10.5	34.02	2	15.0	8.2	8.6	95.6	0.4	0.013	0.006	0.005	0.070
		5m	10.5	34.01	<1		8.2	8.6	95.8	0.4	0.012	0.007	0.005	0.068
発電所周辺海域		10m	10.5	34.01	<1		8.2	8.6	95.9	0.4	0.015	0.007	0.005	0.061
		20m	10.3	34.05	4		8.2	8.6	95.4	0.3	0.013	0.008	0.005	0.059
	St. 15 (34.0)	海面下1m	10.1	34.03	4		8.2	8.6	95.0	0.4	0.017	0.011	0.007	0.068
		海面下0.5m	10.6	33.89	2	16.0	8.2	8.6	95.2	0.4	0.012	0.006	0.005	0.066
		5m	10.6	33.89	2		8.2	8.6	95.3	0.4	0.011	0.006	0.005	0.061
		10m	10.7	33.93	2		8.2	8.5	95.4	0.4	0.012	0.007	0.006	0.065
		20m	10.7	33.98	2		8.2	8.5	95.1	0.4	0.014	0.006	0.005	0.068
		海底上 1m	10.4	34.07	2		8.2	8.5	94.9	0.4	0.014	0.009	0.006	0.062
	St. 9 (42.5)	海面下0.5m	10.3	33.72	4	15.5	8.2	8.4	93.0	0.2	0.013	0.006	0.005	0.073
		5m	10.5	33.76	2		8.2	8.4	92.9	0.2	0.012	0.005	0.004	0.062
湾外		10m	11.0	34.04	2		8.2	8.2	92.0	0.3	0.012	0.006	0.004	0.065
		20m	10.9	34.08	2		8.2	8.2	92.5	0.4	0.015	0.007	0.006	0.071
		海底上 1m	10.2	34.04	4		8.2	8.3	91.9	0.4	0.012	0.007	0.006	0.062
	St. 3 (21.5)	海面下0.5m	9.7	34.00	<1	13.5	8.2	8.6	93.8	0.2	0.015	0.016	0.006	0.053
養殖漁場		5m	9.8	34.00	4		8.2	8.6	94.3	0.1	0.014	0.016	0.006	0.062
		10m	9.7	34.01	<1		8.2	8.6	94.3	0.1	0.015	0.018	0.006	0.053
	St. 4 (31.0)	海面下1m	10.1	34.02	2		8.2	8.2	90.8	0.3	0.014	0.011	0.006	0.054

注 测定値が定量下限値未満である場合、「定量下限値」と表記した。

表 I-9-(14) 水質調査結果(1月:発電所前面海域)

測定年月日: 平成30年1月12日
測定者: 宮城県

区分	測点 (水深m)	項目 採水層	一般項目			環境項目								
			水温 [°C]	塩分 [-]	浮遊 物質 (SS) [mg/l]	透明度 [m]	水素イオン 濃度 (pH) [-]	溶存 酸素量 (DO) [mg/l]	酸素 飽和度 [%]	化学的酸素 要求量 (COD) [mg/l]	リ-酸態 リ- [mg/l]	アンモニア 窒素 (NH ₄ -N) [mg/l]	亜硝酸態 窒素 (NO ₂ -N) [mg/l]	硝酸態 窒素 (NO ₃ -N) [mg/l]
St. 7 (18.0)	海面下0.5m 5m 10m	海面下0.5m	10.5 10.4 10.4	34.02 34.05 34.08	<1 4 4	14.0	8.1 8.1 8.1	8.7 8.8 97.6	96.3 97.2 97.6	0.016 0.014 0.015	0.008 0.008 0.009	0.005 0.005 0.005	0.058 0.067 0.064	
		海底上 1m	9.9	34.08	2		8.1	8.8	97.0	0.3	0.011	0.010	0.004	0.050
St. 8 (29.5)	海面下0.5m 5m 10m 20m	海面下0.5m	10.6 10.6 10.6	33.99 33.97 34.03	<1 6 4	15.5	8.2 8.2 8.2	8.6 8.7 96.6	96.0 96.9 96.6	0.014 0.012 0.014	0.008 0.006 0.007	0.005 0.004 0.005	0.054 0.061 0.067	
		海底上 1m	10.3	34.12 34.12	4 2		8.1 8.1	8.5 8.6	95.1 95.7	0.4 0.3	0.015 0.015	0.010 0.012	0.006 0.006	0.052 0.064
St. 11 (13.5)	海面下0.5m 5m 10m	海面下0.5m	10.4 10.0	34.02 34.07	<1 2	>13.5	8.1 8.1	8.7 8.9	96.4 97.8	0.3 0.4	0.016 0.012	0.008 0.009	0.006 0.004	0.071 0.053
		海底上 1m	9.9	34.08	2		8.1 8.1	8.9 8.9	98.2 98.2	0.3	0.014	0.010	0.006	0.060
St. 12 (34.0)	海面下0.5m 5m 10m 20m	海面下0.5m	10.6 10.6 10.6	34.01 34.01 34.09	<1 4 <1	13.0	8.1 8.2 8.2	9.1 9.6 10.1	99.6 96.8 107.4	0.3 0.4 0.4	0.012 0.013 0.013	0.010 0.006 0.007	0.005 0.005 0.005	0.051 0.061 0.064
		海底上 1m	10.2	34.07	<1		8.1 8.2 8.2	8.2 10.5 10.5	116.5 110.8	0.4	0.014	0.010	0.006	0.052
St. 13 (32.0)	海面下0.5m 5m 10m 20m	海面下0.5m	10.6 10.6 10.6	33.91 33.92 33.93	<1 4 2	15.0	8.2 8.2 8.2	8.6 8.8 8.8	95.9 98.5 98.5	0.4 0.4 0.4	0.012 0.013 0.013	0.010 0.006 0.007	0.005 0.005 0.005	0.056 0.056 0.056
		海底上 1m	10.4	34.09	4		8.2 8.1 8.1	8.7 8.2 8.2	96.2 10.0 10.0	0.4	0.012	0.009	0.005	0.057
St. 14 (17.0)	海面下0.5m 5m 10m	海面下0.5m	10.6 10.6 10.7	34.01 34.03 34.09	<1 <1 4	14.0	8.2 8.1 8.1	8.5 8.6 8.6	95.0 95.5 95.6	0.4 0.4 0.3	0.014 0.013 0.013	0.008 0.008 0.008	0.005 0.005 0.005	0.055 0.055 0.058
		海底上 1m	10.5	34.12	<1		8.1 8.2 8.1	8.6 8.7 8.7	95.9 96.3 96.6	0.3 0.8 0.8	0.012 0.014 0.015	0.010 0.007 0.007	0.005 0.006 0.006	0.055 0.070 0.073
St. 42 (24.5)	海面下0.5m 5m 10m 20m	海面下0.5m	10.5 10.6 10.6	34.03 34.03 34.07	6 12 4	13.0	8.2 8.2 8.2	8.7 8.7 8.7	96.3 96.6 96.6	0.8 0.8 0.5	0.008 0.015 0.014	0.005 0.006 0.007	0.054 0.063 0.063	0.060 0.060 0.060
		海底上 1m	10.3	34.08	20		8.1 8.1	8.7 8.8	97.0 97.0	0.7	0.015	0.010	0.005	0.060

注1 測定値が定量下限値未満である場合、「定量下限値」と表記した。
2 船上から海底を目標確認できた場合(白色セッキーパンが着底した場合), 透明度の測定値は「水深」と表記した。

表 I-9-(15) 水質調査結果(2月:発電所周辺海域)

調査年月日: 平成30年2月14日
測定者: 東北電力

区分	測点 (水深m)	一般項目				環境項目										栄養塩類等			
		項目	水温 [°C]	塩分 [-]	透明度 [m]	水素イオン 濃度 (pH) [-]	溶解 酸素量 (DO) [mg/l]	溶存 酸素量 (DO) [mg/l]	酸素 飽和度 [%]	化学的酸素 要求量 (COD) [mg/l]	n-ペキサン 抽出物質 [mg/l]	リソ リン [PO ₄ -P] [mg/l]	全リン [T-P] [mg/l]	アノモニア態 窒素 (NH ₄ -N) [mg/l]	亞硝酸態 窒素 (NO ₂ -N) [mg/l]	硝酸態 窒素 (NO ₃ -N) [mg/l]	有機態 窒素 (Org-N) [mg/l]	全窒素 ([N]) [mg/l]	クロロフィル a [μg/l]
湾奥	St. 1 (16.5)	海面下0.5m 5m 10m	7.1 7.1 7.2	33.74 33.73 33.75	<1 <1 <1	11.2 8.0 8.0	9.6 9.6 9.6	9.6 9.6 9.6	99.3 99.3 99.3	0.2 0.2 0.3	<0.5 0.032 0.032	0.034 0.022 0.022	0.022 0.022 0.023	0.006 0.006 0.004	0.061 0.058 0.059	0.083 0.077 0.080	0.17 0.16 0.17	0.74 1.23 0.92	0.14 0.26 0.25
	St. 2 (32.0)	海底上 1m 海底上0.5m	7.4 8.0	33.79 33.92	<1 <1	12.6 8.0	9.5 9.4	9.5 9.4	98.7 99.1	0.2 0.3	<0.5 0.028 0.028	0.019 0.030 0.030	0.019 0.021 0.020	0.006 0.006 0.004	0.052 0.052 0.051	0.080 0.077 0.077	0.16 0.20 0.16	1.41 1.42 1.41	0.27 0.31 0.33
	St. 5 (37.0)	海面下0.5m 5m 10m 20m	8.0 8.0 8.0	33.93 33.94 33.94	<1 <1 <1	13.5 8.0 8.0	9.5 9.5 9.5	9.5 9.5 9.5	100.0 100.1 100.2	0.2 0.3 0.3	<0.5 0.026 0.027	0.016 0.030 0.031	0.017 0.017 0.017	0.005 0.048 0.049	0.049 0.052 0.051	0.078 0.081 0.081	0.15 0.15 0.15	1.86 2.31 2.29	0.30 0.40 0.40
	St. 6 (41.5)	海面下0.5m 5m 10m 20m	8.4 8.4 8.4	33.92 33.92 33.93	<1 <1 <1	12.0 8.0 8.0	9.5 9.6 9.6	9.5 10.1 10.1	101.3 101.8 101.8	0.3 0.4 0.4	<0.5 0.025 0.024	0.014 0.032 0.032	0.017 0.026 0.026	0.005 0.005 0.004	0.050 0.050 0.050	0.050 0.050 0.050	0.15 0.15 0.15	2.45 2.45 2.45	0.37 0.37 0.37
	St. 10 (38.5)	海面下0.5m 5m 10m 20m	8.4 8.3 8.2	33.96 33.93 33.93	<1 <1 <1	12.3 8.0 8.0	9.5 9.5 9.5	9.5 100.5 102.0	101.0 101.0 101.0	0.2 0.3 0.3	<0.5 0.026 0.025	0.017 0.032 0.032	0.017 0.022 0.022	0.005 0.006 0.006	0.054 0.054 0.054	0.082 0.082 0.082	0.16 0.16 0.16	2.54 2.54 2.54	0.42 0.42 0.42
	St. 15 (36.5)	海面下0.5m 5m 10m 20m	8.5 8.5 8.5	33.97 33.97 33.98	2 2 2	13.2 8.0 8.0	9.5 9.5 9.5	101.1 101.4 101.3	100.5 100.8 100.7	0.3 0.3 0.3	<0.5 0.026 0.025	0.022 0.033 0.033	0.011 0.015 0.015	0.006 0.004 0.004	0.050 0.049 0.049	0.050 0.050 0.050	0.16 0.16 0.16	2.42 2.42 2.42	0.35 0.35 0.35
	St. 9 (42.5)	海面下0.5m 5m 10m 20m	8.3 8.3 8.3	33.96 33.95 33.95	1 1 1	12.5 8.0 8.0	9.5 9.5 9.5	9.5 100.6 101.4	101.1 101.3 101.2	0.3 0.2 0.2	<0.5 0.026 0.027	0.021 0.034 0.033	0.011 0.013 0.013	0.006 0.005 0.005	0.054 0.054 0.054	0.089 0.089 0.089	0.16 0.16 0.16	2.22 2.22 2.22	0.40 0.40 0.40
	St. 3 (20.0)	海面下0.5m 5m 10m 20m	7.9 7.9 7.8	33.96 33.96 33.96	<1 <1 2	14.0 8.0 8.0	9.5 9.5 9.5	9.5 100.0 100.2	101.0 101.0 101.0	0.3 0.2 0.2	<0.5 0.026 0.027	0.024 0.030 0.032	0.009 0.016 0.016	0.005 0.004 0.004	0.072 0.072 0.072	0.076 0.076 0.076	0.15 0.15 0.15	2.34 2.34 2.34	0.40 0.40 0.40
	St. 4 (27.5)	海面下 1m 海面下0.5m 5m 10m 20m	7.7 8.0 8.0	33.95 33.94 33.94	3 <1 <1	13.0 8.0 8.0	9.5 9.5 9.5	9.5 100.0 100.5	101.8 101.8 101.8	0.2 0.2 0.2	<0.5 0.026 0.027	0.022 0.030 0.032	0.005 0.016 0.016	0.005 0.004 0.004	0.076 0.076 0.076	0.076 0.076 0.076	0.16 0.16 0.16	1.71 1.71 1.71	0.34 0.34 0.34
	養殖漁場																		

注 测定値が定量下限値未満である場合、「定量下限値」と表記した。

表 I-9-(16) 水質調査結果(2月:発電所前面海域)

調査年月日: 平成30年2月14日
測定者: 東北電力

区分	測点 (水深m)	一般項目		環境項目													
		水温 [°C]	塩分 [-]	透明度 [m]	水素イオン 濃度 (pH) [-]	溶存 酸素量 (DO) [mg/l]	溶存 酸素 飽和度 [%]	n-カイサ ン抽出物質 (COD) [mg/l]	化学的酸素 要求量 (COD) [mg/l]	全リン [T-P] [mg/l]	アノモニア態 窒素 (NH ₃ -N) [mg/l]	全窒素 [T-N] [mg/l]	クロロフィル a [μg/l]	フエオフイナン [μg/l]			
St. 7 (16.0)	海面下0.5m	7.8	33.94	<1	11.5	8.0	9.5	100.1	0.3	<0.5	0.024	0.030	0.010	0.086	0.15	2.47	0.31
	5m	8.0	33.94	<1		8.0	9.5	100.5	0.3		0.026	0.031	0.014	0.048	0.15	2.56	0.37
	10m	8.0	33.94	<1		8.0	9.5	100.4	0.4		0.025	0.031	0.015	0.050	0.15	3.01	0.39
	海底上0.5m	7.8	33.94	1		8.0	9.6	101.2	0.2		0.024	0.029	0.018	0.005	0.15	1.74	0.27
St. 8 (27.0)	海面下0.5m	8.1	33.95	1	11.1	8.0	9.7	103.0	0.3	<0.5	0.024	0.031	0.013	0.004	0.14	2.14	0.36
	5m	8.1	33.95	1		8.0	9.8	103.2	0.3		0.026	0.030	0.011	0.007	0.14	2.55	0.35
	10m	8.1	33.95	1		8.0	9.8	103.4	0.3		0.025	0.031	0.014	0.005	0.15	2.32	0.35
	20m	8.1	33.96	2		8.0	9.7	102.9	0.2		0.025	0.030	0.012	0.006	0.15	2.61	0.32
St.11 (10.0)	海面下0.5m	7.9	33.97	<1		8.0	9.7	101.8	0.3		0.022	0.030	0.015	0.046	0.15	2.25	0.39
	5m	7.9	33.94	1	>10.0	8.0	9.5	99.5	0.2	<0.5	0.025	0.032	0.019	0.004	0.16	2.27	0.36
	海底上0.5m	7.7	33.93	<1		8.0	9.5	99.6	0.2		0.025	0.033	0.024	0.004	0.16	2.69	0.33
	海面下0.5m	8.2	33.94	1	12.3	8.0	9.5	100.3	0.3	<0.5	0.025	0.032	0.014	0.005	0.15	2.54	0.37
St.12 (35.0)	5m	8.4	33.94	2		8.0	9.5	100.5	0.4		0.026	0.033	0.015	0.004	0.16	2.80	0.41
	10m	8.3	33.94	<1		8.0	9.5	100.2	0.3		0.026	0.032	0.015	0.005	0.15	2.71	0.40
	20m	8.3	33.94	<1		8.0	9.4	99.1	0.3		0.026	0.032	0.018	0.004	0.15	2.26	0.37
	海面下0.5m	8.2	33.94	1		8.0	9.3	98.4	0.2		0.026	0.031	0.020	0.004	0.15	1.82	0.41
St.13 (32.0)	海面下0.5m	8.3	33.96	<1	10.0	8.0	9.6	102.4	0.2	<0.5	0.026	0.033	0.010	0.004	0.15	2.48	0.46
	5m	8.3	33.96	<1		8.0	9.7	102.7	0.3		0.025	0.032	0.014	0.004	0.16	2.54	0.38
	10m	8.2	33.96	<1		8.0	9.7	102.7	0.3		0.027	0.034	0.020	0.005	0.16	2.66	0.41
	20m	8.2	33.95	1		8.0	9.7	102.7	0.3		0.025	0.032	0.016	0.005	0.15	2.78	0.38
St.14 (16.5)	海面下0.5m	8.2	33.96	1		8.0	9.7	101.9	0.4		0.026	0.032	0.010	0.006	0.14	2.56	0.40
	5m	8.1	33.95	2	11.6	8.0	9.7	102.7	0.3	<0.5	0.028	0.033	0.009	0.005	0.14	1.85	0.36
	10m	8.0	33.96	1		8.0	9.7	102.9	0.2		0.027	0.034	0.012	0.005	0.15	2.51	0.49
	海底上0.5m	8.0	33.96	2		8.0	9.8	103.6	0.3		0.026	0.036	0.021	0.005	0.16	3.02	0.56
St.40 (6.0)	海面下0.5m	7.8	33.93	1	>6.0	8.0	9.9	103.6	0.3		0.026	0.033	0.024	0.004	0.16	2.66	0.43
	海底上0.5m	7.7	33.93	2		8.0	9.2	97.0	0.2	<0.5	0.026	0.032	0.022	0.005	0.17	0.76	0.23
	海面下0.5m	7.9	33.93	2	>6.0	8.0	9.6	97.3	0.3		0.024	0.032	0.016	0.004	0.18	0.47	0.28
	海底上0.5m	7.8	33.93	1		8.0	9.6	101.0	0.2		0.026	0.032	0.017	0.007	0.15	1.19	0.23
St.41 (6.0)	海面下0.5m	8.2	33.94	1	11.1	8.0	9.5	100.3	0.3	<0.5	0.026	0.034	0.013	0.004	0.14	2.93	0.34
	5m	8.2	33.94	<1		8.0	9.5	100.6	0.2		0.026	0.035	0.018	0.005	0.16	2.56	0.39
	10m	8.3	33.94	1		8.0	9.5	100.2	0.3		0.026	0.035	0.019	0.004	0.16	2.93	0.42
	20m	8.2	33.94	<1		8.0	9.4	99.7	0.3		0.026	0.034	0.011	0.005	0.14	2.30	0.39
St.42 (24.0)	海面下0.5m	8.1	33.94	<1		8.0	9.4	99.4	0.2		0.026	0.032	0.009	0.004	0.14	1.70	0.38
	海面下0.5m	7.9	33.93	2		8.0	9.6	100.6	0.2	<0.5	0.026	0.033	0.016	0.005	0.16	1.29	0.27
	海面下0.5m	7.8	33.93	1		8.0	9.6	97.3	0.3		0.024	0.032	0.028	0.004	0.18	0.47	0.28
	海面下0.5m	8.2	33.94	1		8.0	9.5	101.0	0.2		0.026	0.032	0.017	0.007	0.15	1.19	0.23

注1 測定値が定量下限値未満である場合、「定量下限値」と表記した。

2 船上から海底を目視確認でき場合(白色セッキー板が着底した場合), 透明度の測定値は「水深」と表記した。

表 I-9-(17) 水質調査結果(重金属類等)

<8月>

調査年月日：平成29年8月21日
測定者：東北電力

区分	測点(水深m)	項目										O-P	PCB	大腸菌群数 [MPN/100mℓ]
		CN [mg/ℓ]	Cr(VI) [mg/ℓ]	Cd [mg/ℓ]	Pb [mg/ℓ]	Zn [mg/ℓ]	Cu [mg/ℓ]	As [mg/ℓ]	T-Fe [mg/ℓ]	T-Mn [mg/ℓ]	T-Cr [mg/ℓ]			
発電所周辺海域	湾奥 St. 1 (16.5)	<0.01	<0.02	<0.001	<0.005	0.005	<0.008	<0.004	0.026	0.005	<0.0005	<0.1	<0.0005	23.0
	St. 5 (37.5)	<0.01	<0.02	<0.001	<0.005	0.005	<0.008	<0.004	0.021	<0.005	<0.0005	<0.1	<0.0005	11.0
	St. 6 (41.0)	<0.01	<0.02	<0.001	<0.005	0.005	<0.008	<0.004	0.016	<0.005	<0.0005	<0.1	<0.0005	2.0
	St. 9 (41.5)	<0.01	<0.02	<0.001	<0.005	0.003	<0.008	<0.004	0.015	<0.005	<0.0005	<0.1	<0.0005	<1.8
発電所前面海域	St. 7 (16.5)	<0.01	<0.02	<0.001	<0.005	0.004	<0.008	<0.004	0.015	<0.005	<0.0005	<0.1	<0.0005	4.5
	St. 8 (27.5)	<0.01	<0.02	<0.001	<0.005	0.005	<0.008	<0.004	0.011	<0.005	<0.0005	<0.1	<0.0005	<1.8

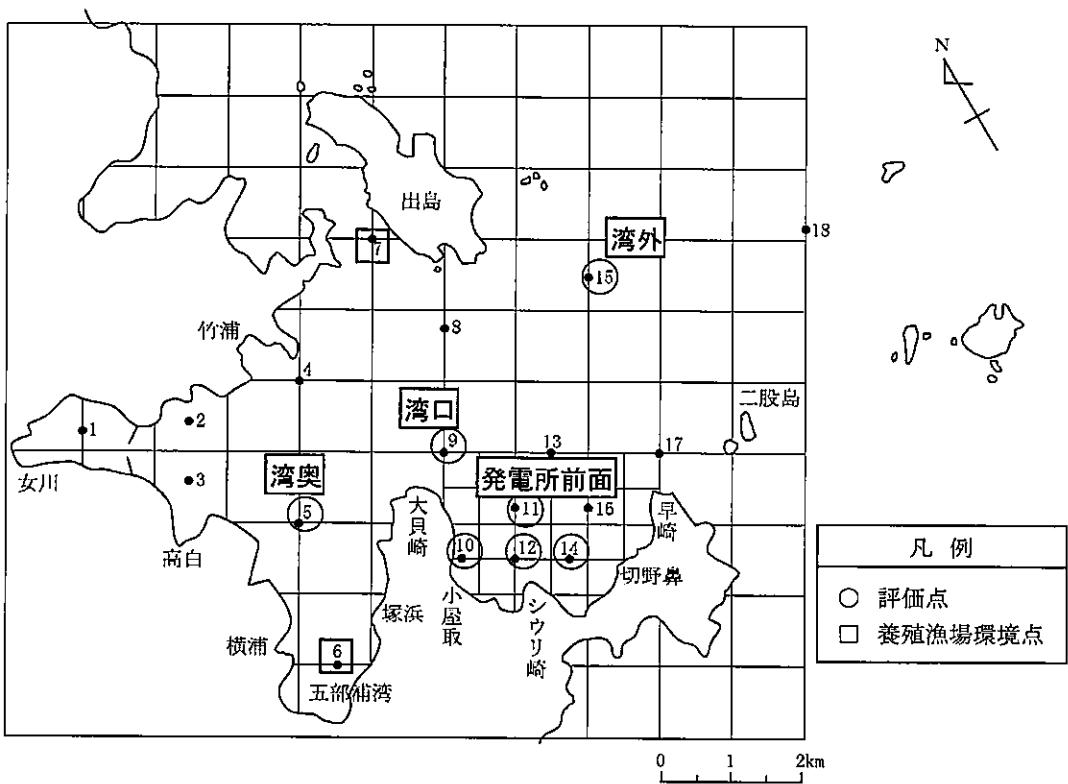
<2月>

調査年月日：平成30年2月14日
測定者：東北電力

区分	測点(水深m)	項目										O-P	PCB	大腸菌群数 [MPN/100mℓ]	
		CN [mg/ℓ]	Cr(VI) [mg/ℓ]	Cd [mg/ℓ]	Pb [mg/ℓ]	Zn [mg/ℓ]	Cu [mg/ℓ]	As [mg/ℓ]	T-Fe [mg/ℓ]	T-Mn [mg/ℓ]	T-Cr [mg/ℓ]				
発電所周辺海域	湾奥 St. 1 (16.5)	<0.01	<0.02	<0.001	<0.005	0.004	<0.008	<0.004	0.019	<0.005	<0.02	<0.0005	<0.1	<0.0005	<1.8
	St. 5 (37.0)	<0.01	<0.02	<0.001	<0.005	0.005	<0.008	<0.004	0.020	<0.005	<0.02	<0.0005	<0.1	<0.0005	<1.8
	St. 6 (41.5)	<0.01	<0.02	<0.001	<0.005	0.003	<0.008	<0.004	0.024	<0.005	<0.02	<0.0005	<0.1	<0.0005	<1.8
	St. 9 (42.5)	<0.01	<0.02	<0.001	<0.005	0.004	<0.008	<0.004	0.024	<0.005	<0.02	<0.0005	<0.1	<0.0005	<1.8
発電所前面海域	St. 7 (16.0)	<0.01	<0.02	<0.001	<0.005	0.004	<0.008	<0.004	0.011	<0.005	<0.02	<0.0005	<0.1	<0.0005	<1.8
	St. 8 (27.0)	<0.01	<0.02	<0.001	<0.005	0.004	<0.008	<0.004	0.012	<0.005	<0.02	<0.0005	<0.1	<0.0005	<1.8

注1 重金属類等の採水層は、海面下0.5m層に設定した。

2 測定値が定量下限値未満である場合、「<定量下限値」と表記した。



(測定月:5, 10月 測定者:宮城県)
 (測定月:8, 2月 測定者:東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図 I-8 底質調査位置

表 I - 10 底質分析方法

分析項目	分析方法	表示単位
泥温	JIS K 0102 7.2 に準拠	°C
酸化還元電位(Eh)	酸化還元電極による現場測定	mV
水分含有率	底質調査方法(平成24年環境省)	%
強熱減量(IL)	底質調査方法(平成24年環境省)	%
全硫化物(T-S)	底質調査方法(平成24年環境省)	mg/g乾泥
化学的酸素要求量(COD)	底質調査方法(平成24年環境省)	mg/g乾泥
有機炭素量(Org-C)	水質汚濁調査指針[日本水産資源保護協会編]	mg/g乾泥
有機窒素量(Org-N)	土壤養分分析方法[土壤養分測定法委員会編]11.1.1.2	mg/g乾泥
粒度組成	JIS A 1204	%
カドミウム(Cd)	底質調査方法(平成24年環境省)	mg/kg乾泥
シアン(CN)	底質調査方法(平成24年環境省)	mg/kg乾泥
有機リン(O-P)	環告64号 付表1 及び 「公害関係の分析法と解説」[神奈川県公害対策事務局]	mg/kg乾泥
鉛(Pb)	底質調査方法(平成24年環境省)	mg/kg乾泥
クロム(六価)[Cr(VI)]	環告14号(JIS K 0102 65.2.4)	mg/ℓ
ヒ素(As)	底質調査方法(平成24年環境省)	mg/kg乾泥
全水銀(T-Hg)	底質調査方法(平成24年環境省)	mg/kg乾泥
アルキル水銀(R-Hg)	底質調査方法(平成24年環境省)	mg/kg乾泥
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	底質調査方法(平成24年環境省)	mg/kg乾泥
亜鉛(Zn)	底質調査方法(平成24年環境省)	mg/kg乾泥
銅(Cu)	底質調査方法(平成24年環境省)	mg/kg乾泥
鉄(Fe)	底質調査方法(平成24年環境省)	mg/kg乾泥
マンガン(Mn)	底質調査方法(平成24年環境省)	mg/kg乾泥
全クロム(Cr)	底質調査方法(平成24年環境省)	mg/kg乾泥
HCH	底質調査方法(平成24年環境省)	mg/kg乾泥
n-ヘキサン抽出物質	底質調査方法と解説[千葉県水質保全研究所]	mg/kg乾泥
大腸菌群数	環告59号 別表2.1 備考4 に準拠	MPN/100g

表 I-11 底質調査結果の概要
<平成29年度調査>

項目	評価点	発電所周辺海域			発電所前面海域					
		湾奥	湾口	湾外	St.9	St.15	St.10	St.11	St.12	St.14
泥温	[°C]	7.6 ~ 19.0	7.7 ~ 17.8	7.8 ~ 18.4	8.1 ~ 21.8	7.8 ~ 18.2	7.9 ~ 21.0	7.9 ~ 21.0	7.9 ~ 21.0	7.9 ~ 21.0
酸化還元電位(Eh)	[mV]	-245 ~ -123	-460 ~ -104	+19 ~ +194	-160 ~ +186	-165 ~ +137	-40 ~ +154	+63 ~ +193	+63 ~ +193	+63 ~ +193
水分含有率	[%]	47.2 ~ 53.9	43.8 ~ 50.6	26.2 ~ 31.0	20.8 ~ 26.5	28.0 ~ 41.6	22.7 ~ 29.8	26.4 ~ 31.0	26.4 ~ 31.0	26.4 ~ 31.0
強熱減量(IL)	[%]	8.5 ~ 8.9	7.1 ~ 9.1	2.7 ~ 3.3	1.5 ~ 2.3	3.5 ~ 5.8	1.9 ~ 3.2	3.3 ~ 3.3	3.3 ~ 4.2	3.3 ~ 4.2
全硫化物(T-S)	[mg/g乾泥]	0.04 ~ 0.19	0.01 ~ 0.17	<0.01 ~ <0.01	<0.01 ~ 0.07	<0.01 ~ 0.04	<0.01 ~ <0.01	<0.01 ~ <0.01	<0.01 ~ <0.01	<0.01 ~ <0.01
化学的酸素要求量(COD)	[mg/g乾泥]	20.2 ~ 25.7	19.7 ~ 25.4	0.8 ~ 1.3	0.5 ~ 1.1	2.6 ~ 8.7	1.0 ~ 1.3	1.7 ~ 1.7	1.7 ~ 2.2	1.7 ~ 2.2
有機炭素量(Org-C)	[mg/g乾泥]	17.3 ~ 23.1	14.3 ~ 17.1	1.8 ~ 2.0	1.0 ~ 1.2	3.0 ~ 11.1	1.2 ~ 2.0	3.0 ~ 3.0	3.0 ~ 3.9	3.0 ~ 3.9
有機窒素量(Org-N)	[mg/g乾泥]	1.70 ~ 1.84	1.39 ~ 1.55	0.24 ~ 0.27	0.07 ~ 0.13	0.42 ~ 0.89	0.19 ~ 0.24	0.40 ~ 0.40	0.40 ~ 0.44	0.40 ~ 0.44
粒度組成:シルト	[%]	81.1 ~ 88.6	67.7 ~ 92.5	2.8 ~ 3.5	1.1 ~ 2.2	5.8 ~ 54.9	2.4 ~ 2.4	3.3 ~ 3.3	5.4 ~ 13.3	5.4 ~ 13.3
中央粒径	[mm]	0.022 ~ 0.035	0.018 ~ 0.044	0.367 ~ 0.477	0.189 ~ 0.269	0.039 ~ 0.403	0.145 ~ 0.175	0.154 ~ 0.179	0.154 ~ 0.179	0.154 ~ 0.179

<過去の測定範囲>

項目	評価点	発電所周辺海域			発電所前面海域					
		湾奥	湾口	湾外	St.9	St.15	St.10	St.11	St.12	St.14
泥温	[°C]	5.4 ~ 22.5	5.2 ~ 22.1	5.2 ~ 21.7	5.5 ~ 23.1	5.7 ~ 21.3	5.6 ~ 22.5	5.3 ~ 22.3	5.3 ~ 22.3	5.3 ~ 22.3
酸化還元電位(Eh)	[mV]	-366 ~ +368	-483 ~ +385	-182 ~ +514	-119 ~ +414	-275 ~ +464	-247 ~ +447	-216 ~ +454	-216 ~ +454	-216 ~ +454
水分含有率	[%]	23.3 ~ 68.9	11.7 ~ 64.8	7.0 ~ 42.0	5.8 ~ 32.6	9.4 ~ 67.2	9.5 ~ 52.2	11.9 ~ 70.9	11.9 ~ 70.9	11.9 ~ 70.9
強熱減量(IL)	[%]	3.7 ~ 15.9	3.0 ~ 14.7	2.0 ~ 13.4	1.2 ~ 8.7	2.7 ~ 17.4	1.8 ~ 11.8	2.5 ~ 15.5	2.5 ~ 15.5	2.5 ~ 15.5
全硫化物(T-S)	[mg/g乾泥]	<0.01 ~ 0.76	<0.01 ~ 0.98	<0.01 ~ 0.04	<0.01 ~ 0.06	<0.01 ~ 0.33	<0.01 ~ 0.27	<0.01 ~ 0.17	<0.01 ~ 0.17	<0.01 ~ 0.17
化学的酸素要求量(COD)	[mg/g乾泥]	1.0 ~ 48.7	<0.1 ~ 41.4	<0.1 ~ 10.4	<0.1 ~ 8.0	0.1 ~ 20.4	<0.1 ~ 26.4	<0.1 ~ 47.2	<0.1 ~ 47.2	<0.1 ~ 47.2
有機炭素量(Org-C)	[mg/g乾泥]	5.1 ~ 21.6	0.2 ~ 20.0	0.4 ~ 8.6	0.3 ~ 5.7	1.5 ~ 15.9	0.3 ~ 7.7	1.1 ~ 6.3	1.1 ~ 6.3	1.1 ~ 6.3
有機窒素量(Org-N)	[mg/g乾泥]	0.58 ~ 2.00	0.28 ~ 2.04	0.07 ~ 0.85	0.08 ~ 1.49	0.17 ~ 1.78	0.13 ~ 0.81	0.18 ~ 0.84	0.18 ~ 0.84	0.18 ~ 0.84
粒度組成:シルト	[%]	7.1 ~ 98.3	0.8 ~ 95.7	0.1 ~ 86.0	0.3 ~ 26.8	0.7 ~ 89.8	0.3 ~ 67.0	0.3 ~ 74.3	0.3 ~ 74.3	0.3 ~ 74.3
中央粒径	[mm]	0.001 ~ 0.760	0.009 ~ 2.014	0.028 ~ 2.828	0.105 ~ 1.660	0.014 ~ 1.100	0.043 ~ 0.920	0.019 ~ 1.700	0.019 ~ 1.700	0.019 ~ 1.700

注1 過去の測定値は昭和59年9月から平成29年2月までの調査結果である。

2 測定値が定量下限値未満である場合、「<定量下限値>」と表記した。

表 I-12-(1) 底質調査結果(5月)

調査年月日：平成29年5月18日
測定者：宮城県

区分	測点	泥温	酸化還元電位(Eh) [mV]	水分含有率 [%]	強熱減量 ([IL] [%])	全硫化物 (T-S) [mg/g乾泥] [%]	化学的酸素 要求量 (COD) [mg/g乾泥] [%]	粒度組成				中央粒径 [mm]
								レキ [%]	2.0mm以上 2.0~0.425mm [%]	中砂 0.425~0.25mm [%]	細砂 0.25~0.075mm [%]	
湾奥	St.1	11.2	-300	52.5	9.0	0.14	32.2	0.0	0.2	0.4	11.4	88.0
	St.2	10.8	-250	42.4	6.6	0.03	15.2	0.2	1.2	1.7	30.6	66.3
	St.3	10.3	-350	54.1	9.9	0.18	29.5	0.0	0.0	0.0	1.5	98.5
	St.4	12.5	-75	25.1	4.2	0.01	5.6	32.9	39.1	6.9	8.4	12.7
発電所周辺海域	St.5	11.7	-245	49.0	8.9	0.19	23.4	0.0	0.2	0.3	10.9	88.6
	St.8	10.4	-120	45.0	7.8	0.05	20.6	1.8	2.5	4.4	20.0	71.3
	St.9	11.3	-460	50.6	9.1	0.17	25.4	0.0	0.2	0.3	7.0	92.5
	St.13	9.8	-340	48.1	8.5	0.08	20.6	0.2	0.9	2.9	16.2	79.8
外海	St.15	11.3	+19	26.2	2.8	<0.01	1.3	0.7	57.0	30.1	9.4	2.8
	St.17	11.2	+52	22.8	3.2	<0.01	2.0	51.0	30.2	10.9	4.0	3.9
	St.18	10.7	-270	25.2	3.1	<0.01	1.7	0.2	11.8	41.2	41.3	5.5
	St.6	11.3	-420	50.2	9.2	0.25	28.9	0.0	0.1	0.2	22.4	77.3
養殖	St.7	10.5	-213	51.3	9.7	0.13	28.2	1.1	6.9	6.8	16.3	68.9
	St.10	11.4	+65	25.6	2.2	<0.01	0.9	0.1	3.1	20.9	73.7	2.2
	St.11	10.4	-90	37.2	5.6	<0.01	3.2	1.1	9.5	15.9	57.9	15.6
	St.12	11.1	-40	29.8	3.2	<0.01	1.3	0.2	2.9	14.0	79.9	3.0
発電所前面海域	St.14	11.4	+100	31.0	4.2	<0.01	2.1	1.2	6.7	10.5	72.6	9.0
	St.16	11.1	+100	25.6	4.1	<0.01	2.3	52.6	32.2	5.3	5.0	4.9

注 測定値が定量下限値未満である場合、「<定量下限値」と表記した。

表 I-12-(2) 底質調査結果(8月)

調査年月日：平成29年8月22日
測定者：東北電力

区分	測点(水深m)	泥温 [℃]	酸化還元 電位 (Eh) [mV]	水分含有率 [%]	強熱減量 (IL) [%]	全硫化物 (T-S) [mg/g乾泥]	化学的酸素 要求量 (COD) [mg/g乾泥]	有機窒素量 (Org-N) [mg/g乾泥]	有機炭素量 (Org-C) [mg/g乾泥]	粒度組成			中央粒径 [mm]		
										レキ [%]	粗砂 2.0mm以上 [%]	中砂 2.0~0.425mm [%]	細砂 0.425~0.075mm [%]		
St.1	(17.0)	19.9	-179	58.1	9.2	0.39	32.7	24.5	2.05	0.0	0.1	0.1	2.9	96.9	0.005
St.2	(27.5)	19.8	-151	36.9	5.3	0.05	15.1	11.6	0.96	0.2	1.5	3.0	43.8	51.5	0.073
St.3	(29.0)	19.0	-190	62.3	10.9	0.15	28.3	24.8	2.32	0.0	0.0	0.0	1.2	98.8	0.005
St.4	(30.0)	19.6	-151	37.6	5.3	0.03	11.3	9.4	0.82	9.1	26.9	9.0	21.4	33.6	0.192
St.5	(32.0)	19.0	-186	50.4	8.7	0.09	22.2	17.3	1.70	0.0	0.3	0.6	17.3	81.8	0.031
St.8	(40.0)	17.0	-154	60.6	10.9	0.10	31.6	21.6	2.28	0.0	0.0	0.1	1.8	98.1	0.009
St.9	(40.0)	17.2	-118	50.4	8.1	0.09	24.9	14.3	1.55	0.5	0.6	0.7	15.7	82.5	0.023
St.13	(42.0)	16.7	-136	51.1	8.5	0.07	23.2	16.4	1.66	0.0	0.3	0.7	8.3	90.7	0.023
St.15	(37.0)	18.4	+144	26.7	2.8	<0.01	1.1	1.8	0.27	0.7	42.8	38.0	15.2	3.3	0.389
St.17	(40.0)	17.6	+181	31.4	3.1	<0.01	1.5	1.9	0.24	11.1	57.2	19.9	8.7	3.1	0.670
St.18	(44.0)	17.8	+183	24.3	2.4	<0.01	1.0	1.8	0.17	0.4	8.7	41.9	45.0	4.0	0.253
St.6	(21.0)	20.0	-189	48.4	7.9	0.11	26.6	17.3	1.74	0.0	0.1	0.7	35.0	64.2	0.044
St.7	(27.0)	19.8	-144	52.4	9.5	0.11	28.5	18.1	1.92	0.3	3.3	3.2	19.5	73.7	0.020
St.10	(14.5)	21.8	+165	20.8	1.5	<0.01	0.5	1.0	0.07	1.9	6.6	36.4	54.0	1.1	0.234
St.11	(34.0)	18.0	+137	28.0	3.5	<0.01	2.6	3.0	0.42	3.5	43.6	28.2	18.9	5.8	0.403
St.12	(17.0)	21.0	+153	23.8	2.1	<0.01	1.2	2.0	0.24	0.0	1.1	12.0	84.2	2.7	0.172
St.14	(20.0)	21.0	+143	26.4	3.7	<0.01	2.2	3.9	0.44	0.5	5.3	7.8	73.1	13.3	0.154
St.16	(30.5)	18.7	+138	30.0	3.9	<0.01	1.6	3.6	0.39	0.0	6.5	16.3	64.4	12.8	0.166

注 測定値が定量下限値未満である場合、「<定量下限値」と表記した。

表 I-12-(3) 底質調査結果(10月)

調査年月日：平成29年10月6日

区分	測点	泥温 [°C]	酸化還元 電位 (Eh) [mV]	水分 含有率 [%]	強熱減量 (IL) [%]	全硫化物 (T-S) [mg/g乾泥] [%]	化学的酸素 要求量 (COD) [mg/g乾泥] [%]	粒度組成			中央粒径 [mm]
								レキ [%]	粗砂 [%]	中砂 [%]	
発電所周辺海域	St.1	17.7	-220	52.2	8.9	0.35	32.0	0.4	2.0	1.7	10.8
	St.2	17.9	-220	38.6	5.9	0.05	16.7	1.3	5.6	5.4	41.0
	St.3	17.5	-170	53.6	10.1	0.40	36.0	0.0	0.0	0.0	1.1
	St.4	18.2	-170	34.7	5.4	0.01	8.2	16.1	20.0	4.3	23.5
	St.5	17.7	-200	47.2	8.5	0.06	20.2	0.0	0.1	0.4	18.4
	St.8	17.7	-220	42.7	6.7	0.09	17.5	1.9	5.6	12.7	27.6
	St.9	17.8	-220	43.8	7.2	0.10	19.7	0.0	0.7	1.9	29.7
	St.13	17.7	-260	51.0	8.7	0.07	25.4	0.0	1.0	1.9	13.1
	St.15	17.9	+115	31.0	3.3	<0.01	1.2	1.3	54.7	28.5	12.0
	St.17	18.2	+110	26.4	3.6	<0.01	2.5	29.8	41.7	11.0	5.3
	St.18	17.8	-240	35.1	5.2	0.02	3.7	0.0	9.8	24.2	42.5
	St.6	17.9	-220	49.2	8.8	0.29	29.6	0.0	0.1	0.5	22.6
	St.7	17.8	-205	46.1	8.1	0.16	26.0	2.2	9.7	9.6	17.1
	St.10	18.4	-160	26.5	2.3	0.07	1.1	0.2	8.6	26.8	62.9
	St.11	18.2	-165	39.3	5.8	0.02	3.3	0.3	7.8	11.3	40.7
	St.12	18.2	-20	28.3	2.6	<0.01	1.1	0.1	1.8	13.4	81.4
	St.14	18.5	+63	29.9	3.9	<0.01	1.9	1.8	8.5	9.4	70.1
	St.16	18.3	-60	22.6	3.2	<0.01	1.2	25.8	51.5	11.3	8.0

注 測定値が定量下限値未満である場合、「<定量下限値」と表記した。

表 I-12-(4) 底質調査結果(2月)

調査年月日：平成30年2月13日
測定者：東北電力

区分	測点(水深m)	泥温	酸化還元電位(Eh) [mV]	水分含有率 [%]	強熱減量 (IL) [%]	(T-S) [mg/g乾泥] [%]	(COD) [mg/g乾泥] [%]	化学的酸素要求量 (Org-C) [mg/g乾泥] [%]	有機窒素量 (Org-N) [mg/g乾泥] [%]	粒度組成			中央粒径 [mm]		
										レキ 2.0mm以上 [%]	粗砂 2.0~0.425mm [%]	中砂 0.425~0.25mm [%]	細砂 0.25~0.075mm [%]		
発電所周辺海域	St.1 (17.0)	7.4	-82	60.1	8.9	0.14	31.4	31.3	2.16	0.0	0.2	0.5	4.9	94.4	0.006
	St.2 (28.0)	7.8	-97	53.2	7.8	0.03	26.2	21.2	1.81	0.3	0.9	0.7	18.2	79.9	0.027
	St.3 (26.0)	7.3	-76	31.5	3.7	<0.01	7.4	7.9	0.75	0.8	7.3	9.2	52.6	30.1	0.136
	St.4 (25.0)	7.4	-109	39.5	5.5	0.09	17.4	13.7	1.42	4.8	10.4	3.5	26.9	54.4	0.065
	St.5 (34.0)	7.6	-123	53.9	8.7	0.04	25.7	23.1	1.84	0.0	0.1	0.2	12.5	87.2	0.035
	St.8 (41.0)	7.8	-113	59.1	10.0	0.06	27.7	23.8	2.10	0.0	0.1	0.3	8.5	91.1	0.009
	St.9 (40.0)	7.7	-104	48.8	7.1	0.01	20.4	17.1	1.39	0.0	0.3	0.7	21.7	77.3	0.039
	St.13 (42.0)	7.8	-38	56.4	9.4	0.04	29.4	23.0	1.98	0.0	0.1	0.2	3.5	96.2	0.019
養殖	St.15 (38.5)	7.8	+194	28.7	2.7	<0.01	0.8	2.0	0.24	0.3	38.6	39.8	18.3	3.0	0.367
	St.17 (40.5)	7.9	+206	22.3	1.9	<0.01	0.8	1.2	0.18	14.4	44.6	29.1	9.8	2.1	0.523
	St.18 (43.0)	8.2	+165	24.3	2.3	<0.01	0.8	1.4	0.16	0.2	13.2	45.4	37.3	3.9	0.276
	St.6 (18.0)	8.0	-69	47.2	6.6	0.01	22.8	18.4	1.38	0.0	0.8	0.7	30.9	67.6	0.057
発電所前面海域	St.7 (27.0)	7.8	-63	48.9	7.2	0.03	21.5	16.5	1.54	2.3	14.5	11.6	19.0	52.6	0.059
	St.10 (12.5)	8.1	+186	22.6	1.5	<0.01	0.6	1.2	0.13	0.3	13.6	42.2	42.0	1.9	0.269
	St.11 (34.0)	7.8	-124	41.6	5.7	0.04	8.7	11.1	0.89	0.7	3.3	5.2	35.9	54.9	0.039
	St.12 (15.0)	7.9	+154	22.7	1.9	<0.01	1.0	1.2	0.19	0.5	0.9	12.2	84.0	2.4	0.145
	St.14 (19.0)	7.9	+193	27.5	3.3	<0.01	1.7	3.0	0.40	0.9	6.5	14.3	72.9	5.4	0.179
	St.16 (32.0)	7.9	+142	30.1	3.5	<0.01	1.6	3.0	0.36	0.3	8.7	17.6	59.8	13.6	0.170

注 測定値が定量下限値未満である場合、「定量下限値」と表記した。

表 I - 12-(5) 底質分析結果(重金属類等)

区分	測点(水深m)	項目										測定者:東北電力	調査年月日:平成29年8月22日			
		CN	Cd	Pb	Zn	Cu	As	T-Fe	T-Mn	T-Cr	T-Hg	R-Hg	O-P	PCB	HCH	n-ヘキサン抽出物質
済奥	St.1 (17.0)	<0.1	0.19	21.0	103.0	18.3	10.1	30200	348	41	0.11	<0.01	0.01	<0.01	1340	45
済口	St.9 (40.0)	<0.1	0.08	5.5	32.8	2.1	7.5	13500	340	16	0.04	<0.01	<0.1	<0.01	343	78
周辺海域	St.13 (42.0)	<0.1	0.38	33.4	216.0	66.0	7.3	42100	414	54	0.05	<0.01	<0.1	<0.01	354	230
済外	St.15 (37.0)	<0.1	0.18	19.5	97.9	16.1	5.5	28300	317	38	0.01	<0.01	<0.1	<0.01	45	3300
周辺海域	St.12 (17.0)	<0.1	0.10	9.5	53.6	4.4	6.1	19200	287	28	<0.01	<0.01	<0.1	<0.01	30	260
発生所前面海城	St.16 (30.5)	<0.1	<0.05	9.1	37.7	2.2	6.2	13000	182	21	0.01	<0.01	<0.1	<0.01	45	45

区分	測点(水深m)	項目										測定者:東北電力	調査年月日:平成30年2月13日			
		CN	Cd	Pb	Zn	Cu	As	T-Fe	T-Mn	T-Cr	T-Hg	R-Hg	O-P	PCB	HCH	n-ヘキサン抽出物質
済奥	St.1 (17.0)	<0.1	0.35	31.8	199.0	60.7	11.1	40500	415	53	0.17	<0.01	<0.1	<0.01	851	110
済口	St.9 (40.0)	<0.1	0.17	18.5	92.5	15.2	7.2	27500	314	37	0.07	<0.01	<0.1	<0.01	131	118
周辺海域	St.13 (42.0)	<0.1	0.19	22.4	105.0	19.9	8.8	31200	353	42	0.07	<0.01	<0.1	<0.01	211	20
済外	St.15 (38.5)	<0.1	0.08	5.5	33.0	2.3	5.6	14400	364	16	0.01	<0.01	<0.1	<0.01	25	18
周辺海域	St.12 (15.0)	<0.1	0.07	16.1	33.5	1.5	5.5	12300	165	24	0.01	<0.01	<0.1	<0.01	25	18
発生所前面海城	St.16 (32.0)	<0.1	0.09	8.8	50.2	3.7	6.9	18700	341	26	0.02	<0.01	<0.1	<0.01	35	18

注1 測定値が定量下限値未満である場合、「<定量下限値」と表記した。

2 クロム(六価)については、溶出試験の結果、測定下限値(0.02mg/L)未満であった。

表 I - 13 気象観測結果

観測期間:平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

観測計器:風車型風向風速計他

観測場所:発電所敷地内(露場)

観測者:東北電力

測定 項目 測定 年月	風向 (最多)	風速(m/s) ^{注1}			気温(℃)			湿度(%)			降水量 (mm) 積算値	日照時間 (h) ^{注2} 積算値
		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値		
29 年 4 月	SW	9.6	0.0	2.3	22.7	1.5	10.3	99	20	66	106.5	211.2
5 月	SW	8.7	0.0	1.8	29.4	8.2	15.4	99	26	73	108.0	228.8
6 月	SW	7.4	0.0	1.6	26.1	8.7	16.6	97	35	78	105.5	194.7
7 月	SW	8.0	0.0	1.6	31.2	17.8	23.0	98	50	83	117.5	198.7
8 月	ENE	7.3	0.1	1.5	29.8	17.0	21.2	98	38	87	260.5	66.8
9 月	SW	9.2	0.1	1.8	27.1	9.3	19.6	97	40	78	166.0	198.8
10 月	SW	6.6	0.0	1.7	23.6	6.8	14.5	99	34	77	302.0	111.6
11 月	SW	6.3	0.1	1.9	18.5	0.3	8.9	99	34	69	21.0	147.7
12 月	SW	7.0	0.2	2.1	12.2	-3.8	3.4	99	37	68	22.5	159.3)
30 年 1 月	W	6.7	0.3	2.2	9.6	-6.9	1.2	99	37	65	53.0	170.4
2 月	SW	6.7	0.1	2.1	8.6	-4.9	0.9	99	32	64	9.5	204.9)
3 月	SW	10.1	0.2	2.4	21.3	-3.3	7.8	99	22	62	87.5	212.1

注 1 風速は静穏(0.5m/s 未満)を含む。

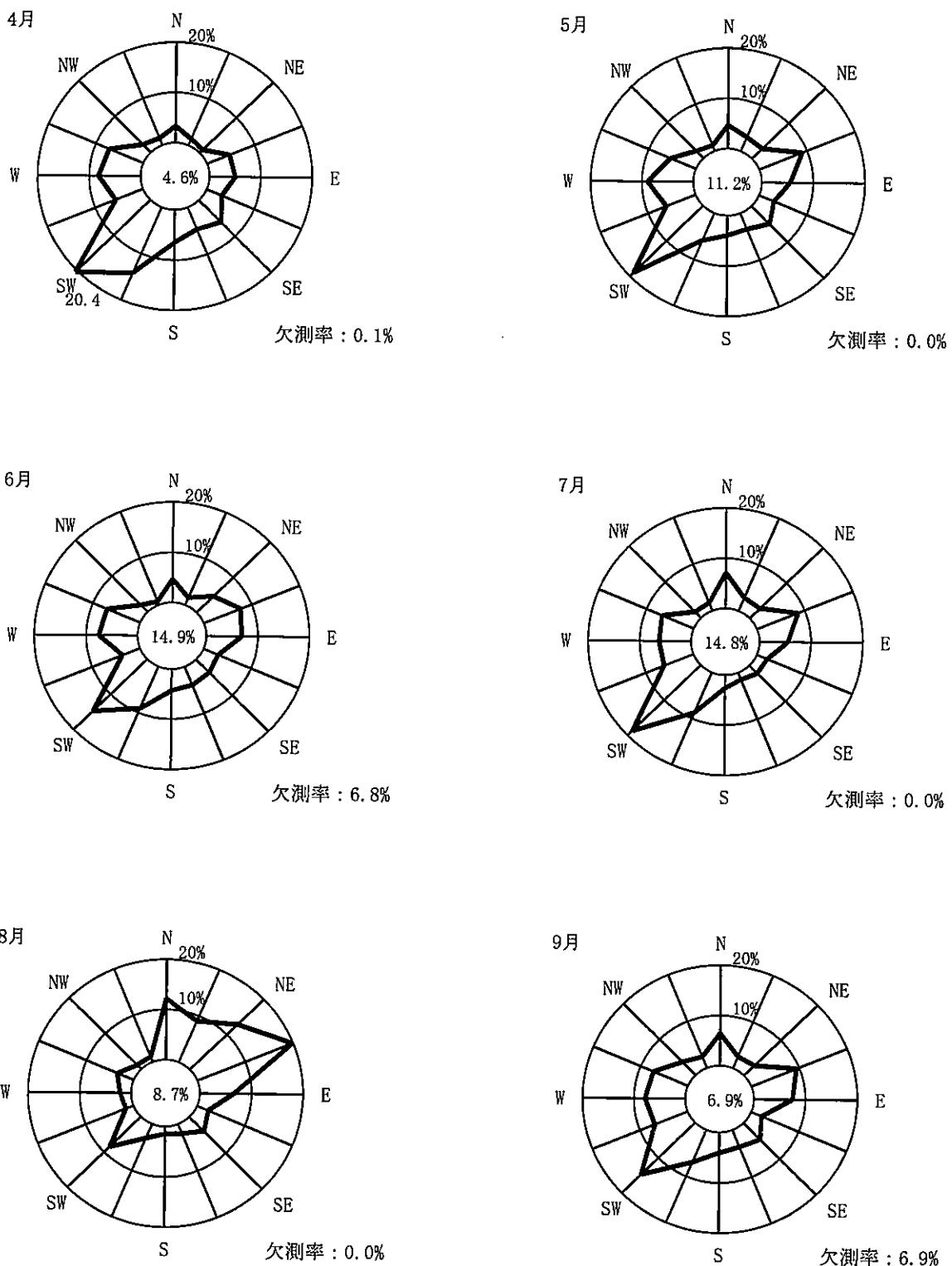
2 日照時間は「気象庁 HP」より江島での測定結果を引用した。

http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/view/monthly_a1.php?prec_no=34&block_no=1290&year=2017&month=&day=&view=p1

http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/view/monthly_a1.php?prec_no=34&block_no=1290&year=2018&month=&day=&view=p1

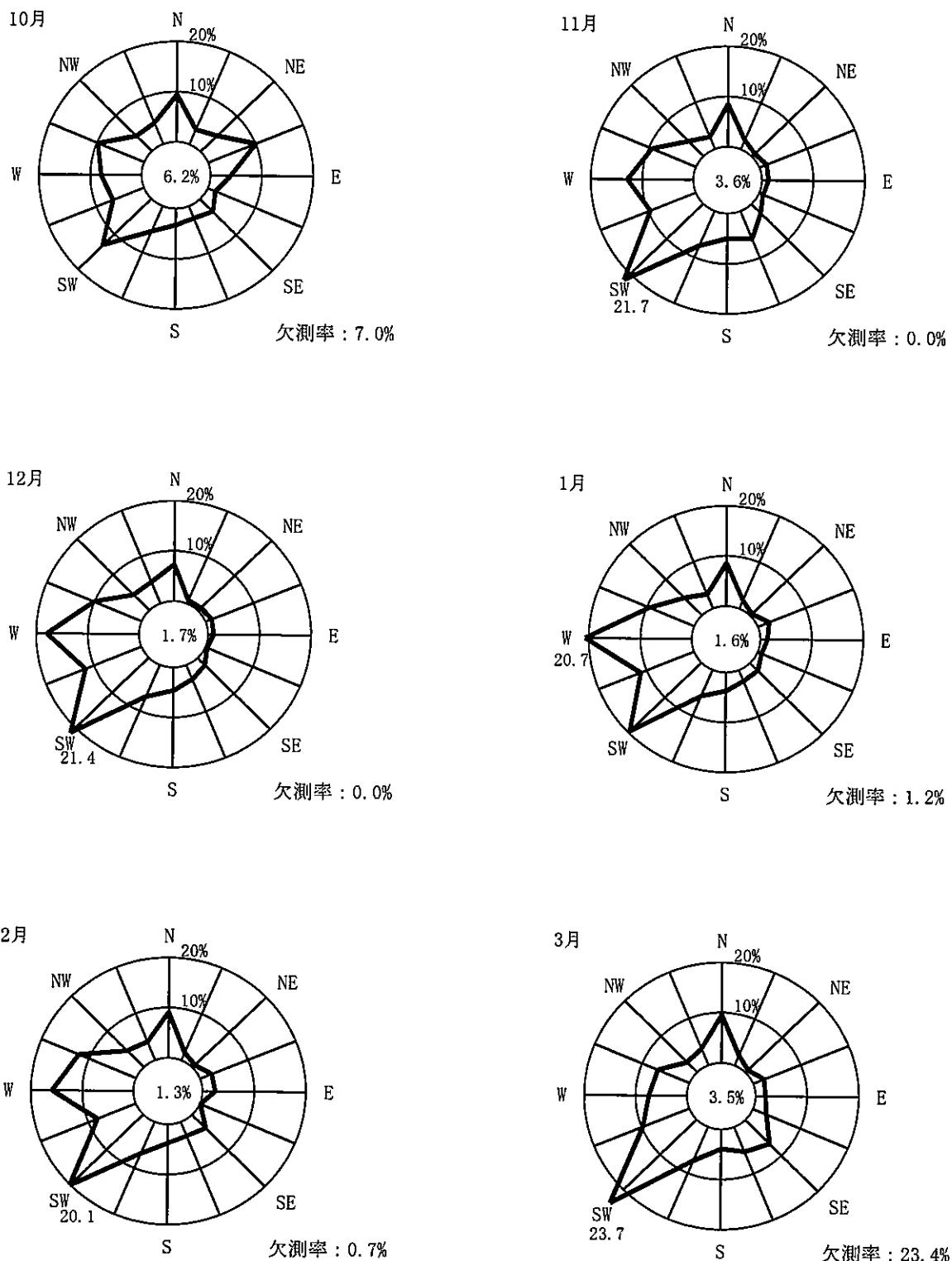
※値欄の記号の説明

-)：統計を行う対象資料が許容範囲で欠けていますが、上位の統計を用いる際は一部の例外を除いて正常値(資料が欠けていない)と同等に扱います(準正常値)。必要な資料数は要素、または現象、統計方法によって異なりますが、全体数の 80%を基準とします。



注 円内は、静穏（風速 0.5m/s未満）の出現率（%）を示す。

図 I - 9 - (1) 月旬風配置(全日)



注 円内は、静穏（風速 0.5m/s未満）の出現率（%）を示す。

図 I-9-(2) 月旬風配置(全日)

第Ⅱ編 生物調査

表 II-2-(3) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成29年10月18日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾外		養殖漁場					
		St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層				
主な出現種	珪藻 <i>Thalassiosira mala</i>	22,879 (78.6)	56,759 (97.2)	36,981 (95.6)	41,280 (92.2)	41,656 (97.9)	27,273 (94.5)	5,195 (58.9)	4,560 (76.4)		
	<i>Chaetoceros debile</i>	1,763 (6.1)	598 (1.0)	288 (0.7)	1,013 (2.3)	108 (0.3)	545 (1.9)	426 (4.8)	610 (10.2)		
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	1,086 (3.7)	72 (0.1)	283 (0.7)	547 (1.2)	126 (0.3)	87 (0.3)	1,056 (12.0)	106 (1.8)		
	<i>Chaetoceros affine</i>	805 (2.8)	86 (0.1)	159 (0.4)	307 (0.7)	86 (0.2)	62 (0.2)	414 (4.7)	163 (2.7)		
	<i>Bacteriastrum furcatum</i>	128 (0.4)	151 (0.3)	221 (0.6)	422 (0.9)	99 (0.2)	226 (0.8)	449 (5.1)	134 (2.2)		
	出現細胞数(細胞/ℓ)	29,091	58,378	38,670	44,777	42,562	28,871	8,820	5,971		
出現種類数		20	21	35	34	29	27	26	19		

調査年月日:平成29年11月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾奥		St.2		St.5				
		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Thalassiosira mala</i>	40,163 (48.0)	13,878 (53.2)	71,510 (93.3)	15,551 (82.3)	121,768 (61.1)	106,286 (68.0)	60,000 (91.4)	76,380 (82.7)	153,175 (62.7)
	<i>Chaetoceros debile</i>	36,286 (43.4)	10,102 (38.7)	2,429 (3.2)	2,286 (12.1)	62,822 (31.5)	40,490 (25.9)	3,705 (5.6)	13,489 (14.6)	79,579 (32.6)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	1,347 (1.6)	388 (1.5)	388 (0.5)	107 (0.6)	1,530 (0.8)	2,980 (1.9)	95 (0.1)	350 (0.4)	1,496 (0.6)
	<i>Nitzschia pungens</i>	286 (0.3)	143 (0.5)	133 (0.2)	173 (0.9)	1,836 (0.9)	490 (0.3)	147 (0.2)	117 (0.1)	1,396 (0.6)
	<i>Chaetoceros subsecundum</i>	816 (1.0)	194 (0.7)	265 (0.3)	15 (0.1)	918 (0.5)	245 (0.2)	100 (0.6)	307 (0.3)	1,396 (0.6)
	出現細胞数(細胞/ℓ)	83,673	26,083	76,683	18,903	199,427	156,408	65,644	92,411	244,474
出現種類数		22	19	21	18	24	24	21	25	19

項目	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾口		湾外		養殖漁場				
		St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Thalassiosira mala</i>	71,527 (91.7)	28,923 (63.4)	32,030 (81.3)	59,838 (72.6)	84,136 (67.6)	50,469 (81.0)	116,873 (66.8)	13,837 (68.1)	202,257 (79.0)
	<i>Chaetoceros debile</i>	2,322 (3.1)	14,301 (31.3)	4,654 (11.8)	16,541 (20.1)	33,450 (26.9)	9,228 (14.8)	49,972 (28.6)	5,418 (28.6)	47,798 (18.7)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	251 (0.3)	414 (0.9)	60 (0.2)	973 (1.2)	1,224 (1.0)	110 (0.2)	1,071 (0.6)	184 (0.9)	1,469 (0.6)
	<i>Nitzschia pungens</i>	429 (0.6)	40 (0.1)	257 (0.7)	304 (0.4)	1,428 (1.1)	173 (0.3)	1,224 (0.7)	61 (0.3)	1,210 (0.5)
	<i>Chaetoceros subsecundum</i>	89 (0.1)	227 (0.5)	68 (0.2)	547 (0.7)	816 (0.7)	690 (1.1)	1,326 (0.8)	102 (0.5)	259 (0.1)
	出現細胞数(細胞/ℓ)	75,498	45,634	39,411	82,199	124,389	62,317	174,846	20,331	256,060
出現種類数		20	23	21	25	21	19	25	20	21

項目	採集層	発電所前面海域						発電所前面海域		
		St.8		St.11		St.12				
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層
主な出現種	珪藻 <i>Thalassiosira mala</i>	151,487 (57.4)	34,287 (69.5)	158,495 (57.1)		131,156 (79.4)	97,848 (84.7)	201,250 (83.2)	47,787 (87.9)	128,432 (93.2)
	<i>Chaetoceros debile</i>	90,319 (34.2)	12,580 (25.5)	102,013 (36.8)		24,206 (14.7)	12,600 (10.9)	28,288 (11.7)	5,119 (9.4)	5,907 (4.3)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	3,106 (1.2)	197 (0.4)	1,921 (0.7)		617 (0.4)	1,512 (1.3)	2,088 (0.9)	185 (0.3)	556 (0.4)
	<i>Nitzschia pungens</i>	3,504 (1.3)	309 (0.6)	336 (0.1)		864 (0.5)	144 (0.1)	2,829 (1.2)	25 (0.0)	139 (0.1)
	<i>Chaetoceros subsecundum</i>	1,035 (0.4)	562 (1.1)	2,786 (1.0)		401 (0.2)	720 (0.6)	2,357 (1.0)	168 (0.3)	365 (0.3)
	出現細胞数(細胞/ℓ)	263,790	49,331	277,462		165,115	115,506	241,831	54,380	137,795
出現種類数		24	23	22		24	24	20	19	18

項目	採集層	発電所前面海域						発電所前面海域		
		St.40		St.41		St.42				
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層
主な出現種	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	118,140 (84.2)		200,607 (89.8)		353,376 (87.3)	238,464 (76.2)			
	<i>Chaetoceros debile</i>	16,094 (11.5)		18,801 (8.4)		37,152 (9.2)	65,520 (20.9)			
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	1,120 (0.8)		324 (0.1)		618 (0.2)	360 (0.1)			
	<i>Nitzschia pungens</i>	206 (0.1)		185 (0.1)		1,872 (0.5)	1,368 (0.4)			
	<i>Chaetoceros subsecundum</i>	413 (0.3)		1,204 (0.5)		216 (0.1)	1,440 (0.5)			
	出現細胞数(細胞/ℓ)	140,333		223,297		404,856	313,056			
出現種類数		19		15		22	18			

項目	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		St.2		St.9		St.4				
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層
主な出現種	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	2,238 (16.0)	590 (6.7)	3,237 (61.7)	1,925 (53.4)	4,403 (36.9)	1,339 (37.9)	14,321 (85.1)	5,310 (39.6)	
	<i>Chaetoceros debile</i>	1,628 (11.6)	1,557 (17.7)	666 (12.7)	624 (17.3)	2,997 (25.1)	883 (25.0)	3,362 (15.3)	4,291 (32.0)	
	<i>Chaetoceros sociale</i>	3,515 (25.1)	2,738 (31.0)	213 (4.1)	160 (4.4)	1,683 (14.1)	320 (9.1)	999 (4.5)	1,156 (8.6)	
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	3,533 (25.2)	2,000 (22.7)	55 (1.0)	27 (0.7)	925 (7.8)	297 (8.4)	1,205 (5.5)	380 (2.8)	
	<i>Chaetoceros subsecundum</i>	1,221 (8.7)	984 (11.2)	148 (2.8)	99 (2.7)	647 (5.4)	281 (8.0)	412 (1.9)	426 (3.2)	
	出現細胞数(細胞/ℓ)	14,021	8,819	5,248	3,607	11,930	3,533	21,998	13,406	
出現種類数		17	15	14	15	15	12	18	15	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。
2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-2-(4) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成30年1月19日

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾外		養殖漁場					
		St.2	St.9	St.4	St.7						
主な出現種	珪藻	Asterionella glacialis 2,256 (52.1)	897 (42.9)	21,045 (61.5)	5,268 (61.4)	4,851 (54.5)	1,491 (63.9)	7,248 (61.3)	2,900 (49.2)		
	Chaetoceros debile Chaetoceros sociale Nitzschia pungens Skeletonema costatum	153 (3.5) 115 (2.7) 476 (11.0) 391 (9.0)	293 (14.0) 155 (7.4) 46 (2.2) 276 (13.2)	5,275 (15.9) 1,906 (5.8) 801 (2.4) 442 (1.3)	1,487 (17.3) 191 (2.2) 404 (4.7) 361 (4.2)	2,002 (22.5) 296 (3.3) 513 (5.8) 424 (4.8)	497 (21.3) 35 (1.5) 55 (2.4) 17 (0.7)	2,192 (18.5) 86 (0.7) 552 (4.7) 828 (7.0)	1,091 (18.5) 953 (16.2) 97 (1.6) 35 (0.6)		
出現細胞数(細胞/ℓ)		4,331	2,090	33,141	8,613	8,907	2,333	11,821	5,891		
出現種類数		20	20	23	18	21	17	17	17		

調査年月日:平成30年2月14日

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		St.1		St.2					
		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	St.10				
主な出現種	珪藻	Asterionella glacialis 12,488 (18.7)	2,537 (15.1)	62,554 (70.6)	25,625 (73.7)	55,884 (70.4)	26,028 (62.0)	5,667 (51.7)	45,973 (67.8)		
	Chaetoceros debile Chaetoceros sociale Thalassiosira nordenskioeldii Skeletonema costatum	31,024 (46.5) 8,455 (12.7) 10,537 (15.8) 2,081 (3.1)	7,317 (43.4) 4,293 (25.5) 2,016 (12.0) 163 (1.0)	10,496 (11.9) 1,994 (2.3) 5,178 (5.8) 2,029 (2.3)	3,899 (11.2) 596 (1.7) 1,560 (4.5) 1,213 (3.5)	5,199 (6.5) 1,603 (2.0) 4,766 (6.0) 4,159 (5.2)	6,865 (16.0) 3,978 (9.5) 806 (1.9) 2,054 (4.9)	1,077 (9.8) 510 (4.7) 510 (4.7) 1,445 (13.2)	8,615 (12.7) 6,371 (9.4) 1,086 (1.6) 1,448 (2.1)	7,981 (8.0) 5,508 (6.1) 1,799 (2.0) 2,136 (2.4)	
出現細胞数(細胞/ℓ)		66,700	16,847	88,547	34,769	79,376	41,948	10,964	67,854		
出現種類数		15	12	15	21	17	16	20	18		

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾口		St.15		St.9					
		St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	St.7				
主な出現種	珪藻	Asterionella glacialis 38,095 (46.9)	29,712 (68.8)	80,065 (61.6)	19,844 (45.3)	14,829 (49.2)	6,943 (62.2)	6,192 (51.3)	15,604 (70.3)		
	Chaetoceros debile Chaetoceros sociale Thalassiosira nordenskioeldii Skeletonema costatum	8,163 (10.0) 15,129 (18.6) 3,592 (4.4) 10,122 (12.5)	4,040 (9.4) 5,430 (12.6) 348 (0.8) 1,368 (3.2)	30,057 (23.1) 5,312 (4.1) 2,980 (2.3) 3,109 (2.4)	9,475 (21.6) 10,279 (33.5) 358 (0.8) 1,385 (3.2)	943 (3.1) 341 (3.0) 5,203 (17.3) 488 (1.6)	439 (3.9) 2,519 (20.9) 2,049 (18.4) 309 (2.8)	1,784 (14.8) 520 (2.3) 61 (0.5) 11,154	2,972 (13.4) 4,953 (6.1) 4,895 (4.8) 12,073		
出現細胞数(細胞/ℓ)		81,225	43,201	130,041	43,799	30,145	11,154	12,073	22,188		
出現種類数		18	17	17	14	12	13	16	18		

項目	区分	発電所前面海域						発電所前面海域			
		St.8		St.11		St.12					
		St.8	St.11	St.12	St.13	St.14	St.14				
主な出現種	珪藻	Asterionella glacialis 30,041 (62.7)	61,510 (72.2)	16,444 (59.6)	87,652 (65.3)	61,645 (66.8)	219,739 (69.2)	72,486 (73.7)	63,909 (63.1)		
	Chaetoceros debile Chaetoceros sociale Thalassiosira nordenskioeldii Skeletonema costatum	4,082 (8.5) 1,524 (3.2) 4,517 (9.4) 4,898 (10.2)	9,991 (11.7) 7,385 (8.7) 999 (1.2) 2,085 (2.4)	9,940 (12.8) 10,650 (13.7) 1,893 (2.4) 1,420 (1.8)	13,003 (9.7) 14,448 (10.8) 7,144 (5.3) 5,779 (4.3)	14,127 (15.3) 4,816 (5.2) 1,806 (2.0) 3,853 (4.2)	39,343 (12.4) 9,609 (3.0) 12,510 (3.9) 19,399 (6.1)	10,703 (10.9) 6,081 (6.2) 3,081 (3.1) 1,135 (1.2)	13,870 (13.7) 4,895 (4.8) 5,575 (5.5) 3,161 (3.1)		
出現細胞数(細胞/ℓ)		47,891	85,184	77,934	134,325	92,226	317,552	98,292	101,235		
出現種類数		15	15	16	19	16	18	20	15		

項目	区分	発電所前面海域						発電所前面海域			
		St.40		St.41		St.42					
		St.40	St.41	St.42	St.43	St.43	St.43				
主な出現種	珪藻	Asterionella glacialis 9,504 (61.5)	15,554 (73.8)	40,443 (69.2)	34,194 (65.4)						
	Chaetoceros debile Chaetoceros sociale Thalassiosira nordenskioeldii Skeletonema costatum	1,686 (10.9) 1,852 (12.0) 294 (1.9) 1,277 (8.3)	994 (4.7) 2,182 (10.4) 626 (3.0) 346 (1.6)	6,230 (10.7) 4,034 (6.9) 1,634 (2.8) 1,838 (3.1)	6,662 (12.7) 2,488 (4.8) 2,649 (5.1) 2,247 (4.3)						
出現細胞数(細胞/ℓ)		15,459	21,073	58,469	52,313						
出現種類数		20	14	16	16	16	16				

調査年月日:平成30年3月8日

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		St.2		St.9		St.4					
		St.2	St.9	St.4	St.7	St.7	St.7				
主な出現種	珪藻	Skeletonema costatum Asterionella glacialis Chaetoceros debile Chaetoceros sociale Thalassiosira nordenskioeldii	28,515 (42.7) 7,789 (11.7) 5,017 (7.5) 5,809 (8.7) 6,997 (10.5)	7,774 (28.1) 7,132 (25.8) 4,528 (16.4) 1,811 (6.5) 906 (3.3)	17,822 (25.4) 13,069 (18.7) 14,785 (21.1) 1,122 (1.6) 3,960 (5.7)	4,146 (19.5) 6,488 (30.5) 3,171 (14.9) 3,341 (11.0) 585 (2.8)	23,160 (40.3) 2,880 (5.0) 11,100 (19.8) 7,080 (12.3) 1,680 (2.9)	5,902 (36.8) 2,683 (16.7) 3,585 (22.4) 512 (3.2) 415 (2.6)	8,045 (27.6) 7,978 (27.5) 2,816 (9.7) 1,006 (3.5) 2,279 (7.9)	5,057 (30.3) 2,226 (13.3) 3,698 (22.1) 1,811 (10.8) 679 (4.1)	
出現細胞数(細胞/ℓ)		66,832	27,670	70,063	21,242	57,480	16,040	28,962	16,715		
出現種類数		24	25	25	21	19	22	20			

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 発電所前面海域のSt.11, St.10及びSt.4の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

II-1 調査方法

表II-1-(1) 調査方法

調査期間：平成29年4月～平成30年3月

測定者：東北電力

調査事項	月 日	測点数	観測層	方法	項目
1.プランクトン調査	4.20	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きに より採集(網目の大きさ0.095mm)	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
	5.11	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同 上	同 上
	5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きに より採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量	
		5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて 採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		6.14	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きに より採集(網目の大きさ0.095mm)
	7.13	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同 上	同 上
	8.21	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同 上	同 上
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きに より採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
		5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて 採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
	9.20	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きに より採集(網目の大きさ0.095mm)	同 上
	10.18	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同 上	同 上
	11.15	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同 上	同 上
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きに より採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
		5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて 採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
	12.15	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きに より採集(網目の大きさ0.095mm)	同 上
	1.19	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同 上	同 上
	2.14	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同 上	同 上
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きに より採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
		5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて 採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
	3.8	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きに より採集(網目の大きさ0.095mm)	同 上
2.卵・稚仔調査	4.20	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きに より採集(網目の大きさ0.328mm)	魚卵, 稚仔魚の出現種, 出現量
		21	表層 10m	同 上	同 上
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きに より採集(網目の大きさ0.328mm)	同 上
		6.14	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きに より採集(網目の大きさ0.328mm)
		7.13	4	表層 10m	同 上
	8.21	21	表層 10m	同 上	同 上
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きに より採集(網目の大きさ0.328mm)	同 上
		9.20	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きに より採集(網目の大きさ0.328mm)
	10.18	4	表層 10m	同 上	同 上
	11.15	21	表層 10m	同 上	同 上
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きに より採集(網目の大きさ0.328mm)	同 上
		12.15	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きに より採集(網目の大きさ0.328mm)
	1.19	4	表層 10m	同 上	同 上
	2.14	21	表層 10m	同 上	同 上
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きに より採集(網目の大きさ0.328mm)	同 上
	3.8	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きに より採集(網目の大きさ0.328mm)	同 上

表 II-1-(2) 調査方法

調査期間：平成29年4月～平成30年3月

測定者：東北電力

調査事項	月 日	測点数	観測層	方法	項目
生物調査	3.底生生物調査 8.22	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量
		18	—	新野式ドレッジ(ロ巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	マクロベントスの出現種, 出現量
	2.13	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量
		18	—	新野式ドレッジ(ロ巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	マクロベントスの出現種, 出現量
	4.潮間帯生物調査 5.9~20	8	高潮帶 中潮帶 低潮帶 潮下帶	ダイバーによる高潮帶から潮下帶までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
	5.9~20	8	0~15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
	8.2~23	8	高潮帶 中潮帶 低潮帶 潮下帶	ダイバーによる高潮帶から潮下帶までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
	8.2~19	8	0~15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
	11.4~20	8	高潮帶 中潮帶 低潮帶 潮下帶	ダイバーによる高潮帶から潮下帶までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
	11.4~20	8	0~15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
5.漁業漁獲調査	2.2~20	8	高潮帶 中潮帶 低潮帶 潮下帶	ダイバーによる高潮帶から潮下帶までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
	2.2~20	8	0~15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
	2.2~20	8	5,10,15m	ダイバーによる水深5m, 10m及び15m地点の坪刈採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 現存量
	5.21~22	5 ※ ¹	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	漁獲物の出現種, 出現量
	5.22~23	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上
	8.24~25	5 ※ ¹	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同上
	8.24~25	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上
— ※ ²		5	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同上
11.13~14		5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上
2.20~21		5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上

注1 ※¹: 定置網調査の5月は実施可能な寄磯地点のみ、8月は実施可能な桐ヶ崎地点及び寄磯地点の2地点で実施した。

2 ※²: 実施可能な地点がないため、実施しなかった。

表Ⅱ-1-(3) 調査方法

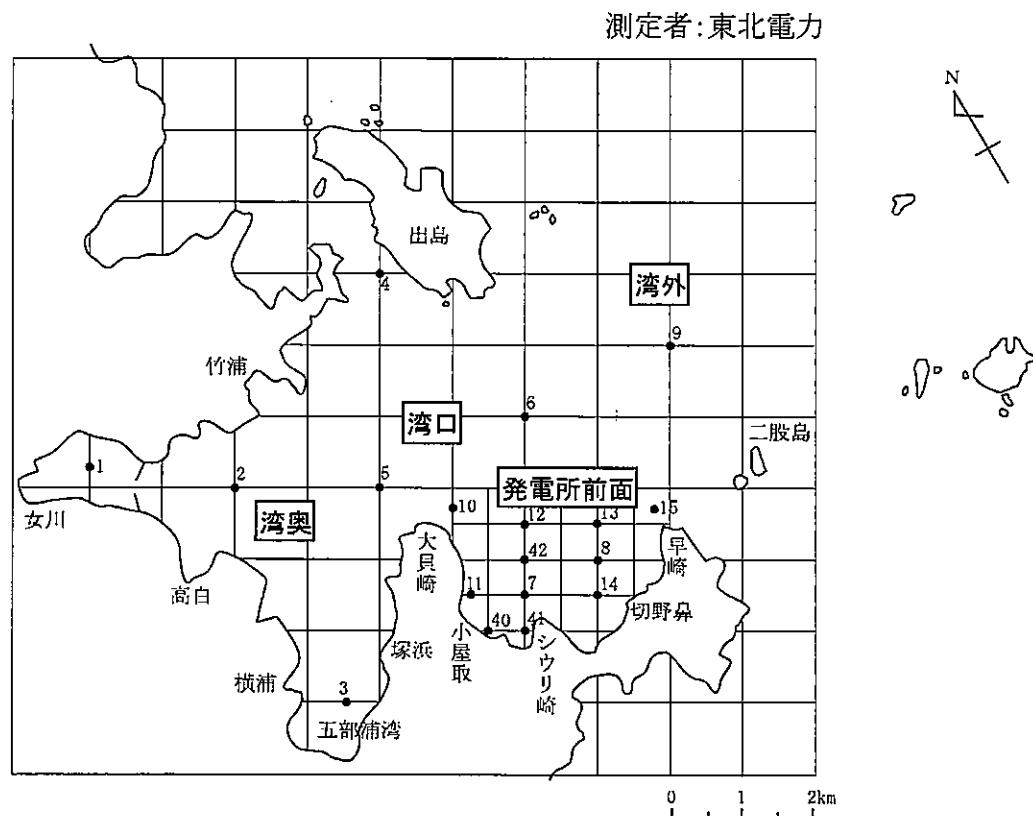
調査期間：平成29年4月～平成30年3月

測定者：宮城県

調査事項		月日	測点数	観測層	方法	項目
生物調査		1.養殖生物調査 5.17～6.21 2.7	ホヤ…5 カキ…3 ワカメ※	上層 (中層)	現地観察調査、聞き取りによる調査	種類、量、生育状況など

注 ワカメについては、養殖の実態がなかったため、欠測とした。

II-2 調査結果



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II-1 植物プランクトン調査位置

表 II-2-(1) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成29年4月20日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	測点	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾外		養殖漁場					
			St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層				
主な出現種	珪藻	<i>Skeletonema costatum</i>	190,688 (85.7)	113,537 (73.1)	104,348 (59.9)	23,571 (45.6)	145,543 (72.9)	32,000 (60.7)	291,954 (80.8)	135,000 (74.2)		
		<i>Chaetoceros radicans</i>	4,406 (2.0)	6,716 (4.3)	25,217 (14.5)	8,732 (16.9)	16,957 (8.5)	6,375 (12.1)	16,346 (4.5)	10,615 (5.8)		
		<i>Chaetoceros compressum</i>	6,375 (2.9)	11,658 (7.5)	8,913 (5.1)	8,089 (15.7)	11,848 (5.9)	5,042 (9.6)	16,980 (4.7)	12,692 (7.0)		
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	5,813 (2.6)	9,504 (6.1)	13,043 (7.5)	3,214 (6.2)	10,109 (5.1)	2,292 (4.3)	13,812 (3.8)	6,231 (3.4)		
		<i>Asterionella glacialis</i>	5,063 (2.3)	4,182 (2.7)	8,152 (4.7)	1,607 (3.1)	1,196 (0.6)	1,375 (2.6)	10,517 (2.9)	4,385 (2.4)		
	出現細胞数(細胞/ℓ)		222,446	155,275	174,186	51,669	199,663	52,711	361,522	181,874		
出現種類数			22	20	22	18	19	19	23	19		

調査年月日:平成29年5月11日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	測点	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域		
			湾奥		St.2		St.5		St.6	St.10	
			St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	0~5m層	5~10m層	0~5m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	9,293 (71.9)	19,570 (84.3)	33,711 (86.4)	10,125 (79.6)	14,437 (90.3)	19,645 (85.3)	16,875 (81.7)	22,463 (88.5)	16,542 (81.6) 12,414 (80.0)
		<i>Skeletonema costatum</i>	2,240 (17.3)	2,169 (10.6)	3,487 (8.9)	1,781 (14.0)	581 (3.6)	1,113 (4.8)	1,232 (6.0)	867 (3.4)	1,626 (8.0) 1,517 (9.8)
		<i>Nitzschia pungens</i>	519 (4.0)	145 (0.6)	484 (1.2)	103 (0.8)	145 (0.9)	387 (1.7)	509 (2.5)	79 (0.3)	247 (1.2) 172 (1.1)
		<i>Bacteriastrum spp.</i>	62 (0.5)	109 (0.5)	48 (0.1)	28 (0.2)	249 (1.6)	191 (0.8)	442 (2.1)	788 (3.1)	601 (3.0) 310 (2.0)
		<i>Asterionella glacialis</i>	270 (2.1)	182 (0.8)	218 (0.6)	84 (0.7)	62 (0.4)	97 (0.4)	402 (1.9)	236 (0.9)	141 (0.7) 155 (1.0)
	出現細胞数(細胞/ℓ)		12,917	23,228	39,038	12,727	15,991	23,020	20,653	25,370	20,270 15,515
出現種類数			13	14	15	19	11	17	20	14	17 16

項目	測点	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域		
			湾口		湾外		養殖漁場				
			St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	38,011 (84.8)	20,726 (78.5)	45,855 (89.6)	23,607 (77.4)	9,493 (87.1)	7,094 (81.8)	16,856 (82.3)	7,143 (78.7)	21,258 (72.5) 14,552 (85.1)
		<i>Skeletonema costatum</i>	3,084 (6.9)	1,392 (5.3)	3,084 (6.0)	1,940 (6.4)	678 (6.2)	954 (11.0)	1,502 (7.3)	952 (10.5)	4,621 (15.8) 688 (4.0)
		<i>Nitzschia pungens</i>	268 (0.6)	516 (2.0)	168 (0.3)	1,155 (3.8)	157 (1.4)	249 (2.0)	97 (0.5)	48 (0.5)	616 (2.1) 163 (1.0)
		<i>Bacteriastrum spp.</i>	536 (1.2)	593 (2.2)	469 (0.9)	1,294 (4.2)	36 (0.3)	21 (0.2)	291 (1.4)	155 (1.7)	678 (2.3) 543 (3.2)
		<i>Asterionella glacialis</i>	670 (1.5)	567 (2.1)	603 (1.2)	370 (1.2)	109 (1.0)	114 (1.3)	218 (1.1)	381 (4.2)	524 (1.8) 72 (0.4)
	出現細胞数(細胞/ℓ)		44,833	26,413	51,188	30,492	10,895	8,670	20,476	9,073	29,329 17,094
出現種類数			15	21	11	20	14	14	17	13	16 17

項目	測点	採集層	発電所前面海域						発電所前面海域		
			St.8		St.11		St.12		St.13	St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	43,946 (87.8)	16,298 (85.0)	7,000 (40.5)		21,481 (81.3)	2,563 (71.6)	24,574 (81.2)	21,044 (84.5)	43,173 (84.5) 29,846 (79.7)
		<i>Skeletonema costatum</i>	2,550 (5.1)	1,172 (6.1)	7,554 (43.7)		2,432 (9.2)	422 (11.8)	2,872 (9.5)	985 (4.0)	3,486 (6.8) 2,636 (7.0)
		<i>Nitzschia pungens</i>	294 (0.6)	84 (0.4)	391 (2.3)		753 (2.8)	45 (1.3)	287 (0.9)	828 (3.3)	1,140 (2.2) 1,190 (3.2)
		<i>Bacteriastrum spp.</i>	229 (0.5)	186 (1.0)	358 (2.1)		782 (3.0)	143 (4.0)	191 (0.6)	532 (2.1)	469 (0.9) 574 (1.5)
		<i>Asterionella glacialis</i>	360 (0.7)	233 (1.2)	358 (2.1)		58 (0.2)	23 (0.6)	128 (0.4)	118 (0.5)	737 (1.4) 680 (1.8)
	出現細胞数(細胞/ℓ)		50,075	19,172	17,289		26,433	3,578	30,254	24,917	51,085 37,427
出現種類数			20	19	16		17	13	16	15	16 21

項目	測点	採集層	発電所前面海域						発電所前面海域	
			St.40		St.41		St.42		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	1,135 (65.0)		7,284 (69.3)		14,069 (85.4)	5,104 (63.5)		
		<i>Skeletonema costatum</i>	195 (11.2)		2,109 (20.1)		448 (2.7)	1,502 (18.7)		
		<i>Nitzschia pungens</i>	86 (4.9)		447 (4.3)		103 (0.6)	344 (4.3)		
		<i>Bacteriastrum spp.</i>	43 (2.5)		256 (2.4)		293 (1.8)	190 (2.4)		
		<i>Asterionella glacialis</i>	16 (0.9)		53 (0.5)		259 (1.6)	199 (2.5)		
	出現細胞数(細胞/ℓ)		1,745		10,516		16,474	8,036		
出現種類数			18		15		13	16		

調査年月日:平成29年6月14日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	測点	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			St.2		St.9		St.4		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	49,704 (69.3)	5,617 (62.4)	11,937 (69.3)	6,642 (60.3)	41,325 (76.7)	18,930 (67.5)	13,895 (68.4)	4,441 (59.2)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	4,828 (6.7)	546 (6.1)	821 (4.8)	460 (4.2)	2,485 (4.6)	2,163 (7.7)	537 (2.6)	488 (6.5)
		<i>Nitzschia pungens</i>	1,278 (1.8)	656 (7.3)	884 (5.1)	919 (8.3)	2,911 (5.4)	1,014 (3.6)	1,705 (8.4)	257 (3.4)
		<i>Chaetoceros affine</i>	1,633 (2.3)	568 (6.3)	884 (5.1)	627 (5.7)	1,968 (3.7)	1,623 (5.6)	1,453 (7.2)	385 (5.1)
		<i>Chaetoceros laciniatosum</i>	1,136 (1.6)	55 (0.6)	63 (0.4)	418 (3.8)	1,136 (2.1)	744 (2.7)	758 (3.7)	77 (1.0)
	出現細胞数(細胞/ℓ)		71,698	9,004	17,227	11,009	53,861	28,027	20,307	7,501
出現種類数			19	20	16	18	19	20	17	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

表 II-2-(2) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成29年7月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	測点	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾外		養殖漁場					
			St.2	St.9	St.4	St.7						
主な出現種		Nitzschia pungens	136 (35.1)	72 (11.9)	68 (21.4)	43 (18.5)	12 (27.5)	54 (20.3)	92 (36.4)	72 (20.1)		
		Cerataulina pelagica	68 (17.6)	153 (25.2)	57 (17.9)	60 (25.9)	25 (16.3)	54 (20.3)	34 (13.4)	90 (25.1)		
		Leptocylindrus minimus	60 (15.5)	174 (28.7)	69 (21.7)	43 (18.5)	29 (19.0)	60 (22.6)	42 (16.6)	56 (15.6)		
		Hemiallus sinensis	9 (2.3)	65 (10.7)	27 (8.5)	41 (17.7)	4 (2.6)	20 (7.5)	5 (2.0)	32 (8.9)		
		Chaetoceros affine	13 (3.4)	31 (5.1)	25 (7.9)	5 (2.2)	6 (3.9)	20 (7.5)	23 (9.1)	37 (10.3)		
		出現細胞数(細胞/ℓ)	387	607	318	232	153	266	253	359		
出現種類数		20	23	22	15	18	20	18	23			

調査年月日:平成29年8月21日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	測点	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域					
			湾奥		St.2		St.5							
			St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	St.10						
主な出現種		Chaetoceros distans	37,297 (40.0)	18,147 (46.6)	42,230 (48.6)	14,189 (43.1)	3,363 (52.0)	1,545 (41.5)	9,105 (44.2)	587 (50.3)	3,743 (32.1)	360 (48.8)		
		Nitzschia spp.	47,722 (51.2)	15,985 (41.0)	38,649 (44.5)	15,270 (46.4)	1,505 (24.7)	300 (8.1)	7,471 (36.3)	204 (17.5)	6,796 (58.2)	62 (8.4)		
		Skeletonema costatum	3,089 (3.3)	2,432 (6.2)	1,014 (1.2)	1,419 (4.3)	123 (1.9)	150 (4.0)	506 (2.5)	80 (6.9)	265 (2.3)	44 (6.0)		
		Chaetoceros compressum	1,467 (1.6)	734 (1.9)	1,892 (2.2)	642 (1.9)	393 (6.1)	255 (6.9)	973 (4.7)	80 (6.9)	199 (1.7)	25 (3.4)		
		Chaetoceros spp.	1,197 (1.3)	386 (1.0)	68 (0.1)	34 (0.1)	491 (7.6)	585 (15.7)	545 (2.6)	50 (4.3)	66 (0.6)	47 (6.4)		
		出現細胞数(細胞/ℓ)	93,184	38,978	86,860	32,939	6,463	3,722	20,603	1,167	11,674	737		
出現種類数		15	17	16	16	15	16	17	22	16	21			

項目	測点	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域					
			湾口		湾外		養殖漁場							
			St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	St.7						
主な出現種		Chaetoceros distans	49,500 (59.6)	633 (31.5)	674 (19.2)	294 (36.8)	8,446 (24.2)	45,777 (55.6)	15,608 (59.3)	966 (38.6)	10,107 (39.1)	749 (53.0)		
		Nitzschia spp.	25,286 (30.5)	925 (46.0)	1,305 (37.3)	224 (28.0)	17,230 (49.3)	24,054 (29.2)	7,973 (30.3)	810 (32.3)	13,755 (53.2)	237 (16.8)		
		Skeletonema costatum	3,964 (4.8)	292 (14.5)	805 (23.0)	127 (15.9)	6,892 (19.7)	10,000 (12.1)	1,284 (4.9)	492 (19.6)	148 (0.6)	123 (8.7)		
		Chaetoceros compressum	1,339 (1.6)	33 (1.6)	294 (8.4)	43 (5.4)	574 (1.6)	912 (1.1)	473 (1.8)	33 (1.3)	542 (2.1)	15 (1.1)		
		Chaetoceros spp.	696 (0.8)	29 (1.0)	44 (1.3)	30 (3.8)	574 (1.6)	642 (0.8)	338 (1.3)	69 (2.8)	99 (0.4)	84 (5.9)		
		出現細胞数(細胞/ℓ)	82,993	2,010	3,502	800	34,932	82,371	26,333	2,505	25,858	1,414		
出現種類数		19	16	18	20	14	18	18	21	19	21			

項目	測点	採集層	発電所前面海域						発電所前面海域			
			St.8		St.11		St.12					
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	
主な出現種		Chaetoceros distans	5,854 (10.7)	354 (21.7)	2,973 (44.3)		1,335 (28.1)	848 (57.6)	8,168 (42.9)	543 (57.8)	7,121 (40.4)	518 (29.1)
		Nitzschia spp.	6,646 (16.2)	589 (36.1)	2,992 (44.6)		3,014 (63.5)	133 (9.0)	6,426 (33.8)	188 (20.0)	6,490 (36.8)	299 (16.8)
		Skeletonema costatum	443 (3.1)	289 (17.7)	249 (3.7)		52 (1.1)	74 (5.0)	1,239 (6.5)	18 (1.9)	630 (3.6)	392 (22.0)
		Chaetoceros compressum	316 (2.2)	54 (3.3)	96 (1.4)		17 (0.4)	99 (6.7)	1,394 (7.3)	76 (8.1)	2,218 (12.6)	364 (20.5)
		Chaetoceros spp.	111 (0.8)	129 (7.9)	105 (1.6)		29 (0.6)	113 (7.7)	658 (3.5)	13 (1.4)	152 (0.9)	89 (5.0)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	14,399	1,632	6,707		4,749	1,473	19,018	939	17,614	1,778
出現種類数		17	20	13		16	20	21	19	19	15	

項目	測点	採集層	発電所前面海域						発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42							
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層						
主な出現種		Chaetoceros distans	191 (31.3)		971 (65.2)		1,972 (29.2)	542 (34.4)						
		Nitzschia spp.	248 (40.6)		261 (17.5)		4,398 (65.2)	656 (41.6)						
		Skeletonema costatum	58 (9.5)		54 (3.6)		158 (2.3)	163 (10.3)						
		Chaetoceros compressum	6 (1.0)		15 (1.0)		25 (0.4)	22 (1.4)						
		Chaetoceros spp.	9 (1.5)		64 (4.3)		44 (0.7)	76 (4.8)						
		出現細胞数(細胞/ℓ)	611		1,489		6,749	1,576						
出現種類数		19		17		15		19						

調査年月日:平成29年9月20日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	測点	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域					
			湾奥		湾外		養殖漁場							
			St.2	St.9	St.4	St.7								
主な出現種		Nitzschia pungens	3,303 (20.6)	1,801 (14.2)	10,505 (24.9)	1,710 (9.2)	5,623 (25.6)	1,338 (15.0)	4,877 (23.1)	3,628 (12.7)				
		Bacteriostrom furcatum	3,547 (22.1)	1,698 (13.4)	8,069 (19.2)	3,090 (16.6)	4,258 (19.4)	1,544 (17.3)	5,350 (25.3)	3,195 (11.2)				
		Chaetoceros radicans	514 (3.2)	2,779 (21.9)	5,848 (13.9)	2,940 (15.8)	1,723 (7.8)	1,441 (16.1)	4,020 (19.0)	8,123 (28.4)				
		Chaetoceros constrictum	2,681 (16.7)	1,132 (8.9)	2,329 (5.5)	1,770 (9.5)	1,918 (8.7)	840 (9.4)	1,034 (4.9)	1,949 (6.8)				
		Asterionella glacialis	812 (5.1)	189 (3.9)	1,733 (4.1)	960 (5.1)	585 (2.7)	429 (4.8)	709 (3.4)	2,870 (10.0)				
		出現細胞数(細胞/ℓ)	16,014	12,684	42,132	18,660	21,961	8,928	21,106	28,647				
出現種類数		26	29	31	26	25	22	25	23					

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

表Ⅱ-2-(5) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成29年5月11日

項目	測点	採集層	発電所周辺海域						調査方法:バンドーン型採水器による採水法			
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		発電所前面海城	
			St.2	St.5	St.9	St.4	St.7	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros sociale</i>	292,800 (45.2)	352,320 (46.8)	320,640 (54.1)	587,520 (57.4)	387,840 (43.3)	710,400 (55.3)	531,840 (65.8)	247,680 (56.6)	328,320 (53.7)	357,120 (47.2)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	122,880 (19.0)	168,960 (22.4)	115,200 (19.4)	176,640 (17.3)	299,520 (33.4)	284,160 (22.1)	92,160 (11.4)	30,720 (7.0)	96,000 (15.7)	192,000 (25.4)
		<i>Rhizosolenia fragilissima</i>	72,950 (11.3)	80,640 (10.7)	67,200 (11.3)	119,040 (11.6)	36,480 (4.1)	72,950 (5.7)	55,680 (6.9)	64,320 (14.7)	58,560 (9.6)	71,040 (9.4)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	37,440 (5.8)	25,920 (3.4)	9,600 (1.6)	19,200 (1.9)	24,960 (2.8)	19,200 (1.5)	18,240 (2.3)	2,880 (0.7)	23,040 (3.8)	26,880 (3.6)
		<i>Skeletonema costatum</i>	16,320 (2.5)	18,240 (2.4)	28,800 (4.9)	15,360 (1.5)	13,440 (1.5)	24,960 (1.9)	18,240 (2.3)	4,800 (1.1)	17,280 (2.8)	21,120 (2.8)
	出現細胞数(細胞/ℓ)		618,000	752,640	592,320	1,023,360	896,640	1,284,480	808,320	137,760	611,520	756,180
出現種類数			27	22	20	18	19	22	25	18	23	19

調査年月日:平成29年8月21日

項目	測点	採集層	発電所周辺海域						調査方法:バンドーン型採水器による採水法			
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		発電所前面海城	
			St.2	St.5	St.9	St.4	St.7	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros distans</i>	191,040 (16.8)	1,200 (1.1)	401,280 (39.0)	1,800 (3.1)	178,560 (24.3)	120 (0.4)	150,720 (30.5)	4,080 (6.3)	167,040 (28.0)	900 (4.0)
		<i>Thalassiosiraceae</i>	228,180 (20.1)	12,000 (11.2)	124,800 (12.1)	3,960 (6.8)	39,360 (5.4)	2,520 (7.8)	29,760 (6.0)	4,080 (6.3)	48,000 (8.1)	1,980 (8.7)
		<i>Cryptophyceae</i>	155,520 (13.7)	20,100 (19.0)	81,600 (7.9)	4,800 (8.3)	36,480 (5.0)	5,040 (15.6)	57,600 (11.7)	7,680 (11.8)	88,320 (14.8)	1,920 (8.5)
	珪藻	<i>Nitzschia</i> spp.	66,240 (5.8)	2,400 (2.2)	85,140 (8.3)	2,280 (3.9)	103,680 (14.1)	1,320 (4.1)	83,520 (16.9)	2,760 (4.3)	60,180 (10.1)	1,560 (6.9)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	138,240 (12.2)	4,320 (4.0)	98,880 (9.6)	240 (0.4)	92,160 (12.5)	240 (0.7)	14,400 (2.9)	480 (0.7)	11,520 (1.9)	600 (2.6)
	出現細胞数(細胞/ℓ)		1,136,160	107,160	1,028,160	58,080	735,360	32,280	493,920	61,860	596,160	22,650
出現種類数			26	23	23	29	22	25	25	23	24	28

調査年月日:平成29年11月15日

項目	測点	採集層	発電所周辺海域						調査方法:バンドーン型採水器による採水法			
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		発電所前面海城	
			St.2	St.5	St.9	St.4	St.7	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosiraceae</i>	115,680 (37.5)	129,600 (43.4)	251,520 (40.8)	245,760 (44.8)	131,520 (25.8)	127,680 (24.4)	138,240 (40.1)	126,720 (32.2)	264,960 (26.0)	270,720 (39.1)
		<i>Chaetoceros debile</i>	76,320 (24.7)	58,560 (19.6)	168,000 (27.3)	182,400 (33.2)	198,720 (39.1)	198,720 (37.9)	95,040 (27.6)	123,360 (31.3)	493,440 (48.5)	206,400 (29.8)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	19,680 (6.4)	16,320 (5.5)	74,880 (12.1)	10,560 (1.9)	57,600 (11.3)	56,640 (10.8)	17,280 (5.0)	28,800 (7.3)	67,200 (6.6)	83,520 (12.0)
		<i>Skeletonema costatum</i>	37,440 (12.1)	43,200 (14.5)	40,320 (6.5)	37,140 (6.8)	24,960 (4.9)	20,160 (3.8)	24,960 (7.2)	23,040 (6.9)	46,080 (4.5)	27,840 (4.0)
		<i>Detonula pumila</i>	1,920 (0.6)	7,200 (2.4)	10,560 (1.7)	13,440 (2.4)	20,160 (4.0)	29,760 (5.7)	10,560 (3.1)	20,640 (5.2)	21,120 (2.1)	1,920 (0.3)
	出現細胞数(細胞/ℓ)		308,640	298,560	616,320	549,120	508,800	524,160	344,640	393,600	1,017,600	693,120
出現種類数			25	27	24	18	17	24	25	31	24	28

調査年月日:平成30年2月14日

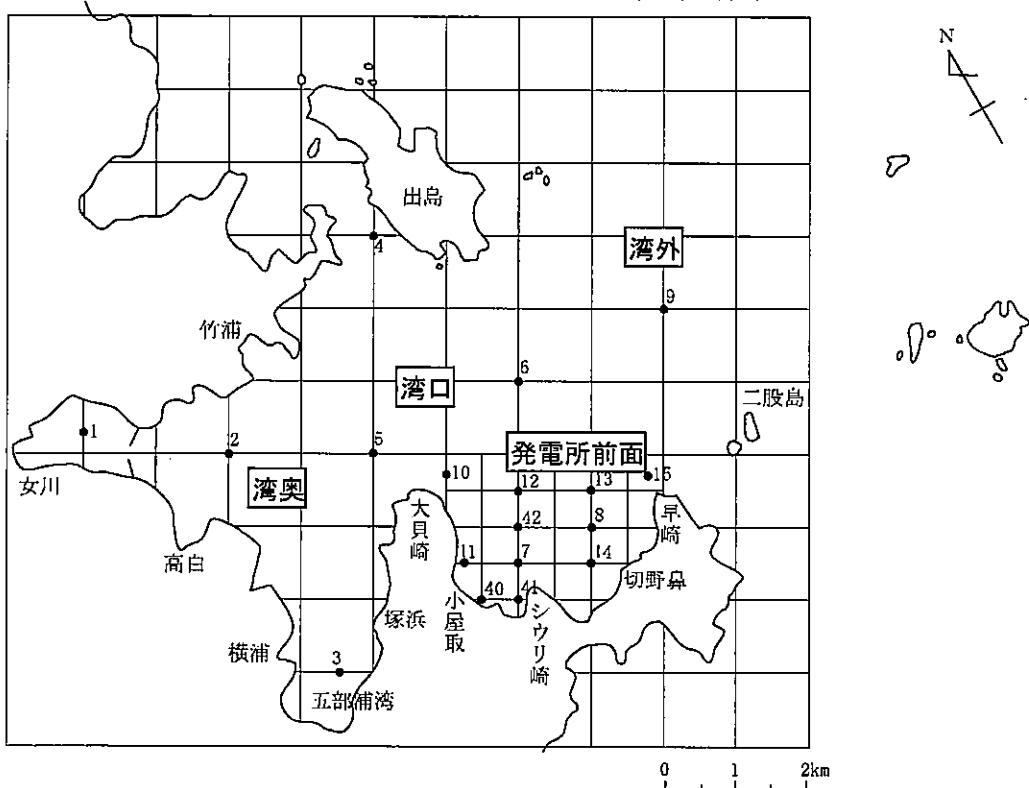
項目	測点	採集層	発電所周辺海域						調査方法:バンドーン型採水器による採水法			
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		発電所前面海城	
			St.2	St.5	St.9	St.4	St.7	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	96,000 (40.3)	145,920 (54.7)	128,640 (47.9)	93,120 (41.4)	126,720 (39.4)	81,600 (32.4)	42,240 (29.6)	50,880 (33.7)	180,480 (43.8)	216,960 (50.0)
		<i>CRYPTOPHYCEAE</i>	77,280 (32.5)	51,840 (19.4)	48,480 (18.1)	34,800 (15.5)	32,160 (10.0)	39,840 (15.8)	18,240 (12.8)	43,200 (28.6)	73,920 (17.9)	55,200 (12.7)
	珪藻	<i>Chaetoceros sociale</i>	18,240 (7.7)	12,960 (4.9)	20,640 (7.7)	18,240 (8.1)	52,800 (16.4)	27,360 (10.9)	18,000 (12.6)	3,360 (2.2)	41,760 (10.1)	46,560 (10.7)
		<i>Chaetoceros debile</i>	7,200 (3.0)	14,880 (5.6)	16,800 (6.3)	20,640 (9.2)	33,600 (10.4)	44,160 (17.5)	24,960 (17.5)	17,280 (11.4)	31,680 (7.7)	38,400 (8.8)
		<i>Thalassiosira nordenskioldii</i>	1,920 (0.8)	5,280 (2.0)	18,240 (6.8)	14,880 (6.6)	8,640 (2.7)	7,680 (3.0)	7,200 (5.1)	1,920 (1.3)	28,320 (6.9)	15,360 (3.5)
	出現細胞数(細胞/ℓ)		238,080	266,880	268,320	224,880	321,600	252,000	142,560	151,200	411,840	433,920
出現種類数			16	21	18	21	22	18	21	18	21	25

注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

測定者: 東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II-2 動物プランクトン調査位置

表 II-3-(1) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成29年4月20日

項目	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出	甲殻 Nauplius of COPEPODA	3.8 (47.5)	13.4 (56.5)	17.5 (76.4)	5.7 (73.1)	23.0 (76.2)	3.9 (72.2)	14.6 (47.1)	5.5 (50.5)		
	Copepodite of <i>Acartia</i>	1.1 (13.8)	4.7 (19.8)	0.3 (1.3)	-	-	0.1 (1.9)	1.0 (3.2)	0.6 (5.5)		
尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	0.4 (5.0)	+	0.4 (1.7)	0.1 (1.3)	0.4 (1.3)	0.1 (1.9)	4.4 (14.2)	0.7 (6.4)		
	Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	0.6 (7.5)	0.1 (0.4)	0.5 (2.2)	0.1 (1.3)	0.4 (1.3)	-	2.5 (8.1)	0.7 (6.4)		
現種	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.3 (3.8)	+	1.9 (8.2)	0.9 (11.5)	0.7 (2.3)	+	0.3 (1.0)	-		
	出現個体数(個体/ℓ)	8.0	23.7	23.2	7.8	30.2	5.4	31.0	10.9		
出現種類数		16	31	23	14	22	20	22	20		

調査年月日:平成29年5月11日

項目	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		St.1		St.2		St.5		St.6	
		0~5m層	5~10m層								
主な出	甲殻 Nauplius of COPEPODA	19.9 (26.8)	38.6 (36.8)	55.1 (40.9)	20.5 (35.5)	32.7 (46.4)	14.5 (40.7)	26.5 (50.9)	24.2 (42.3)	41.9 (43.1)	19.8 (37.3)
	<i>Fritillaria borealis</i>	5.9 (7.9)	9.5 (9.1)	24.2 (18.0)	9.6 (16.6)	9.3 (13.2)	7.0 (19.7)	11.0 (21.1)	5.1 (8.9)	22.3 (22.9)	9.5 (17.9)
現種	織毛虫 <i>Parafavella gigantea</i>	3.1 (4.2)	5.9 (5.6)	13.3 (9.9)	3.7 (6.4)	2.5 (3.5)	2.7 (7.6)	7.2 (13.8)	11.6 (20.3)	8.5 (8.7)	7.3 (13.7)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.2 (1.6)	2.3 (2.2)	7.3 (5.4)	3.7 (6.4)	6.2 (8.8)	2.7 (7.6)	4.8 (9.2)	6.7 (11.7)	4.2 (4.3)	4.3 (8.1)
出現個体数(個体/ℓ)		35.2 (47.4)	30.0 (28.6)	15.1 (11.2)	9.3 (16.1)	4.0 (5.7)	0.3 (0.6)	0.5 (1.0)	-	1.6 (1.6)	0.4 (0.6)
出現種類数		18	24	21	26	25	19	14	25	19	21

項目	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層
主な出	甲殻 Nauplius of COPEPODA	9.7 (35.1)	12.6 (40.1)	15.1 (52.1)	24.8 (47.0)	27.1 (54.2)	29.2 (57.5)	43.9 (53.5)	10.7 (46.0)	46.2 (48.9)	22.3 (31.5)
	<i>Fritillaria borealis</i>	5.7 (20.7)	4.1 (13.1)	7.1 (24.5)	7.8 (14.8)	1.9 (3.8)	6.2 (12.2)	7.3 (8.9)	4.5 (19.7)	16.6 (17.6)	13.0 (18.3)
現種	織毛虫 <i>Parafavella gigantea</i>	5.0 (18.1)	7.2 (22.9)	3.4 (11.7)	2.3 (4.4)	2.9 (5.8)	1.6 (3.1)	7.0 (8.5)	1.9 (8.3)	13.9 (14.7)	11.9 (16.8)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	4.0 (14.5)	2.8 (8.9)	1.7 (5.9)	6.9 (13.1)	1.0 (2.0)	1.6 (3.1)	5.1 (6.2)	1.2 (5.3)	7.4 (7.8)	8.1 (11.4)
出現個体数(個体/ℓ)		27.6	31.4	29.0	52.8	50.0	50.8	82.0	22.8	94.4	70.9
出現種類数		11	18	10	24	19	22	20	16	22	20

項目	採集層	発電所前面海域						発電所前面海域			
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出	甲殻 Nauplius of COPEPODA	20.3 (41.9)	7.3 (36.9)	32.2 (38.2)		45.2 (45.8)	4.6 (34.3)	28.4 (41.3)	17.9 (42.8)	18.9 (38.3)	5.3 (26.4)
	<i>Fritillaria borealis</i>	5.7 (20.7)	4.1 (13.1)	7.1 (24.5)	7.8 (14.8)	1.9 (3.8)	6.2 (12.2)	23.2 (23.5)	2.4 (17.9)	26.2 (38.1)	11.6 (27.8)
現種	織毛虫 <i>Parafavella gigantea</i>	4.6 (9.5)	0.9 (4.5)	21.2 (25.1)		12.7 (12.0)	1.1 (8.2)	5.1 (7.4)	3.5 (8.4)	3.8 (7.7)	2.1 (10.4)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	4.9 (10.1)	1.5 (7.0)	4.1 (4.9)		8.3 (8.4)	1.5 (11.2)	4.1 (6.0)	2.4 (5.7)	7.1 (14.4)	2.9 (14.4)
Copepodite of <i>Acartia</i>		2.3 (4.7)	-	2.4 (2.8)		0.2 (0.2)	0.2 (1.5)	0.6 (0.9)	0.2 (0.5)	1.7 (3.4)	0.3 (0.5)
出現個体数(個体/ℓ)		48.5	19.8	84.4		98.7	13.4	68.8	41.8	49.3	20.1
出現種類数		17	19	24		23	20	16	23	15	15

項目	採集層	発電所前面海域						発電所前面海域			
		St.40		St.41		St.42		St.14			
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出	甲殻 Nauplius of COPEPODA	16.3 (56.6)		42.8 (47.4)		31.4 (43.8)	6.2 (30.7)				
	<i>Fritillaria borealis</i>	4.3 (14.9)		22.6 (25.0)		13.1 (18.3)	3.1 (15.3)				
現種	織毛虫 <i>Parafavella gigantea</i>	1.0 (3.5)		3.4 (3.8)		7.9 (11.0)	6.7 (33.2)				
	Copepodite of <i>Oithona</i>	2.4 (8.3)		8.3 (9.2)		6.2 (8.6)	1.6 (7.9)				
Copepodite of <i>Acartia</i>		1.2 (4.2)		4.9 (5.4)		2.4 (3.3)	0.1 (0.5)				
出現個体数(個体/ℓ)		28.8		90.3		71.7	20.2				
出現種類数		26		27		20	13				

調査年月日:平成29年6月14日

項目	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		St.2		St.9		St.4		St.7			
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出	甲殻 Nauplius of COPEPODA	8.3 (32.2)	3.5 (32.4)	10.7 (42.3)	4.6 (30.3)	12.6 (32.1)	2.7 (20.0)	27.2 (55.6)	2.2 (43.1)		
	<i>Oikopleura</i> spp.	5.3 (20.5)	0.9 (8.3)	4.9 (19.4)	1.9 (12.5)	7.3 (18.6)	2.3 (17.0)	9.9 (20.2)	1.0 (19.6)		
現種	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	3.7 (14.3)	1.6 (14.8)	3.0 (11.9)	2.8 (18.4)	8.7 (22.2)	1.5 (11.1)	4.7 (9.6)	0.6 (11.8)		
	織毛虫 <i>Stenosemella ventricosa</i>	3.2 (12.4)	2.2 (20.4)	2.2 (8.7)	3.2 (21.1)	4.3 (11.0)	4.2 (31.1)	0.2 (0.4)	0.2 (3.9)		
Copepodite of <i>Oithona similis</i>		0.7 (2.7)	0.3 (2.8)	0.9 (3.6)	0.5 (3.3)	1.6 (4.1)	0.3 (2.2)	1.6 (3.3)	0.1 (2.0)		
出現個体数(個体/ℓ)		25.8	10.8	25.3	15.2	39.2	13.5	48.9	5.1		
出現種類数		14	29	20	22	21	18	23	24		

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(2) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成29年7月13日

項目	区分	調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き					
		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		湾奥	湾外	養殖漁場		St.4	St.7
測点	採集層	St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Oikopleura spp.	4.8 (10.4)	6.1 (43.6)	5.6 (24.6)	1.2 (30.0)	3.5 (20.7)	1.3 (36.1)
甲殻	Nauplius of COPEPODA	2.4 (9.7)	1.7 (12.1)	3.1 (13.6)	0.6 (15.0)	3.2 (18.9)	0.7 (19.4)
出	Copepodite of Oithona	3.9 (15.8)	1.7 (12.1)	2.5 (11.0)	0.7 (17.5)	0.7 (4.1)	0.2 (5.6)
現	Copepodite of Paracalanus	2.4 (9.7)	0.2 (1.4)	3.4 (14.9)	0.4 (10.0)	2.2 (13.0)	0.2 (5.6)
種	Eudine nordmanni	1.0 (4.0)	0.3 (2.1)	1.9 (8.3)	+	0.8 (4.7)	+
出現個体数(個体/ℓ)		24.7	14.0	22.8	4.0	16.9	3.6
出現種類数		34	28	26	21	25	20
						12.0	7.2
						27	25

調査年月日:平成29年8月21日

項目	区分	調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き					
		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	
測点	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Sticholonche zanclea	5.1 (18.3)	0.8 (12.1)	16.4 (36.5)	0.8 (10.3)	4.2 (33.1)	3.4 (19.9)
甲殻	Nauplius of COPEPODA	4.9 (17.6)	0.8 (12.1)	4.3 (9.6)	1.1 (17.9)	0.8 (6.3)	2.3 (13.5)
出	Umbo larva of BIVALVIA	3.2 (11.5)	0.2 (3.0)	6.5 (14.5)	0.4 (5.1)	2.6 (20.5)	2.3 (13.5)
現	Copepodite of Paracalanus	1.4 (5.0)	0.2 (3.0)	2.8 (6.2)	0.4 (5.1)	0.8 (6.3)	1.1 (6.4)
種	Oikopleura spp.	2.8 (10.1)	0.5 (7.0)	1.4 (3.1)	0.4 (5.1)	0.4 (3.1)	0.7 (4.1)
出現個体数(個体/ℓ)		27.8	6.6	44.9	7.8	12.7	17.1
出現種類数		25	21	29	27	30	34
						38.6	11.0
						98.8	98.8
						12.4	12.4

項目	区分	調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き					
		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	
測点	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Sticholonche zanclea	85.2 (76.8)	0.7 (7.1)	5.6 (24.7)	0.1 (1.0)	13.4 (37.2)	0.4 (8.2)
甲殻	Nauplius of COPEPODA	5.6 (5.0)	1.0 (10.1)	3.5 (15.4)	0.3 (4.8)	5.7 (15.8)	0.6 (12.2)
出	Umbo larva of BIVALVIA	-	0.5 (5.1)	0.4 (1.8)	0.1 (1.6)	2.8 (7.8)	0.1 (2.0)
現	Copepodite of Paracalanus	2.9 (2.6)	0.5 (5.1)	2.9 (12.8)	0.4 (6.5)	1.2 (3.3)	0.4 (8.2)
種	Oikopleura spp.	2.1 (1.9)	1.7 (17.2)	1.4 (6.2)	0.6 (9.7)	1.0 (2.8)	0.2 (1.1)
出現個体数(個体/ℓ)		111.0	9.9	22.7	6.2	36.0	4.9
出現種類数		31	29	34	26	27	18
						26.3	8.8
						33	26
						23	23

項目	区分	調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き					
		発電所前面海域		発電所周辺海域			
		St.8	St.11	St.12	St.13	St.14	
測点	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Sticholonche zanclea	29.2 (53.6)	1.6 (23.2)	29.6 (65.3)		17.7 (43.6)	1.9 (24.1)
甲殻	Nauplius of COPEPODA	4.2 (7.7)	0.3 (4.3)	3.2 (7.1)		4.6 (11.3)	0.9 (11.4)
出	Umbo larva of BIVALVIA	9.5 (17.4)	0.9 (13.0)	0.3 (0.7)		2.1 (5.2)	0.1 (1.3)
現	Copepodite of Paracalanus	2.5 (4.6)	0.6 (8.7)	1.4 (3.1)		2.1 (5.2)	0.5 (6.3)
種	Oikopleura spp.	0.8 (1.5)	0.5 (7.2)	1.4 (3.1)		2.3 (5.7)	0.5 (6.3)
出現個体数(個体/ℓ)		54.5	6.9	45.3		40.6	7.9
出現種類数		32	26	28		29	28
						71.7	6.5
						23	23
						72.9	3.6
						27	20

項目	区分	調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き					
		発電所前面海域		発電所周辺海域			
		St.40	St.41	St.42	St.43	St.44	
測点	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Sticholonche zanclea	2.5 (20.7)		7.9 (48.8)		34.0 (67.3)	0.9 (10.2)
甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.7 (14.0)		2.3 (14.2)		4.6 (11.3)	0.9 (11.4)
出	Umbo larva of BIVALVIA	0.7 (5.8)		0.4 (2.5)		2.1 (5.2)	0.1 (1.3)
現	Copepodite of Paracalanus	0.6 (5.0)		0.5 (3.1)		1.6 (3.2)	1.0 (11.4)
種	Oikopleura spp.	0.8 (6.6)		0.6 (3.7)		2.7 (5.3)	0.8 (9.1)
出現個体数(個体/ℓ)		12.1		16.2		50.5	8.8
出現種類数		21		27		30	26

調査年月日:平成29年9月20日

項目	区分	調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き					
		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		St.2	St.9	St.4	St.7		
測点	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	68.8 (59.9)	6.0 (33.7)	15.3 (43.8)	3.8 (27.1)	21.5 (31.0)	7.6 (49.7)
甲殻	Copepodite of Paracalanus	4.6 (4.0)	1.2 (6.7)	1.9 (5.4)	0.9 (6.4)	3.5 (5.0)	0.5 (3.3)
出	Copepodite of Acartia	8.4 (7.3)	1.6 (9.0)	-	-	0.4 (0.6)	0.3 (2.0)
現	Oikopleura spp.	1.9 (1.7)	0.4 (2.2)	2.6 (7.4)	0.5 (3.6)	3.9 (5.6)	0.6 (3.0)
種	Nauplius of Balanomorpha	3.5 (3.0)	1.2 (6.7)	0.3 (0.9)	0.4 (2.9)	2.3 (3.3)	0.3 (2.0)
出現個体数(個体/ℓ)		114.9	17.8	34.9	14.0	69.4	15.3
出現種類数		36	32	32	37	39	29
						53.5	53.5
						38	37

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の順位別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11, St.10及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(3) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成29年10月18日

項目	採集層	調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による船直曳き							
		発電所周辺海域		発電所前面海域					
		湾奥	湾外	養殖漁場		St.2	St.9	St.4	St.7
主な出現種	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
甲殻	Nauplius of COPEPODA	20.7 (26.9)	0.5 (17.2)	5.8 (32.2)	5.3 (26.9)	26.0 (44.8)	2.1 (30.0)	6.5 (33.5)	1.2 (30.8)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	23.9 (31.0)	-	1.0 (5.6)	0.7 (3.6)	7.5 (12.9)	0.5 (7.1)	1.2 (6.2)	-
	<i>Oncocua media</i>	10.1 (13.1)	0.1 (3.4)	0.9 (5.0)	3.9 (19.8)	4.6 (7.9)	0.5 (7.1)	1.4 (7.2)	0.1 (2.6)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.9 (3.8)	0.3 (10.3)	2.7 (15.0)	1.9 (9.6)	6.1 (10.5)	0.4 (5.7)	0.6 (3.1)	0.3 (7.7)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.6 (0.8)	0.9 (31.0)	3.2 (17.8)	1.6 (8.1)	5.2 (9.0)	1.3 (18.0)	1.5 (7.7)	0.8 (20.5)
出現個体数(個体/ℓ)		77.0	2.9	18.0	19.7	58.0	7.0	19.4	3.9
出現種類数		24	22	24	37	24	30	31	16

調査年月日:平成29年11月15日

項目	採集層	調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による船直曳き							
		発電所周辺海域				発電所前面海域			
		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	St.1	St.2	St.5
主な出現種	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
甲殻	Nauplius of COPEPODA	8.8 (25.4)	1.1 (22.0)	1.5 (39.5)	0.3 (20.0)	2.7 (23.1)	1.9 (26.0)	0.7 (22.6)	2.0 (36.4)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	12.9 (37.2)	0.5 (10.0)	0.1 (2.6)	0.1 (6.7)	0.3 (2.6)	0.3 (4.1)	0.3 (3.7)	0.1 (1.8)
	<i>Oikopleura spp.</i>	0.3 (0.9)	-	0.4 (10.5)	-	0.7 (6.0)	0.3 (4.1)	0.4 (12.9)	0.6 (10.9)
甲殻	<i>Oncocua media</i>	0.7 (2.0)	-	0.1 (2.6)	0.3 (20.0)	1.2 (10.3)	0.6 (8.2)	-	0.1 (1.8)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.7 (4.0)	0.1 (2.0)	0.4 (10.5)	0.1 (6.7)	-	0.8 (11.0)	0.1 (3.2)	0.4 (7.3)
出現個体数(個体/ℓ)		34.7	5.0	3.8	1.5	11.7	7.3	3.1	5.5
出現種類数		19	22	24	14	26	19	28	20

項目	採集層	調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による船直曳き							
		発電所周辺海域				発電所前面海域			
		St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	St.15	St.9	St.3
主な出現種	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.6 (28.6)	0.3 (14.3)	1.1 (20.4)	1.2 (18.8)	4.4 (27.3)	3.1 (28.2)	6.4 (39.0)	0.5 (12.5)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.1 (4.8)	0.1 (4.8)	0.1 (1.9)	0.3 (4.7)	3.1 (19.3)	2.1 (19.1)	0.8 (4.9)	0.1 (2.6)
	<i>Oikopleura spp.</i>	0.4 (19.0)	0.5 (23.6)	0.8 (14.8)	0.3 (4.7)	1.0 (6.2)	0.8 (7.3)	2.1 (12.8)	0.4 (10.0)
甲殻	<i>Oncocua media</i>	-	-	0.9 (16.7)	0.9 (14.1)	0.7 (4.3)	0.2 (1.8)	0.3 (1.8)	0.5 (12.5)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.3 (14.3)	0.1 (4.6)	0.5 (9.3)	1.1 (17.2)	0.7 (4.3)	0.2 (1.8)	1.7 (10.4)	1.0 (25.0)
出現個体数(個体/ℓ)		2.1	2.1	5.4	6.4	16.1	11.0	16.4	4.0
出現種類数		19	16	29	22	22	22	24	16

項目	採集層	調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による船直曳き							
		発電所周辺海域				発電所前面海域			
		St.8	St.11	St.12	St.13	St.14	St.8	St.11	St.12
主な出現種	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
甲殻	Nauplius of COPEPODA	2.2 (18.0)	0.6 (28.6)	4.3 (21.7)	-	2.3 (32.9)	2.7 (33.8)	3.1 (25.8)	0.2 (10.5)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.6 (4.0)	-	1.7 (8.6)	-	1.0 (14.3)	0.3 (3.8)	0.4 (3.0)	-
	<i>Oikopleura spp.</i>	2.2 (18.0)	0.5 (23.8)	0.2 (1.0)	-	1.0 (14.3)	0.7 (8.8)	3.4 (25.8)	0.6 (31.6)
甲殻	<i>Oncocua media</i>	0.1 (0.8)	0.1 (4.8)	1.4 (7.1)	-	-	0.2 (2.5)	0.1 (0.8)	0.1 (5.3)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.2 (9.8)	0.1 (4.8)	0.7 (3.5)	-	0.6 (8.6)	0.7 (8.8)	0.7 (5.3)	-
出現個体数(個体/ℓ)		12.2	2.1	19.8	-	7.0	8.0	13.2	1.9
出現種類数		27	28	30	-	16	20	28	16

項目	採集層	調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による船直曳き				
		発電所周辺海域		発電所前面海域		
		St.40	St.41	St.42	St.43	St.44
主な出現種	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層
甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.8 (17.6)	-	2.2 (7.1)	-	2.4 (15.9)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	1.5 (14.7)	-	14.8 (47.6)	-	0.5 (3.3)
	<i>Oikopleura spp.</i>	0.2 (2.0)	-	0.6 (1.9)	-	3.6 (23.8)
甲殻	<i>Oncocua media</i>	0.3 (2.9)	-	0.9 (2.9)	-	1.1 (7.3)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.8 (7.8)	-	0.6 (1.9)	-	0.7 (4.6)
出現個体数(個体/ℓ)		10.2	-	31.1	-	15.1
出現種類数		24	-	28	-	22

項目	採集層	調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による船直曳き							
		発電所周辺海域		発電所前面海域					
		St.2	St.9	St.4	St.7	St.2	St.9	St.4	St.7
主な出現種	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.4 (24.1)	0.4 (25.0)	3.3 (49.3)	1.6 (36.4)	2.8 (37.8)	0.5 (18.5)	3.5 (43.2)	4.4 (59.5)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.6 (10.3)	0.1 (6.3)	0.4 (6.0)	0.7 (15.9)	0.7 (9.5)	0.3 (11.1)	0.7 (8.6)	0.7 (9.5)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	1.1 (19.0)	0.1 (6.3)	-	-	0.5 (6.8)	+	1.5 (18.5)	0.5 (6.8)
	Copepodite of <i> Clausocalanus</i>	0.5 (6.6)	0.1 (6.3)	0.4 (6.0)	0.5 (11.4)	1.0 (13.5)	0.3 (11.1)	-	0.1 (1.4)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.2 (3.4)	0.1 (6.3)	0.4 (6.0)	0.1 (2.3)	1.0 (13.5)	0.3 (11.1)	0.2 (2.5)	0.1 (1.4)
出現個体数(個体/ℓ)		5.8	1.6	6.7	4.4	7.4	2.7	8.1	7.4
出現種類数		18	18	26	23	19	24	19	20

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

1 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表 II-3-(4) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成30年1月19日

項目	区分	調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による船直曳き									
		発電所周辺海域		発電所前面海域							
		測点	St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層
主な出現在種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.7 (58.6)	0.3 (12.0)	2.6 (46.4)	1.2 (44.4)	1.0 (66.7)	0.2 (66.7)	1.1 (50.0)	0.9 (52.9)	
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.1 (3.4)	0.1 (14.3)	0.3 (5.4)	0.2 (7.4)	0.1 (6.7)	-	0.2 (9.1)	0.1 (5.9)	
		Copepodite of <i>Oithona</i>	+	-	0.7 (12.5)	0.1 (3.7)	0.1 (6.7)	+	0.1 (4.5)	0.1 (5.0)	
		Globigerina sp.	0.1 (3.4)	+	0.4 (7.1)	0.2 (7.4)	+	-	0.1 (4.5)	-	
現出種	甲殻	Nauplius of Balanomorpha	+	+	-	-	+	-	0.4 (18.2)	0.2 (11.8)	
		出現個体数(個体/ℓ)	2.9	0.7	5.6	2.7	1.5	0.3	2.2	1.7	
出現種類数		15	15	22	15	22	14	23	17		

調査年月日:平成30年2月14日

項目	区分	調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による船直曳き										
		発電所周辺海域				発電所前面海域						
		測点	St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	2.1 (20.6)	0.8 (19.0)	8.9 (57.1)	3.8 (66.7)	8.7 (71.3)	5.0 (80.6)	3.0 (50.0)	5.2 (51.6)	10.3 (68.7)	6.9 (60.5)
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	3.9 (38.2)	1.9 (45.2)	3.1 (19.0)	1.3 (22.8)	2.1 (17.2)	0.8 (12.9)	2.4 (40.0)	2.7 (26.7)	3.4 (22.7)	3.1 (27.2)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	1.8 (17.6)	0.1 (2.4)	0.5 (3.2)	0.1 (1.8)	0.1 (0.8)	0.1 (1.6)	0.2 (3.3)	0.1 (1.0)	0.1 (0.7)	0.4 (3.5)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.1 (1.0)	-	0.2 (1.3)	0.1 (1.8)	0.2 (1.6)	0.2 (3.2)	0.1 (1.7)	0.4 (4.0)	0.4 (2.7)	0.4 (3.5)
現出種		Globigerina sp.	0.2 (2.0)	-	0.2 (1.3)	-	-	-	0.1 (1.7)	0.4 (1.0)	0.2 (1.3)	0.1 (0.9)
		出現個体数(個体/ℓ)	10.2	4.2	15.6	5.7	12.2	6.2	6.0	10.1	15.0	11.4
出現種類数		13	11	20	15	17	17	14	16	10	15	

項目	区分	調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による船直曳き										
		発電所周辺海域				発電所前面海域						
		測点	St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	4.3 (37.1)	1.3 (25.5)	8.7 (55.4)	3.9 (47.0)	4.4 (67.7)	2.0 (50.0)	1.1 (57.9)	0.7 (25.9)	6.1 (53.0)	4.4 (55.0)
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	4.1 (35.3)	2.4 (47.1)	3.9 (24.8)	2.9 (34.9)	1.1 (16.9)	1.1 (27.6)	0.6 (31.6)	1.2 (44.4)	3.6 (31.3)	2.6 (32.6)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.1 (0.0)	-	0.1 (0.6)	0.1 (1.2)	0.2 (3.1)	+	+	0.1 (3.7)	0.4 (3.5)	0.5 (6.3)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.7 (6.0)	0.4 (7.8)	0.3 (1.9)	0.3 (3.6)	0.3 (4.6)	0.2 (5.0)	0.1 (5.3)	0.2 (7.0)	0.5 (4.3)	0.2 (2.5)
現出種		Globigerina sp.	0.8 (6.9)	0.3 (5.9)	0.6 (3.8)	0.4 (4.8)	-	-	-	0.1 (3.7)	0.1 (0.9)	0.1 (1.3)
		出現個体数(個体/ℓ)	11.6	5.1	15.7	8.3	6.5	4.0	1.9	2.7	11.5	8.0
出現種類数		14	15	17	15	14	13	9	12	20	13	

項目	区分	調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による船直曳き										
		発電所周辺海域				発電所前面海域						
		測点	St.8	St.11	St.12	St.13	St.14	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	3.1 (75.6)	6.6 (62.9)	18.9 (63.4)	12.0 (66.7)	5.9 (72.8)	19.3 (64.1)	9.7 (56.1)	13.1 (74.4)	7.2 (22.2)	
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.7 (17.1)	2.4 (22.9)	6.8 (22.8)	3.9 (21.7)	0.8 (9.9)	7.6 (25.2)	4.7 (27.2)	2.3 (13.1)	16.8 (51.9)	
		Copepodite of <i>Acartia</i>	+	0.1 (1.0)	1.8 (6.0)	0.4 (2.2)	0.2 (2.5)	-	0.5 (2.0)	0.2 (1.1)	4.5 (13.9)	
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	+	0.6 (5.7)	0.4 (1.3)	0.5 (2.8)	0.1 (1.2)	1.7 (5.6)	0.4 (2.3)	0.4 (2.3)	0.7 (2.2)	
現出種		Globigerina sp.	0.1 (2.4)	0.1 (1.0)	0.3 (1.0)	0.2 (1.1)	0.2 (2.5)	0.6 (2.0)	0.2 (1.2)	0.5 (2.8)	0.2 (0.6)	
		出現個体数(個体/ℓ)	4.1	10.5	29.8	18.0	8.1	30.1	17.3	17.6	32.4	
出現種類数		8	25	22	14	14	14	9	21	14	20	

項目	区分	調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による船直曳き										
		発電所周辺海域				発電所前面海域						
		測点	St.40	St.41	St.42	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	0.6 (42.9)			2.4 (51.1)		8.0 (58.8)	6.1 (58.1)			
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.5 (35.7)			1.4 (29.8)		4.0 (29.4)	3.0 (28.6)			
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.1 (7.1)			0.2 (4.3)		0.1 (0.7)	0.4 (3.8)			
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	+			0.4 (8.5)		0.8 (5.0)	0.3 (2.0)			
現出種		Globigerina sp.	-			0.1 (2.1)		0.1 (0.7)	0.2 (1.0)			
		出現個体数(個体/ℓ)	1.4			4.7		13.6	10.5			
出現種類数		14			15		13		17			

項目	区分	調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による船直曳き										
		発電所周辺海域				発電所前面海域						
		測点	St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	5.7 (44.5)	1.7 (68.0)	1.5 (26.8)	1.5 (60.0)	5.3 (57.6)	1.3 (56.5)	2.4 (45.3)	0.7 (43.8)		
		<i>Fritillaria</i> sp.	1.6 (12.5)	0.3 (12.0)	2.5 (44.6)	0.5 (20.0)	0.7 (7.6)	0.1 (4.3)	1.6 (30.2)	0.7 (43.8)		
		Copepodite of <i>Acartia</i>	2.0 (15.6)	0.1 (4.0)	0.5 (8.9)	+	1.2 (13.0)	0.1 (4.3)	+		0.1 (6.3)	
		<i>Podon leuckartii</i>	1.7 (13.3)	0.2 (8.0)	0.4 (7.1)	0.1 (4.0)	1.0 (10.9)	0.4 (17.4)	+			
現出種		Copepodite of <i>Centropages</i>	0.4 (3.1)	0.1 (4.0)	+	0.1 (4.0)	0.2 (2.2)	0.1 (4.3)	+			
		出現個体数(個体/ℓ)	12.8	2.5	5.6	2.5	9.2	2.3	5.3	1.6		
出現種類数		14	13	14	15	19	14	19	17			

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(5) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成29年5月11日

項目	区分	発電所周辺海域								調査方法:バンドーン型採水器による採水法	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2	St.5	St.9	St.4	St.7	St.4	St.7	St.4	St.7
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層
主な出現種	磯毛虫 <i>Salpingella</i> sp.	1,030 (41.9)	1,778 (34.7)	593 (16.2)	1,342 (38.3)	1,186 (44.5)	1,903 (52.6)	1,123 (50.1)	1,373 (30.5)	1,747 (64.1)	1,217 (32.0)
	Oligotrichina	468 (19.0)	1,633 (31.9)	2,122 (58.0)	1,279 (36.5)	936 (35.1)	1,061 (29.3)	655 (29.2)	2,153 (47.9)	718 (26.3)	1,716 (45.2)
	<i>Mesodinium rubrum</i>	499 (20.3)	1,498 (29.3)	312 (8.5)	437 (12.5)	-	42 (1.2)	281 (12.5)	655 (14.6)	10 (0.4)	406 (10.7)
	尾索 <i>Fritillaria</i> sp.	146 (5.9)	5 (0.1)	468 (12.8)	10 (0.3)	333 (12.5)	42 (1.2)	52 (2.3)	10 (0.3)	73 (2.7)	10 (0.3)
	甲殻 <i>Nauplius</i> of COPEPODA	31 (1.3)	94 (1.8)	26 (0.7)	125 (3.6)	31 (1.2)	135 (3.7)	21 (0.9)	62 (1.4)	31 (1.1)	125 (3.3)
出現個体数(個体/ℓ)		2,459	5,118	3,658	3,507	2,663	3,617	2,240	4,498	2,725	3,800
出現種類数		17	17	12	21	10	18	10	15	11	19

調査年月日:平成29年8月21日

項目	区分	発電所周辺海域								調査方法:バンドーン型採水器による採水法	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2	St.5	St.9	St.4	St.7	St.4	St.7	St.4	St.7
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層
主な出現種	磯毛虫 <i>Oligotrichina</i>	1,056 (33.0)	228 (63.3)	516 (33.3)	300 (56.2)	360 (40.3)	168 (38.9)	564 (45.2)	132 (37.9)	564 (40.2)	156 (52.0)
	<i>Synchaeta</i> sp.	1,248 (39.0)	12 (3.3)	156 (10.1)	-	-	-	120 (9.6)	12 (3.4)	156 (11.1)	-
	輪虫 <i>Tintinnopsis beroidea</i>	144 (1.5)	-	276 (17.8)	24 (4.5)	228 (25.5)	12 (2.8)	96 (7.7)	12 (3.4)	420 (29.9)	-
	<i>Sticholonche zanclea</i>	24 (0.8)	12 (3.3)	312 (20.2)	12 (2.2)	60 (6.7)	36 (8.3)	120 (9.6)	24 (6.0)	108 (7.7)	-
	磯毛虫 <i>Tintinnopsis baltica</i>	372 (11.6)	12 (3.3)	108 (7.0)	-	36 (4.0)	-	60 (4.8)	24 (6.0)	84 (6.0)	-
出現個体数(個体/ℓ)		3,198	360	1,548	534	894	432	1,248	348	1,404	300
出現種類数		12	9	13	11	12	12	15	15	10	9

調査年月日:平成29年11月15日

項目	区分	発電所周辺海域								調査方法:バンドーン型採水器による採水法	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2	St.5	St.9	St.4	St.7	St.4	St.7	St.4	St.7
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層
主な出現種	甲殻 <i>Nauplius</i> of COPEPODA	16 (44.4)	28 (36.9)	40 (47.6)	75 (55.6)	26 (43.3)	32 (21.6)	10 (31.3)	56 (53.8)	2 (33.3)	40 (52.0)
	磯毛虫 <i>Oligotrichina</i>	8 (22.2)	8 (10.5)	16 (19.0)	20 (14.8)	2 (3.3)	72 (48.6)	2 (6.3)	20 (19.2)	-	8 (10.5)
	<i>Stenosomella ventricosa</i>	-	12 (15.8)	-	10 (7.4)	4 (6.7)	4 (2.7)	4 (12.5)	-	-	4 (5.3)
	甲殻 Copepod of <i>Oithona</i>	4 (11.1)	4 (5.3)	4 (4.8)	5 (3.7)	-	4 (2.7)	4 (12.5)	-	-	-
	磯毛虫 <i>Cadonevopsis morchella</i>	-	-	-	-	6 (10.0)	12 (8.1)	-	4 (3.8)	-	-
出現個体数(個体/ℓ)		36	76	84	135	60	148	32	104	6	76
出現種類数		5	10	8	9	13	9	8	9	5	9

調査年月日:平成30年2月14日

項目	区分	発電所周辺海域								調査方法:バンドーン型採水器による採水法	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2	St.5	St.9	St.4	St.7	St.4	St.7	St.4	St.7
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層
主な出現種	磯毛虫 <i>Oligotrichina</i>	816 (69.9)	852 (78.6)	840 (71.1)	1,656 (73.5)	900 (56.0)	1,428 (83.6)	744 (63.9)	780 (74.1)	1,212 (53.9)	1,296 (78.5)
	<i>Mesodinium rubrum</i>	120 (10.3)	84 (7.7)	264 (22.4)	324 (14.4)	540 (33.6)	156 (9.1)	384 (33.0)	204 (19.4)	840 (37.4)	240 (14.5)
	<i>Didinium gargantua</i>	108 (9.2)	84 (7.7)	24 (2.0)	108 (4.8)	84 (5.2)	48 (2.8)	24 (2.1)	12 (1.1)	60 (2.7)	60 (3.6)
	CILIATEA	48 (4.1)	36 (3.3)	24 (2.0)	108 (4.8)	36 (2.2)	24 (1.4)	-	36 (3.4)	24 (1.1)	12 (0.7)
	尾索 <i>Fritillaria</i> sp.	8 (0.7)	12 (1.1)	4 (0.3)	16 (0.7)	12 (0.7)	12 (0.7)	4 (0.3)	16 (1.5)	48 (2.1)	12 (0.7)
出現個体数(個体/ℓ)		1,168	1,084	1,176	2,252	1,608	1,708	1,164	1,052	2,248	1,652
出現種類数		10	7	8	10	8	9	6	6	10	11

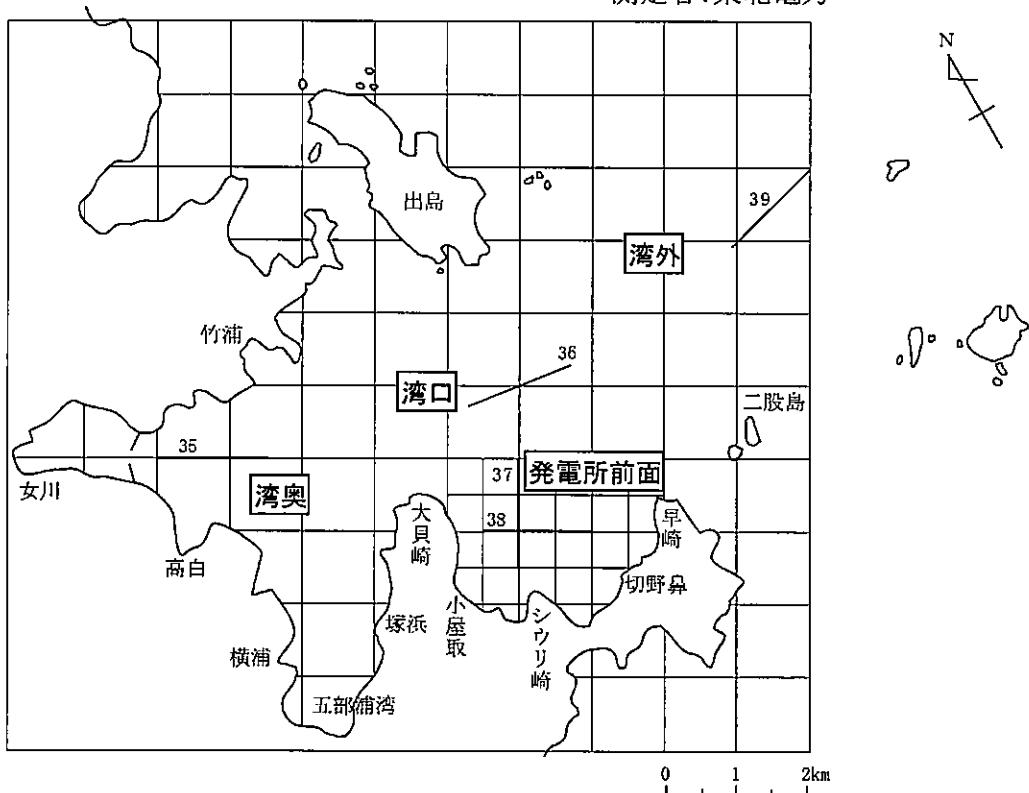
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者: 東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II-3 マクロプランクトン調査位置

表Ⅱ-4 プランクトン調査結果(マクロプランクトン)

調査年月日:平成29年5月11日

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域				
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38		
		測点	St.35	St.36	St.39	St.37	St.38	採集層	表層	10m層	表層	
主な出現種	甲殻	<i>Acartia omorii</i>	51,254 (81.9)	47,114 (57.4)	1,472 (54.5)	8,102 (71.4)	197 (26.1)	45 (1.5)	1,508 (23.1)	9,158 (13.7)	2,283 (55.0)	11,302 (47.6)
		<i>Pseudocalanus minutus</i>	2,597 (4.2)	8,456 (10.3)	-	432 (3.8)	54 (7.2)	2,012 (65.0)	406 (6.2)	22,896 (34.3)	340 (8.2)	3,251 (13.7)
		<i>Centropages abdominalis</i>	6,522 (10.4)	11,175 (13.6)	654 (24.2)	1,224 (10.8)	54 (7.2)	45 (1.5)	3,276 (50.2)	3,747 (5.6)	707 (17.0)	542 (2.3)
		<i>Eudine nordmanni</i>	462 (0.7)	2,919 (3.6)	41 (1.5)	72 (0.6)	-	-	319 (4.9)	1,249 (1.0)	95 (2.3)	5,341 (22.5)
		<i>Copepodite of Centropages</i>	519 (0.8)	4,027 (4.9)	41 (1.5)	468 (4.1)	-	-	29 (0.4)	2,914 (4.4)	68 (1.6)	310 (1.3)
	出現個体数(個体/1,000m ³)	62,567	82,148	2,699	11,342	755	3,097	6,524	66,812	4,148	23,764	
出現種類数		14	23	8	15	13	13	17	25	22	16	

調査年月日:平成29年8月21日

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域				
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38		
		測点	St.35	St.36	St.39	St.37	St.38	採集層	表層	10m層	表層	
主な出現種	尾索	<i>Doliolum spp.</i>	36 (5.6)	251 (2.4)	160 (8.5)	1,035 (9.8)	2,017 (32.0)	11,940 (53.7)	13 (2.1)	28 (1.1)	-	192 (9.1)
	甲殻	<i>Nauplius of Balanomorpha</i>	12 (1.9)	7,162 (67.6)	23 (1.2)	1,087 (10.3)	52 (0.8)	-	-	84 (3.4)	23 (2.2)	-
	矢虫	<i>Juvenile of Sagitta</i>	24 (3.7)	377 (3.6)	46 (2.5)	2,122 (20.1)	52 (0.8)	1,390 (6.3)	25 (4.0)	675 (27.6)	34 (3.2)	82 (3.9)
	甲殻	<i>Eudine tergestina</i>	60 (9.3)	1,173 (11.1)	114 (6.1)	1,501 (14.2)	621 (9.8)	190 (0.9)	38 (6.1)	141 (5.8)	137 (13.0)	356 (16.9)
		<i>Eudine spinifera</i>	24 (3.7)	168 (1.6)	1,075 (57.3)	362 (3.4)	517 (8.2)	442 (2.0)	325 (52.6)	84 (3.4)	479 (45.3)	329 (15.6)
	出現個体数(個体/1,000m ³)	648	10,600	1,877	10,562	6,310	22,237	618	2,443	1,057	2,110	
出現種類数		20	23	16	25	22	33	14	27	21	18	

調査年月日:平成29年11月15日

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域				
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38		
		測点	St.35	St.36	St.39	St.37	St.38	採集層	表層	10m層	表層	
主な出現種	甲殻	<i>Acartia omorii</i>	6,735 (54.0)	28,589 (59.6)	7,402 (36.3)	4,776 (18.0)	1,699 (24.3)	401 (7.7)	6,162 (57.7)	11,148 (54.5)	7,466 (60.3)	6,475 (55.2)
		<i>Copepodite of Calanus</i>	1,913 (15.0)	10,574 (22.1)	4,758 (23.3)	9,020 (33.9)	927 (13.3)	1,303 (25.0)	560 (6.2)	3,419 (16.7)	1,723 (13.0)	2,204 (18.8)
		<i>Calanus pacificus</i>	230 (1.8)	783 (1.6)	4,494 (22.0)	7,959 (29.9)	103 (1.5)	200 (3.8)	420 (3.9)	892 (4.0)	1,005 (8.1)	413 (3.5)
		<i>Paracalanus parvus</i>	230 (1.8)	1,175 (2.5)	793 (3.9)	796 (3.0)	721 (10.3)	351 (6.7)	1,961 (18.4)	2,081 (10.2)	57 (0.5)	964 (8.2)
		<i>Corycaeus affinis</i>	1,301 (10.4)	1,567 (3.3)	1,322 (6.5)	265 (1.0)	360 (5.1)	50 (1.0)	840 (7.9)	149 (0.7)	431 (3.5)	110 (0.9)
	出現個体数(個体/1,000m ³)	12,461	47,934	20,410	26,582	6,994	5,206	10,671	20,454	12,378	11,740	
出現種類数		11	19	15	18	32	31	11	25	16	22	

調査年月日:平成30年2月14日

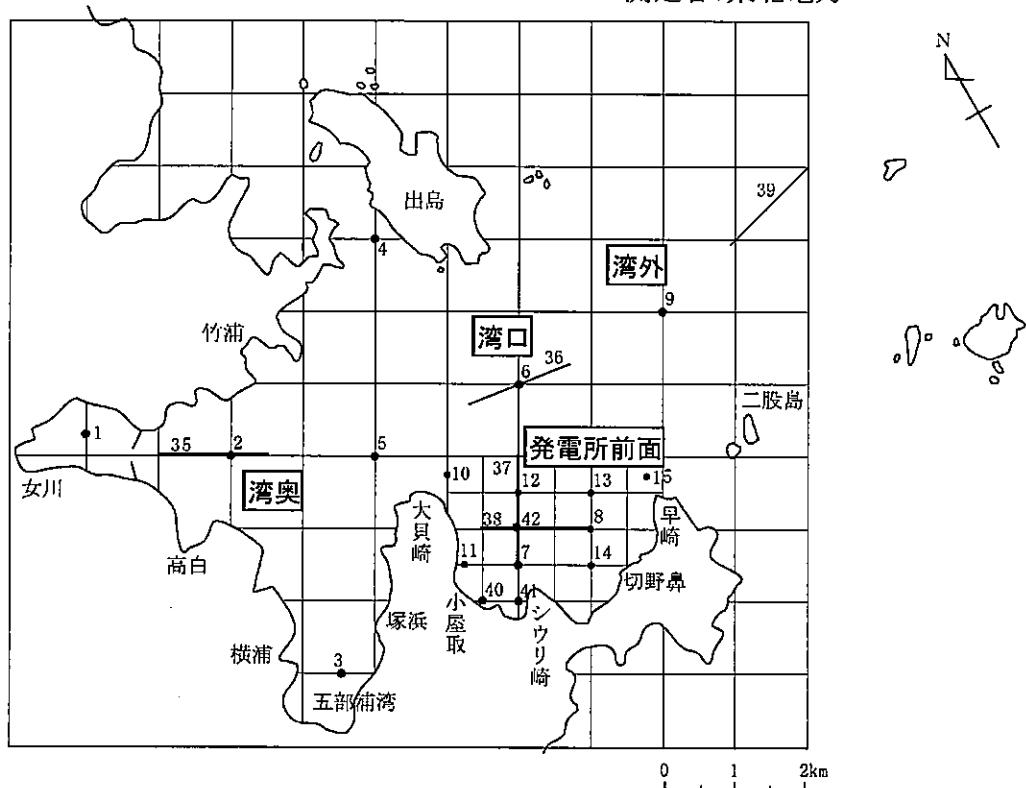
項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域				
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38		
		測点	St.35	St.36	St.39	St.37	St.38	採集層	表層	10m層	表層	
主な出現種	甲殻	<i>Acartia omorii</i>	14,587 (98.5)	1,229 (30.3)	21,668 (91.0)	6,163 (33.9)	3,360 (10.7)	3,001 (33.0)	6,486 (87.5)	1,611 (30.0)	442 (81.0)	828 (69.7)
		<i>Calanus sinicus</i>	-	-	80 (0.3)	-	19,899 (63.4)	400 (4.4)	135 (1.8)	32 (0.6)	4 (0.8)	10 (0.8)
		<i>Podon leuckartii</i>	124 (0.8)	1,843 (45.5)	-	9,320 (51.2)	-	29 (0.3)	337 (4.5)	2,659 (19.0)	4 (0.6)	-
		<i>Copepodite of Calanus</i>	16 (0.1)	108 (2.7)	557 (2.4)	631 (3.5)	6,461 (20.6)	2,001 (22.1)	101 (1.4)	371 (6.9)	4 (0.8)	30 (2.5)
		<i>Centropages abdominalis</i>	47 (0.3)	138 (3.4)	239 (1.0)	451 (2.5)	388 (1.2)	1,000 (11.0)	17 (0.2)	145 (2.7)	24 (4.6)	30 (2.5)
	出現個体数(個体/1,000m ³)	14,805	4,055	23,062	18,188	31,398	9,066	7,413	5,365	526	1,188	
出現種類数		5	10	9	15	12	24	8	12	13	11	

注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者: 東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II-4 卵・稚仔調査位置

表 II-5-(1) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成29年4月20日			調査方法:丸稚ネット							
項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
			St.2	St.9	St.4	St.7				
方法			300m水平曳き							
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	不明卵X VI	46	49			8	5	12	2
		不明卵XX I			14	13				
		出現種類数	1	1	1	1	1	1	1	1
		出現個体数	46	49	14	13	8	5	12	2
稚仔	出現種	タウエガジ科		2						
		マコガレイ		2						
		出現種類数	0	2	0	0	0	0	0	0
		出現個体数	-	4	-	-	-	-	-	-

調査年月日:平成29年6月14日			調査方法:丸稚ネット							
項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
			St.2	St.9	St.4	St.7				
方法			300m水平曳き							
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	カタクチイワシ	3							
		ネズッポ科	80	3	16	7	35	12		
		不明卵IV			3	3				
		不明卵VII	17		90	52	32	68	72	26
		不明卵X II	8		30	7	3	12	14	
		不明卵X VI	3	3	8	7		9		
		出現種類数	5	2	5	5	3	4	2	1
		出現個体数	111	6	147	76	70	101	86	26
稚仔	出現種	コノシロ	3							
		カタクチイワシ	6		3					
		ハゼ科	3							
		クロソイ	6		5		27		22	3
		キツネメバル	3		3		11		19	
		ムラソイ	6			3		3	17	6
		メバル属				3	8	3		
		出現種類数	6	0	4	1	3	2	3	2
		出現個体数	27	-	14	3	46	6	58	9

注1 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

2 不明卵及びカレイ科の特徴

- 不明卵 I 卵膜は平滑で、団卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期で中期、後期、8月期、10月期、11月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 II 卵膜は平滑で、団卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 III 卵膜は平滑で、団卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 IV 卵膜は平滑で、団卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は6月期で初期、後期、7月期で中期、後期、8月期、11月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 V 卵膜は平滑で、団卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 VI 卵膜は平滑で、団卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期、9月期で初期～後期、10月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 VII 卵膜は平滑で、団卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 VIII 卵膜は平滑で、団卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 IX 卵膜は平滑で、団卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は9月期、10月期で中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X 卵膜は平滑で、団卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期で初期～後期、8月期で中期、9月期で中期、後期、10月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 XI 卵膜は平滑で、団卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 XII 卵膜は平滑で、団卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 XIII 卵膜は平滑で、団卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 XIV 卵膜は平滑で、団卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は10月期で中期、11月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 XV 卵膜は平滑で、団卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 XVI 卵膜は平滑で、団卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は4月期、5月期、6月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 XVII 卵膜は平滑で、団卵腔は狭い。発生段階は8月期で初期、9月期で中期、11月期で中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 XVIII 卵膜は平滑で、団卵腔は狭い。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 XIX 卵膜は平滑で、団卵腔は狭い。発生段階は1月期で初期～後期、2月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- カレイ科 I 卵膜は平滑で、団卵腔は狭い。発生段階は初期～後期の個体が出現した。出現時期および卵径等からマガレイの可能性がある。
- カレイ科 II 卵膜は平滑で、団卵腔は狭い。発生段階は1月期、2月期で初期～後期の個体が出現した。出現時期および卵径等からマガレイ、インガレイの可能性がある。
- カレイ科 III 卵膜は平滑で、団卵腔は狭い。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

表II-5-(2) 卵・稚仔調査結果

調査年月日：平成29年5月11日

調査方法：丸稚ネット
丸特ネット

区分	発電所周辺海城												発電所前面海城						
	湾奥			湾口			湾外			養殖漁場									
測点	St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	St.8	St.11							
丸稚ネット(300m水平曳き)																			
項目	採集網	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	
卵	出現種	不明卵X VI	40	22	117	184	543	331	76	72	158	19	180	205	105	189	48	11	197
								3	5	4					3				
		不明卵X X																	
		不明卵V																	
	出現種類数	1	1	1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1
	出現個体数	40	22	117	184	543	334	81	76	158	19	180	205	108	189	48	11	197	53
稚仔	出現種	クロソイ																	4
		ムラサイ																	4
		メバル属				7													3
		クサウオ属										4							
		カレイ科																	3
		キツネメバル																	
		マグレイ																	
	出現種類数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
	出現個体数	-	-	-	7	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	4	8

区分	発電所前面海城						発電所周辺海城						発電所前面海城						
	湾奥			湾口			湾外												
測点	St.12	St.13	St.14	St.42	St.35	St.36	St.39	St.37	St.38	St.40	St.41	丸稚ネット(1,500m水平曳き)	丸特ネット(鉛直曳き)						
項目	採集網	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海底上1m層	0~海底上1m層		
卵	出現種	不明卵X VI	45	9	106	102	66	94	41	25	473	388	307	252	320	122	295	94	163
					3								2	8	5		5		
		不明卵X X																	
		不明卵V															10		
	出現種類数	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	1	2	2	1	0
	出現個体数	45	9	109	102	66	94	41	25	473	388	307	254	328	127	295	99	173	395
稚仔	出現種	クロソイ		3					3								10		
		ムラサイ														5			
		メバル属														5			
		クサウオ属																	
		カレイ科																	
		キツネメバル														16			
		マグレイ														5			
	出現種類数	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	5	0	0	0
	出現個体数	-	3	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	41	-	-	-

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(3) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成29年7月13日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2	St.9	St.4	St.7			
		方法	300m水平曳き						
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	ウルメイワシ			7		3		
		カタクチイワシ	6	13				6	
		ネズッポ科	52	102	15	20	88	55	
		不明卵I					3		
		不明卵IV	3	13				3	
		不明卵VI		18	131	192	176	132	
		不明卵VII						141	
		不明卵X	3	24	4	36	30	39	
		出現種類数	4	5	3	4	4	3	
		出現個体数	64	170	150	255	297	229	
稚仔	出現種	カタクチイワシ	3						
		ヒメジ科					3		
		マダイ					3		
		ハゼ科	3	3					
		イソギンポ	3		15		3	15	
		イソギンポ科	3					6	
		クロソイ			4				
		キツネメバル					3		
		ムラソイ					6		
		ヒラメ				3		3	
		フグ科				3	3		
		出現種類数	4	1	2	2	6	0	
		出現個体数	12	3	19	6	21	-	
							24	-	

調査年月日:平成29年9月20日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2	St.9	St.4	St.7			
		方法	300m水平曳き						
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	ネズッポ科	2		5		2	9	
		ウナギ目			5		7	6	
		不明卵II	10	2	51	3	56	29	
		不明卵VI		2	242	31	148	59	
		不明卵IX			2			5	
		不明卵X				5	15	2	
		不明卵XVII					2	3	
		出現種類数	2	2	6	3	6	4	
		出現個体数	12	4	310	40	230	95	
稚仔	出現種	カタクチイワシ	4		10				
		オクヨウジ		2					
		アジ科					2		
		ハゼ科		2				3	
		イソギンポ			7			3	
		イソギンポ科		2	22			3	
		ネズッポ科		9		9			
		ヒラメ科				3			
		アミメハギ					2	9	
		出現種類数	1	4	3	2	2	0	
		出現個体数	4	15	39	12	4	-	
							15	3	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表II-5-(4) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成29年8月21日

調査方法: 丸稚ネット
: 丸特ネット

項目	区分	発生所前面海域						発生所周辺海域			発生所前面海域													
		測点			St.12	St.13	St.14	St.42	漁場			漁口	港外	St.35			St.36	St.39	St.37			St.38	St.40	St.41
		方法			丸稚ネット(300m水平曳き)						丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(給直曳き)							
群 出現種	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海底上1m層	0~海底上1m層			
	ウルメイワシ																			4	4			
	カタクチイワシ		7	7		3		6		1	2	9	58	52	1	2				1				
	ウツギ目																			1				
	ネズミボ科	9	4	7				6	9	43									4	6	6	1		
	ウシノンクア目	3				7													1	2				
	不明卵I	91	11	159	3	193	8	48	467	14	8	22	41	447	56	59	73	87	71					
	不明卵II	3						6		6														
	不明卵IV	25		31		51	4	16		1	18	8	314	76	23	8	38	5						
	不明卵X																		2					
種 出現種類数	不明卵XV					3													8	2				
	不明卵XVI																							
種 出現個体数	出現種類数	5	3	4	2	4	2	5	1	3	4	3	3	3	7	6	5	4	4	5	0			
	出現個体数	131	22	204	6	254	12	82	467	24	58	42	58	834	211	88	89	133	79	-	-			
	カタクチイワシ	6	4	7	3			3	18	2	2	2	5	4					1					
	ウツギ目															1	1							
	トビオオ科																							
	ヨクシオ科																		1					
	サンゴダツ																							
	タグリボウズギス属																							
	アマダイ属																		1					
	アジ科																		8					
種 出現種類数	ニベ科																							
	チグイ																							
	ハゼ科	16	15	7	3	4	6	14	5	56		23	1	1	3		2			1				
	インジンボ		7			6		2	2		5	3	3											
	ナベカ鰐							1																
	イソギンボ科							7		1	1				3									
	ネズミボ科							3		1					1									
	ヒラメ科																							
	アミンレギ							1		1														
	ウマヅラハギ				3																			
	フグ科																							
	ウルメイワシ																							
	サンマ																							
	オクヨウジ																		1					
	マイワジ																		1					
	ブリモドキ																							
	シイラ																							
	ヒメジ科									1						1								
	ペラ科															1								
	サバ科															1	3							
	メバル属															1								
	カワハギ科																1							
種 出現種類数	出現種類数	2	2	3	1	1	1	4	3	4	5	4	5	10	10	6	1	3	0	1	0			
	出現個体数	23	19	21	3	3	4	18	39	9	61	5	31	16	24	10	1	4	-	1	-			

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(5) 卵・稚仔調査結果

調査年月日：平成29年10月18日

調査方法：丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
		測点		St.2		St.9		St.4	
		方法		300m水平曳き					
卵	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	ウナギ目			9			2	
		ネズッポ科			15	6	13		6
		不明卵 I			24	6	2		3
		不明卵 VI			18				
		不明卵 IX			3				3
		不明卵 X			63	28			
		不明卵 XIV			3				
	出現種類数	0	0	7	3	2	1	1	2
	出現個体数	-	-	135	40	15	2	3	9
稚仔	出現種	カタクチイワシ	21						
		アユ	3		48				
		ヨウジウオ	3			2			
		イソギンボ				2			
		イソギンボ科						3	
		ムラソイ			3				
		メバル属			12			3	
		ネズッポ科			6	2			
		アミメハギ			3				
	出現種類数	3	0	2	3	3	0	2	0
	出現個体数	27	-	60	12	6	-	6	-

調査年月日：平成29年12月15日

調査方法：丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
		測点		St.2		St.9		St.4	
		方法		300m水平曳き					
卵	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	不明卵 VIII			5				
		出現種類数	0	0	1	0	0	0	0
		出現個体数	-	-	5	-	-	-	-
稚仔	出現種	ムラソイ					2	5	
		メバル属						5	
		アイナメ属	23		74		4	3	4
		カジカ科						3	
		出現種類数	1	0	1	0	2	4	1
		出現個体数	23	-	74	-	6	16	4

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(6) 卵・稚仔調査結果

調査年月日：平成29年11月15日

調査方法：丸稚ネット
:丸特ネット

項目	区分	発電所周辺海城												発電所前面海城					
		湾奥			湾口			湾外			養殖漁場								
		測点	St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	St.8	St.11					
卵	採集方法	丸稚ネット(300m水平曳き)																	
	出現種	メイタガレイ属	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層
		ネズミボロ科																	
		不明卵 I																	
		不明卵 IV		3		2			6	4	11								4
		不明卵 X I				3	18		8	125	122	449	227				2	4	3
		不明卵 X IV																3	
		不明卵 X VII					2	3	7			3	14	11			3	3	
	出現種類数	0	0	1	0	0	2	2	2	0	1	2	2	4	3	0	0	3	1
	出現個体数	-	-	3	-	-	4	6	25	-	8	131	125	474	249	-	-	9	4
稚仔	出現種	アユ	2																
		ヨウジウオ									3								
		ヒメジ科																	
		インギンボ									3								
		ムラサイ		8			4	5			6		11				7	4	
		ヨロイメバル									6					5			
		アイナメ属					3		8					6		3			
		ヒラメ科																3	
		イシガレイ																	
		カレイ科														2			
出現種類数		モンガラカワハギ科									4								
		メバル属																	
出現個体数		ホウボウ																	
		カナガシラ属																	
出現種類数		メイタガレイ属																	
		ササウシノシタ科																	
出現個体数		1	0	0	1	0	0	1	1	1	1	3	1	1	1	0	1	1	0
		2	-	-	8	-	-	3	4	5	8	12	6	4	11	6	-	5	9

項目	区分	発電所前面海城						発電所周辺海城						発電所前面海城					
		湾奥			湾口			湾外			St.35			St.36			St.39		
		測点	St.12	St.13	St.14	St.42	St.35	St.36	St.39	St.37	St.38	St.40	St.41	St.35	St.36	St.39	St.37	St.38	St.40
卵	採集方法	丸稚ネット(300m水平曳き)												丸稚ネット(1,500m水平曳き)					
	出現種	メイタガレイ属			3					4	3	3	3	0～海底上1m層	0～海底上1m層	0～海底上1m層	0～海底上1m層	0～海底上1m層	0～海底上1m層
		ネズミボロ科																	
		不明卵 I					3	3							8			6	
		不明卵 IV	6					3		5	3	18	10		9	6			
		不明卵 X I		6	4				8	24	13	705	363	6	3	3	3		
		不明卵 X IV											3						
		不明卵 XVII	3	3					8	11	5	39	25						
	出現種類数	2	1	1	1	0	1	0	2	3	5	3	5	2	2	2	2	0	0
	出現個体数	9	3	6	4	3	-	3	-	6	20	48	21	775	404	14	12	9	-
稚仔	出現種	アユ								4					3	3			
		ヨウジウオ									3								
		ヒメジ科	3																
		インギンボ																	
		ムラサイ	14		8	4	3	7	3	31	3	27		80	6	83	3	105	
		ヨロイメバル										3							
		アイナメ属	3	3					3	8	5	5				3			
		ヒラメ科														3			
		イシガレイ				4											3		
		カレイ科								3		3							
出現種類数		モンガラカワハギ科																	
		メバル属									3								
出現個体数		ホウボウ								3									
		カナガシラ属									3								
出現種類数		メイタガレイ属										3							
		ササウシノシタ科								3									
出現個体数		2	1	1	2	0	1	1	1	2	2	4	5	4	2	1	3	1	0
		6	14	3	12	-	4	3	7	6	35	17	41	14	83	6	89	9	105

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(7) 卵・稚仔調査結果

調査年月日：平成30年1月19日

調査方法：丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾外		養殖漁場					
		測点	St.2	St.9	St.4	St.7					
						300m水平曳き					
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層		
卵	出現種	スケトウダラ			3				6		
		カレイ科II	9	6	20	16	4	2	45		
		不明卵XIII				3	2		4		
		不明卵XXI		2	34	47	13	6	62		
		不明卵XX			22	26	11		22		
		出現種類数	1	2	3	5	4	2	4		
		出現個体数	9	8	76	95	30	8	133		
稚仔	出現種	イカナゴ							7		
		コケギンボ科						2			
		タウエガジ科					2		2		
		ムラソイ				3			2		
		メバル属						2	2		
		アイナメ属	29		118		7		6		
		出現種類数	1	0	1	1	2	2	4		
		出現個体数	29	-	118	3	9	4	17		

調査年月日：平成30年3月8日

調査方法：丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾外		養殖漁場					
		測点	St.2	St.9	St.4	St.7					
						300m水平曳き					
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層		
卵	出現種	カレイ科I	257	30	144	63	39	18	210		
		カレイ科III	88		3	6	5	5	27		
		不明卵XXI	3,086	8	424	39	607	23	2,267		
		出現種類数	3	2	3	3	3	3	3		
		出現個体数	3,431	38	571	108	651	46	2,504		
稚仔	出現種	イカナゴ	6	3			5				
		タウエガジ科			3			3			
		アイナメ属			6		3		3		
		マコガレイ		3					6		
		出現種類数	1	2	2	0	2	1	1		
		出現個体数	6	6	9	-	8	3	3		

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(8) 卵・稚仔調査結果

調査年月日：平成30年2月14日

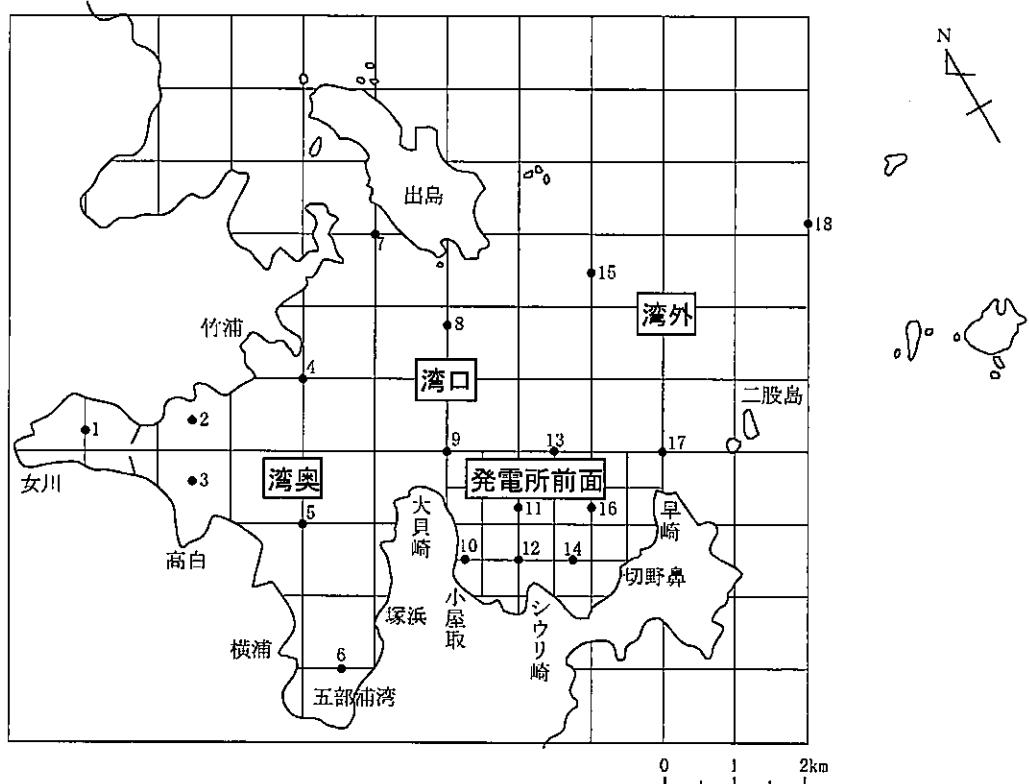
調査方法:丸稚ネット
:丸特ネット

項目	区分	発電所周辺海域														発電所前面海域										
		湾奥				湾口				湾外			養殖漁場				発電所前面海域									
		測点	St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	St.8	St.11												
卵	出現種	丸稚ネット(300m水平曳き)																								
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層			
		スケトウダラ																						2		
		アカガレイ属																								
		カレイ科II	100	56	67	25	64	44	20	56	181	153	47	27	78	2	30	21	10	9	94	92	91	45	131	117
		不明卵XIX																							6	
		不明卵XXI																								
		出現種類数	1	1	2	1	2	2	1	2	2	3	3	1	1	1	1	1	2	2	1	2	2	1		
		出現個体数	100	56	70	25	81	48	24	56	207	158	58	39	87	2	30	21	10	9	269	96	91	47	137	117
		丸稚ネット(300m水平曳き)																								
稚仔	出現種	アユ																								
		スケトウダラ																								
		イカナゴ	2	3																						
		タウエガジ科																								
		ムラソイ																							2	
		メバル属																								
		アイナメ属	2	8																						
		クチバシカジカ																								
		マコガレイ																							6	
		カジカ科																								
		アカガレイ属																								
		カレイ科																								
		出現種類数	2	0	2	2	1	0	2	3	1	1	2	0	3	2	1	0	2	2	3	1	1	2	1	1
		出現個体数	4	-	11	6	29	-	43	13	8	9	14	-	81	10	5	-	8	4	20	4	6	4	6	4

項目	区分	発電所前面海域														発電所周辺海域								
		発電所前面海域				発電所周辺海域				発電所前面海域							発電所前面海域							
		測点	St.12	St.13	St.14	St.42	St.35	St.36	St.39	St.37	St.38	St.40	St.41											
卵	出現種	丸稚ネット(300m水平曳き)																						
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	
		スケトウダラ																						
		アカガレイ属																						
		カレイ科II	84	87	62	50	197	133	74	74	202	111	187	203	226	69	181	125	318	10				
		不明卵XIX																						
		不明卵XXI	52	8	18																			
		出現種類数	2	2	2	1	3	2	3	2	3	1	4	4	4	3	3	3	2	0	0	0	0	
		出現個体数	136	95	80	50	222	141	107	85	354	111	370	230	416	198	619	145	632	70	-	-	-	-
		丸稚ネット(1,500m水平曳き)																						
稚仔	出現種	アユ																						
		スケトウダラ																						
		イカナゴ																						
		タウエガジ科																						
		ムラソイ																						
		メバル属																						
		アイナメ属	31	4	21																			
		クチバシカジカ																						
		マコガレイ																						
		カジカ科																						
		アカガレイ属																						
		カレイ科																						
		出現種類数	1	1	1	2	1	3	1	1	3	5	2	3	4	4	4	2	1	2	2	0	0	
		出現個体数	31	4	21	6	14	16	5	7	140	108	350	391	400	334	215	48	121	55	-	-	-	-

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者: 東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II-5 底生生物調査位置

表Ⅱ-6-(1) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法:スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

区分		発電所周辺海域						
項目	測点	St.1			St.2		St.3	
		調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		25	33	37	31	32	53	
出現個体数	環形動物	53	94	165	95	88	178	
	軟体動物	65	11	12	4	13	11	
	節足動物	12	10	15	4	5	43	
	棘皮動物	4	17	4	1	1	10	
	その他	4	7	2	6	3	15	
	合計	138	139	198	110	110	257	
主な出現種	シズクガイ <i>Lumbrineris longifolia</i>	(39.9)	<i>Chaetozone</i> sp. (18.2)	モロテゴカイ (25.5)	モロテゴカイ (26.4)	モロテゴカイ (12.1)		
		(10.1)	モロテゴカイ (9.4)	タケフシゴカイ科 (15.2)	タケフシゴカイ科 (13.6)	<i>Chaetozone</i> sp. (15.5)	トリコブランクス科 (11.3)	
	<i>Chaetozone</i> sp.	(8.7)	イカリナマコ科 (9.4)	<i>Parapinnaspis</i> sp. (C)	トリコブランクス科 (12.7)	<i>Nephtys</i> sp. (5.5)	ニッポンヌガメ (10.5)	

区分		発電所周辺海域					
項目	測点	St.4		St.5			
		調査月	8月	2月	8月		
出現種類数		41	48	31	33		
出現個体数	環形動物	121	252	127	143		
	軟体動物	21	8	15	10		
	節足動物	24	28	9	3		
	棘皮動物	2	4	1	—		
	その他	5	4	1	2		
	合計	173	296	153	158		
主な出現種	モロテゴカイ (13.3) タケフシゴカイ科 (13.3) <i>Arcicides neosuecica</i> (6.9)	トリコブランクス科 (20.3) タケフシゴカイ科 (13.9) <i>Parapinnaspis</i> sp. (C)	モロテゴカイ (32.7) タケフシゴカイ科 (14.4) <i>Chaetozone</i> sp. (11.8)	タケフシゴカイ科 (22.8) モロテゴカイ (20.9) <i>Nephtys</i> sp. (6.3)	モロテゴカイ (27.7) タケフシゴカイ科 (17.8) <i>Nephtys</i> sp. (7.9)	モロテゴカイ (20.7) タケフシゴカイ科 (12.6) <i>Lumbrineris</i> sp. (10.8)	モロテゴカイ (20.7) タケフシゴカイ科 (12.6) <i>Lumbrineris</i> sp. (10.8)

区分		発電所周辺海域				
項目	測点	St.9		St.13		
		調査月	8月	2月	8月	
出現種類数		35	40	27	24	
出現個体数	環形動物	135	117	67	54	
	軟体動物	12	9	9	5	
	節足動物	11	13	3	4	
	棘皮動物	1	1	1	—	
	その他	4	5	5	4	
	合計	163	145	85	67	
主な出現種	タケフシゴカイ科 (29.4) モロテゴカイ (16.6) <i>Nephtys</i> sp. (6.1)	モロテゴカイ (22.1) タケフシゴカイ科 (17.2) <i>Nephtys</i> sp. (7.6)	タケフシゴカイ科 (29.4) モロテゴカイ (11.8) <i>Nephtys</i> sp. (7.1)	<i>Nephtys</i> sp. (29.9) モロテゴカイ (16.4) タケフシゴカイ科 (7.5)	<i>Euchone</i> sp. (38.0) <i>Lysippe</i> sp. (9.9) <i>Gammaropsis</i> sp. (7.0)	<i>Euchone</i> sp. (39.7) トウケシロガネゴカイ (7.4) <i>Glycera</i> sp. (5.9)

注1 出現個体数は、0.15m³当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表II-6-(2) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法:スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

区分		発電所周辺海域					
項目	測点	湾外			養殖漁場		
		St.17	St.18	St.6	St.6	St.6	St.6
出現種類数	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
		41	25	35	14	31	48
出現個体数	環形動物	129	48	35	9	39	140
	軟体動物	1	1	—	—	27	14
	節足動物	64	7	96	10	4	12
	棘皮動物	3	—	—	—	2	3
	その他	6	1	1	—	—	12
	合計	203	57	132	19	72	181
主な出現種		Euchone sp. (22.2) フサゴカイ科 (16.3) Gammaropsis sp. (13.3)	Euchone sp. (38.6) マクスピオ (10.5) フサゴカイ科 (5.3)	ドロクダムシ属 (27.3) Gammaropsis sp. (16.7) Euchone sp. (12.1)	トヨウシロガネゴカイ (15.8) フサゴカイ科 (10.5) Ampelisca sp. (10.5)	シズクガイ (19.4) Nephrys sp. (9.7) Chaetozone sp. (6.9)	Chaetozone sp. (40.9) タケフシゴカイ科 (7.2) Leiochrides sp. (5.0)

区分		発電所周辺海域		発電所前面海域			
項目	測点	養殖漁場		発電所前面海域			
		St.7	St.10	St.10	St.11	St.11	St.11
出現種類数	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
		36	49	44	35	59	54
出現個体数	環形動物	144	263	102	54	147	118
	軟体動物	24	9	5	1	15	9
	節足動物	7	33	37	27	42	56
	棘皮動物	2	2	10	3	7	4
	その他	3	27	8	2	9	6
	合計	180	334	162	87	220	193
主な出現種		モロテゴカイ (13.9) タケフシゴカイ科 (12.2) Chaetozone sp. (9.4)	タケフシゴカイ科 (17.7) モロテゴカイ (12.0) Chaetozone sp. (9.0)	ハボウキゴカイ科 (30.9) マクスピオ (5.6) Dimorphostylis sp. (5.6)	イタスピオ (12.6) マクスピオ (8.0) Chone sp. (6.9)	Aricidea neosuecica (18.2) モロテゴカイ (10.5) タケフシゴカイ科 (10.0)	タケフシゴカイ科 (15.0) Aricidea neosuecica (10.4) ニッポンスガメ (6.7)

区分		発電所前面海域					
項目	測点	St.12		St.14		St.16	
		調査月	8月	2月	8月	2月	2月
出現種類数		24	18	46	50	55	45
出現個体数	環形動物	20	28	58	120	93	69
	軟体動物	16	2	39	25	31	9
	節足動物	68	70	81	97	196	102
	棘皮動物	—	—	—	1	3	2
	その他	1	—	25	2	5	4
	合計	105	100	203	245	328	186
主な出現種		Birubius sp. (34.3) Ampelisca sp. (23.8) Chone sp. (8.6)	Birubius sp. (54.0) イタスピオ (7.0) マクスピオ (7.0)	Ampelisca sp. (12.8) キララガイ (10.3) マルソコエビ (6.9)	Chone sp. (28.2) Ampelisca sp. (12.7) Photis sp. (9.0)	Ampelisca sp. (17.1) マルソコエビ (12.2) フトヒゲソコエビ科 (9.1)	フトヒゲソコエビ科 (29.0) Ampelisca sp. (10.8) Pista sp. (8.1)

注1 出現個体数は、0.15m²当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表II-6-(3) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッシ

区分		発電所周辺海域										
		湾奥										
項目	測点	St.1		St.2		St.3						
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月					
出現種類数		4	4	37	11	28	5					
出現個体数	環形動物	1	1	125	7	72	1					
	軟体動物	1	2	13	2	30	3					
	節足動物	—	—	6	75	1	1					
	棘皮動物	—	—	1	3	4	—					
	その他	3	2	5	2	4	1					
	合計	5	5	150	89	111	6					
主な出現種	紐形動物門	(40.0)	イタボガキ科	(40.0)	<i>Patiriamospis</i> sp. (C)	(16.7)	ミネフジツボ	(84.3)	モロテゴカイ	(24.3)	タマエガイ	(33.3)
	<i>Patiriamospis</i> sp. (CD)	(20.0)	星口動物門	(20.0)	タケフシゴカイ科	(15.3)	キンコ科	(3.4)	シズクガイ	(18.0)	<i>Laonice</i> sp.	(16.7)
	ハナシガイ	(20.0)	<i>Cistenides</i> sp.	(20.0)	モロテゴカイ	(11.3)	<i>Dorvillea</i> sp.	(2.2)	<i>Nephtys</i> sp.	(5.4)	ハリツノガイ	(16.7)

区分		発電所周辺海域										
		湾奥				湾口						
項目	測点	St.4		St.5		St.8						
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月					
出現種類数		2	3	23	3	2	9					
出現個体数	環形動物	1	—	131	1	—	15					
	軟体動物	—	—	13	3	1	—					
	節足動物	4	3	3	1	1	—					
	棘皮動物	—	1	—	—	—	4					
	その他	—	—	7	—	—	1					
	合計	5	4	154	5	2	20					
主な出現種	ヤマトスナホリムシ	(80.0)	ヤマトスナホリムシ	(50.0)	モロテゴカイ	(42.9)	ハリツノガイ	(60.0)	トワイタガイ	(50.0)	モロテゴカイ	(30.0)
	<i>Glycera</i> sp.	(20.0)	ホンヤドカリ属	(25.0)	<i>Chaetozone</i> sp.	(11.0)	フサゴカイ科	(20.0)	ミネフジツボ	(50.0)	<i>Lumbrineris</i> sp.	(25.0)
	—	—	カキクモヒトデ	(25.0)	タケフシゴカイ科	(5.8)	ヤマトスナホリムシ	(20.0)	—	—	タケフシゴカイ科	(10.0)

区分		発電所周辺海域										
		湾口				湾外						
項目	測点	St.9		St.13		St.15						
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月					
出現種類数		2	4	1	2	1	1					
出現個体数	環形動物	—	2	—	—	—	—					
	軟体動物	—	2	—	4	—	—					
	節足動物	1	—	—	1	—	—					
	棘皮動物	1	1	3	—	1	1					
	その他	—	—	—	—	—	—					
	合計	2	5	3	5	1	1					
主な出現種	ヤマトスナホリムシ	(50.0)	ハリツノガイ	(40.0)	キンコ科	(100.0)	ハリツノガイ	(80.0)	モミジガイ	(100.0)	モミジガイ	(100.0)
	グミモドキ科	(50.0)	<i>Lumbrineris</i> sp.	(20.0)	—	ヤマトスナホリムシ	(20.0)	—	—	—	—	
	—	—	タケフシゴカイ科	(20.0)	—	—	—	—	—	—	—	

注1 出現個体数は、1曳当たりの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表II-6-(4) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッシング

区分		発電所周辺海域									
項目	測点	湾外			養殖漁場						
		St.17	St.18	St.6	8月	2月					
出現種類数		9	6	—	4	27	2				
出現個体数	環形動物	4	—	—	3	89	—				
	軟体動物	2	1	—	—	25	—				
	節足動物	17	74	—	—	—	2				
	棘皮動物	1	1	—	2	2	—				
	その他	—	—	—	—	2	—				
	合計	24	76	—	5	118	2				
主な出現種	ミネフジツボ <i>Melita</i> sp. オトヒメゴカイ科	(62.5) (8.3) (4.2)	ミネフジツボ <i>Eunice</i> sp. シノビア科	(93.4) (1.3) (1.3)	— — —	オカメンブンブク <i>Chaetozone</i> sp. <i>Pseudopolydora</i> sp.	(40.0) (20.0) (20.0)	ニホンコツブムシ <i>Nephthys</i> sp. ハナシガイ	(50.0) (11.9) (8.5)	ミコナガモドキ	(50.0)

区分		発電所周辺海域		発電所前面海域						
項目	測点	養殖漁場		St.10		St.11				
		St.7	St.10	8月	2月	8月	2月			
出現種類数		2	1	5	—	5	1			
出現個体数	環形動物	2	—	—	—	—	—			
	軟体動物	—	—	2	—	4	—			
	節足動物	—	—	3	—	—	—			
	棘皮動物	1	1	2	—	1	1			
	その他	—	—	—	—	—	—			
	合計	3	1	7	—	5	1			
主な出現種	タケフシゴカイ科 コレラ科	(66.7) (33.3)	グミモドキ科	(100.0)	タマキガイ ツノヤドカリ属	(28.6) (28.6)	マキアゲエビスガイ シマメノウフネガイ	(20.0) (20.0)	オカメンブンブク	(100.0)
		—	—	—	オホーツクホンヤドカリ	(14.3)	トウイトガイ	(20.0)	—	—

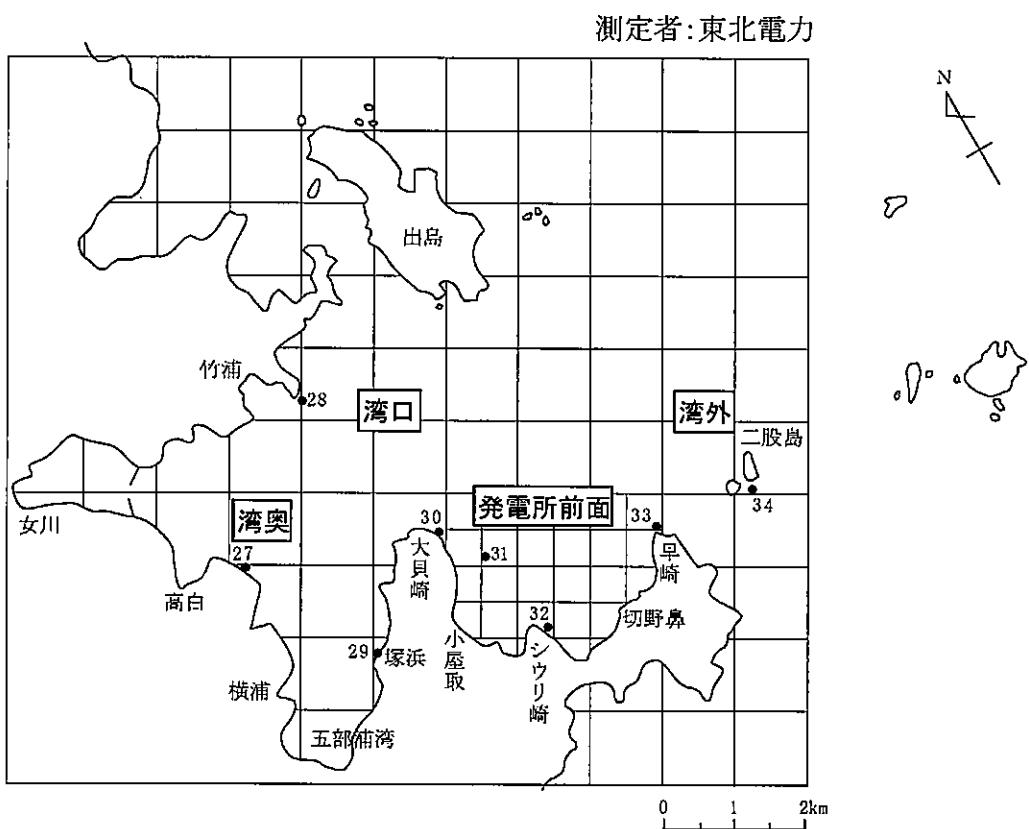
区分		発電所前面海域								
項目	測点	St.12		St.14		St.16				
		8月	2月	8月	2月	8月	2月			
出現種類数		3	1	3	17	2	10			
出現個体数	環形動物	—	—	—	2	—	6			
	軟体動物	9	1	2	22	2	3			
	節足動物	2	—	2	9	1	25			
	棘皮動物	—	—	2	2	—	—			
	その他	—	—	—	6	—	4			
	合計	11	1	6	41	3	38			
主な出現種	タマキガイ ツノヤドカリ属 ヤスリヒメヨコバサミ	(81.8) (9.1) (9.1)	アケガイ — —	(100.0) サンカクフジツボ オカメンブンブク	(33.3) (33.3) (33.3)	タマキガイ サンカクフジツボ チシマフジツボ	(43.9) (7.3) (7.3)	タマキガイ クモガニ科 —	(66.7) (33.3) アカフジツボ	(50.0) (10.5) (10.5)

注1 出現個体数は、1曳当たりの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II-6 潮間帯生物調査位置

表II-7-(1) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帶)

区分	発電所周辺海域								
	湾奥				St.29				
測点	St.27				St.29				
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帶	1	3	1	1	0	2	1	2
	中潮帶	6	11	1	3	2	4	3	9
	低潮帶	17	17	13	18	15	15	9	10
	潮下帶	10	18	7	14	11	10	10	11
出現種量	高潮帶	+	+	+	+	—	+	+	+
	中潮帶	+	12.2	+	+	0.4	+	+	1.4
	低潮帶	41.9	26.1	16.8	15.9	427.6	88.1	20.8	5.3
	潮下帶	0.2	0.4	0.3	1.6	0.8	0.3	0.1	0.1
主な出現種	高潮帶	藍藻綱 — —	藍藻綱 ビリヒバ 珪藻綱	藍藻綱 — —	藍藻綱 — —	藍藻綱 珪藻綱 — —	藍藻綱 珪藻綱	藍藻綱 珪藻綱	藍藻綱 珪藻綱
	中潮帶	藍藻綱 アマノリ属 ウミノウメン	ビリヒバ (80.3) マツモ (10.7) フグラク (4.1)	藍藻綱 — —	藍藻綱 アマノリ属 サビア科 イワノカワ属	アマノリ属 (100.0) — —	藍藻綱 イソダンシソウ インガワラ目	藍藻綱 サビア科 珪藻綱	イトグサ属 (100.0) 藍藻綱 サビア科
	低潮帶	ビリヒバ (78.8) ハネソウ (12.2) クロノリ (3.8)	アミジグサ (54.8) ビリヒバ (30.7) ソノ属 (6.1)	アミジグサ (60.7) ビリヒバ (27.4) マツモ (6.0)	ビリヒバ (76.1) マツモ (11.3) ネバリモ (14.3)	クロノリ (64.8) マツモ (26.9) ソノマク属 (16.1)	ソノ属 (42.9) アミジグサ (26.9) ソノマク属 (4.8)	アミジグサ (88.5) カエルデグサ (4.8) ソノマタ属 (18.9)	カエルデグサ (56.6) ソノマタ属 (22.6) カイノリ (18.9)
	潮下帶	カイノリ (50.0) クロノリ (50.0)	アミジグサ (50.0) ビリヒバ (25.0) カイノリ (25.0)	ビリヒバ (33.3) ワカメ (33.3) カイノリ (37.5)	ワカメ (62.5) カイノリ (12.5)	クロノリ (75.0) マサゴシバリ属 (100.0) ハネソウ (12.5)	マサゴシバリ属 (100.0) ソノ属 (100.0) サビア科	マサゴシバリ属 (100.0) ソノ属 (100.0) テングサ科	カイノリ (100.0) マクサ サビア科

区分	発電所周辺海域								
	湾口				湾外				
測点	St.28				St.34				
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帶	2	2	1	3	2	1	1	3
	中潮帶	16	7	12	15	6	7	4	6
	低潮帶	16	16	17	23	26	16	17	22
	潮下帶	11	13	7	8	27	23	23	19
出現種量	高潮帶	0.2	0.4	+	+	1.8	+	+	+
	中潮帶	357.4	322.0	202.8	247.8	96.0	+	+	3.3
	低潮帶	1,446.2	212.2	254.3	470.2	1,662.8	925.0	367.3	835.1
	潮下帶	8.7	0.7	1.5	0.6	708.7	363.5	124.6	259.3
主な出現種	高潮帶	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 —	ウミノウメン (100.0) 藍藻綱 —	藍藻綱 — セイヨウハハノリ カヤモノリ属	アマノリ属 (100.0) フクロフリ	藍藻綱 — —	藍藻綱 — —	藍藻綱 アマノリ属 ビリヒバ	藍藻綱 アマノリ属 マツモ (100.0)
	中潮帶	ビリヒバ (45.8) ヒジキ (36.8) ユナ (8.2)	ヒジキ (59.2) ビリヒバ (40.6) ウミノウメン (0.2)	ヒジキ (68.2) ビリヒバ (24.5) ニナ (6.8)	ヒジキ (50.2) ビリヒバ (46.2) マツモ (3.1)	マツモ (96.7) アマノリ属 (3.3)	藍藻綱 テングサ科 ビリヒバ	藍藻綱 サビア科 インガワラ目	マツモ (100.0) 藍藻綱 アマノリ属
	低潮帶	ワカメ (44.9) フクロノリ (42.4) ビリヒバ (11.5)	ビリヒバ (71.5) ワカメ (13.9) ワツナギソウ (5.0)	ビリヒバ (76.3) トサカモドキ属 (12.5) カイノリ (3.3)	ビリヒバ (86.7) フシツナギ (4.4) カイノリ (2.6)	エゾノネジモク (72.5) タンバノリ (9.0) アラメ (7.5)	エゾノネジモク (60.1) オバクサ (21.3) イボツノマタ (9.1)	エゾノネジモク (37.7) マクサ (24.9) イボツノマタ (21.3)	エゾノネジモク (24.3) マツノリ (21.9) エゾノネジモク (15.7)
	潮下帶	マサゴシバリ属 (71.3) ハイウスバノリ属 (16.1) フクロノリ (10.3)	ビリヒバ (57.1) マサゴシバリ属 (28.6) ビリヒバ (14.3)	マサゴシバリ属 (100.0) マサゴシバリ属 (30.3) カイノリ	ビリヒバ (50.0) マサゴシバリ属 (26.5) カイノリ (16.7)	フシスジモク (34.2) マクサ (26.5) ワカメ (19.6)	マクサ (46.4) エゾノネジモク (21.9) マクサ (18.7)	フシスジモク (33.2) オバクサ (31.0) マクサ (12.4)	フシスジモク (48.9) マクサ (17.7) エゾノネジモク (12.7)

注1 出現種量は、0.25m²当りの湿重量(g)を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帶別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帶別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25m²未満であることを示す。

表II-7-(2) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分	発電所前面海域								
	St.30				St.31				
測点	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月	
項目	調査月								
出現種類数	高潮帯	2	3	1	2	3	8	2	8
	中潮帯	14	5	11	10	19	15	12	27
	低潮帯	20	19	19	20	21	16	23	26
	潮下帯	30	20	21	16	22	19	15	23
出現混重量	高潮帯	0.2	+	+	+	0.6	+	2.5	
	中潮帯	179.4	43.6	38.6	94.0	898.2	628.6	732.8	816.4
	低潮帯	4,805.0	2,699.3	500.8	1,057.0	3,272.1	865.7	1,420.5	1,320.5
	潮下帯	590.5	529.2	61.5	255.2	124.2	4.2	51.6	57.7
主現種	高潮帯	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 ビリヒバ 珪藻綱	藍藻綱 — —	藍藻綱 アマノリ属 ビリヒバ サビア科	藍藻綱 アマノリ属 ビリヒバ —	ウミノウメン (100.0) 藍藻綱 ビリヒバ —	藍藻綱 アマノリ属 ビリヒバ —	ビリヒバ (52.0) イソダシツウ (48.0) 藍藻綱	
	中潮帯	ビリヒバ (85.6) マツモ (10.8) ワタモ (1.9) 藍藻綱	ウミノウメン (95.4) ヒジキ (4.6) ビリヒバ ワツナギソウ (0.5)	ヒジキ (76.7) ビリヒバ (22.8) マツモ (10.4) ビリヒバ ユナ (7.9)	ヒジキ (76.4) ビリヒバ (23.1) マツモ (16.4) ビリヒバ ユナ (15.2)	ヒジキ (49.6) ビリヒバ (23.1) マツモ (16.4) ビリヒバ ユナ (5.2)	ヒジキ (71.2) ビリヒバ (18.0) マツモ (12.1)	ヒジキ (77.6) ビリヒバ (18.8) マツモ (6.9)	
	低潮帯	ワカメ (91.7) ビリヒバ (4.2) エゾシコロ (1.9)	ワカメ (63.5) ビリヒバ (32.3) トサカモドキ属 (6.3)	ワカメ (83.9) ビリヒバ (86.2) エゾシコロ (5.1) エゾノネジモク (17.3)	ワカメ (72.0) エゾノネジモク (45.1) エゾノネジモク (15.0)	ワカメ (72.0) エゾノネジモク (27.4) エゾノネジモク (16.5)	ワカメ (56.8) ビリヒバ (15.0) エゾノネジモク (12.1)	ワカメ (56.8) ビリヒバ (11.4) エゾノネジモク (10.1)	
	潮下帯	ワカメ (51.1) フクロノリ (15.3) フシツナギ (12.9)	ワカメ (67.6) ビリヒバ (20.3) シオグサ属 (7.8)	ワカメ (48.1) ビリヒバ (10.8) カエルデグサ (9.1)	ワカメ (66.8) ビリヒバ (31.8) カエルデグサ (8.6)	ワカメ (58.3) ビリヒバ (16.7) カエルデグサ (3.6)	アミジグサ (50.0) ビリヒバ (16.7) ハイミル (11.9)	アミジグサ (90.7) ビリヒバ (44.5) ハイミル (7.8)	

区分	発電所前面海域									
	St.32				St.33					
測点	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月		
項目	調査月									
出現種類数	高潮帯	3	4	2	6	4	2	4	5	
	中潮帯	18	10	12	14	11	9	6	12	
	低潮帯	21	18	18	26	24	20	13	27	
	潮下帯	19	14	11	14	21	15	13	21	
出現混重量	高潮帯	11.6	10.8	+	3.6	0.4	+	+	0.2	
	中潮帯	76.4	76.6	241.4	103.2	641.0	40.0	119.0	9.7	
	低潮帯	2,848.6	1,636.4	417.8	343.4	3,820.2	742.8	271.9	554.8	
	潮下帯	12.3	0.6	1.2	1.6	1.6	1.4	0.4	9.4	
主現種	高潮帯	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 ウミノウメン ビリヒバ	藍藻綱 珪藻綱 アマノリ属 ビリヒバ —	アマノリ属 (61.1) ヒメングサ (38.9) 藍藻綱 アマノリ属	アマノリ属 (100.0) ヒメングサ 藍藻綱 イソダシツウ アマノリ属	藍藻綱 アマノリ属 ビリヒバ —	藍藻綱 アマノリ属 ビリヒバ —	イソダシツウ (100.0) 藍藻綱 アマノリ属		
	中潮帯	ヒジキ (29.8) ビリヒバ (19.4) ユナ (16.8)	ウミノウメン (61.4) ヒジキ (35.5) ヒジキ (2.6)	ヒジキ (88.6) ビリヒバ マツモ (10.7) ユナ (0.8)	ヒジキ (89.9) ビリヒバ ワタモ (6.0) ヒジキ (2.7)	ヒジキ (88.6) ビリヒバ エゾノネジモク (8.0) ヒジキ (7.5)	ヒジキ (82.0) ビリヒバ エゾノネジモク (36.5) ヒジキ (6.2)	ヒジキ (63.5) ビリヒバ (36.5) ワタモ (6.2)		
	低潮帯	ワカメ (85.7) ビリヒバ (8.7) エゾシコロ (2.5)	ワカメ (63.2) ビリヒバ トサカモドキ属 (8.7) エゾシコロ (6.6)	ワカメ (82.5) ビリヒバ トサカモドキ属 (8.7) アカバ (2.6)	ワカメ (60.1) ビリヒバ エゾノネジモク (24.3) カエルデグサ (10.2)	ワカメ (67.9) ビリヒバ エゾノネジモク (17.8) カエルデグサ (6.3)	ワカメ (47.0) ビリヒバ エゾノネジモク (25.3) カエルデグサ (12.3)	ワカメ (71.5) ビリヒバ (25.3) エゾノネジモク (2.9)	ワカメ (96.4) (0.6)	
	潮下帯	ワタモ (46.3) フクロノリ (27.6) ネバリモ	アミジグサ (83.3) エゾシコロ (16.7) カイノリ (8.3)	アカモク (83.3) カイノリ (8.3)	アカモク (87.5) カイノリ (6.3)	アカモク (31.3) カイノリ (6.3)	アカモク (35.7) カイノリ (28.6)	アカモク (100.0) カイノリ (4.3)		

注1 出現混重量は、0.25m²当たりの混重量(g)を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現混重量が0.1g/0.25m²未満であることを示す。

表II-7-(3) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

項目	区分	発電所周辺海域							
		湾奥							
		St.27				St.29			
調査月	測点	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帶	3	2	3	5	4	8	3	3
	中潮帶	11	28	22	12	9	11	17	9
	低潮帶	38	46	52	34	36	43	31	32
	潮下帶	25	30	30	34	29	39	19	17
出現個体数	高潮帶	1,050	201	668	90	756	1,096	1,366	530
	中潮帶	5,364	31,093	5,613	10,723	668	232	1,768	2,066
	低潮帶	383	1,990	460	1,073	1,152	1,285	528	661
	潮下帶	591	229	347	139	982	407	56	81
主な出現種	高潮帶	イワフジツボ (97.1) アラレタマキビ (2.7) コガモガイ (0.2)	イワフジツボ (98.0) アラレタマキビ (2.0)	イワフジツボ (98.5) コガモガイ (1.2) アラレタマキビ (0.3)	イワフジツボ (82.2) タマキビガイ (8.9) コガモガイ (4.4)	イワフジツボ (96.6) タマキビガイ (2.6) ベッコウガサガイ (0.5)	イワフジツボ (96.7) タマキビガイ (1.3) ベッコウガサガイ (0.7)	イワフジツボ (98.1) コガモガイ (1.3) タマキビガイ (0.6)	イワフジツボ (95.8) アラレタマキビ (3.8) コガモガイ (0.4)
	中潮帶	チリハギガイ (49.4) イワフジツボ (32.8) ムラサキイシコ (10.4)	ムラサキイシコ (55.5) チリハギガイ (38.7) フサゲモクズ (2.2)	イワフジツボ (33.8) ムラサキイシコ (33.5) チリハギガイ (29.8)	イワフジツボ (58.0) ムラサキイシコ (34.6) ムラサキイシコ (4.9)	イワフジツボ (44.6) ムラサキイシコ (35.6) ムラサキイシコ (7.8)	イワフジツボ (68.1) ムラサキイシコ (16.4) ムラサキイシコ (5.2)	イワフジツボ (84.7) ムラサキイシコ (8.1) ムラサキイシコ (2.9)	イワフジツボ (96.0) チリハギガイ (2.4) ベッコウガサガイ (0.4)
	低潮帶	コガモガイ (27.4) ヨメガカサガイ (9.7) マガキ (7.0)	マルエラフレカラ (30.8) ムラサキイシコ (10.4) エラコ (7.7)	ムラサキイシコ (15.7) ムラサキイシコ (9.4) イソヨコエビ (10.7)	ムラサキイシコ (58.6) ムラサキイシコ (9.4) エゾカサネカンザシゴカイ (6.4)	ムラサキイシコ (27.4) ムラサキイシコ (22.4) Gammaropsis sp. (8.7)	ムラサキイシコ (28.8) ムラサキイシコ (9.5) ムラサキイシコ (14.3)	ムラサキイシコ (74.6) ムラサキイシコ (6.1) ムラサキイシコ (2.3)	ムラサキイシコ (72.0) オオヘビガイ (7.6) シグサガイ属 (4.8)
	潮下帶	Dodecaceria sp. (49.4) カマキリヨコエビ (17.4) コガモガイ (12.5)	ホンヨコエビ (28.8) コガモガイ (22.3) マルエラフレカラ (11.4)	Dodecaceria sp. (52.7) コガモガイ (17.0) エゾカサネカンザシゴカイ (4.6)	Dodecaceria sp. (19.4) バティラ (12.2) ヨメガカサガイ (11.5)	Dodecaceria sp. (51.1) チャツボ (25.7) ニシキウズガイ科 (10.1)	チャツボ (29.7) ムラサキイシコ (19.4) コガモガイ (14.3)	チャツボ (17.9) ユキノカサガイ (12.5) コシクカガングラ (12.5)	リソツボ科 (27.2) ユキノカサガイ (14.8) ユキノカサガイ (13.6)

項目	区分	発電所周辺海域							
		湾外							
		St.28				St.34			
調査月	測点	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帶	6	10	8	8	9	11	7	9
	中潮帶	18	22	26	18	10	9	12	10
	低潮帶	45	60	59	40	41	70	57	57
出現個体数	高潮帶	2,282	4,786	2,106	2,146	688	198	154	716
	中潮帶	3,338	11,430	3,792	7,008	390	278	638	968
	低潮帶	2,060	2,784	1,662	1,009	5,336	1,785	772	989
	潮下帶	257	128	545	95	9,606	2,304	1,255	890
主な出現種	高潮帶	イワフジツボ (93.1) コガモガイ (3.1) チリハギガイ (1.9)	イワフジツボ (84.8) コガモガイ (10.0) ムラサキイシコ (3.4)	イワフジツボ (91.0) コガモガイ (3.5) ムラサキイシコ (2.9)	イワフジツボ (82.2) チリハギガイ (8.5) ムラサキイシコ (5.3)	イワフジツボ (90.1) コガモガイ (5.5) ムラサキイシコ (5.3)	イワフジツボ (69.7) イバニシ (7.1) カメノテ (1.7)	イワフジツボ (50.6) カメノテ (19.5) コガモガイ (13.0)	イワフジツボ (88.3) コガモガイ (8.7) アラレタマキビ (0.8)
	中潮帶	ムラサキイシコ (75.6) チリハギガイ (14.6) イワフジツボ (4.4)	ムラサキイシコ (62.7) チリハギガイ (31.4) コガモガイ (1.2)	ムラサキイシコ (52.6) ムラサキイシコ (32.3) チリハギガイ (7.7)	ムラサキイシコ (88.6) ムラサキイシコ (80.0) チリハギガイ (1.9)	ムラサキイシコ (67.2) コガモガイ (14.9) シリケンウミセミ (8.2)	イワフジツボ (76.3) コガモガイ (11.5) ベッコウガサガイ (2.9)	イワフジツボ (89.7) コガモガイ (3.8) ベッコウガサガイ (1.6)	イワフジツボ (88.6) コガモガイ (8.3) ベッコウガサガイ (0.8)
	低潮帶	エゾカサネカンザシゴカイ (23.2) Caprella spp. (16.4) Lumbriueris sp. (9.7)	ムラサキイシコ (41.7) Caprella spp. (7.3) ニボンソコエビ (6.4)	ムラサキイシコ (16.1) ムラサキイシコ (10.1) シリス科 (9.7)	ムラサキイシコ (46.8) ムラサキイシコ (34.9) アオラ科 (6.9)	ムラサキイシコ (46.8) ムラサキイシコ (34.9) タテソコエビ科 (12.1)	ムラサキイシコ (11.2) ムラサキイシコ (9.2) コウダカマツムシ (9.2)	スナリヨコエビ (18.9) ムラサキイシコ (9.5) クボガイ (5.6)	イソヨコエビ (10.2) ムラサキイシコ (6.7) クボガイ (5.6)
	潮下帶	Dodecaceria sp. (52.9) ニボンソコエビ (10.1) Gammaropsis sp. (5.8)	ニシキウズガイ科 (18.0) ニボンソコエビ (14.1) ニボンソコエビ (12.5)	サンショウウギ科 (46.6) ニボンソコエビ (25.1) コウダカマツムシ (16.5)	ニシキウズガイ科 (17.9) ニボンソコエビ (20.2) ウスヒザラガイ科 (8.4)	ニシキウズガイ科 (17.9) ニボンソコエビ (20.2) Caprella spp. (14.3)	ベニバイ (15.3) ムラサキイシコ (10.3) ニボンソコエビ (10.3)	フサゴカイ科 (13.1) コウダカマツムシ (8.0) ナタネツボ科 (6.4)	チグサガイ属 (10.7) ムラサキイシコ (10.4) コウダカマツムシ (9.9)

注1 出現個体数は、0.25m²当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位別での出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位別での出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表II-7-(4) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分	発電所前面海域								
	St.30				St.31				
測点	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月	
出現種類数	高潮帯	10	9	7	7	16	20	15	16
	中潮帯	21	22	22	18	32	34	34	26
	低潮帯	38	50	55	42	44	50	47	51
	潮下帯	41	57	53	53	35	40	55	38
出現個体数	高潮帯	10,568	2,586	2,006	4,082	10,698	13,338	5,254	8,514
	中潮帯	2,878	12,632	13,238	3,871	696	12,866	1,874	4,002
	低潮帯	1,344	5,426	2,114	1,987	3,007	3,908	3,998	3,038
	潮下帯	18,084	2,738	1,902	2,571	2,541	2,628	8,513	1,562
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (62.3) ムラサキイシコ (15.2) チリハギガイ (14.6)	イワフジツボ (94.5) アラレタマキビ (2.3) コガモガイ (0.8)	イワフジツボ (75.6) チリハギガイ (16.5) ムラサキイシコ (6.5)	イワフジツボ (78.0) チリハギガイ (12.4) ムラサキイシコ (5.8)	イワフジツボ (77.7) ムラサキイシコ (10.9) コガモガイ (6.2)	イワフジツボ (87.4) ムラサキイシコ (26.3) コガモガイ (0.7)	イワフジツボ (52.2) ムラサキイシコ (12.4) コガモガイ (1.8)	イワフジツボ (69.3) ムラサキイシコ (26.5) コガモガイ (59.8)
	中潮帯	イワフジツボ (16.0) ムラサキイシコ (67.4)	イワフジツボ (28.4) ムラサキイシコ (54.2)	チリハギガイ (29.1) ムラサキイシコ (13.6)	イワフジツボ (70.9) ムラサキイシコ (13.6)	イワフジツボ (17.0) ムラサキイシコ (13.3)	イワフジツボ (66.7) ムラサキイシコ (22.9)	イワフジツボ (18.5) ムラサキイシコ (14.1)	イワフジツボ (59.8) ムラサキイシコ (14.7)
	低潮帯	コガモガイ (7.2) チリハギガイ (15.2)	イワフジツボ (7.0) ムラサキイシコ (7.0)	シリケンウミセミ (5.8) ムラサキイシコ (7.0)	チャツボ (9.2) ムラサキイシコ (9.2)	チャツボ (3.1) ムラサキイシコ (3.1)	イソギンチャク目 (12.6)	イソギンチャク目 (12.6)	チャツボ (6.6)
	潮下帯	チャツボ (14.7) タテソコエビ科 (14.4)	ムラサキイシコ (20.2) Caprella spp. (20.2)	Cuprella spp. (25.6) ムラサキイシコ (23.4)	ムラサキイシコ (23.4) ムラエラフレカラ (13.7)	ムラエラフレカラ (13.7) カマキリヨコエビ (10.6)	チャツボ (14.4) シリス科 (11.3)	シリス科 (13.7) シリス科 (11.3)	シリス科 (13.7) シリス科 (11.4)
	現種	ムラサキイシコ (13.4)	Polycheria sp. (7.2)	ムラサキイシコ (7.0)	ムラサキイシコ (7.0)	ムラサキイシコ (6.8) ムラエラフレカラ (5.9)	ムラエラフレカラ (26.6) エラコ (9.1)	ムラエラフレカラ (26.6) エラコ (9.1)	ムラエラフレカラ (26.6) エラコ (8.9)
	高潮帯	Dodecaceria sp. (93.4)	Dodecaceria sp. (45.9)	Dodecaceria sp. (52.7)	Dodecaceria sp. (33.8)	Dodecaceria sp. (75.6)	ホゾヨコエビ (79.4)	Dodecaceria sp. (88.8)	Dodecaceria sp. (71.7)
	中潮帯	Luminibrinieris sp. (0.9)	ニホンソコエビ (10.0)	ニホンソコエビ (8.9)	Pontogencetia sp. (11.7)	Pontogencetia sp. (4.3)	Dodecaceria sp. (4.1)	Polycheria sp. (5.0)	Polycheria sp. (5.6)
	低潮帯	Pontogencetia sp. (0.8)	フサゴカイ科 (5.0)	チグサガイ属 (5.1)	エゾカサキカシゴノカイ (8.8)	シリケンウミセミ (4.1)	イソギンチャク目 (3.8)	ヨメガカサガイ (0.9)	スンナリヨコエビ (4.8)
	潮下帯								

区分	発電所前面海域								
	St.32				St.33				
測点	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月	
出現種類数	高潮帯	14	17	19	13	7	10	12	9
	中潮帯	14	23	38	20	22	28	27	15
	低潮帯	55	43	44	42	53	47	46	41
	潮下帯	32	43	50	39	28	31	34	39
出現個体数	高潮帯	12,848	10,666	14,236	47,284	3,940	1,908	3,026	2,218
	中潮帯	1,792	3,460	12,220	22,919	7,546	2,374	2,102	11,188
	低潮帯	2,227	4,228	1,292	1,398	3,014	3,966	1,035	1,440
	潮下帯	360	246	475	212	185	415	166	249
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (49.8) ムラサキイシコ (30.4)	イワフジツボ (66.9) ムラサキイシコ (25.4)	イワフジツボ (50.8) ムラサキイシコ (32.1)	イワフジツボ (55.6) ムラサキイシコ (23.0)	イワフジツボ (86.6) ムラサキイシコ (9.6)	イワフジツボ (81.8) チリハギガイ (9.7)	イワフジツボ (77.5) ムラサキイシコ (14.5)	イワフジツボ (83.9) ムラサキイシコ (7.2)
	中潮帯	チリハギガイ (18.0)	チリハギガイ (3.6)	チリハギガイ (15.4)	チリハギガイ (17.4)	コガモガイ (2.6)	チリハギガイ (3.4)	コガモガイ (3.4)	チリハギガイ (5.1)
	低潮帯	イワフジツボ (87.7)	イワフジツボ (84.2)	イワフジツボ (56.3)	イワフジツボ (92.2)	イワフジツボ (85.0)	イワフジツボ (63.9)	イワフジツボ (73.6)	イワフジツボ (91.7)
	潮下帯	コガモガイ (6.5) エゾカサキカシゴノカイ (3.7)	ムラサキイシコ (7.3) コガモガイ (3.5)	ムラサキイシコ (33.1) チリハギガイ (2.2)	シリケンウミセミ (3.0) コガモガイ (2.1)	コガモガイ (7.0) ムラサキイシコ (4.1)	コガモガイ (9.0) エラコ (7.0)	コガモガイ (14.9) シリケンウミセミ (2.9)	コガモガイ (5.4) シリケンウミセミ (1.2)
	現種	エゾカサキカシゴノカイ (14.5)	シリス科 (14.9)	エゾカサキカシゴノカイ (26.6)	スチエラ科 (27.5)	チャツボ (29.9)	カマキリヨコエビ (17.0)	Polycheria sp. (13.0)	エラコ (17.6)
	高潮帯	オラ科 (13.9)	チャツボ (10.8)	ツルヒゲゴカイ (12.1)	シリス科 (21.3)	Gammeropsis sp. (6.6)	シリケンウミセミ (10.8)	イソギンチャク目 (12.8)	エゾカサキカシゴノカイ (10.6)
	中潮帯	マルエラフレカラ (9.0)	ムラサキイシコ (10.7)	チャロタマキビガイ科 (10.4)	Caprella spp. (8.7)	テングヨコエビ科 (6.5)	Caprella spp. (10.4)	チャツボ (11.3)	チャツボ (7.6)
	低潮帯	Pontogencetia sp. (30.8)	ニシキウズガイ科 (17.9)	チグサガイ属 (16.4)	エゾカサキカシゴノカイ (50.0)	カマキリヨコエビ (50.0)	ホゾヨコエビ (66.5)	チグサガイ属 (12.0)	カンザシゴカイ科 (22.9)
	潮下帯	コガモガイ (15.3)	Polycheria sp. (17.9)	エゾカサキカシゴノカイ (15.8)	コガモガイ (13.7)	チグサガイ属 (6.5)	ニシキウズガイ科 (8.7)	ヨメガカサガイ (9.0)	ヨメガカサガイ (11.6)
		Dodecaceria sp. (10.0)	コガモガイ (10.2)	Gammeropsis sp. (12.4)	シリケンウミセミ (3.8)	コガモガイ (5.4)	フリアス科 (7.7)	ニシキウズガイ科 (6.0)	ニキノカサガイ科 (9.2)

注1 出現個体数は、0.25m²当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

St. 27

St. 29

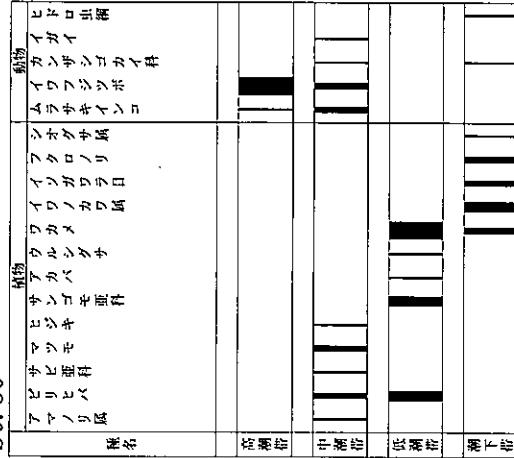
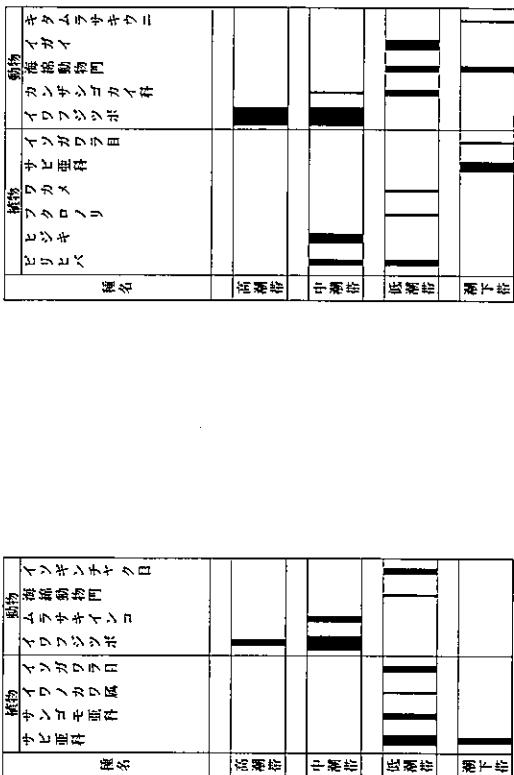
St. 30

St. 31

St. 32

St. 33

St. 34

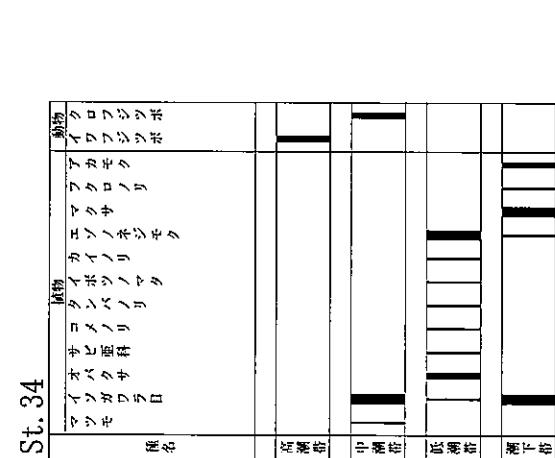


St. 31

St. 32

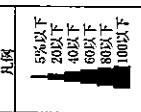
St. 33

St. 34



注 図中の種は、4潮位帯のいづれかで被度5%以上で観察されたものである。

平成29年5月9日～5月20日



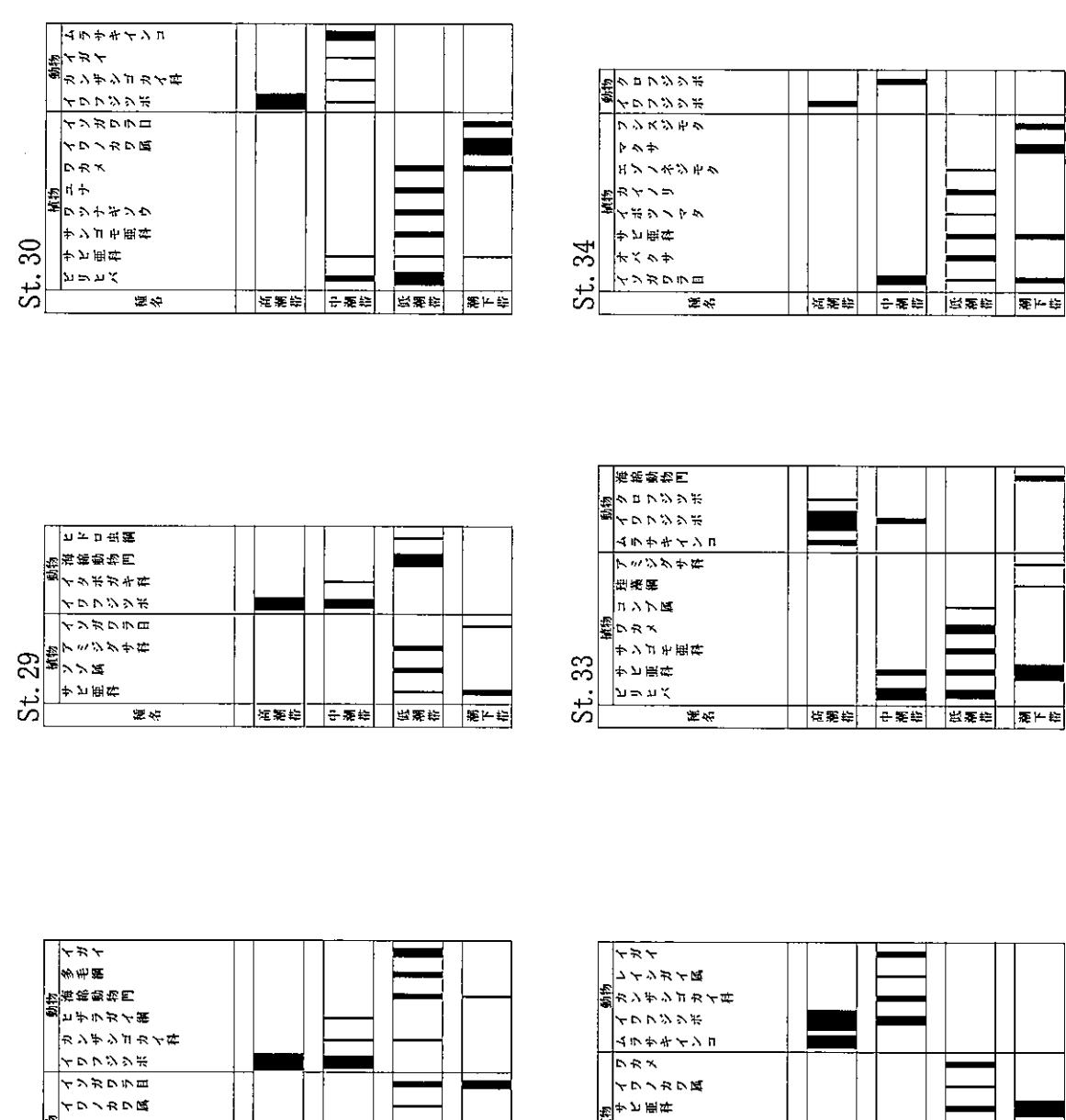
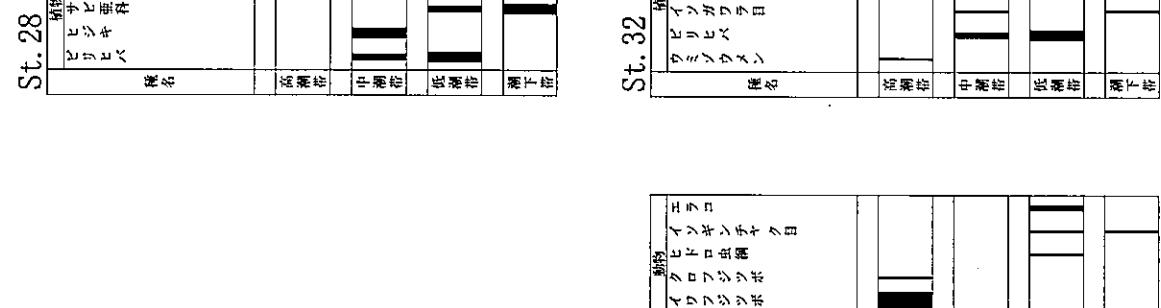
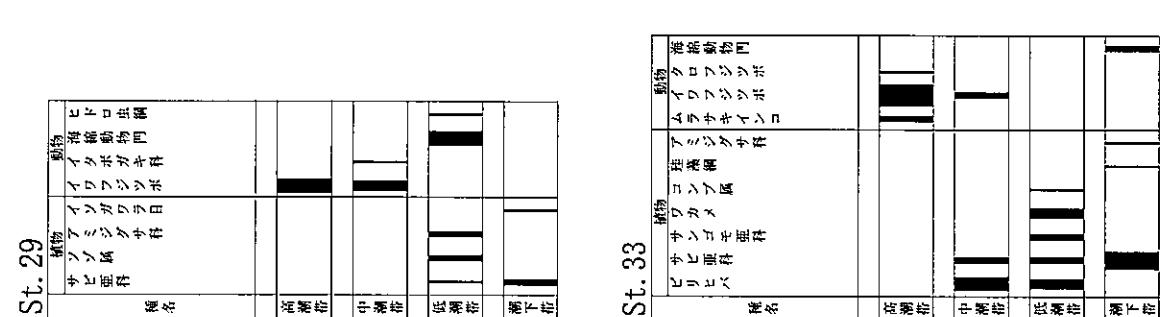
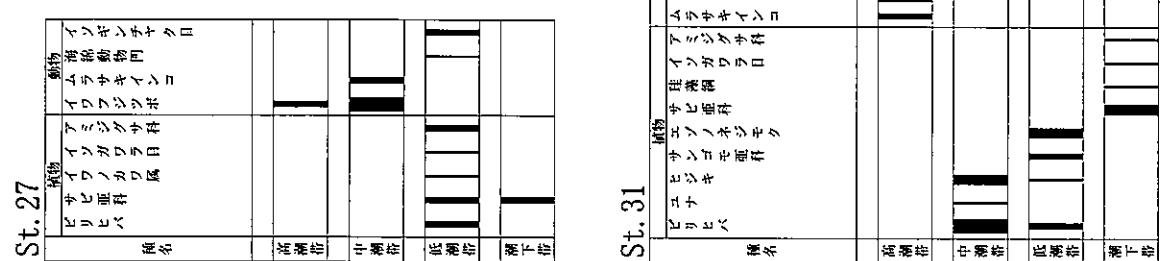
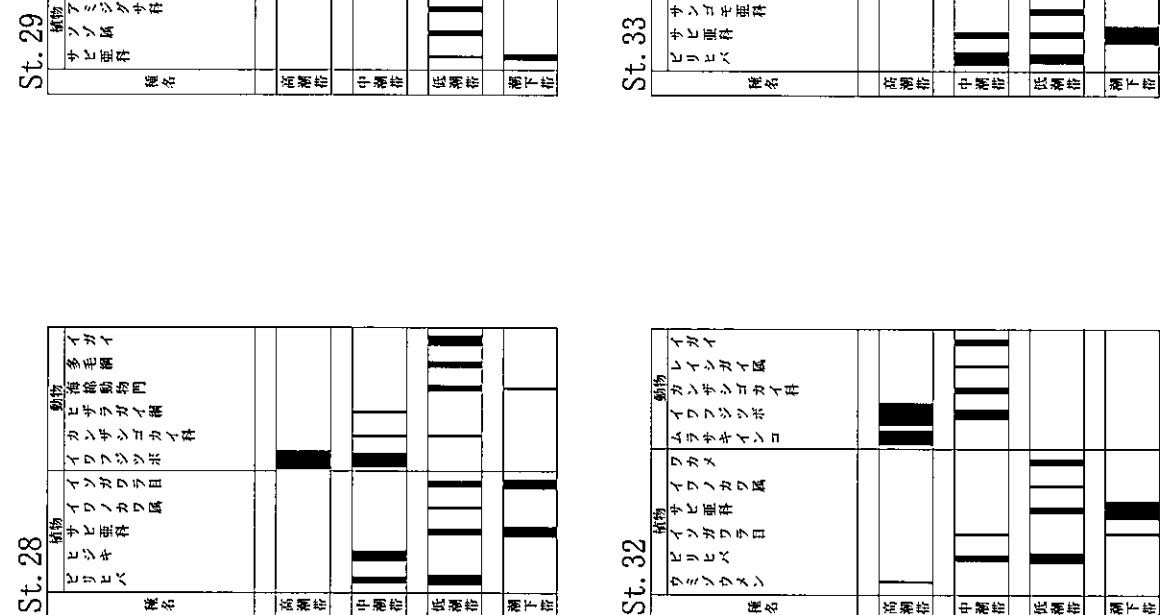
種名	動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
ビリヒバ イソノカワ リニア科 カワ風				
アミジグサ カワラ目				
ムラサキイ ソジギンチャク 科				
イソギンチャク 科				

種名	植物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
ビリヒバ イソノカワ リニア科 カワ風				
アミジグサ カワラ目				
ムラサキイ ソジギンチャク 科				
イソギンチャク 科				

種名	植物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
ビリヒバ イソノカワ リニア科 カワ風				
アミジグサ カワラ目				
ムラサキイ ソジギンチャク 科				
イソギンチャク 科				

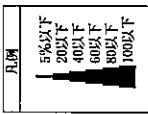
種名	植物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
ビリヒバ イソノカワ リニア科 カワ風				
アミジグサ カワラ目				
ムラサキイ ソジギンチャク 科				
イソギンチャク 科				

種名	植物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
ビリヒバ イソノカワ リニア科 カワ風				
アミジグサ カワラ目				
ムラサキイ ソジギンチャク 科				
イソギンチャク 科				



注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

平成29年8月2日～8月23日



St. 27 _____ St. 28

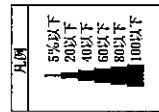
St. 29

動物	オオヘビイガ			
植物	イタボガキ科			
植物	アミジガサ科			
植物	ツツジ科			
植物	サルビア科			
植物	高麗薑			
植物	中藥			
植物	低藥			
植物	溝下			

St. 30

St. 31

St. 34



図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図II-7-(3) 潮間帶生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成29年11月4日～11月20日

St. 27

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
ビリビバ ヒビキ								
イソガワラ 日								
イリフジソボ リビバ								
イソガワラ 日								
イムベ イソギンチャク								
イムラサ ヒビキ								
イソガワラ 日								
イソギンチャク								

St. 28

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
ヒビキ								
イソギンチャク								
イリフジソボ リビバ								
イソガワラ 日								
イソガワラ 日								
イソギンチャク								
イソギンチャク								

St. 29

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
ヒビキ								
イリフジソボ リビバ								
イソガワラ 日								
イソギンチャク								
イソギンチャク								

St. 30

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
ヒビキ								
イリフジソボ リビバ								
イソガワラ 日								
イソギンチャク								
イソギンチャク								

St. 31

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
ヒビキ								
イリヒビカ ヒビキ								
イソガワラ 日								
イソギンチャク								
イソギンチャク								

St. 32

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
ヒビキ								
イリヒビカ ヒビキ								
イソガワラ 日								
イソギンチャク								
イソギンチャク								

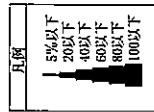
St. 34

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
ヒビキ								
イリヒビカ ヒビキ								
イソガワラ 日								
イソギンチャク								
イソギンチャク								

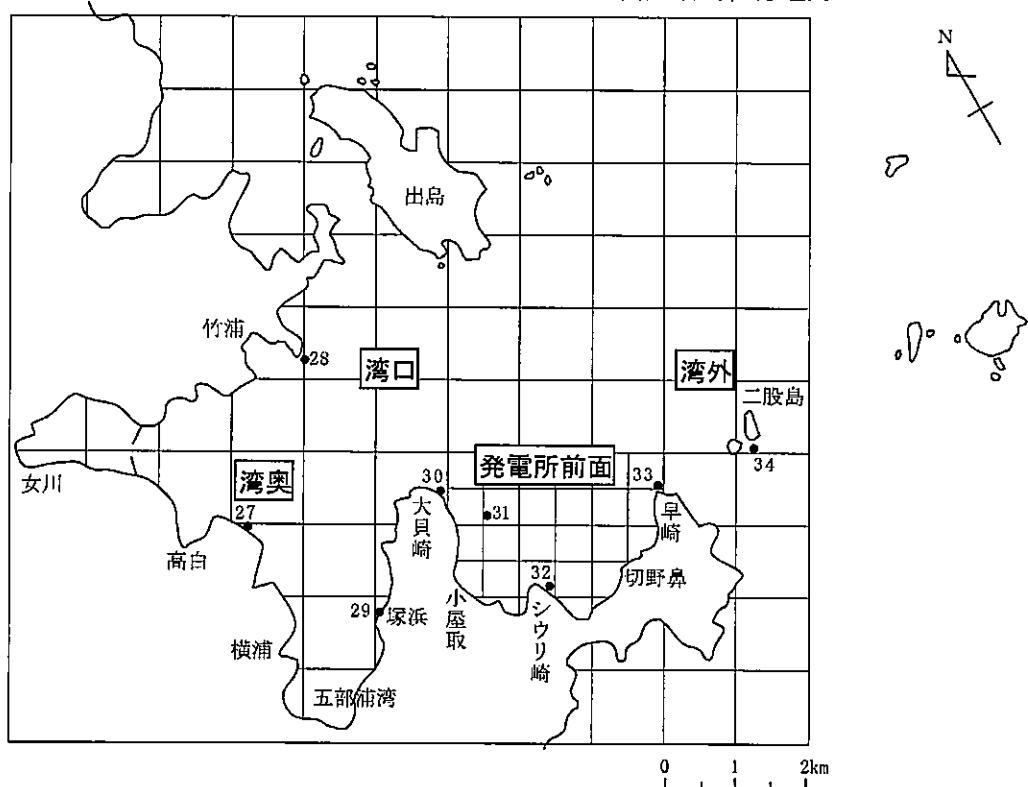
注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図 II-7-(4) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成30年2月2日～2月20日



測定者: 東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II-8 海藻群落調査位置

表II-8 海藻類出現状況(水深5m, 10m及び15m地点の坪刈り採取)

調査年月日:平成30年2月2~20日

調査方法:3層枠取採取(1m×1m方形枠)

項目	区分	発電所周辺海域															
		湾奥				湾口				湾外							
測点	St.27	St.29	St.28	St.34													
主な出植物	緑藻植物	ハイミル バルモフィルム属 アオノリ属 アオサ属	— — — +	— — — —	— 0.2 — —	(100.0) (100.0) — —	— — — —	— — — —	— 14.8 — —	(100.0) — — —	— — — —	— — — —					
	褐藻植物	フクリンアミジ トゲモク アカモク フクロノリ アミジグサ その他	0.3 — — 0.2 0.2 コモングサ	(23.1) — — (15.4) (15.4) 0.6	8.3 — — — — —	(100.0) (98.0) — — —	1.3 78.2 — + 0.3	(1.6) (98.0) — (0.4)	112.4 — — —	(99.6) — — —	— — — —	— — — —					
	紅藻植物	エツキイワノカワ イソキリ ヨツガサネ フシツナギ ハネソゾ その他	288.9 1.9 — — 2.4 ハイウスバノリ属	(97.7) (0.6) — — (0.8) 0.8	— — 19.0 — — コノハノリ科	(92.7) — — — — 0.6	— — — — —	24.0 — — 0.5 シマダジア	(84.8) — — (1.8) 0.9	1.5 0.2 — 0.7	(23.4) (3.1) — (10.9)	— — — —	— — — —				
	黄色植物	珪藻綱	9.7	(100.0)	0.1	(100.0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	種子植物	スガモ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	120.8	(100.0)		
	分類	水深	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計			
出現種類数	緑藻植物	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1	
	褐藻植物	1	4	2	4	1	1	1	1	5	4	0	6	1	2	3	
	紅藻植物	7	18	16	24	7	5	6	9	12	19	14	24	7	15	22	
	黄色植物	0	0	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
	種子植物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
	合計	8	22	19	29	10	7	7	12	17	23	15	31	9	17	27	
出現湿重量	緑藻植物	—	—	—	—	+	—	—	+	—	—	0.2	0.2	—	—	14.8	14.8
	褐藻植物	0.2	1.0	0.1	1.3	1.5	4.3	2.5	8.3	66.6	13.2	—	79.8	109.3	3.2	0.3	112.8
	紅藻植物	+	82.6	213.0	295.6	0.1	0.1	20.3	20.5	24.8	2.2	1.3	28.3	0.1	3.4	2.9	6.4
	黄色植物	—	—	9.7	9.7	0.1	+	—	0.1	—	—	—	—	—	—	—	
	種子植物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	120.8	—	—	120.8	
	合計	0.2	83.6	222.8	306.6	1.7	4.4	22.8	28.9	91.4	15.4	1.5	108.3	230.2	6.6	18.0	254.8

項目	区分	発電所前面海域															
		St.30				St.31				St.32				St.33			
測点	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	
主な出植物	緑藻植物	ハイミル バルモフィルム属 アオノリ属 アオサ属	1.3 0.1 — —	(92.9) (7.1) — —	— 0.6 +	(100.0) — — —	1.0 — — —	(100.0) — — —	17.7 — — —	(100.0) — — —	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —		
	褐藻植物	フクリンアミジ トゲモク アカモク フクロノリ アミジグサ その他	1.2 — 6.9 +	(13.0) — (75.0) (91.4)	0.1 — — 3.2	(2.9) — — —	— — — 0.1	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —		
	紅藻植物	エツキイワノカワ インキリ ヨツガサネ フシツナギ ハネソゾ ビリヒバ	0.1 +	(0.3) — 17.8 0.8 3.8	2.7 12.9 — 0.4 トサカモドキ属	(15.8) (75.4) — (2.3) 0.3	4.9 — 0.1 0.8	(55.1) (1.1) (9.0)	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —		
	黄色植物	珪藻綱	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	種子植物	スガモ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	分類	水深	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m
出現種類数	緑藻植物	—	1	0	1	2	3	0	1	3	0	1	2	3	0	0	2
	褐藻植物	—	4	0	0	4	1	4	1	5	3	1	1	3	2	3	0
	紅藻植物	—	16	9	12	29	11	18	10	25	18	15	17	24	15	17	9
	黄色植物	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	種子植物	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	—	21	9	13	35	15	22	12	33	21	17	20	30	17	20	11
出現湿重量	緑藻植物	—	1.3	—	0.1	1.4	+	—	0.6	0.6	—	1.0	+	1.0	—	—	17.7
	褐藻植物	—	9.2	—	—	9.2	0.1	3.3	0.1	3.5	0.2	+	+	0.2	2.4	+	—
	紅藻植物	—	31.9	0.3	0.1	32.3	0.1	13.6	3.4	17.1	2.3	0.3	6.3	8.9	1.1	12.0	0.7
	黄色植物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	種子植物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	—	42.4	0.3	0.2	42.9	0.2	16.9	4.1	21.2	2.5	1.3	6.3	10.1	3.5	12.0	18.4

注1 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位種(門別)とした。

4 「-」は出現しなかったことを示す。

2 表中の出現種類数を除く数値は、1m²当りの湿重量(g)を示す。5 「+」は出現湿重量が0.1g/m²未満を示す。

3 ()は出現比率を示す。

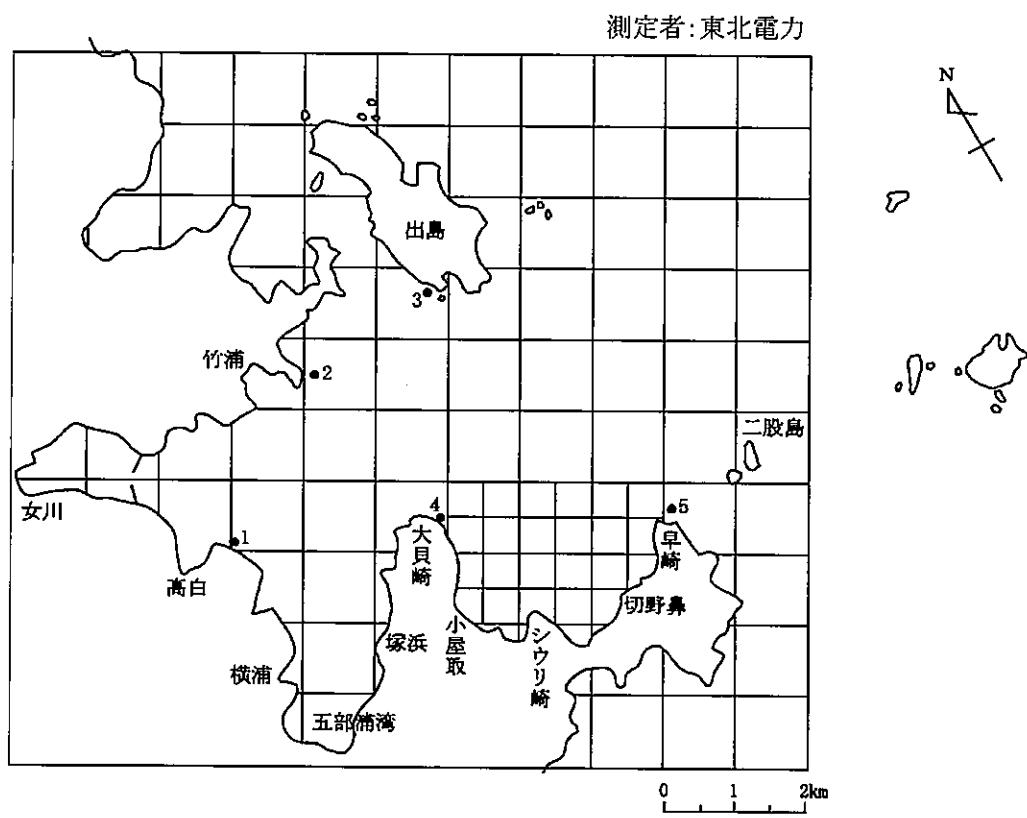


図 II-9 漁業漁獲調査位置(St. 1~5)

表 II-9-(1) 漁業漁獲調查結果(定置網)

調査年月日:平成29年5月21~22日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
コノシロ						1
エゾイソアイナメ		実	実	実	実	+
ブリ						11
オキタナゴ						+
スズキ		施	施	施	施	1
クロダイ						3
メバル						+
ウマヅラハギ		せ	せ	せ	せ	+
コモングク						+
エゾハリイカ						2
ジンドウイカ		ず	ず	ず	ず	+
出現種類数						11
漁獲物総重量(kg)						18

調査年月日:平成29年8月24~25日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マイワシ			+			
コノシロ			+			
ウルメイワシ			+			
カタクチイワシ		実	18	実	実	+
カンパチ			10			
ブリ			14			33
マアジ			+			+
ウミタナゴ			+			
オキタナゴ			+			1
シログチ		施	+	施	施	
チダイ			+			3
サバ属			1,865			4
エゾイソアイナメ						+
イシダイ						+
メバル						+
カワハギ		せ		せ	せ	+
ヒガシフグ						+
コモシフグ						+
ゴマフグ						+
スルメイカ			1			1
サルエビ			+			
ヤリイカ		ず		ず	ず	+
マダコ						3
出現種類数			14			15
漁獲物総重量(kg)			1,908			45

調査年月日・平成29年11月

注1 漁獲物総重量の「+」は、1kg未満であることを示し、漁獲物総重量の集計からは除外した。

2 11月は実施可能な地点がないため、実施しなかった。

表 II-9-(2) 漁業漁獲調査結果(底刺網)

調査年月日:平成29年5月22~23日

項目	\測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
カタクチイワシ		1				
シログチ		3	1			1
マサバ		5		1		
アイナメ		3	7			5
マコガレイ		1				
フサギンボ			1			1
エゾイソアイナメ				1	1	
ムシガレイ				1		
ウミタナゴ					2	
クロソイ					4	
キツネメバル					1	
タケノコメバル						1
ソウハチ						1
シャコ		1				
ヒメエゾボラ			1			
ツガルウニ			1			
アスキジア科				4		
エゾヒトデ					1	1
キタムラサキウニ					1	6
マナマコ					1	
ヒレガイ						1
出現種類数		6	5	4	8	7
出現個体数/4反		14	11	7	12	16

調査年月日:平成29年8月24~25日

項目	\測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
シログチ		2				
タマガレンウビラメ				1		
ウミタナゴ					2	1
フサギンボ					1	
マゴチ					1	
アイナメ					1	4
メバル						1
クロソイ						2
シャコ		1				
キンコ			1			
ヒメエゾボラ					1	
キタムラサキウニ					1	1
ヒレガイ						1
イガグリホンヤドカリ						1
出現種類数		2	1	2	6	7
出現個体数/4反		3	1	5	7	11

調査年月日:平成29年11月13~14日

項目	\測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
シログチ		1		5	1	
アイナメ		2	2	2	6	12
エゾイソアイナメ			1	2	2	
キツネメバル			1		1	11
オオクチイシナギ				1		
ウミタナゴ					10	1
スズキ					1	
マダイ					1	
ウマヅラハギ					1	1
キアンコウ						1
イシダイ						4
ムラソイ						1
ヒメエゾボラ			1			
カイメンホンヤドカリ			1			
ツガルウニ			2		1	
キタムラサキウニ			1		5	3
マダコ				1		
アメフラン					1	
イガグリホンヤドカリ					1	
ヒレガイ						2
出現種類数		2	7	5	12	9
出現個体数/4反		3	9	11	31	36

調査年月日:平成30年2月20~21日

項目	\測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ナガソカ		3	1	2		
マコガレイ		2	1	33		
ウミタナゴ			3		8	1
キツネメバル			1		2	6
アイナメ			27		3	3
マダラ				1		
フサギンボ				1		
ヒラメ				1		
エゾイソアイナメ					6	
モスソガイ		1				
トゲクリガニ		2				
マナマコ		2	1			
ヒメエゾボラ			2			
イガグリホンヤドカリ			1			
ツガルウニ			1			
キタムラサキウニ			3			2
出現種類数		5	10	5	4	4
出現個体数/4反		10	41	38	19	12

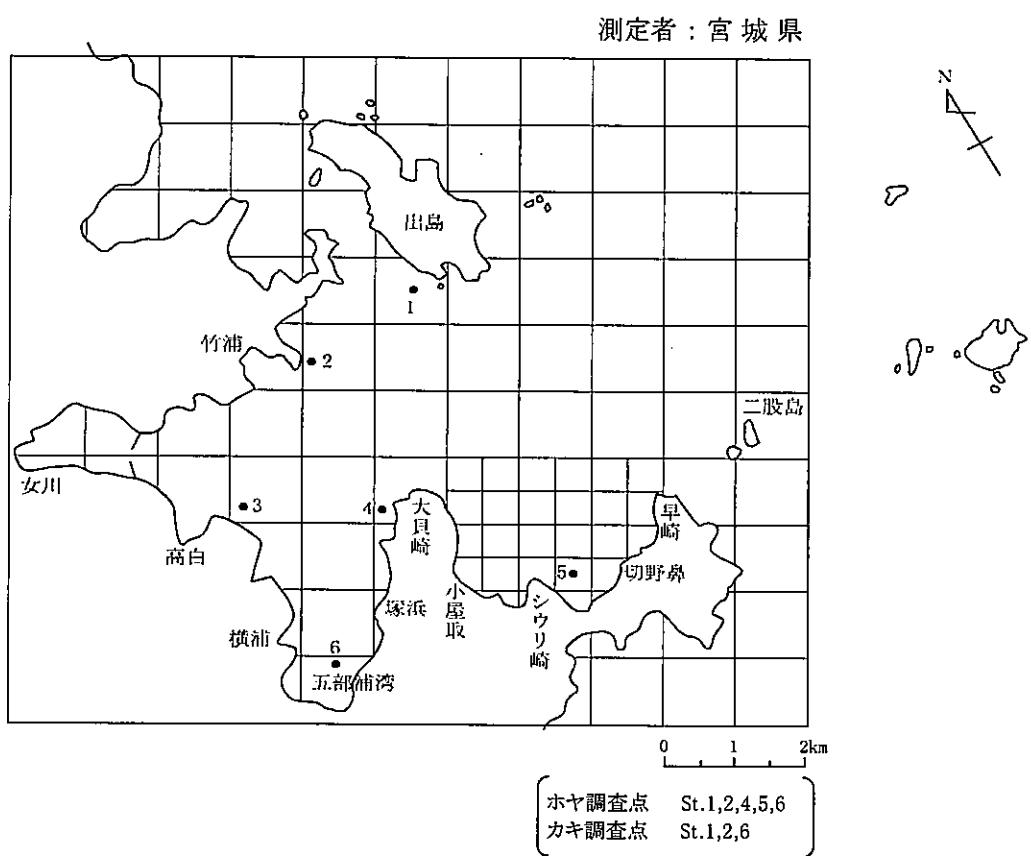


図 II-10 養殖生物調査位置(St. 1~6)

表 II-10 ホヤ測定結果

測点	年令	測定数 (個)	体長 (mm)	体径 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	調査年月日：平成29年5月17日～6月21日		
								軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
1	4	20	78.0	76.6	308.6	57.2	122.6	26.0	78.6	生育異常なし
2	3	20	79.7	61.3	170.0	35.1	55.4	7.9	85.8	生育異常なし
4	3	20	64.6	54.6	123.7	27.6	43.5	6.4	85.2	生育異常なし
5	4	20	79.7	68.9	253.9	50.9	97.0	14.6	85.1	生育異常なし
6	4	20	83.1	70.0	259.4	46.6	83.8	14.4	82.8	生育異常なし

表 II-11 ハキ測定結果

測点	年令	測定数 (個)	殻長 (mm)	殻高 (mm)	殻巾 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	調査年月日：平成30年2月7日		
									軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
1	2	20	58.8	143.5	36.0	149.4	102.3	21.6	3.9	69.4	生育異常なし
2	2	20	60.4	160.4	31.9	154.2	106.2	16.0	2.9	66.1	生育異常なし
6	2	20	61.1	144.7	34.7	166.9	118.8	22.7	3.5	71.9	生育異常なし

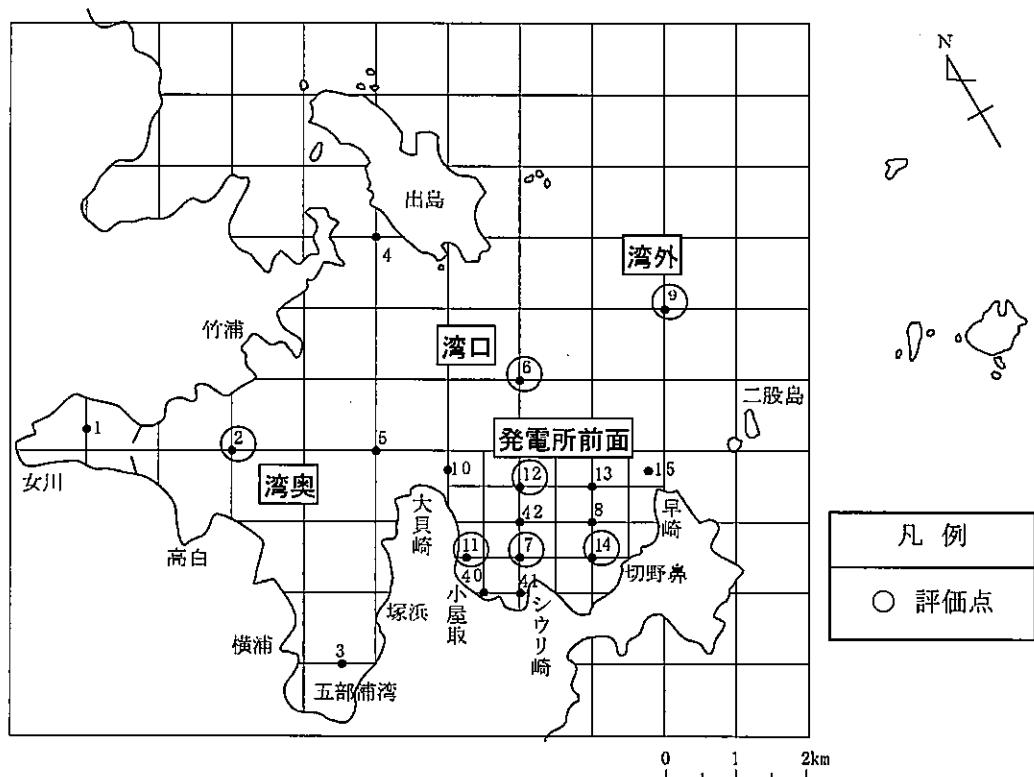
表 II-12 ワカメ測定結果

測点	測定数 (本)	全長 (cm)	葉長 (cm)	葉巾 (cm)	全重量 (g)	葉巾/葉長	備考	調査年月日：	
								欠測	

注 ワカメについては、養殖の実態がなかつたため、欠測とした。

第Ⅲ編 調査結果の長期的な変動傾向

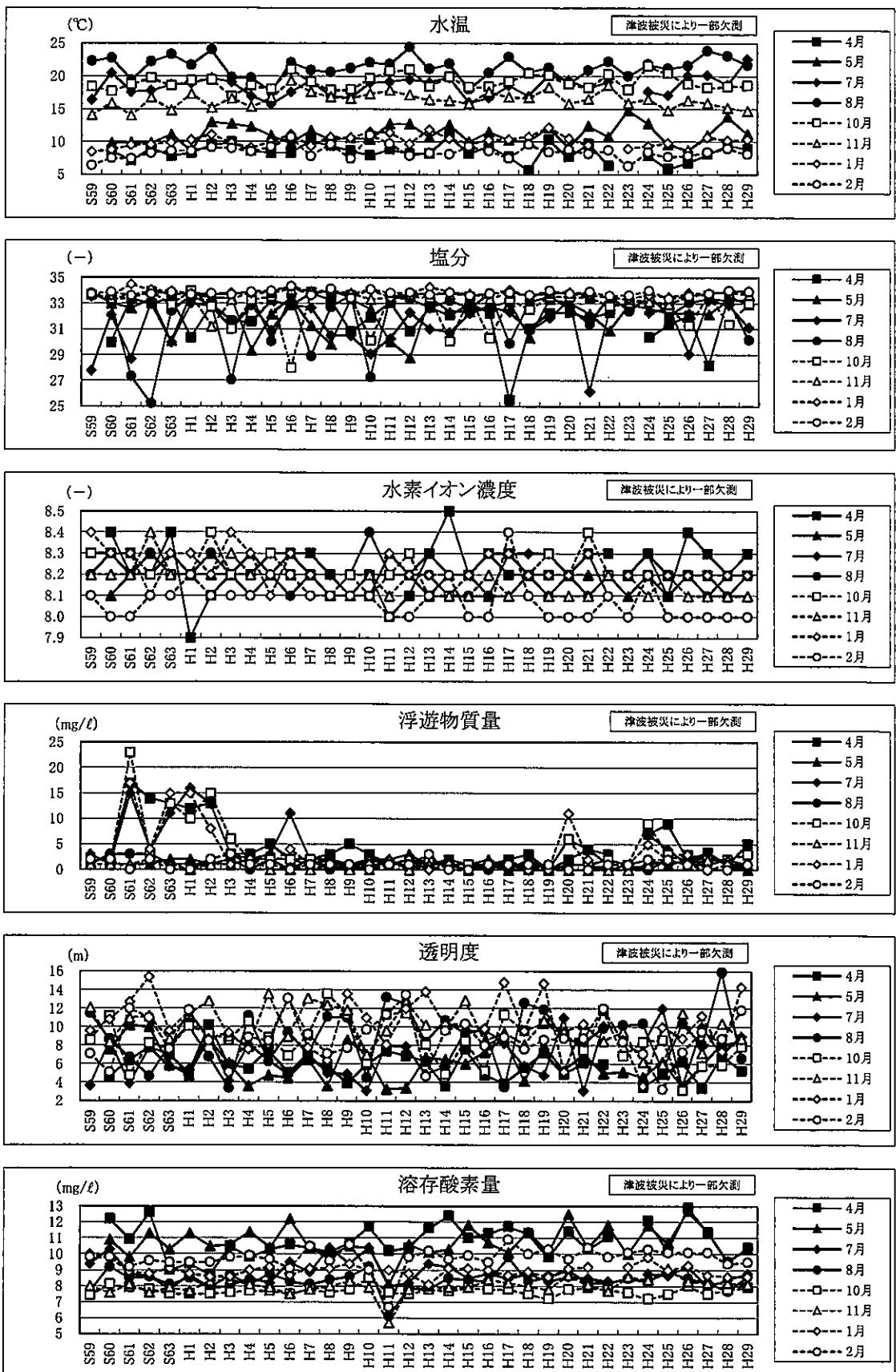
III-1 物理調査



(St.1~15, 42 測定者:宮城県)
 (St.1~15, 40~42 測定者:東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

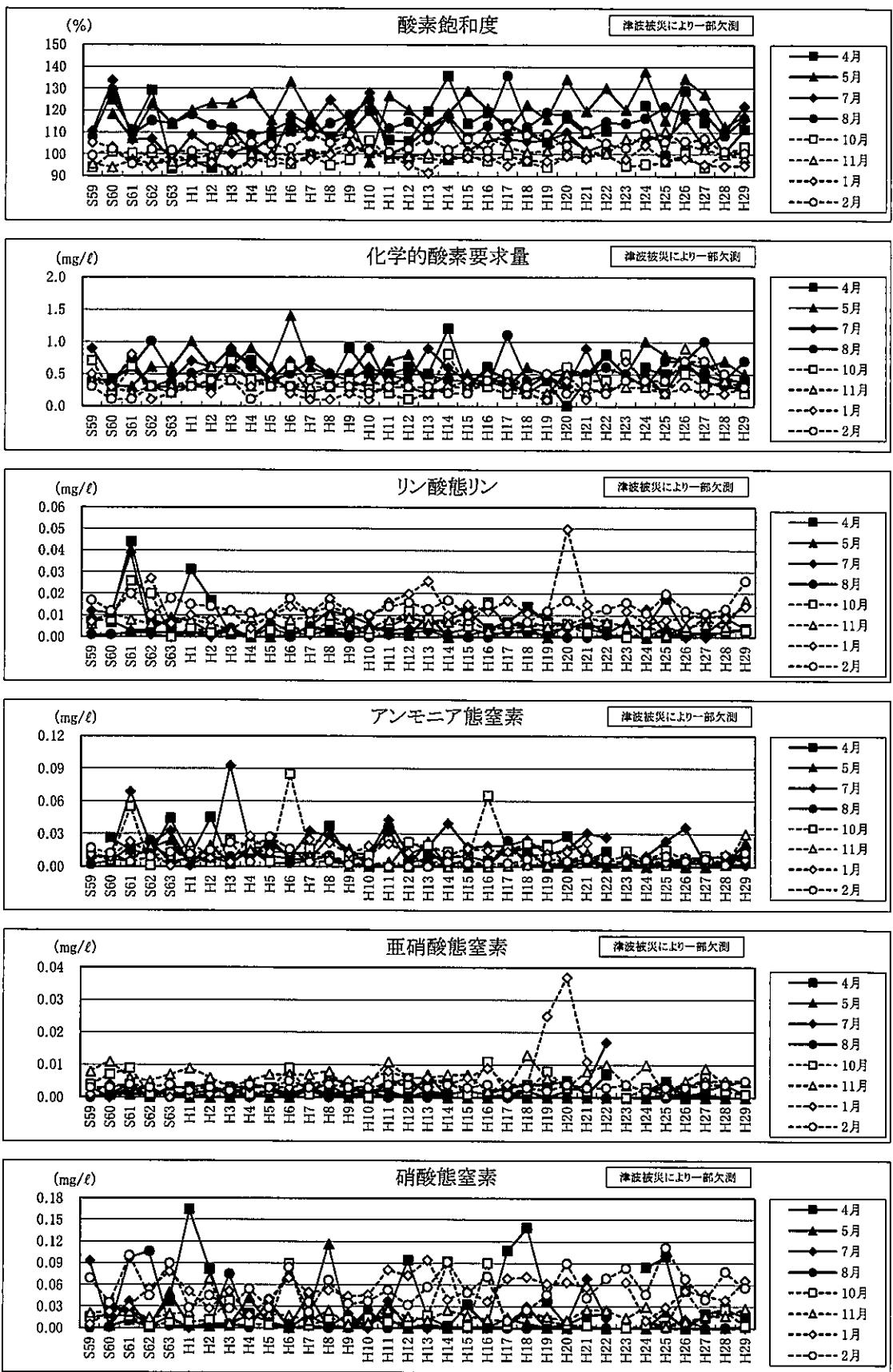
図III-1-(1) 水質調査位置及び評価点



注1 数値は各調査月における評価点の海面下0.5m層の平均値を示す。

2 平成23年度の5月調査は、6月7日に実施した。

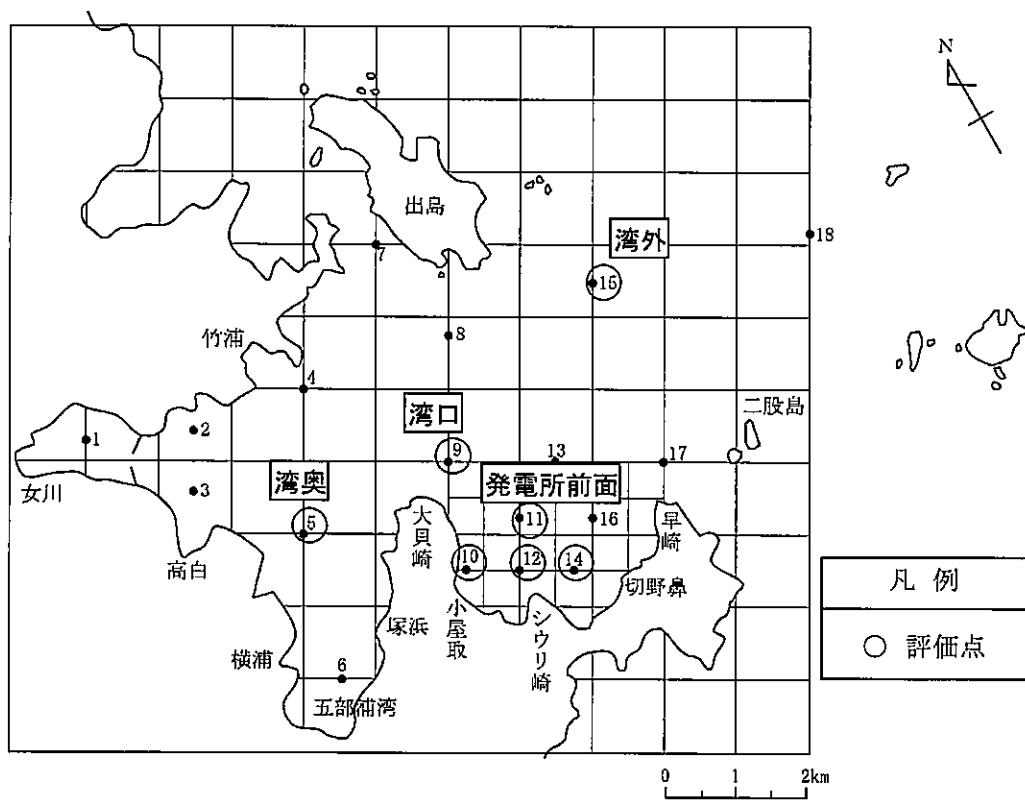
図III-1-(2) 水質(海面下0.5m層)の月別経年変化



注1 数値は各調査月における評価点の海面下0.5m層の平均値を示す。

2 平成23年度の5月調査は、6月7日に実施した。

図III-1-(3) 水質(海面下0.5m層)の月別経年変化

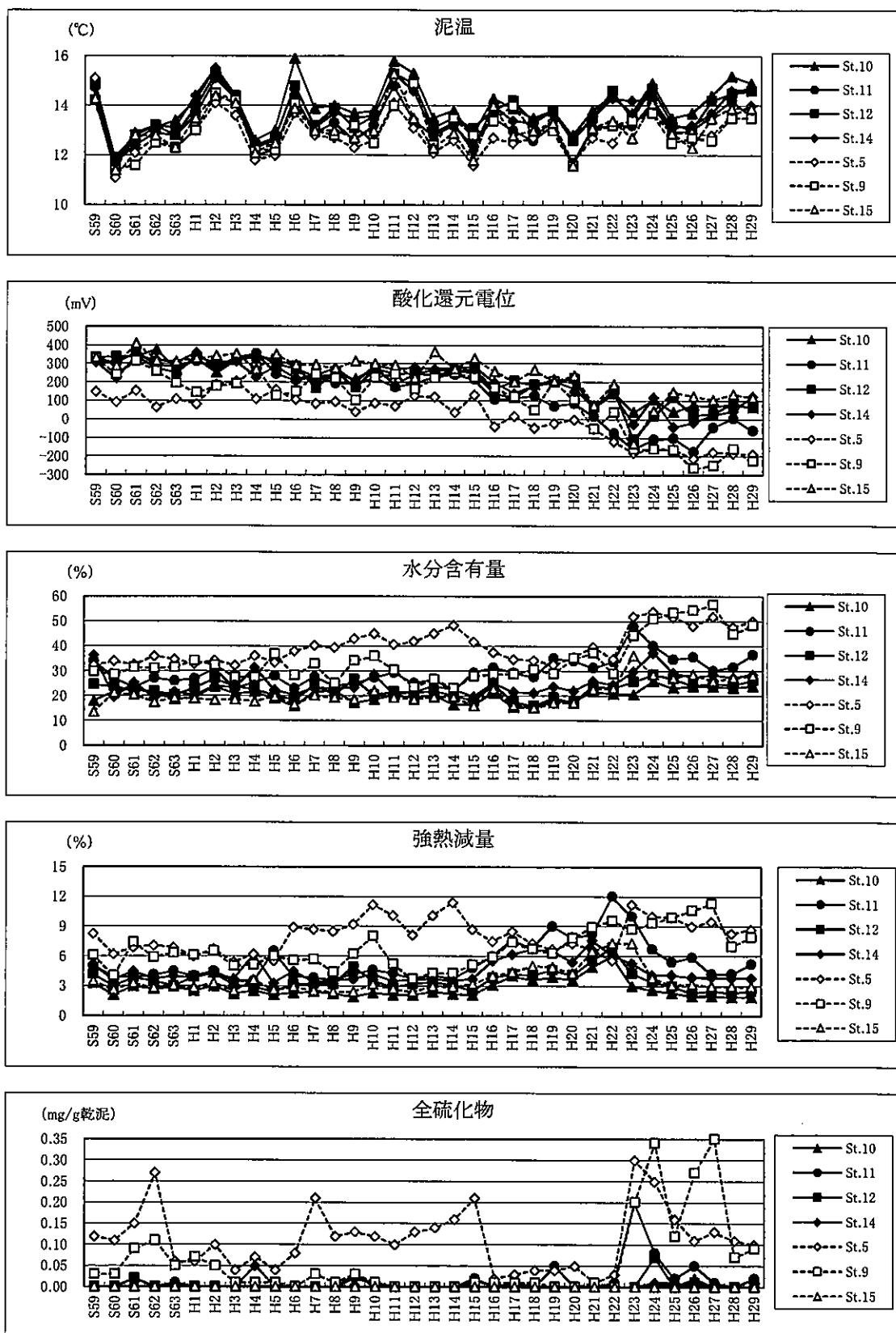


(測定者:宮城県)

(測定者:東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

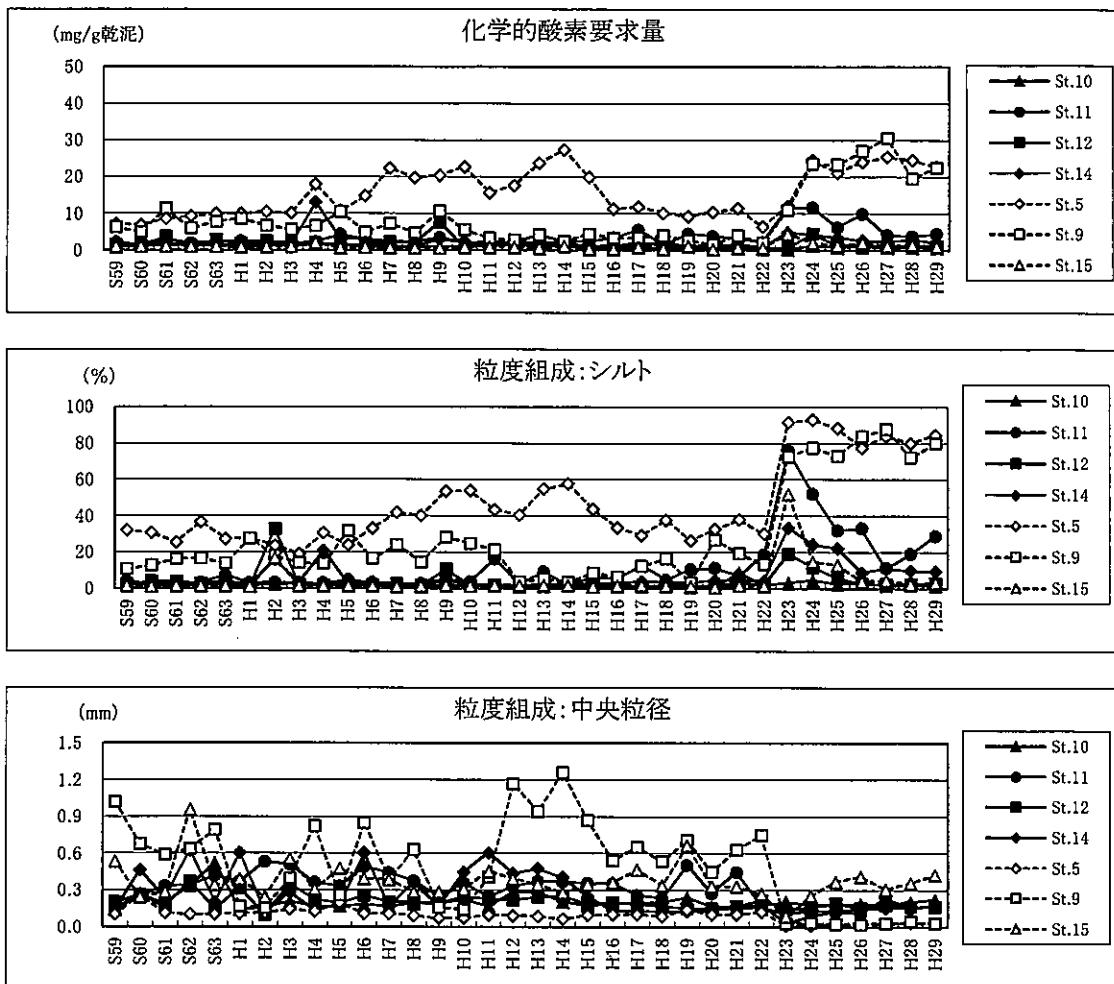
図III-2-(1) 底質調査位置及び評価点



注1 図中の実線は「発電所前面海域」である。

2 数値は各評価点における年間の平均値を示す。

図III-2-(2) 底質の評価点別経年変化

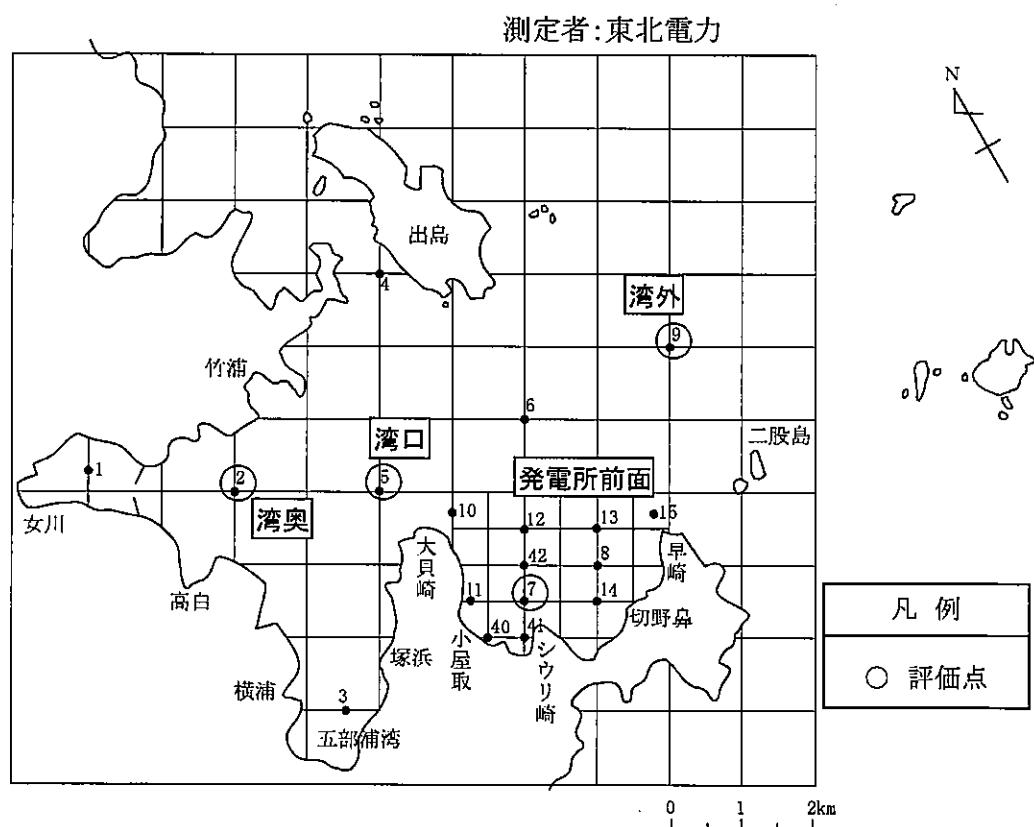


注1 図中の実線は「発電所前面海域」である。

2 数値は各評価点における年間の平均値を示す。

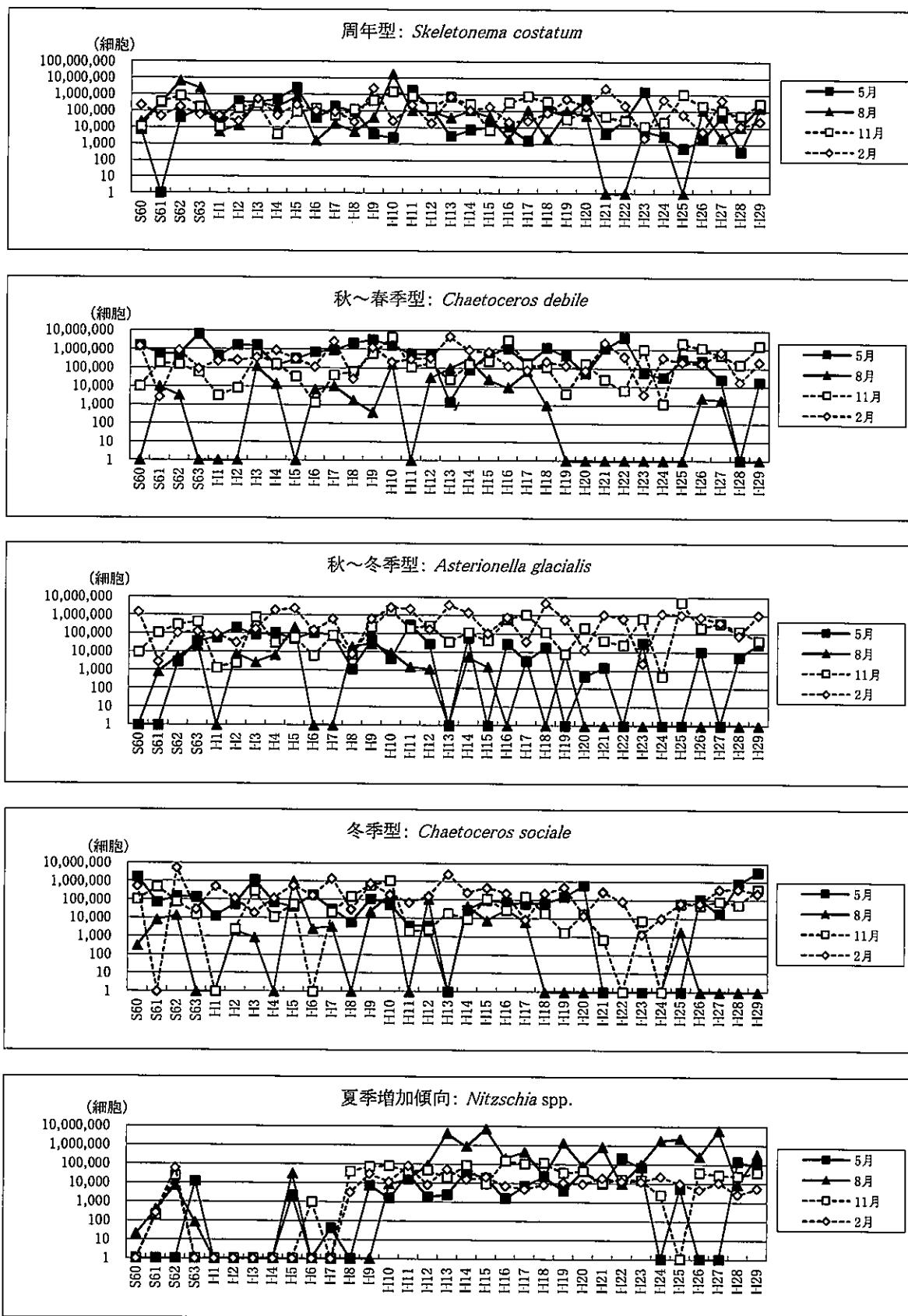
図 III-2-(3) 底質の評価点別経年変化

III-2 生物調査



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図III-3-(1) 植物プランクトン調査位置及び評価点



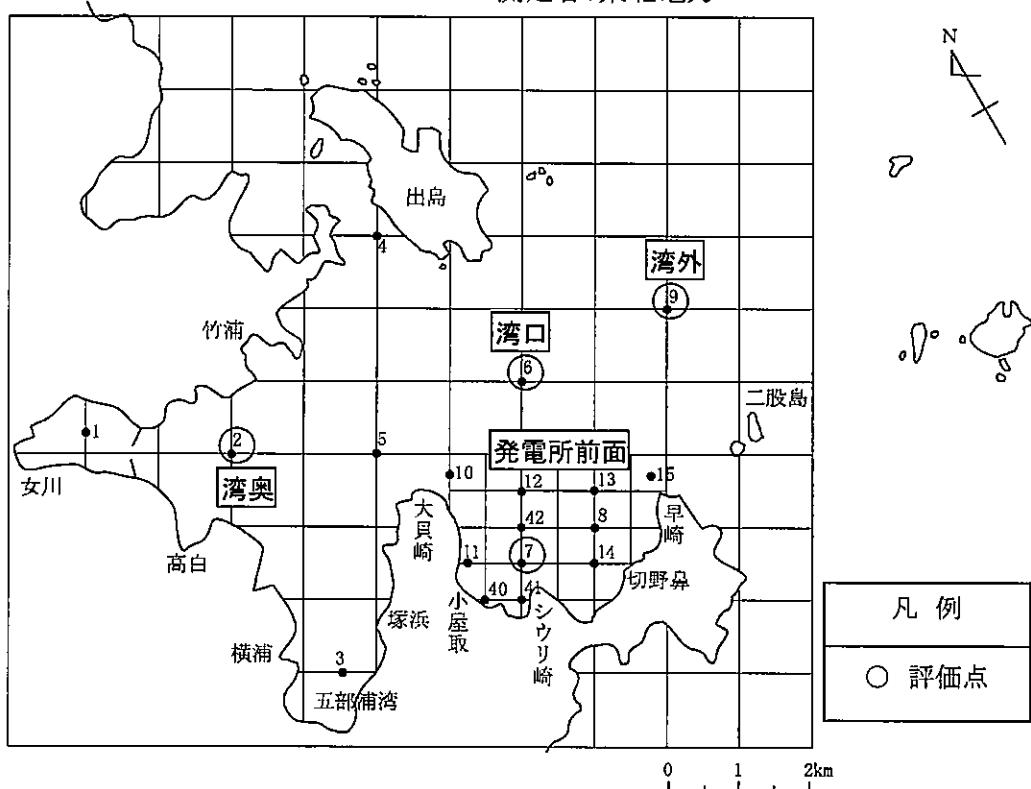
注1 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析により、季節的に特徴のある種を5種選定した。

2 数値は各調査月における評価点の表層及び10m層の総出現細胞数を示す。

3 平成23年5月調査は、6月7日に実施した。

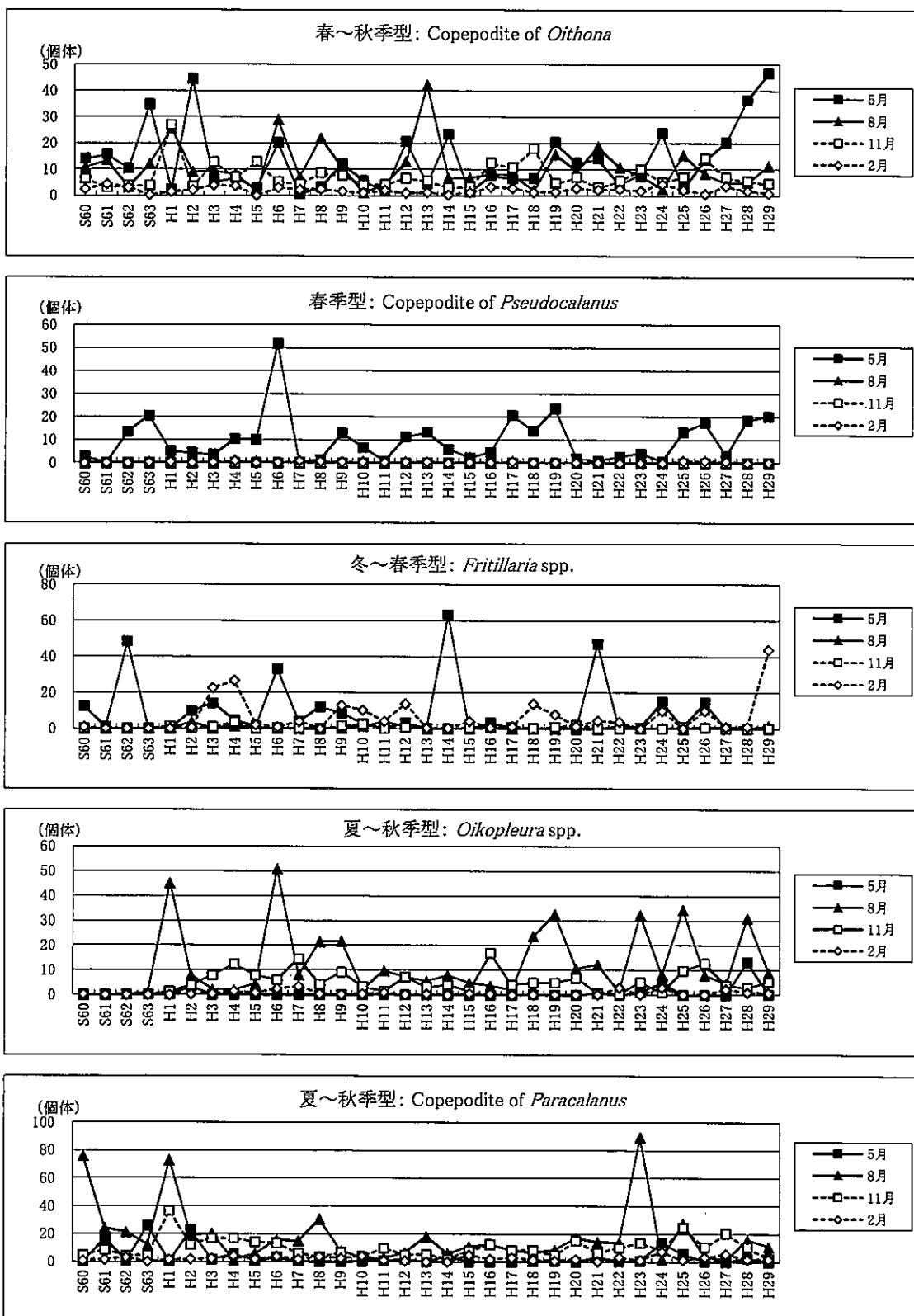
図III-3-(2) 植物プランクトン(採水法)代表種の季節別経年変化

測定者: 東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図III-4-(1) 動物プランクトン調査位置及び評価点

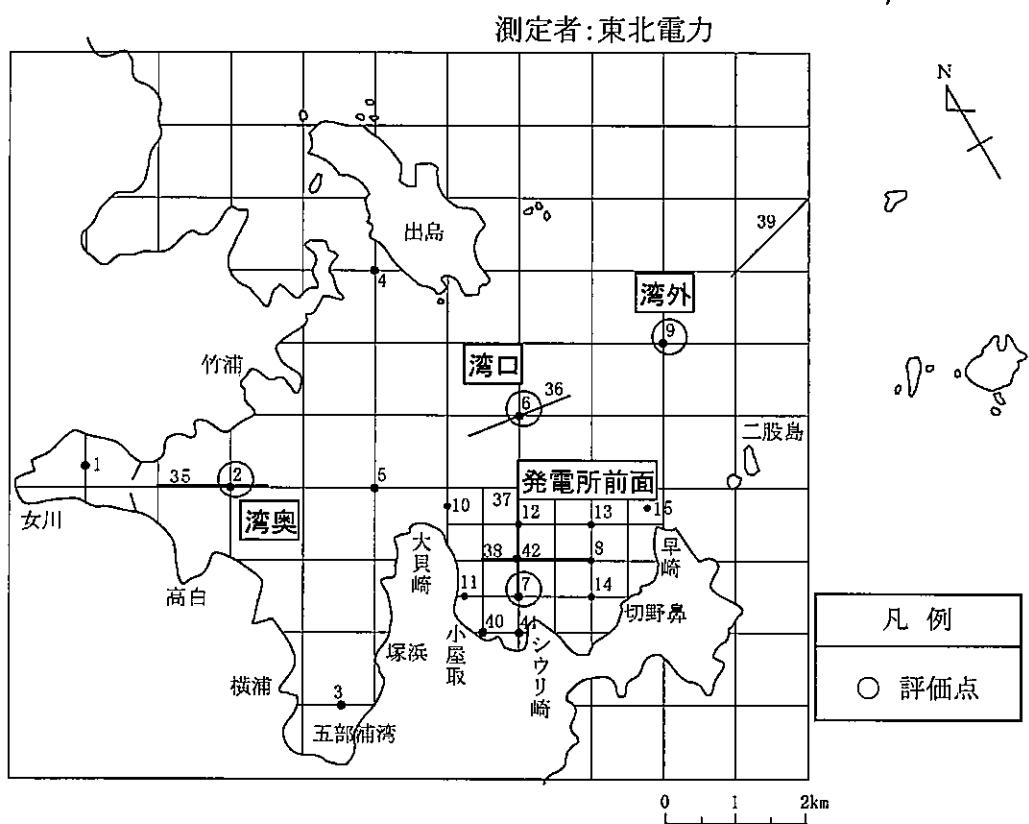


注1 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析により、季節的に特徴のある種を5種選定した。

2 数値は各調査月における評価点の0～5m層及び5～10m層の総出現個体数を示す。

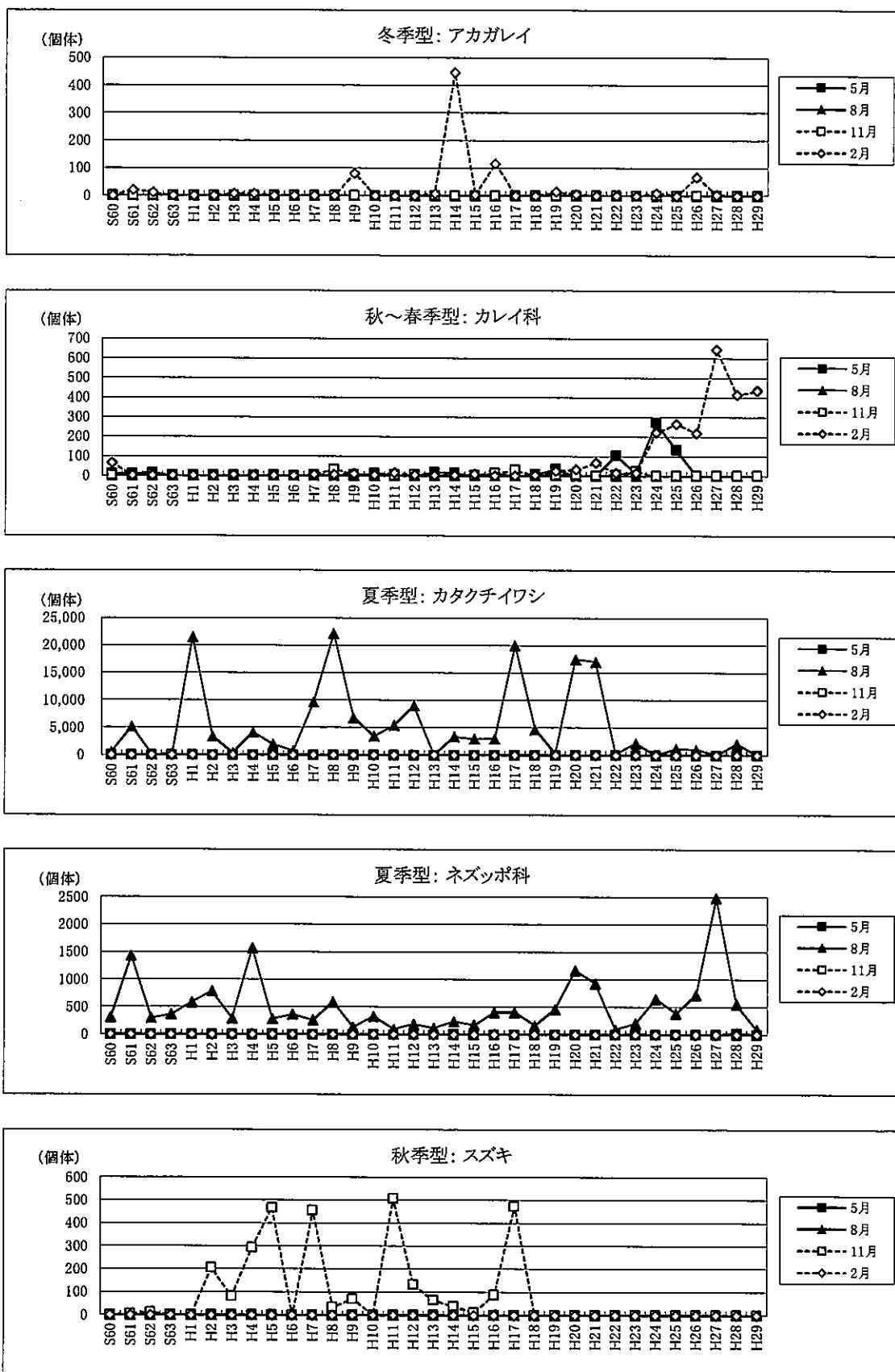
3 平成23年5月調査は、6月7日に実施した。

図III-4-(2) 動物プランクトン(ネット法)代表種の季節別経年変化



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図III-5-(1) 卵・稚仔調査位置及び評価点

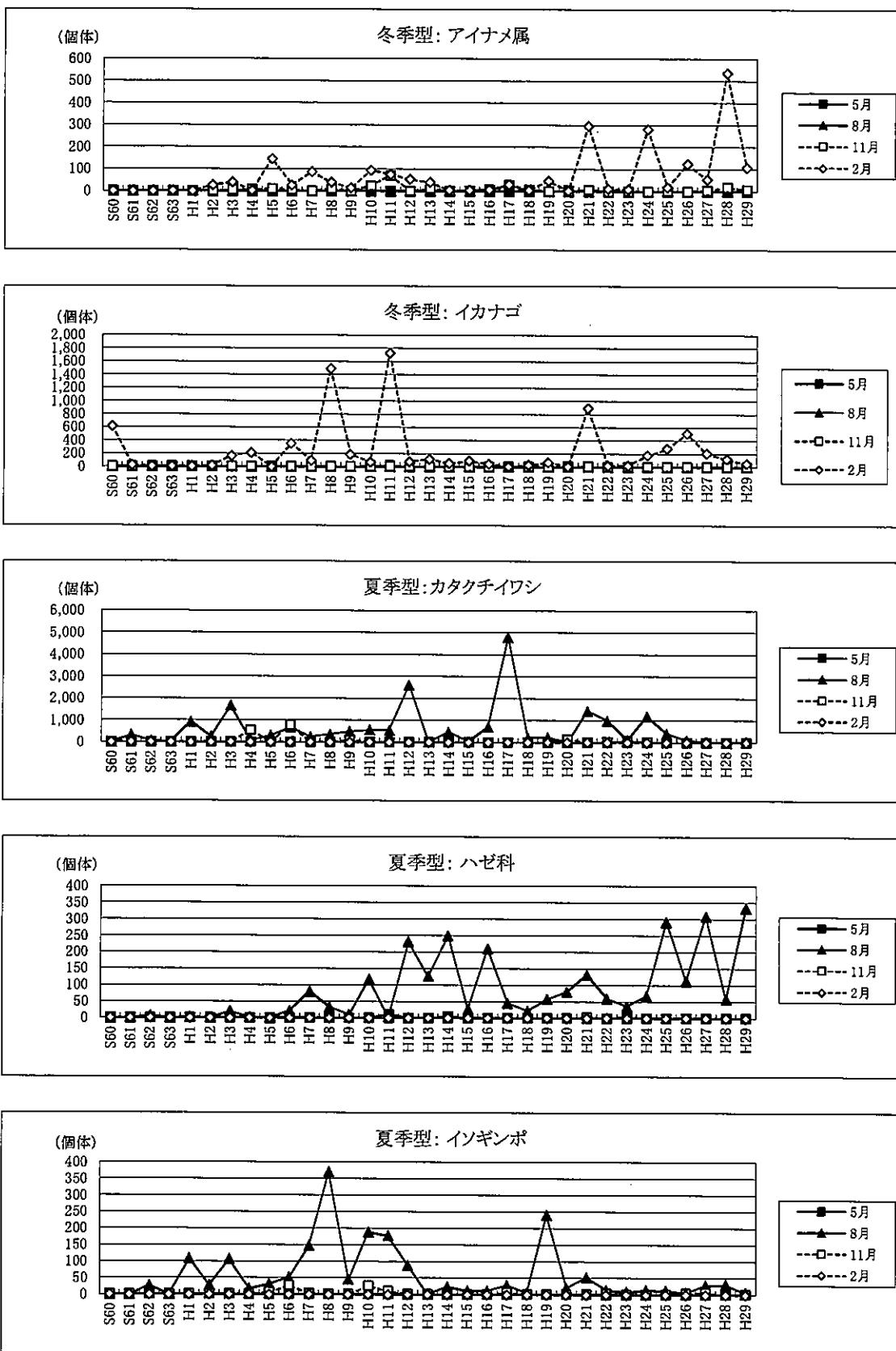


注1 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析により、季節的に特徴のある種を5種選定した。

2 数値は各調査月における評価点の表層及び10m層の総出現個体数を示す。

3 平成23年5月調査は、6月7日に実施した。

図III-5-(2) 卵の代表種の季節別経年変化

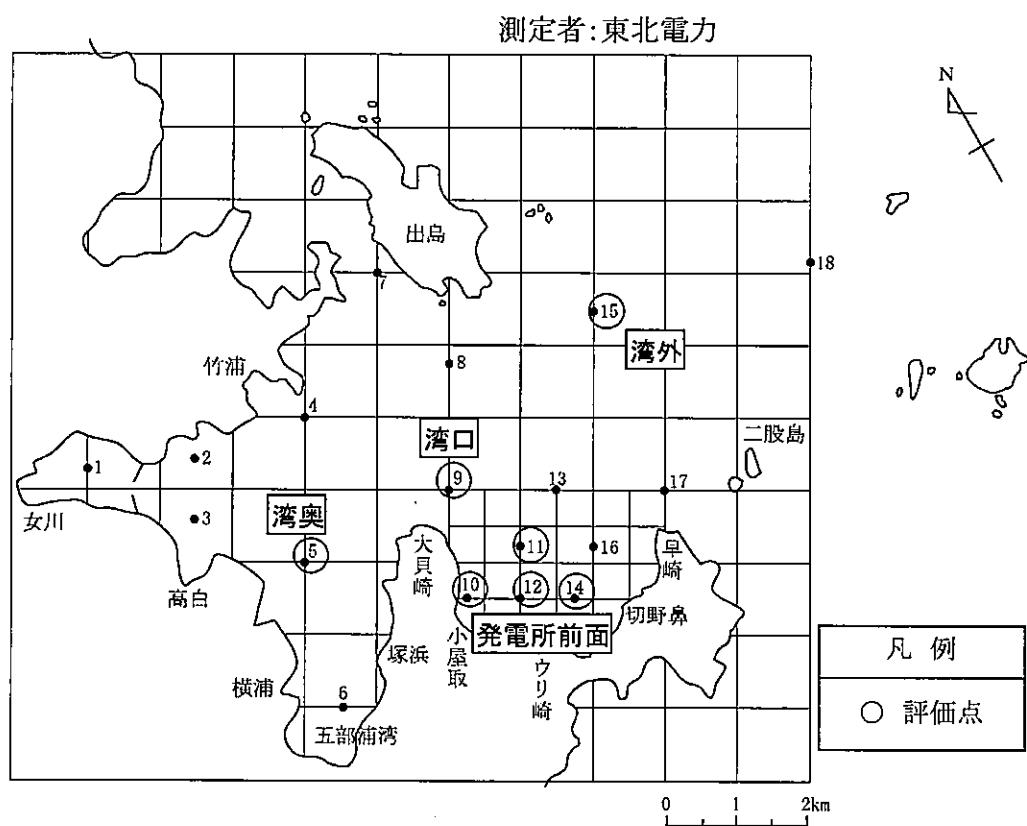


注1 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析により、季節的に特徴のある種を選定した。

2 数値は各調査月における評価点の表層及び10m層の総出現個体数を示す。

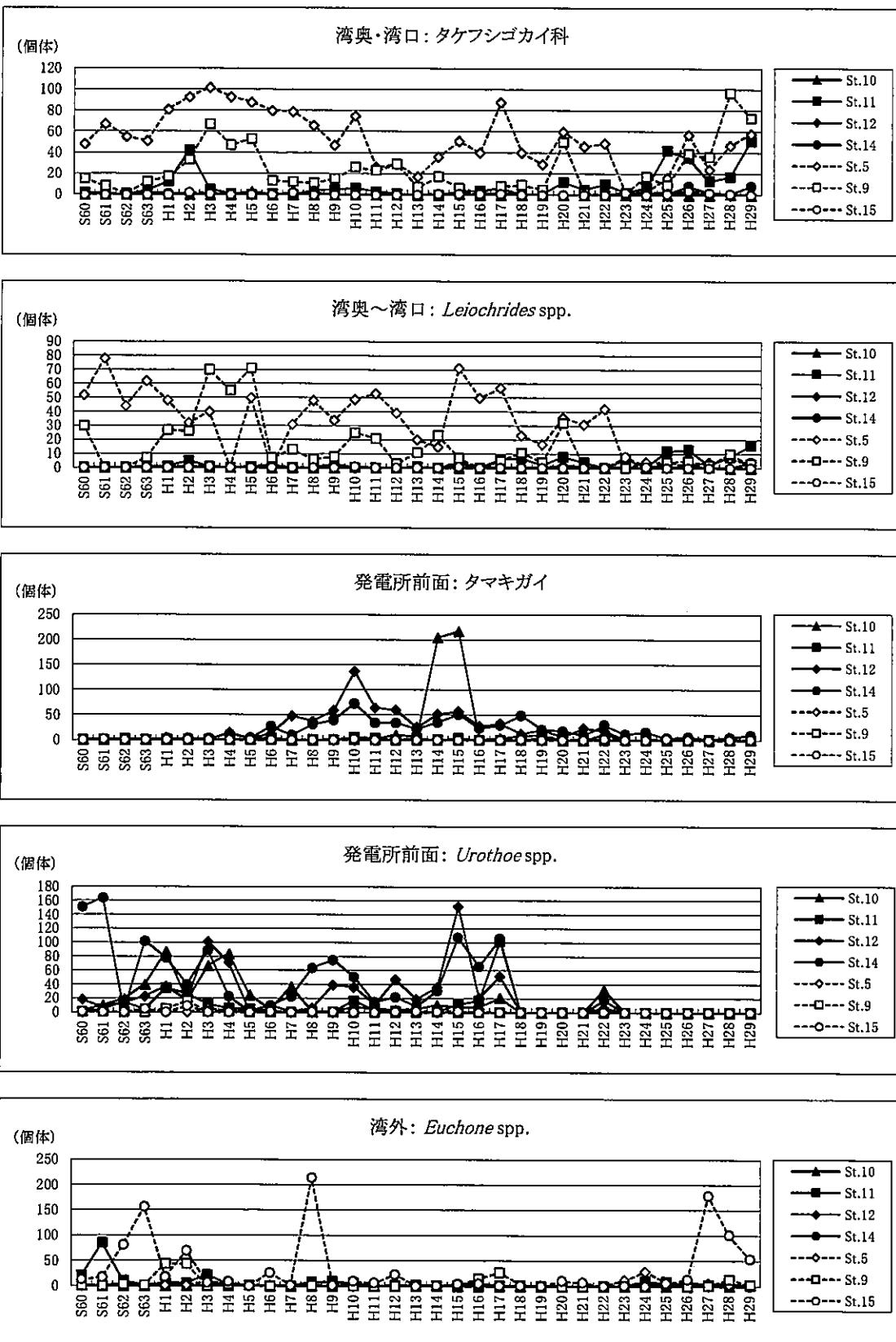
3 平成23年5月調査は、6月7日に実施した。

図III-5-(3) 稚仔の代表種の季節別経年変化



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

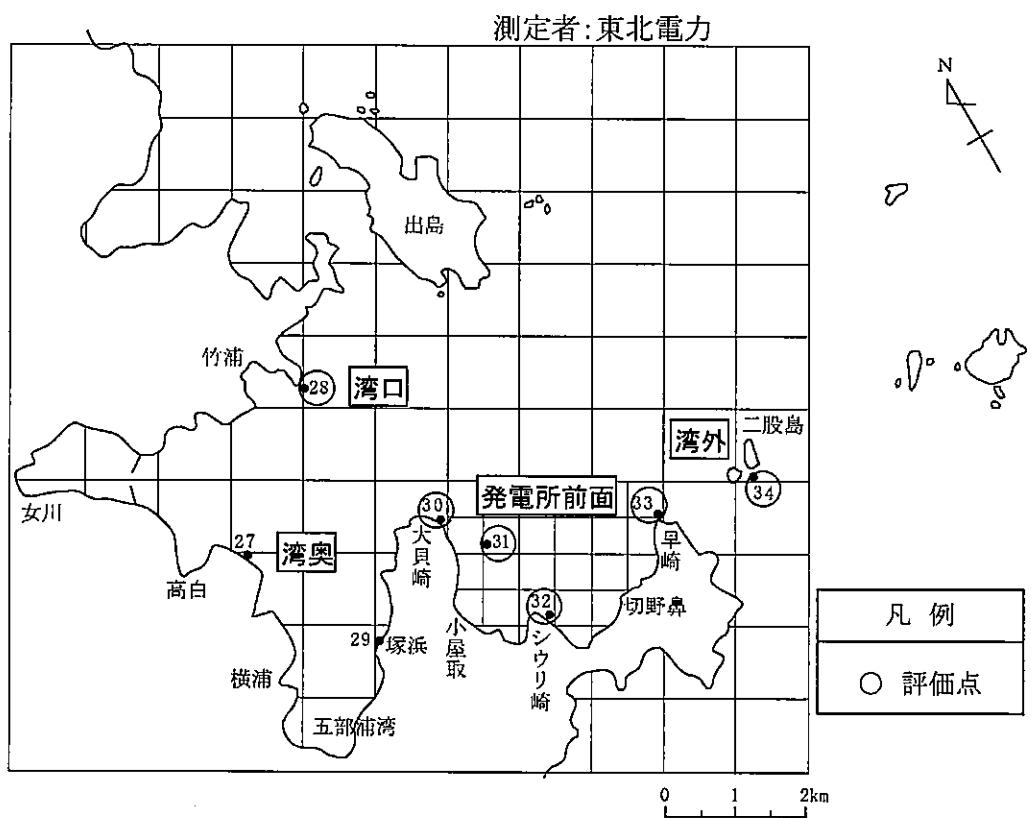
図III-6-(1) 底生生物調査位置及び評価点



注1 図中の実線は「発電所前面海域」である。

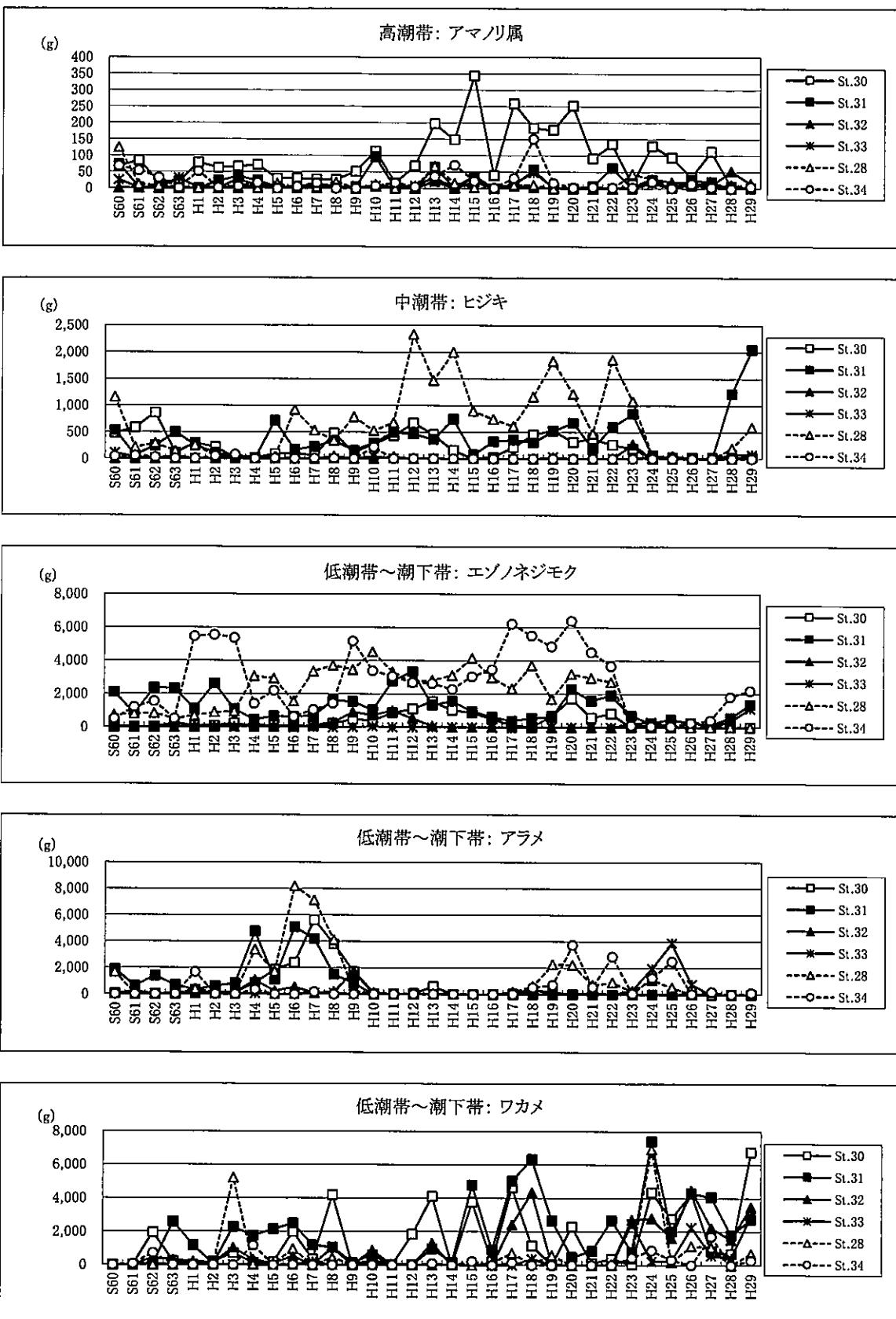
2 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析より、海城区別で特徴のある種を5種選定した。

図III-6-(2) マクロベントスの代表種の評価点別経年変化



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図III-7-(1) 潮間帯生物調査位置及び評価点

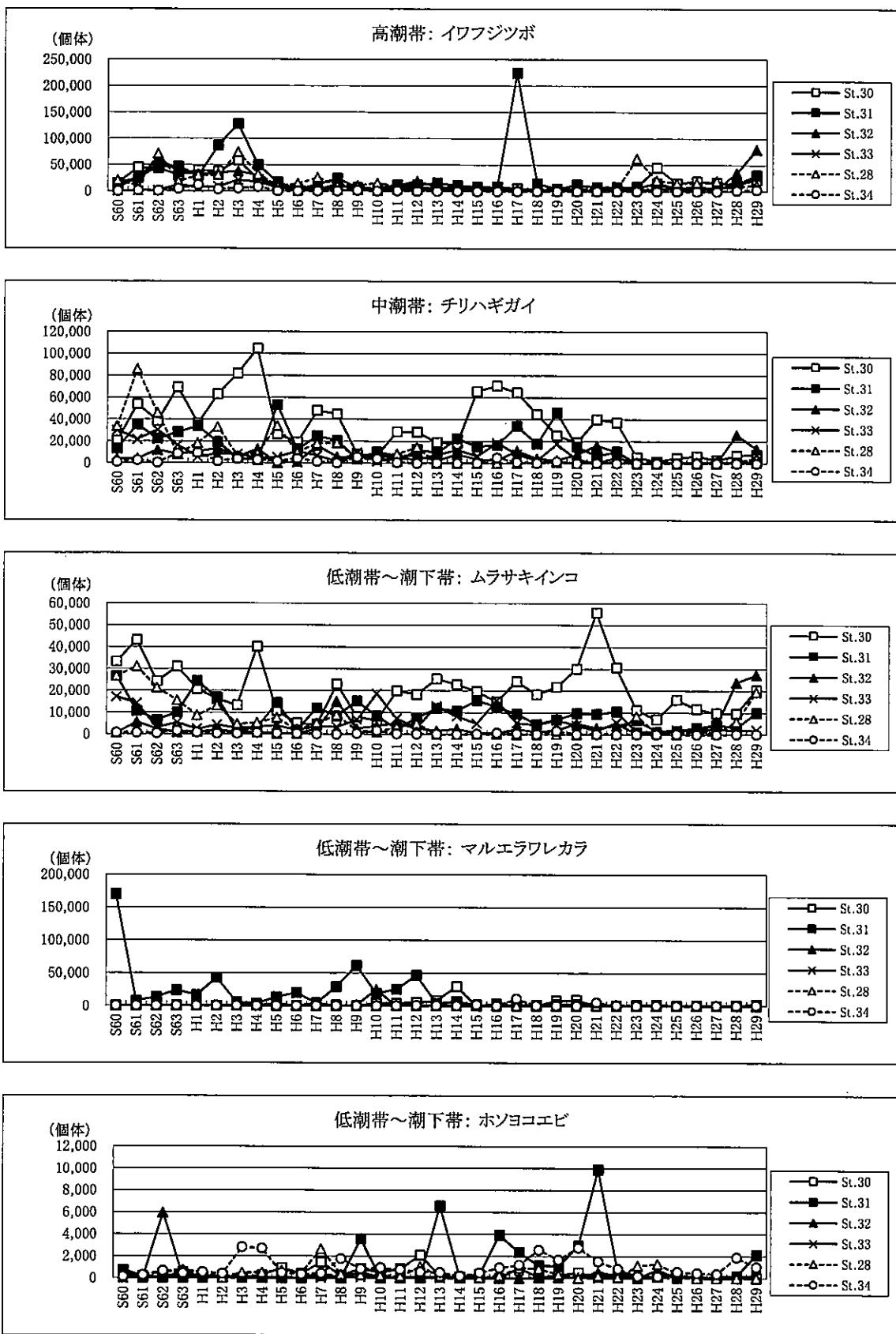


注1 図中の実線は「発電所前面海域」である。

2 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析より、各潮位帯で特徴のある種を選定した。

3 数値は各評価点における4潮位帯の年間の総出現湿重量を示す。

図III-7-(2) 潮間帯生物(植物)の代表種の評価点別経年変化

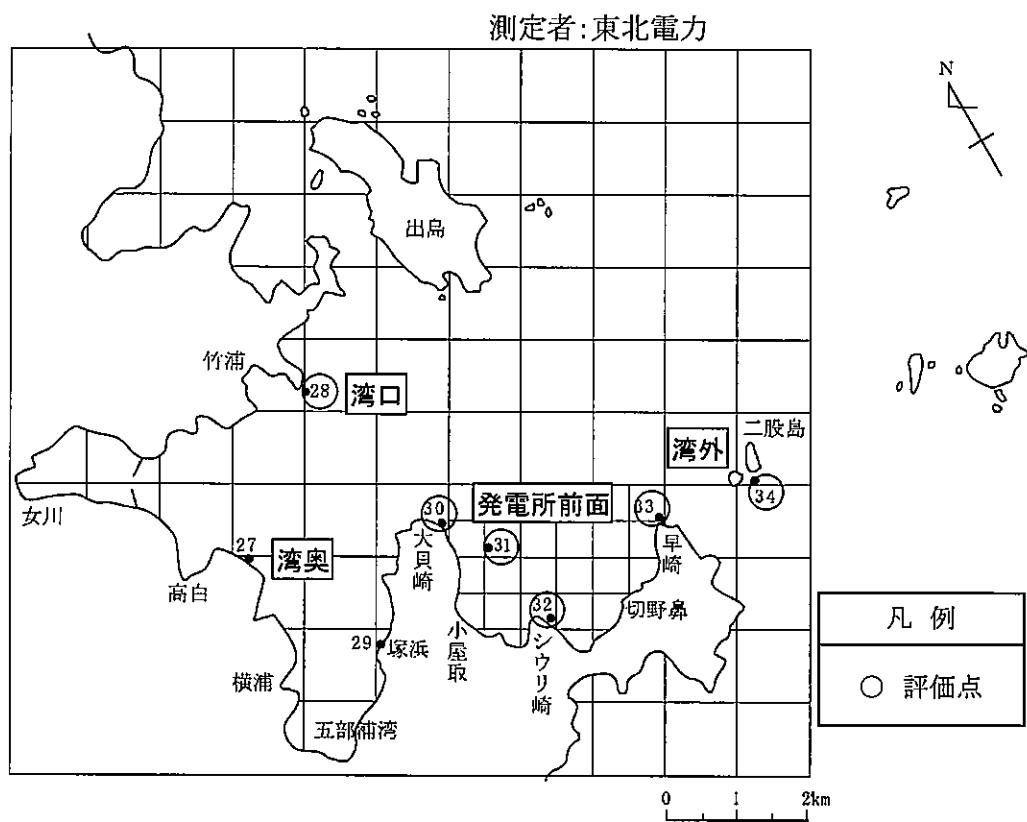


注1 図中の実線は「発電所前面海域」である。

2 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析より、各潮位帯で特徴のある種を選定した。

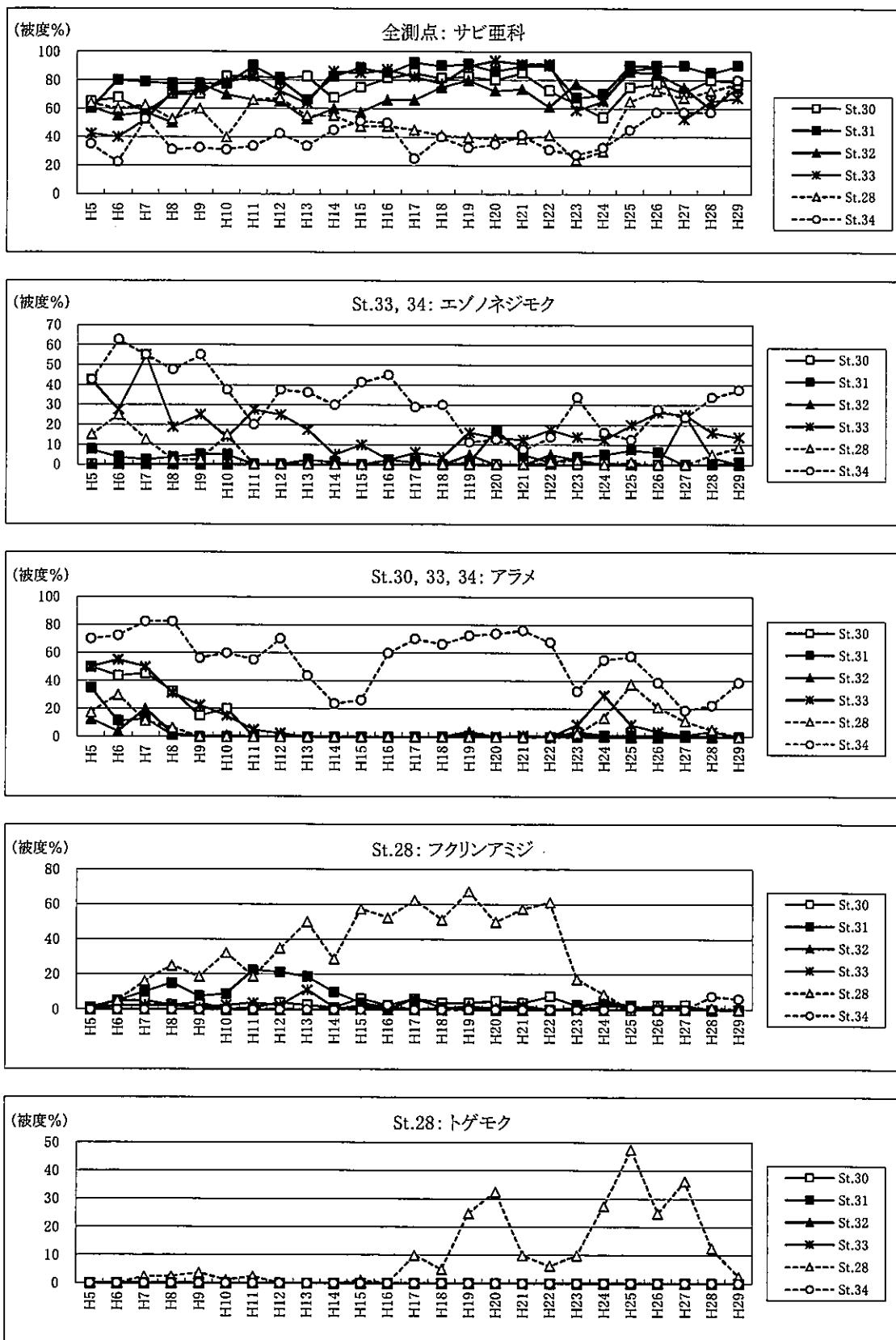
3 数値は各評価点における4潮位帯の年間の総出現個体数を示す。

図III-7-(3) 潮間帯生物(動物)の代表種の評価点別経年変化



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図III-8-(1) 海藻群落調査位置及び評価点



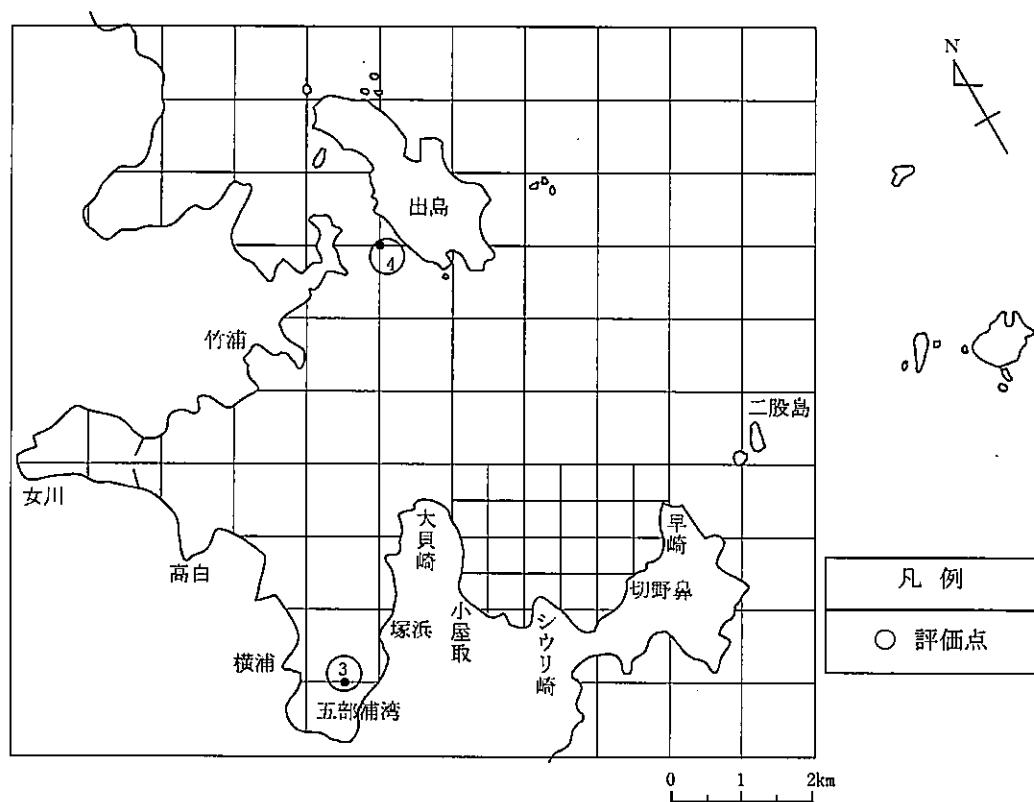
注1 図中の実線は「発電所前面海域」である。

2 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析より、海域区分別で特徴のある種を5種選定した。

3 数値は各評価点における水深帯別の年間平均被度のうち最大被度を示す。

図III-8-(2) 海藻群落の代表種の評価点別経年変化

III-3 養殖漁場環境

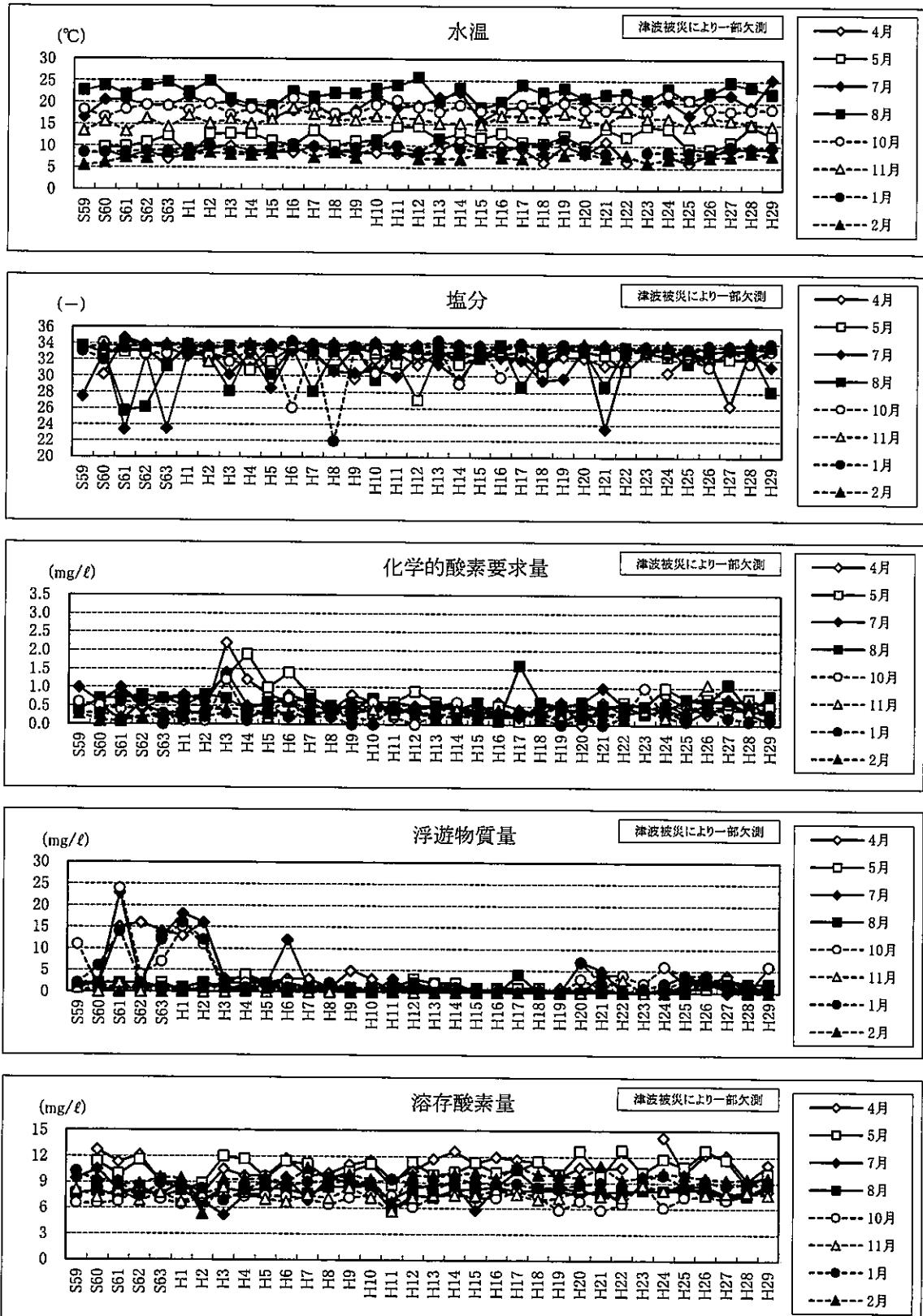


(測定者:宮城県)

(測定者:東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

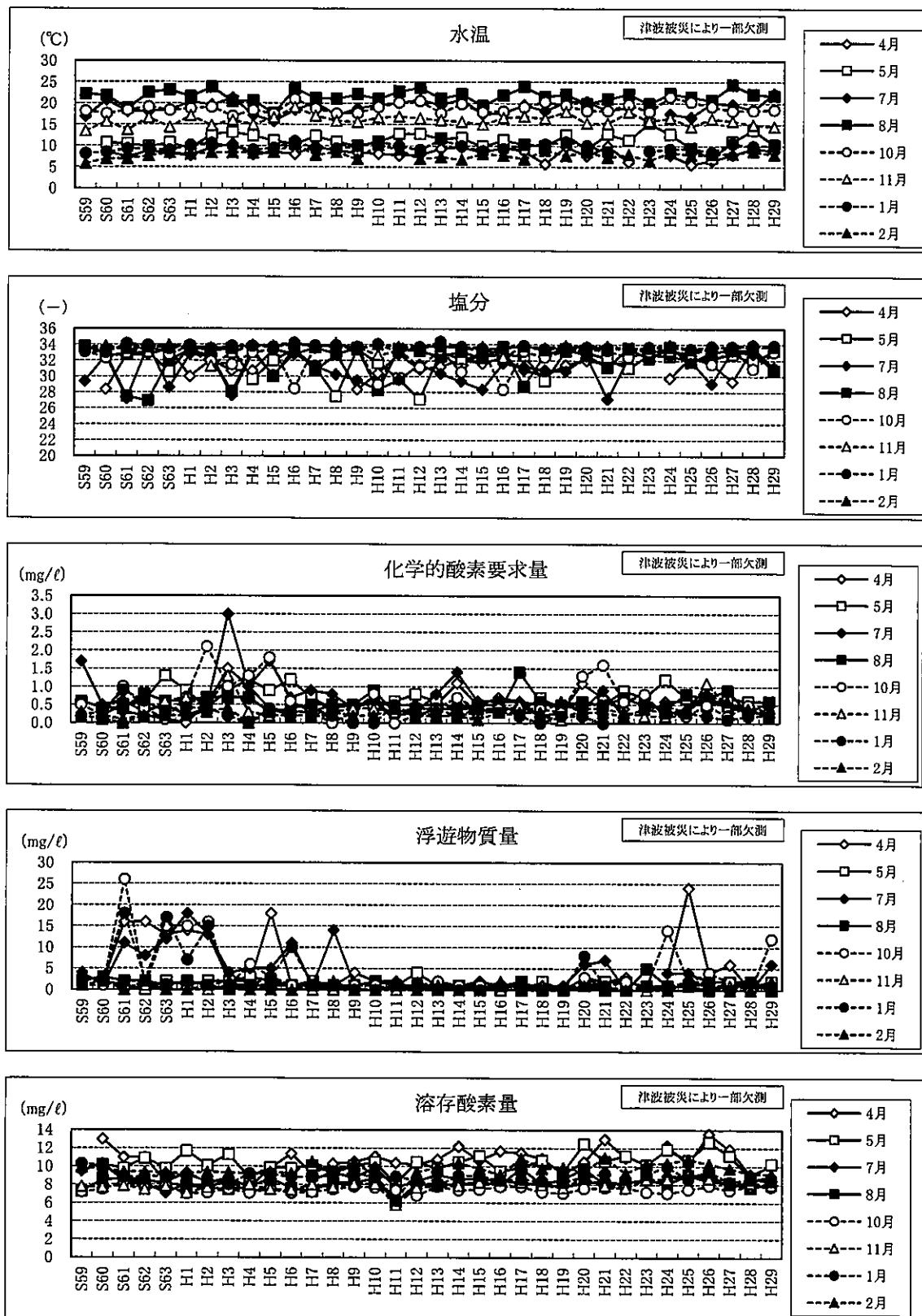
図III-9-(1) 養殖漁場環境(水質調査)の評価点



注1 数値は各調査月における五部浦(St.3)の海面下0.5m層の測定値を示す。

2 平成23年度の5月調査は、6月7日に実施した。

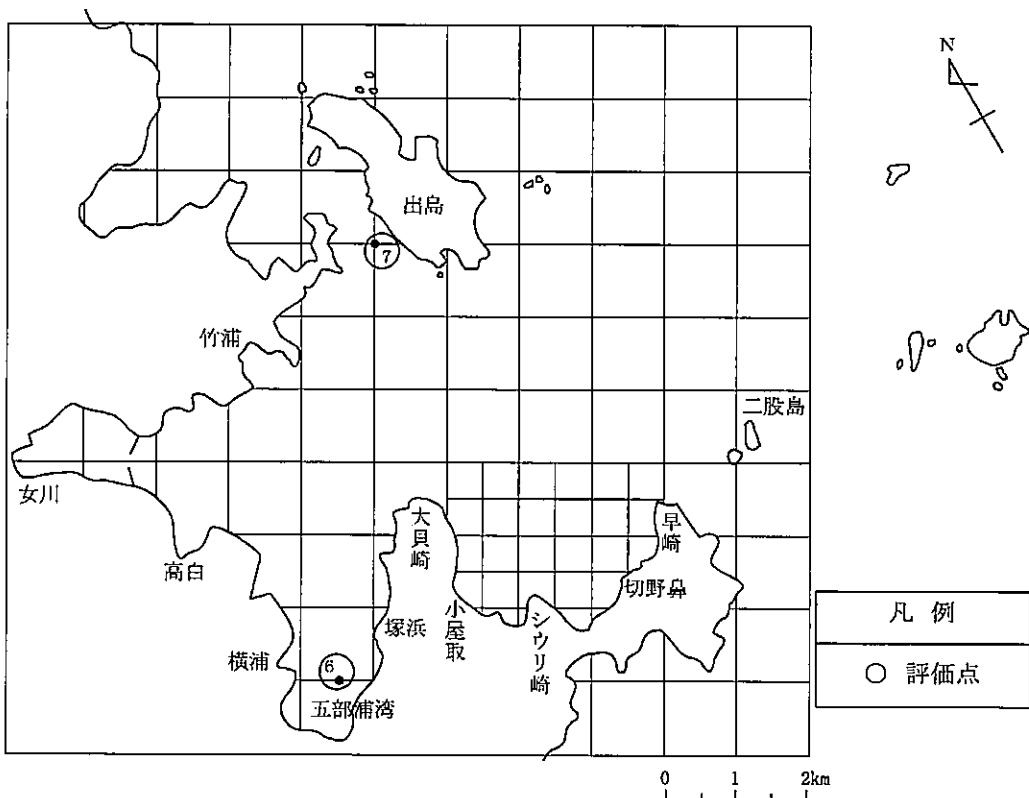
図III-9-(2) 養殖漁場環境点の水質(海面下0.5m層)の月別経年変化
五部浦(St.3)



注1 数値は各調査月における出島(St.4)の海面下0.5m層の測定値を示す。

2 平成23年度の5月調査は、6月7日に実施した。

図III-9-(3) 養殖漁場環境点の水質(海面下0.5m層)の月別経年変化
出島(St.4)

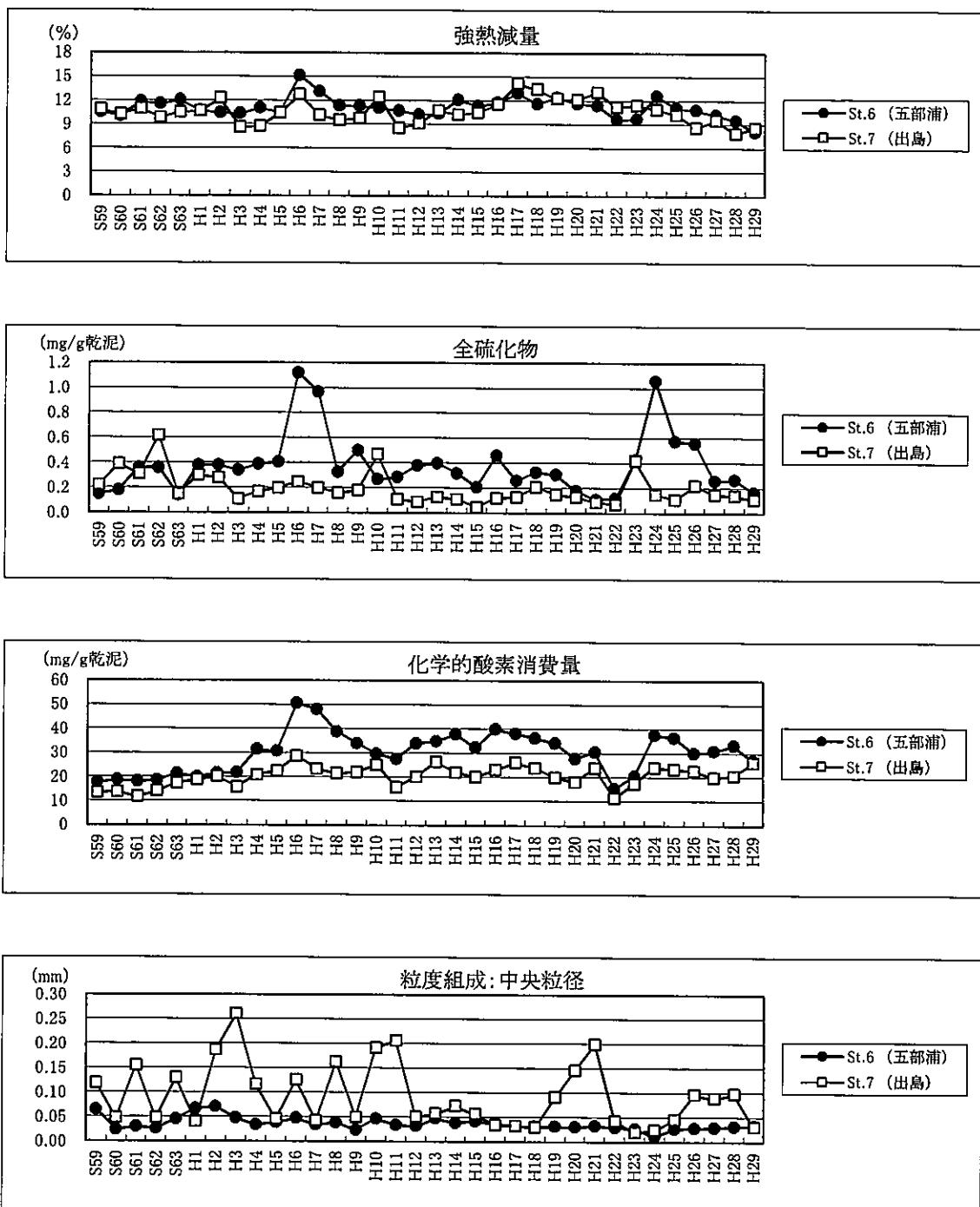


(測定者:宮城県)

(測定者:東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図III-10-(1) 養殖漁場環境(底質調査)の評価点



注 数値はSt.6(五部浦)およびSt.7(出島)における年間の平均値を示す。

図III-10-(2) 底質の養殖漁場環境点別経年変化

參 考 資 料

プランクトン沈殿量(1)

調査方法: 鉛直曳き(北原式定量ネット)

単位: 沈殿量 ml/m³

測点	採集層	平成29年5月	平成29年8月	平成29年11月	平成30年2月
1	0~5m	18.2	20.6	26.6	14.9
	5~10m	32.1	15.4	7.4	8.1
	10~海底上1m	8.1	11.6	13.0	5.8
2	0~5m	58.0	51.2	4.5	18.2
	5~10m	21.5	14.6	2.3	6.8
	10~20m	27.9	8.6	6.7	22.6
	20~海底上1m	5.1	6.5	5.4	2.1
3	0~5m	16.1	23.1	18.4	4.7
	5~10m	21.6	22.5	10.0	3.7
	10~海底上1m	6.0	7.2	2.2	2.6
4	0~5m	50.5	27.0	28.3	3.1
	5~10m	32.2	3.3	4.0	8.5
	10~20m	12.8	1.7	14.9	10.9
	20~海底上1m	10.8	2.8	5.7	6.1
5	0~5m	38.9	7.0	35.4	18.5
	5~10m	28.7	7.3	28.9	10.3
	10~20m	26.2	0.8	28.3	9.4
	20~海底上1m	5.9	1.6	5.3	5.8
6	0~5m	45.8	20.1	8.8	8.9
	5~10m	37.8	4.1	8.9	20.4
	10~20m	6.9	2.6	14.2	2.2
	20~海底上1m	5.2	0.8	7.2	7.0
7	0~5m	62.9	27.9	23.4	21.3
	5~10m	43.7	3.9	39.0	13.7
	10~海底上1m	26.8	3.9	25.0	7.3
8	0~5m	52.5	14.8	33.7	12.5
	5~10m	21.3	2.2	6.6	18.6
	10~20m	19.8	1.1	40.0	17.1
	20~海底上1m	31.6	2.2	17.0	4.6
9	0~5m	62.8	8.7	8.1	37.1
	5~10m	41.4	2.8	10.6	15.4
	10~20m	17.6	2.1	10.2	5.1
	20~海底上1m	6.4	1.2	12.1	11.4
10	0~5m	56.7	16.8	32.8	20.5
	5~10m	30.2	4.7	23.2	17.1
	10~海底上1m	3.2	1.2	9.7	11.5
11	0~海底上1m	24.8	9.0	41.7	23.1
12	0~5m	44.0	10.1	18.0	21.7
	5~10m	8.8	3.9	12.5	16.7
	10~20m	15.5	2.5	9.0	18.1
	20~海底上1m	5.1	1.9	8.3	14.6
13	0~5m	59.8	29.7	22.9	61.4
	5~10m	32.8	2.7	3.3	19.0
	10~20m	12.0	1.3	45.0	3.8
	20~海底上1m	8.2	2.4	12.5	7.3
14	0~5m	54.5	26.3	6.8	32.1
	5~10m	46.5	1.5	5.3	17.5
	10~海底上1m	27.9	1.6	24.8	24.0
15	0~5m	44.0	53.6	5.3	23.8
	5~10m	32.2	5.2	8.2	9.5
	10~20m	9.5	2.2	27.6	11.1
	20~海底上1m	7.0	1.6	8.4	4.1
40	0~海底上1m	5.9	2.0	17.7	6.4
41	0~海底上1m	22.6	4.1	14.6	8.6
42	0~5m	25.1	9.4	26.0	18.1
	5~10m	21.9	5.1	36.0	16.7
	10~海底上1m	11.3	2.7	18.3	12.5

プランクトン沈殿量(2)

調査方法: 鉛直曳き(北原式定量ネット)

単位: 沈殿量 $m\ell/m^3$

測点	採集層	平成29年4月	平成29年6月	平成29年7月	平成29年9月
2	0~5m	33.6	88.8	6.7	17.6
	5~10m	32.7	25.0	6.2	9.9
	10~20m	20.5	19.1	7.7	5.3
	20~海底上1m	6.3	8.1	3.5	5.4
4	0~5m	63.4	118.3	4.3	28.7
	5~10m	22.9	70.4	2.6	10.3
	10~20m	13.1	8.7	1.7	5.8
	20~海底上1m	11.5	8.9	1.5	5.8
7	0~5m	95.0	65.8	1.7	30.5
	5~10m	48.1	18.2	5.4	30.7
	10~海底上1m	37.6	17.8	4.3	6.3
9	0~5m	47.6	59.2	4.7	40.2
	5~10m	32.1	32.2	3.0	15.5
	10~20m	34.4	18.5	3.1	5.6
	20~海底上1m	17.8	2.4	2.5	4.1

測点	採集層	平成29年10月	平成29年12月	平成30年1月	平成30年3月
2	0~5m	9.2	15.4	1.5	14.3
	5~10m	3.9	7.1	0.9	4.3
	10~20m	2.5	5.4	6.5	7.8
	20~海底上1m	0.6	6.2	3.5	7.8
4	0~5m	5.3	11.8	3.7	13.5
	5~10m	3.9	3.5	0.8	4.1
	10~20m	0.7	4.1	2.8	4.0
	20~海底上1m	1.2	5.8	0.7	1.9
7	0~5m	5.4	16.3	4.1	7.7
	5~10m	2.4	7.8	2.4	5.5
	10~海底上1m	2.8	18.5	0.9	6.3
9	0~5m	4.5	4.0	13.2	18.7
	5~10m	5.4	2.5	5.3	5.8
	10~20m	5.8	1.6	4.2	2.5
	20~海底上1m	1.6	4.5	5.2	7.6

植物プランクトン出現種一覧表(北原式定量ネット)(1)

調査方法: 北原式定量ネット(NX-13)による鉛直曳き

種別	番号	種名	平成29年												平成30年		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
藍藻 褐鞭毛藻	1	<i>Oscillatoriaceae</i>			○			○			○						
	2	<i>Prorocentrum micans</i>												○			
	3	<i>Prorocentrum triestinum</i>						○	○								
	4	<i>Dinophysis acuminata</i>				○											
	5	<i>Dinophysis fortii</i>			○												
	6	<i>Dinophysis tripos</i>					○	○	○	○							
	7	<i>Gymnodiniales</i>					○										
	8	<i>Noctiluca scintillans</i>					○										
	9	<i>Pyrocystis noctiluca</i>					○										
	10	<i>Scrippsiella</i> sp.						○	○					○	○		
	11	<i>Ceratium candelabrum</i>					○			○							
	12	<i>Ceratium furca</i>					○	○	○	○	○						
	13	<i>Ceratium fusus</i>	○	○		○	○	○	○	○	○						
	14	<i>Ceratium horridum</i>			○									○			
	15	<i>Ceratium kofoidii</i>									○						
	16	<i>Ceratium macroceros</i>					○	○			○						
	17	<i>Ceratium trichoceros</i>						○									
	18	<i>Ceratium tripos</i>					○		○								
	19	<i>Protoperidinium</i> spp.	○	○	○	○								○			
	20	<i>Protoperidinium</i> sp.							○	○				○			
	21	<i>Protoperidinium bipes</i>							○								
	22	<i>Pyrophacus steinii</i>					○	○									
黃金色藻	23	<i>Dictyocha fibula</i>								○	○						
	24	<i>Distephanus speculum</i>		○							○						
	25	<i>Ebria tripartita</i>									○						
珪藻	26	<i>Asteromphalus sarcophagus</i>							○								
	27	<i>Coscinodiscus</i> spp.		○						○	○		○	○			
	28	<i>Coscinodiscus</i> sp.	○					○	○			○					
	29	<i>Actinopychus senarius</i>															
	30	<i>Corethron hystric</i>									○						
	31	<i>Corethron pelagicum</i>									○						
	32	<i>Leptocylindrus denicus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	33	<i>Leptocylindrus minimus</i>					●	○	○	○							
	34	<i>Melosira nummuloides</i>						○									
	35	<i>Melosira sulcata</i>												○	○		
	36	<i>Stephanopyxis nipponica</i>	○											○	○	○	
	37	<i>Detonula pumila</i>									○			○	○	○	
	38	<i>Lauderia annulata</i>				○			○								
	39	<i>Skeletonema costatum</i>	◎	●	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	40	<i>Thalassiosira</i> spp.	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	41	<i>Thalassiosira</i> sp.							○								
	42	<i>Thalassiosira mala</i>	○							◎	◎	○			○	○	
	43	<i>Thalassiosira nordenskioeldii</i>															
	44	<i>Leptocylindrus mediterraneus</i>							○		○	○		○	○		
	45	<i>Guinardia flaccida</i>						○	○				○				
	46	<i>Rhizosolenia alata</i>	○	○	○	○	○	○	○								
	47	<i>Rhizosolenia alata</i> f. <i>gracillima</i>						○									
	48	<i>Rhizosolenia calcar avis</i>							○								
	49	<i>Rhizosolenia fragilissima</i>		○	○												
	50	<i>Rhizosolenia imbricata</i>	○					○	○					○			
	51	<i>Rhizosolenia setigera</i>	○	○				○	○	○							
	52	<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>							○								
	53	<i>Cerataulina pelagica</i>	○	○	●	○	○										
	54	<i>Eucampia zodiacus</i>				○								○	○		
	55	<i>Hemiaulus sinensis</i>				●			○								
	56	<i>Bacteriastrum</i> spp.	○	○				○	○	○							
	57	<i>Bacteriastrum</i> sp.												○			
	58	<i>Bacteriastrum furcatum</i>								◎	○			○	○	○	
	59	<i>Chaetoceros</i> spp.	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	60	<i>Chaetoceros</i> affine	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	61	<i>Chaetoceros atlanticum</i>			○												
	62	<i>Chaetoceros atlanticum</i> v. <i>skeletton</i>															
	63	<i>Chaetoceros coarctatum</i>							○	○	○						
	64	<i>Chaetoceros compressum</i>	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	65	<i>Chaetoceros concavicornue</i>															
	66	<i>Chaetoceros constrictum</i>	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	
	67	<i>Chaetoceros curvisetum</i>							○	○	○	○					
	68	<i>Chaetoceros debile</i>	○	○						○	○	●	●	●	●	●	
	69	<i>Chaetoceros decipiens</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	70	<i>Chaetoceros denticulatum</i>							○								
	71	<i>Chaetoceros didymum</i>	○	○						○	○			○	○	○	
	72	<i>Chaetoceros didymum</i> v. <i>anglica</i>			○												
	73	<i>Chaetoceros didymum</i> v. <i>protuberans</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	74	<i>Chaetoceros distans</i>							◎	○	○	○					
	75	<i>Chaetoceros eibenii</i>												○			
	76	<i>Chaetoceros laciniatum</i>	○	○	○												
	77	<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	78	<i>Chaetoceros messanense</i>									○						
	79	<i>Chaetoceros peruvianum</i>												○			
	80	<i>Chaetoceros pseudocurvisetum</i>										○	○				

注1 各月のデータは全測点の全層における調査結果をもとに集計した。

2 ○は細胞数が最多を示した種、●は細胞数が5%以上出現した種、○は出現した種を示す。

植物プランクトン出現種一覧表(北原式定量ネット)(2)

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

種別	番号	種名	平成29年												平成30年		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	1月	2月	3月
珪藻	81	<i>Chaetoceros radicans</i>	●	◎	◎	○		●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	82	<i>Chaetoceros rostratum</i>							○								
	83	<i>Chaetoceros sociale</i>	○	○	○					○	●	○	●	●			
	84	<i>Chaetoceros subsecundum</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	85	<i>Chaetoceros teres</i>	○	○				○	○	○	○				○	○	○
	86	<i>Odontella longicurvis</i>						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	87	<i>Odontella sinensis</i>								○							
	88	<i>Ditylum brightwellii</i>					○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
	89	<i>Streptotheca thamensis</i>							○	○							
	90	<i>Asterionella glacialis</i>	○	○	○			○	○	○	◎	◎	◎	●			
	91	<i>Licmophora</i> spp.			○												
	92	<i>Licmophora</i> sp.	○	○		○						○	○	○			
	93	<i>Thalassionema nitzschiooides</i>	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	94	<i>Thalassiothrix</i> sp.	○		○	○	○			○							
	95	<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	96	<i>Achnanthes</i> sp.											○				
	97	<i>Navicula</i> spp.	○	○	○	○			○	○					○		
	98	<i>Navicula</i> sp.															
	99	<i>Pleurosigma</i> spp.							○	○							
	100	<i>Pleurosigma</i> sp.	○			○	○	○				○					
	101	<i>Trachyneis</i> sp.				○				○				○			
	102	<i>Cylindrotheca closterium</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	103	<i>Nitzschia</i> spp.		○	○	○	○	●	○								
	104	<i>Nitzschia pungens</i>	○	○	○	◎	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	105	<i>Rhizosolenia delicatula</i>					○		○					○			
	106	<i>Pseudo-nitzschia multiseries</i>									○						
	107	<i>Rhizosolenia phuketensis</i>			○		○	○	○		○						
ミドリムシ	108	EUGLENOPHYCEAE					○	○	○	○							

注1 各月のデータは全測点の全層における調査結果をもとに集計した。

2 ◎は細胞数が最多を示した種、●は細胞数が5%以上出現した種、○は出現した種を示す。

植物プランクトン出現種一覧表(採水法)

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

種別	番号	種名	平成29年				平成30年
			5月	8月	11月	2月	
クリプト藻 渦鞭毛藻	1	CRYPTOPHYCEAE	○	●	○	●	
	2	<i>Prorocentrum balticum</i>			○		
	3	<i>Prorocentrum minimum</i>	○			○	
	4	<i>Prorocentrum triestinum</i>		○	○		
	5	<i>Dinophysis tripos</i>		○			
	6	Gymnodiniales	○	●	○	○	
	7	<i>Gymnodinium</i> spp.		○			
	8	Peridiniales	○	○	○	○	
	9	<i>Scrippsiella</i> sp.	○	○			
	10	<i>Ceratium furca</i>	○				
	11	<i>Ceratium kofoidii</i>			○		
	12	<i>Alexandrium</i> sp.		○			
	13	<i>Protoperidinium</i> spp.		○			
	14	<i>Protoperidinium</i> sp.	○				
	15	<i>Protoperidinium bipes</i>	○	○			
ハプト藻 黄金色藻	16	HAPTOPHYCEAE	○	○	○	○	
	17	<i>Apedinella spinifera</i>		○			
	18	<i>Distephanus speculum</i>		○		○	
	19	<i>Ebria tripartita</i>	○				
	20	<i>Asteromphelus sarcophagus</i>		○	○		
珪藻	21	<i>Actinptychus senarius</i>		○			
	22	<i>Corethron hystrix</i>			○		
	23	<i>Leptocylindrus danicus</i>	○	○	○		
	24	<i>Leptocylindrus minimus</i>	○	○			
	25	Thalassiosiraceae	○	●	◎	○	
	26	<i>Detonula pumila</i>			○		
	27	<i>Lauderia annulata</i>		○	○		
	28	<i>Skeletonema costatum</i>	○	●	●	○	
	29	<i>Thalassiosira</i> spp.		○	○	○	
	30	<i>Thalassiosira</i> sp.	○				
	31	<i>Thalassiosira nordenskioeldii</i>				○	
	32	<i>Leptocylindrus mediterraneus</i>		○		○	
	33	<i>Guinardia flaccida</i>		○			
	34	<i>Rhizosolenia fragilissima</i>	●			○	
	35	<i>Rhizosolenia setigera</i>		○			
	36	<i>Cerataulina pelagica</i>	○	○	○		
	37	<i>Eucampia zodiacus</i>		○			
	38	<i>Hemiaulus sinensis</i>		○			
	39	<i>Bacteriastrum</i> spp.	○				
	40	<i>Bacteriastrum</i> sp.			○		
	41	<i>Bacteriastrum furcatum</i>				○	
	42	<i>Chaetoceros</i> spp.	○	●	○	○	
	43	<i>Chaetoceros affine</i>	○	○	○	○	
	44	<i>Chaetoceros compressum</i>	○	○	○	○	
	45	<i>Chaetoceros constrictum</i>	○		○	○	
	46	<i>Chaetoceros curvisetum</i>			○		
	47	<i>Chaetoceros debile</i>	○		●	●	
	48	<i>Chaetoceros decipiens</i>			○	○	
	49	<i>Chaetoceros didymum</i>			○	○	
	50	<i>Chaetoceros didymum</i> v. <i>protuberans</i>	○	○			
	51	<i>Chaetoceros distans</i>		◎			
	52	<i>Chaetoceros laciniosum</i>				○	
	53	<i>Chaetoceros lorenzianum</i>		○			
	54	<i>Chaetoceros radicans</i>	●		○		
	55	<i>Chaetoceros sociale</i>	◎		●	●	
	56	<i>Chaetoceros subsecundum</i>	○		○	○	
	57	<i>Chaetoceros teres</i>			○		
	58	<i>Odontella longicurvis</i>			○		
	59	<i>Asterionella glacialis</i>	○		○	◎	
	60	<i>Grammatophora</i> sp.			○		
	61	<i>Licmophora</i> sp.	○			○	
	62	<i>Thalassionema nitzschiooides</i>	○		○	○	
	63	<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>			○	○	
	64	Naviculaceae				○	
	65	<i>Amphiprora</i> sp.			○		
	66	<i>Diploneis</i> sp.			○		
	67	<i>Navicula</i> spp.			○	○	
	68	<i>Navicula</i> sp.	○	○			
	69	<i>Pleurosigma</i> sp.			○		
	70	<i>Cylindrotheca closterium</i>	○	○	○	○	
	71	<i>Nitzschia</i> spp.	○	●	○	○	
	72	<i>Nitzschia pungens</i>	○	○	○	○	
	73	<i>Pseudoenotia dolichus</i>			○		
	74	<i>Rhizosolenia delicatula</i>			○		
	75	<i>Rhizosolenia phuketensis</i>	○				
ミドリムシ	76	EUGENOPHYCEAE	○	○	○	○	
プラシノ藻	77	PRASINOPHYCEAE	○	○	○	○	
不明	78	UNIDENTIFIED FLAGELLATA	○	○	○	○	

注1 各月のデータは全測点の全層における調査結果をもとに集計した。

2 ◎は細胞数が最多を示した種、●は細胞数が5%以上出現した種、○は出現した種を示す。

動物プランクトン出現種一覧表(北原式定量ネット)(1)

調査方法: 北原式定量ネット(NX-13)による鉛直曳き

類別	番号	種名	平成29年										平成30年			
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
根足虫	1	Foraminifera										○	○	○	○	○
	2	Globigerinidae					○	○	○	○	○					
	3	<i>Clobigerina</i> sp.	○	○	○	○						○	○	○		
放射足虫	4	RADIOLARIA	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5	<i>Amphilonche belonoides</i>					○	○	○	○	○					
	6	<i>Gazellina hexanema</i>					○	○	○	○	○					
	7	<i>Sticholonche zanclea</i>	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	
縦毛虫	8	<i>Tintinnopsis</i> spp.	○	○			○									
	9	<i>Tintinnopsis</i> sp.					○					○				
	10	<i>Tintinnopsis radix</i>					○	○	○	○	○					
	11	<i>Codonellopsis</i> sp.						○	○	○	○		○			
	12	<i>Codonellopsis morchella</i>					○	○	○	○	○		○			
	13	<i>Stenosemolla</i> sp.	○	○												
	14	<i>Stenosemolla ventricosa</i>			●							○				
	15	<i>Favella chrenbergii</i>				○	○	○								
	16	<i>Favella taraiensis</i>	○	○												
	17	<i>Amphorella quadrilineata</i>					○		○							
	18	<i>Eutintinnus</i> sp.	○		○											
	19	<i>Eutintinnus latus-undae</i>					○	○	○							
	20	<i>Salpingella</i> sp.					○									
	21	<i>Undella</i> sp.					○									
	22	<i>Parafavella gigantea</i>	○	●	○											
	23	<i>Xystonellopsis</i> sp.						○								
ヒドロ虫	24	Hydroida	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	25	<i>Solmundella bitentaculata</i>				○	○	○	○	○	○	○				
	26	Siphonophorae				○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	27	<i>Muggiaea</i> sp.				○		○	○	○	○					
紐形動物門	28	Pilidium larva of NEMERTINEA			○		○	○	○							
	29	Philodinidae					○									
輪虫	30	<i>Synchaeta</i> sp.	○	○			○	○	○			○	○			
	31	<i>Trichocerca marina</i>	○				○	○				○	○			
線虫	32	NEMATODA	○													
	33	Larva of POLYCHAETA	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
多毛	34	Actinotrocha of PHORONIDEA	○		○		○	○	○	○	○					
	35	Cyphonautae of BRYOZOA	○	○	○		○									
苔虫	36	Larva of Lingula							○							
	37	Larva of GASTROPODA	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
二枚貝	38	<i>Crescis acicula</i>						○								
	39	D-shaped larva of BIVALVIA	○		○								○			
甲殻	40	Umbo larva of BIVALVIA	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	41	<i>Evadne nordmanni</i>	○	○	○	○		○	○	○	○					
42	42	<i>Evadne spinifera</i>						○								
	43	<i>Evadne tergestina</i>				○		○	○	○						
44	44	<i>Pedon leuckarti</i>	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
	45	<i>Pedon polypnoides</i>					○	○	○	○	○					
46	46	<i>Pedon schmackeri</i>						○	○	○	○					
	47	<i>Penilia avirostris</i>						○	○	○						
48	48	OSTRACODA								○						
	49	Nauplius of COPEPODA	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	●	●	●	●
50	50	Copepodite of <i>Acartia</i>	●	●	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●
	51	<i>Acartia longiremis</i>	○	○	○											
52	52	<i>Acartia steueri</i>	○					○	○	○						
	53	Copepodite of <i>Calanus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
54	54	<i>Calanus pacificus</i>			○											
	55	<i>Calanus sinicus</i>	○													
56	56	<i>Calanus tenuicornis</i>	○	○	○							○				
	57	Copepodite of <i>Candacia</i>						○	○	○	○					
58	58	<i>Candacia bipinnata</i>					○									
	59	Copepodite of <i>Centropages</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
60	60	<i>Centropages abdominalis</i>	○	○	○							○	○	○	○	○
	61	<i>Centropages ornata</i>										○				
62	62	Copepodite of <i>Eucalanus</i>	○	○								○				
	63	<i>Eucalanus bungii</i>	○	○												
64	64	Copepodite of <i>Lucicutia</i>										○				
	65	<i>Lucicutia flavicornis</i>										○				
66	66	Copepodite of <i>Mecynocera</i>					○									
	67	<i>Mecynocera clausi</i>										○		○		
68	68	Copepodite of <i>Metridia</i>	○	○	○	○							○		○	○
	69	<i>Metridia pacifica</i>					○									
70	70	Copepodite of <i>Plauromenima</i>										○				
	71	Copepodite of <i>Calocalanus</i>					○	○	○	○	○	○	○	○	○	
72	72	<i>Calocalanus pavo</i>					○					○				
	73	<i>Calocalanus styliremis</i>							○							
74	74	<i>Calocalanus parvus</i>	○	○	○	●	○	●	●	○	●	●	●	○	○	○
	75	<i>Paracalanus aculeatus</i>										○				
76	76	<i>Paracalanus parvus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	77	Copepodite of <i>Labidocera</i>					○						○			
78	78	<i>Clausocalanus</i> sp.					○						○			
	79	Copepodite of <i>Clausocalanus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
80	80	<i>Clausocalanus furcatus</i>					○									

注1 各月のデータは全測点の全層における調査結果をもとに集計した。

2 ○は個体数が最多を示した種, ●は個体数が5%以上出現した種, ○は出現した種を示す。

動物プランクトン出現種一覧表(北原式定量ネット)(2)

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

類別	番号	種名	平成29年										平成30年			
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
甲殻	81	<i>Clausocalanus pergens</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	82	<i>Copepodite of Ctenocalanus</i>				○			○						○	
	83	<i>Ctenocalanus vanus</i>				○	○			○						
	84	<i>Copepodite of Pseudocalanus</i>	○	○	○	○							○	○	○	
	85	<i>Pseudocalanus minutus</i>	○	○	○	○							○	○	○	
	86	<i>Copepodite of Pseudodiaptomus</i>					○			○						
	87	<i>Copepodite of Eurytemora</i>	○											○		
	88	<i>Eurytemora pacifica</i>	○													
	89	<i>Copepodite of Temora</i>							○							
	90	<i>Copepodite of Tortanus</i>	○	○												
	91	<i>Tortanus discaudatus</i>			○											
	92	<i>Cyclopoida</i>											○			
	93	<i>Copepodite of Hemicyclops</i>			○			○	○	○	○					
	94	<i>Corycaeus sp.</i>							○							
	95	<i>Copepodite of Corycaeus</i>				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	96	<i>Corycaeus affinis</i>			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	97	<i>Oithona sp.</i>	○							○						
	98	<i>Copepodite of Oithona</i>	○	●	●	●	○	○	●	●	●	●	○	○	○	
	99	<i>Oithona atlantica</i>	○	○	○	○										
	100	<i>Oithona devicac</i>						○	○	○	○	○	○	○	○	○
	101	<i>Oithona nana</i>						○	○	○	○	○	○	○	○	○
	102	<i>Oithona plumifera</i>						○	○	○	○	○	○	○	○	○
	103	<i>Oithona similis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	104	<i>Oithona simplex</i>							○							
	105	<i>Paroithona pulla</i>	○	○	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○
	106	<i>Oncæa spp.</i>							○							
	107	<i>Oncæa sp.</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	108	<i>Copepodite of Oncæa</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	109	<i>Oncæa conifera</i>	○								○					
	110	<i>Oncæa media</i>	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○
	111	<i>Oncæa mediterranea</i>														
	112	<i>Oncæa venusta</i>						○								
	113	<i>Harpacticoida</i>	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○
	114	<i>Copepodite of Harpacticoida</i>	○	○		○	○			○			○			
	115	<i>Copepodite of Microsetella</i>	○				○	○	○	○	○	○	○			
	116	<i>Microsetella norvegica</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	117	<i>Microsetella rosae</i>					○	○	○							
	118	<i>Copepodite of Clytemnestra</i>														
	119	<i>Clytemnestra rostrata</i>				○										
	120	<i>Copepodite of Euterpiña</i>						○	○	○	○					
	121	<i>Euterpiña acutifrons</i>						○	○	○	○	○				
	122	<i>Nauplius of Balanomorpha</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	123	<i>Cypris of Balanomorpha</i>	○		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○
	124	<i>Isopoda</i>	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	125	<i>Themisto japonica</i>	○													
	126	Egg of <i>Euphausiacea</i>	○													
	127	<i>Nauplius of Euphausiacea</i>	○	○							○					
	128	<i>Metanauplius of Euphausiacea</i>	○	○	○											
	129	<i>Calyplopis of Euphausiacea</i>	○	○	○						○	○				
	130	<i>Furcula of Euphausiacea</i>					○				○	○				
	131	<i>Zoea of Lucifer</i>						○			○					
	132	<i>Zoea of Anomura</i>	○		○					○						○
	133	<i>Zoea of Brachyura</i>	○	○	○						○					○
	134	<i>Conchoecia sp.</i>														
	135	<i>Acartia omorii</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	136	<i>Zoea of Macrura</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
矢虫	137	<i>Juvenile of Sagitta</i>		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	138	<i>Sagitta crassa</i>							○							
	139	<i>Sagitta enflata</i>														
	140	<i>Sagitta negae</i>							○							
棘皮動物門	141	<i>Pluteus of ECHINODERMATA</i>	○		○				○				○	○	○	○
クモヒデ	142	<i>Ophiopluteus of OPHIUROIDEA</i>	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ヒトデ	143	<i>Bipinnaria of ASTEROIDEA</i>	○		○	○	○	○	○	○	○	○				
ウニ	144	<i>Echinoopluteus of ECHINOIDEA</i>	○			○	○	○	○	○	○	○				
尾索	145	<i>Fritillaria spp.</i>					○	○			○	○				
	146	<i>Fritillaria sp.</i>	○		○				○	○			○	○	●	●
	147	<i>Fritillaria borealis</i>		●												
	148	<i>Fritillaria pellucida</i>						○	○	○	○	○				
	149	<i>Oikopleura spp.</i>	○	○	●	◎	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
	150	<i>Oikopleura cophocerca</i>					○	○	○							
	151	<i>Oikopleura dioica</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
	152	<i>Oikopleura laboradoriensis</i>	○				○	○	○	○	○	○				
	153	<i>Oikopleura longicauda</i>					○	○	○	○	○	○				
	154	Egg of ASCIDIACEA	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	155	Tadpole larva of ASCIDIACEA	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	156	<i>Appendicularia sicula</i>						○								
	157	<i>Doliolum spp.</i>						○								
	158	<i>Doliolum sp.</i>							○							
硬骨魚	159	Egg of OSTEICHTHYES													○	
不明	160	Trochophora of UNIDENTIFIED ANIMAL						○	○	○						

注1 各月のデータは全測点の全層における調査結果をもとに集計した。

2 ◎は個体数が最多を示した種、●は個体数が5%以上出現した種、○は出現した種を示す。

動物プランクトン出現種一覧表(採水法)

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

種別	番号	種名	平成29年				平成30年	
			5月	8月	11月	2月		
根足虫	1	Foraminifera			○			
	2	Globigerinidae	○				○	
	3	<i>Globigerina</i> sp.					○	
放射足虫	4	Radiolaria	○	○	○			
	5	<i>Sticholonche zanclea</i>		●	○			
織毛虫	6	CILIATEA	○	○	○		○	
	7	<i>Tiarina fusus</i>				○		
	8	<i>Didinium gigantua</i>					○	
	9	<i>Mesodinium rubrum</i>	●	○		●		
	10	Oligotrichina	●	◎	●	◎		
	11	<i>Tintinnopsis baltica</i>		●			○	
	12	<i>Tintinnopsis beroidea</i>	○	●			○	
	13	<i>Tintinnopsis brevicollis</i>	○					
	14	<i>Tintinnopsis radix</i>				○		
	15	<i>Codoneolopsis morchella</i>		○	○		○	
	16	<i>Stenosemella nivalis</i>				○		
	17	<i>Stenosemella ventricosa</i>	○			●		
	18	<i>Helicostomella subulata</i>		○				
	19	<i>Dictyocysta lepida</i>					○	
	20	<i>Favella taraikaensis</i>		○				
	21	<i>Amphorella quadrilineata</i>		○				
	22	<i>Dadayiella ganymedes</i>				○		
	23	<i>Eutintinnus</i> sp.	○	○				
	24	<i>Salpingella</i> sp.	◎	○			○	
	25	<i>Tintinnidium mucicola</i>	○	○				
	26	<i>Undella</i> sp.	○	○				
	27	<i>Parafavella gigantea</i>	○					
ヒドロ虫	28	Hydriida	○	○				
輪虫	29	<i>Synchaeta</i> sp.	○	●			○	
	30	<i>Trichocerca marina</i>	○	○			○	
多毛	31	Larva of POLYCHAETA				○		
腹足	32	Larva of GASTROPODA				○		
二枚貝	33	D-shaped larva of BIVALVIA	○	○	○			
	34	Umbo larva of BIVALVIA		○	○			
甲殻	35	<i>Evadne nordmanni</i>	○					
	36	Nauplius of COPEPODA	○	○	◎	○		
	37	Copepodite of <i>Acartia</i>	○	○	○	○		
	38	Copepodite of <i>Centropages</i>	○					
	39	Copepodite of <i>Paracalanus</i>		○	○	○		
	40	<i>Paracalanus parvus</i>				○		
	41	Copepodite of <i>Clausocalanus</i>		○	○			
	42	<i>Clausocalanus pergens</i>			○			
	43	Copepodite of <i>Ctenocalanus</i>			○			
	44	Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	○					
	45	<i>Pseudocalanus minutus</i>	○					
	46	Copepodite of <i>Corycaeus</i>		○				
	47	Copepodite of <i>Oithona</i>	○	○	○	○		
	48	<i>Oithona similis</i>	○	○	○			
	49	Copepodite of <i>Oncaeae</i>			○			
	50	<i>Oncaeae media</i>		○	○			
	51	Copepodite of <i>Microsetella</i>		○	○			
	52	<i>Microsetella norvegica</i>	○	○				
	53	Nauplius of <i>Balanomorpha</i>		○				
	54	<i>Acartia omorii</i>	○		○			
ウニ	55	Echinopluteus of ECHINOIDEA			○			
尾索	56	<i>Fritillaria</i> sp.	○	○			○	
	57	<i>Fritillaria borealis</i>	○				○	
	58	<i>Fritillaria pellucida</i>				○	○	
	59	Juvenile of <i>Oikopleura</i>	○	○	○			
	60	<i>Oikopleura dioica</i>	○	○	○			
	61	<i>Oikopleura longicauda</i>	○					

注1 各月のデータは全測点の全層における調査結果をもとに集計した。

2 ◎は個体数が最多を示した種、●は個体数が5%以上出現した種、○は出現した種を示す。

マクロプランクトン出現種一覧表(丸稚ネット)(1)

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

類別	番号	種名	平成29年			平成30年 2月
			5月	8月	11月	
ヒドロ虫	1	<i>Hydroida</i>	○	○	○	
	2	<i>Siphonophorae</i>		○	○	○
	3	<i>Muggiae sp.</i>		○	○	
	4	<i>Muggiae atlantica</i>				○
多毛	5	Larva of POLYCHAETA			○	
苔虫	6	Cyphonautes of BRYOZOA		○		
腹足	7	Larva of GASTROPODA	○	○	○	○
	8	<i>Creseis virgula</i>		○		
甲殻	9	<i>Evdne nordmanni</i>	○	○	○	
	10	<i>Evdne spinifera</i>		●		
	11	<i>Evdne tergestina</i>		●		
	12	<i>Podon leuckarti</i>	○	○	○	●
	13	<i>Penilia avirostris</i>		○		
	14	Nauplius of COPEPODA			○	
	15	Copepodite of Calanoida	○	○		
	16	<i>Acartia sp.</i>	○			
	17	Copepodite of <i>Acartia</i>	○			○
	18	<i>Acartia danae</i>		○	○	
	19	<i>Acartia longiremis</i>	○			
	20	<i>Acartia steueri</i>		○	○	
	21	Copepodite of <i>Calanus</i>	○	○	●	●
	22	<i>Calanus minor</i>		○		
	23	<i>Calanus pacificus</i>	○		●	
	24	<i>Calanus sinicus</i>		○		●
	25	<i>Calanus tenuicornis</i>			○	
	26	Copepodite of <i>Candacia</i>		○	○	
	27	<i>Candacia bipinnata</i>		○	○	
	28	Copepodite of <i>Centropages</i>	○	○	○	○
	29	<i>Centropages abdominalis</i>	●		○	○
	30	<i>Centropages orsinii</i>		○		
	31	<i>Eucalanus sp.</i>		○		
	32	Copepodite of <i>Eucalanus</i>	○		○	
	33	<i>Eucalanus bungii</i>	○			○
	34	<i>Lucicutia flavicornis</i>			○	○
	35	Copepodite of <i>Metridia</i>	○			○
	36	<i>Metridia pacifica</i>	○			○
	37	<i>Calocalanus plumulosus</i>			○	
	38	<i>Paracalanus aculeatus</i>		○	○	
	39	<i>Paracalanus parvus</i>	○	○	●	○
	40	Copepodite of <i>Labidocera</i>		○	○	
	41	<i>Labidocera japonica</i>		○	○	
	42	<i>Pontella chierchiae</i>		○		
	43	<i>Clausocalanus spp.</i>				○
	44	<i>Clausocalanus sp.</i>		○	○	
	45	Copepodite of <i>Clausocalanus</i>	○			
	46	<i>Clausocalanus pergens</i>	○		○	
	47	<i>Ctenocalanus vanus</i>			○	
	48	Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	○			
	49	<i>Pseudocalanus minutus</i>	●			
	50	Copepodite of <i>Tortanus</i>	○			
	51	<i>Tortanus discaudatus</i>	○			
	52	<i>Corycaeus spp.</i>			○	
	53	<i>Corycaeus sp.</i>	○			
	54	<i>Corycaeus affinis</i>	○	○	○	○
	55	<i>Corycaeus pacificus</i>		○		
	56	<i>Oithona plumifera</i>		○	○	
	57	<i>Oithona setigera</i>		○		
	58	<i>Oithona similis</i>	○			
	59	<i>Oncaeaa conifera</i>			○	○
	60	<i>Oncaeaa mediterranea</i>				○
	61	<i>Oncaeaa venusta</i>		○	○	
	62	<i>Sapphirina sp.</i>		○		
	63	Copepodite of <i>Sapphirina</i>		○		
	64	Harpacticoida	○		○	○
	65	Nauplius of Balanomorpha	○	●	○	○
	66	Cypris of Balanomorpha	○			○
	67	Isopoda			○	
	68	Gammaridea	○	○	○	○
	69	Hyperiidae		○		
	70	<i>Themisto japonica</i>				○
	71	<i>Caprella sp.</i>	○	○		
	72	Metanauplius of Euphausiacea	○		○	
	73	<i>Calyptopis</i> of Euphausiacea	○	○	○	○
	74	Furcilia of Euphausiacea		○	○	○
	75	<i>Lucifer sp.</i>		○		
	76	Zoea of Anomura	○	○	○	○
	77	Zoea of Brachyura	○	○	○	○
	78	Megalopa of Brachyura		○		
	79	<i>Acartia omorii</i>	◎	○	◎	◎
	80	Zoea of Macrura	○	○	○	○

注1 各月のデータは全測点の全層における調査結果をもとに集計した。

2 ◎は個体数が最多を示した種、●は個体数が5%以上出現した種、○は出現した種を示す。

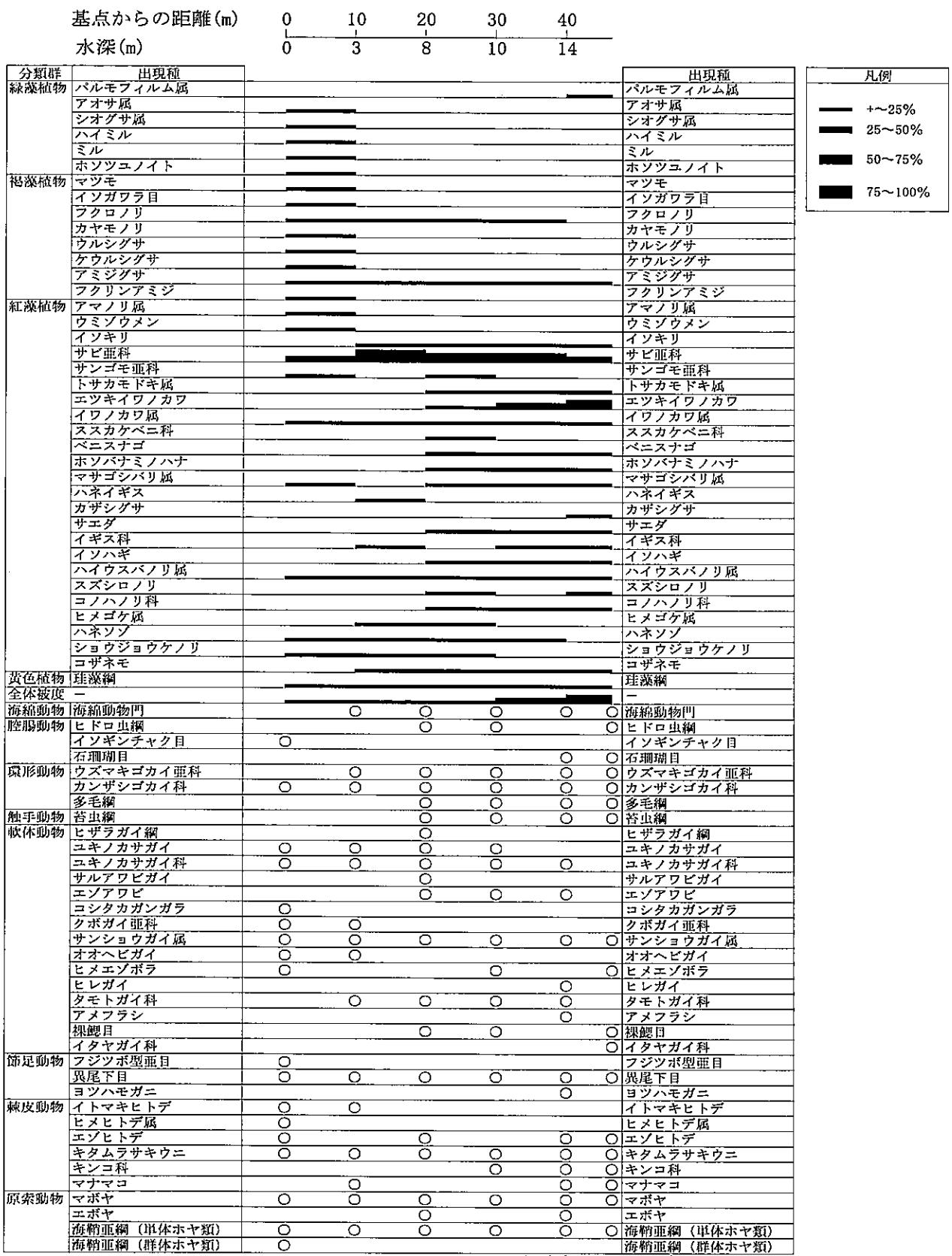
マクロプランクトン出現種一覧表(丸稚ネット)(2)

調査方法: 丸稚ネット(GG54)による水平曳き

類別	番号	種名	平成29年				平成30年	
			5月	8月	11月	2月		
矢虫	81	Juvenile of <i>Sagitta</i>		●	○	○		
	82	<i>Sagitta enflata</i>		○	○			
	83	<i>Sagitta nagae</i>		○	○	○		
尾索	84	<i>Fritillaria borealis</i>	○				○	
	85	<i>Fritillaria pellucida</i>		○				
	86	<i>Oikopleura</i> spp.		○	○			
	87	<i>Oikopleura</i> sp.					○	
	88	<i>Oikopleura dioica</i>					○	
	89	<i>Oikopleura longicauda</i>		○	○	○		
	90	<i>Dolioletum</i> spp.		◎				
	91	<i>Dolioletum</i> sp.				○		

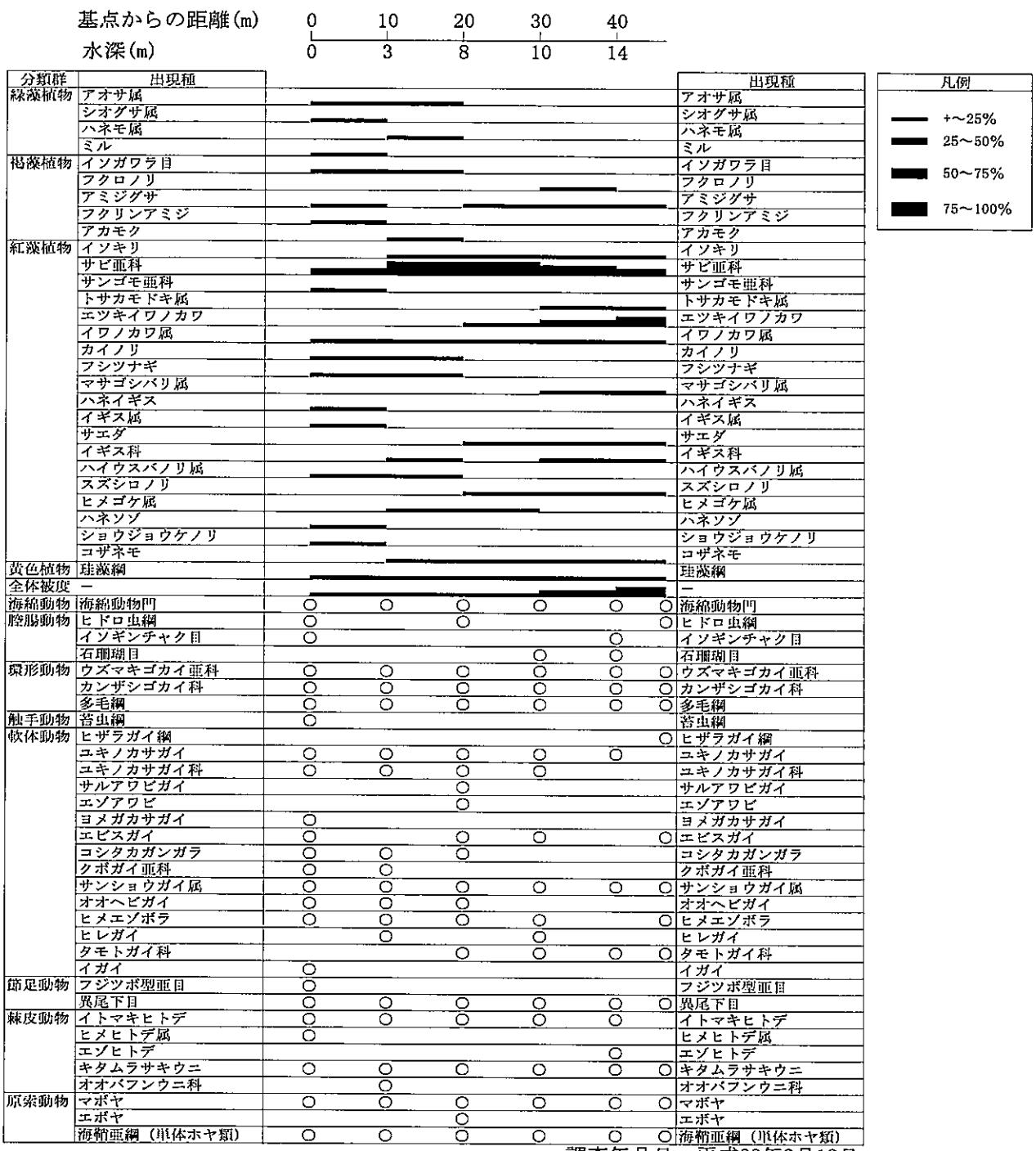
注1 各月のデータは全測点の全層における調査結果をもとに集計した。

2 ◎は個体数が最多を示した種, ●は個体数が5%以上出現した種, ○は出現した種を示す。



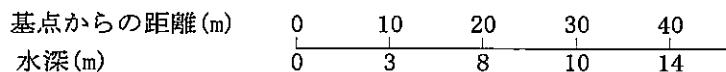
調査年月日：平成29年5月20日

海藻群落鉛直断面分布(St.27)



調査年月日：平成29年8月18日

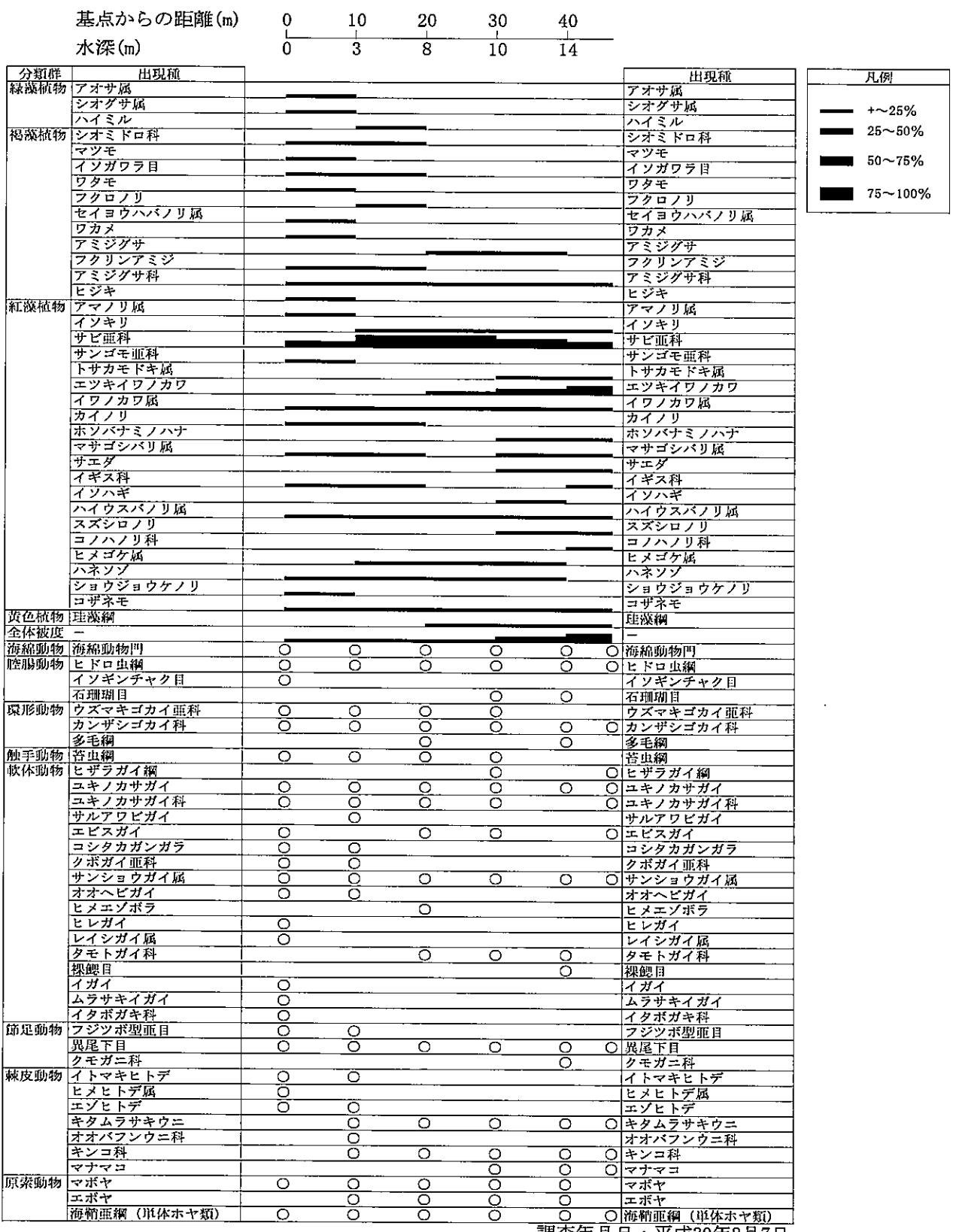
海藻群落鉛直断面分布(St.27)



分類群	出現種	出現種	凡例
緑藻植物	ハイミル	ハイミル	+～25%
	マツモ	マツモ	25～50%
	イソガワラ目	イソガワラ目	50～75%
	フクロノリ	フクロノリ	75～100%
	アミジグサ	アミジグサ	
	フクリンアミジ	フクリンアミジ	
	アカモク	アカモク	
	イソキリ	イソキリ	
	サビ酢酸科	サビ酢酸科	
	サンゴモ亜科	サンゴモ亜科	
褐藻植物	ムカデノリ科	ムカデノリ科	
	トサカモドキ属	トサカモドキ属	
	ニツキイワノカワ	エツキイワノカワ	
	イワノカワ属	イワノカワ属	
	カイノリ	カイノリ	
	ワツナギソウ	ワツナギソウ	
	フシツナギ	フシツナギ	
	コスジフシツナギ	コスジフシツナギ	
	マサゴシバリ属	マサゴシバリ属	
	ハネイギス	ハネイギス	
	サエダ	サエダ	
	イギス科	イギス科	
	ハイウスバノリ属	ハイウスバノリ属	
	スズシロノリ	スズシロノリ	
	コノハノリ科	コノハノリ科	
	ヒメゴケ属	ヒメゴケ属	
	ハネソゾ	ハネソゾ	
	ソブ属	ソブ属	
	コザネモ	コザネモ	
黄色植物	珪藻綱	珪藻綱	
	全体被度	一	
海綿動物	海綿動物門	○ ○ ○ ○ ○	海綿動物門
	ヒドロ虫綱	○ ○ ○ ○ ○	ヒドロ虫綱
	イソギンチャク目	○	イソギンチャク目
	石珊瑚目	○ ○ ○	石珊瑚目
環形動物	ウズマキゴカイ亞科	○ ○ ○ ○ ○	ウズマキゴカイ亞科
	カンザシゴカイ科	○ ○ ○ ○ ○	カンザシゴカイ科
	多毛綱	○ ○ ○ ○ ○	多毛綱
	苔虫綱	○	苔虫綱
軟体動物	ユキノカサガイ	○ ○ ○ ○ ○	ユキノカサガイ
	ユキノカサガイ科	○ ○ ○ ○ ○	ユキノカサガイ科
	エゾアワビ	○	エゾアワビ
	ヨメガカサガイ	○	ヨメガカサガイ
	エビスガイ	○ ○ ○	エビスガイ
	チグサガイ属	○ ○ ○ ○ ○	チグサガイ属
	コシタカガングラ	○ ○ ○ ○ ○	コシタカガングラ
	クボガイ亞科	○ ○ ○ ○ ○	クボガイ亞科
	サンショウガイ属	○ ○ ○ ○ ○	サンショウガイ属
	オオヘビガイ	○ ○ ○ ○ ○	オオヘビガイ
	ヒメエゾボラ	○ ○ ○ ○ ○	ヒメエゾボラ
	ヒレガイ	○ ○ ○ ○ ○	ヒレガイ
	タモトガイ科	○ ○ ○ ○ ○	タモトガイ科
	裸鰓目	○ ○ ○ ○ ○	裸鰓目
	イガイ	○ ○ ○ ○ ○	イガイ
	ムラサキイガイ	○ ○ ○ ○ ○	ムラサキイガイ
節足動物	フジツボ型亜目	○ ○ ○ ○ ○	フジツボ型亜目
	異尾下目	○ ○ ○ ○ ○	異尾下目
棘皮動物	ウミシダ目	○ ○ ○ ○ ○	ウミシダ目
	イトマキヒトデ	○ ○ ○ ○ ○	イトマキヒトデ
	ヒメヒトデ属	○ ○ ○ ○ ○	ヒメヒトデ属
	エゾヒトデ	○ ○ ○ ○ ○	エゾヒトデ
	キタムラサキウニ	○ ○ ○ ○ ○	キタムラサキウニ
	オオバフンウニ科	○ ○ ○ ○ ○	オオバフンウニ科
	キンコ科	○ ○ ○ ○ ○	キンコ科
	マナマコ	○ ○ ○ ○ ○	マナマコ
原索動物	マボヤ	○ ○ ○ ○ ○	マボヤ
	エボヤ	○ ○ ○ ○ ○	エボヤ
	海鞘亜綱(単体ホヤ類)	○ ○ ○ ○ ○	海鞘亜綱(単体ホヤ類)

調査年月日：平成29年11月9日

海藻群落鉛直断面分布(St.27)



調査年月日：平成30年2月7日

海藻群落鉛直断面分布(St.27)



調査年月日：平成29年5月17日

海藻群落鉛直斷面分布(St.28)



基点からの距離(m) 水深(m)	分類	出現種														凡例
		0~3	3~6	6~9	9~12	12~15	15~18	18~21	21~24	24~27	27~30	30~33	33~36	36~45		
0~3	海藻植物 ハルモチイム属 アオサ科 カブトモ属	ハルモチイム属 アオサ科 カブトモ属														+~25%
3~6	海藻植物 フタコラ目 ワカメ フタシソウ属 アミンダサ科 ニシキイ アカモク トカラモク エゾノネシモク		フタコラ目 ワカメ フタシソウ属 アミンダサ科 ニシキイ アカモク トカラモク エゾノネシモク													25~30%
6~9	海藻植物 サビア科 サンゴモ属 ワラフカヅラ属 カイノリ ホンバチノナガ コスジフシツヅキ アリゴンベリ属 ハネイギ サエグ ヒギス科 スズシロノリ属 コノハノリ科 ユナ ソフモク ソトモモ			サンゴモ属 ワラフカヅラ属 カイノリ ホンバチノナガ コスジフシツヅキ アリゴンベリ属 ハネイギ サエグ ヒギス科 スズシロノリ属 コノハノリ科 ユナ ソフモク ソトモモ												30~75%
9~12	海藻植物 サボテン科 ヒドロ虫属 イソギンチャク目 石珊瑚目 ウズマキコカイモ科 カバンモ 多毛類 触手動物 ヒザラガイ属 ニキノカサガイ エキノカサガイ科 エゾツツジ コシタガシガナガラ クボガイモ科 サンショウウツガイ属 ヒヌエゾヅラ エゾイソニア ヒレカイ アメフラン イガル フジシソウ属 ワミニシダ目 海藻植物 イトマキヒトデ ヒメヒトデ属 ヒトデ キシムラサキウツニ ココラバクンクニ科 マツマコ マツマコ エゾヒゲ エゾヒゲ 海藻植物 ヒメヒトデ ヒメヒトデ属 ヒトデ キシムラサキウツニ ココラバクンクニ科 マツマコ マツマコ エゾヒゲ エゾヒゲ															75~100%
12~15																
15~18																
18~21																
21~24																
24~27																
27~30																
30~33																
33~36																
36~45																

調査年月日：平成29年8月3日



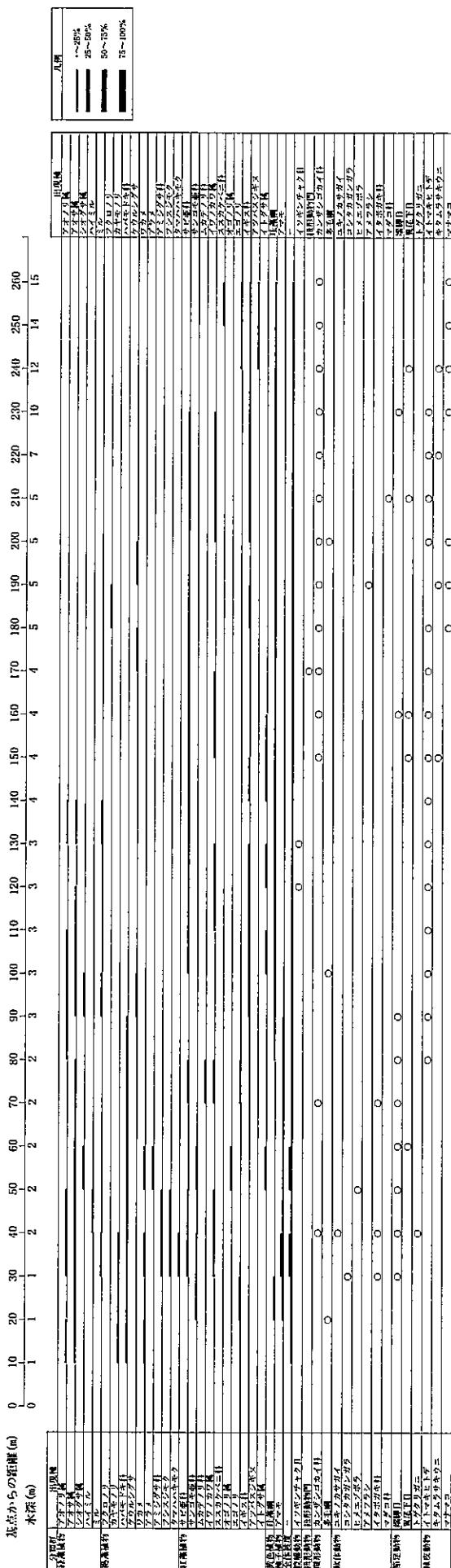
調查年月日：平成29年11月10日

海藻群落鉛直斷面分布(St. 28)



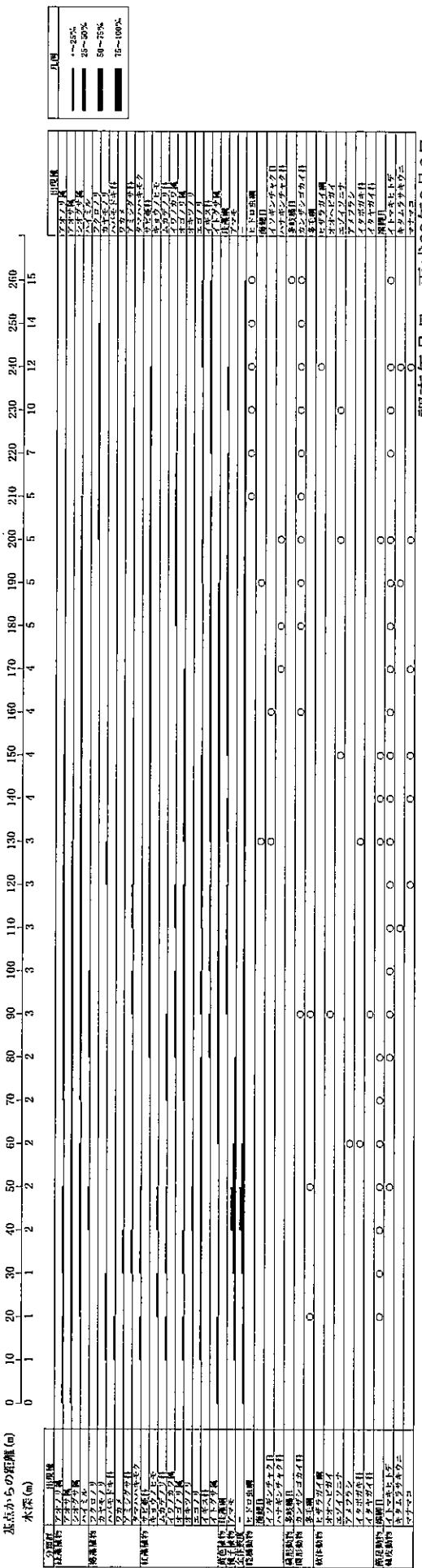
調査年月日：平成30年2月2日

海藻群落鉛直斷面分布(St. 28)



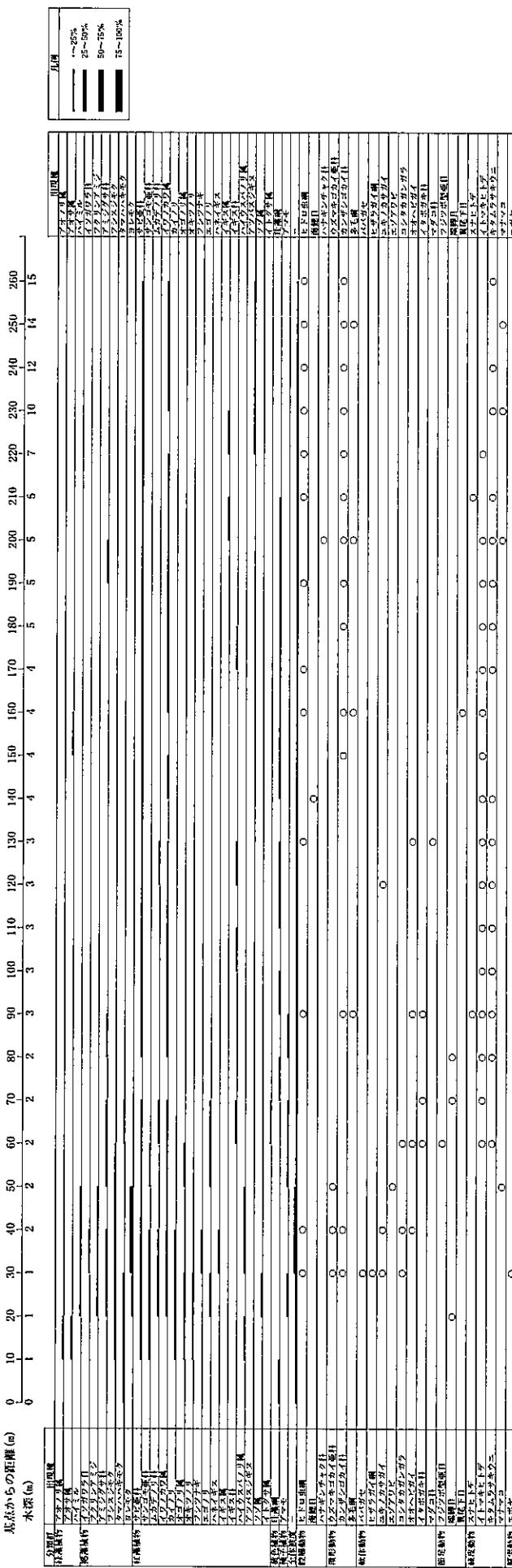
海藻群落鉛直斷面分布(St.29)

調査年月日：平成29年5月16日



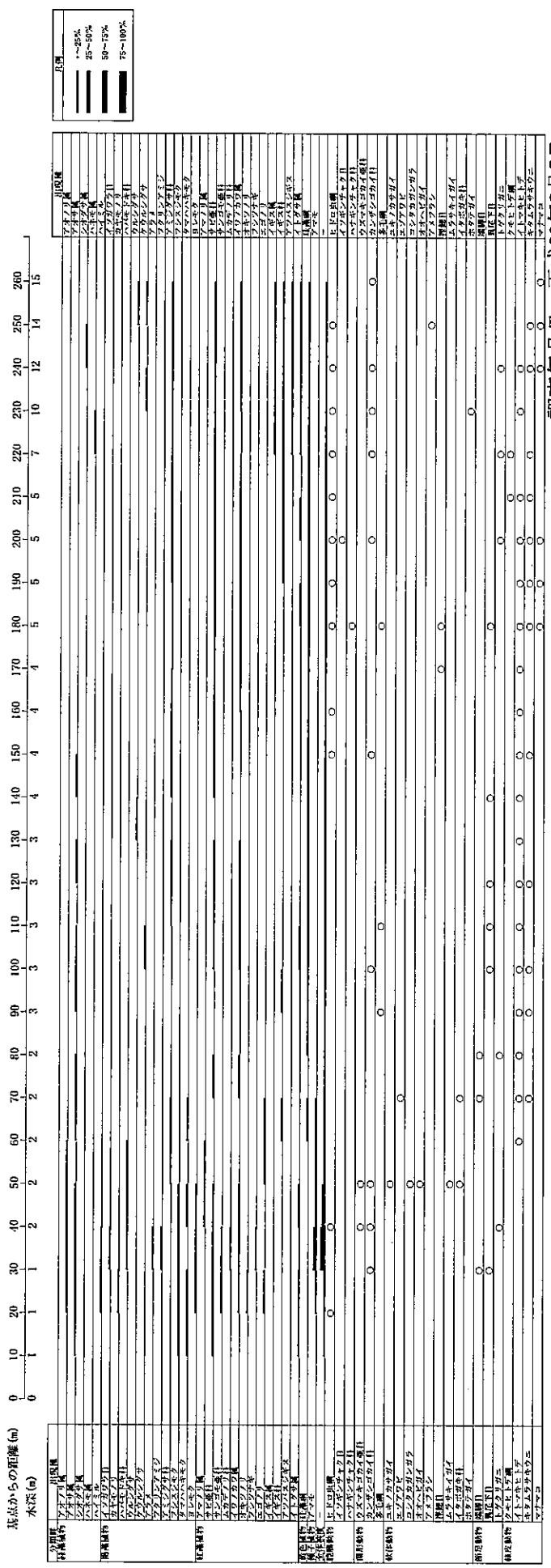
海藻群落鉛直斷面分布(St.29)

龍威堂年譜



海藻群落鉛直斷面分布(St.29)

調查年目：昭和29年11月20日



海藻群落鉛直斷面分布(St.29)

調査年月日：平成30年2月5日

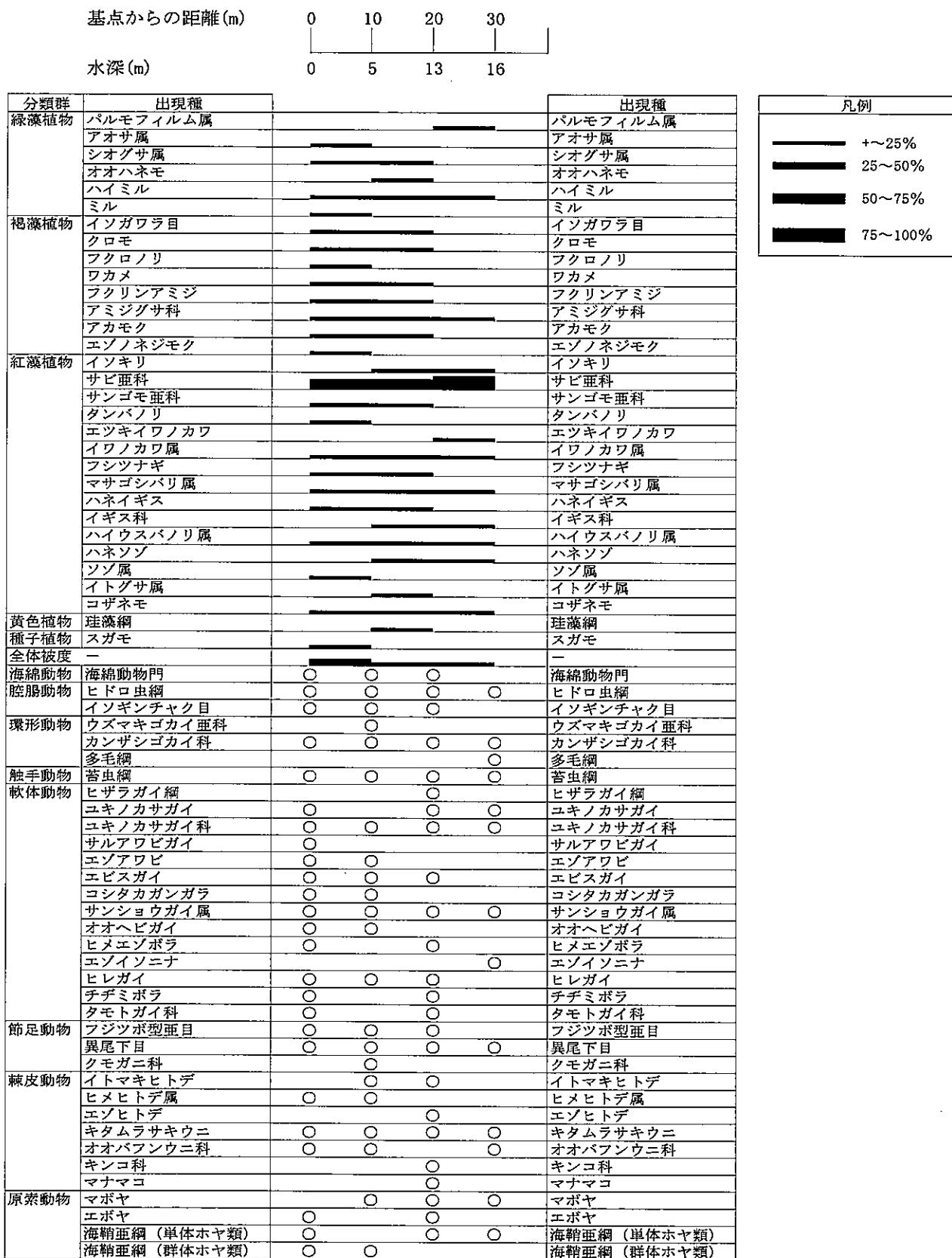
基点からの距離(m)



分類群	出現種	出現種	凡例
緑藻植物	パルモフィルム属	パルモフィルム属	+~25%
	アオサ属	アオサ属	25~50%
	シオグサ属	シオグサ属	50~75%
	ハイミル	ハイミル	
	ミル	ミル	75~100%
褐藻植物	イソガワラ目	イソガワラ目	
	クロモ	クロモ	
	ワタモ	ワタモ	
	ブクロノリ	ブクロノリ	
	ケウルシグサ	ケウルシグサ	
	ワカメ	ワカメ	
	アラメ	アラメ	
	フクリンアミジ	フクリンアミジ	
	アミジグサ科	アミジグサ科	
	アカモク	アカモク	
	エゾノネジモク	エゾノネジモク	
紅藻植物	イソキリ	イソキリ	
	サビモ属	サビモ属	
	サンゴモモ属	サンゴモモ属	
	コメノリ	コメノリ	
	タンバノリ	タンバノリ	
	エゾキイワノカワ	エゾキイワノカワ	
	イワノカワ属	イワノカワ属	
	カイノリ	カイノリ	
	フシツナギ	フシツナギ	
	マサゴシバリ属	マサゴシバリ属	
	ハネイギス	ハネイギス	
	イギス科	イギス科	
	ハイウスバノリ属	ハイウスバノリ属	
	コノハノリ科	コノハノリ科	
	ハネソゾ	ハネソゾ	
	コザネモ	コザネモ	
	スガモ	スガモ	
種子植物	—	—	
全体被度	—	—	
海綿動物	海綿動物門	海綿動物門	
腔腸動物	ヒドロ虫綱	ヒドロ虫綱	
環形動物	イソギンチャク目	イソギンチャク目	
	ケヤリ科	ケヤリ科	
	カンザシゴカイ科	カンザシゴカイ科	
触手動物	多毛綱	多毛綱	
	苔虫綱	苔虫綱	
	ババガセ	ババガセ	
	ヒザラガイ綱	ヒザラガイ綱	
	ユキノカサガイ	ユキノカサガイ	
	ユキノカサガイ科	ユキノカサガイ科	
	エゾアワビ	エゾアワビ	
	エビスガイ	エビスガイ	
	チグサガイ属	チグサガイ属	
	コシタカガンガラ	コシタカガンガラ	
軟体動物	クボガイ亞綱	クボガイ亞綱	
	サンショウガイ属	サンショウガイ属	
	オオヘビガイ	オオヘビガイ	
	ヒメエゾボラ	ヒメエゾボラ	
	ヒレガイ	ヒレガイ	
	タモトガイ科	タモトガイ科	
	サンカクフジツボ	サンカクフジツボ	
	フジツボ型亜目	フジツボ型亜目	
	異尾下目	異尾下目	
棘皮動物	イトマキヒトデ	イトマキヒトデ	
	エゾヒトデ	エゾヒトデ	
	ヒトデ	ヒトデ	
	キタムラサキウニ	キタムラサキウニ	
	キンコ科	キンコ科	
原索動物	マナマコ	マナマコ	
	マボヤ	マボヤ	
	エボヤ	エボヤ	
海鞘亜綱(単体ホヤ類)			海鞘亜綱(単体ホヤ類)

調査年月日：平成29年5月13日

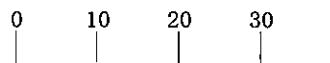
海藻群落鉛直断面分布(St.30)



調査年月日：平成29年8月5日

海藻群落鉛直斷面分布(St. 30)

基点からの距離(m)



水深(m)

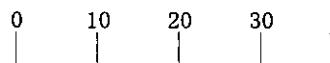


分類群	出現種	出現種	凡例
緑藻植物	パルモフィルム属	パルモフィルム属	+～25%
	アオサ属	アオサ属	25～50%
	ハイミル	ハイミル	50～75%
褐藻植物	イソガワラ目	イソガワラ目	75～100%
	ワカメ	ワカメ	
	アラメ	アラメ	
	フクリニアミジ	フクリニアミジ	
	アミジグサ科	アミジグサ科	
	アカモク	アカモク	
	エゾノネジモク	エゾノネジモク	
紅藻植物	イソキリ	イソキリ	
	サビ亞科	サビ亞科	
	サンゴモ亞科	サンゴモ亞科	
	アカバ	アカバ	
	タンバノリ	タンバノリ	
	フダラク	フダラク	
	エツキイワノカワ	エツキイワノカワ	
	イワノカワ属	イワノカワ属	
	カイノリ	カイノリ	
	フシツナギ	フシツナギ	
	マサゴシバリ属	マサゴシバリ属	
	イギス科	イギス科	
	イソハギ	イソハギ	
	ハイウスバノリ属	ハイウスバノリ属	
	コノハノリ科	コノハノリ科	
	ハネソソ	ハネソソ	
	ソゾ属	ソゾ属	
	コザネモ	コザネモ	
黄色植物	珪藻綱	珪藻綱	
種子植物	スガモ	スガモ	
全体被度	一	一	
海綿動物	海綿動物門	海綿動物門	
腔腸動物	ヒドロ虫綱	ヒドロ虫綱	
	イソギンチャク目	イソギンチャク目	
	ムツサンゴ	ムツサンゴ	
	石珊瑚目	石珊瑚目	
扁形動物	多岐腸目	多岐腸目	
環形動物	ウズマキゴカイ亜科	ウズマキゴカイ亜科	
	カンザシゴカイ科	カンザシゴカイ科	
	多毛綱	多毛綱	
触手動物	苔虫綱	苔虫綱	
軟体動物	ユキノカサガイ	ユキノカサガイ	
	ユキノカサガイ科	ユキノカサガイ科	
	エゾアワビ	エゾアワビ	
	エビスガイ	エビスガイ	
	コシタカガンガラ	コシタカガンガラ	
	サンショウガイ属	サンショウガイ属	
	オオヘビガイ	オオヘビガイ	
	ヒメエゾボラ	ヒメエゾボラ	
	ヒレガイ	ヒレガイ	
	タモトガイ科	タモトガイ科	
	イガイ	イガイ	
節足動物	フジツボ型亜目	フジツボ型亜目	
	異尾下目	異尾下目	
棘皮動物	イトマキヒトデ	イトマキヒトデ	
	ヒメヒトデ属	ヒメヒトデ属	
	エゾヒトデ	エゾヒトデ	
	キタムラサキウニ	キタムラサキウニ	
	オオバフンウニ科	オオバフンウニ科	
	キンコ科	キンコ科	
原索動物	マボヤ	マボヤ	
	海鞘亞綱 (単体ホヤ類)	海鞘亞綱 (単体ホヤ類)	
	海鞘亞綱 (群体ホヤ類)	海鞘亞綱 (群体ホヤ類)	

調査年月日：平成29年11月13日

海藻群落鉛直断面分布(St.30)

基点からの距離(m)

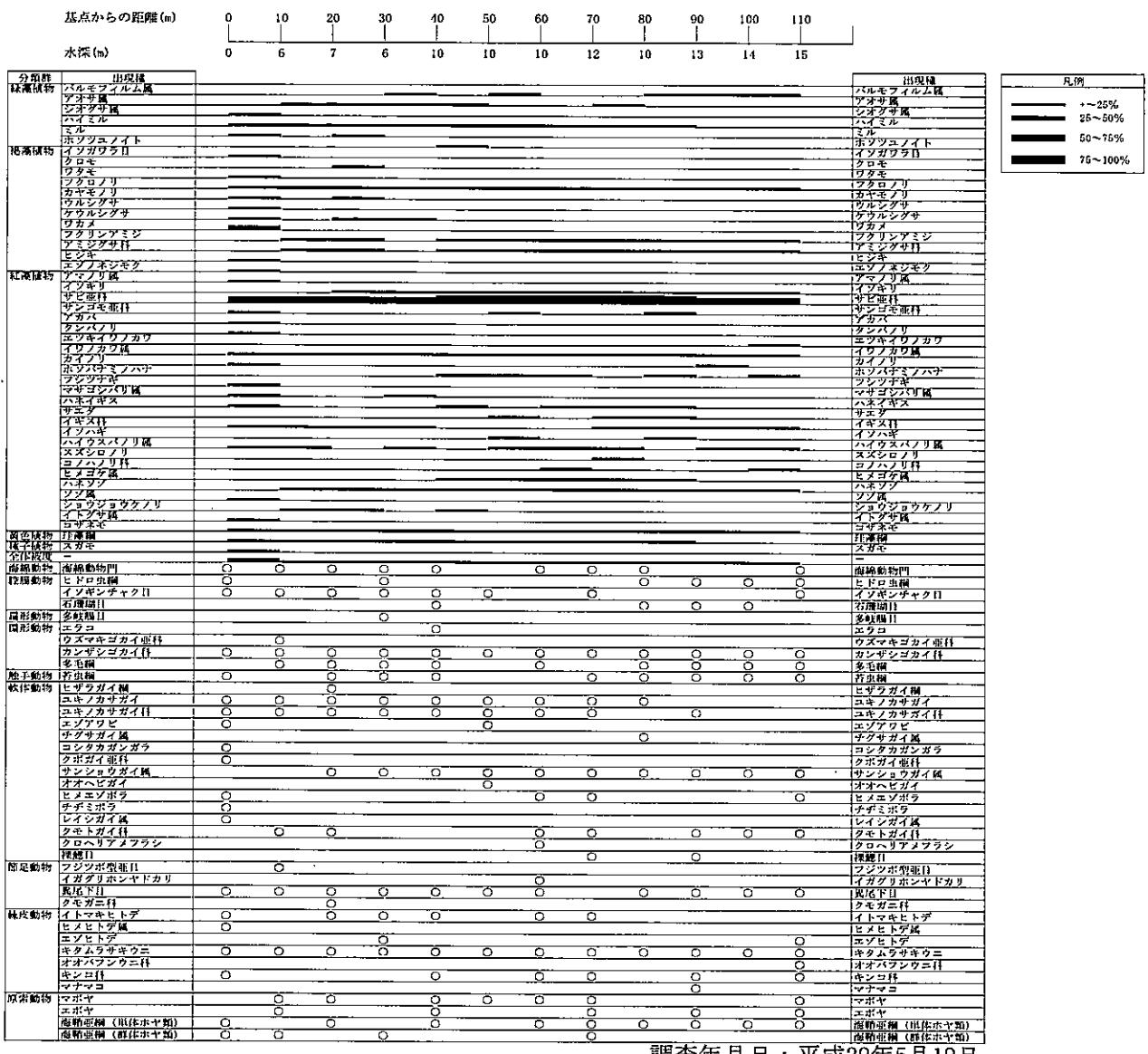


水深(m)

分類群	出現種	出現種	凡例
緑藻植物	バルモフィルム属	バルモフィルム属	+～25%
	アオサ属	アオサ属	25～50%
	ハイミル	ハイミル	50～75%
褐藻植物	イソガワラ目	イソガワラ目	75～100%
	フクロノリ	フクロノリ	
	ウルシグサ	ウルシグサ	
	ワカメ	ワカメ	
	アラメ	アラメ	
	フクリンアミジ	フクリンアミジ	
	アミジグサ科	アミジグサ科	
	アカモク	アカモク	
紅藻植物	イソキリ	イソキリ	
	サビモ科	サビモ科	
	サンゴモモ科	サンゴモモ科	
	アカバ	アカバ	
	タンバノリ	タンバノリ	
	フダラク	フダラク	
	エツキイワノカワ	エツキイワノカワ	
	イワノカワ属	イワノカワ属	
	カイノリ	カイノリ	
	フシツナギ	フシツナギ	
	マサゴシバリ属	マサゴシバリ属	
	カザシグサ	カザシグサ	
	サエダ	サエダ	
	イギス科	イギス科	
	イソハギ	イソハギ	
	ハイウスバノリ属	ハイウスバノリ属	
	コノハノリ科	コノハノリ科	
	ハネソゾ	ハネソゾ	
	ショウジョウケノリ	ショウジョウケノリ	
	コザネモ	コザネモ	
黄色植物	珪藻綱	珪藻綱	
種子植物	スガモ	スガモ	
全体被度	—	—	
海綿動物	海綿動物門	○ ○ ○	海綿動物門
腔腸動物	ヒドロ虫綱	○ ○ ○ ○	ヒドロ虫綱
	イソギンチャク目	○ ○ ○ ○	イソギンチャク目
	ムツサンゴ	○	ムツサンゴ
	石珊瑚目	○	石珊瑚目
環形動物	ウズマキゴカイ亜科	○ ○	ウズマキゴカイ亜科
多毛綱	カンザシゴカイ科	○ ○ ○ ○	カンザシゴカイ科
	多毛綱	○ ○ ○ ○	多毛綱
触手動物	苔虫綱	○ ○ ○ ○	苔虫綱
軟体動物	ヒザラガイ綱	○ ○ ○ ○	ヒザラガイ綱
	ユキノカサガイ	○ ○ ○ ○	ユキノカサガイ
	ユキノカサガイ科	○ ○ ○ ○	ユキノカサガイ科
	エゾアワビ	○ ○ ○ ○	エゾアワビ
	エビスガイ	○ ○ ○ ○	エビスガイ
	コシタカガングラ	○ ○ ○ ○	コシタカガングラ
	サンショウガイ属	○ ○ ○ ○	サンショウガイ属
	オオヘビガイ	○ ○ ○ ○	オオヘビガイ
	ヒメエゾボラ	○ ○ ○ ○	ヒメエゾボラ
	チヂミボラ	○ ○ ○ ○	チヂミボラ
	レイシガイ属	○ ○ ○ ○	レイシガイ属
	タモトガイ科	○ ○ ○ ○	タモトガイ科
	イガイ	○ ○ ○ ○	イガイ
節足動物	フジツボ型亜目	○ ○ ○ ○	フジツボ型亜目
棘皮動物	異尾下目	○ ○ ○ ○ ○	異尾下目
	イトマキヒトデ	○ ○ ○ ○ ○	イトマキヒトデ
	ヒメヒトデ属	○ ○ ○ ○ ○	ヒメヒトデ属
	エゾヒトデ	○ ○ ○ ○ ○	エゾヒトデ
	キタムラサキウニ	○ ○ ○ ○ ○	キタムラサキウニ
	オオバフンウニ科	○ ○ ○ ○ ○	オオバフンウニ科
	キンコ科	○ ○ ○ ○ ○	キンコ科
原索動物	マナマコ	○ ○ ○ ○ ○	マナマコ
マボヤ	マボヤ	○ ○ ○ ○ ○	マボヤ
	エボヤ	○ ○ ○ ○ ○	エボヤ
	海鞘亜綱(単体ホヤ類)	○ ○ ○ ○ ○	海鞘亜綱(単体ホヤ類)
海鞘亜綱(群体ホヤ類)	海鞘亜綱(群体ホヤ類)	○ ○ ○ ○ ○	海鞘亜綱(群体ホヤ類)

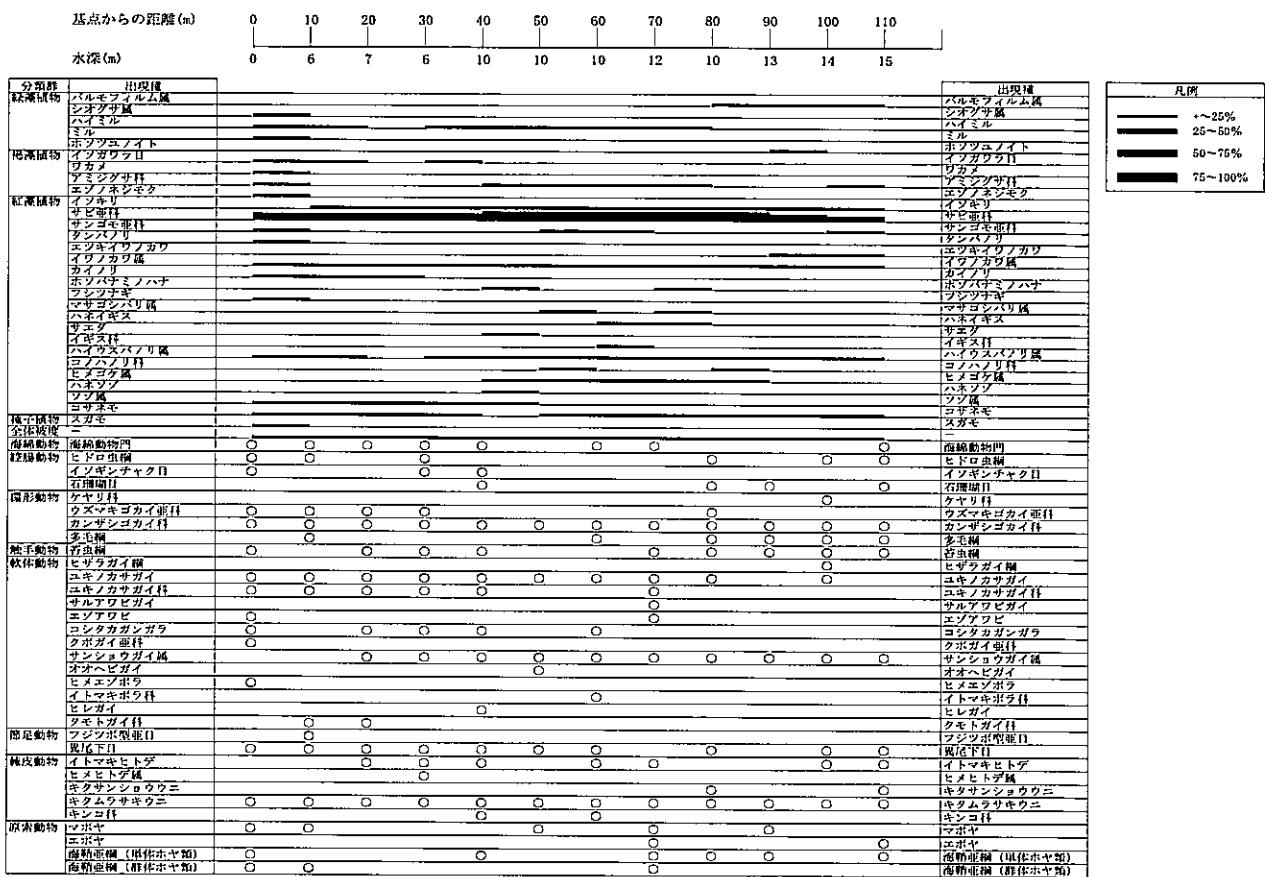
調査年月日：平成30年2月8日

海藻群落鉛直断面分布(St.30)



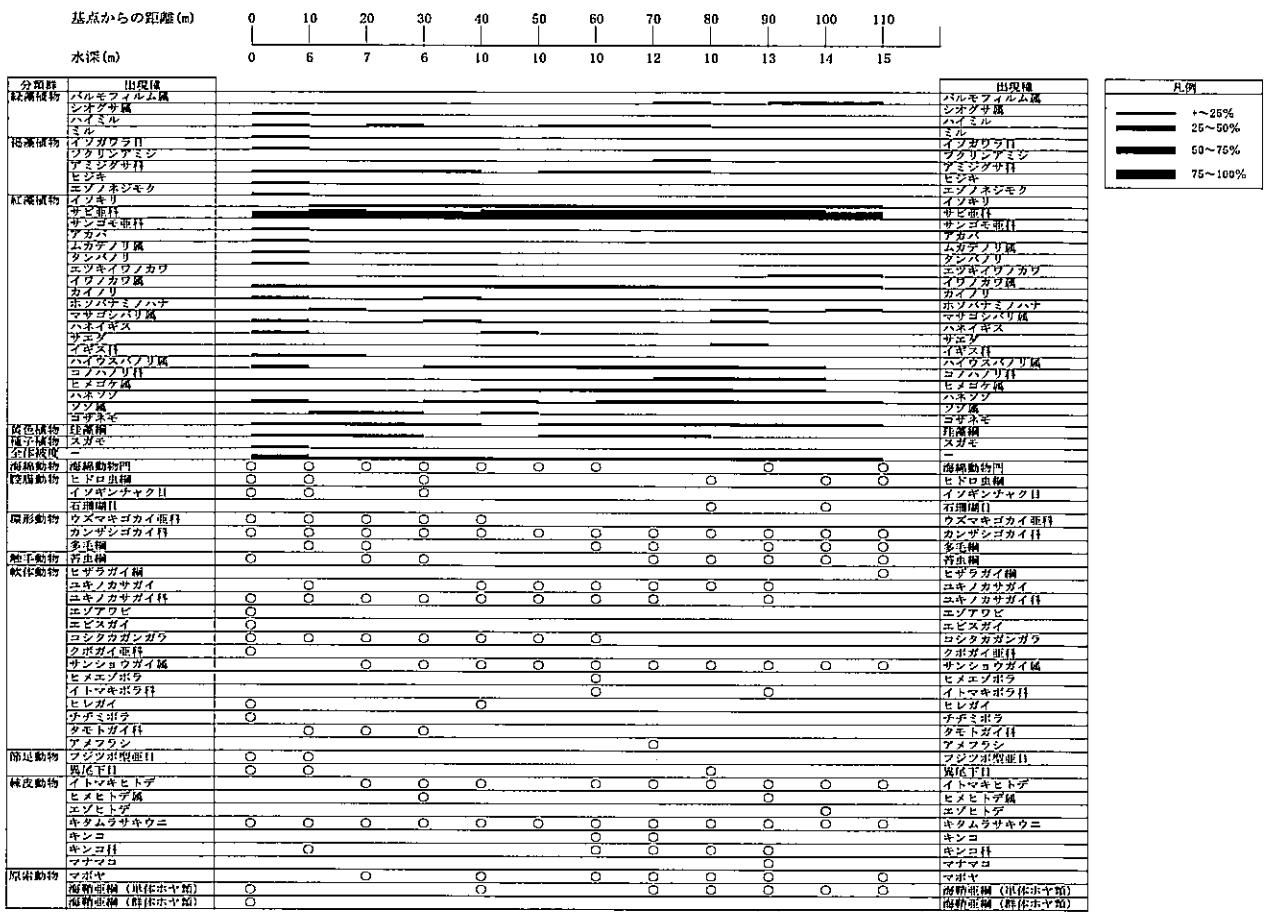
調査年月日：平成29年5月19日

海藻群落鉛直斷面分布(St. 31)



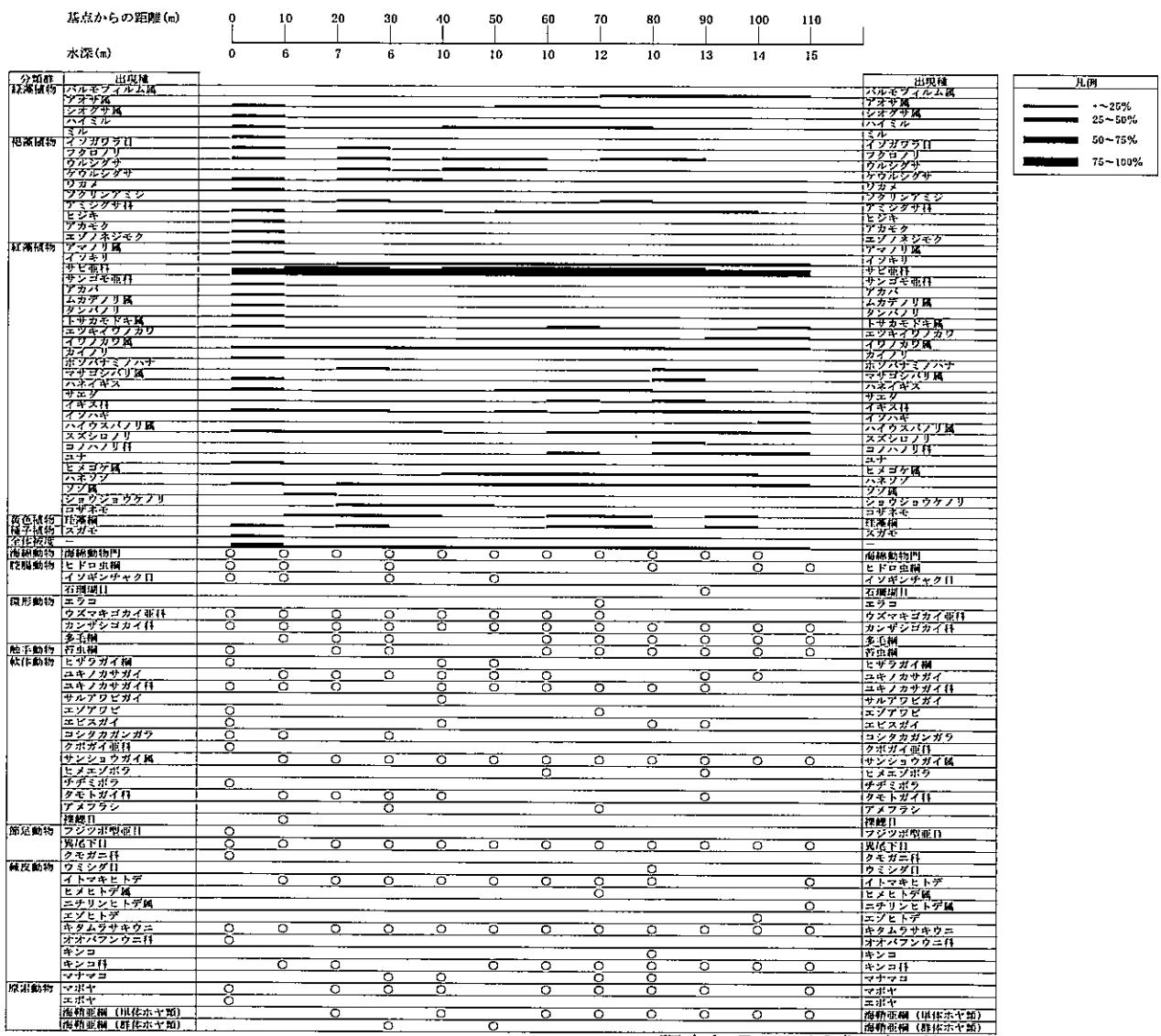
調査年月日：平成29年8月18日

海藻群落鉛直断面分布(St.31)



調査年月日：平成29年11月6日

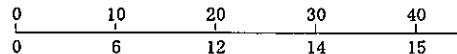
海藻群落鉛直断面分布(St.31)



調査年月日：平成30年2月17日

海藻群落鉛直断面分布(St.31)

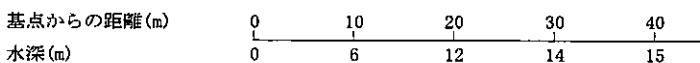
基点からの距離(m)



分類群	出現種	出現種	凡例
緑藻植物	バルモフィルム属 アオサ属 シオグサ属 ハイミル ホソヅユノイト イソガワラ目	バルモフィルム属 アオサ属 シオグサ属 ハイミル ホソヅユノイト イソガワラ目	+~25% 25~50% 50~75% 75~100%
褐藻植物	クロモ クロノリ セイヨウハボノリ属 ウルシグサ ケウルシグサ ワカメ アラメ フクリンアミジ アミジグサ科 ヒジキ エゾノネジモク イソキリ サビ前科 サンゴモモ科 ダラク トサカモドキ属 イワノカワ属 ホソバナミノハナ アナダルス マサゴシバリ属 ハネイギス サエダ イギス科 イソハギ ハイウスバノリ属 スズシロノリ ヨノハノリ科 ハネソゾ ショウジョウケノリ コサネモ 珪藻綱	クロモ クロノリ セイヨウハボノリ属 ウルシグサ ケウルシグサ ワカメ アラメ フクリンアミジ アミジグサ科 ヒジキ エゾノネジモク イソキリ サビ前科 サンゴモモ科 ダラク トサカモドキ属 イワノカワ属 ホソバナミノハナ アナダルス マサゴシバリ属 ハネイギス サエダ イギス科 イソハギ ハイウスバノリ属 スズシロノリ ヨノハノリ科 ハネソゾ ショウジョウケノリ コサネモ 珪藻綱	— +~25% 25~50% 50~75% 75~100%
紅藻植物	イソギ サビ前科 サンゴモモ科 ダラク トサカモドキ属 イワノカワ属 ホソバナミノハナ アナダルス マサゴシバリ属 ハネイギス サエダ イギス科 イソハギ ハイウスバノリ属 スズシロノリ ヨノハノリ科 ハネソゾ ショウジョウケノリ コサネモ 珪藻綱	イソギ サビ前科 サンゴモモ科 ダラク トサカモドキ属 イワノカワ属 ホソバナミノハナ アナダルス マサゴシバリ属 ハネイギス サエダ イギス科 イソハギ ハイウスバノリ属 スズシロノリ ヨノハノリ科 ハネソゾ ショウジョウケノリ コサネモ 珪藻綱	— +~25% 25~50% 50~75% 75~100%
全生物群度	—	—	—
海綿動物門	○ ○ ○ ○ ○	海綿動物門	—
腔腸動物	○ ○ ○ ○ ○	ヒドロ虫綱	—
	○ ○ ○ ○ ○	イソギンチャク目	—
	○ ○ ○ ○ ○	ムツサンゴ	—
	○ ○ ○ ○ ○	石珊瑚目	—
現形動物	○ ○ ○ ○ ○	カンザシゴカイ科	—
	○ ○ ○ ○ ○	多毛綱	—
触手動物	○ ○ ○ ○ ○	チゴケムシ	—
	○ ○ ○ ○ ○	苔虫綱	—
軟體動物	○ ○ ○ ○ ○	ニキノカサガイ ニキノカサガイ科	—
	○ ○ ○ ○ ○	エゾアワビ	—
	○ ○ ○ ○ ○	エビスマガイ	—
	○ ○ ○ ○ ○	コシタカガングラ	—
	○ ○ ○ ○ ○	サンショウガイ属	—
	○ ○ ○ ○ ○	ヒメエゾボラ	—
	○ ○ ○ ○ ○	ヒレガイ	—
	○ ○ ○ ○ ○	チヂミボラ	—
	○ ○ ○ ○ ○	タモトガイ科	—
	○ ○ ○ ○ ○	裸鰓目	—
節足動物	○ ○ ○ ○ ○	異尾下目	—
棘皮動物	○ ○ ○ ○ ○	イトマキヒトデ エゾヒトデ	—
	○ ○ ○ ○ ○	キタムラサキウニ	—
	○ ○ ○ ○ ○	オオバフンウニ科	—
	○ ○ ○ ○ ○	キンコ科	—
	○ ○ ○ ○ ○	マナマコ	—
原索動物	○ ○ ○ ○ ○	マボヤ エボヤ	—
	○ ○ ○ ○ ○	海鞘並綱 (單体ホヤ類)	—
	○ ○ ○ ○ ○	海鞘並綱 (群体ホヤ類)	—

調査年月日：平成29年5月18日

海藻群落鉛直断面分布(St.32)

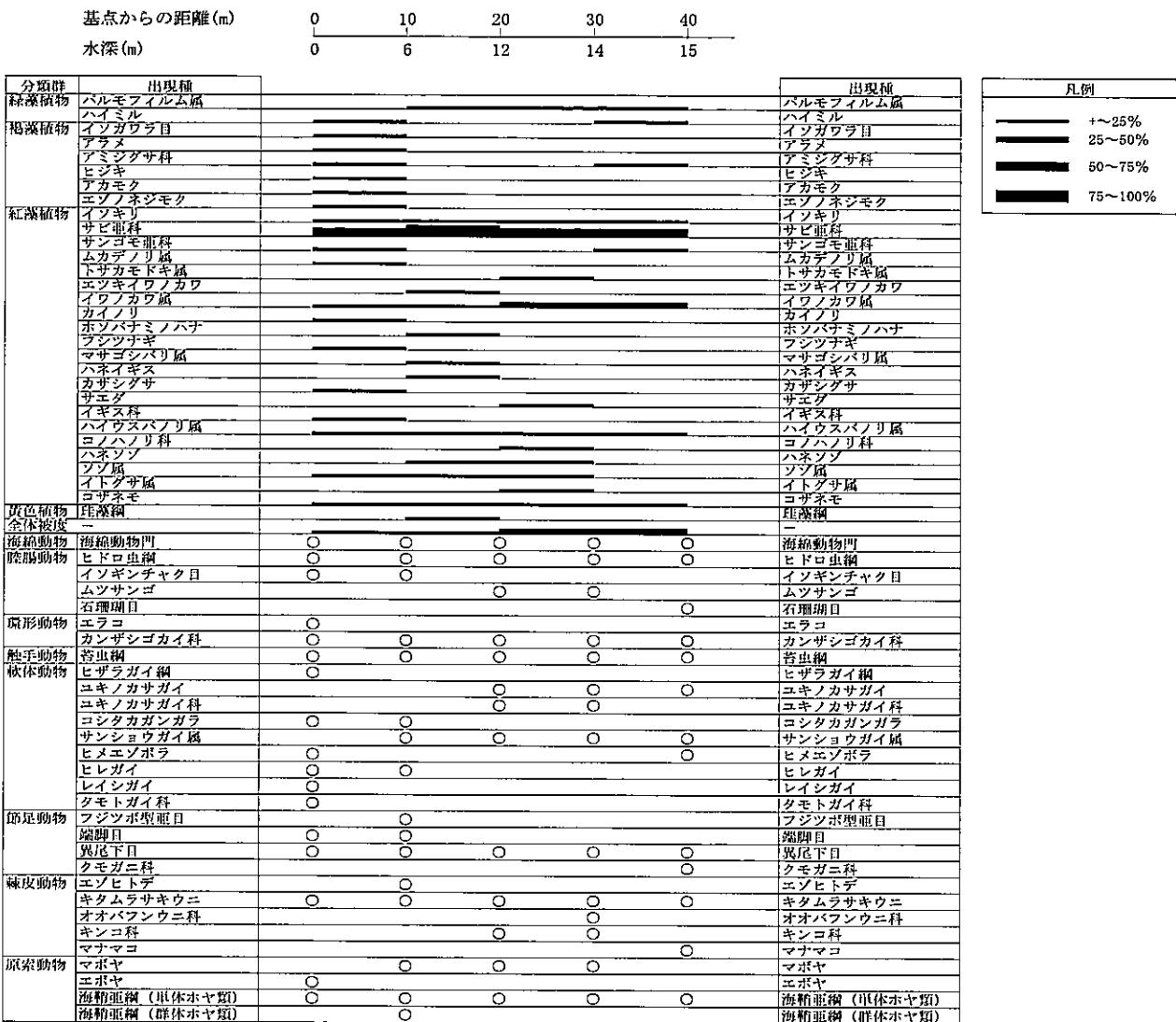


分類群	出現種	
緑藻植物	バルモフィルム属	
褐藻植物	ハイミル属	
	イソガワラ目	
	クロノリ属	
	ケウルシクサ属	
	ワカメ属	
	アラメ属	
	アミシグサ科	
	ヒジキ属	
	エゾノネジモク属	
紅藻植物	イソギリ属	
	サビア科	
	サンゴモア科	
	イワノカワリ属	
	マサゴシバリ属	
	サエダ属	
	イギス科	
	ハイウスバノリ属	
	スズシロノリ属	
	コノハノリ科	
	ショウジョウケノリ属	
	コザネモ属	
全体深度	-	
海綿動物門	○ ○ ○ ○ ○	海綿動物門
腔腸動物	○ ○ ○ ○ ○	ヒドロ虫綱
	○ ○	イソギンチャク目
	○	ムツサンゴ
	○	石珊瑚目
環形動物	○ ○ ○ ○ ○	カンザシゴカイ科
	○	多毛綱
触手動物	○ ○ ○ ○ ○	苔虫綱
軟体動物	○ ○ ○ ○ ○	ヒザラガイ綱
	○ ○ ○ ○ ○	ユキノカサガイ
	○ ○ ○ ○ ○	ユキノカサガイ科
	○ ○ ○ ○ ○	エゾアワビ
	○ ○ ○ ○ ○	エビスガイ
	○ ○ ○ ○ ○	コシタカガニガラ
	○ ○ ○ ○ ○	サンショウガイ属
	○ ○ ○ ○ ○	ヒメエゾボラ
	○ ○ ○ ○ ○	ヒレガイ
	○ ○ ○ ○ ○	タモトガイ科
節足動物	○ ○ ○ ○ ○	異尾下目
	○ ○ ○ ○ ○	クモガニ科
	○ ○ ○ ○ ○	イトマキヒトデ
棘皮動物	○ ○ ○ ○ ○	エゾヒトデ
	○ ○ ○ ○ ○	キタムラサキウニ
	○ ○ ○ ○ ○	オオバフンウニ科
	○ ○ ○ ○ ○	マナマコ
原索動物	○ ○ ○ ○ ○	マボヤ
	○ ○ ○ ○ ○	エボヤ
	○ ○ ○ ○ ○	海鞘前綱(群体ホヤ類)
	○ ○ ○ ○ ○	海鞘后綱(群体ホヤ類)



調査年月日：平成29年8月4日

海藻群落鉛直断面分布(St.32)



調査年月日：平成29年11月7日

海藻群落鉛直断面分布(St.32)

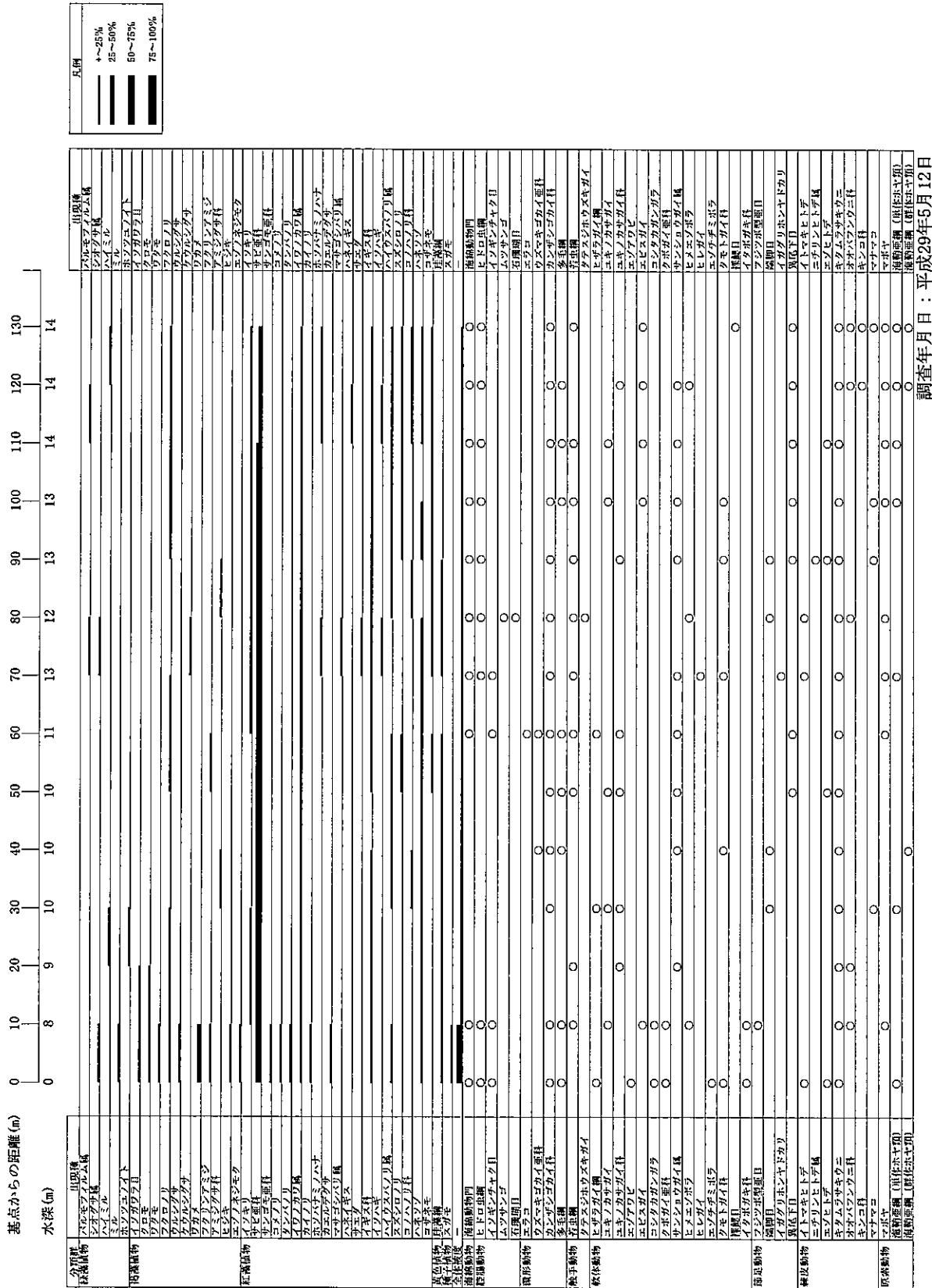
基点からの距離(m)

0	10	20	30	40
0	6	12	14	15

分類群	出現種	出現種	凡例
緑藻植物	バルモフィルム属 ハイミル	バルモフィルム属 ハイミル	+~25%
褐藻植物	イソガワラ目 フクロノリ ウルシグサ ケウルシグサ ワカメ アミシグサ科 ヒジキ エゾノネジモク	イソガワラ目 フクロノリ ウルシグサ ケウルシグサ ワカメ アミシグサ科 ヒジキ エゾノネジモク	25~50%
紅藻植物	イソキリ サビヅケ科 サンゴモ酢酸 ムカデノリ属 タンパノリ トサカモドギ属 エツキイワノガワ イワノガワ属 カイノリ ホバナミノハナ ラシツナギ マサヨシバリ属 ハネイギス カサシグサ サエダ イギス科 イソハギ ハイヌスバノリ属 ハネソウ イトグサ属 コザネモ	イソキリ サビヅケ科 サンゴモ酢酸 ムカデノリ属 タンパノリ トサカモドギ属 エツキイワノガワ イワノガワ属 カイノリ ホバナミノハナ ラシツナギ マサヨシバリ属 ハネイギス カサシグサ サエダ イギス科 イソハギ ハイヌスバノリ属 ハネソウ イトグサ属 コザネモ	50~75%
黄色植物	珪藻綱	珪藻綱	75~100%
全体被度	—	—	
海綿動物	海綿動物門	海綿動物門	
腔腸動物	ヒドロ虫綱	ヒドロ虫綱	
	イソギンチャク目	イソギンチャク目	
	ムツサンゴ	ムツサンゴ	
	石珊瑚目	石珊瑚目	
環形動物	カンザシゴカイ科	カンザシゴカイ科	
触手動物	若虫綱	若虫綱	
軟體動物	ニキノカサガイ ニキノカサガイ科 サルアワビガイ エビスガイ コシタカガニガラ サンショウガイ属 ヒメエゾボラ レイシガイ属 タモトガイ科	ニキノカサガイ ニキノカサガイ科 サルアワビガイ エビスガイ コシタカガニガラ サンショウガイ属 ヒメエゾボラ レイシガイ属 タモトガイ科	
	裸鰓目	裸鰓目	
節足動物	フジツボ型亜目 端脚目 異尾下目 クモガニ科	フジツボ型亜目 端脚目 異尾下目 クモガニ科	
	棘皮動物	イトマキヒトデ ヒメヒトデ属 エゾヒトデ キタムラサキウニ オオバフンウニ科 キンコ キンコ科 マナマコ	イトマキヒトデ ヒメヒトデ属 エゾヒトデ キタムラサキウニ オオバフンウニ科 キンコ キンコ科 マナマコ
	原索動物	マボヤ エボヤ 海鞘並綱(單体ホヤ類) 海鞘並綱(群体ホヤ類)	マボヤ エボヤ 海鞘並綱(單体ホヤ類) 海鞘並綱(群体ホヤ類)

調査年月日：平成30年2月20日

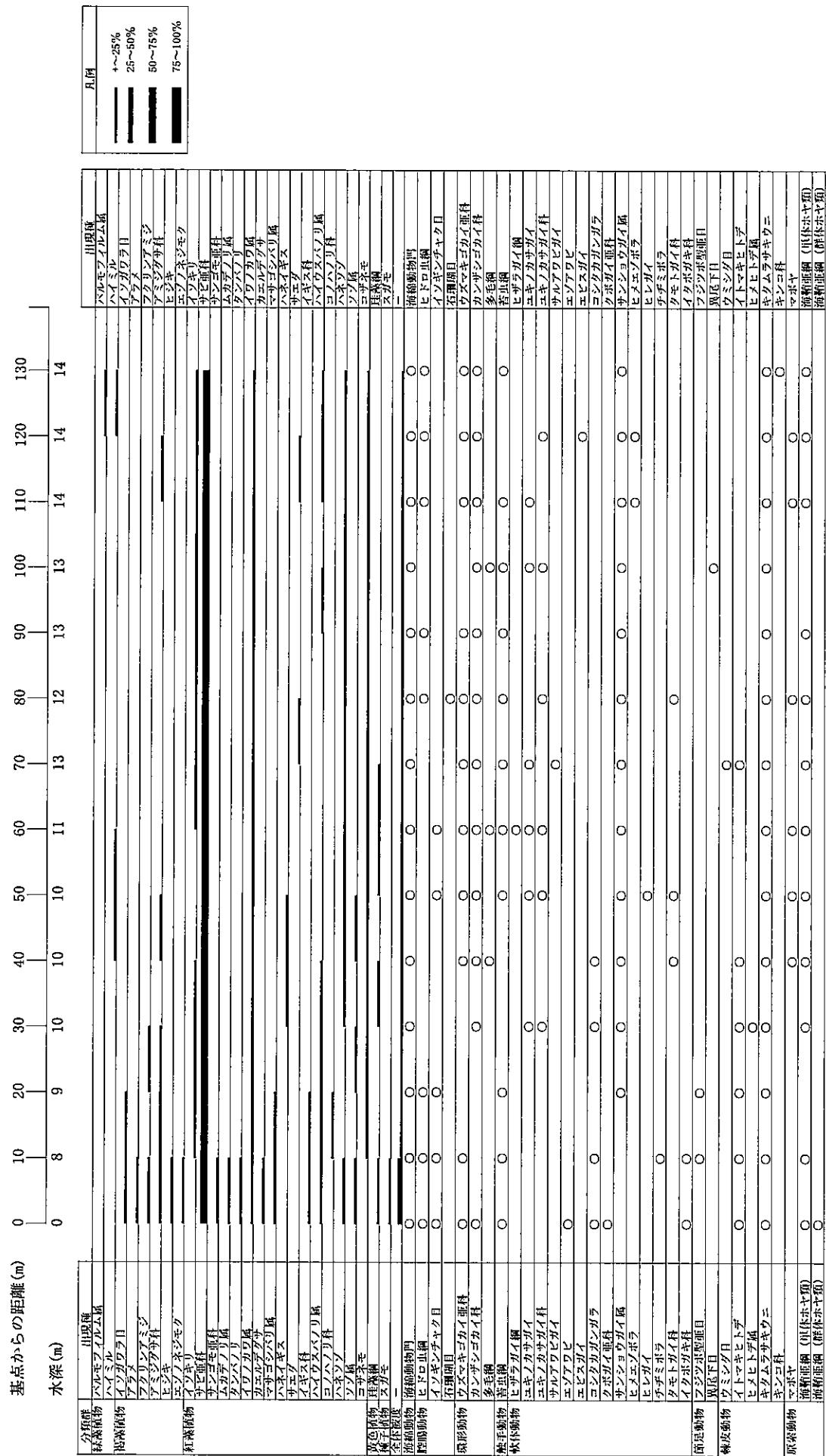
海藻群落鉛直断面分布(St.32)



海藻群落鉛直斷面分布(St.33)

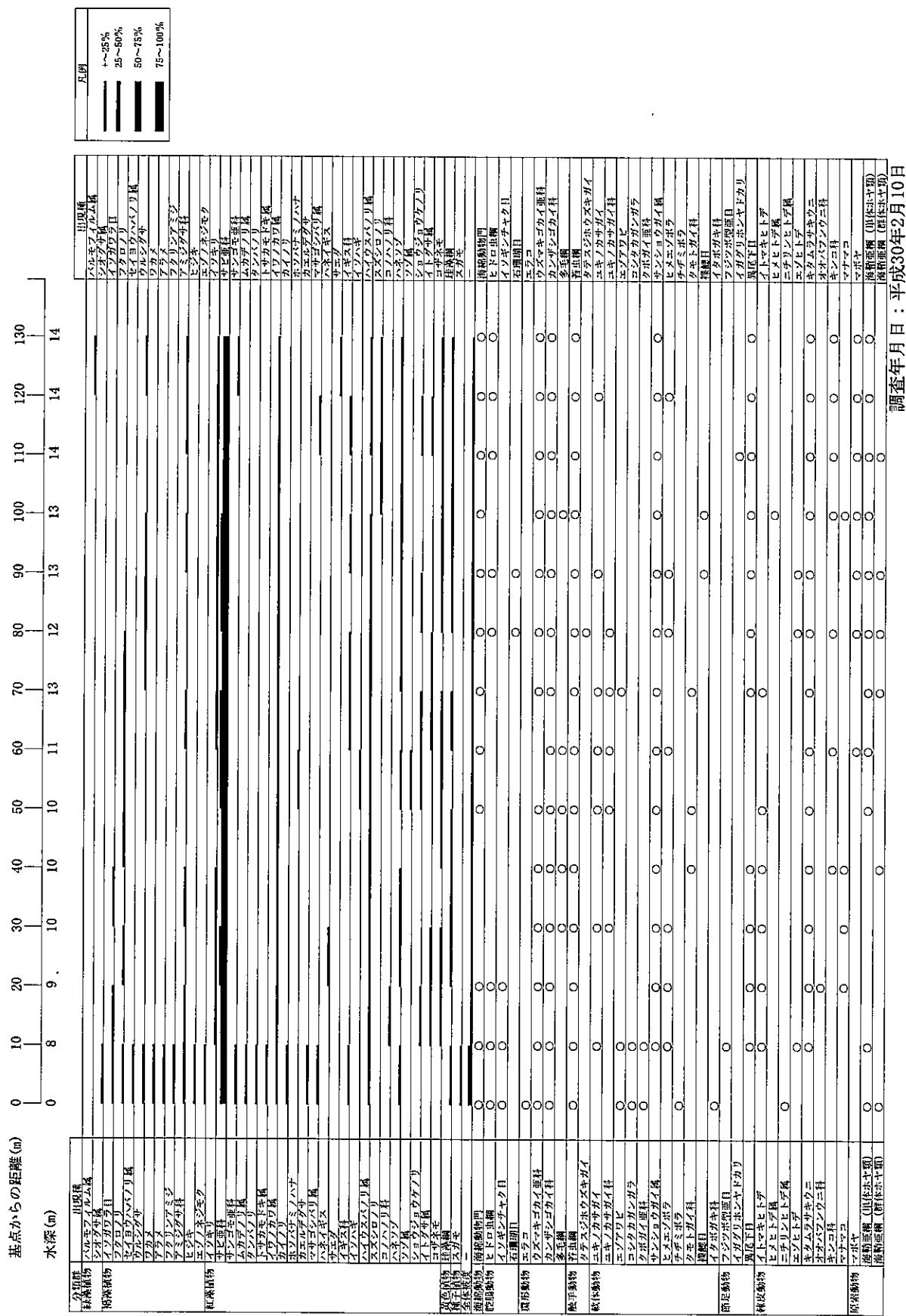
分類群	出現種	出現率												
		0~25%	26~50%	50~75%	75~100%									
水深(m)	基点からの距離(m)	0	8	9	10	10	10	11	11	12	13	13	14	14
底棲動物	ハドキモアカルム属 シラコサチ属	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	カジミユリ属	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ハマミユリ属	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地殻動物	ホツヅララ日 ワラメ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ブリクアミジ ヒジキ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
紅藻動物	エゾオシモク イシモク科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	サンゴモ属 コメモリ科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ムカシノリ属 タケノリ属	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	アリノカワ属	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	カノノイナミハト カラコロテクササ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	マツヨコフサシヒキ属	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	イギス科 ハマカラスイリ属	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	スヌマロノリ ニノマリ科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	シソウノリ シソウノリ属	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	コリネモ コリネモ属	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
全生長形	コラモ属	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
海流動物	海流動物門	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鰐鰐動物	ヒドロ虫属	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	イノキシシチャク目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ムツサシゴ目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
環形動物	石珊瑚目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ランサシコライ科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
腕手動物	多毛綱	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ヒララガイ科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
軟木動物	ヒザラガサガイ ニキンカサガイ科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ニンジリヒ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	エビフカイ コシカラガシガラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	クボタガイ里貝 サンショウウガイ属	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ヒメコソボウヒ ヒレカイ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	チモトガイ イモトガイ科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
節足動物	フジシボウ蟹属	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	スミカツキ キンコ科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	カニコ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
底棲動物	トベキヒトデ エゾヒトデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ヒトデ キクムラサキウニ オガノンウンウニ科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	キンコ科 カニコ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
底棲生物	マホガニ 高麗垂葉(川代子七葉)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	高麗垂葉(川代子七葉)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

調査年月日：平成29年8月19日



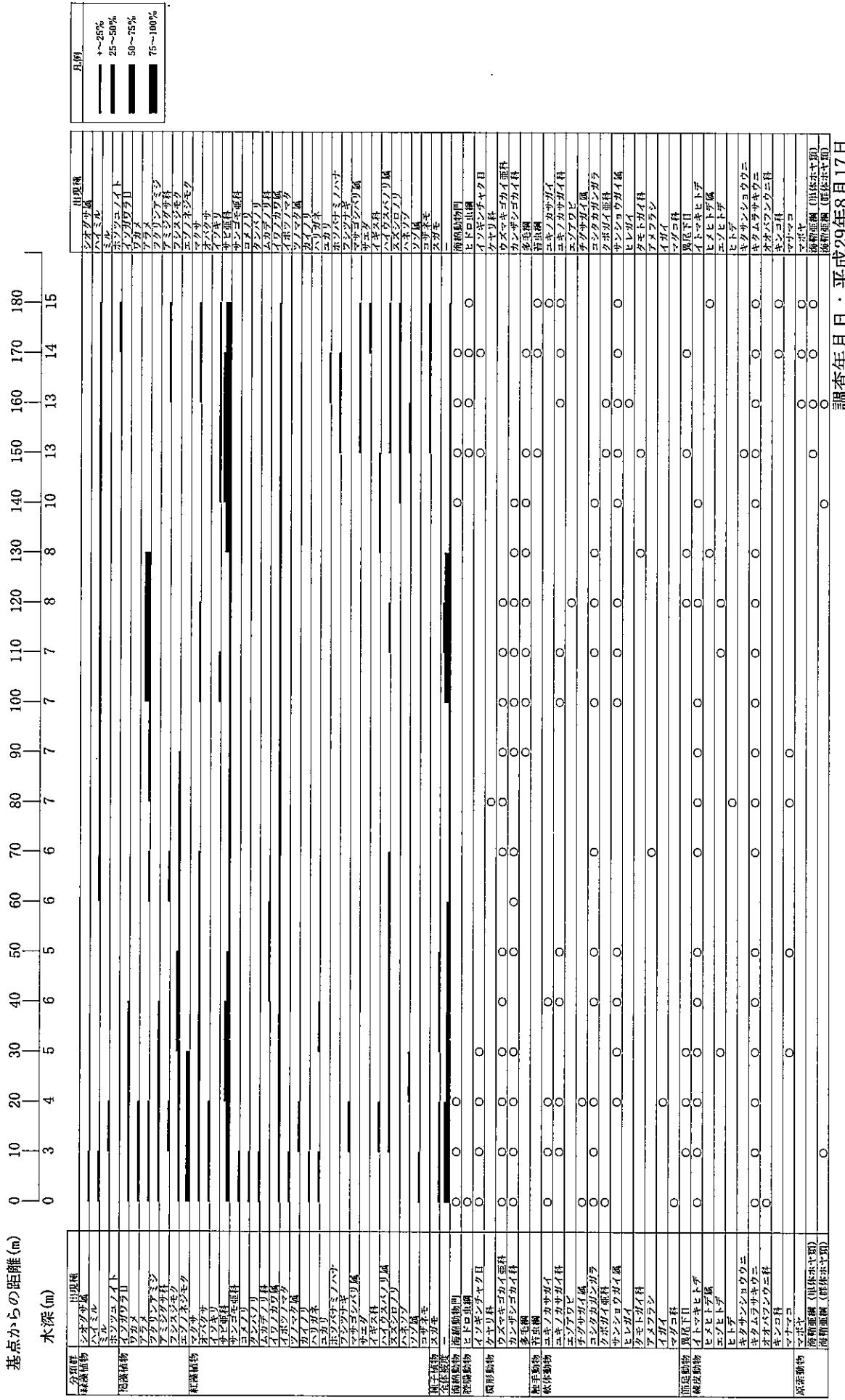
海藻群落鉛直断面分布(St.33)

調査年月日：平成29年11月4日



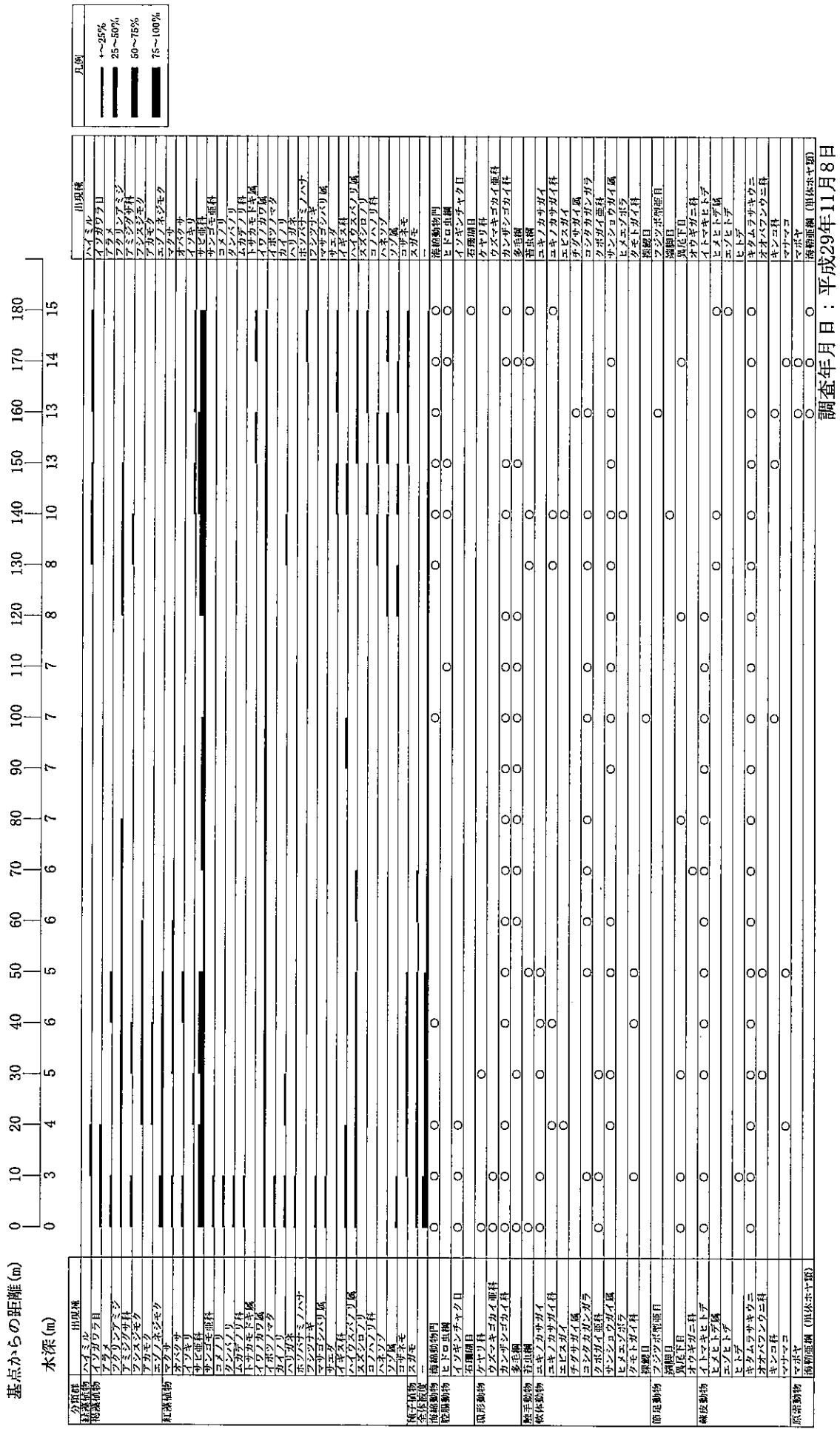
分類群	出現範囲	出現率(%)																	
		0~10	10~20	20~30	30~40	40~50	50~60	60~70	70~80	80~90	90~100	100~110	110~120	120~130	130~140	140~150	150~160	160~170	170~180
底生動物	シオノリ科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	ハツミル	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	アツガラリ目	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	リクモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	フクロノリ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	ワルシノリ科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	リカヌ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	スジヌ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	アラヌ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	エゾシヌズ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	エゾシヌジ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	アミシヌササゲ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	ブナヌシヌモ科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	エゾノネシモフ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	オマヌササ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	イソクササ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	サビキモモモ科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	コメノリ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	クヌハリキム	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	イツカモリ属	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	ホソノマヅタ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	ノマヅタ属	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	アカツキンナンシウ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	アカツキン	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	エカツキン	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	ホツツキナミハナ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	イヌヌキヌス	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	イヌヌキ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	スジヌコリ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	コシヌコリ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	コシヌク	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	コサヌモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	スヌモ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	スヌモ科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	スヌモ属	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	ヒドロ虫綱	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	ヒドロ虫科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	イソギンチヤク目	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	ウズマキゴカクイ科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	カムザンゴカクイ科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	多毛綱	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	苔虫綱	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	ニキノカラサガイ科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	エゾアワビ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	チグサガイ属	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	コシガイア科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	クボガイア科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	サンショウウギイ属	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	ヒメエノボラ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	タモトガイ科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	アメフラシ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	ヤハズモガニ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	イトマキヒトデ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	エゾヒトデ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	キタサンショウウギ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	キタムラマサキウニ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	キタムラマサキウニ科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	キンコ科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	マナマコ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	カブトムシ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	カブトムシ科	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
底生動物	カブトムシ属	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+

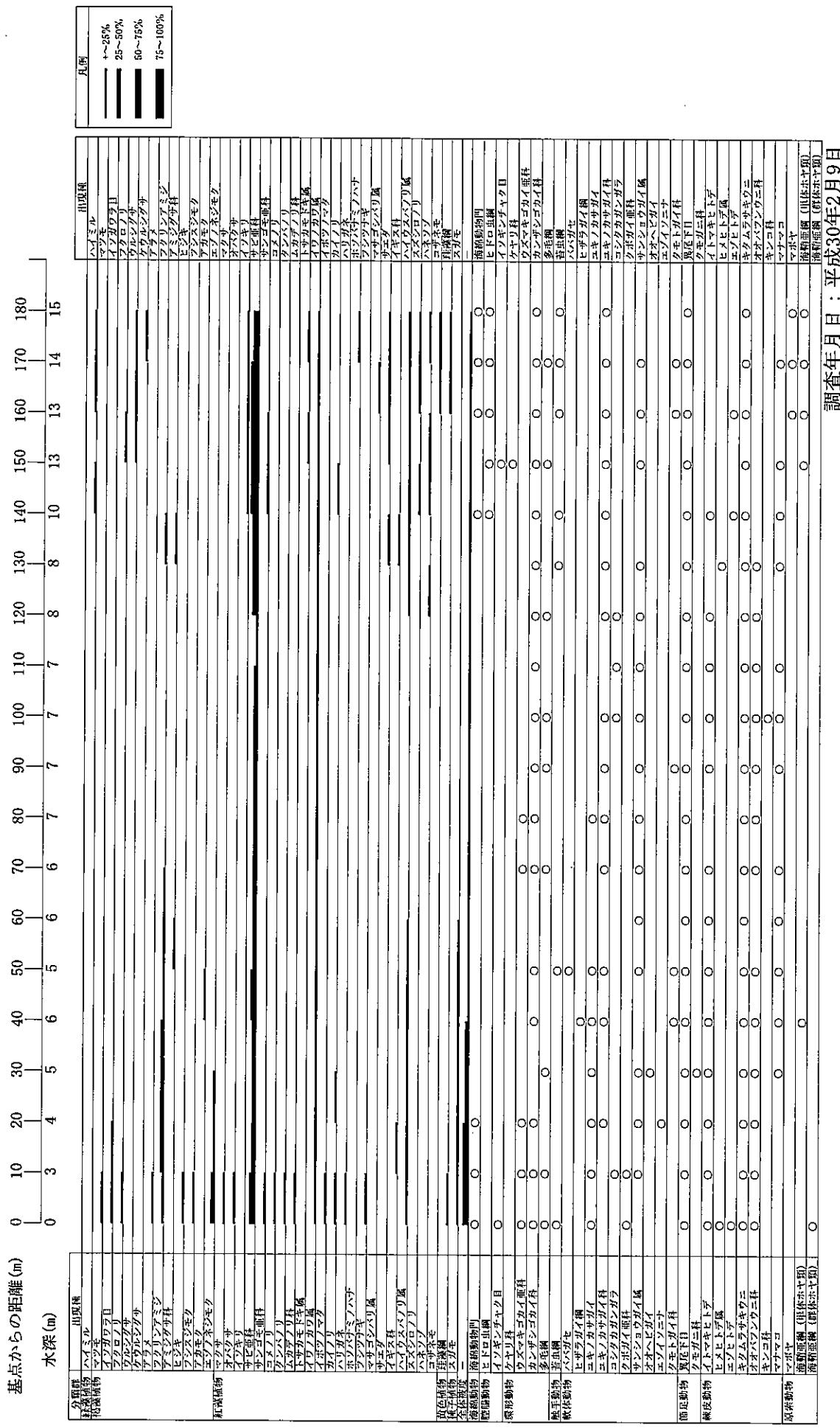
調査年月日：平成29年5月9日



海藻群落鉛直斷面分布(St. 34)

調査年月日：平成29年8月17日

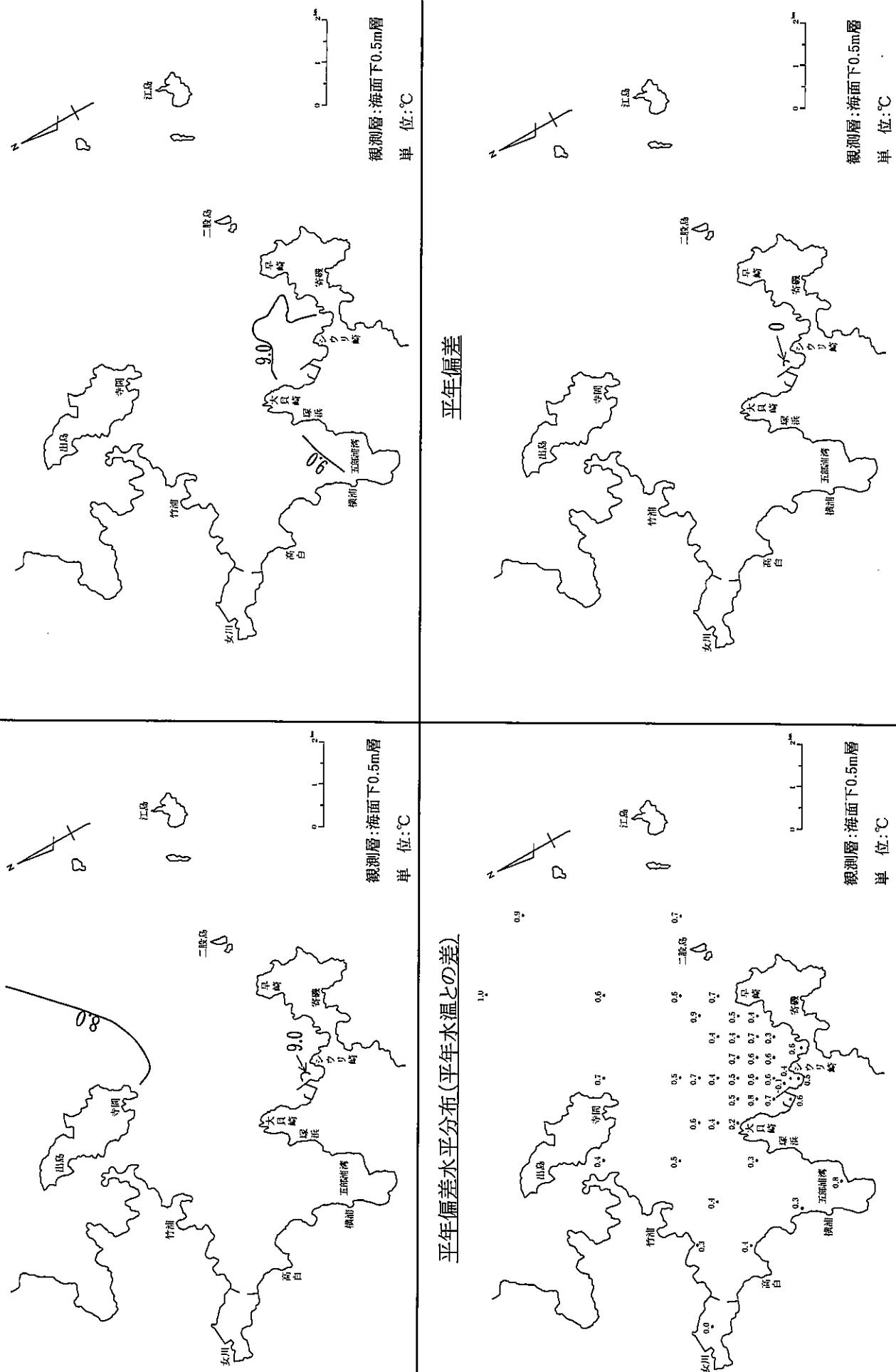




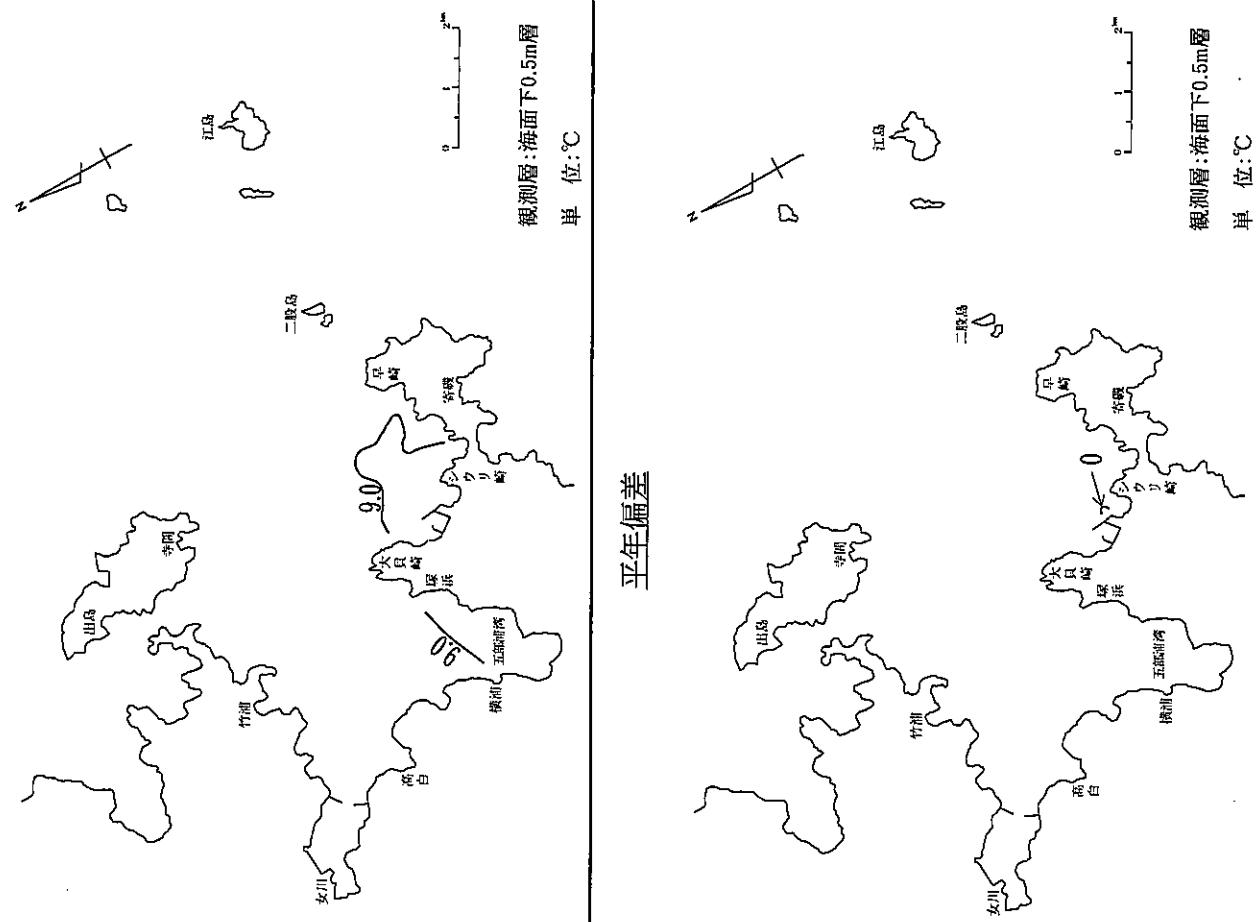
海藻群落鉛直斷面分布(St. 34)

調査年月日：平成30年2月9日

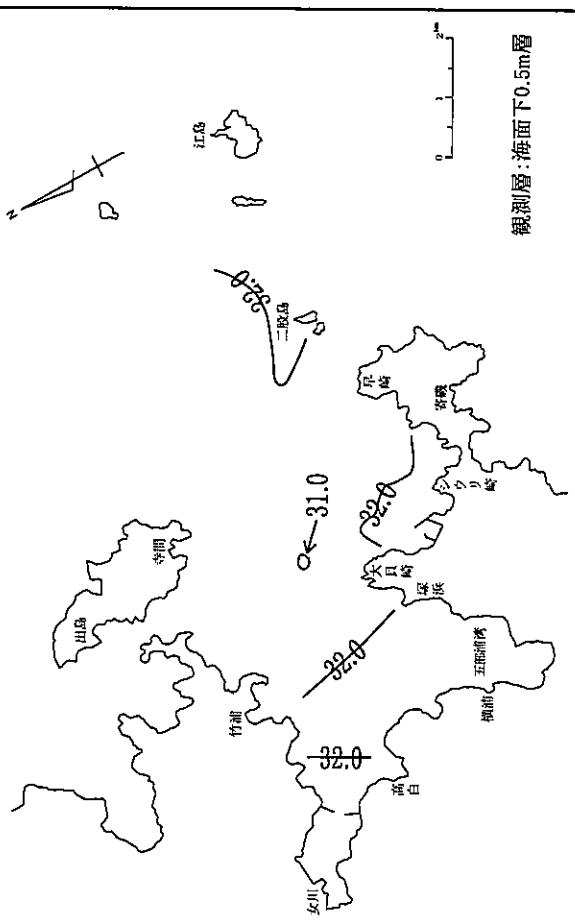
4月の平年水温(昭和60年～平成28年)



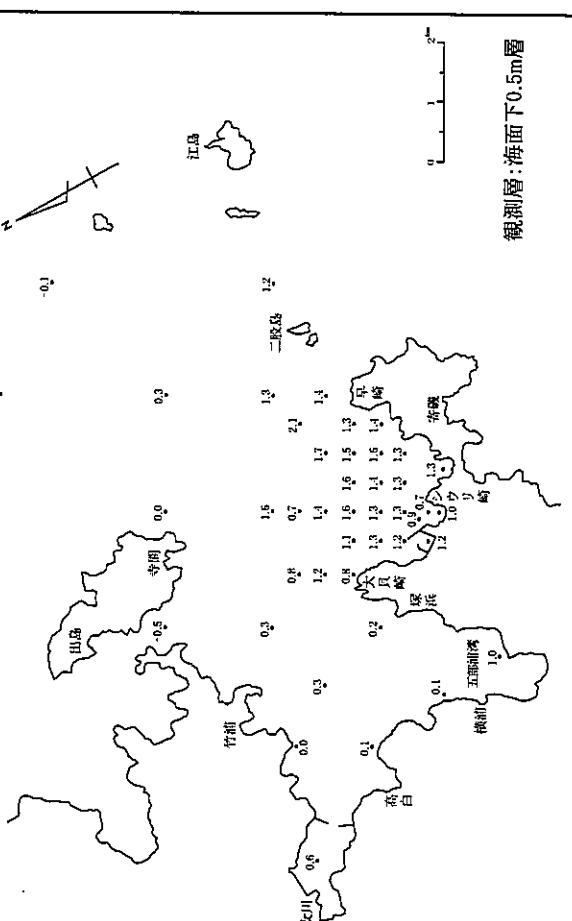
平成29年4月21日の水温



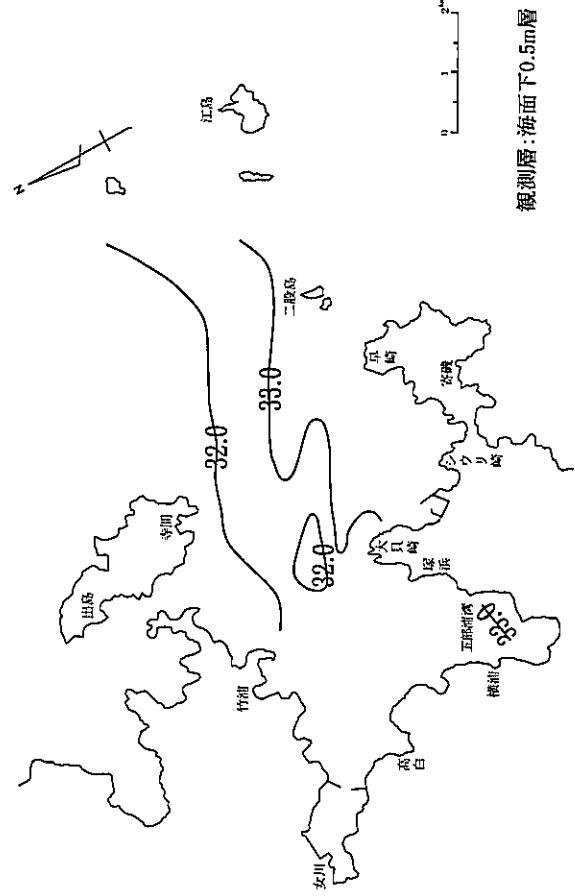
4月の平年塩分(昭和60年～平成28年)



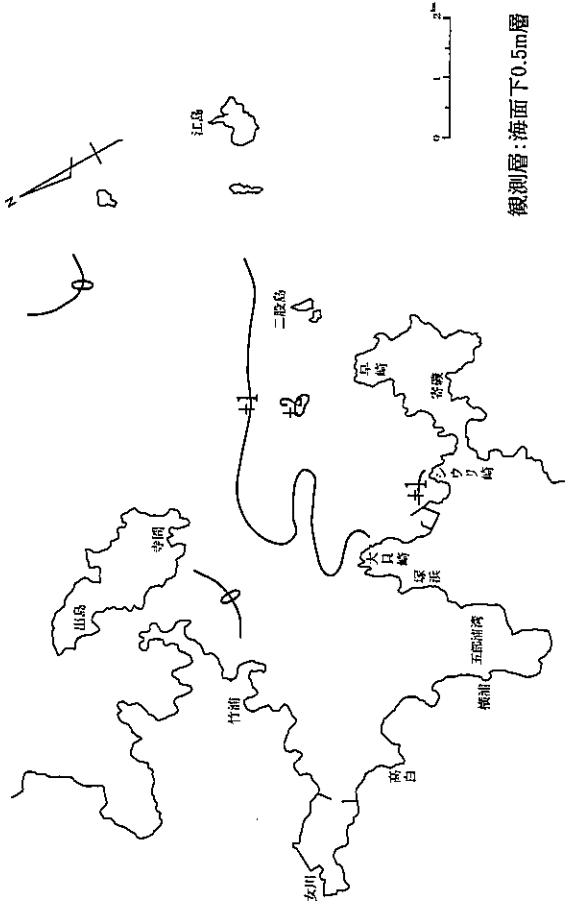
平年偏差水分布(平年塩分との差)



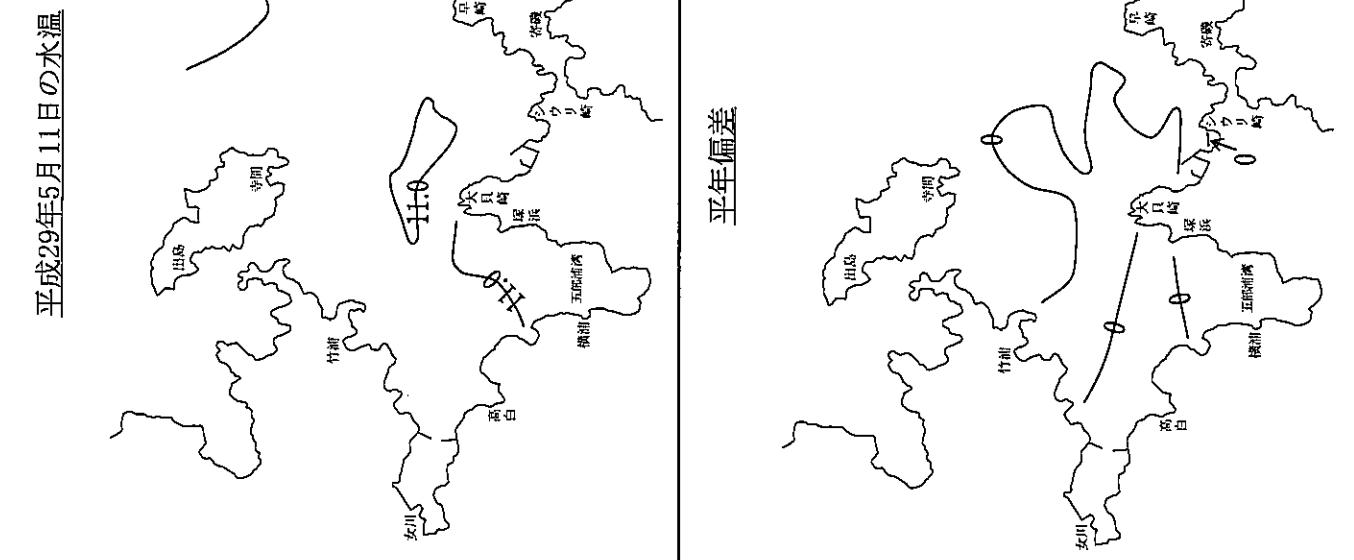
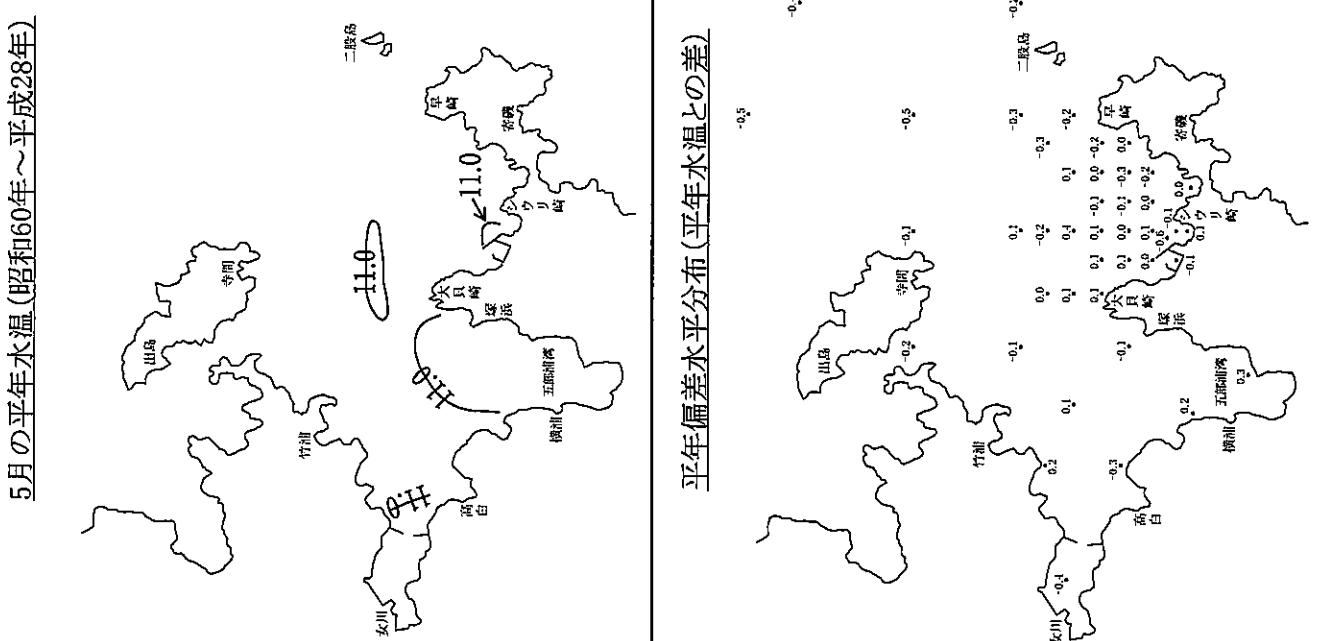
平成29年4月21日の塩分



平年偏差

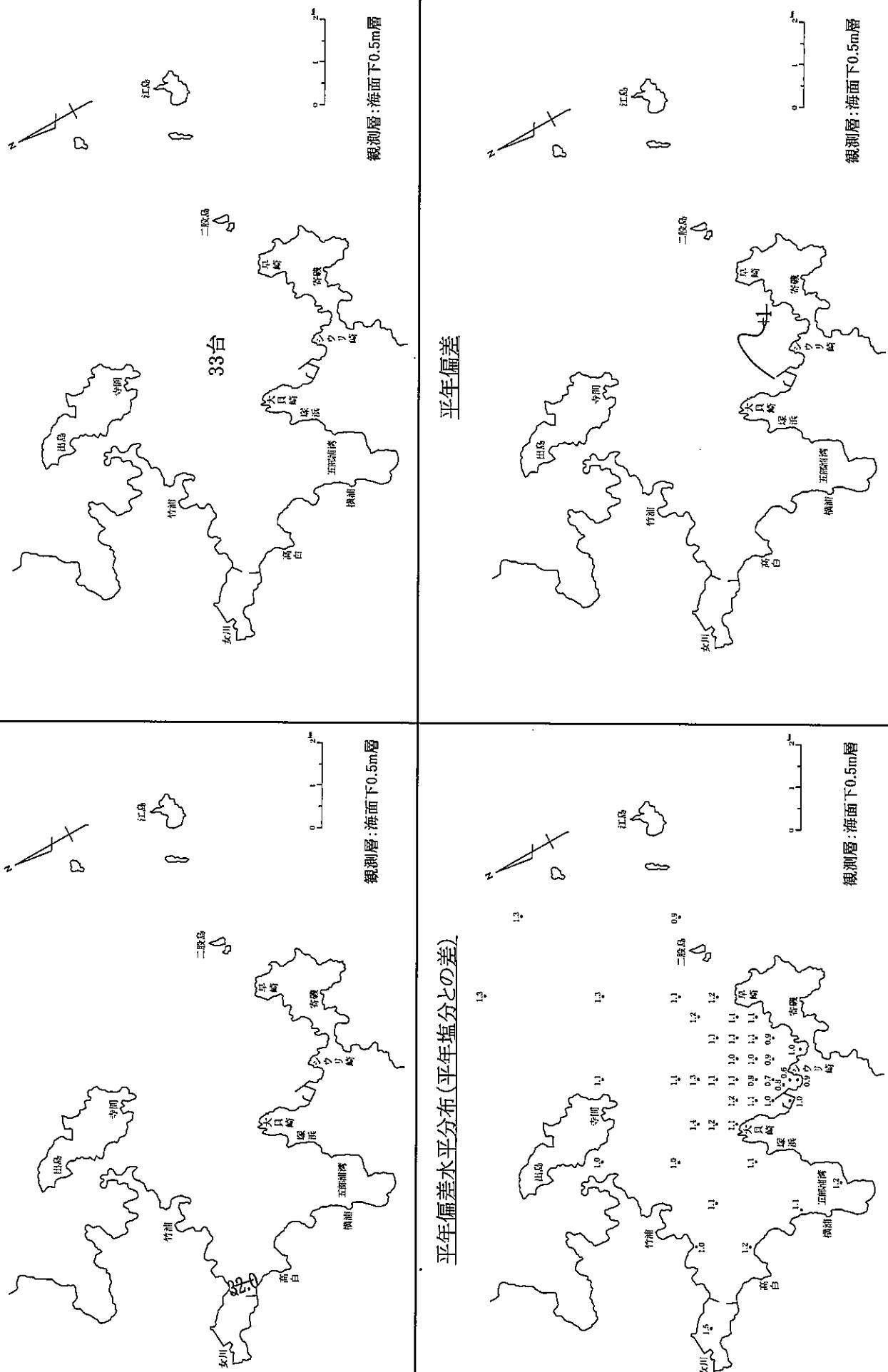


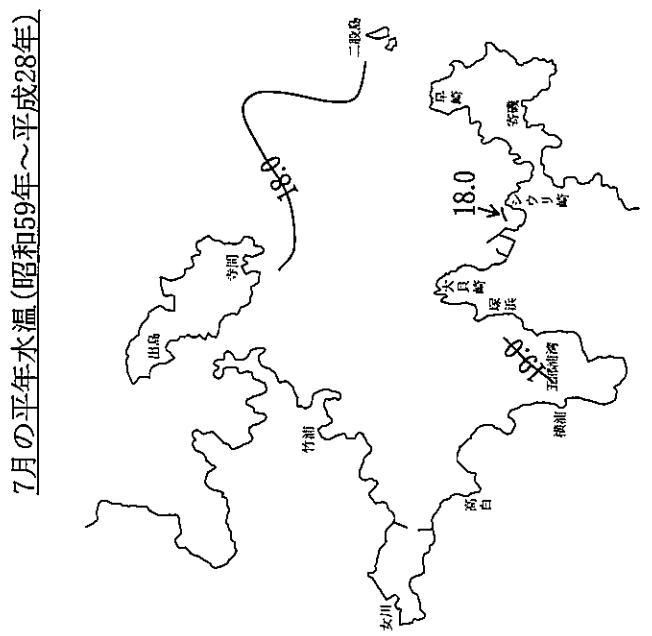
水温・塩分調査における塩分の平年値と平年偏差(4月調査)



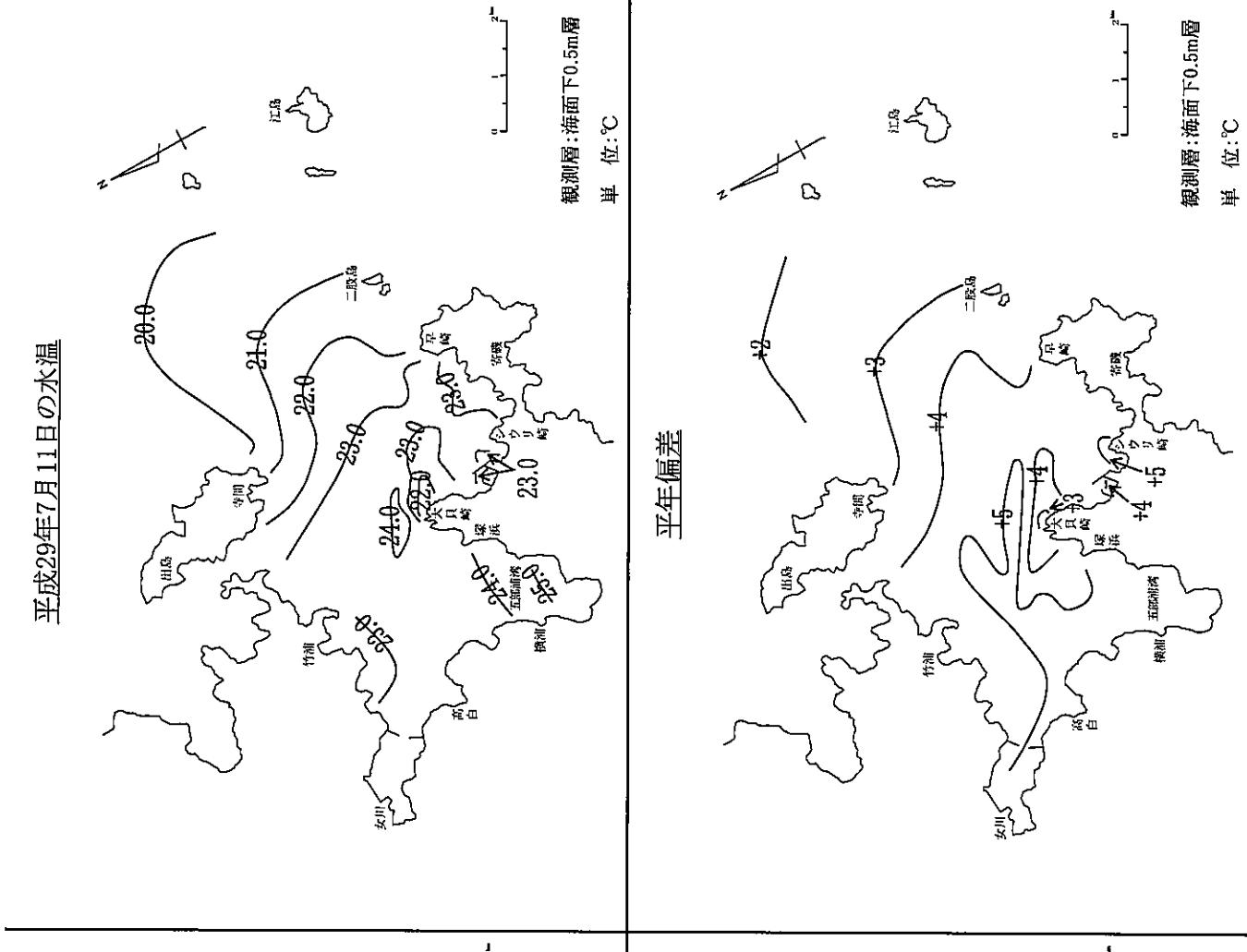
5月の平年塩分(昭和60年～平成28年)

平成29年5月11日の塩分





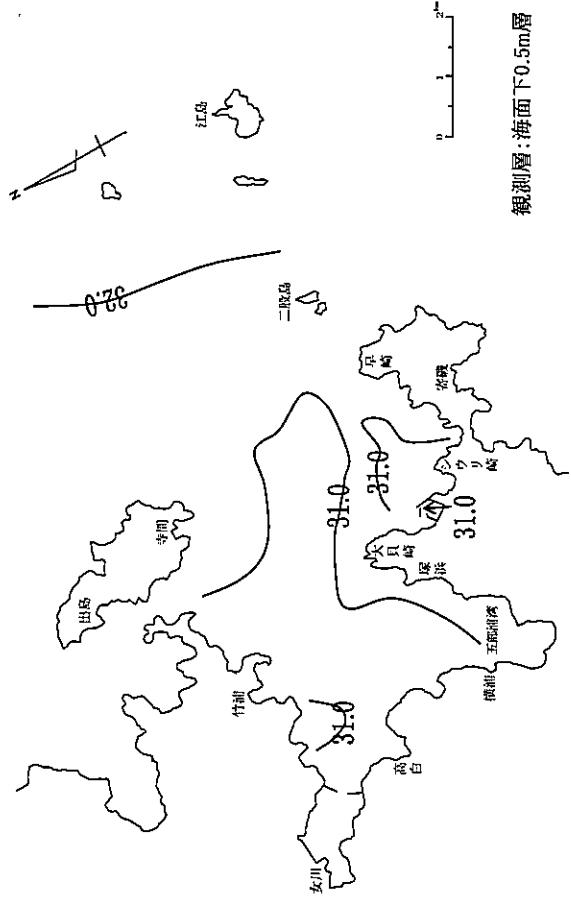
7月の平年水温(昭和59年～平成28年)



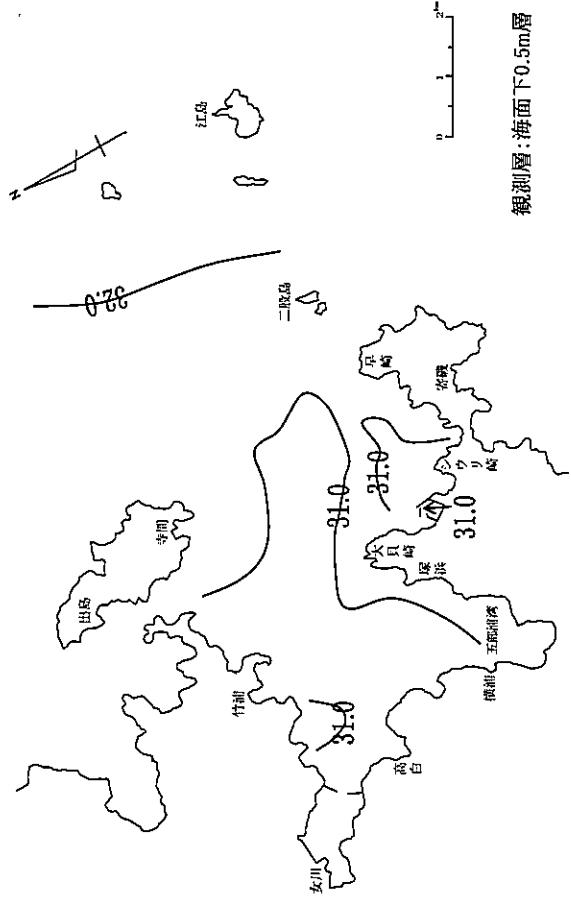
平成29年7月11日の水温

水温・塩分調査における水温の平年値と平年偏差(7月調査)

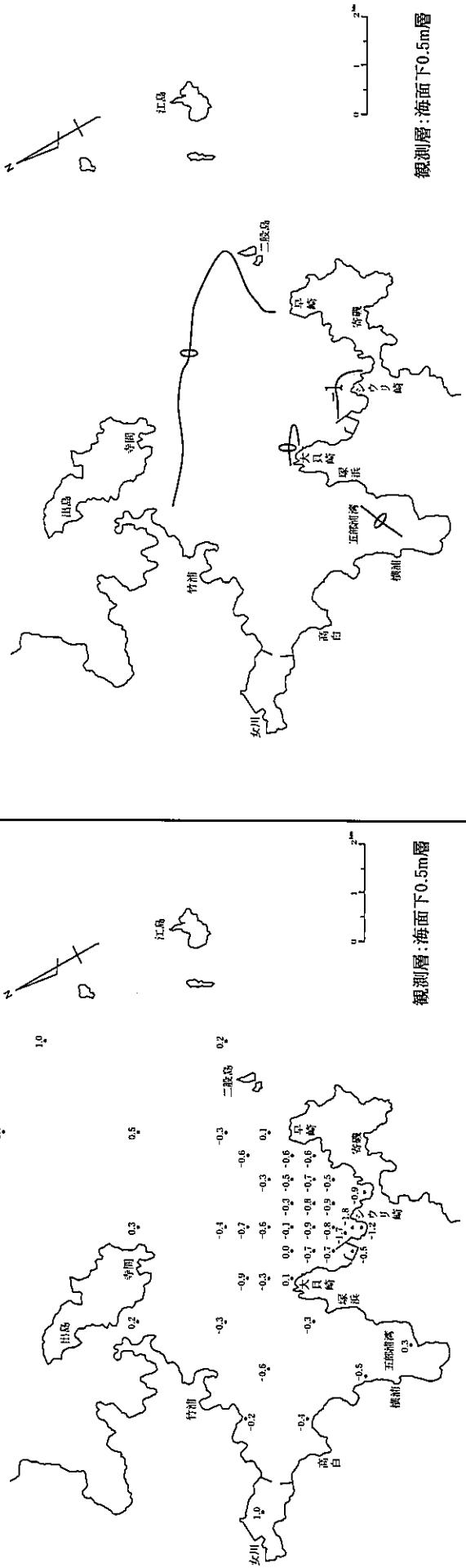
7月の平年塩分(昭和59年～平成28年)



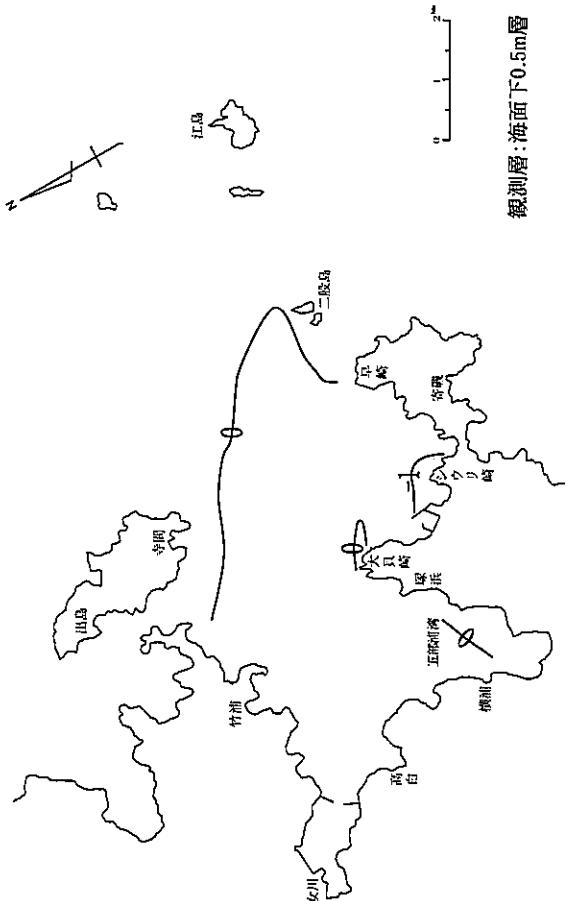
平成29年7月11日の塩分



平年偏差水準分布(平年塩分との差)



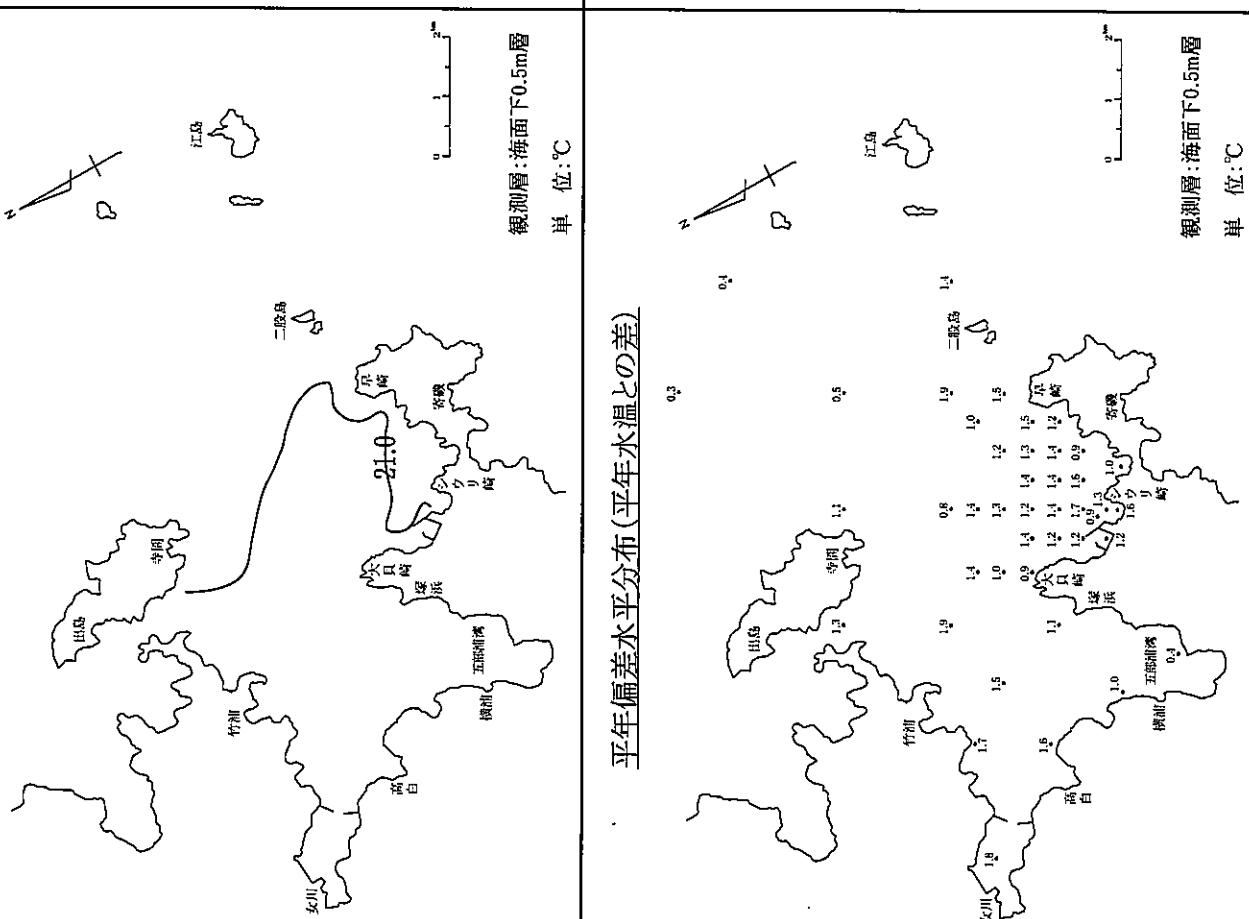
平年偏差



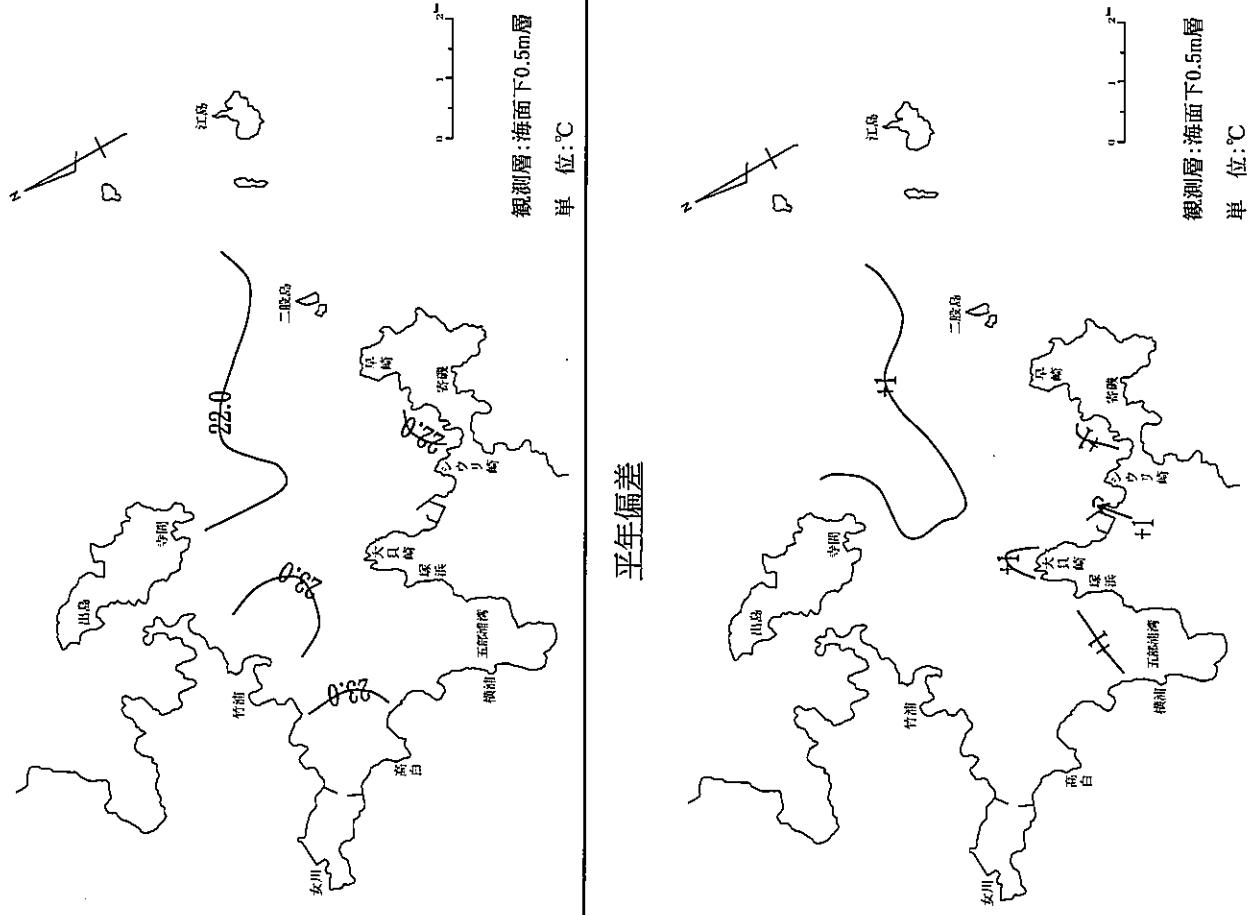
観測層: 海面下0.5m層

水温・塩分調査における塩分の平年値と平年偏差(7月調査)

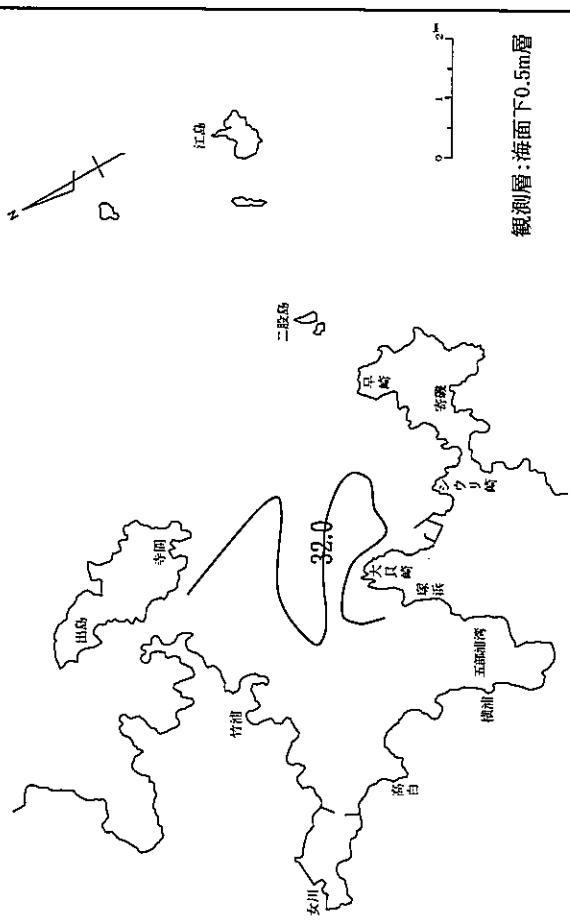
8月の平年水温(昭和59年～平成28年)



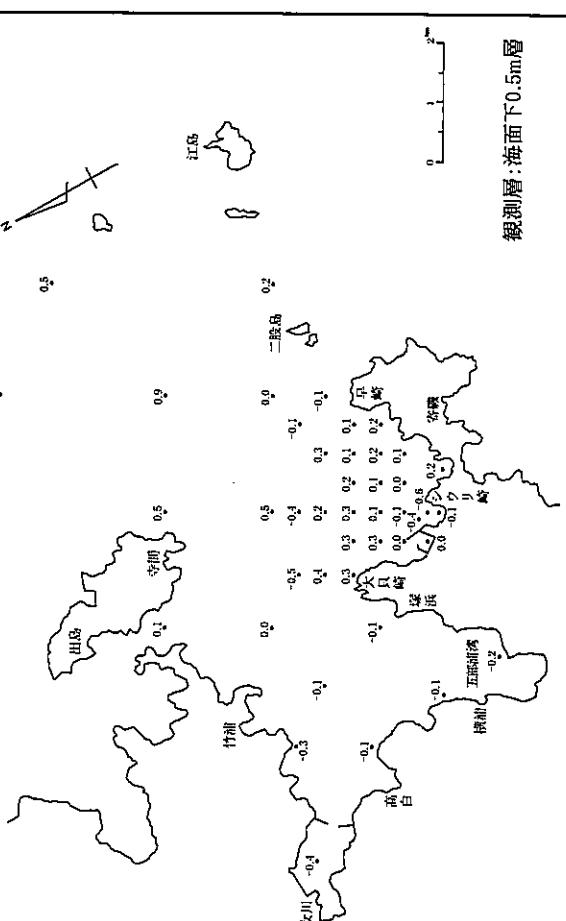
平成29年8月21日の水温



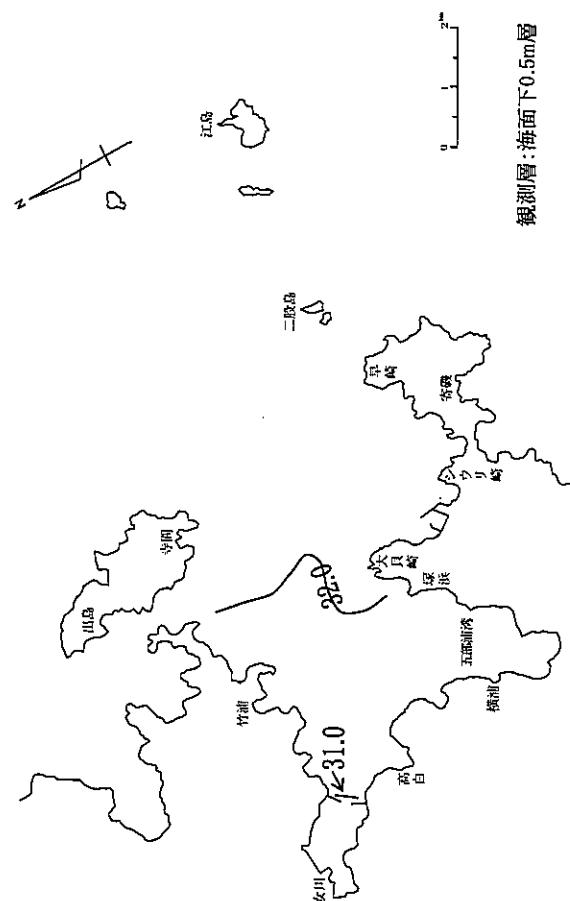
8月の平年塩分(昭和59年～平成28年)



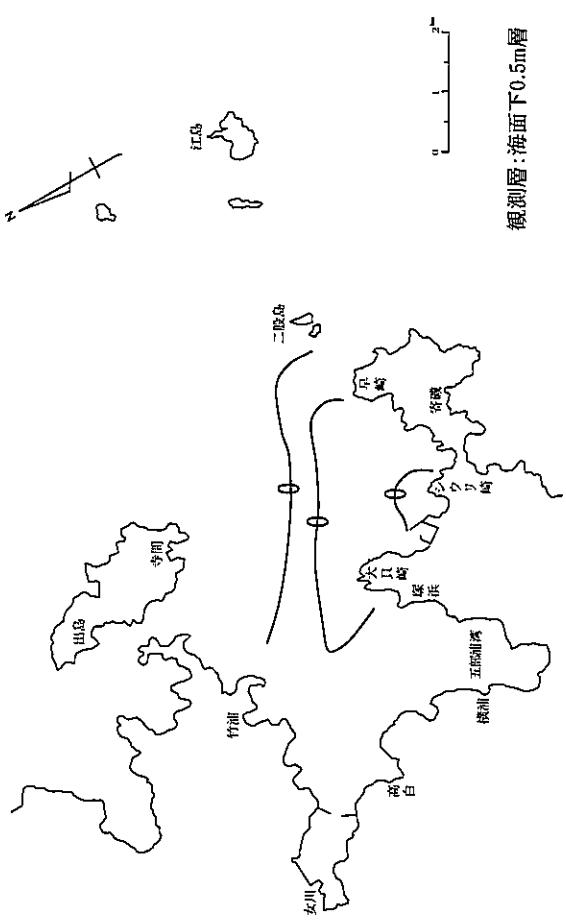
平年偏差水分布(平年塩分との差)



平成29年8月21日の塩分



観測層:海面下0.5m層

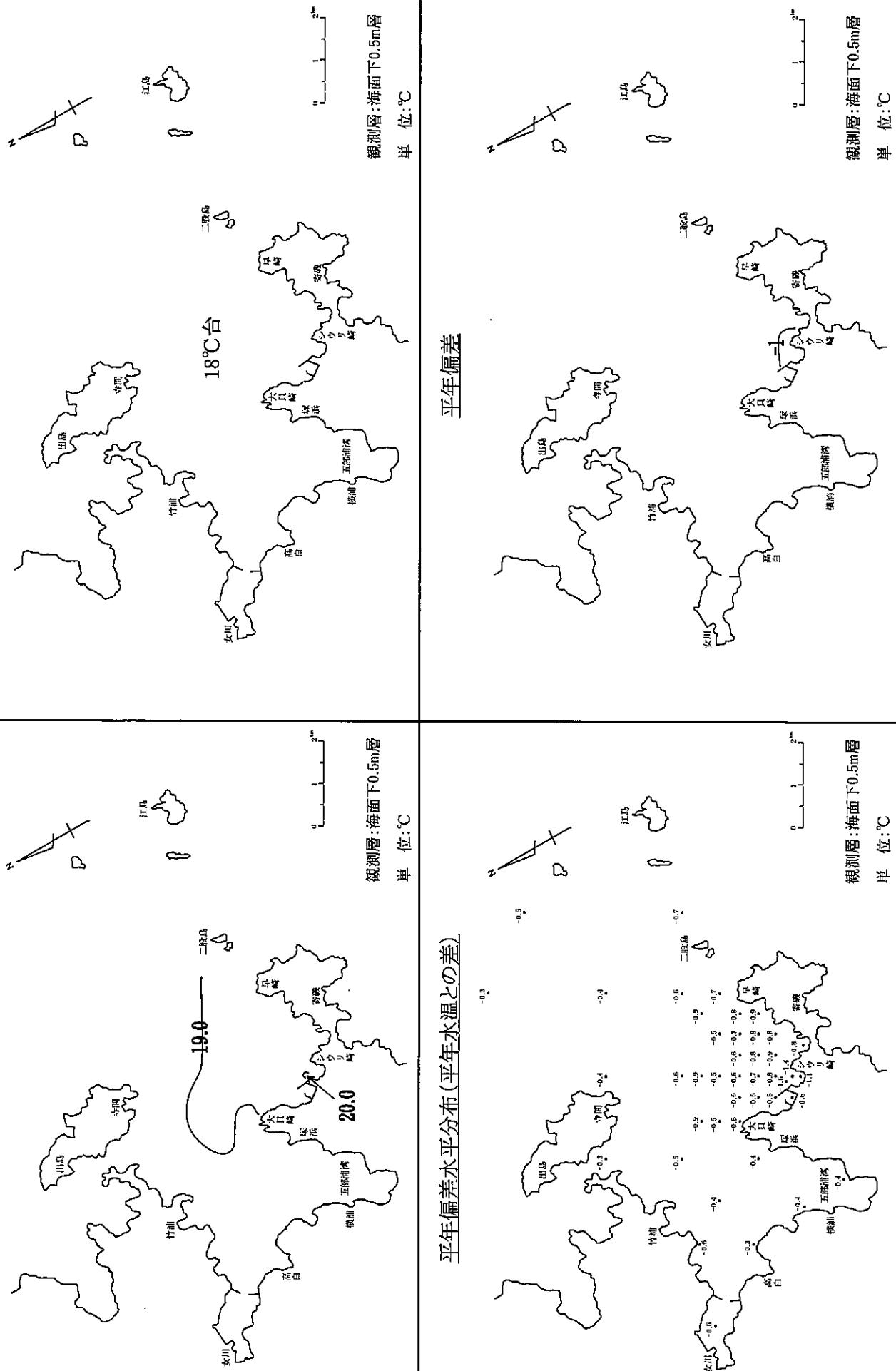


平年偏差

観測層:海面下0.5m層

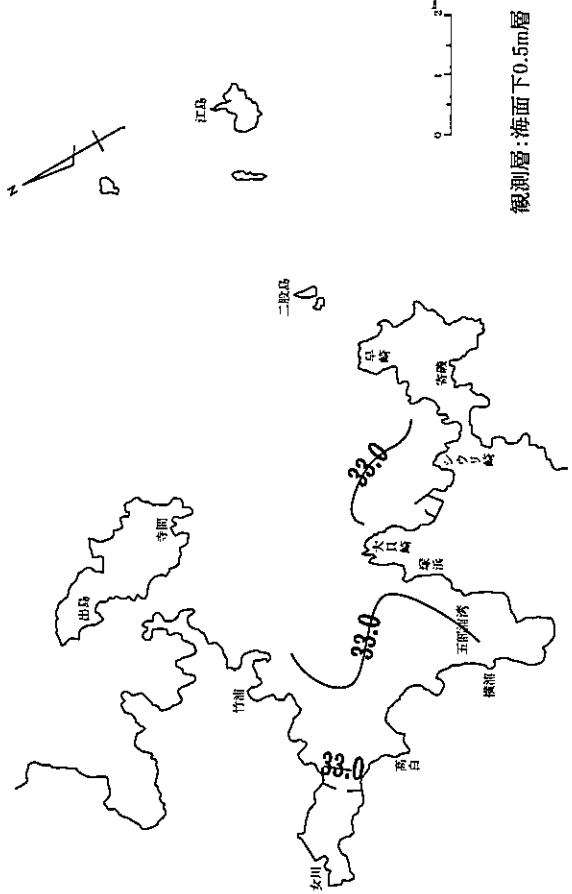
水温・塩分調査における塩分の平年値と平年偏差(8月調査)

10月の平年水温(昭和59年～平成28年)

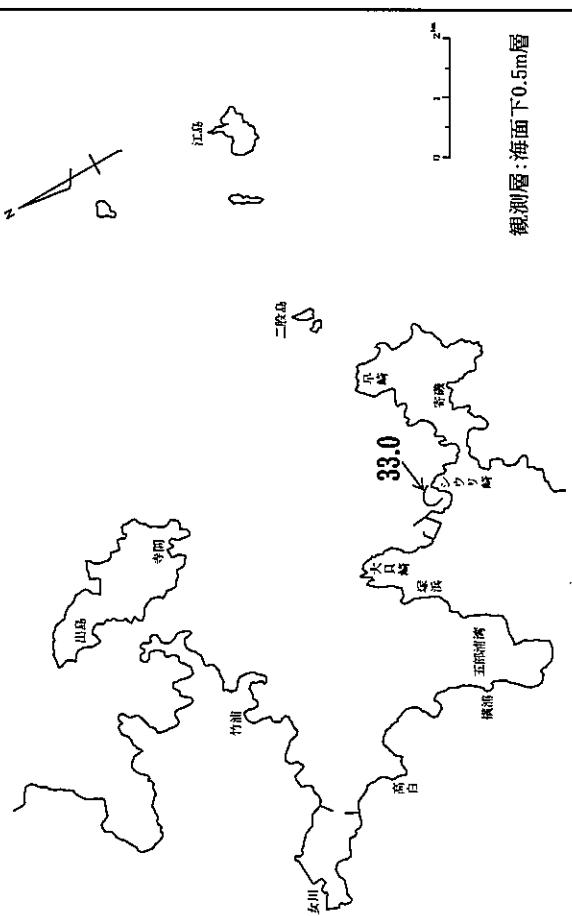


平成29年10月11日の水温

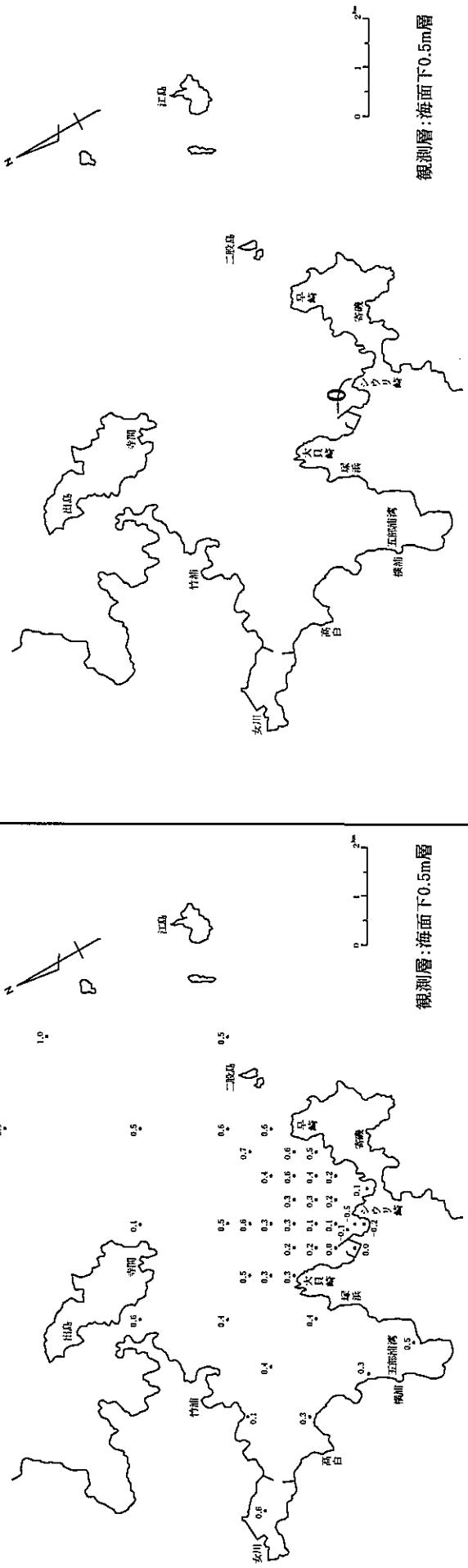
10月の平年塩分(昭和59年～平成28年)



平成29年10月11日の塩分



平年偏差水平分布(平年塩分との差)

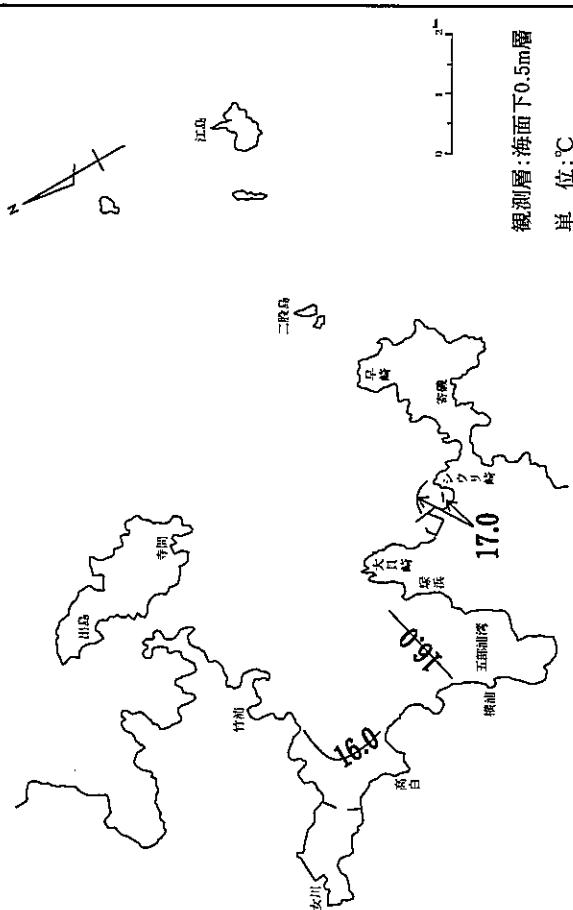


觀測層：海面下0.5m層

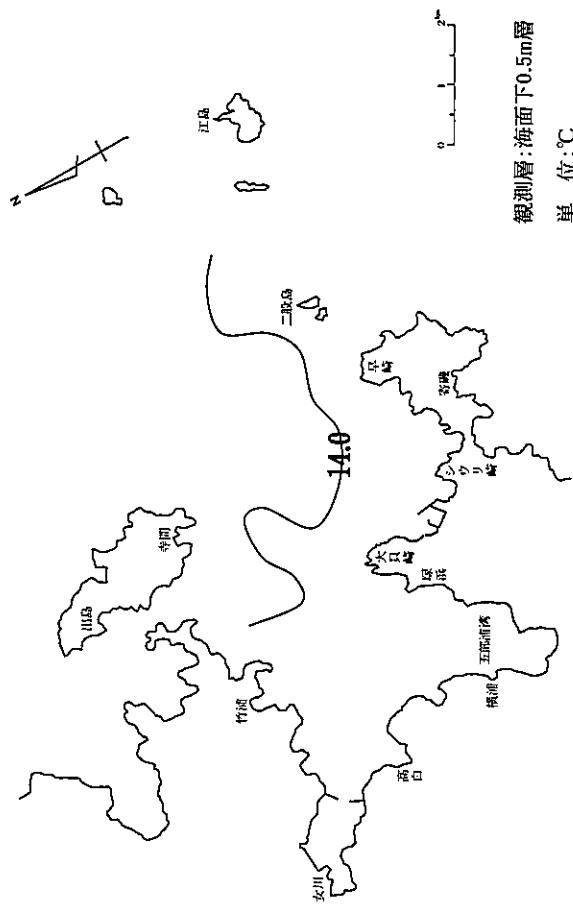
觀測層：海面下0.5m層

水温・塩分調査における塩分の年値と年偏差(10月調査)

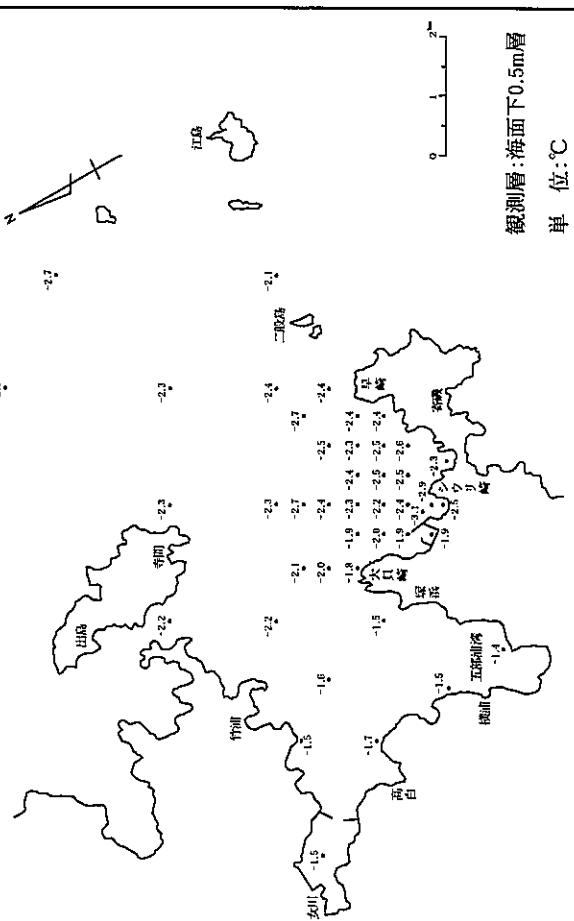
11月の平年水温(昭和59年～平成28年)



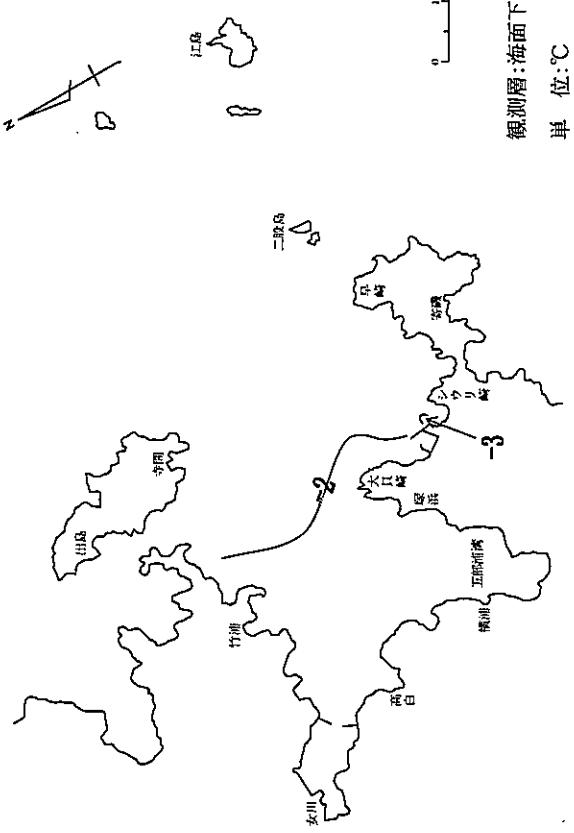
平成29年11月15日の水温



平年偏差水平分布(平年水温との差)



平年偏差

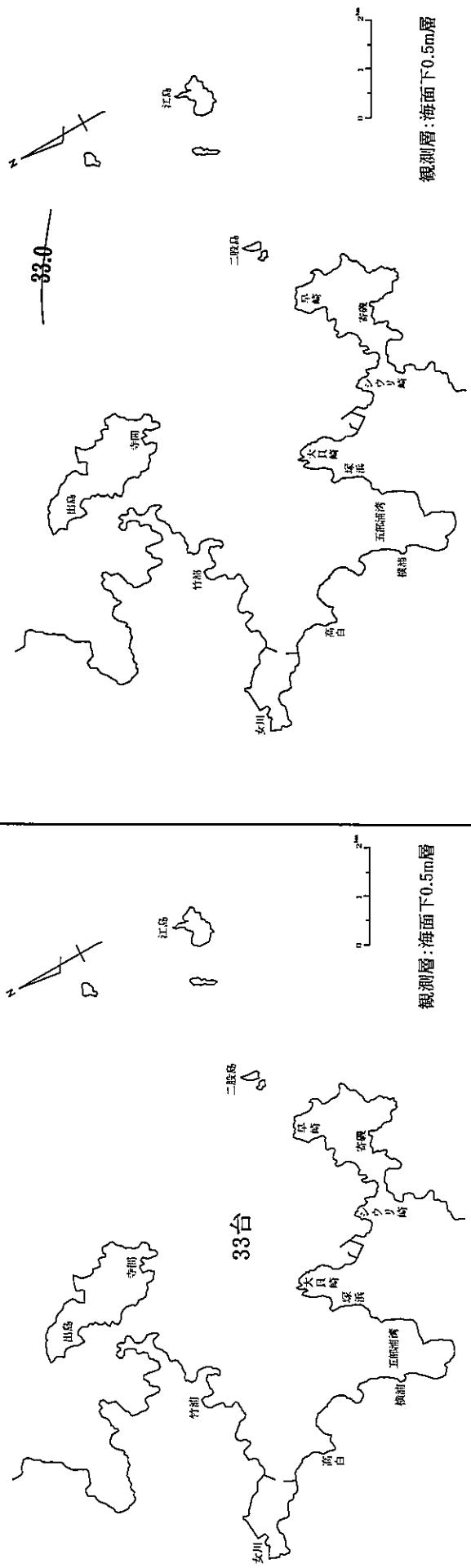


觀測層：海面下0.5m層
單位：℃

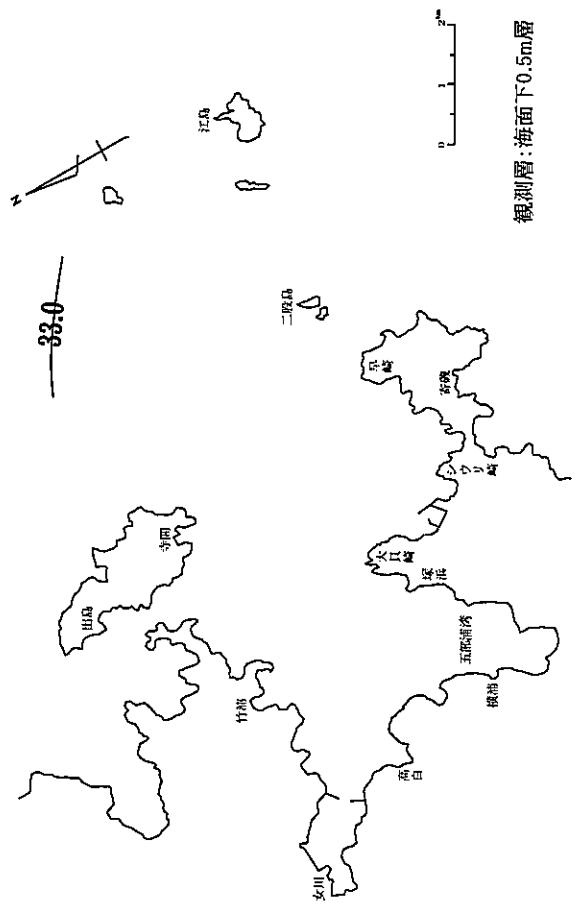
鉛測層：海面下0.5m層
單位：℃

水温・塩分調査における水温の年平均と年偏差(11月調査)

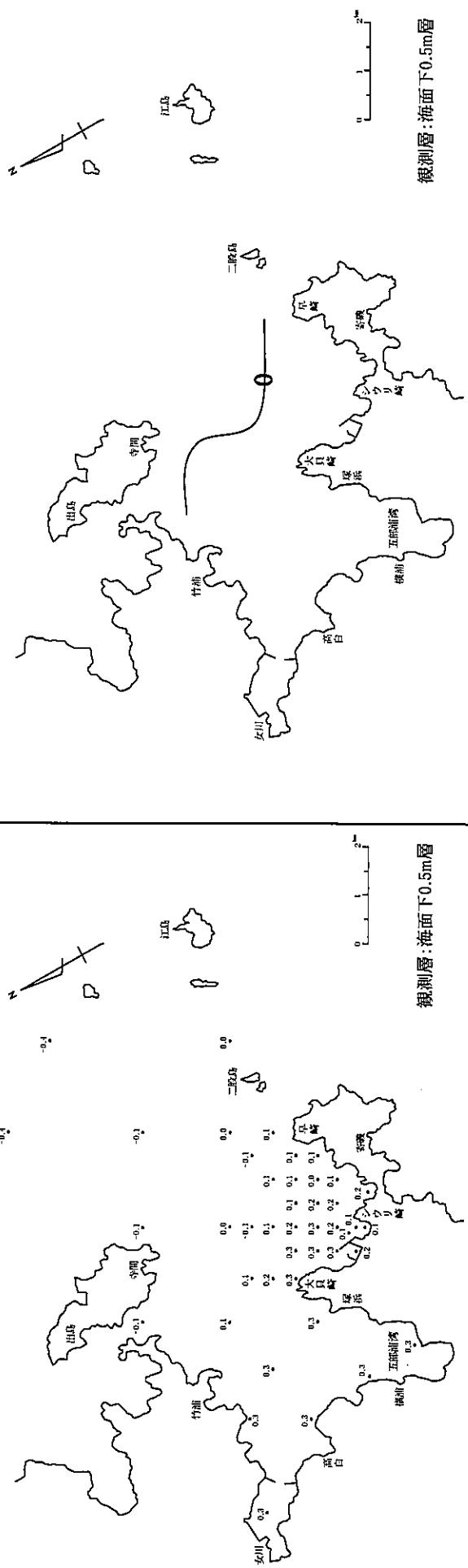
11月の平年塩分(昭和59年～平成28年)



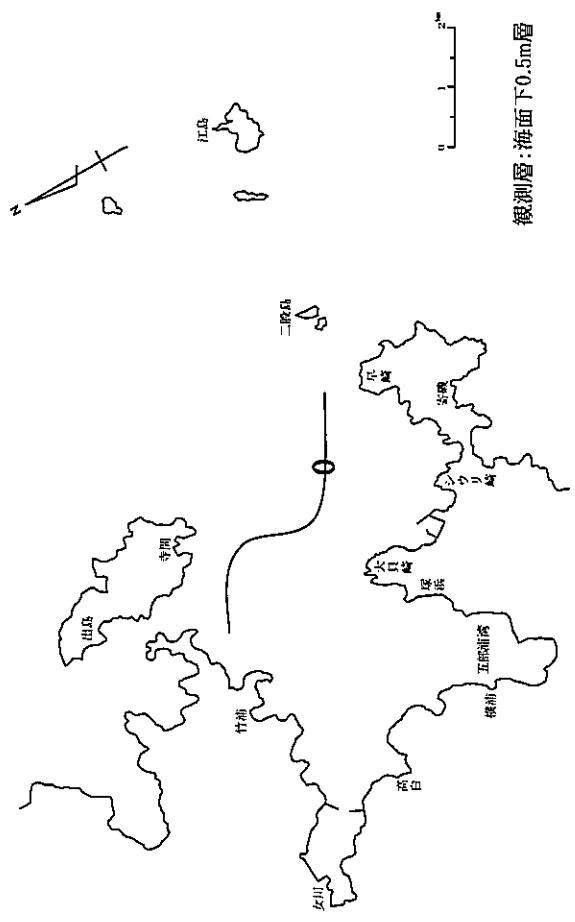
平成29年11月15日の塩分



平年偏差水分布(平年塩分との差)



平年偏差

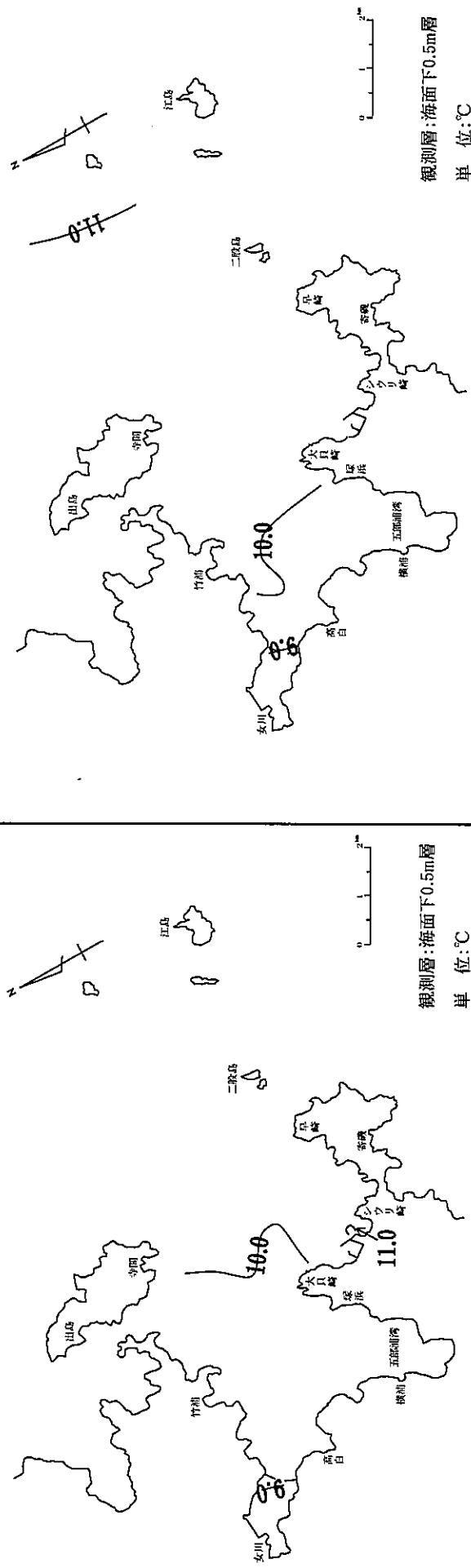


観測層: 海面下0.5m層

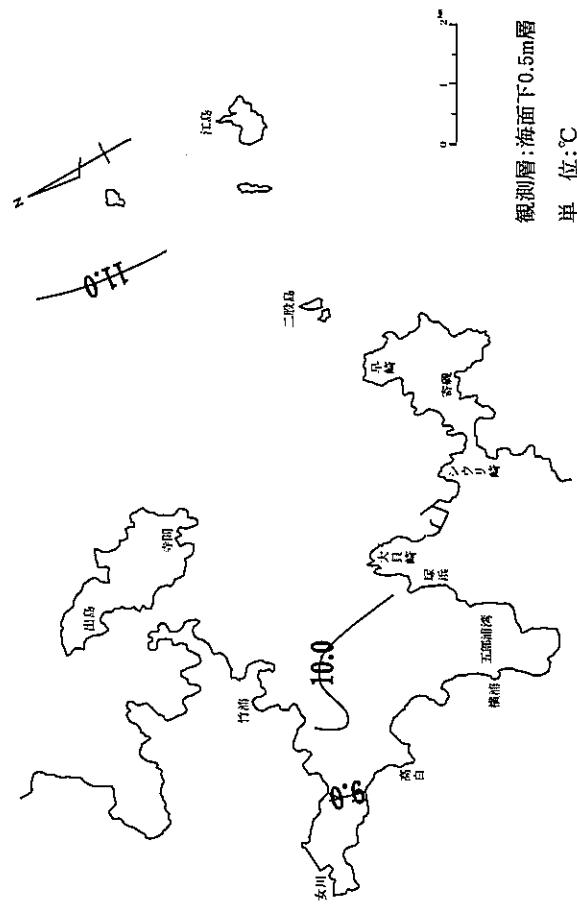
観測層: 海面下0.5m層

水温・塩分調査における塩分の平年値と平年偏差(11月調査)

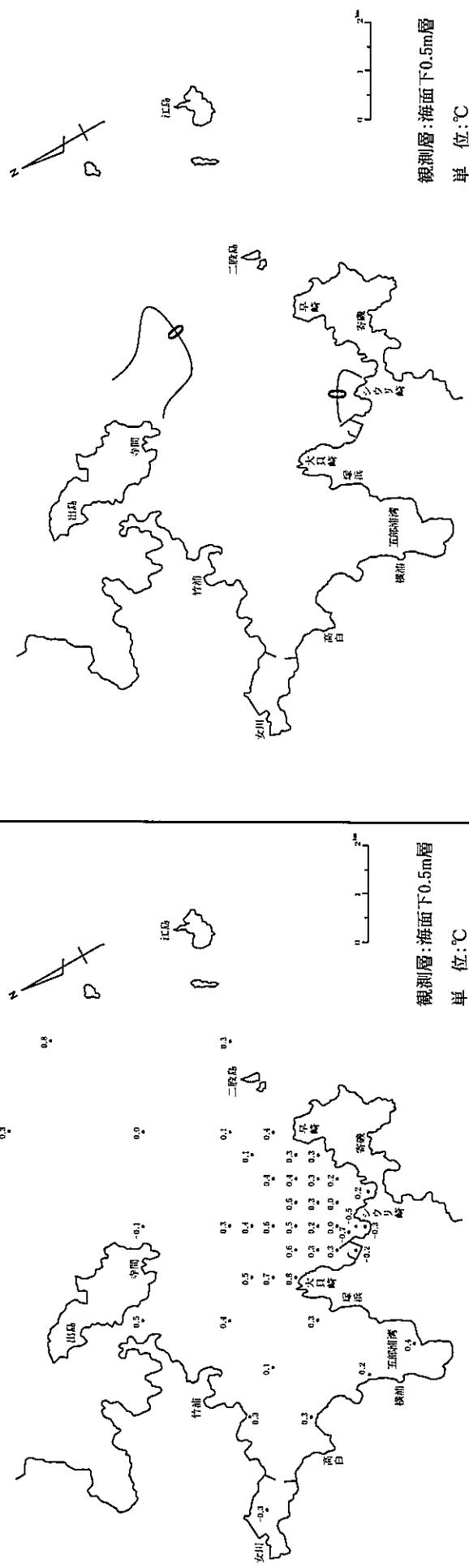
1月の平年水温(昭和60年～平成29年)



平成30年1月12日の水温

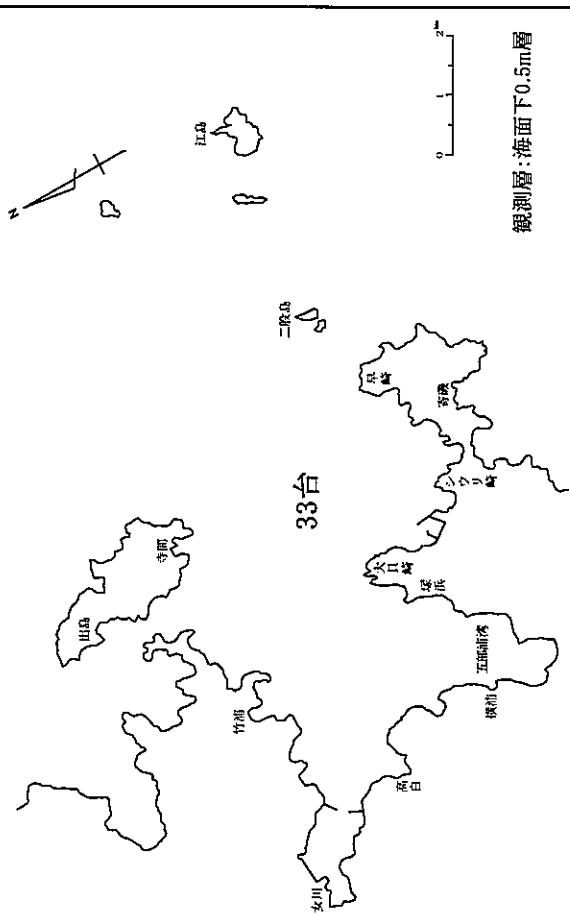


平年偏差水温分布(平年水温との差)

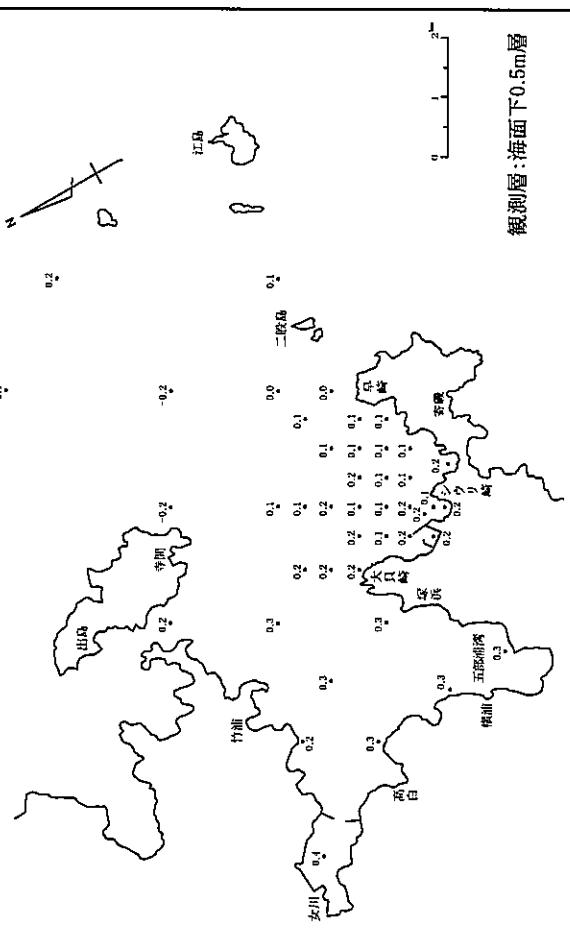


水温・塩分調査における水温の平年値と平年偏差(1月調査)

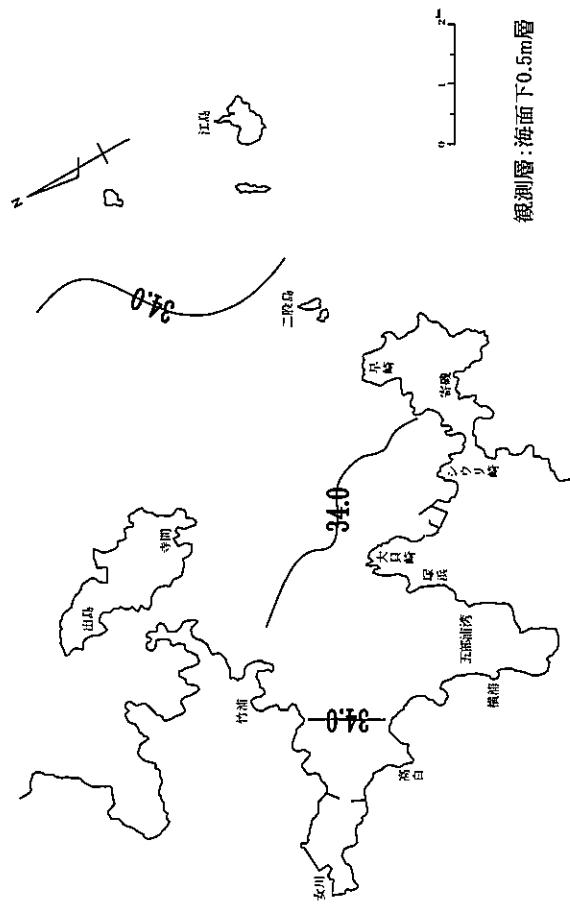
1月の平年塩分(昭和60年～平成29年)



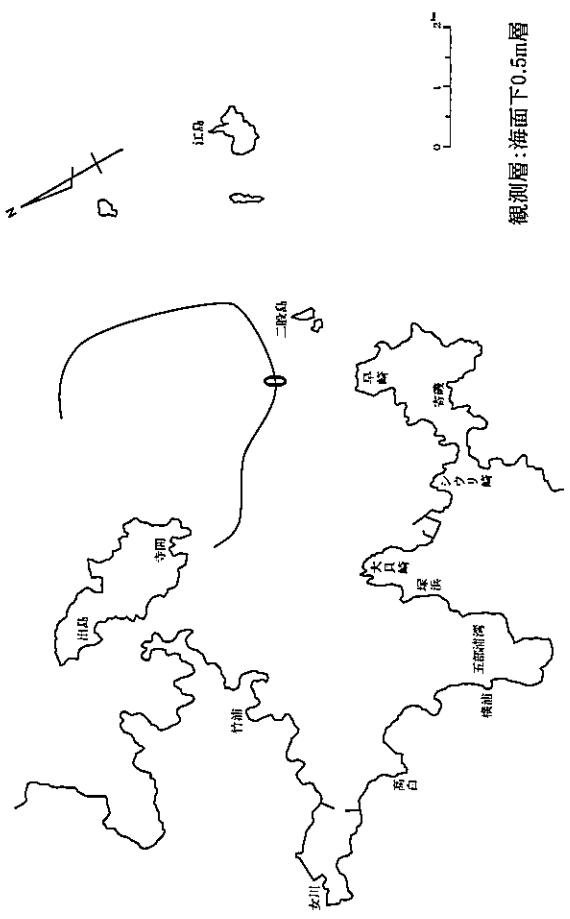
平年偏差水分布(平年塩分との差)



平成30年1月12日の塩分

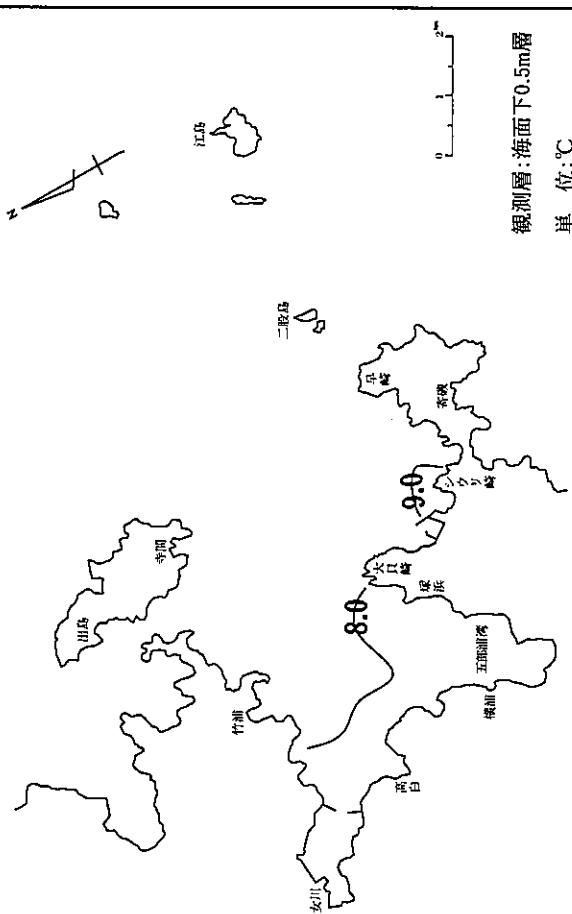


平年偏差

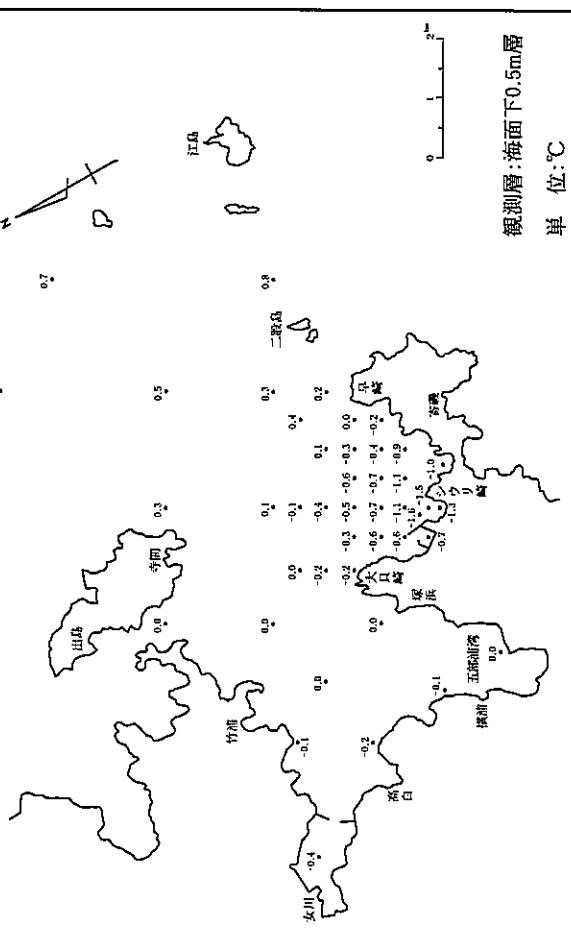


水温・塩分調査における塩分の平年値と平年偏差(1月調査)

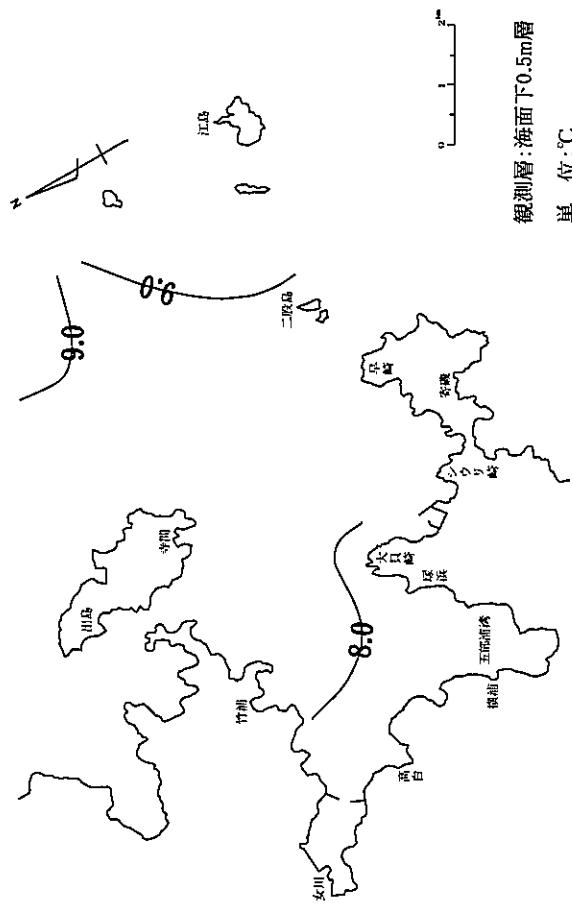
2月の平年水温(昭和60年～平成29年)



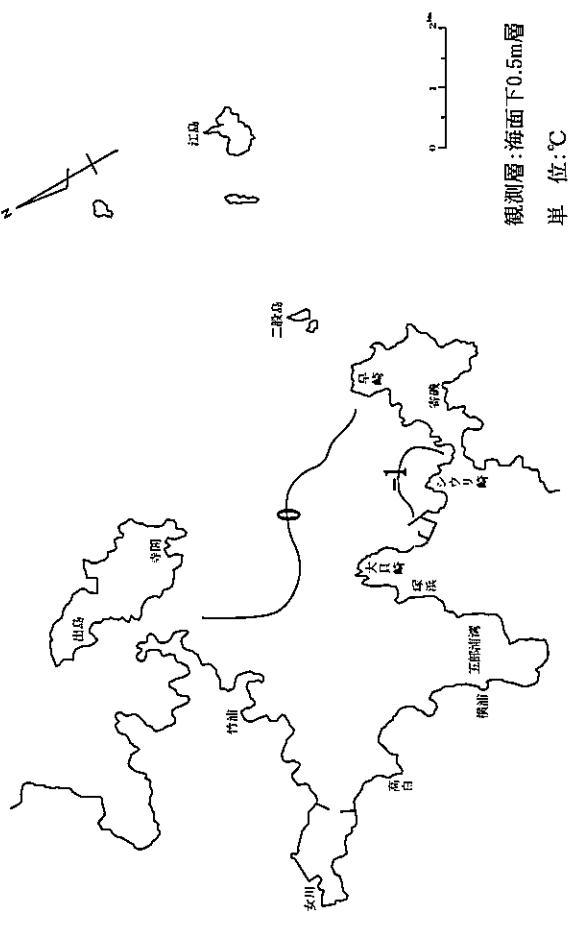
平年偏差水温分布(平年水温との差)



平成30年2月14日の水温

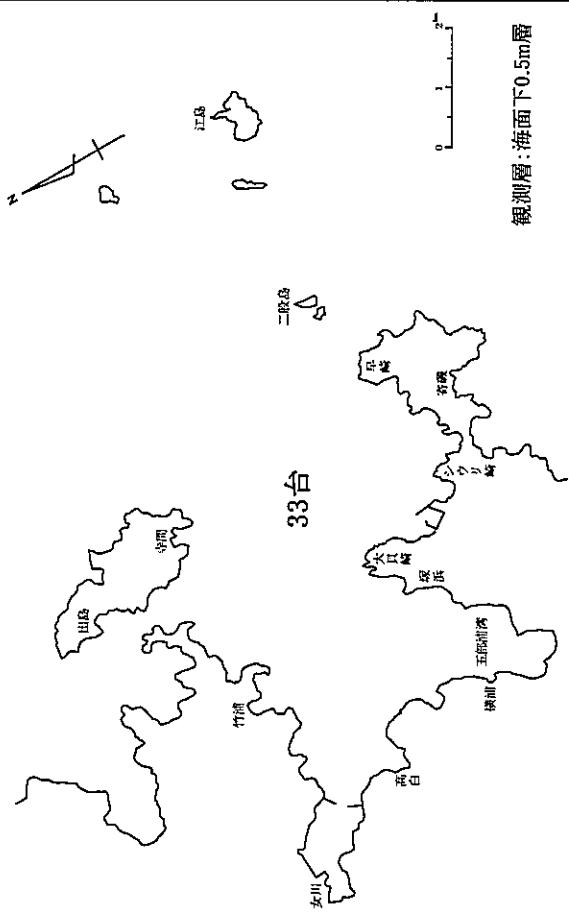


平年偏差

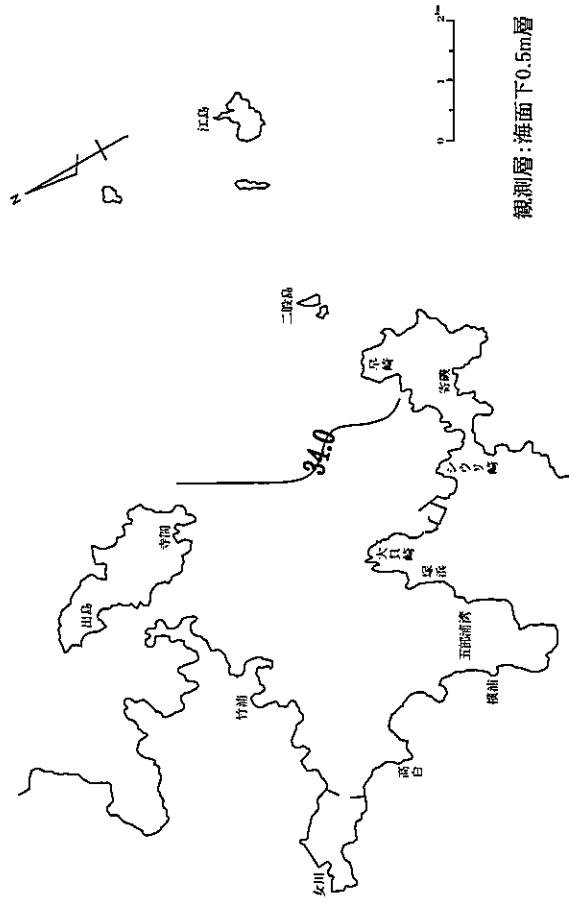


水温・塩分調査における水温の平年値と平年偏差(2月調査)

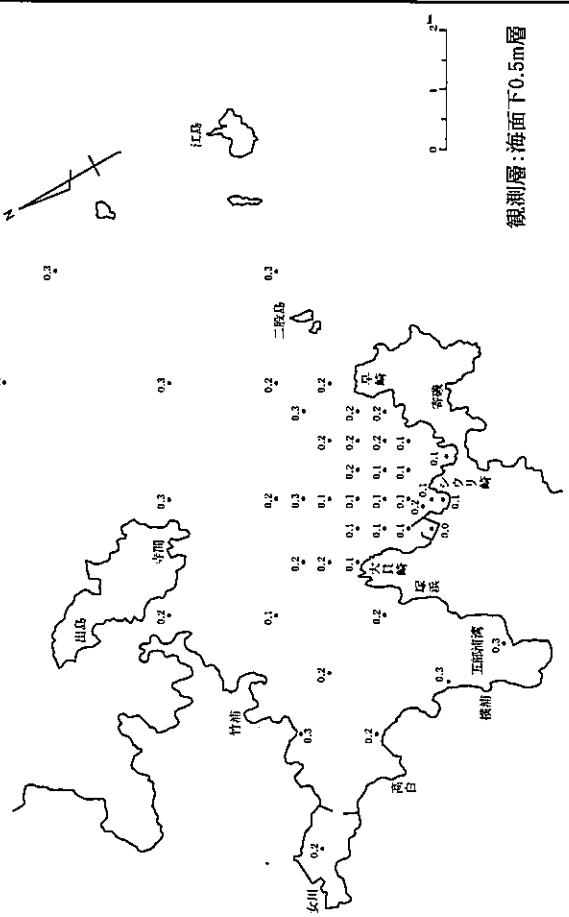
2月の平年塩分(昭和60年～平成29年)



平成30年2月14日の塩分



平年偏差水平分布(平年塩分との差)



平年
偏差

